

「運用力につながる文法記述」試論

モダリティ表現「ハズダ」の分析を通して

2008 年 3 月

早稲田大学大学院日本語教育研究科

太田 陽子

目 次

序	研究の出発点と目的	1
第1章	日本語教育における文法意識の変遷	5
1-1	教育のための文法の成立と発展	
	1970年代～80年代前半の文法観とその後の展開	5
1-1-1	1970年代～80年代前半における日本語教育と文法観	5
1-1-2	寺村秀夫の文法観	8
1-1-3	寺村秀夫の影響とその後の展開	9
1-1-4	「日本語学的」研究の功績と問題点	13
1-2	コミュニカティブ・アプローチと文法	
	1980年代半ばから90年代における文法観の転換	16
1-2-1	コミュニカティブ・アプローチにおける文法の役割	17
1-2-2	教育と「文法」に関するコミュニカティブ・アプローチの功罪	19
1-3	「新しい日本語教育文法(2003)」の出現とその問題点	
	教育のための文法に関する2000年以降の展開	23
1-3-1	『コミュニケーションのための日本語教育文法』(2005)	24
1-3-2	『コミュニケーションのための日本語教育文法』(2005)に対する疑問点	26
1-4	『教育文法』以外の現在の潮流	31
1-4-1	東京大学留学生センターによる「もうひとつの日本語教育文法」	31
1-4-2	「文脈」「意図」「場面」の記述の試み	
	川口(1996・2001ほか)・蒲谷(2004・2006b)を中心に	34
1-4-3	ことばのためのことばの教育を超えて 細川(2004)を中心に	36
1-5	第1章のまとめと問題提起	39

第2章 従来の文法記述と現行教材 ハズダを例に 43

2 - 1 . ハズダに関する先行研究 43

2-1-1 . ハズダの主な用法	43
2-1-2 . 真偽判断のモダリティとしてのハズダ	44
2-1-3 . 現実の世界と観念の世界の対比からの研究	45

2 - 2 . 教材に見られる傾向と問題点 46

2-2-1 . 学生用の文法解説の傾向	47
2-2-2 . 学生用の文法解説の問題点	53
2-2-3 . ハズダの用例・練習の傾向	56
2-2-4 . 用例・練習の問題点	58
2-2-4-1 . 形態的な偏り	59
2-2-4-2 . 用法の未整理	60
2-2-4-3 . コミュニケーション上の機能の不在	61
2-2-4-4 . 不明確な話し手の「資格」	62
2-2-4-5 . 類義表現との使い分けの視点の不足	63

2 - 3 . ハズダの文型提示上の留意点 64

2-3-1 . ハズダの表す文脈の複雑さ	
初級学習者の起こしやすい誤用から	65
2-3-2 . ハズダの文型提示上の改善すべき点	67

2 - 4 . 現行教材の分析から見たこと 68

第3章 学習者の文法理解から観察される文法記述の問題点 69

3 - 1 . 調査の概要 69

3-1-1 . 調査の概要	69
3-1-2 . 「誤用」の3つの段階	73

3 - 2 . 会話作成タスクから観察される問題点	75
3-2-1 . 共起表現に見る傾向	76
3-2-2 . 使用場面と発話意図に関する傾向	82
3-2-3 . 「類義」表現の多様性	90
3 - 3 . 文章作成タスクから観察される問題点	91
3-3-1 . 文章表現におけるハズダの使用に関する先行研究と本節の分析 対象	92
3-3-2 . 日本語母語話者の作文に見るハズダの使用傾向	94
3-3-2-1. タイプ	94
3-3-2-2. タイプ	95
3-3-2-3. タイプ	96
3-3-2-4. 日本語母語話者による作文のタイプの内訳	97
3-3-3 . 日本語学習者の作文に見るハズダの使用傾向	98
3-3-3-1. 日本語学習者の作文に見るハズダの使用タイプ	98
3-3-3-2. タイプの展開からのずれ	99
3-3-3-3. タイプの展開からのずれ	100
3-3-4 . 新聞の投書にみるハズダの使用傾向	101
3-3-5 . 文章作成タスク調査のまとめ	105
3 - 4 . 調査を通じて見えたこと	106

第4章 文型の「意味」と誤用訂正

教師の文型訂正行為から見られる問題点 108

4 - 1 . 調査の概要	109
4 - 2 . 説明のタイプと問題点	111
4-2-1 . ハズダにおける根拠の性質について	112
4-2-2 . ハズダにおける成立の確実さについて	115
4-2-3 . ハズダで推測できる「内容」について	117

4 - 3 . 「空が曇っているから、雨が降るはずです」の不自然さの原因 . . .	119
4-3-1 . 「空が曇っているから、雨が降るはずです」の不自然さの原因	119
4-3-2 . 調査を通じて見えたこと	122

第5章 運用力につながる文法記述のための分析の方法 126

5 - 1 . 運用力につながる文法記述のために必要な視点	126
5 - 2 . 文脈とは何か	128
5-2-1 . 文脈の定義に関する先行研究	128
5-2-2 . 本研究における「文脈」の考え方	132
5 - 3 . ハズダについての先行研究と本稿の立場	134
5-3-1 . 問題のありか	134
5-3-2 . ハズダに関する先行研究に対する疑問点	136
5-3-2-1. 用法分類に関する先行研究の問題点	136
5-3-2-2. 真偽判断のモダリティとしての先行研究の問題点	136
5-3-2-3. 現実の世界と観念の世界の対比	
岡部(1998)と本稿との共通点と相違点	138
5-3-3 . ハズダについての本稿の考え方	140
5-3-3-1. ハズダの「意味」	141
5-3-3-2. 現実の状況が確認し得ない場合	141
5-3-3-3. 現実の状況が確認されていて、現実と思考内容が一致しない場合	142
5-3-3-4. 現実の状況が確認されていて、現実と思考内容が一致する場合	142
5 - 4 . 本稿における記述の方針	144
5-4-1 . 基本的な意味	145
5-4-2 . 現実と認識の関係	145
5-4-3 . 話し手の命題に対する態度	146

第6章 ハズダの文脈化

運用力につながる文法記述のための基礎研究・・・・・・・・・・148

6 - 1 . ハズダの文脈化・・・・・・・・・・・・・・・・・・	148
6-1-1 . 現実の状態が未確認である場合	149
6-1-2 . 現実の状態が確認済みで、認識と現実が一致しない場合	153
6-1-3 . 現実の状態が確認済みで、認識と現実が一致している場合	155
6-1-4 . 文脈を考慮した表現練習に向けて	158
6-1-5 . ハズダの文脈化のまとめ	159
6 - 2 . ハズ(ダ)を用いた表現のバリエーション・・・・・・・・・・	160
6-2-1 . ハズ(ダ)のバリエーション	160
6-2-2 . 過去・否定・過去否定	162
6-2-3 . ハズ(ダ)を用いた連体修飾表現	167
6-2-4 . ハズ(ダ)の複文用法	168
6-2-4-1. ハズダカラ	169
6-2-4-2. ハズナノニ	172
6-2-5 . ハズ。	174
6-2-6 . ハズガ	174
6 - 3 . 類義表現との使い分けについて・・・・・・・・・・	175
6-3-1 . 使い分けのための記述の現状	176
6-3-1-1. 文法書・参考書類	176
6-3-1-2. 教科書・文法練習教材	182
6-3-2 . 文脈に位置づけた“使い分け”記述の可能性	187

第7章 文脈を重視した文法記述試論・・・・・・・・・・ 191

7 - 1 . ハズダの文法解説試案・・・・・・・・・・	191
7-1-1 . 記述内容	192
7-1-2 . ハズダの記述試案	192
[1] 基本的意味(193) [2] 形の情報(193) [3] ハズダの使い方の全体像(193)	
[4] 使用文脈(194) [5] ハズダのバリエーション(212)	
[6] 書く練習のために(215) [7] 教室活動のためのヒント(217)	
7 - 2 . 文脈を用いた文法記述の方法と問題点・・・・・・・・・・	218
7-2-1 . 形式を見出しに立てることについて	218
7-2-2 . 「基本的意味」の設定について	219
7-2-3 . 「文脈化」「機能」「伝達効果」 「発話意図」「用法」と比較して	222
7-2-4 . 伝達効果例の記述について	225
7-2-5 . 記述の量とその問題点	227
7-2-6 . 文脈を用いた文法記述によって目指すもの	229

結び 「教育文法」とは何か・・・・・・・・・・ 232

参考文献・・・・・・・・・・ 242

巻末資料・・・・・・・・・・ 259

資料	分析対象教材リスト	261
資料	教材におけるハズダの用例リスト	267
資料	調査対象者の内訳	301
資料	会話作成タスクにおけるハズダの用例リスト	305
資料	意見文作成タスクにおけるハズダの用例リスト	345
資料	教師による誤用訂正の説明例リスト	363
資料	シナリオ・小説等の出典リスト	373
資料	シナリオ・小説等の用例リスト	379

資料	新聞の投書・論説文用例リスト	397
資料	ハズ(ダ)のバリエーション用例リスト	409
資料	ハズダの複文用法 一文作成回答リスト	439
資料	会話作成タスク全文資料	465
資料	意見文作成タスク全文資料	573

図表目次

【図】

〔第2章〕図1：岡部(1998)によるハズダの全体像	46
〔第3章〕図2：金子(2000)によるハズダの使われ方と他の類似形式とのすみわけ	92
〔第5章〕図3：岡部(1998)によるハズダの全体像（図1再掲）	138
図4：記述の枠組み	144(149再掲)
〔第6章〕図5：ハズダの文脈化全体図	157

【表】

〔第2章〕表1：各教科書のハズダの出現する課と用法	47
表2：各教科書の説明のポイント	50
表3：用例・練習のハズダ文の形態的特徴	56
表4：実例のハズダ文の形態的特徴	59
〔第3章〕表5：回答者の国籍別リスト	70
表6：ハズダに後接する表現	76
表7：国別のハズダに後接する表現	77
表8：教科書の用例・練習に見られる後接表現	78
表9：ハズダと共に用いられる傾向のある表現	79
表10：ハズダの使用場面	83
表11：より適切な言い換え例	91
表12：ハズダ文の現われる位置	94
表13：日本語母語話者の作文タイプ	97
表14：学習者の作文タイプ	98
表15：正用群と不自然群の作文タイプ	98
表16：新聞投書におけるハズダ文の出現位置	102

表17：新聞投書におけるハズダ文の文章展開のタイプ	105
〔第4章〕表18：訂正理由のタイプ別回答者数	111
〔第6章〕表19：ハズ（ダ）のバリエーションの出現状況	
A：教科書と付属教材	161
B：文法書・参考書	162
表20：ハズダカラの後件にくる表現例 母語話者の場合	170
表21：ハズダカラの後件にくる表現例 学習者の場合	171
表22：ハズナノニの使用状況	173
表23：文法書・参考書における使い分けに関する記述の扱い	177
表24：教科書・付属教材における使い分けへの言及	184
表25：ハズダの機能・伝達効果と類義表現	188

序 研究の出発点と目的

本研究は、コミュニケーションのための文法記述の理念と方法を探る試みの一つである。

ここ数年、日本語教育に役立つ文法をめぐる議論が活発に行われている。これまでの教科書や教材における「文法」は、「日本語学の成果としての文法を教育現場に応用する傾向」が強く、実際のコミュニケーション活動に直結しない抽象的な文を作る能力を重視するものが多かった¹といった批判をはじめ、レベル別の学習項目の見直しや、技能別の文法などが提案されるようになった。本研究もまた、こうした現在の日本語教育における「文法」のあり方に疑問を呈するものである。ただし、学習者にいつ何をどのように与えるのかということを考える前に、教育のために貢献する文法記述とはどのようなものなのか、現行の文法記述自体を運用面から捉えなおすことこそが教育文法のあり方を考える上では必要だと考える。

現在の日本語教育では、「文型だけを教えても真のコミュニケーション力は育たない」といった批判を根強く受けながらも、特に初級・中級段階においては、依然として「文型」の習得が重要な位置を占めている²。以前、筆者の勤務していた海外の日本語教育支援機関³においても、現地の教師から受ける相談の多くが、個々の文型を教室でどう扱えばいいのかわからない、というものであった。そして、皮肉なことに、熱心な教師ほど文法解説書を丹念に読んでは、学習者に対して「説明」に終始する授業に陥ってしまうことがあった。その文型の「使い方」を学習者に生き生きと伝えるためには、現在の参考書はあまり役に立っていないことを痛感した。そして、それは多くの教師に共通する問題なのではないかと思った。

では、「教育のために役立つ文法（教育文法）」とはどのようなものなのであろうか。

文型とは、「個々の具体的な文ではなく、それから抽象した一般的な文の形」⁴とされるものである。したがって、話し手の表現意図や人間関係、前後の談話展開など、実際の言語使用に関わる具体的な様々な要素は捨象されざるを得ない。しかし、実際に学習者がその文型を用いて表現行為を行うには、今度はそうした具体的な要素が大きく関わってくることになる。文型教育においては、教師が学習者に、具体的な場面の中で、捨象されてい

¹ 野田ほか(2003：17)より。

² もちろん活動型の授業等、文型に頼らない教育方法も多く提案されてはいる。

³ 国際交流基金クアラルンプール日本語センター

⁴ 『日本語教育事典』(1982)

る必要な要素を適切に補って提示していくことが要求される。ところが、現在のところ、教材の中では、その文型を実際に「どう使うのか」に関わる情報が欠如しがちであり、それらは個々の教師の直観や内省に多くを頼らざるを得ない。

これまでの日本語学的な文法記述が必ずしも学習者にとって有益な情報とならないとされる原因の1つには、このように、従来の教科書や文法解説書は、主に文の「形」と「意味」の記述に重点を置き、その文型が、「どのような文脈」で「どのような機能」を担って使用されるのか、といった運用面からの記述に欠けていたことが挙げられる。そのため、教育のためにはあまり実用的なものとなりえず、むしろ、上述のように、頼れば頼るほど「文法講義」型の授業を誘発したり、また、一文単位では正確に文を形成はできても、会話や文章での使い方がわからない学習者を生み出したりと、コミュニケーション力の育成から遠ざかるという矛盾を含んでいる。現行の教師用指導書や参考書は、果たして教授者にとって、表現を教える際の助けに十分なっているであろうか。また、教科書や文法解説書は、学習者にとって十分に有益な情報を与えているだろうか。教師や学習者にとって、真に役立つ文法記述・文型情報のあり方が、考え直される必要がある。特に、日本語教育の多様化が進み、日本語を母語としない外国人日本語教師⁵や、日本語教育を専門としない日本人母語話者なども、積極的に海外や国内地域活動の中で日本語教育に携わっていく今、現場に役立つ文法記述を目指すことは意義のあることだと考える。また、最近では、教室での文型学習を中心とするのではない様々な学習形態での日本語教育にも注目が集まっており、教師の役割は、もはや「日本語の知識を正しく伝授すること」には収まらない。今後、教師が学習のファシリテーターであることが求められれば求められるほど、学習者の自律学習の支援のためにも、教師の負担の軽減のためにも、逆説的ではあるが、教育現場に役立つ文法記述の充実が必要となってくるのではないだろうか。

そこで、本研究では、教師にとっては教室活動の組み立てに貢献し、学習者にとっては表現の産出を助け、使ってみることでその表現を体験していけるような、日本語習得に実用的なコミュニケーションのための文法記述のあり方を模索し、一つの試論を立てることを目的とする。具体的には、「ハズダ」という文法形式を例に、この表現が、いつ、どのように使われ、その文型を使えばなにができるのかといった観点からの文法記述を試みる。ここで「ハズダ」を対象とするのは、この表現が、初級で扱われる文法項目の1つとされ

⁵ 例えばマレーシアなどでは、中級や上級の学生が、同時に初級の教師であるといった状況も多々ある。

ながら、実際の使用にまったくつながらない形で提示されている典型的な例だと考えるからである。「ハズダ」のようなモダリティ表現は、場の状況をはじめ、話し手の資格や発話意図、人間関係等において実に周到な配慮の末に使用されるものである。ところが、現在の教育現場では、往々にして、文型の形と意味だけを紹介し、単純な一文作成をもって、「導入した」とし、その後も改めて振り返られることがない。その結果、学習者は上級レベルまで不自然な使用や非用を余儀なくされてしまっているのである。こうした現状を考えることは、現行の「教育文法」に欠けている視点を明確に浮き彫りにすることができるだろう。すなわち、本研究は、モダリティ研究というよりは、モダリティの一つであるハズダの記述を通して、教育文法のあり方を考えることに焦点を置く。言語素材を生きた表現として扱う手助けとなるような文法記述を考えていきたい。

本研究の構成は以下のとおりである。

第1章 日本語教育における文法意識の変遷

第2章 従来の文法記述と現行教材 ハズダを例に

第3章 学習者の文法理解から観察される文法記述の問題点

第4章 文型の「意味」と誤用訂正 教師の文型訂正行為から見られる問題点

第5章 運用力につながる文法記述のための分析の方法

第6章 ハズダの文脈化 運用力につながる文法記述のための基礎研究

第7章 文脈を重視した文法記述試論

第1章では、日本語教育の世界においてこれまで文法はどのようなものとして捉えられて来たのかについての現在までの変遷を見る。そして、これまでの文法のあり方に対して、その貢献と、なお解決されない問題点を指摘しつつ、教育における文法を考える上で必要な視点を見だし、本研究の考える「教育のために役立つ文法」の理想の形を模索する。

次に、第2章から第4章では、観察対象をハズダに絞り、現行教材や、筆者が日本・韓国・中国・ベトナム・マレーシアで行った会話/文章作成タスク調査、および、教師による文型訂正調査の結果を分析し、その実態を観察する。教材におけるハズダの扱われ方の偏りや、学習者や教師の抱える問題点を洗い出すことにより、これまでの文法解説において、表現の正しい運用のために必要でありながら考慮されてこなかった視点に目を向ける。

こうした理論的背景や調査による実態をふまえ、第5章では「文脈」という観点の重要性を指摘し、続く第6章でそうした文脈の観点からハズダについての分析を行う。特に、コミュニケーション上の機能も含めたハズダの文脈記述を中心課題とし、シナリオや新聞

投書などから収集した実例を通して、ハズダという表現について考えていく。

そして、第7章では、ここまでの考察に基づき、ハズダの具体的な記述を試案として提示する。その上で、その記述の枠組みについての考え方を整理することで、運用力につながる文法記述について、本研究としての結論をまとめる。単に説明に終らない文法記述と、安易なマニュアルとならない文法参考書のあり方を探求していきたい。

こうした論証を通じて、これまでの文法説明や文型指導にはどのような視点が欠けていたのかをとらえ、コミュニケーションに役立つ文法記述のあり方を探っていく。「文法」をこれまでのような静的な規則の集合として扱うのではなく、言語運用の動的な過程の中に位置づけ、その姿を描き出すことで、記述の方法に新しい視点を投げかける試みとしたい。そして同時に、「教育のために役立つ文法」というのはどのようなものなのか、改めて問い直していきたい。最終的には、ハズダをはじめとするモダリティ表現に限らず、様々な表現の記述においても拠りどころとなるような枠組みを構築し、以後、検討する文型を徐々に広げていけることを目指している。

第1章 日本語教育における文法意識の変遷

従来から、日本語教育の現場において、「文法」は大きな位置を占め、そのあり方について多くの考察がなされてきた。特に、それまでの「国文法」としての文法分析だけではなく、日本語学習者のために日本語教育に貢献する文法記述が必要だという視点に立つ研究は、寺村秀夫や森田良行らの主要業績が発表された1970～80年代から盛んになりはじめ、現在もなお、これまでの文法の見直しや、新しい教育観に基づく提案が試みられている。また、昨今では、その文法のあり方が、今また、転換期にあるとの指摘が見られることもある¹。そこで、本章では、本研究の目的である、教育に役立つ文法記述のあり方を探るための背景として、現在に至るまでの文法研究と日本語教育の関係についての言及や、教育を念頭に置いた文法に対する考え方の変遷を追う。これまで積み重ねられてきた研究成果をふまえつつ、今なお残る問題点のありかを考えることにより、「教育のために役立つ文法」ということに対する筆者の立場を明らかにしていくことにする。

1 - 1 . 教育のための文法の成立と発展

1970年代～80年代前半の文法観とその後の展開

1-1-1 . 1970年代～80年代前半における日本語教育と文法観

戦後の日本語教育は、1950年代・60年代の復興期を経て、1970年代に「制度的にも内容的にも拡充期を迎える（関1997：200）」ようになる。本節では、1972年の国際交流基金の設立や1984年の「留学生受け入れ10万人計画」など、国内外での学習者の増大に伴い日本語教育に対する体制が整えられていったこの時期から、日本語教育における文法意識の変遷を見ていくことにする。

この1970年代～1980年代前半は、「現代語文法の研究が大きな進展を見せた（益岡2003：2）」時期だと言われる。その背景の一つは、チョムスキーの生成文法の影響であり、久野(1973)や奥津(1974)といった、新しい観点による現代日本語研究の成果が相継いで発表された。そして、現代語研究の進展をもたらしたもう一つの背景が、上記のような日本語教育の発展であるといえることができる。

¹ 益岡(2002 a)、細川(2004)、野田(2005 a)、日本語文法学会(2006)等、参照。

それまでも、東京日本語学校の長沼直兄や国際学友会における鈴木忍など、外国人のための日本語教育についての実践と研究は積み重ねられていた²。そうした復興期の活動をもとに、日本語教育が隆盛期を迎えるにつれて、日本人母語話者のためではなく、外国人にとっての日本語文法という観点から、「それまで問題にされなかった現代日本語文法の仕組みの細部を解き明かす（益岡 2003：3）」ことがますます必要とされるようになり、鈴木忍をはじめ、森田良行、寺村秀夫らの、教育実践の立場からの文法研究に対する発言が現代語研究に影響を与えていくようになった。

それでは、この時期の日本語教育において、「文法」はどのようなものとして捉えられていたのだろうか。ここでは、この時代の文法観について、主に『日本語教育』20号(1973)の「特集 文法について」に見られる論点を参考に概観してみることにする。

『日本語教育』20号(1973)の特集テーマは「文法」である。西尾(1973)は、それまでの「おいしいでした」といった形をしばしば採用していた日本語テキストには、「日本語は難しいものだから、多少不自然な日本語でも外国人のばあいにはがまんしようというような寛大さ（あるいは気弱さ）(p.7)」があったことを指摘し、「おいしかったです」の形を採用するようになった日本語教科書の傾向を、「現代日本語の実態に近づく妥当な方向だ(p.9)」と述べている。この記述から、この時期によく、実態に即した日本語が教育対象とされるようになってきたということが窺われ、それが次節で述べる寺村(1982 ほか)をはじめとする現代日本語の実態を解明しようという研究と結びついていたことがわかる。

同特集に掲載されている森田(1973)では、

- (1) 国語教育で扱われる国文法の取り上げ方と、日本語教育で問題とされる日本語文法の扱い、つまり文法教育のあり方とは、本来全く異質のものである。(同：28)

ということが強調される。国語教育では文法が知識として与えられることはあっても「日本語を使用するための基本として教育の中心的課題とはされない(同：28)」のとは異なり、日本語教育における「文法」とは次のような位置づけであると森田は述べる。

- (2) 日本語を正しく話し・書く能力修得のため、文法教育は日本語教育の基盤となり、学習の第1段階から最後までつきまとう。外国人にとって日本語を使用

² 豊田(1995,1996a,1996b)参照。

することは、彼らが身につけた日本語の文法を駆使することであり、その駆使の仕方を初歩からある順序に従って次第に修得していくことこそ文法教育の課程であると言えよう。(森田 1973 : 28 下線は本稿筆者)

日本語教育における森田の「文法」観をここに強く見ることが出来る。森田(1973)はまた、「文法教育を効果的にするために、学習者は理論的思考や判断をいっさい忘れるよう呼びかけたい(同 : 30)」と述べ、「教科書と教師を信頼して、白紙の気持ちで教育の場に溶け込むこと(同 : 30)」を推奨する。そして、そのためには、以下のように、教師と教科書の側に確固たる文法的な体系を要求する。

- (3) 学習者に理屈や理論を拒否すればするほど、教科書や教師には文法に対する理論的考え方が要求される。(中略)特に教科書はがっちり理論的に編集されている必要がある。文法事項の理論的積み重ね、文法学習の体系がそこにあるからこそ、学習者は手放しで教科書に、そして教師に身をゆだねられるのである。(同 : 31)

とはいえ、森田(1973)は決して学習者に文法知識を一方向的に「詰め込む」ことを主張しているのではない。むしろ、知識教育 / 文法解説に陥りがちな教育現場を批判し、教室は文型の整理や分析を行う場ではなく、「教師対我、我对他人、他人対他人、他人対教師とあらゆる人間関係を設定し得る濃縮された社会の縮図(同 : 30)」であると位置づけている。また、知識としての「文法」では言語使用に結びつかず、意味用法に先立つ言語行為の存在を主張し、言語表現における場や文脈の重要性をも強く説いている(同 : 32)。それでもなお、上記の(2)(3)からは、「体系的に整理された文法知識」を「順序に従い」「教師が学習者へと教授するもの」とであるという姿勢が見受けられる。

このような姿勢は、前述の西尾(1973)の「われわれとちがって日本語についての大量の経験そのものを欠く学習者に、能率よく標準的日本語の体系を修得させるためには(同 : 15)」といった表現や、同特集の玉村(1973)における「教授者としては、実際に説明する、しないにかかわらず、つねに体系的な把握と、精確な認識の上に立つべく努力しなければならない(同 : 24)」「入門期から中期にいたる過程での文法指導事項をもっと外形的に整理していくことを心がけたい(同 : 25)」といった記述にも読み取ることができる。すなわち、

この時期の教育現場における文法に関する課題は、日本語の実態に対する体系的な知識を教授者がしっかりと把握すること、そして、それを学習者に順序立てて効率よく教えていくこととであったと考えられる。そこでは、松岡(1997)の指摘にあるように、「この文章が書かれた当時またはそれ以前は、日本語教育＝文法教育が素朴に信じられて(同：70)」いたとも言えることができるだろう。

1-1-2 . 寺村秀夫の文法観³

上記のような、現代語研究の高まりと日本語教育の隆盛の兆しの中、日本語教育のための文法という考え方ははっきりと打ち出し、記述と体系化を進めたのが寺村秀夫である。寺村の研究は、その出発点が日本語教育のためというところにあり、その考え方が『Basic Japanese』『Intermediate Japanese』(大阪外国語大学 1967、1968)をはじめとする日本語教材にも反映され、かつ、寺村(1982・1984・1991)といった形で体系的な文法書として結実していることから、「日本語教育文法」と言えるものをはっきり確立したのは、寺村秀夫だ(野田 2005b : 5)」とも言われる。そこで、次に、まず寺村の文法に対する考え方を確認し、現在にも残るその影響とそこに残された課題を見ていくことにする。

寺村の一連の研究の出発点は、以下の記述に見られるように、教育現場にあった。

- (4) その中(筆者注：上級学習者からの要求)でけっこう高いのは、日本語の文法を、くわしく、そして体系的につかみたいという欲求である。私はこの要求に応じるために、上級用の文法コースを開設し、毎時間謄写のプリントを配り、日本語の文法的なカタチと意味の結びつきを、できるだけ互いに関連づけながら説明しようとしてつとめた。(寺村 1982 : 1)

そして、その研究の向かう目標は、以下のように、母語話者の持つ、形式と意味の相関に関する言語知識の記述にあった。

- (5) 日本語を身につけた者 いわゆるネイティブ・スピーカー が誰でも ‘知っている’ こと、つまりいろいろな文が、一定のきまりによって結び

³ 1-1-2 の内容の多くは、主に益岡(2003)による寺村文法の解釈を、筆者なりにまとめ直したものである。

ついている、そのきまりはどういうものであるか、ということと、そのようなきまりによって部分が結びついたときのその結びつきがもつ意味はどういうものかということである。(寺村 1982 : 15)

その記述は、参照文法としても機能するような体系的な記述を目指しており、その結果、類義表現の使い分けと構文の成立条件の記述を重視し、また対照研究の視座もそなえるものとなっている。

こうした寺村の文法研究は、それまでの国文法が「基本的には古典を読むための文法であり、現代語の文法も古典文法への導入のために作られたという経緯もあって日本語を教えるという目的にはあまり役に立たなかった(白川 2005 : 52)」のとは異なり、日本語教育の現場に歓迎され、大きな影響を与えたとされる。ただし、寺村の研究の集大成である『日本語のシンタクスと意味 ・ ・ ・』は、益岡(2003)が指摘しているように、

- (6) 実用文法であるだけでなく、母語文法(日本語記述文法)の研究書でもあるのである。寺村文法は、実用文法(参照文法)という側面と文法論という側面を未分化な形で包含している(益岡 2003 : 92)

という性格を持っている。そして、それが、昨今しばしば話題となる、「日本語学的文法」と「教育のための文法」との関係に関する様々な対立点の出発点ともなっていると言える。また、寺村の目指した「実用文法」のゴールが、寺村(1982 : 15)に引用されているような、「英米人に日本文典と英和辞典とを与えれば日本の文が作れるか(松下 1928)」というところにあると考えた場合、はたして寺村の一連の文法記述は、十分に機能すると言えるのかということにも疑問が残る。寺村のねらいが、先に引用したように、上級学習者のための体系的な文法の整理にあったことから考えても、寺村(1982・1984・1991)はやはり、あくまでも、日本語母語話者による、日本語をすでに身につけている者のための、整理と記述であったのではないだろうか。

1-1-3 . 寺村秀夫の影響とその後の展開

寺村秀夫の影響は、その教えを直接・間接に受けた研究者たちの研究を通して、現在の

日本語の文法研究や日本語教育現場においても大きな位置を占めている⁴。彼らによってより精密に現代日本語の現象が記述されることで、寺村の目指した方向性は一層完成されていき、さらに、寺村の抱えた問題点を超えていこうとしているかのようである。ここではまず、近年、日本語教育と文法研究の関係について言及している庵(2000)と益岡(2002 a)に、その姿勢を見て取ることにする。

庵(2000)では、文法研究と日本語教育の現場の乖離（断絶）に問題意識を抱き、「のだ」の記述を通して、教育文法のあり方が模索されている。その姿勢は、以下のような記述の中に見ることができる。

(7) 教育文法にとって重要なことは、それを用いて学習者が文を正しく産出できるように、規則が操作的に記述されていることである。(同：33 要旨より)

(8) 教育文法では学習者は日本語に対する文法性判断能力をもたないということ
を前提としなければならないため、(中略) 使用に関して利用できると想定で
きるのは、(中略) 意味のないし形式的なことだけであると考えなければなら
ない。(同：36)

寺村の目指した、辞書と文法書だけがあれば文が作れるような「実用文法」を想定し、かつ、解釈的な記述であった寺村の限界を超えて、「産出のための操作性(同：41)」を追究しようという姿勢である。

益岡(2002 a)は、2000 年代前半を、寺村秀夫の活躍した 1970 年代前半に続く、次なる日本語文法研究の転換期と位置づけ、これからの文法研究のあり方を示した論文である。そこでは、日本語記述文法を、「日本語の具体的な表現を観察することにより、表現の形式と意味の相関に関する規則性を抽出し、それらを組織化するというもの(同：86)」と位置づけているが、この姿勢は、寺村の目標を踏襲していると言えるものである。そして、「包括性」「体系性」「明示性」「実用性」という四つの観点をキーワードとしてあげ、日本語教育の現場を見据え、記述する言葉が母語話者の直感に頼らなくても理解可能であること(「明示性」)、文法研究以外(具体的には日本語教育や情報工学)の分野への応用可能性を重視

⁴金水(2004)参照。金水(2004)では、そうした研究者やその研究を「新記述派」と呼んでいる。

すること（「実用性」）を重要な要素としている。すなわち、寺村と同じ目標を持って、包括的・体系的な記述を行い、それを教育の現場へ応用していくことを目指しているとまとめることができる。

また、寺村秀夫の影響のうかがえる功績のもう一つに、「表現文法」という考え方がある。寺村(1987)では、文型の選定・配列の姿勢として、「その言語の文法的な特質についての研究を背景として、構文的に基本的と考えられるものから、その変形、組み合わせへと発展させていく(寺村 1987：167)」構造文型と、「いろいろな日常の生活場面、仕事の場面で、ということが言いたいとき、どういう表現を使えばよいか、という機能的な方向からの文の型を整理・配列していこうとする(寺村 1987：167)」表現文型の二通りの方向があると述べる。さらに、表現文法には、「コミュニケーションの類型」とも呼べる、「実際の生活のいろいろな場面を分析、整理し、そこでよく使われる語、句、きまった言い方をいくつかの文型にまとめて教えていく(同：179)」ものと、「概念の類型」と呼べる「もう少し基本的な、概念の型のようなものを整理して文型にする(同：179)」ものがあるとも述べ、それまで大半を占めていた構造文型による教科書から、徐々に機能主義的な教科書が盛んに出されるようになったことをふまえて、理論的な研究が待たれると指摘している。(寺村 1987：167)

この「表現文型」という考え方による教科書の一つに、『日本語表現文型 中級 ・ 』(1983)がある。その提示項目の配列は、以下のようになっている。

(9) <『日本語表現文型(3版)』の提示項目一覧>(佐久間 1986：120)

- 中級 ①名・分類・定義 ②存在・位置 ③存在・数量 ④移動 ⑤変化
 ⑥過程・推移・経緯 ⑦時の表現 ⑧要求・依頼・命令 ⑨希望・
 願望 ⑩意志 ⑪申し出・勧め・誘い
- 中級 ⑫類似・比況・比喻 ⑬比較 ⑭程度 ⑮対比 ⑯伝聞
 ⑰予想・予感・兆候 ⑱予想・期待の実現と日実現 ⑲原因・
 理由(1) ⑳原因・理由(2) ㉑逆接

佐久間(1986)では、この教材を「場面や文脈に応じて、自分の表現したいことを適切な言語形式によって発話する応用力を養うための教材(同：119)」と説明している。各課には、本文として<書き言葉のやさしい文章、会話、実際の生の文章>がそれぞれ配

置されているが、それらの選択の際にも、

- (10) 単に文型が含まれている例というのではなく、一つの文型を文脈のつながりの中でどのように位置づけて文章・談話の表現として実現するかということの配慮が、本書の作成意図からみて絶対に欠くことのできないものとなる。

(佐久間 1986 : 121)

と指摘されている。「表現のための文法」であることを重視する姿勢が見て取れる。

こうした筑波大学の試みはまた、グループ・ジャマシィ(1998)としても実現している。これは、辞典であるが故に形式によって編集されてはいるが、巻末の索引には、「意味・機能別項目リスト」が挙げられており、機能からの参照も可能となっている。その編纂意図としては、やはり、単なる語の意味を載せた従来の辞典と異なり、

- (11) この辞典では、文型を文や節の意味・機能・用法にかかわる形式という広い枠組みでとらえ、それらが場面や文脈の中でどのように使われるのかわかるように記述することを試みました。これまでの辞典ではなかなか調べられなかったことを調べたいときやこれまでの辞典ではなかなか得られなかった情報を得たいときに、この辞典は威力を発揮します。(グループ・ジャマシィ 1998 : はじめに)

と、やはり場面や文脈の中での使われ方を重視したとされている。現在ある「教育のために記述された文法」の一つの成果を成しているといえるだろう。

また、「表現文型」の考え方を基盤として、佐久間(2006)では、「機能文型」という新しいコンセプトによる文型リストの提案が行われている。「機能文型」とは以下のようなものである。

- (12) 日本語の「機能文型」とは、日本語教育における学習項目の中核に位置して、文章や談話を構成する様々な「文」のしくみとはたらきを学習者に効率よく習得させるための「定型表現」のことである。(佐久間 2006 : 4)

- (13) 「機能文型」とは、形式重視の「構造文型」と意味や表現意図に基づく「表

現文型」を統合するべく、より総合的に、かつ、具体的に、日本語の「コミュニケーション」における文の働きをとらえようとするものなのである。

(佐久間 2006 : 5)

言語表現が、どのような文脈の中で、どのように用いられるのかを記述することは、教育のため、すなわち、言葉を運用していくために不可欠なものである。寺村の一連の研究からは、こうした方向の研究も発展してきていることがわかる。

1-1-4 . 「日本語学的」研究の功績と問題点

以上に見てきたように、寺村秀夫をはじめ、1970 年代から盛んになった日本語学的な現代語研究は、その記述内容ばかりでなく、文法研究の姿勢としても、現在に多くの影響を与えている。しかし、なお、教育のためという観点から見た場合には、いくつかの問題点も浮かび上がる。次に、そのそれぞれについて、功績とともに問題点について考え、本研究の目指すべき方向を探ってみたいと思う。

まず「構造文型」の観点から見た場合、寺村秀夫の一連の研究やその時代の他の研究者、および、寺村秀夫の後進と言える人々の精緻な文法記述により、現代日本語の多くの現象が明らかにされた功績は大きい。また、こうした「日本語学的研究」と「日本語教育の現場」の連携は、

- (14) 日本語教育からの問題提起が、日本語、とりわけ現代日本語の諸分野と諸相を解明する端緒となってきたことが理解される。同時に、日本語学の研究成果の多くが、日本語教育者に吸収され、教科書編集・シラバス作成・教授法改善等に活かされてきたこともわかるのである。(玉村 1996 : 22)

と評価されるものである。

しかし、最近様々に指摘されるように、寺村およびその後進が目指した包括的・体系的な記述は、真に「教育のため」の文法となっているのかという点では、なお考察の余地がある。

- (15) 寺村の文法は体系性を重視することにより日本語学で重要なものになったが、

その反面、日本語教育に必要な文法という性格は薄れていく。寺村より後の世代では、その傾向はさらに強くなり、日本語学の文法は大きく発展したが、日本語教育に必要な文法を考え直すことはほとんどなくなっていく。現在の日本語教育文法は、日本語学の文法がすでに日本語教育の目的とは合わないものになっていることに気づかないまま、日本語学に依存しているように見える。(野田 2005b : 5)

- (16) 新しい日本語学の文法(本稿筆者注:「国語学」ではなく、寺村秀夫に代表される「日本語学」の研究のことを指す)は、基本的には、日本へ留学して大学で勉強するために日本語を勉強する「エリート日本語学習者」を対象とした文法であり、知的な文章を読み書きできるようにすることを最終目的とする文法であった。その結果として、存在するのは上級の文法体系だけであり、初級・中級の文法はそこにいたるための基礎という位置づけにすぎなかった。また、4技能のうち、「話す」「聞く」は二の次になっていた。時代が下って「学習者の多様化」という事態が生じた結果、上級まで到達することをはじめから目標としない学習者や、読み書きではなくて会話を勉強したい学習者が増えた。日本語学的な文法は、そういう学習者のニーズに応えることはできない。

(白川 2005 : 53)

こうした疑問が1 - 3節で後述する「コミュニケーションのための日本語教育文法」を求める展開へとつながっていく。

また、もう一つの重要な観点は、教育観の変化のなかにも見られる。

- (17) 1980年代の始めは、「正しい日本語」を教師主導で学習者に習得させるとい
う、知識の伝授は教師から学習者にトップダウン式に行われるものだと言語
教育観に立った掲載論文が多いことに気付く。(西原 2001)

この節で振り返った1970年～80年代前半の教育における文法の考え方には、ここで指摘されているような、教師が体系的な文法知識を持ち、それを効率的に学習者に「伝授していく」といった教育観がその根底にあることが否めない。そのために教師が見につけて

いるべき知識が教育のための文法であり、それをわかりやすく学習者に一つずつ与えていくことが日本語教育であったのである。しかし、近年は、第二言語習得や教育学の観点から、言語学習の主体は学習者であり、文法も学習者個人の中で形成され、更新されていくものだといった考え方や、コミュニケーションには文法以外の様々な要素が関わっているという考え方などが定着し、必然的に文法記述のあり方も変化することが期待される。こうした教育観の転換については、次節以降で扱っていくことにする。

こうした批判・疑問を克服しうる文法記述を目指すにあたって、本節で扱ったような記述目的の文法観の最も根本的な問題点は、それがあくまでも解釈的・説明的なものに留まっていることにあると言えるだろう。それは、日本語学的には価値のあることだが、非母語話者の産出のための記述としては、決して十分なものとはなりえない。例えば、前述の庵(2000)も、解釈的な記述に疑問を投げかけ、学習者の主体的な産出に貢献するための記述を目指しているものである。しかし、(8)で挙げたような、意味と形式に徹し、「操作性」によって機械的に「正しい表現」が導出されるような記述は、現実のコミュニケーションにおいて果たして有効なものと言えるだろうか。具体例を挙げると、庵(2000)では、「のだ」の使用を、まず、「その文に前提が存在することを表す」とし、その上で、文に必須補語以外の成分が含まれている場合、文中の成分が音声的に強調されている場合、

疑問文中に疑問語が含まれている(疑問語疑問文の)場合、の三つの場合を考えることで、「正しい使用」が導かれるとしている。しかし、こうした記述は、もちろんコンピューターによる翻訳等の情報工学の分野では一定の効果が期待できるかもしれないが、例えば日常会話のなかで、学習者が「今、ここでノダを使うかどうか」ということをこれらの段階を順を追って検証しているようでは、結局、実際の使用には結びつかないだろう。これらの記述は結局のところ、すでに表現された言語現象を解釈的に分析したものであり、動的な言語の運用を「その表現をどう使うのか」といった観点から切り取ることに成功はしていないのではないだろうか。この点を克服できなければ、真に教育のために役立つ文法記述とはならないだろうと考える。

教育のために、すなわち、実際の使用のために文法記述を試みる方向は、次節のコミュニケーションティブ・アプローチとも関わりながら、むしろ「表現文法」の方に発展しているとも考えられる。本研究もまた、こうした流れに立脚し、「その表現をどう使うのか」を場面や文脈の中で記述していくことを試みたいと考える。しかし、前述のグループ・ジャマシイ(1998)にしても、「場面や文脈の中でどのように使われるのか(グループ・ジャマシイ

1998：はじめに ）」がわかる記述を目指しながら、結局は、例文も一文単位であり、場面や文脈、表現の使用者については、補足的にコメントされることがあるに過ぎない。また、佐久間(2006)の「機能文法」における「機能」と、本研究が記述を試みたいと考える「機能」とがどのように重なり、どのように異なるのかは、佐久間(2006)だけからでは、現在のところ定かにできない面がある⁵。例えば、佐久間(2006)の新リストの冒頭、大分類「1.場面」の最初にある小分類「1.01 時間」「1.02 瞬間」「1.03 同時」といったラベルは、「何を表せるか」という情報を示してはいても、筆者が考える「どう使っていくのか」ということとは重なっていかないように感じられるのである。こうした試みは、まだ様々な試行段階にあり、今後も、追及され続ける必要があると考える。

1 - 2 . コミュニカティブ・アプローチと文法

1980 年代半ばから 90 年代における文法観の転換

ヨーロッパを中心とした言語学習者のニーズの多様化に呼応して 1970 年代に誕生した コミュニカティブ・アプローチ (『新版日本語教育事典』p.730 より) の影響が、1980 年代に入ると日本の言語教育の教育活動や教材にも浸透してくるようになり、日本語教育の世界に一つの転換期をもたらした。この変化を川口(1993)は、「構造シラバス」による教科書の位置づけの変化に重ねて、次のように端的に述べている。

(18) 一九八〇年代以前の日本語教育では、教科書といえば基本的な文法事項と語彙の教育を目指した初級教科書が中心的な存在であった。編集の基礎となる教授法理論は、おおむねオーディオ・リンガルの色彩の強い直接法で、したがって日本語コースのシラバスも、一般に「文型積み上げ方式」と呼ばれる「構造シラバス」によるものであり、教科書は通常の教授活動の中心に位置していた。(中略)

ところが、八〇年代に入ると学習者の多様化と、その多様なニーズに応えるための教授法の研究・開発・実践の中から多くの新しい教材が生まれてくる。

これらの教材には、コミュニケーション・アプローチを教授法の理論的根拠とし

⁵ 本稿における「機能」については、第5章(5-4)および、第7章(7-2-3)を参照のこと。

たものが多く、たいていの場合、従来の「構造シラバス」中心の教科書では取り上げられなかった「タスク練習」や「トピック練習」が含まれている。(中略)「構造」シラバスの教科書は文法や語彙の提示・確認のための専用教材となり、教材全体のなかに占める位置が相対的に低下して、他の教材と並ぶようになってくる。(川口 1993 : 22 ~ 23)

「構造シラバス」すなわち「文法」中心の考え方からコミュニケーション重視へという流れのなか、教育における文法の役割も変化していったものと考えられる。そこで、この節では、主に畠(1982・1985)および 1989 年から 90 年にかけて『日本語学』に掲載された畠の連載を中心にコミュニカティブ・アプローチにおける文法の考え方を概観し、その功罪について考えることにする。

1-2-1 . コミュニカティブ・アプローチにおける文法の役割

コミュニケーションに重点を置くコミュニカティブ・アプローチは、今までの外国語教育の根幹をなしてきた文法中心主義に対する反省から始まった(畠 1989 d : 93)。「文法的に正しいセンテンスを作ることと、その文型を適切な場面で使えるかどうかということとは違う(畠 1985 : 36)」といった考え方から、それまでの主にオーディオ・リンガル法に基づく文法中心主義を批判し、新しいパラダイムとして、「文法教育に対する教師の考え方、態度に対して根本的な変革を迫る(畠 1985 : 38)」ものとなった。その変化を畠(1989 g)の言葉で引用すると、以下のようになる。

(19) かなりの数の文法項目についての知識があり、その文法項目を使ったセンテンスが作れば会話ができるというのがオーディオ・リンガル法の考え方であった。だからオーディオ・リンガル法では一定の文法項目を含んだセンテンスを作ることに大きな力点が置かれていた。だから教師は学習者が文法に興味を持つようにしむけ、文法に習熟しその運用能力を高められるよう全力を傾けた。平たく言えば文法ができれば日本語ができると考えたのである。このため文法を教えるための技術としてのドリルを発展させた。これに対してコミュニカティブ・アプローチでは言葉を使うことによってのみその言葉が学習できると考えている。言葉を使うとは、発話者が伝達すべき内容を決定し、その内容を伝

えるのに最もふさわしい形式を決定し、それを発話するということである。だから言語を使うということは命令によってさせることはできない。発話者が自分で言葉を使おうと決めて自分で工夫して発話する時、初めて言葉を使ったことになるのである。(畠 1989 g : 86 ~ 87 下線は本稿筆者)

そこで、コミュニカティブ・アプローチは、その関心を表現の文法上の正確さではなく、「コミュニケーションに成功したか」に置き、教育目標は文法体系を身につけることではなく、「コミュニケーションに必要な規則の全体系」を身につけることとし、そのための教育シラバスは、構造シラバスではなく、「場面別・機能別に構成される」べきものであるとする(「 」内の表現はいずれも畠 1985 : 38)。そして、「教師が勝手に自分の好みで「正しい日本語」を決め、それを学習者に押し付けるようなこと(畠 1989 a : 82)」は厳しく批判されるのである。

もちろん、コミュニカティブ・アプローチでも、「文法」を教えないということはありません。その位置づけについては、畠(1982)で以下のように述べられている。

(20) 新しい外国語教育(筆者注: コミュニカティブ・アプローチのこと)でも文法は確かに重要なものではあるが、今までの外国語教育と比べると文法の役割は遙かに小さいものとなる。文法的に正しい文を作る能力はコミュニケーションに不可欠の要素ではあっても、自然でかつ能率的なコミュニケーションのために必要とされる能力の全体形から見れば、それはほんの一部であるに過ぎないのである。(畠 1982 : 56 下線は本稿筆者)

(21) 新しい外国語教育のパラダイムは、外国語教育における文法の役割に対する考えを大きく変えることを要求する。その内容を一言で表現すれば、文法は先にくるものではなくて、後にくるものであると言えるであろう。一つの新しい表現を導入する時、文法の説明は最小限にする。ある程度の量の日本語に接した後、それを学習者が整理し、体系化するための一つの補助手段として文法を導入するのである。このときにも例えば初級学習者に対してはほんとに基本的なことだけを教えればよい。複雑な文法事項はかなり上級になってから、項目ごとにまとめて教えるのである。文法という足枷から自由になり、大胆に自然な日本語を使っ

ていくという姿勢が大切である。(畠 1982 : 58)

このような考え方により、教育の対象は語彙や文法といった狭い意味での言語知識だけではなく、コミュニケーションに関わるすべての事柄に拡大することとなり、「文法」は相対的にその役割が縮小されて考えられるようになった。

1-2-2 . 教育と「文法」に関するコミュニカティブ・アプローチの功罪

コミュニカティブ・アプローチが日本語教育に与えた影響は大きい。その最も大きな功績は、「外国語学習の目標が「言語知識の獲得」から「コミュニケーション能力の獲得」へと変化したことにより、教科書の内容にも自然な日本語運用が取り入れられるようになった(小林 2002 : 157)」ことである。このアプローチによる代表的な教科書に『Situational Functional Japanese . . . 』(筑波ランゲージグループ) があるが、その編纂にあたり、コミュニカティブ・アプローチの中での文法のあり方を模索した市川(1989)は、以下のように述べている。

(22) ここにコミュニカティブ・アプローチの中での、文法の一つのあり方が示されているように思える。対人関係がつかめる、豊富で適切な状況の中での使い方の説明が、例が、十二分に提出された文法でなければならないということである。また、このことは、文法の説明が形態的、意味的説明だけに終わらず、意味的關係と機能的關係を結びつける方向へ向かうべきであることを示唆していると言える。(市川 1989 : 75 下線は本稿筆者)

このような考え方から、この教科書では、構造重視の「Grammar Notes」「Structure Drill」に加え、運用重視の「Conversation Notes」「Conversation Drill」を別に設け、場面と機能を重視した画期的な教材となっている。コミュニカティブ・アプローチの登場により、意味と形式の記述が主であった文法に「機能」という観点が大きく取り入れられるようになったとすることができる。

しかし、コミュニカティブ・アプローチの導入は、教育現場によい結果ばかりをもたらしたというわけではなく、様々な問題をも内包させることになった。ここではその問題点を、コミュニカティブ・アプローチの取り入れられ方と 文法の捉え方の矮小化という

二つの側面から考察していきたいと思う。

言語知識の体系から運用全般に関わる規則へと学習対象が広がることにより、教科書や教室活動もまた、その扱う範囲を拡大せざるを得なくなった。その結果、「この段階で教科書は、「例文提示教材」として独立しながら強力な併用教材を持つか、教科書の中に「構造志向」と「運用志向」の二つの部分を統合するか、どちらかの形態になる（川口 1993：23）」ことになった。前述の『Situational Functional Japanese・・・』（筑波ランゲージグループ）も「構造志向」と「運用志向」の二つの部分を統合する形を持つものの一つであるといえる。しかしこれは、コミュニケーション・アプローチによるシラバスの改変が、結局、これまでの「構造シラバス」に「運用面の規則」を付け足すという形でしかなかったということを示している。本来、矛盾しているはずの「構造」シラバスと、コミュニケーション・アプローチの「機能」シラバス、「場面」シラバスとが、よく吟味されることなく、「合体」したのである。このことは、次のような問題をはらむ結果をもたらした。

まず、学習者が学習初期から直面する学習項目も闇雲に増大してしまうという問題である。この点について、小林(2002)は、以下のように警鐘をならしている。

- (23) コミュニケーションに関わる要素を加算式に盛り込んでいくいまのやり方では、シラバスは量的にも質的にも拡大する一方であり、効果的な教育は望めない。
(中略) コミュニケーションの遂行に必要な要素として文法体系を改めて位置づけ、文法シラバスの再構築をはかる必要があると考える。(小林 2002：159～160)

もちろん、教科書のすべてが、「構造志向」の部分に「運用志向」の部分を加えるという姿勢を採用したわけではない。教材の中には、「構造シラバス」を廃し、「機能シラバス」もしくは「場面シラバス」によって構成することを試みたものも存在する。例えば、前述の『Situational Functional Japanese・・・』（筑波大学）も、その構成は「第2課 郵便局で」「第8課 許可を求める」というように、理念的には、場面や機能でシラバスを構成したものである。その他、関(1997)によれば、『中国からの帰国者のための生活日本語』（文化庁）『Japanese for Busy People』（国際日本語普及教会）『文化初級日本語』（文化外国語専門学校）などが、場面シラバス・機能シラバスによる教科書として挙げられている。しかし、これらについても、小林(2002)が以下に指摘したように、完全に「構造シラバス」を廃して、新たなシラバスの体系を構築するには至らなかった。

(24) 「機能・概念シラバス」は「文法構造シラバス」を批判する形で提案された。

しかし、そこに含まれている一つ一つの文法項目をみると、配列やラベルづけこそ違え、「文法構造シラバス」の文法項目とほぼ同じである。たとえば、「V ませんか」は、「文法構造シラバス」では否定疑問文とされるが、「機能・概念シラバス」では勧誘の表現とされる。(中略)つまり、「機能・概念シラバス」とは、「文法構造シラバス」を前提にした「いわゆる初級文型」といったものが先にあり、それに恣意的なラベルづけを行い、配列を変えたものであるという見方ができる。

(小林 2002 : 159 下線は本稿筆者)

また、しばしば教育現場では、コミュニケーション・アプローチを段階的に取り入れていくという方法が取られることもある。こうした姿勢についても、畠(1989c)は厳しく批判している。

(25) コミュニカティブ・アプローチに対する誤解の中で大変よく見受けられるのが段階論的にコミュニケーション・アプローチを受け入れようとするものである。たとえば初めから自由にしゃべらせると結局滅茶々な日本語になってしまうから初期の段階では伝統的な教授法に従って文法の正確さを中心とした教育を行い、ある程度力がついてからコミュニケーションな方法を取り入れて実際のコミュニケーションに役立つような能力をつけさせていくという考え方である。(中略)初期の段階では文法教育を中心として正確さの教育を行い、中期、後期ではコミュニケーション・アプローチを使って流暢さの教育を行うという二段階説は、コミュニケーション・アプローチの立場から見ればほぼ完全に間違いである。

(畠 1989c : 93 下線は本稿筆者)

畠(1989c)の主張は、コミュニケーション・アプローチとは学習/教育の態度であり、決して方法ではないというところにある。したがって、初期の段階からその学習態度はつらぬかれるべきであるし、また、コミュニケーション・アプローチに出来合いの教授法を求めてはならないと戒めている。しかし、実際には、日本語教育の現場は、その寄って立つところはあくまでも構造シラバスのまま、コミュニケーション・アプローチを「一つの方法」

として、もっと言えば、導入や練習のバリエーションの一つとして、取り入れてしまったのではないだろうか。

コミュニケーション・アプローチによる「教育」と「文法」に関わる問題点は、このようなコミュニケーション・アプローチの取り入れられ方にあったと言える。その結果、学習者に量的な学習項目の負担を担わせることになり、また、文法は、コミュニケーション・アプローチの仮面をかぶった構造シラバスの「恣意的な名づけ」にすり替わってしまったのである。

また、コミュニケーション・アプローチによる「教育」と「文法」に関わる第2の問題点は、コミュニケーション・アプローチの文法に対する考え方が、ある意味で曲解されて伝わったことにより、文法の意味するところの矮小化とも言える状況をもたらしたことである。

松岡(1997)は、文法教育に関する展望を述べる際、森田(1973)以降、雑誌『日本語教育』の中に文法教育について正面から論じたものがほとんど見られないことについて、「文法の教育がややネガティブなニュアンスを伴って言及されることが多くなり、人が積極的には使わなくなったという状況を反映しているように思われる(同:70)」と述べている。一方、村岡(2003)もまた、

(26) 日本語学と日本語教育のあいだに築かれてきた貴重な協力関係が、コミュニケーションを重視した授業に対する関心が高まるにつれて途絶えてしまったように思われてならない。日本語教育の分野では「実践的」なディスコース教育やコミュニケーション能力重視の教育へと関心が移り、文法に関しては教育の現場とはべつな、研究対象としてしか考えないようになっているのではないだろうか。

(村岡 2003 : 44)

と、現状を憂慮している。もちろん、言語能力が文法以外の多くの要素からなることが当然視されるようになるにつれ、文法の担う役割の割合が相対的に低くなるのは当然のことではあるが、「文法」が「ネガティブなニュアンス」を伴ったり、教育の現場から切り離されたりするのは問題である。このような状況を導いた要因の一つには、コミュニケーション・アプローチによる文法の扱われ方から、「コミュニケーションには文法は必要ない」という短絡的な態度が広がってしまったことが考えられる。

先に引用した(20)(21)を見てもわかるように、コミュニケーション・アプローチにお

いても、決して文法は「必要ない」とされたわけではない。しかし、それが曲解して伝わってしまった要因には、その「文法」という言葉の用いられ方がるように思われる。(21)にあるように、コミュニカティブ・アプローチでは、文法は「後に来るもの」であり、「ある程度の量の日本語に接した後、それを学習者が整理し、体系化するための一つの補助手段」(畠 1982 : 58)」であるとされた。しかし、それでは、「ある程度の量の日本語に接する」まで、学習者は「文法」を用いずに日本語を運用していたのであろうか。そんなことはあり得ないであろう。実は、ここで畠(1982)が言う「文法」は、現象を整理し体系化するための説明のことなのである。これを狭義の文法と呼ぼう。コミュニカティブ・アプローチが「後に来る」としたのは、この狭義の文法のことではない。しかし、本来の「文法」(広義の文法)は、学習者がコミュニケーションを行うために、理解し運用していたその法則そのもののことではないだろうか。そう考えるならば、コミュニケーションの「後に」文法がやってくるわけではない。文法はコミュニケーションが行われる、まさにその中に内在するものであるはずだ。

このような「文法」という用語の使い方は、些細なことであるようだが、大きな弊害を生んでしまったのではないかと思う。というのは、次節で見るコミュニケーションにおける文法をめぐる数々の主張の多く⁶は、実は、畠(1982・1985・1989～90)の中に、すでに見られるものなのである。しかし、文法というものを狭義の文法として論じてしまったために、その多くの主張は見えにくくなってしまっており、また、結果として、文法の重要性を矮小化して伝えることになってしまったのではないか。言い換えれば、次節で見るような、コミュニケーションのための文法の再構築の動きは、このように矮小化され、仮面をかぶされてしまった文法をコミュニケーションそのものの中に、もう一度見直そうとする動きだとも読み取ることができるだろう。次に、そうした動きを見ていくことにする。

1 - 3 . 「新しい日本語教育文法(2003)」の出現とその問題点

教育のための文法に関する 2000 年以降の展開

2000 年前後になると、世紀の節目にあってこれまでの研究を振り返り、今後の展望を探

⁶ 例えば、「教育方法(いかに)ではなく教育内容(何を)の見直し」「研究文法と教育文法を区別する」「目的別(技能別)の文法」などはいずれもすでに畠の一連の論文の中で述べられていることである。

る特集が種々の雑誌で組まれた⁷こともあり、教育における「文法」のあり方や、日本語研究と日本語教育の関係について、様々に捉えなおす試みを述べた論文が増え始めた⁸。そうした背景の中、2003 年に開催された日本語教育学会秋季大会のシンポジウム「新しい日本語教育文法——コミュニケーションのための文法をめざして——」(司会:野田尚史)は、非常に衝撃的なものだった。その趣旨は、予稿集で以下のように述べられている。

(27) これまでの日本語教育文法は、日本語学の成果としての文法を教育現場に応用する傾向が強かったように思います。また、実際のコミュニケーション活動に直結しない抽象的な文を作る能力を重視するものが多かったように思います。

このシンポジウムでは、話す、聞く、読む、書くというそれぞれの活動のためには違う文法が必要だという立場に立ち、精確な文を作れる能力より現実的な状況の中でのコミュニケーション能力を重視した新しい日本語教育文法を提唱し、いくつかの具体案を提示することを目指します。(野田ほか 2003: 17)

このシンポジウム⁹は、教育における文法のあり方を考える一つの転機を作ったとも言えるものであった。本節では、そこでの主張を概観するとともに、その問題点について考えていくことにする。

1-3-1.『コミュニケーションのための日本語教育文法』(2005)

1 - 1、1 - 2 でも論じてきたように、2003 年のシンポジウムを皮切りに展開された、野田尚史を中心とした『コミュニケーションのための日本語教育文法』(2005 以下、『教育文法』と記して野田等のグループによる一連の研究を指すことにする)における主張は、1 - 1 で扱った「日本語学的な研究」をそのまま教育に応用することへの疑問と、1 - 2 で述べたコミュニケーションに必要な要素をそのまま構造シラバスに取り入れてしまった

⁷ 『月刊言語 特集 新世紀の日本語教育』(1999)、『国語学 特集 日本語研究の将来と国語学会』(2000)、『国文学解釈と鑑賞 特集 21 世紀の日本語研究』(2001)、『日本語学 特集 21 世紀の日本語』(2001)、『日本語学 特集 日本語教育と日本語文法』(2001)など。

⁸ 野田(1999)、水谷(1999)、庵(2000)、菊地(2000 a)、甲斐(2001)、川口(2001)、小林(2002)、白川(2002 a)、益岡(2002 a)など。松岡(1997)が、森田(1973)以降 1997 年まで、「『日本語教育』にはこれ以前にもそして以後にも、文法教育と銘打ってこの問題を正面から論じたものはない(p.70)」と述べているのとは、雲泥の差である。

⁹ この内容は後に『コミュニケーションのための日本語教育文法』(野田尚史編 2005)としてまとめられる。

ことへの反省から生じたものだと考えることができる。その姿勢がよく現れている記述を以下に一つずつ引用する。

(28) 日本語教育のための文法研究に関しては、長い間、日本語文法の成果を日本語教育に応用するという時代が続いてきた。(中略) 日本語教育のための文法は、体系化を目指す一般の日本語文法とは目的も違い、必要とされる記述・説明も違う。これからは、日本語学習者が実際にコミュニケーションを行うのに本当に役立つ文法を新たに構築することが望まれる。(野田 2005b : 26)

(29) 問題とすべきは、「言語体系についての知識の獲得」が目標であった時代の前提¹⁰を、そのまま踏襲しているという点である。コミュニケーション能力の養成のためには、言語項目以外の要素も取り入れたシラバス設計が必要だという主張の妥当性は、論を待たない。そして、それは、旧時代そのままの言語項目のシラバスの上にコミュニケーションに必要な要素をつけ加えただけの、いわば寄せ集めのシラバスであってはならないはずである。(中略) 言語項目を主眼に置いたこれまでのシラバスを一旦取り崩して白紙に戻し、コミュニケーション能力の獲得に必要な要素の一つとして改めて言語体系を位置づけ、それぞれの項目を吟味するという作業が必要である。(小林 2000 : 158)

このような問題意識のもと、『教育文法』は、これまでの日本語教育における文法のあり方を以下のように非難する。

(30) 【これまでの日本語教育文法】

- ・ 文法積み上げ派もコミュニカティブ派も、「日本語学」のための文法を温存してきた。
- ・ コミュニケーションのためではない、無目的な文法が教材や教育に君臨してきた。

(野田ほか 2003 : 20)

¹⁰ シラバス設計における「易から難へ」「汎用性から特殊なものへ」「基本から応用へ」といった前提のこと。

その結果、これまでの日本語教育における文法は、日本語学の「汎用主義」「体系主義」「対立主義」「形式主義」の弊害を受け、日本語教育には必要のない部分も取り込みながら、「実際のコミュニケーション活動に直結しない抽象的な文を作る能力を重視（野田ほか 2003：17）」したものであり、上級までの学習を到達目標とする「エリート学習者」のためのものであったと言うのである。このような文法観では、コミュニケーションには直結せず、また、「学習目的や最終目標、周囲の環境、母語などが違う様々な学習者（野田 2005b：3）」には対応することができない。

そこで、『教育文法』では、これからの日本語教育文法は、日本語学に依存せず、学習者の多様化に対応しうる文法とするため、以下のようなものでなければならないと主張する。

(31) 【これからの日本語教育文法】

- ・ 話す・聞く・読む・書くというそれぞれのコミュニケーション活動に必要な文法にする。
 - ・ 文構造中心ではなく、コミュニケーションに必要な広い範囲の事項を含んだ文法にする。
- （野田ほか 2003：20）

そして、そのための基本方針として、以下の五つの観点を挙げている。

(32) ・無目的な文法から聞く・話す・読む・書くそれぞれの文法へ

- ・ 正確さ重視の文法から目的を達成できる文法へ
- ・ 一律の文法から学習者ごとの文法へ
- ・ 骨格部分重視の文法から伝達部分重視の文法へ
- ・ 形式を基盤とする文法から機能を基盤とする文法へ（野田 2005b：2）

このような主張のもと、野田(2005b)、小林(2005 a)、白川(2005)、田中(2005)、井上(2005)といった教育文法のあり方を問う論文と、フォード(2005)、松崎(2005)、山内(2005)、宮谷(2005)、由井(2005b)といった技能別の文法の提案が行われたのである。

1-3-2 . 『コミュニケーションのための日本語教育文法』(2005)に対する疑問点

『教育文法』の主張は、

- ・多様化する学習者の1人1人が異なる「文法」を必要としていること

に光をあてたという点や、

- ・これまでの無自覚な体系主義が不必要な項目や不適切な提出順序を作り出してしまっていたこと
- ・「読む」「聞く」といった技能を練習するといいつつ、そのすべてが特定の文法項目の定着のための練習に陥っていたこと
- ・これまでの文法教育は、抽象的な文を作る能力の育成に目的を置いており、それはコミュニケーションには実際に役に立つとはいえないこと

など、現在の教育における文法のあり方の数々の問題点を明らかにしたという点で、非常に功績が大きく、1-3-1 であげたような大枠には、筆者を含め、多くの教育者が賛同するに違いないと思われる。しかし、その細部を検討すると、やはり疑問を感じざるを得ない点が多々ある。ここでは、一つ一つの疑問を詳細に見ることはできないが、『教育文法』の理念の大枠に関わる、「何を教えるかの見直し」という観点に関わる筆者の疑問を挙げたいと思う。

これまでの教育現場では、「教え方」についての工夫はなされてきたが、「教える内容」そのものは大きく見直されてはこなかった(小林 2005 a : 23)」という反省から、『教育文法』では「教える内容」についても抜本的な見直しが必要だ(小林 2005 a : 23)」ということが主張される。筆者も、そのこと自体は重要な視点であると考え。しかし、その教える内容の吟味にあたって、『教育文法』は以下のような方針を立てる。

- (33) ・一生懸命教えても習得されない文法項目は、重視しない。(野田 2005b : 9)
- ・聞き手や読み手の感情を害する誤用は重視し、感情を害さない誤用は重視しない。(野田 2005b : 14)

そして、日常会話コーパスや OPI による会話コーパスなどを検証しつつ、「初級では受身文を扱わない方が、学習者の負担も少なく、効率的である(野田 2005b : 4)」「多くの学習者にとって、謙譲語は初級レベルでは全く必要ないだけでなく、中級や上級レベルになっても、正確に使用できる必要はない(野田 2005b : 9)」といった提案を行っていくのである。

学習者や母語話者の日本語の使用実態に即して教育項目を見直していくという姿勢は必

要なことである。しかし、『教育文法』の考え方には、ある種の警戒の念を感じずにはいられない点がある。例えば、(33)に「教えても習得されない項目¹¹」という表現があるが、なぜ「習得されないのか」ということには様々な理由があるはずだ。もしも、その項目がその時点の学習者にとって必要なものであるならば、「習得されないからできなくともよい／後回しにする」と言う前に、使えるようにするためにできる工夫もあるのではないだろうか。問題とすべきは、習得につながらない文法記述や文法練習の方にあるとも考えられるのである。また、その次の「感情を害する(カチンとくる)誤用」という考え方にも抵抗を感じる。誤用のなかには、正確さだけではなく、人間関係に関わるものがあることには注意を払うべきであることは当然であるが、「聞き手(母語話者が想定されているように思われる)の感情を害さない学習者」を作るともとれる発想には違和感を感じる。また、「感情を害さないから重視しない」とされている助詞の間違いなどについても、頻繁な誤用が個人に対する低評価につながることもあり、決して軽視してよいものではないのではないかと考える。

また、何を重視し、何を重視しないかを考える上での手法にも疑問がある。コーパス等による「頻度」で「教える価値(山内 2005: 149)」を計ることに本当に問題はないのであろうか。母語話者の日常生活での実際の使用が少なくとも、教室でこそできることや、出会えるものがあるかもしれない。例えば、必要ないとされがちな命令形も、男子学生同士の会話ではなくてはならないものであることもあるし、母語話者には使われないとされる形容詞の否定形も、語彙がまだ豊富でない学生には、対義語を覚えるよりも負担が少なく重宝することもあるのである。一方、学習者コーパスを利用した場合にも、たとえ OPI で出現しないからといって、それが学習者に必要のない表現だとするのは短絡的ではないだろうか。使えるように教わらなかった可能性もあり、出にくい表現だからこそ、十分に教室で扱われる必要がある場合もある。また、上級学生にのみ出現する表現だからといって、初級・中級では「教える価値なし」とすることにも問題がある。言葉の習得は、習ったものがすぐに使えるというような単純なものではなく、多くのインプットを受け、理解や気付きの経験を得て、産出へとつながることもあるだろう¹²。従って、上級話者のみに

¹¹ 野田(2005b: 10)では、例として、「～ておく、受身文、～ように、～と(条件) 尊敬語」が挙げられている。

¹² 岡田(2006)にも、「習得に順序があるという仮説はその順序で教材を提示すべきだという提案に直接的にはつながらず、教材や教授法の改善への直接的な動機とはならない(p28).」とある。

見られる表現も、もしかしたら、その話者の初級時の導入からの積み重ねの成果であるかもしれないのである。『教育文法』の研究においては慎重な吟味が行われた上での主張なのかもしれないが、その吟味の過程を検討した上でなければ、容易に納得できるものではない。

さらに、『教育文法』の主張に対する最大の疑問は、上記のような「何を教えて何を教えないか」は、教師や教材が決定するものなのか、ということである。「多くの学習者にとって、謙譲語は初級レベルでは全く必要ないだけでなく、中級や上級レベルになっても、正確に使用できる必要はないだろう（野田 2005b：9）」といったような主張がしばしば見られるが、それを決めるのは、意識的であれ無意識的であれ、個々の学習者自身であり、現在もきっと学習過程のなかで日々、取捨選択が行われているのではないだろうか。『教育文法』の主張は、学習者に合わせた学習項目の多様化を目指しながら、一方で、学習者の類型化を招いていると思われる点がある。

こうした学習項目の見直しの態度については、コミュニケーションをどう捉え、クラスのあり方の意義をどう考えるかといった面からも、川口(2006)が警鐘を鳴らしている。

(34) 『教育文法』において、「コミュニケーション」としてとらえられているものは、どうやら何か実生活上のニーズを解決・充足するためのやり取りを指しているように思われる。(中略)しかし、言語教育におけるコミュニケーションをそれだけに限定していいものだろうか。(中略)語学のクラスは、単に生活上・職業上・学術上のニーズを満たすためのコミュニケーション技術や知識の獲得の場になるだけでなく、人間の自己表現と他者理解のコミュニケーションの場にもなりうるのである。(中略)互いの表現を読み合い、聞き合い、それについてまた質問したり、コメントしたりすることは、学習者間の表現と理解の往還を積極的に促すきっかけとなる。そういう意味で言えば、「命令形」も「使役」も「使役受身」も初級段階でぜひとも教えたく、また教えれば興味深い表現が可能になる文法項目なのであり、「実際のコミュニケーションで(中略)使う場面は、(中略)ほとんどないといってよい」(野田ほか 2005：32)とか「必要性の面から、また語用論面から考えても不要である」(野田ほか 2005：74)などの理由で、つまり実用上のニーズから見た「コミュニケーション」の都合だけのために、初級の学習文法項目からはずしてしまってよいとは考えられないのである。

『教育文法』をめぐる様々な論議は、結局のところ、「教育のための文法」とは何かということについての様々な立場の違いであるとも言うことができる。『教育文法』において考えられているのは、何を教えて何を教えないかを決め、それを学習者にどの順番（＝シラバス再構築）でどう（＝技能別文法）見せるかといったことであるようだ。しかし、そのような「教育文法」を作るのも選ぶのも教師や研究者なのであろうか。それは、個々の学習者の学習の場を離れた場所で、例えば研究者やテキストが固定的な形で取捨選択することであってはならないのではないだろうか。

筆者が「教育のための文法」として考えたいのは、教育／学習のために貢献する文法研究とはどのようなものかということである。各機関や学習者が、自分たちに合った「文法」を選び取り、運用していくために十分な情報を整えていくのが「教育のための文法」の一つの使命であると考え。言い換えれば、「何を教える／教えないか」の判断は個々の教育現場（＝教師と個々の学習者）でこそ対応すべきことであり、それを可能にし、支援する「文法」の追究が「教育のための文法」なのではないか。『教育文法』で提案されている、きめの細かい母語別の文法や、「学習者が知りたいと思うであろう肝心なこと（白川 2005 : 59）」を丁寧に拾うためにも、現在の文法記述はまだ不十分である。こうした教育現場で真に必要な文法記述は、これまで日本語学で行われてきた研究とは、目的も必要とされる説明・記述も異なっているためである。

このような「日本語学において記述されてきた文法では、教育のために十分に役に立たないのではないか」という考え方は、（28）で見た野田(2005b)の『教育文法』の出発点とも言える姿勢である。つまり、問題意識の出発点は同じであるが、シラバスの再構築という内容面に向かったのが『教育文法』であり、情報提供の視点で文法記述を考え直すのが筆者の立場である。筆者は、学習者や母語話者の使用実態から文法現象をとらえ直し、言語の運用のために必要な情報の記述を丹念に試みていくこともまた、「教育のための文法」の研究¹³であろうと考えている。従来の記述に十分にくみ取られていない運用面での記述を充実させ、運用力につながる文法記述の方法を考えることを目指していきたい。

¹³ 野田らの『教育文法』の立場との混同を避けるため、筆者は自身の研究には「教育文法」という言葉を使わず、「運用力につながる文法記述」と呼んでいる。

1 - 4 . 『教育文法』以外の現在の潮流

『教育文法』は多くの賛同を得るとともに、反対意見も多く見られた。また、それとは関係なく、教育と文法の関係について発信を続ける研究者もいる。ここでは、『教育文法』とは異なる立場による最近の文法に関する考え方として、三つの立場を概観する。

1-4-1 . 東京大学留学生センターによる「もうひとつの日本語教育文法」

『教育文法』の提案を批判する形で、新たな提案を行ったのが、東京大学留学生センターの菊地他(2005)である。菊地他(2005)は、まず、『教育文法』による改善の方向性を、以下のように厳しく批判した。

(35) 現場では これまでも、ただ「日本語学の文法」に従属してきたわけではなく、コミュニケーション重視の方向へと少しずつでも文法教育を改善しようと、経験と見識をもとに、努力を重ねてきたのではなかったか。昨今の「改革」提案の懸念の一つは、こうした地道な努力を評価せずに、安易に「学習困難」と認定した項目を廃するだけの方向に向かう風潮を招かないかという点にある。本当は必要な学習項目を習得させる努力を放棄し、また、教室での文法学習の充実を軽視する方向に向かうことになるのなら、「改革」の功罪は、きびしく問わねばならない。(菊地他 2005 : 283)

そして、「日本語教育文法」は、「教えやすさ」を基にするのではなく、「学習者の利益(同 : 289)」や「学習の実文脈への転移可能性 (= 学習者が実文脈と向き合った際、利用可能な知識や技能が過去の学習から「検索・応用」できるか)(同 : 290)」といったことを追究する方向で行われるべきであり、そのためには「文型を基軸とした学習」の解体や「技能別文法」への転換によらずとも、教室活動の充実をもってこれに代えていける可能性がある(同 : 291)」と主張した。

特に、菊地他(2005)で注目したいのは、本郷(2005)による教室学習の意義についての言及と、増田(2005)の「実文脈への橋渡し」のための提案である。

(36) JSL 環境にある学習者が教室で日本語を学ぶ利点は、活動を通して内省の機

会を得ることにある。学習者は教室内で学んだ日本語を教室外でどう使うか、また教室外で得たインプットを教室内でどう意味づけるか；異なる文化的背景や学習スタイルを持つクラスメートとどう学び合うか；今まで学んだ内容に新たに学んだ内容をどう組み込むか、を相互的に捉えながら、自己の言語ルールを構築していくと考えられる。(本郷 2005 : 286)

(37) 学習者にとって教室での日本語学習は、教室外ですぐに役立つコミュニケーションの技能を学ぶだけでなく、観察によって得られる新しい事柄の認識を確認する場にもなっている。文型を基軸とすることで、機能シラバスや場面シラバスでは扱いにくい「言語ルールを学習者に発見させるような活動」が実践できるのではないかと、それにより、それぞれの形式が実際のコンテキストの中で、どのような意味を持つのか、ということに敏感な学習者が育つのではないかと考えている。そして、そういった学習者であれば教室を離れても、観察 実践を通して自らの日本語の運用の世界を広げていけるのではないだろうか。教室には、このような学習者の知的作業を促進する場としての役割が期待される。

(本郷 2005 : 287 下線は本稿筆者)

個々の学習者の学習の文脈や教室で学ぶ意義という観点から、文法の役割を考えていくことの必要性を説いている点が意義深いと思われる。

一方、増田(2005)の主張は、「文型」教育を発展させる方向での提案である。

(38) 従来、「実文脈への適用」という目的には、「場面・機能」をインデックスにした活動が合致し、「文型」をインデックスにした学習は実生活に活用されにくいと見られがちだった。しかし、「場面の具体性」に支えられたアプローチでの学習は、それと同一性の低い場面への転移を、その「具体性の強さ」ゆえに妨げられる可能性がある。よって「未習場面への転移可能性」という観点からは、「場面・機能」的アプローチの教室への導入に教育の改善を託すだけではなく、「文型」的アプローチの可能性を探る方向もあってよい。(増田 2005 : 290)

増田(2005)は、このように「場面・機能」による導入が、即、コミュニケーションのた

めの文法教育へとつながるという考え方に疑問を呈し、次のような、脱文脈化と文脈の再構築という教室活動を提案する。

- (39) 「実文脈への橋渡し」として提案したいことは、クラス活動として、1) 通常の具体的な状況提示 (= 文脈化) の後に、(中略) 一旦還元するプロセス (= 脱文脈化) を学習者と共有しておくこと、2) その図式の他の文脈への適用可能性を学習者自身に考えさせ、それを基に会話を作る (= 文脈の再構築) という創造的作業を導入すること、の2点である。(増田 2005 : 291)

コミュニケーションにつなげる = 「場面・機能」という考え方を今一度吟味し、学習者の知的活動を通して、「実文脈への橋渡し」を試みている点が興味深い。無限に存在する場面や文脈に対して、限られた教室活動でどのように対処すべきかの一つの解答として可能性があると考ええる。

このように、『教育文法』の提案から発展し、菊地他(2005)のような反応が見られたのに加え、2006 年日本語教育学会秋季大会では、さらに「日本語の使用実態からの日本語教育文法再考」(江田ほか 2006)という発表がパネルセッションとして行われた。その中で、鈴木(2006b)は『教育文法』や菊地他(2005)の提案を批判的にとらえ、以下のように述べる。

- (40) 言語行動を中心におきコミュニケーション上の機能を学習内容として取り扱うことは、従来から主張されてきたが、教室文法再考の動き(野田他 2005、菊地他 2005)等をもみても、中心となっているのは文型の提出順序等の言語形式である。言語形式から機能を考える方向の先行研究は多いが、逆に機能から言語形式を検討する研究は未だに手薄である。ここでは、学習者に必要な言語行動の中でどのような機能が現れ、どのような言語形式を扱うべきかという方向からの検討が必要であることを主張したい。(鈴木 2006b : 260)

このような教育文法再考の動きが積み重ねられることによって、今後さらに、教育のための文法のあり方は、検討され、発展していくであろう。

1-4-2. 「文脈」「意図」「場面」の記述の試み

川口(1996・2001 ほか)・蒲谷(2004・2006b)を中心に

蒲谷(2004)もまた、『教育文法』をめぐる議論に言及した上で、日本語教育における「文法」のあり方を論じたものである。蒲谷(2004)は、『教育文法』をめぐって展開された議論のいずれもが、「表現形式」か「意図」・「場面」か、形式か目的か、文型かコミュニケーションか、さらには、基礎か応用か、といった対立の図式で捉えているということが出来る(蒲谷 2004 : 50)」と指摘し、単純化した対立において議論を進めるのではなく、こうした対立を乗り越え、どちらかを選んだり安易に折衷したりするのではなく両者が止揚される道を探求するべきであると述べている。そして、「<言語=行為>観」¹⁴に基づき、「表現形式」の重要性を認めつつも、それが「表現形式」に留まらない教育/学習(蒲谷 2004 : 55)を目指して、次のような提案をする。

(41) まず、無限の「意図」を抽象化することで有限の「意図」を設定し、その中で学習者が必要な「意図」を絞り込み、その「意図」に基づいた具体的な「場面」を設定し、その「意図」・「場面」にふさわしい「表現形式」を選択する、といった方向の教育/学習を進めることが考えられる。その際、それが結果として「表現形式」の習得にもつながるよう、「意図」・「場面」-「表現形式」のつながりに関する情報を示し、選択するための根拠を与えるといった段階も必要になるだろう。(蒲谷 2004 : 55)

「文型」は抽象的で「意図・場面」は具体的(それゆえ「無限」でもある)という単純な対立にある現状の問題を克服するために、「意図・場面」の抽象化という試みの可能性を提案したものである。

このような試みは、川口(1996 ほか)の「文脈化」を目指す一連の研究の中にも、その方法を見出すことができる。「文脈化」とは、「特定の語彙・文法項目・文型などを含む文や文章が、「どういう文脈」で、すなわち「だれからだれにむけて」「どういう(コミュニケーション上の)目的をもって」発信されるのかを記述すること(川口 2001 : 18)」である。この概念を用いて、川口(1998 a・1999・2000 a)等は、「～なら」を用いた表現を例

¹⁴ <言語は主体の表現行為、理解行為である>と規定する言語観。詳しくは蒲谷(1999・2000・2004)を参照。

に、無数に存在する文脈の抽象化に成功している。そして、

- (42) このように、「文法」の記述に「文脈化」の視点を入れると、形態の記述や文型の抽象的な意味記述のほかに、「その形式で何が表現できるか」というコミュニケーション上の特徴が記述でき、それによって特定の表現類型を指導すべき学習レベルの特定や既存の教科書の構成批評なども効果的にできるようになるのである。

(川口 2001 : 21)

と、「文脈化」の有効性を述べている。川口(1998 a・1999・2000 a等)の出発点は「形式」であるが、これもまた、「文脈」あるいは「意図」・「場面」を抽象化し、記述する試みの一つであると位置づけることができるであろう。

川口(1996 ほか)の「文脈化」の試みの背景にある「教育のための文法」観は、以下のようなものである。

- (43) 第二言語・外国語教育における文法とは、ある文法項目や文法範疇が実際のコミュニケーションにどのように関わっているかについて記述することである。すなわち、特定の形態やそれにまつわる規則を学ぶと、実際のコミュニケーションで何ができるようになるのか、そしてそれがなぜそうなのかを記し、それによって目標言語の表現のあり方を示すのが表現の単位としての文のきまり、すなわち「文法」なのではないか。そういう意味で、第二言語・外国語教育における文法は「機能」の記述であるべきであり、もっぱら「形式」の記述である形態論とは記述に要請される内容が異なる。(川口 2001 : 16)

すなわち、川口(2001)や蒲谷(2004)を中心とした一連の研究が目指すのは、従来のように意味と形式の記述に留まらず、「意図」「場面」や「文脈」¹⁵をも対象として「文法」を記述していくという姿勢である。それは、コミュニケーションのための文法を目指す以上、不可欠なものでありながら、従来の「文法」記述に欠けていた視点である。本研究もこの

¹⁵ 川口の「文脈」には「意図」も含まれているため、川口の「文脈」と蒲谷の「意図・場面」を連立して表記するのは厳密には適切ではないが、ここでは目指す方向性の共通点を重視して、便宜的に並べる。それぞれの定義と範囲は、川口(1996・2001)、蒲谷(1999・2000・2004)参照のこと。

ような立場に立つものの一つであり、こうした視点から、次章以降、自分なりの記述を模索していきたいと考えている。

蒲谷(2006b)では、待遇コミュニケーションを考えるための姿勢として、「場面（人間関係＋場）」について以下のように述べる。

(44) 「人間関係」や「場」の認識は、個別的なものであって、極めて相対的、動態的なものである。「上下親疎」や「あらたまり ぐだけ」といった認識だけではなく、抽象的に言えば、常に動く「主体」の時間的・空間的な位置に対する認識が問題となるのであり、「個」の時間的、文脈的、状況的、心理的な位置づけとして捉えられるものである。そうした意味での「場面」というものを捉え、考えていくことが重要な点になる。
(蒲谷 2006b : 145)

このような動態的な「場面」を、「文法」の記述の中でどのように切り取っていくのが、日本語教育のための、すなわち、コミュニケーションのための文法記述の大きな課題であると考ええる。

1-4-3 . ことばのためのことばの教育を越えて 細川(2004)を中心に

最後に、「日本語教育のクラスを「何かを教える」教室から、教師対学習者という枠組みを越えて、学習者の思考と表現を協働的に練り上げていくプロセスの場（細川 2006b : 101）」と捉える「社会・文化的アプローチ」から、言語教育と文法について発言している細川(2004・2006 a・2006b ほか)における考え方を取り上げる。

細川(2006b)は、「ことばを学ぶということは、決して語彙や文型を覚えるというだけの機械的な作業ではなく、具体的な他者とのコミュニケーション相互行為を通した社会や文化との接触と考えることができる（細川 2006b : 100）」という立場に立ち、「日本語教育はことばのためのことばの教育からことばによる文化の教育への転換をしようとしている（細川 2006 a : 156）」と主張する。

(45) 戦後の日本語教育は、60-70年代の教育内容（日本語や日本に関する専門的知識）に重きを置く立場、80年代の教育方法（コミュニケーション能力・日本についての教養的知識）を重視する立場、90年代からの教育関係（日本語運用によ

る問題発見解決能力開発)に焦点を当てる立場へと変貌を遂げてきた。

(細川 2006b : 124)

それは、「従来、「何を」「どのように」教えるかということばかりが問題だった日本語教育における教育パラダイムの転換(細川 2006 a : 172)」である。では、その中で、「文法」はどのように捉えられ、位置づけられるのであろうか。

細川(2004)では、「文法」とは、「人間一人一人によってすべて異なる」ものであり、かつ、「一度出来上がったら変わらないというような固定的なものではなく、いろいろな外的影響によっても、また内的変容によっても、さまざまに変化し成長し得る流動的な存在」であるとされる(同 : 111)。テキストの観察によって得られる「文法」の事実、すなわち、研究者によって記述される文法もまた、その研究者による一個人の解釈でしかなく、「文法」の事実の一つではありえない。「言語研究者が外在するテキストに求めた文法コードは、実は、その言語の使用者一人一人によって微妙に異なる、流動的な体系なのではないか(同 : 113)」と考えられるのである。

この立場では、「ラングとしての制度化された「文法論」によるテキストを基に、その体系性にもとづく「言語教授」がなされるとき、パロールにもとづくさまざまな多元性が一気に捨象されてしまうという危険性がある(同 : 140)」として「テキストのコードの体系を知識として与える方法と考え方(同 : 144)」は強く否定される。そして以下のように、「文法」は与えられるものではなく、学習者が「発見」するものであるとする。

(46) 言語習得とは、あくまでもコミュニケーション活動としての言語活動そのものである。(中略)学習者はその言語活動のやり取りの中に内在コードとしての「文法」を発見し、その「文法」を自分なりに「文法論」化して、いろいろな場面・状況の中で使用していく。この複合的かつ重層的な連続の中で言語は総体として獲得されていくことになる。(細川 2004 : 116)

そして、言語教育とは、

(47) 内在コードの発見を学習者の内部で生じる活動として捉え、事実 認識(発見) 記述の円環を学習者の内部に確立させ、この活動の活性化を促すこと

(細川 2004 : 118)

であると位置づける。ただし、ここで忘れてはならないのは、学習者の目的は、コードの発見ではなく、その「文法」を使って、自分の「考えていること」を表現しようとするところにあるということである。こうした考えにより、細川(2004)では、

(48) コミュニケーションを目的とした言語教育とは、ある一定の内容を知識として教授するのではなく、学習者自身の中にある、さまざまな「考えていること」をどのように表現させるかということを目的として行われるものである。

(細川 2004 : 188)

と導かれる。そして、「これからの日本語教育は、学習者の立場に立ちつつ、その能力を伸ばすためにはどのような組織化と支援が必要かという“言語学習環境論”の考え方が不可欠になってくる(細川 2006 a : 173)」と主張する。

とはいえ、この立場においても、担当者が語彙や文法についての知識をまったく持たなくてよいと言っているわけではもちろんない。細川(2004)でも、「担当者にとって各レベルの学習者の語彙・文型は十分に把握されていなければならない。それらを見捨てて内容重視の活動は行えないからである。／現実的な対応としては、学習者には具体的な活動の目標を設定させ、それを解決するための活動を行うことがクラスの目的であることを明確にした上で、担当者は自分の中に明確かつ柔軟な語彙・文型のリストを持ちつつ、総合的な活動の方法を取り入れていくことになるだろう。(同 : 234)」とある。したがって、担当者は、文型積み上げによる教育よりも、さらに高度で確固たる文法観を要求されるとも言えるだろう。

学習者自身の発見以外の「文法」「文法論」は「学習者にとっては自分以外の他者の発見を学習として押し付けられる(同 : 117)」ものとして退けられる細川(2004)の立場は、文法を記述していこうとする本研究の立場とは、基本的に異なるものであるが、「文法」が固定的なものではなく、また、与えられるものでもなく、コミュニケーション活動を通じて、学習者自らの発見により自らの中に形成されていくものであるという視点は、非常に意義深い指摘である。本研究が目指すのも、学習者に与えるためではなく、むしろ(48)のような言語教育を充実させていくために貢献できる文法記述であることが理想的だと考える。

静的な体系記述を目指したものとは違い、個人の「文法」の体得を助け、動態的な言語行動を切り取っていくような、運用のための文法研究のあり方には、どのような可能性があるのか。あるいは細川(2004)の言うように、その可能性はないのか。細川(2004)に見られるような言語教育観も視野に入れて、文法研究のあり方を探る試みを続けていきたい。

以上、1970年代から現在までの、日本語教育における文法のあり方に関して述べられてきた考え方を追った。こうした「教育」における文法観の変遷の背景には、「学習者は(中略)学習者独自の文法規則を次々と作り出し、その文法に従って日本語を話したり書いたりする能動的な主体(野田他 2001: 前文より)」であるという前提で習得過程を追う第二言語習得の研究成果はもちろん、構造主義のパラダイムを廃し¹⁶、「言葉の感性的、身体的な経験にかかわる認知能力や文脈的知識、言語外的(ないしは語用論的)知識にかかわる運用能力の観点(山梨 2002: 8)」から言語能力を問い直し、言語の運用は「規則があらかじめ存在するのではなく、言語使用の場において規則が限定的につくり出され、(中略)規則の解体・変容のダイナミズムによって特徴づけられる開かれた創造性として見直される(山梨 2002: 10)」ものとする認知言語学の言語観、そして、「学習は教師による管理だけで促進される、という固定観念(宮崎 2006: 10))」から解放され、「学習者主体」の「共働的プロセス」としての学習によって「レベルの異なる社会リテラシーを有する参加者同士が、インターアクション問題を解決しながら、どのように共生社会を実現させていくかを視座に入れた研究(宮崎 2006: 16)」を目指す新しい言語学習観といった様々な動きが存在している。言語学習/教育に真に貢献する文法研究は、こうした展開も視座に入れ、新しい言語観・言語学習観にも耐えうるフレームワークを新たに構築していく必要があると考える。

1 - 5 . 第 1 章のまとめと問題提起

以上、本章では、これまで日本語教育において「文法」がどのように位置づけられ、どのような問題意識の中で研究され、発展してきたのか、その数々の試みを追った。そして、

¹⁶ 生成文法のアプローチも「言語現象の背後に形式的な構造の存在を前提とし、自立的な記号系の存在と記号の恣意性を前提としている(山梨 2002: 7)」点で構造主義のパラダイムに属しているとみなされる(山梨 2002)。

今なお残る課題として、すでに表現された言語現象を解釈的に分析した日本語学的な記述は、動的な言語の運用を「その表現をどう使うのか」といった観点から切り取ることに成功していないこと(1 - 1) また、「文法」をコミュニケーションと切り離し、コミュニケーションの後に整理と体系化を行うための補助手段として考えるのではなく、コミュニケーションのまさにその中に文法を見出すべきではないかということ(1 - 2) さらに、「何を教えるか」は、研究者やテキストが固定的な形で取捨選択するのではなく、学習者が学習者の環境において選択していくべきであり、それを支援する文法記述がまだ十分ではないこと(1 - 3) そのためには、コミュニケーションに不可欠な、「意図・場面」「文脈」をも対象として「文法」を記述していく姿勢が必要ではないかということ(1 - 4) といった指摘を行った。こうした先行研究を背景として、本研究では、場面の中でその表現がどのように使われるのかを考える「表現文法」(1 - 1)に近い立場を出発点とし、話し手が、聞き手に、ある状況下で、という「意図・場面」や「文脈」をも文法記述の中に取り入れていくことを志向する研究の一つとして(1 - 4) 新たな記述の方法を模索していきたいと考える。そうした記述が、言語の運用につながる、つまり、「教育のために役立つ」記述ではないか、と考えるからである。

現在もまだ、日本語教育の世界においては、教育のための文法のあり方の模索が続いており、いずれの立場もどこを目指しているのかが曖昧なように思われる。また、「教育のため」というその内実も、立場によって様々に異なっているようである。一体、教育の「ためになる」とはどういうことを目指せばよいのであろうか。果たしてそれは、これまで提案されてきた、習得プロセスのモデル作りのようなシラバスの再構築や、ある程度のインプットを得た学生のための知識の整理や疑問の解決に役立つ記述のことなのであろうか。もちろん、そうした方向も意義あるものの一つである。しかし、筆者が目指す「教育のための」文法は少し方向が異なっている。

1 - 4 でも見たように、「文法」は、教師が学習者に教える = 与えるものではない。学習者が発見し、体得するものである。従って、これからの文法記述は、その発見をサポートし、体得に貢献するような形のリソースとなるべきではないかと考える。例えば、学習者にとってはその表現を「どう使えばよいのか」を考えるヒントとなり、実際に使ってみることで意味を試せるような記述である。教師の側から言えば、学習者の言語経験の充実を目指した教室活動の組み立てに寄与できるような記述である。

ところが、現在の文法記述には、「その表現はどのように使うのか」ということに関する

記述が少なく、言葉を運用していく（＝文法を体得していく）ためのリソースとしては、十分に役にたつとは言えないのではないだろうか。

例えば、話者の心的態度を表すとされるモダリティに関する研究は、様々な角度から多彩な成果が報告されている。しかし、現在、教育現場で教えられているモダリティ表現の練習を見てみると、そうした成果が十分に活かされていないだけでなく、逆に、話し手がそのような態度で出来事を述べるのはどのようなときなのか、また、そのような述べ方をすることで話し手は何ができるのか、といったことについては、これまでの研究も未だ十分ではないということがわかる。その一つの原因は、文の命題部ではなく、それを「誰が」「いつ」「どのような意図で」伝えるかを担うモダリティの部分においてさえ、従来の「意味」と「形式」を重視した記述姿勢を変えていないことにあるだろう。これからの、コミュニケーションのための文法記述においては、文法を記述する上での見方の転換を図る必要があるのではないだろうか。

このような問題意識から、次章以降、現在の文法記述の問題点を具体的に観察し、学習者の運用力に真につながっていく文法記述のためにはどのような視点が必要なのか、果たしてそれが本章で見出した方向性と重なるのかといったことについて、探っていくことにする。その観察の対象として、これまでの記述の問題点が顕著に現れるモダリティ表現のうち、ハズダという表現を取り上げる。ここでハズダを取り上げるのは、ハズダという表現が、多くの教科書において初級後半で扱われ、共通して単純な練習が行われている文型ではあるが、筆者には、運用ということを考えた場合、定義とされる意味説明が十分であるとは思えないこと、現実の生活において様々な使われ方をするにもかかわらず、その用法にほとんど触れられていないこと、という2点において、その扱われ方に強く疑問を感じるものの典型的とも言える表現だからである。以下、第2章から第4章では、調査を通して、教科書での扱われ方や学習者の運用実態、教師の説明の姿勢などを観察することから現在の教育現場における文法記述に足りない視点を探り、第5章では、そうした実態をふまえ、「使えるようになる」ために必要となる文法記述のあり方とはどのようなものであるべきかを提案する。そして、第6章でハズダの記述のために必要な分析を行い、第7章で、それらをもとに、具体的な記述を試みることにする。

文法記述のあり方を探るためには、本来ならば、1970年代以前の日本語教育における文法観についても、詳しく扱わなければならないだろう。しかし、本章では、これまでの「教育文法を志向する試み」の歴史として、その試みについての記述がはっきりと示されてい

る 1970 年代の論文と寺村秀夫の研究以降を対象とした。寺村秀夫以前の文法と教育の関係、および、言語化されて論じられるのではなく、教材作成の姿勢の中などに見られる「教育のための文法」観等については、今後の課題としていきたい。

第2章 従来の文法記述と現行教材 ハズダを例に

前章での、教育における文法のあり方に関する先行研究をふまえ、第2章から第4章にかけて、現在の文法記述にはどのような問題点があり、何が足りないのかを、教育現場からとらえ直していくことを試みる。分析の対象として、判断のモダリティと呼ばれるハズダ¹を用いた文型をとりあげる。ハズダを対象とするのは、先に述べたとおり、この文型が、初級後半～中級前半の文型項目の一つとされながら、実際の使用につながりにくい形で提示されている典型的な例だと考えからである。本章では、まず、ハズダに関する先行研究を概観し、その議論を背景とした上で、教材中の練習や文法解説ではどのようにハズダという文型が取り上げられているかをとらえ直す。そして、従来の文法研究が、どのように教育に活かされ、また一方で、教育内容を制限してきたのか、また、学習者が当該表現を運用していくにあたり、現在の教育現場における文法に不足している視点は何か、といったことを考察していくことにする。

2 - 1 . ハズダに関する先行研究

ハズダについては、これまで主に 用法分類、 他の真偽判断のモダリティとの比較、 現実の世界と観念の世界との関係、 という三つの観点から研究が展開されてきた。以下に、そのそれぞれの主な研究について触れ、これまでハズダがどのように記述されてきたのかを概観する。それぞれの議論に対する本研究の立場については、次節以降の調査結果をふまえ、第5章で述べることにする。

2-1-1 . ハズダの主な用法

ハズダの用法に、「予定や推定などきまりやたしかさのみこみを表す用法 (= 「みこみ」の用法)」と「ナルホドソウイウワケダという道理のさとりを表す用法 (= 「さとり」の用

¹ 以下、ハズダとカタカナ表記をすることで、「はずです・はずだ・はずなんですが」等、文末または句末の、非過去形かつ肯定形で使用されるものを代表させる。「はずだった・はずじゃない・はずがない・はずの」といった完了形・否定形・連体形の場合は、ひとまず観察対象からはのぞき、第6章(6 - 2 . ハズダを用いた表現のパリエーション)でとりあげることにする。

法)」の2種があることを最初に指摘したのは高橋(1975)である。寺村(1984)で説明のムードとしてとりあげられているハズダの用法もこの二つと重なっている。以下にそれぞれの例をあげる。

・「みこみ」用法（下線は引用者による）

(49) 月末にはレイテの雨期は明けるはずだ。(高橋 1975 : 80)

(50) 「親方八今日来ラレマスカ?」「ハイ、来ルハズデスヨ。」(寺村 1984 : 267)

・「さとり」用法

(51) ふむ。松麩朶で卅五把ぢや相場はさうでもねえが、商人がまるき直すんだから小さくもなる筈だな。(高橋 1975 : 80)

(52) フランスデ中学マデ行カレタノデスカ。道理デ、フランス語ガ流暢ナハズデスネ。(寺村 1984 : 271)

また森田(1980)では、上記二つの用法に共通するハズダの基本的意味を設け、それを「客観的な条件、状況からして、その事柄が当然あるべき状態である、という判断(森田 1980 : 409)」と定義した。さらにこの二つの用法に加え、「条件からの当然の帰結が現状と食い違っている場合(同 : 410)」があることにも言及している。その後、奥田(1993)がこれらの研究を踏まえつつ、判断の主体とテンスに着目して詳細な観察を行った。ハズダについてはこれらの研究が現在でも基盤となっており、多くの研究が<みこみ>(<食い違い>は<みこみ>の一種とされることが多い)と<さとり>という分類に従って展開されている。さらに、具体的な用例を詳しく観察することによって、「予想・確認要求・記憶・確信・論理的必然性」(田村 1995 : 49)「推察・道理・予定・確認」(松田 1994 : 63)といった用法が、主に<みこみ>の下位分類として報告されている。

2-1-2 . 真偽判断のモダリティとしてのハズダ

続いて、「真偽判断のモダリティ」という観点から、他の真偽判断のモダリティ、すなわち「だろう・に違いない・かもしれない・ようだ・らしい」などの形式と比較した考察が野田(1984)や益岡(1991)、森山(1995)などによって行われるようになる。そこでは、これらの「不確かだが高い確信がある(森山 1995 : 171)」ことを表す真偽判断のモダリティ

の中で、ハズダにはそう判断するだけの論理的・または客観的根拠があることが着目された。

これらの研究を通して、現在の日本語教育の教科書や教師用指導書では、ハズダについて、「論理や既存知識に基づいて考えた結果得られた確信を示す」(庵他 2001 : 210)「確かな根拠をもとに当然そうだと推測する」(三枝・中西 2003 : 17)等と一般に説明され、次節にみるように、前件で「～から」等により根拠を挙げ、後件で自分の確信を述べる例文や練習が多く提示される。

これに対し、内田(2003)では、「論理的だ」という場合は、誰が見ても明らかでなければならないが、「ハズダは言わば「表現者の論理」(同 : 24)」であると述べ、「論理的」という言葉を用いることの問題点を指摘している。

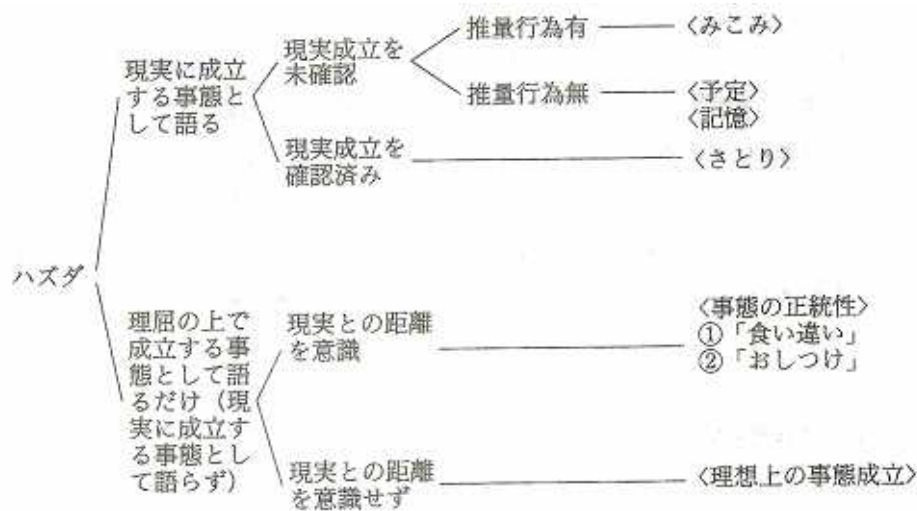
2-1-3 . 現実の世界と観念の世界の対比からの研究

一方、ハズダの分析において、観念の世界と現実の世界との関係という観点を大きく取り上げたのが松田(1994)である。それまでの研究でも、「論理的推論から得られる事柄は、あくまでも理論の上で成立する事態を表すに過ぎないのであり、現実の世界とは次元を異にする」(益岡 1991 : 118)「「はずだ」を伴う文は意識の中で進行する思考・想像の過程を描き出していて、現実の世界の出来事を直接には描いているわけではない」(奥田 1993 : 189)など、ハズダを伴う文が現実の世界と距離を持つことに触れられては来たが、松田(1994)は、ハズダについて、「推論の結果や付帯状況と、それに対応する現実との関わり(文脈的展開)を強く意識している表現(同 : 66)」だとして、そのこと自体を大きな特徴として取り上げ、ハズダを伴う文と現実との食い違いの有無を丁寧に観察した。ただし、ハズダの意味については「推察・道理・予定・確認」の四つに分類しており、現実の世界と観念の世界との関係をハズダそのものの分類基準としては用いていない。

観念の世界という観点をよりはっきりとハズダの本質として打ち出し、分類にも利用したのは岡部(1998)である。岡部(1998)はハズダの基本的意味を「事態を理屈の上で成り立つ事態として語ること(同 : 950)」であるとし、その基本的意味を出発点に、各用法の成立条件を通してまとめ、ハズダの用法の全体像を【図1】のように示した。

岡部(1998)の分類によって、これまでの「みこみ」と「さとり」に代表されてきた用法分類では解明できないハズダの様々な表現性を拾い上げることが可能になった。

【図 1】岡部(1998)によるハズダの全体像（岡部 1998：958）



2 - 2 . 教材に見られる傾向と問題点²

それでは、教育現場で使用される、教科書や参考書では、ハズダはどのように扱われているであろうか。

ハズダという表現は多くの教科書において、初級後半から中級の初めに指導される項目であるが、学習者にとってはなかなか適切な使用が難しいものの一つである。その理由には、ハズダそのものの持つ意味の複雑さや、「だろう・～にちがいない・べきだ」等の類義表現との区別の難しさがあると思われる。

(53) *空が曇っているから、雨が降るはずである（ だろう・にちがいない）

*何かをする前、私たちは深く考えるはずだ（ べきだ）。 （市川 1997：67³）

(53)の例は、どちらも市川(1997)に混同による誤用として載せられている例である。現行の教材は学習者のこのような混同を防ぎ、ハズダという表現を習得するための適切な説明や練習を行っているといえるだろうか。こうした問題意識から、本節では初級から上級

² 本節は、太田(2004)の内容をもとに増補し、書き直したものである。

³ ハズダ以外の部分の誤用についてはここでは訂正して掲載する。

の日本語教科書・教材 28 種類⁴を対象に、現行教材の問題点の観察・分析を行う。観察対象とした教材については、巻末資料 【分析対象教材リスト】、具体的な例文や練習については、巻末資料 【教材におけるハズダの用例リスト】を参照されたい。観察・分析においては、教科書の例文だけでなく、練習問題や本文、付属のワークブックの中の表現も対象とした。以後、例文や説明を載せる場合は（ ）に略称を用いて出典を示す。出典を特に載せないものは筆者の作例である。

2-2-1．学生用の文法解説の傾向

まず、各教材ではハズダという表現がどのように説明されているのかを見るために、学習者に向けた解説のある 22 種⁵の教材の文法解説部分を観察した。以下に、導入される時期と用法、説明の内容、対訳、類義表現との比較、の 4 点について述べる。

導入される時期と用法

各教科書においてハズダが扱われる課の位置と、用法についてまとめたものが【表 1】である。用法については、高橋(1975)の「みこみ」「さとり」を使用する。

【表 1】各教科書のハズダの出現する課と用法

	教材名	略称	ハズダ 出現課	全体の 課の数	みこみ 用法	さとり 用法
初級						
1	初級日本語	外大	27	28		×
2	初級日本語 げんき	げんき	19	23		×
3	新装版 日本語初級	東海	32	46		×
4	新文化初級日本語	新文化	19	36		×
5	みんなの日本語初級	みんな	46	50		×
6	モジュールで学ぶよくわかる日本語 3	モジュール 3	11	15		×

⁴ 巻末資料 参照。資料 に載せた 29 種類のうち、「どんな 500」は「ハズダガナイ」のみを扱うため、本節の観察対象から除いている。

⁵ 上記 28 種のうち、特に解説を載せない(外大)(テーマ別)(新文化)(文化中)(あなた)(J-Br)を除いたもの。

7	JAPANESE FOR BUSY PEOPLE	BP	52	70		×
8	Japanese for Everyone	Every	12	27		×
9	Situational Functional Japanese Vol.3	SFJ3	24	24		×
10	TOTAL JAPANESE Conversation 2	TJ	35	40		×
初中級						
11	どんなときどう使う日本語表現文型 200 初・中級	どんな 200	15	20		
12	文法が弱いあなたへ	あなた	21	39		×
中級						
13	中級の日本語 The Integrated Approach to Intermediate Japanese	中級	8	15		×
14	テーマ別 中級から学ぶ日本語 改訂版	テーマ別	13	25		×
15	トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ	トピック	3	5		×
16	日本語中級 J301 基礎から中級へ	J 301	7	10		×
17	ニューアプローチ中級日本語 基礎編 改訂版	アプローチ	17	20		×
18	表現テーマ別 にほんご作文の方法	作文	2・15	16		×
19	文化中級日本語	文化中	3	8		×
20	J-BRIDG TO INTERMEDIATE JAPANESE	J-Br	5	8		×
中上級						
21	アカデミック・ジャパニーズ 日本語表現ハンドブックシリーズ 会話で覚える形式名詞	会話で	9・14	16		×
22	アカデミック・ジャパニーズ 日本語表現ハンドブックシリーズ 自然に使える文末表現	自然に	判断	8		

23	生きた素材で学ぶ中級から上級への日本語	生きた	10	10		×
24	日本語中級 J 501 中級から上級へ	J501	9	10		×
25	文科系留学生のための中・上級学術日本語練習ノート 国境を越えて	国境	6	14		
上級						
26	外国人のための日本語 例文・問題シリーズ 2 形式名詞	荒竹	29	43		
27	日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現 モダリティ・終助詞	気持ち	想像して述べる	11		
28	日本語文法 セルフ・マスターシリーズ 6 文の述べ方	セルフ	3	9		

初級教科書では、ほぼ最終段階（概ね初級の 3 / 4 が終わった頃から最終課までの時期）にいずれも「みこみ」用法のみが取り上げられていた。全 27 課中 12 課と比較的早い段階でハズダを扱っていたのは、『Japanese for Everyone』のみであった。「さとり」用法に言及しているのは、初中級 1・中上級 1・上級 4 の 6 種類のみであり、そのうち、総合教科書は『国境を越えて』の 1 種、あとはいずれも、文型のまとめやモダリティ、形式名詞といった文法的な観点からの整理を目的とした教材である。また、1 つの教科書で複数課にまたがって扱われているのは、作文教材の「にほんご作文の方法」と、場面ごとの会話を紹介する「会話で覚える形式名詞」のみで、あとは、どの教科書も 1 つの課のみで練習されるだけである。ただし、ハズダは日本語能力試験においては 3 級の文法項目であるが、中級以上の教科書においても、導入・練習されることがある点が、他の文法項目とは異なった特徴である。とはいえ、中級以降では、類義表現に言及するものや「はずだった」「はずがない」などの過去や否定の形のものが多少扱われるようになるものの、文末の肯定・非過去形に限って観察すると、初級で扱われる用法や場面と、中級以上で扱われる用法や場面には大差がなく、様々な用法や表現上の機能が段階的に取り入れられているためではないことも観察される⁶。

⁶ 詳しくは第 6 章 6 - 2・6 - 3 参照。

説明の内容

ハズダの基本的な意味についての説明には、例えば以下のようなものがある。(斜体・太字は本稿筆者による強調)

(54) By using this sentence pattern, the speaker implies that he/she has *grounds* to think so, that it is his/her own *judgment* and that he/she is quite *sure* of it.

(みんな (解説) 46 課:129)

(55) ~はず, which means 'supposed to' 'expect to', express one's *conjecture* with some *certainty*. (中級 8 課:173)

(56)客観的な理由があつて(例えば計算などをして)、推量にかなり確信があるときに使う。(どんな 200 15 課:149)

ハズダの文法説明では、このような「確信を持つ」「推測・推量を表す」「話し手の判断である」「確たる根拠・客観的理由がある」という点が重要なポイントとして言及されることが多い。ただし、そのうちのどの点に触れて説明するかについては、【表2】のように各教科書で様々になっている。

【表2】各教科書の説明のポイント

<初級>

	みんな	SFJ3	TJ	げんき	東海	Every	JB	モジュール3
確信を持つ		×				×	×	
推測	×	×	×	×		×	×	×
話し手の判断				×		×	×	×
根拠がある				×		×		

< 初中級・中級 >

	どんな 200	作文	中級	J301	アプローチ	トピック
確信を持つ		×			×	×
推測					×	×
話し手の判断	×	×	×	×	×	
根拠がある			×	×		×

< 上級 >

	会話で	生きた	国境	J501	自然に	荒竹	セルフ	気持ち
確信を持つ		×			×	×	×	×
推測		×	×	×	×			
話し手の判断				×			×	×
根拠がある			×					

対訳⁷

ハズダの意味合いを訳出するためには、英文では次のように様々な訳語があてられている。

- ・話し手を主語とした動詞によるもの I'm sure / I expect / I believe / I thought
- ・事態主語・受動形のもの be supposed to / be expected to
- ・形容詞など be natural / be reasonable / be positive / there is no doubt that
- ・助動詞 should / would / ought to / must
- ・副詞など surely / supposedly / with confidence / no wonder

また、中国語では「應該～/会～/的确做了」の三つが対訳として挙げられていた。

類義表現との比較

類義表現との相違については、導入段階では特に触れない教材のほうが多いが、上級になって数種のモダリティ表現を学んだ後にまとめて比較される。それぞれの教材では、一

⁷ 英語の例は対訳や例文の訳がある 12 種（みんな / SFJ3 / TJ / げんき / どんな 200 / 東海 / Every / J301 / 中級 / 生きた / 国境 / 会話で）の教材から。中国語は中国語解説のある 4 種（みんな / 東海 / どんな 200 / 会話で）から収集。

つか二つの類義表現との比較に終わるが、22 種類の教材のいずれかの説明で言及されていたものを挙げると、以下のように多岐に渡った⁸。

- (57) 「だろう / でしょう」(初級 2 種、中級 1 種、中上級 1 種)
- 「ことになる / ことになっている」(初級 1 種、上級 1 種)
- 「わけだ」(中級 1 種、上級 1 種)
- 「～に違いない」(中級 1 種、中上級 1 種、上級 2 種)
- 「べきだ」(中上級 1 種)
- 「つもりだ」(中級 1 種、中上級 1 種)
- 「かもしれない」(上級 1 種)
- 「ものだ」(上級 1 種)

それぞれのハズダとの相違点は、概ね次のように説明される。

- (58) 「だろう / でしょう」 主観的で単純な予測、推測の場合。
- 「ことになっている」 予定により決まっている自分の行為。
- 「わけだ」 話し手や聞き手がその状況に、より強い納得を示す場合。
- 「～に違いない」 直感を基にした推測の場合。
- 「べきだ」 話し手が、当然である、正しいと思っている場合。
- 「つもりだ」 自分の将来の意志的な行動の場合。
- 「かもしれない」 その事態が生じる可能性がある。
- 「ものだ」 そういう一般的な傾向があることを断定するときに使う。

類義表現の扱い方に特徴のあるものとしては、『会話で覚える形式名詞』が発話意図を考え、「X ものと思っている」「X とばかり思っていた」を挙げるなど、他の教材よりも広く類似の表現を拾っている。また『表現テーマ別 にほんご作文の方法』では、「意見述べに使われる表現」として、「～と言える、～と言えるだろう、～と言えよう / ようだ / らしい / はずだ / にちがいない / わけだ / ものだ」を並べて扱っている。

⁸ どの教科書がどの表現を扱っているか等、類義表現についての詳細は、第 6 章(6 - 3「類義表現との使い分けについて」)で詳しく扱うことにする。

2-2-2 . 学生用の文法解説の問題点

以上の解説を見ると、ハズダを概ね「根拠に基づく推測」とする基本的な意味の説明態度と、「みこみ」と「さとり」という用法の考え方、及び、類義表現との使い分けについては、先行研究による研究成果が強く反映していることがわかる。ただし、2-1-3 で見た「現実の世界」と「観念の世界」の対比という観点は、教育現場では特には触れられないようである。

これらの文法解説には、大きく以下の三つ点での問題があると考えられる。

【問題点1】 教科書によって説明の態度が様々で、確定した説明がないこと。

【表2】で見たように、ハズダの説明でどの点が触れられるかは、教科書によってまちまちで、ともすると矛盾した説明が存在することがある。たとえば

(59) 「はず」 is **not used for making predictions**, (モジュール3 11 課 : 18)

と、述べられている教科書もあれば、

(60) 当然の**予測・期待** (荒竹 29 : 85)

と説明されることもある。また、

(61) **話し手**の判断や確信を表す (国境練習 6 課 : 74)

と説明される一方で、ハズダは、

(62) **誰が考えても**、論理的にそうなると思ったときには「～はずだ」を使って客観的に説明 (アプローチ 17 課 : 174)

するものであり、話し手の個人的な判断には「～にちがいない」を使うという注意が与えられることもある。(いずれも太字は本稿筆者による強調)

実は、ハズダには推測行為のあるものもあれば、

(63) (時間に現れない相手に対して) 5 時にお約束したはずなんです...

というように、推測行為のないものもある。また、客観的に論理的判断を述べることもあれば、個人的な判断をゆるぎのないものと提示するためにハズダで述べることもある。このように、ハズダの用いられ方は様々であるのに、多くの教科書は1回だけの導入・提示で、ハズダのある一面にだけ光を当て、その後、他の表現性について改めて扱うことはほ

とんどない。中には、JB のように、第2課で「～はずだ」という文末の「みこみ」用法を導入したことをもってハズダを既習とし、第9課の本文で「～はずはない」という形が出て、特に取り上げないような例もあるが、そのような扱いで問題はないのであろうか。ハズダをどのようなものとして学習者に提示し、最初に触れる用法として何をどこまで示すか、そして、その後、どのように用法を広げていけばいいのか、といったことに対して、十分に考えられているとは言えないように思う。

【問題点2】 説明が抽象的で理解しにくいこと。

また、現在行われている説明も、学習者がすぐにそれを利用して表現を生み出していくには、抽象的すぎるだろう。例えば、

(64) 「はずだ」は確かな根拠をもとに当然そうだと推測する。(気持ち：17)⁹

という説明は代表的な解説の一つだといえるが、それでは何が「確かな根拠」となりうるのだろうか。各教材では「計算・論理的思考の結果、過去の経験など(気持ち：20)」、「客観的情報や知識(SFJ3 Notes：218)」、「知識、事実、理由、論理(東海 文法説明英語版：39)」、「確かな証拠、情報、記憶(生きた(別冊)：62)」といろいろとあげられるが、それでも(53)で取り上げた、

(53) *空が曇っているから、雨が降るはずである。(再掲)

のような、「空が曇っている」という事実を根拠に、「もうすぐ雨が降る」と推測したもの、がなぜハズダでは表せないのかの説明とはならないだろう。また、

(65) 話し手の判断を表し、確信を持っている

(みんな (解説) 46 課：129 本文は英語・(54)参照)

といった説明も代表的なものの一つであるが、それではなぜ、話し手は「確信を持って判

⁹ 実際には、「「はずだ」は{確かな・不確かな}根拠をもとに当然そうだと推測する。」と学習者に答えを選ばせる形で載っている。(気持ち：17)

断している」にも関わらず、用言の言い切りによる断定を避け、ハズダを用いなければならぬのだろうか。

(66) シャツが 2200 円、靴下が 800 円ですから、合計 3000 円のはずです。

(東海 32 課 文法説明英語版：39)

(67) A：この皿はじょうぶですか。

B：これはプラスチックだから、丈夫じゃないはずですよ。

(外大 27 課 練習帳：115)

(66) や (67) は話し手が当然「確信を持って判断」しうる「事実」であるが、なぜそれぞれ「3000 円です」「丈夫じゃありません」と言わないのか学習者は疑問に思うのではない。実は、このような「あの店は 24 時間営業だから (今もあいている) はずだ (東海 32 課：69)」「塩はぜんぜん入れていないから (しおからくない) はずだ (外大 27 課 練習帳：115)」というように、前件から導かれるほとんど揺るぎのない「事実」を() 内のように考えて代入していく練習は、ほぼすべての教科書で行われている。ハズダの本質を理解するための練習であるとはいえ、こうしたわかりきっていることならば、ハズダがなくても言えるのではないかと考えられるものも多い¹⁰。

こうした解説は、日本語学的な文法分析によるハズダの用例観察から抽出される性質ではあっても、実際に学習者が具体的な文を作ろうとする際には、何のためにわざわざハズダを用いるのかがわからないままであり、あまり助けとはならない可能性がある。同様の理由で、(58)にあげたような類義表現との相違点についても、こうした抽象的な説明では適切な使い分けに結びついていかないと考えられる。

すなわち、上記のような、現行教材の文法解説の問題点は、次のように言い換えることもできる。

【問題点 3】形と意味の説明中心で、「どんな状況で・どのように」用いるかについてはほとんど述べられていない。

現行教材におけるこれらの説明では、解釈と知識の整理にはなっても、表現を生み出す

¹⁰ 事実、学習者も教師も、「そうなるだろうと確信している」ことと、「実際に必ずそうなる」こととを混同している傾向があった。第 3 章および第 4 章を参照のこと。

ための情報とはならないのではないだろうか。

ただし、実際の授業においては、解説書の説明よりも、教科書の例文や練習の中の具体的な表現を通して、学習者は理解を深めていくと考えられる。そこで次に、教材中の用例・練習の傾向を観察し、提示の適切性を文脈と機能という観点から見ていくことにする。

2-2-3 . ハズダの用例・練習の傾向

分析の対象となった教科書の用例・練習を概観したところ、以下の三つの傾向が見られた。

「～から・ので（理由）」と共に使われる用例が多い。

分析対象の教材中の用例・練習、全 403 例¹¹（初級・初中級 259 例、中級以上 144 例）において見受けられる文の特徴とその割合は【表 3】の通りであった。

【表 3】用例・練習のハズダ文の形態的¹²特徴（小数第 2 位以下四捨五入）

	理由節{から/の で/だから} ～ハズダ	条件節{と/ば /たら/なら} ～ハズダ	その他 の副詞節 ～ハズダ	副詞節 なし (単文)	ハズダ+ 接続助詞	計
初級・初中級	136 例	21 例	7 例	83 例	12 例	259 例
%	52.6	8.1	2.7	32.0	4.6	100%
中級以上	53 例	25 例	5 例	41 例	20 例	144 例
%	36.7	17.4%	3.5	28.5	13.9	100%

「～から（理由）」節とともに用いられる用例が多いことがわかる。次に多いものは副詞節を伴わない単文で、中級以上になると、仮定表現（と・ば・たら・なら）とともに共起する用例も増えてくるという傾向が見られた。

初級では、問答形式で理由節を伴って返答する形の練習が多い

¹¹ 巻末資料 「教材におけるハズダの用例リスト」にある全 526 例のうち、本節で分析対象とする文末・句末のもののみを取り出した総数。

¹² 「2時に来いと言ったはずだ」といった引用節はハズダで述べる命題内の必須補語と考え、副詞節の中に含まない。ただし、教材の場合、引用節を含むものは少なく、「副詞節なし」のほとんどが単文である。また、「ハズダ+接続助詞」というのは、「はずだけど/はずなのに/はずだが」と、ハズダが接続助詞を伴って節を成しているものを指す。

次に、初級段階の練習では、まず代入などで接続の語形式を確認した後、次のような問答形式を用いた練習が行われることが多い。

(68) A : 鈴木さんは、まだいますか。 < かばんがある >

B : かばんがある から、 (まだいる) はずです。(SFJ3 24 課 : 172)

その多くは、(68)のように、A の問いかけに対し、B が、キューとして示されるある根拠(かばんがある)を「～から」節を用いて挙げ、後件でそれによって類推される判断(まだいる)を述べるという形がとられることが多く、初級教科書 10 種類中 9 種で行われている。1 種類だけこの練習を載せていない「新文化」は、用例のみを掲載し、ハズダの練習自体がない。すなわち初級教科書では、ハズダそのものの練習を試みるテキストにおいては、そのすべてでこのタイプの問答練習が行われているということになる。中級以上の教科書は、類義表現との使い分けを練習するものか、特に練習を載せず解説と例文のみが載っているものが多くなるため、このタイプの練習は相対的に減り、3 種類(中級・テーマ別・気持ち)のみの中で見られる。

初級でよく出現する用例

以下の(a)～(d)の用例は初級教科書の中に高い頻度で現れるものである。中級以降においても扱われることがあり、教材におけるハズダ導入の「典型的な例」だとすることができる。

(a)(荷物・バス・人物等の)到着時間に関するもの(7種/10種)

(69) 今、4 時 8 分ですから、あと 2 分でバスが来るはずですよ。

(みんな (練習帳) 46 課 : 136)

(b) 大学や行事へ来るかどうかに関するもの(8種/10種)

(70) A : ミラーさん、今日来るでしょうか。

B : 来るはずですよ。きのう電話がありましたから。

(みんな (教え方) 46 課 : 192)

(c) 言語能力を推測するもの(5種/10種)

(71) A : 田村さんは中国語が上手ですか。

B : 上手なはずですよ。10 年も北京に住んでいましたから。

(d) 営業・休業に関するもの(7 種 / 10 種)

(72) 今日は日曜日だから、銀行は休みのはずです。(外大 27 課 : 241)

いずれも客観的に決まっている事柄ではあるが、「今ここ」では確認ができないもので、かつ話し手が判断の根拠となる情報を持っているという状況の身近な例となっている。

こうした ~ の傾向は、ハズダの「根拠のある話し手の判断」という意味を理解させるという目的から生じていると言うことができる。学習者は「~ から (理由)」を使って根拠を述べ、それに基づいた自分の判断を提示する練習を繰り返し行ってハズダという表現を身につけていくのである。しかし、ハズダを適切に使用していくためには、こうした意味の理解だけで十分だと言えるだろうか。実は、学習者にとっては、このように根拠を述べて判断を提示すること自体が難しいのではなく、どんなときに、何のために、ハズダを用いて自らの判断を提示するのかということがわかりにくいのであり、そのために適切な使用に結びついていかないのではないだろうか。次に、こうした教科書の中の用例や練習を、実際の運用にかかわる「文脈」という観点から見ることで、問題点を考えていくことにする。ここでいう「文脈」とは、川口(2000a)において述べられる「文脈化」の概念に基づき、「だれからだれにむけて」「どういう目的をもって」(川口 2001a : 27) その表現が用いられるのかということを指す。「文脈」という用語の定義については、調査結果にもとづく考察をふまえて、第 5 章、および、第 7 章で改めて扱っていくことにする。

2-2-4 . 用例・練習の問題点

2-2-3 で見たような用例や練習は、一見したところでは、学習者に対して、具体的な状況におけるハズダの使用例を提示しているように見える。しかしこれらの用例や練習は一文や簡単な問答形式で提示され、その表現の文脈(どんな人物がどんな人物に何のために、という設定)からは切り離されており、表現を生み出すための提示方法としては不十分な点が多々見受けられる。以下に、形態的な偏り 用法の未整理 コミュニケーション上の機能の不在 不明確な話し手の資格 類義表現との使い分けの視点の不足という五つの観点から、問題の所在を見ていくことにする。

2-2-4-1．形態的な偏り

まず、教科書の練習の大きな問題点の一つは、2-2-3 の でみたように、学習者に提示され、産出のために練習される形態が、「～から～はです」という形に偏っていることであろう。この形態が多く扱われるのは、先行研究でも見られた、ハズダの「根拠に基づく判断」という基本的な意味を理解するためであると考えられる。

一方、シナリオや小説の台詞、会話コーパスによる「話し言葉¹³」の実例 246 例と、新聞の意見文による「書き言葉」の実例 147 例におけるハズダ文の形態的特徴の分布は、【表 4】の通りである。【表 3】と【表 4】を比較すると、教科書の用例・練習が、「～から・ので」という理由を表す節とともに提示されている割合が極端に高いことがわかる。

【表 4】実例のハズダ文の形態的特徴（小数第 2 位以下四捨五入）

	理由節 ～ハズダ	条件節 ～ハズダ	その他の副詞 節～ハズダ	副詞節 なし	ハズダ＋ 接続助詞	計
話し言葉	8 例	28 例	22 例	138 例	50 例	246 例
%	3.3	11.4	8.9	56.1	20.3	100%
書き言葉	1 例	28 例	36 例	67 例	15 例	147 例
%	0.7	19.0	24.5	45.6	10.2	100%

実際には、ハズダと判断するための根拠は、話し手にとっては自明の事実であるため言語化されないことが多いようである。ところが、教科書の練習では、「根拠からの推測」という意味を理解させようとして、「根拠」の存在に着目するあまり、常に「～から」節と共に起るかのような形態に用例も練習も偏っており、現実の運用を反映しているとは言えない。

しかも、ここで学習者が練習するのは、その「～から」節の根拠から、何らかの判断を導き出すという言語行動である。しかし、本来、ハズダを用いた表現とその根拠との関係は、「根拠があるからハズダを使って述べる」のではなく、ハズダを使って判断を提示する以上は、なんらかの根拠が常に存在しているということなのではないだろうか。こうした

¹³ シナリオや小説の台詞は、厳密には話し言葉ではなく、書き言葉であるとも言える。しかし、（書き手とは別の）話し手が、特定の聞き手に向かって述べる会話を想定して書かれているものとして、本稿では「話し言葉」として扱うことにする。用例は巻末資料「シナリオ・小説等の用例リスト」「新聞の投書・論説文用例リスト」参照。

練習の傾向は、次章以降で見ると、学習者の産出行動にも少なからず悪影響を与え、ハズダの運用範囲を狭めてしまっている可能性がある。

また、多くの例文が「～はず{だ/です}」という文末での使用のみの提示に終わり、特に会話表現でよく用いられる「～はずなので・～はずなのに・～はずんだけど」といった複文があまり扱われない点にも、さらなる工夫の余地があると考えられる。

2-2-4-2 . 用法の未整理

次に、話し手はどのような発話意図を持ってハズダを用いて判断を提示するのかという観点から教科書の用例を考えてみよう。ハズダには大きく、未知の状況に対する話し手の確信を持った推測的判断の提示(「みこみ」)、すでにある現状に対する不審や驚きの表明(「食い違い」)、腑に落ちない状況にあった現状の正当性に納得を示す(「さとり」)という3種類の用法があると考えられるが¹⁴、一文単位の用例など、話し手の直面する現状を示さず、従って、話し手が何をするためにハズダで判断を示したのかという視点を欠く用例や練習では、異なった用法が未整理のまま羅列されることがある。例えば、次の例では実際にはそうではないという示唆を含むものと含まないものが混在して並べられている。

(73) 結婚していたら、もっと違った生き方をしていたはずだ。(生きた 10 課 : 177)

(74) 確かこのあたりに落ち着いた喫茶店があったはずだ。(生きた 10 課 : 177)

(73)の話し手は「実際にはそうはしなかった」ということを示唆しているが、(74)では「実際にも喫茶店はきっとある」という気持ちで表現しているものだといえる。

また、練習した用法と本文での用法が異なっている場合もあった。

(75)(みんな 46 課 練習 : 174)

A : 彼女は来るでしょうか。

B : きょう出席の返事をもらいましたから、(くるはずです)。

(76) (みんな 46 課 会話 : 171)

もしも、5 時ごろにガスレンジを見に来てくれるはずなんです、まだですか。

¹⁴ 本研究は森田(1980)の3分類の考えに近い立場をとる。詳しくは第5章5 - 3を参照のこと。

(75)のように、練習では「確実性の高い推測」を述べる表現として提示されているのに、本文では「実際にはそうなっていないことへの不審」を表すものとして扱われている。異なる用法が十分に説明された上で複数提示されるのであれば問題はないが、現行教材ではこのように「この表現で行っていること」の差に十分な注意が払われず、同じ「話し手の確信を持った判断」としてのみ扱われているような例が見られた。

2-2-4-3. コミュニケーション上の機能の不在

また、誰から誰に向けた表現なのかという文脈が欠如すると、その用法自体も確定できず、その結果、発話の様々なコミュニケーション上の機能も読み取れないという問題も生じる。

(77) 日本語の3年になれば、日本語の新聞が読めるはずです。(中級 8課:173)

(77)の文は「日本語(専攻)の3年生(に想定される日本語力)」という根拠から「新聞が読める」という判断を話し手が導き出す表現であるが、実際の会話では話し手はこの発言によって何を伝えようとするのだろうか。聞き手がもしも1年生であったら「きっとそうなりますよ」という予測を伝えることになるが、3年生を前にした発言なら「読めるはずだから(読んでみなさい)」と行動を促しているのかもしれない。またはいっこうに新聞を読もうとしない学生に対する「読めるはずなのに(なぜ読まないのか)」と非難するための表現として働く場合もある。つまり、文脈のない表現では実際の使われ方が見えず、ハズダがどのようなコミュニケーション上の機能を持つのかがわからないままの練習となってしまうということができる。また、

(78) 説明書を読めば、わかるはずです。(SFJ3 Drills 24課:172)

という表現は、もしも説明書を読んでいない聞き手に対して用いると、相手を非難するような冷たい印象を与える可能性があるが、そうした配慮は教材中にはなく、むしろこのあと問答形式の練習に進んでいく構成となっていることすらある。このように、誰が誰にどのような発話意図を持って行う表現なのかということを意識しない提示は、不適切な使用

を誘発しかねない。

さらに、用例の中には、確かに根拠が提示されて判断が導かれてはいるが、そもそも誰から誰に向けてどのような状況で何のために発話されるのかがわかりにくいものもある。

(79) さっき部屋の温度を上げたから、暖かいはずです。

さっき部屋の温度を下げたから、暖かくないはずです。(外大 27 課 : 241)

(79)のような発話は、誰が、何のために行うのか、シチュエーションが考えにくいのではないだろうか。もちろん、(79)も文脈をあえて設定することはできる。この場合は、話し手も聞き手も今は部屋から離れたところにおり、聞き手がこれからその部屋へ行こうとして、「あの部屋{寒い・暖かい}んだよね」と言う。しかし話し手はさっきまで部屋にいて設定を変えてきたので、聞き手の発言があてはまらないと指摘する...などである。しかしこのような複雑な文脈を用意しなければならない用例は、そもそも例文として適切とは言えない。まして文脈から切り離してしまえばほとんど意味のない文となってしまうのではないか。単に、「温度の設定」から「現在の状態」を判断することだけを練習するだけでは、運用につながる練習とは言えないのではないかと考える。

話し手がハズダで判断を提示することによって行っているコミュニケーション上の機能は様々であるが、文脈がない練習ではそれらを習得することは不可能である。このような例文や練習だけでは、ハズダを使って文が作成できたとしても、表現の意図がつかめず、学習者の実際の使用へとつながりにくいといえよう。

2-2-4-4 . 不明確な話し手の「資格」

また、「判断を提示する資格」という観点も文脈を欠いた提示では見失われがちである。川口(1996)では、「特定の意図を伝えるために、どうしてその人物が適切か」ということを「伝達関与者の資格」と名づけている。ハズダについてもこの問題が存在しているといえる。

(80) 田中さんは暇なはずです。(東海 32 課 : 67)

(81) 明日はテストですから、スーさんは今晚、勉強するはずです。

(げんき ワークブック 19 課 : 60)

(80)や(81)のように、一文で前後の文脈なしに他人の状態や行動について判断すると、時として不自然さや不適切さが感じられることがある。この話し手がこのように述べるためには、たとえば人から田中さんやスーさんの状態について質問され、かつ、話し手が話題の人物について特別に近い関係であるなど、話題の人物についての判断を述べるのが妥当になる状況が設定されなければならない。

こうした資格は社会的立場(ex.医者が患者の状態を判断)や親密度(ex.話題の人物と日頃から親しい)などの人間関係によって保証されている場合と、質問を受けるなど情報を要求されることで資格が発生する場合があると考えられる。質問を受けるということ自体、その質問の答えを知っているべき人物であると想定されたということであり、その意味では、教科書でよく練習される「質問に対する答え」という状況は不自然さの解消につながるといえるが、誰にでも質問できるとは限らないことにも、教師は注意が必要である。まして、(80)や(81)のように文脈のない一文や、前件にある人物をあげて後件を単純に予測する(82)(83)のような導入や練習は、不適切な使用を招く恐れがある。

(82)「 さん(クラスメートの名前)はアメリカ人ですね」

「 さんはアメリカ人だから、英語を話すはずです。」

(げんき 19 課 指導書:89)

(83) アンヌさんはボーイフレンドもできて大学院にも合格したから、
_____。(答:うれしいはずです。)(J301 7 課:125)

(82)は、『げんき』教師用指導書のハズダの導入方法の例として挙げられているものであるが、この学生が普段から英語を話していることを知っている教師やクラスメート同士の場合では、この導入が適切なものとなるのは難しい。どのような人物が誰に対して何のために発話するのかという文脈設定を欠いた練習の持つ弊害の一つである。

2-2-4-5. 類義表現との使い分けの視点の不足

また、文脈なしに「ハズダを使って答える」ことだけを練習するのでは、他の類義表現との相違も見えにくいのではないかと考えられる。

(84) Q：高橋さんは車がありますか。

A：_____。(みんな 46 課 練習帳：136)

これは「～から」で根拠をあげ、ハズダを使って話し手の判断を述べるように指示された練習であるが、こうした質問には

(85) ええ、高橋さんの家はお金持ちだから、たぶんあると思いますよ。

ありますよ。この間乗せてもらいましたから。

よくドライブに行くといっていたから、あるんじゃないですか。

など、実生活では様々な表現による返答が想定でき、どれもハズダを用いるよりもむしろ自然なものと考えられる。「高橋さん」および「高橋さんの車」について学習者は何の関連知識も持ち合わせていないのであるから、単なる推測や想像で答えざるを得ず、そうした練習では、ハズダの答え方と「と思う」「きっと　　だ」などとの違いは現れない。むしろ、ハズダを使うだけの根拠とならない理由を挙げてかえって不適切な文を生み出させてしまうこともあるのではないだろうか。ハズダを練習するためには、なぜここで他のモダリティ表現ではなくハズダを使うのか、何のためにハズダで述べたいのかがはっきりとわかる状況を設定しなければ効果的な練習にはならないといえる。

以上のことから、現行教材の用例や練習は、ハズダを用いて表現する「話し手の意図」と「話し手の位置づけ」、また「ハズダという表現を必要とする状況」などの設定が不十分なものが多く、実際の言語使用に結びつきにくいと言わざるをえないだろう。

2 - 3 . ハズダの文型提示上の留意点

2 - 2 で見たように、現行教材におけるハズダの提示を文脈という観点から見直すと、様々な状況や練習スタイルがあるように見えても、結局は、「根拠から導かれる話し手の判断」という意味と、「普通体 + ハズダ」という形式の練習に終わってしまっており、用法の分析が不徹底なだけでなく、ハズダの持つコミュニケーション上の機能にも無頓着な練習

となっていることがわかる。このような練習だけでは、実際に表現を生み出すためには不十分だといえるだろう。最後に本節では、日本語教材中の典型的な例を学習者の起こしやすい誤用と対照しながら観察することで、一見単純な練習も実は慎重な用法分類とそれを支える文脈の設定が必要であることを確認し、文型提示の留意点をまとめていくことにする。

2-3-1 . ハズダの表す文脈の複雑さ - 初級学習者の起こしやすい誤用から

2-2-3 で教材中の用例・練習の傾向を観察し、「根拠をあげて話し手の判断を述べる」という練習が扱われる中で、特に(69)から(72)のような 4 種類の用例が多く取り上げられていることを見た。しかし、「話し手の判断を述べる」といっても、その述べ方を支える文脈は単純ではないようである。たとえば、初級教科書 10 種類のうち 8 種でとりあげられた大学や行事へ来るかどうかの例、

(70) A : ミラーさん、今日来るでしょうか。

B : 来るはずですよ。きのう電話がありましたから。(みんな ・再掲)

という用例を利用して、(86)のように、

(86)(伝言として)

?? 「先生、ミラーさんは今日来ないはずです。けさ電話がありました。」

と、学習者がクラスメートの欠席について、伝言として教師に伝えるのは適切な使用ではない。例え、電話があったことが根拠であっても、ハズダはあくまでも話し手の判断として述べる、という述べ方なのであり、伝言という機能を果たすことはできないのである。したがって(70)も、「電話」という根拠で「ミラーさんが来る」ということがわかるだけではなく、「電話はあったけれど、実際に来るかどうか不確かな状況の中で話し手の判断が必要となる」という特別な文脈、例えば、

(87) 時間になっても現れないミラーさんを心配して、クラスメートがミラーさんは来ないのではないかと話をしている。しかし話し手は昨日ミラーさんと電話で話した

という情報を根拠に、自分は「来る」と思うという判断を提示し、みんなの心配を払おうとする。

といった場面設定が用意されなければ適切な使用とはならないと考えられる。

一方、初級教科書 10 種類中 7 種が扱っている「到着」に関する用例については、(88)の「～と思います」が不自然であることからわかるように、自分の判断だということよりもむしろ「時刻表等の情報によるとそう言える」ということが強く意識される表現である。

(69) 今、4 時 8 分ですから、あと 2 分でバスが来るはずです。(みんな ・再掲)

(88) ? 今、4 時 8 分ですから、あと 2 分でバスが来ると思います。

しかし、だからといって、(89)のようにスケジュールに基づいているということだけでは使えない。

(89) ? 「先生、金曜日にテストがあるはずです。難しいですか。」

(69) のような用例でハズダの使用を支えているのは、荷物やバスのようなものの持つ到着時刻の「遅延」の可能性だといえる。つまり、「根拠のある確信を持った判断」ということだけではなく、「しかし断定はできない」という状況がこれらのタイプのハズダの使用には必要であることがわかる。したがって、(71)で挙げたような、

(71) A : 田中さんは中国語が上手ですか。

B : 上手なはずですよ。10 年も北京に住んでいましたから。(東海 ・再掲)

と、能力を推測するものも、B は田中さんが中国語を話すのを聞いたことがないなかでの判断でなければならず、また (82) や (72) のようなほぼ常識として話し手も聞き手もわかっているような例文は、未知の状況に対して自身の判断を提供するという、ここで練習されている文脈としては、ハズダを使用する必然性に乏しく、不自然だといえることができる。

(82) さんはアメリカ人だから、英語を話すはずです。(げんき ・再掲)

(72) 今日の日曜日だから、銀行は休みのはずです。(外大・再掲)

2-3-2 . ハズダの文型提示上の改善すべき点

このように、ハズダという表現は単純にある根拠から何かの判断を推測するというだけでなく、実際には複雑な文脈設定が必要な表現であることがわかる。このようなハズダを効果的に導入・練習するためには、少なくとも以下の三つの意識を現行教材に取り入れていくべきであると考え。

はっきりとした文脈の中での練習

上述したように、ハズダという表現には文脈的な要素が不可欠であることを意識し、これまでのような単純な一文や問答練習ではなく、「判断を示す人物」と「その判断を示す意図」すなわち「文脈」をはっきりと設定した上で練習する必要がある。

そのためにはまず、ハズダの用法とそのコミュニケーション上の機能を明らかにしていかなければならない。ハズダという表現は、どんなときに、何のために使用されるのか、さらなる整理と記述がなされるべきである。また、その際には、意味上の要請による「～から」節に偏った形態ではなく、実際に使われる形で、共起しやすい終助詞や接続助詞を伴ったものも含めて、練習されるべきであると考え。

なぜ他の表現ではなく、ハズダを用いるのかを意識した練習

ハズダの使用にあたって難しいのは、話し手が意図の実現のためにハズダという表現を使うかどうかを選択しなければならないことである。すなわち、ハズダを実際に使用していくためには「なぜ今ハズダを用いて表現するのか」の意識化が必要なのであり、現行の練習に見られるような「ハズダを使って答えなさい」という練習、つまりなぜこの状況でハズダを使うのかが意識されない練習はあまり意味がないだろう。

また、類義表現との相違も、意味の中にだけ求めるのではなく、他の類義表現でも表せる表現なのか、それともハズダでしか表せない表現なのかを明らかにしながら、それぞれの文脈を提示していくことが類義表現同士の類似性と弁別性を習得するために有効であると考え。

スパイラル化した練習

ハズダには多様な機能があり、それを支える文脈も様々なのではないかと考えられる。そのために現行教材ではしばしば異なる機能の用例が混在してしまっているのだと思われる。したがって、初級後半や中級前半の 1 課分だけでハズダの習得を試みるのではなく、中級・上級と進みながら、書き言葉も含めて、各機能を網羅していくようスパイラル化した練習をしていくという姿勢を持つことが必要なのではないかと考える。

2 - 4 . 現行教材の分析から見たこと

本章では、教材におけるハズダの扱われ方を通して、現行の教材では意味と形の説明や練習にとどまり、実際に使用するために不可欠な文脈が無視され、用法が未整理のまま機能が不明確な練習となっていることを指摘した。そしてこうした文型提示は、表現を生み出すための情報としては不十分であるとの問題提起を行った。

個々の言語表現は、常に特定の文脈の中にあり、その中でこそ機能を発揮し、伝達が実現するものである。ところが日本語教材では、「文型」として表現を抽象化するにあたって個々の表現が文脈から切り離されてしまい、その結果、適切に表現を生み出すためには不十分な提示となってしまうことがあるのだろう。

それを補うためには教師が適切な場面を設定していくことが必要であるが、現状ではその作業は個々の教師にゆだねられており、効果的な教室活動や学習者の実際の言語活動に結びついていくような文法記述は十分には行われていないようである。機能をもとに文型をとらえなおし、文脈をあきらかにした教材開発が必要なのではないだろうか。

そのためには、ハズダが実際に使用される状況をさらに観察し、その用法とコミュニケーション上の機能の全体像を明らかにすると共に、ハズダの使用される文脈条件を洗い出していく作業が必要である。類義表現との使い分けも、文脈という視点から記述することでより明確なものとなるのではないかと考えられる。

第3章 学習者の文法理解から観察される文法記述の問題点

第2章では、教材におけるハズダの扱われ方を観察した。それでは、学習者は学習過程において、ハズダをどのように理解し、運用上、どんな点に困難を覚えるのであろうか。そうした実態を見るために、本節では、2005年から2006年にかけて、日本語母語話者と各国学習者を対象に行ったハズダの運用意識を探る調査¹をもとに、学習者の実際の産出例を観察し、運用のために必要な情報とはいかなるものかを考えて行くことにする。

3 - 1 . 調査の概要

3-1-1 . 調査の概要

筆者が行なった調査は以下のようなものである。

調査方法

【資料1】(p.71-72)のような調査シートによる記述回答。問題は3種類で、問1が一文を作成するもの、問2が会話を作成するもの、問3が100~600字(3文以上)程度で短い意見文を書くものである。また、学習者に対しては、問4として、ハズダという表現を使用する際に難しい/よくわからないと覚えることがあるか、あるとしたらそれはどのような点かということも質問した。

対象者は、日本語母語話者、および、ハズダを既習の中級以上の学習者とし、問1の時点でハズダという表現を知らないと答えた学習者は対象外とした。また、必要に応じて、回答後に、フォローアップ・インタビューを行い、該当箇所でのハズダ使用の意図等を確認した。調査後には直接会うことができず、回答者の了承を得て、メールで意図を確認したものもある。

回答者 日本語学習者 273 名 日本語母語話者 147 名

回答者の属性の詳細については、巻末資料 【調査対象者の内訳】を参照のこと。国籍

¹ 本調査は、平成16年度早稲田大学特定課題研究助成費(課題番号2004A-395)による助成(マレーシア)、および、平成17-18年度科学研究費補助金(若手研究B 課題番号17720129)による助成(中国・韓国・ベトナム・日本国内)を受けて行ったものである。

別の人数は、【表 5】の通りである。

【表 5】回答者の国籍別リスト（日本語母語話者 147 名、学習者 273 名中）

国籍	人数	国籍	人数
日本	147	マレーシア	36
中国	55	ベトナム	92
韓国	89	その他	19

その他：アメリカ 5 名、ドイツ 5 名、台湾 2 名、ロシア、チェコ、フランス、
スペイン、ブラジル、香港、カナダ国籍台湾人が各 1 名ずつ。

調査時期・調査対象者・調査場所

2005 年 3 月 マレーシア人学習者 36 名（クアラルンプール・ペナン・イポー）
2005 年 6 月 日本語母語話者（社会人）13 名（東京）
2005 年 10 月 韓国人学習者 69 名 中国人学習者 2 名（ソウル）
2005 年 11 月 中国人学習者 43 名（蘇州）
2005 年 11 月 日本語母語話者（大学生）39 名（東京）
2005 年 12 月 日本在住留学生 47 名（東京）
2005 年 12 月 日本語母語話者（大学生・大学院生）95 名（東京）
2006 年 3 月 ベトナム人学習者 91 名（ホーチミン）
2006 年 3 月 アメリカ人学習者 3 名（郵送回答）

調査シート 次ページ【資料 1】

【資料1 アンケート用紙】(現物を縮小したもの)

「はずだ」に関するアンケート調査

わたしは、わasedaだいがくのあたようこです。いまにほんごべんきょうするひとのためのぶんぽうけんきゅうをしています。「はず(だ)」ということばについて、みなさんのアイデアを聞かせてください。アンケートの結果は、けんきゅう以外には使いません。

よろしくお願いいたします。

あたようこ
太田陽子 ota_yoko@asagi.waseda.jp

Research Associate(Waseda.Univ.) 1-7-14 Nishiwaseda Shinjuku Tokyo Japan

. _____にことばを書いて、文を作ってください。

リンさんは日本に留学していたから、_____はずです。

_____ば、病気はすぐになおるはずです。

_____から、_____はずです。

_____はずだから、_____。

_____はずなのに、_____。

. 「はず(だ)」を使って、AさんとBさんの会話を二つ作ってください。一つの会話で

AさんとBさんは、最低2かいつつ、話します。「はず(だ)」は1かい使えばいいです。

かいわ
会話1

A:

B:

A:

B:

かいわ
会話2

A:

B:

A:

B:

・「はず(だ)」を使って、「最近の社会」(例：最近の若者、女性と結婚、教育問題、Globalization など...) または、「これからの社会」(これからの女性と仕事、これからの子供と家族、世界の平和のために、など...)をテーマに、あなたの意見を書いてください。文の数は三つ以上で、「はず(だ)」は、1回だけ、いつどこで使ってもいいです。

(白いところは長く書きたいとき使ってください。)

・「はず(だ)」という表現は難しいと思いますか。どんなところが難しいですか。

あなたについて教えてください。(書きたくないところは書かなくてもいいです)

くに 国：	_____	おとこ 男	おんな 女	ねんれい 年齢	_____	がっこう 学校	_____
なまえ お名前：	_____			にほんごがくしゅうれき 日本語学習歴：	やく	_____	ねん 年。
あと 後でメールで質問してもいいですか。	はい			いいえ			
(if yes)	メールアドレス：_____						

ご協力ありがとうございました。

3-1-2 . 「誤用」の三つの段階

上記のような調査の結果を分析するに当たり、本稿では、「誤用」には三つの段階があるという立場に立つことにする。その三つとは、「形態的な誤用」「意味的な誤用」「文脈的な誤用」である。

「形態的な誤用」とは、(90)(91)のように品詞やテンスに応じた適切な形態変化を行わなかったものである。

(90) *日本に留学していたから、日本語が上手はずだ。(ベトナム)²

(正) 日本に留学していたから、日本語が上手なはずです。

(91) *先週、紹介するはずと思うが。(中国)

(正) 先週、紹介したはずだと思うが。

「意味的な誤用」とは、次のように、ハズダでは表せない意味をハズダに担わせている場合であり、本来は、他の表現が用いられるべきものである。

(92) *何か注意するはずなところがありますか。(中国)

(正) 何か注意すべきところがありますか。

(93) *明日、私はテニスをするはずなのに、雨でしょう。(アメリカ)

(正) 明日、私はテニスをする { 予定なのに / ことになっているのに }
雨でしょう。

以上の「形態的な誤用」と「意味的な誤用」という二つの誤用は、一文単位でも、正用か誤用かの判断をすることができるという共通点がある。

一方、(94)のような例は、一文をみただけでは正しい表現とも言えるが、(95)のような文脈の中では不適切である。このような、ハズダを使うべきではないところでハズダを使っているものを「文脈上の誤用」とし、 をつけて表す。

(94) 田中さんは、明日は用事があるので、出席しないはずです。(中国)

² 本章の用例は原則として、すべて今回の調査で得られたもの。例文の末尾に回答者の国籍を記す。文法的な誤りなども原則としてそのままの形で載せる。

(95) A : 田中さんは明日の会議が出席しませんね。

B : え～、どうして。

A : さっき電話がかけてきた。 明日は用事があるので出席しないはずだ。

(正) 明日は用字があるので出席しないそうです

B : そうですか。(中国)

こうした例を見ると、その表現が「不適切」であるかどうかは、原則として、その都度、文脈に照らし合わせ、発話意図を確かめられない限り、判定できないものであることがわかる。本研究では、便宜上、「誤用」「不適切な表現」といった表現を使用するが、何が「誤用」であり、「不適切」かの判断には、慎重な態度が望まれることには留意していく必要がある。

また、本研究では「文脈」という概念に、単に会話の流れというだけではなく、第2章でも言及したように、「誰から誰に向かって」という人間関係や、「何のために」という発話意図も含めるため、「文脈上の誤用」には、このほか、対人的な要素である終助詞の誤用／非用や、待遇的な不適切さも含まれるものとする。

第2章でみたように、これまでの教材では、品詞による接続の形という形態的なルールや、「客観的な根拠に基づく話し手の判断を示す」という意味的な理解に対しては練習が行われてきたといえるが、文脈的な誤用については、あまり意識が向けられてこなかったと言えるだろう。そこで本研究では、学習者がハズダをどのような場合に、どのように用いるかということに焦点を当てた観察を行っていききたい。従って、(90)(91)のような「形態的な誤用」については分析対象とはしないことにし、主に(95)のような「文脈的な誤用」に着目する。ただし、「意味的な誤用」については、実際にはどのような表現を使うべきであったかを考えるには、結局、文脈を検討する必要があること、および、他の類義表現との相違を見るうえで重要であること等から分析対象に加え、「意味的な誤用」と「文脈的な誤用」を合わせたものを、「運用上の誤用」として検討していくことにする。

このような立場で今回の調査結果を分析すると、今回の調査対象者である学習者は、一文単位であれば適切な文が作れる力がある程度持っていても、それを適切な場面で適切な表現として運用していく際には、問題を抱えていることが多いということが示唆された。以下に、具体的な観察を通して、その問題となる原因を探ることにする。

3 - 2 . 会話作成タスクから観察される問題点³

今回の調査では、調査協力者に、問1の一文作成タスクののちに、問2で、ハズダを最低1回使って、AとBのやりとりが計4回（Aの発話2回、Bの発話2回）以上続く会話を2種類作成してもらった。言うまでもなく、会話を作成するタスクは、そのまま会話の力を測るタスクではない。ここでの調査はあくまでも、調査協力者がハズダをどのような場面で何をするために使うものと認識しているか、という使用意識を測るものである。この節では、学習者が作成した会話例について、母語話者のものと対比させながら、考察していくことにする。

一文作成タスクでは、形態上の誤用は多少見られるものの、ある程度問題なく文を作成し、ハズダという表現の意味を理解していると思われる学習者でも、会話場面の中で運用しようとするとき適切に使用できないことがある。その原因は、大きく以下の三つの点にあると言える。

まず、学習者の作成する会話では、「はずだ・はずです」という文末言い切りの形が多く、母語話者と比べて、終助詞、接続助詞と共に用いられる例が少ない上、文意を明らかにする副詞等との共起もあまり見られない。そのために、表現意図が適切に伝わらず、不自然な会話となることがあるようだ。もちろん、今回の調査は実際の発話ではなく、シートへの記入である点は考慮すべきであるが、同じ条件で母語話者との差が大きく出た点に注目して考えると、教育現場では、共起しやすい表現と共に「実際に使える形で」もっと提示していく必要があることが示唆される。

次に、学習者の会話では、ハズダを用いることによる伝達効果が不明瞭なものが多く見られた。伝達効果とは、その表現を実際のコミュニケーションの中で用いることで「何ができたのか」ということを言う。例えば、「あなたならできるはず」と望ましい見込みをハズダを用いて語ることで、「励まし」を行うことができるといったものである⁴。母語話者の作成した会話は、学習者のものよりも、不審や非難を表したり、説得や励ましを行ったという、発話の伝達効果がはっきりとしたものが多いが、学習者のものには、ハズダの伝達効果がはっきりしない使用や、本来はハズダが用いられにくい場面で、意図を誤解し

³ 本節は、太田(2007)を基に、データ数を増やし、書き直したものである。分析対象とするアンケート回答文は巻末資料【会話文におけるハズダの用例リスト】としてまとめている。

⁴ この考え方については、本研究の第5章（5 - 4「本稿における記述の方針」）および、第7章（7-2-3「文脈化」「機能」「伝達効果」）で改めて詳しく扱う。

た使用が見られた。これらは、ハズダを用いて何をするのかというコミュニケーション上の機能が十分に理解されていない結果、生じる傾向ではないかと考える。

また、ハズダではなく、「じゃないか」や「つもりだ」などの他の判断表現を用いるほうが適切な場面も多く見られた。類似した表現性を持つ表現との使い分けをどう教えていくのかということについても検討の余地がある。特に、これまでのハズダに関する先行研究では、「にちがいない」や「かもしれない」等と比較されることが多かったが、学習者が混同するのは、もっと広範囲で多彩な表現との使い分けではないかという問題が提起されるだろう。

以上が、会話作成タスクを通して観察される運用上の問題点の主なものである。以下に、それぞれについて、具体的にみていくことにする。

3-2-1 . 共起表現に見る傾向

【表6】は学習者と母語話者の作成した会話例の中で、ハズダがどのような形で用いられたかを見るため、ハズダに後接する表現をまとめたものである。

【表6】ハズダに後接する表現 日本人用例数 全 431 例 学習者用例数 全 648 例

	日	%	学	%	具体的な表現例
後接表現あり	336	78	322	49.7	
(内訳) 終助詞「よ」	123	28.5	103	15.9	よ
終助詞(「よ」以外)	26	6.0	58	9.0	ぞ・ね・もん・よね・か
逆接表現	72	16.7	90	13.9	が・けど・のに・のになあ
引用句内	8	1.9	19	2.9	と思う・と言う・って・
だろう・でしょう	10	2.3	10	1.5	だろう・だろ・でしょ
だから・し(理由)	31	7.2	22	3.4	だから・し
ノダ+逆接	53	12.3	6	0.9	んだけど・んですが・んだが
ノダ(+逆接以外)	5	1.2	2	0.3	んだ・んだよ
その他	8	1.9	12	1.9	じゃない?・そうです
後接表現なし	95	22	326	50.3	はずです・はずだ・はず
+ 計	431	100	648	100	

母語話者の作成した会話では、後接の表現があるものが336例、ないものが95例と、何
 がしかの表現を後接させて使用されることが多いのに比べ、学習者の会話では、後接の表
 現があるものが322例、ないものが326例と、そうした傾向は見られない。また、「のだ」
 と共に使われる割合も、母語話者と学習者では大きな違いがある。「はずだから」のような、
 理由を述べる節にハズダが用いられる割合も、母語話者に比べると低いようである。

こうした後接表現の有無に関する傾向は、国別で観察した場合、より顕著な結果が現れ
 る。【表7】で見られるように、大学の日本語科に属し、日本語力も相対的に高かった韓国
 人学習者では、後接表現のあるものが71%、ないものが29%と、ある程度日本人に近い数
 値となっているが、教室学習以外では日本語に触れる機会がなく、来日経験者もない中
 国、ベトナムの学習者の場合は、それぞれ後接表現のないものが60.1%、70.6%と非常に
 高い割合となっている。また、後接の表現があったとしても、「よ」やそれ以外の終助詞が
 大半を占め、他の国では高い割合を示している「はずなのに」といった逆接表現を初めと
 するバリエーションが多くは見られないことも指摘される。

【表7】国別のハズダに後接する表現

国名 (用例数)	中国 (138)		韓国 (207)		ベトナム (160)		マレーシア (99)		その他 (44)	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
後接表現あり	55	39.9	147	71	47	29.4	49	49.5	24	54.5
終助詞「よ」	23	16.7	49	23.7	15	9.4	10	10.1	6	13.6
(「よ」以外)	11	8.0	13	6.3	18	11.3	11	11.1	5	11.4
逆接表現	7	5.1	51	24.6	4	2.5	19	19.2	10	22.7
引用句内	5	3.6	9	4.3	2	1.3	2	2.0	2	4.5
だろう	2	1.4	5	2.4	1	0.6	2	2.0	0	0.0
から(理由)	2	1.4	10	4.8	7	4.4	1	1.0	1	2.3
ノダ+逆接	1	0.7	5	2.4	0	0.0	0	0	0	0.0
(+逆接以外)	0	0.0	2	1.0	0	0.0	0	0	0	0.0
その他	4	2.9	3	1.4	0	0.0	4	4.0	0	0.0
後接表現なし	83	60.1	60	29	113	70.6	50	50.5	20	45.5
+ 計	138	100	207	100	160	100	99	100	44	100

ハズダは、会話で用いる場合には、言い切りの形では不自然になりがちである。

(96) A : あの人は日本で留学したことがありましたよ。

B : そうですか。 日本語が上手なはずだ。

A : そうではありませんよ。彼は書くのは上手ですが、話すのは全然だめです。

B : そうですか。(中国)

(96)では、見込みを語るのであれば、「それじゃ、日本語が上手なはずですね」、納得を表すのであれば「道理で日本語が上手なはずだよ」など、副詞句等の表現と合わせ、終助詞等も伴った形で用いていかなければ、自然な形で発話意図がはっきり伝わらない。ところが、現行の教科書では、【表8】で見ると、用例・練習の多くが言い切りの形で示されており、せいぜい終助詞「よ」が10～15%程度示されるのみで、他の後接表現が積極的に示されることはない。

【表8】教科書の用例・練習に見られる後接表現

	初級・初中級教科書		中級～上級教科書	
	数	%	数	%
後接表現あり	54	20.8	45	31.3
終助詞「よ」	37	14.3	16	11.1
終助詞(「よ」以外)	3	1.2	1	0.7
逆接表現	11	4.2	10	6.9
引用句内	1	0.4	0	0.0
だろう・でしょう	0	0.0	4	2.8
だから・し(理由)	2	0.8	6	4.2
ノダ+逆接	0	0.0	6	4.2
ノダ(+逆接以外)	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	2	1.4
後接表現なし	205	79.2	99	68.8
＋ 計	259	100	144	100

会話の中で適切に使用していくためには、「はずなんだけど。(知りませんか)」「はずなのに。(おかしいな)」「はずだから、(～しましょう/してください)」のように、発話の意図と共に共起する後接の表現を合わせて提示していく必要がある⁵。

また、後接する表現だけでなく、先に触れた「それじゃ」「道理で」など、文末のハズダよりも前に現れる接続助詞や副詞、接続詞にもハズダの表現性を支えるものがある。今回の調査で得られた会話例のなかから、このようなハズダとともに用いられやすい表現に着目した結果が【表9】である。母語話者もしくは学習者の作例のうち、10 以上に見られた特徴的なものを挙げている。以下に、それぞれの会話例を日本人母語話者の作った例から一つずつ挙げる。

【表9】ハズダと共に用いられる傾向のある表現（数字は調査で見られた該当例の数）

	日	学
理由の接続助詞 から・ので	41	116
条件の接続助詞 たら・なら・ば	41	79
確信を表す副詞 必ず・きっと・絶対に・確かに	19	39
不確かな記憶を表す副詞 たしか	21	2
逆接の接続詞 でも・しかし・だが	15	28
否定の応答詞 いいえ・いや・ううん	11	13
肯定の応答詞 はい・うん・ええ	7	45

理由の接続助詞 から・ので

(97) A：電車がかなり遅れているらしいよ。

B：このまま待っていたら、待ち合わせに間に合わないかもね。

A：道路は混んでないと思うから、バスならきっと間に合うはずだよ。

B：それじゃあ、バスで行こっか。(日本)

⁵ 野田編(2005:114~117)のフォード丹羽順子氏による章でも、「～ほうがいい」という表現を例に、言語活動ごとにモダリティ表現などを伴った単位で提出すべきだという指摘がある。

条件の接続助詞 たら・なら・ば

(98) A : あのレポート、締め切りいつだったっけ。

B : たしか明日だったはずだよ。

A : 本当?! まだ全然やってないよ、困ったな。

B : 大丈夫、簡単だったから、今からやれば間に合うはずだよ。 (日本)

確信を表す副詞 必ず・きっと・絶対に・確かに

(99) A : Cさんだけ待ち合わせを30分過ぎても来ないし連絡もない。

B : そうだね、どうしたんだろう。

A : もう行こう、彼は来ないよ。

B : もうちょっと待ってみよう。昨日会ったとき、彼は来る気マンマンだったんだ。きっと来るはずだよ。 (日本)

不確かな記憶を表す副詞 たしか

(100) A : 確か、この辺りのはずだけど...

B : 本当に合ってるの?

A : いや、こっちだったかな。

B : しっかりしてよ。(日本)

逆接の接続詞 でも・しかし・だが

(101) A : 本当に何も知らないのか?

B : 知らないって言ってるでしょう。

A : でも、確かに君はあの時彼が出て行くところを見たはずだ。

B : どこにそんな証拠があるんですか? (日本)

否定の応答詞 いいえ・いや・ううん

(102) A : 今日、英語のテストだったっけ?

B : いや、明日のはずだよ。

A : それじゃ、今日頑張って勉強しないとね。

B : うん、頑張ろうね。(日本)

肯定の応答詞 はい・うん・ええ

(103) A:今日の発表はCさんの番だね?

B:うん、そのはずだよ。

A:でも、彼女は今日休みらしい。

B:それは困ったね。(日本)

理由の接続助詞と 条件の接続助詞との共起が多いという傾向は、第2章で教材を分析した際に、教科書に出現する用例の傾向としても見られた。学習者において、「から」節を伴う例が多いことも数値に表れている。また、確信を表す副詞がよく使われるのも、同じく第2章で見たように、「話し手の確信を持った判断」と説明されることの多いハズダの性質から導かれるものであろう。ただし、日本人母語話者に比べ、確信を表す副詞については、学習者の使用数がやや多いようにも考えられる。特に、日本語母語話者の回答の内訳を見ると、「必ず1・きっと7・絶対(に)6・確かに5」とばらつきがあるのに比べ、学習者の回答では、「必ず2・絶対(に)5・確かに1」という数値に対し、「きっと」が31例と飛びぬけて多い。教科書で特に「きっと」と共起させて練習するような例は見られなかったが、学習者の中で、必ずそうなると判断されるハズダと、可能性が高い「きっと」とは結びつきやすいのだろう。一方、ここで注意をしたいのは、不確かな記憶を表す「確か」が、母語話者では21例とわずかながら の確信を表す副詞の19例よりも多く見られるのに対し、学習者の場合には、「確か」は2例のみしか見られず、用いられる副詞が の確信を表すものに集中しているという傾向である。現在の教え方の傾向として、ハズダの持つ確信の高さばかりがクローズアップされ、「確か」のような不確かさとの共存については触れられていないことが原因の一端にあるように思われる。

のような逆接の接続詞は、相手が自分の想定と異なる見解を出した際に、「でも、～はずだね」という形で反論する場面で、ハズダと共に使われやすいようである。同じことは の否定の応答詞にも言うことができる。相手の主張とのズレが生じている場合に、ハズダで自己の判断を提示する必要性が生じることがあるのだということが言えるだろう。

そして、これと対照的なのが、 の肯定の応答詞である。これは、

(104) 荷物はきょう着きますか。

ええ、きのう宅配便で送りましたから、着くはずですよ。(みんな 46 課:174)

といった初級教科書の練習における定番とも言える練習によく見られるのと同様のものがある。しかし、このタイプの応答は、日本語母語話者にはさほど見られなかった。また、肯定の応答と否定の応答のバランスも、母語話者ではたいして差がないのに比べ、学習者では肯定の応答の方がかなり多くなっている点も特徴的である。教科書の提示場面に偏りがなく、扱われる用法は実像を反映しているのか、検討の余地があるかもしれない。

上記のような傾向を活かし、文中、文末を問わず、共起しやすい表現と共に、学習者に提示していくことは、自然な運用のために意義のあることだと考える。ただし、留意すべき点として、例えば、【表 9】の結果で、学習者に「から・ので」の使用が際立って多いことに着目したい。これには、第 2 章で指摘したように、現行の教科書の練習が「P だから、Q はずだ」の形で行われることによる影響として、固定化が起こっている可能性がある。事実、(105) のような会話を作成した学生にその意図を尋ねると、「理由があって判断したから、ハズダを使うだろうと思った」と答えた。

(105) A : 日本のドラマが好きですか。

B : 発音がとてもきれいで、礼儀正しいから、好きなのはです。(中国)

共起表現をセットで示すことは過剰使用につながることもある。様々なバリエーションを意識し、それぞれの発話意図を明確にした上で、慎重に提示していかなければならない。

3-2-2 . 使用場面と発話意図に関する傾向

次に、ハズダの三つの主な用法である、「みこみ」、「想定や状況との食い違い」、「さとり」のうち、どの用法が使用されやすいかの傾向を見た。

ここで改めて、3 つの用法を確認しよう。「みこみ」というのは、未定、もしくは未知の事柄について自分の推測する考えを述べるものであり、「食い違い」というのは、すでに結果の確定した事柄に対して、それとは異なる自分の考えを提示していくものである。この二つを分けて述べた森田(1980)は、以下のように説明する。

(106) 「火星の大気はもっと稀薄なはずだ」と言った場合、種々の観測値から割り

出した結果として「地球の大気よりもっと稀薄なはずだ」と言うなら、“実際にはどうかかわからぬが、予想としては”の一（＝本稿筆者注：条件からの当然の帰結として予想する場合）の表現となる。また、実際に火星の大気圧が測定できたとして、それが予想値を上回っていた場合なら、予想と現状とのずれからくる不審な感じ“もっと稀薄なはずなのに、おかしいな”という二（本稿筆者注：条件からの当然の帰結が現状と食い違っている場合）の意識となる。

（森田 1980：410-411）

「さとり」というのは、(107)のように、事の真相を知って、それは当然のことだった、という思いを表す表現である。

(107) この問題はミスプリントがあるんだって／なあんだ、それじゃ解けないはずだ。

（森田 1980：411）

これらの用法はいずれも、一文単位で見ただけでは分けられるものではなく、あくまでも場面ごとに判断していかなければならない。

今回の調査の回答で、これらのどの用法が使用されているかを見てみると、【表 10】に見られるように、母語話者では、「みこみ」と「食い違い」の用法がそれぞれ約半数ずつ見られるのに対し、学習者では「食い違い」の用法が少なくなる傾向があった。特に、運用力が相対的に弱く、前節でも「後接表現がないもの」が多かったベトナムと中国だけの数値を取り出すと、ベトナムでは「みこみ 148 例 (92.5%)：食い違い 11 例 (6.9%)」、中国では「みこみ 109 例 (79%)：食い違い 13 例 (9.4%)」とその差が非常に大きかった。学習者には、「みこみ」

【表 10】ハズダの使用場面

	母語話者	学習者
みこみを語る用法 %	225 (52.2)	491 (75.8)
想定や状況との食い違いを述べる用法 %	198 (45.9)	123 (19.0)
さとり（納得）の用法 %	8 (1.9)	6 (0.9)
その他 ⁶ %	0 (0)	28 (4.3)
計 %	431 (100)	648 (100)

⁶ 「その他」には、みこみ・さとり・食い違いのいずれにも分類されない、つまり、ハズダが使用される状況とは言えないものを分類した。

の用法が浸透し、「食い違い」や「さとり」の用法はあまり発想されにくいことがわかる。

また、母語話者の作成する会話は、(108)(109)のように、自己の見込みを判断の根拠としたり、自分の想定との食い違いを表して不審の意を表したりと、ハズダを用いて自己の判断を伸べる動機がはっきりと感じられる例が多いが、学習者の作成した会話には、(110)のように単に自らの考えを述べるにとどまり、ハズダの使用動機があいまいなものも少なくない。

(108) A : ねえ、お父さん、お母さんは？

B : 買い物に出かけたぞ。

A : 何時に帰るって？

B : 近くのスーパーのはずだから、そろそろ帰るだろ。(日本)

(109) A : お財布が見当たらないの。

B : どこに置いたの？

A : カバンに入れたはずなんだけど...

B : 机の上にあるじゃないか。(日本)

(110) A : 張さん、久しぶりですね。？ 3年ぐらい日本に住んでいましたから、日本語が上手なはずですよ。

B : いいえ、まだまだです。呉さんは自分の会社がありますよ。？ 今、お金持ちになるはずですよ。

A : いいえ、まだまだです。今、一緒にビールを飲みませんか。

B : はい、いいですよ。(中国)

「日本に住んでいた」ことや、「自分の会社がある」ということから、単に推測するだけなら、「～でしょうね」等の推測表現で十分であり、ハズダを使用する動機として十分ではないのである。ハズダを使うのであれば、例えば、

(111) 張さん、久しぶりですね。3年ぐらい日本に住んでいましたから、もうすっかり 日本語が上手なはずですよ。 今度の会議では、しっかり通訳をお願いしますよ。

(112) 呉さんは自分の会社があるそうですね。今じゃ相当、お金持ちになったはずですよ。どうですか。今度一杯おごってくださいよ。

というように、文脈上、自分がそう強く思っていることを述べるだけの必要性が要請されるようである。

また、そもそも(110)のように、相手のことを述べる場合に、「自分が当然そうだと推測する判断」を述べる表現であるハズダを用いるには、注意が必要である。相手のほうが確実に情報を持っている「相手領域」の事柄に対して、自分が判断を下し、かつ、その判断に当然性を担わせることになってしまうからである。

(113) A：今、何をしている？

B：テレビを見るだけだ。

A：え、なんで？ 明日はしけんがあるから、Bさんが勉強しているはずだけど。

B：もう十分、勉強したのよ。(アメリカ)

(114) A： Bさん、毎日練習しているはずですね。

B：はい、そうです。

A：そんなにまじめに練習していたから、技術は上手はずです。

B：まあまあです。(マレーシア)

(113)のような場合、単に自分の考えを述べるだけならば、「～と思っていた」等の表現のほうが適切となる。特に、(114)のように、相手の行動についてハズダを使って質問すると、自分が相手の行動に対して当然あるべき形を判断する資格を持ち、相手が自分の想定している通りに行動しているかを確認するような詰問調の表現となる恐れがある。

もちろん、判断の対象が第三者の場合にも、自分に判断を下す十分な資格があるのかということには注意が必要である。

(115) A：鈴木さんは、今日おしゃれですね。

B：ええ、そうですね。

A : 新しい恋人ができるはずです。

B : なるほど。(ベトナム)

(116) A : ひろこは最近変だよね。

B : なんで？

A : 彼女に話しても返事してくれないよ。

B : そうか、君のことを怒るはずだ。(マレーシア)

(115)(116)とも、たった今得た情報が根拠となっており、ハズダの使用者には、判断の十分な根拠もなく、判断しうる立場にいるとも思えないのではないだろうか。

ところが、マレーシアで行ったフォローアップ・インタビューによると、相手について判断を下した(114)の使用者は、「私はBさんが練習することを確信していますが、本当か知りませんから、ハズダを使います」と答えている。また、(116)の回答者も、「話しても返事をしてこないことから、Aさんのことを怒っていると判断できます」と述べている。つまり、二人とも、ハズダの基本的な意味と使い方をわかった上で、習ったとおりに、自分なりに運用した結果なのだと言えるだろう。以上のことから、第2章 2-2-4-4「不明確な話し手の資格」でも見たとおり、現在の文法記述には、意味に関する現在の説明以外に、何のために判断をするのか、なぜ判断できるのか、そして誰が誰に対してそう判断を述べてもよいのかといったことについて十分な配慮がなされているのか、課題が残る。

また、人称の問題に関して言えば、話し手自身の今後の予定に関することにハズダを用いる例も学習者の作った会話の中にしばしば見られた。

(117) A : 明日、何をしますか。

B : 私はテニスをするはずなのに、雨でしょう。

A : そうですね。

B : かさを持っていくつもりです。(アメリカ)

こうした誤用に対しては、文法解説などで、「話をする人の意志的な行為の予測には使わない(どんな 200:149)」等といった説明がなされている。しかし、そのことをわかった上でなお、以下のような表現を行うことが今回、観察された。

(118) A : 今晚どこかへ行きますか。

B : 兄は(=が)日本から帰ったばかりだから、(私は)家にいるはずだ。

A : そうですか。喫茶店にあなたをさそうつもりです。

B : 残念ですね。(ベトナム)

こうした使用は、「家にいる」という行為は、自分の意志ではなく、「兄が日本から帰ったばかりだ」という事情から導き出される結果なのだ、ということから生じていることがインタビューから伺えた。こうした発想がさらに進んで、「自分がそういう行動をとるのは当然のことだ」という意味で、次のように使用されることもある。

(119) A : たしかここにおいておいたはずなのに...またなくしたみたい。どうしよう。

B : ええ～、またなの。もう今度からは買ってあげないからね。

A : 本当にごめん。でも別に私のせいじゃないでしょ。

B : なんだと！ お前なんかとは、別れるはずだ。(韓国)

このように、学習者は、文法的な解説を自分なりに解釈して運用しており、その結果、教わったとおりに使っているはずなのに、不適切な表現を生んでしまうという事態がしばしば起こっている。解説のあり方の難しさを感じざるを得ない。

同様に、ハズダによって述べられる判断の「当然性」に注目することで、「そうすることは(一般的に言って)当然なことだ」という判断が述べられることもある。そして、その当為性の色が強くなると、「べきだ」等との混同が起きると考えられる。

(120) A : Bさん、今日、大学時代の友達が入院したこと聞きました。

B : あ、そうか。それは大変だね。

A : はい、ですから後で、おみまいを行こうと思っています。

B : 友達なら、あたりまえに行ってみるはずだ。(韓国)

英語の“should”や、中国語の「應該」など、ハズダに相当するモダリティと当為のモダリティが重なる言語も多いというが、単に母語の干渉と考えるだけでなく、両者の意味

の近接性に着目しつつ、日本語における線引きを示す必要があるだろう。

以上は、ハズダの「意味」は理解されていると考えられるが、使用動機があいまいであったり、「誰が」「誰に」ということを考えた場合にハズダの適切な使用とならなかったりする例であった。次に、一文単位では問題がないと考えられるものが、ハズダの発話意図に合わない場面で使用される例を見ていくことにする。

(121) A : どうしたんですか。

B : 頭が痛いです。

A : それはいけませんね。 ? 薬を飲めば、病気はすぐに治るはずです。

B : ありがとうございます。(中国)

(121)の例は、教科書に出てくる例文そのままの文であるが、ここでの発話意図は、「薬を飲んだほうがいいですよ」という助言である。この文脈で「～ば～です」を用いてしまうと、例えば薬を飲んでいない聞き手に対しては、冷たく非難めいて聞こえてしまう可能性もある。同様に、(122)の助言も、ハズダを用いることで、独断的な印象となってしまうだろう。

(122) A : 何が贈り物でいいですか。

B : 茶がよいはずだ。

A : ほんとう？

B : はい。(韓国)

次の例もまた、教科書の例文とほぼ同じものである。

(123) A : 田中さんは明日の会議が出席しませんね。

B : え～、どうして。

A : さっき電話がかけてきた。 明日は用事があるので出席しないはずだ。

B : そうですか。(中国 : (95)の再掲)

しかし、ここでの発話意図は、伝言することであり、「～そうです」が使われるほうが適

切である。電話で来ないと伝えてきたことを単に報告する文脈では、ハズダは用いられない。多くの教科書の練習で用いられている場面であるが、ハズダを用いる動機が十分に伝わっていないのではないか。これらの例からも、ハズダで判断を述べて何をするのか、ということを示さない練習では適切な運用につながっていかないことが示唆されるだろう。

次の2例も、教科書に載っている用例を使って会話を作ってみた結果、文脈的に不適切になってしまったものだと考えられる。

(124) A : ? 今日は日曜日だから、会社は休みのはずですね。

B : ええ、そうですね。どこか行きませんか。

A : いいえ、ちょっと…。こいびとが来るはずだから、うちにいようと思います。

B : ええ、ざんねんですね。(ベトナム)

「今日は日曜日だ」ということから、確かに「会社は休みだ」ということが引き出せる。初級教科書などで、銀行や店が休みかどうか、ということ判断させる、典型的な練習例である。しかし、実際に今、日曜日で会社へ行っていない話し手が(124)のように用いるのは不自然であろう。ハズダを用いる以上は、「実際はどうかはわからないが」ということが前提にある。第2章でも触れたことだが、当然、導かれる判断で練習するために、常に100%とも言える例で練習することには盲点があることも考えなければならない。

(125) A : 林さんは、今どこにいますか。

B : 教室にいるはずです。

A : そうですか。でも、今、いません。

B : そうですか。 寮へ帰ったはずです。(中国)

この例は、もしも最初のやりとりだけであれば、問題はなく、やはり教科書でもしばしば行われる、残されたカバンや日頃の行動から「友人の居場所」を推測する練習に基づいたものである。しかしこの例のように、想定が違っていたことがわかり、続けて、「(根拠) 教室にいない (判断) では寮だ」と推測したとしても、本来、話者が確信していることを述べるハズダで、異なる判断を連続で述べることは、いい加減な印象を与えかねない。教科書のキューに基づき、根拠から判断を引き出す、一問一答的な練習だけでは、ハズダ

の本来持つ、話し手がそもそも真だと判断している理解や信念といった側面が十分に伝わらない可能性があるのではないか。

フォローアップ・インタビューでは、いずれも、学習者はハズダの意味するところを自分なりに理解した上で、強い動機で使用していることが見受けられた。しかし、実際には、ハズダでは表し得ない発話意図であった。教育現場では、ハズダを運用するために必要な情報として、文型の意味だけではなく、ハズダで何ができるのかといった意図や伝達効果を明確にした様々な具体的な場面をもっと積極的に提示していかなければならないと考える。

3-2-3. 「類義」表現の多様性

今回の調査で学習者がハズダを使用した場面では、より適切な表現が想定されるものや、他の表現との混同が見られる場合も多かった。例えば、

(126) A : 彼のこと、どう思う？

B : そうだね、 学生だから学校にまじめに出席するはずなのに。

A : そうか、でも彼ってけっこうテレビで出てるんじゃない。(韓国)

という場合、「学生である」ということから、「当然、学校にまじめに出席する(はずだ)」という判断が導かれているのであるが、ここでは、「そうしなければ(あり方として)正しくない」という価値判断が行なわれ、彼の行動を批判的にとらえているため、「べきなのに」の方が適当であろうと考えられる。

【表 11】は、今回の調査で得られた、ハズダに代わる各場面でのより適切だと考えられる表現例のリストである⁷。この表から、学習者にとっては、様々な表現がハズダと類似したものとして候補に挙がるのがわかる。発話者は、表現の産出にあたって、こうした様々な可能性の中から、もっとも適切な表現を選び取らなければならないのである。これまで、ハズダは主に「かもしれない・にちがいない」との使い分けが論じられてきたが、学習者にとって役立つ文法記述とするためには、ハズダを用いないゼロ()形式の表現も含め、より広く類義表現を設定し、選択のヒントとなる情報を提供していく必要があるだろう。

⁷ できるだけフォローアップ・インタビューで作成者の発話意図を確認しつつ、迷うものは作成者と相談しながら筆者が考えたものであるが、当然、表現は必ずしも一つに決まるわけではないので、あくまでも言い換えの候補例のリストである。

【表 11】より適切な言い換え例（数字は調査で見られた該当例の数）

モダリティ不要（ ）	34	んじゃないか・んじゃないかと思う	28
副詞の付加（きっと・確か・必ず・たぶん・当然・もちろん）	28	とわかっている	1
		～のは当然だ	9
～うと思っている・予定だ・つもりだ	30	べきだ	16
かもしれない	7	ものだ	3
だろう・でしょう・だろうと思う	44	ことになる・ことになっている	6
にちがいない・にきまっている	11	ことにする・ことにしよう	3
なければならない	5	～くなる	1
そうです（伝聞）・と言っていた	13	こともある	1
そうです(様態)	5	てしまう	3
ようだ・みたいだ	16	～からです	3
と思う	43		

本節では、学習者が文型の「意味」を理解していても適切に使えない背景には、使える形で教えていない教育の現状があるのではないかとの問題意識から、学習者と母語話者の作成した会話例の検討を通して、現行の文法記述に欠けている視点を探ることを試みた。その結果、発話意図に合わせた共起表現などを積極的に取り入れ、実際に使える形で学習者に表現を提供していくべきであることや、ハズダという表現の使用される文脈的条件、特にハズダを用いて何をするのかという発話意図をもっと重視すべきであること、「類義」表現として想定されるものをより広範囲に捉えていくべきことなどが観察された。

3 - 3 . 文章作成タスクから観察される問題点

次に、文章表現の場合のハズダの運用上の問題点を探るため、調査対象者による 100～600 字程度の作文タスクの観察から、母語話者のハズダの使用と学習者のハズダの使用を比較してみることにした。

3-3-1 . 文章表現におけるハズダの使用に関する先行研究と本節の分析対象

第2章2 - 1で見たように、ハズダの意味については、高橋(1975)や寺村(1984)をはじめ多くの研究があり、「確かな根拠を基に当然そうだと推測する(三枝・中西 2003 : 17)」といった説明が一般的になっている。しかし、ハズダがどのように使われるのかという観点からの研究は、それほど多くはない。その中で、金子(2000)では、新聞の社説や投書などの意見文に現れたハズダの用例を、その前接する動詞の種類から「ナル(変化)ハズダ」系、「デキル(可能)ハズダ」系、「アル(存在)ハズダ」系、「タイ(感情)ハズダ」系といった類型に整理し、意味と用法を記述した。そして、それらの考察を基に、ハズダがどのように使われているのかを現実と想定とのずれから、【図2】のように図式化している。

金子(2000)の記述はハズダの「使われ方」に関する一つの卓見であろう。しかし、前接する動詞の種類による分類は、現象の観察や文章理解の上では役に立つことがあっても、学習者の産出活動への応用は難しいのではないかと考える。また、文章を構成していく上で有益な記述とするためには、現実の状況とハズダの用いられた一文との関係だけではなく、後述のように、ハズダ文の前後に現れる文との関係についても考察すべきではないだろうか。

【図2】金子(2000)によるハズダの使われ方と他の類似形式とのすみ分け

本来あるべき 状況	ハズダ モノダ	現実：問題あり	将来なっしてほしい 状況	ハズダ ワケダ
～トイウモノハ	モノ	回帰	変化 (PバQ)	コトニナル
～ハノナラ	ハズ		Qデキルヨウニナル	
原点を認識させる		努力を求める	条件・提言を印象づける	
よく考えて道を探せ		ベキダ・コトダ	提言のとおりになせよ	

(金子 2000 : 133)

本節ではむしろこの図式について、ハズダによってできること＝機能として着目し、文章構造との関わりとともに捉えなおしていきたいと考える。

一方、学習者と母語話者との作文比較から、学習者にとってのモダリティ表現の使用の問題点を考えたものには、佐々木・川口(1994)がある。佐々木・川口(1994)では、学習者の文末は「命題と説明のモダリティで文を終止する比率がかなり大きく、逆に真偽判断のモダリティの比率が小さい(同：1)」といった観察を行い、「モダリティ表現の習得の不十分

さが不自然な語調を生む原因になっている(同：1)」ことを明らかにした。日本語母語話者の文末が「学年が上がるにつれて、命題で文を終止することが少なくなり、命題にモダリティ表現を付加して豊かな様相を見せるようになる(同：1)」のに対し、学習者にとっては、ハズダのような真偽判断のモダリティの使用は難しいものであり、知っているだけでは使えないという問題点を含んでいることがはっきりとうかがえる。作文指導の中で、文末表現を適切な使用につなげていく対策が考えられるべきであろう。

そこで本節では、学習者が文章中でハズダを適切に使用するために欠けている視点は何かを探るため、日本語母語話者の作文と学習者の作文の比較を試みた。分析対象としては、前述の調査で収集した作文の中から、以下の～の条件を全て満たすものを抽出した。

問1の一文作成タスクでハズダを正しく使えていること

作文タスクを最後まで完成させていること

ハズダが文末用法⁸で、かつ作文中1回のみ使用されていること

その結果、日本語母語話者100名、日本語学習者121名分の作文が抽出された。国籍別の人数は、中国23名、韓国44名、ベトナム35名、マレーシア14名、アメリカ2名、台湾、ロシア、フランスが各1名ずつであった。国別に特に傾向の違いが見られなかったため、以後、単に「学習者」としてまとめて扱うことにする。

今回の調査は、「ハズダを使って短い意見文を書いてください」というように、使用すべき文型を指定してのタスクであり、自然な運用を観察する上では問題がないとはいえない。また、もっとも大きな問題点とも言える「非用」を観察することもできない。しかし今回は、ハズダの使用意識を見ることと、現行の文法説明では補えない視点を見つけることに調査の目的があったため、「どう使おうか」と思いをめぐらすことが傾向を見えやすくすることもあるのではないかと考え、この方法を取った。現実の使用との乖離を検証するためには、新聞の投書における使用傾向を傍証とすることにする。

以下、3-3-2で母語話者による作文の分析、3-3-3で学習者の作文の分析を行い、3-3-4での新聞投書欄における実際の使用と合わせた検証を経て、3-3-5で本節の主張をまとめていく。

⁸ 本節では、ここまで同様、文末・非過去形の「はず{だ/です/である}」の形のものに分析対象を限り、否定(はずじゃない)、過去(はずだった)、名詞用法(はずがない)、連体修飾(はずのN)の用法は対象外とする。また、議論を簡潔にするため、文中の「はず{だから/なのに}」についても、一旦、除外することにする。

3-3-2 . 日本語母語話者の作文に見るハズダの使用傾向

日本語母語話者 100 名の作文を観察したところ、【表 12】のように、ハズダ文の出現位置に顕著な傾向が見受けられた。今回の分析対象は、3 文～ 5、6 文程度からなる短い作文が多いため、単純に位置からだけでは判断できないが、この結果を見る限りでは、ハズダ文の多くは、文章の最後尾もしくは文章末から二つめという、最終部分で結論と関わって使用される傾向があることがわかる。

【表 12】ハズダ文の現れる位置（100 例中）

ハズダ文の位置	文章の出だし	文章末から二つめ	文章末	その他	計
該当数(例)	6	34	51	9	100
%	6%	34%	51%	9 %	100%

実は、こうした出現位置は、それぞれの場所でのハズダの機能を反映したものである。そこで、それぞれの位置でハズダが担う機能とともに、前後の文章構造を観察し、以下の三つの表現パターンを洗い出した。

3-3-2-1 . タイプ

もっとも多かった表現のパターンは、ハズダを文章の最後に使用し、そこで何らかの展望を語るものである⁹。

(127) 現代日本は少子高齢化時代に入っている。その原因はいくつか考えられるが、その一つに女性の社会進出に対し企業側が対応できていない、ということがあげられる。企業が育児休暇などを充実させていけば、この問題は解決のきざしをみせるはずだ。
(日本)

(128) 最近の若者は人との関わりがうすいようである。人との関わり、対人をさけるた

⁹ 本節で用いる用例は、今回の調査で得られた個々の作文を、それぞれ全文の形で掲載する。表記等はすべて調査協力者の記述をそのまま用いる。調査で得られたデータのハズダ文とそのタイプ分けについては、巻末資料 【意見文作成タスクにおけるハズダの用例リスト】、回答者の作文の全文については巻末資料 【意見文作成タスク全文資料】を参照されたい。

めに自己というものも確立しにくい状態になっているようだ。もっと人と深く関わり人間関係を築く努力をするべきである。そうすれば、今よりはっきりとした自分が見えてくるはずである。(日本)

いずれも、テーマに対する自分の提言をハズダ文より前の文もしくは従属節で示し、ハズダの機能は、その提言に従うことで得られる展望を述べることにある。図式化すると、以下のようになる。

(129) タイプ： **現状** **提言・主張** (そうすれば／これからは **【展望】ハズダ**¹⁰)

ここでのハズダ文は、望ましい結果が導かれるという展望を示すことで、自分の主張や提言の正しさを支える役割を担っている。

3-3-2-2. タイプ

次に多かった表現のパターンは、文章末から二つ目の文にハズダを使用し、ハズダで述べた命題を根拠／前提に、自分の主張を述べるものである。

(130) 情報化社会と呼ばれる現代において、私たちは流れる情報をあまり吟味せずに受け入れてしまっている。整理され放送されるニュースは飲み込みやすい。しかしそれでは生産的な思考はできないだろう。報道する側の作為を抜き、事実を抽出しなければ、真の情報受容とは言えないはずだ。情報への接し方の基本というものを、社会で広く認識する必要がある。(日本)

(131) 巷では匿名掲示板が流行っているみたいだが、私はそれに対して良いイメージを持っていない。匿名ゆえに相手を傷つける言葉を簡単に書いたり、有名人の悪口を書き込んだりしている状況があるからだ。こういうことを書き込む人でも、自分の家族や友人には優しくできているはずだ。自分に近くない人に対してもどうして思いやっで行動できないのだろうと悲しく思う。(日本)

¹⁰ 金子(2000)の図式の中の「将来なっしてほしい状況 ハズダ／ワケダ」と重なる。

ハズダの機能は、ハズダによって述べる命題に当然性を担わせ、それを根拠や前提とすることにあり、そこから自分の最も主張したい結論を最後の一文として導き出すという表現パターンになっている。

(132) タイプ：現状 【結論を導く根拠】ハズダ だから／なのに 結論・主張

ハズダによって導かれる「結論・主張」の部分には、「だから」のような順接表現でつながる場合には提言的な主張が続き、「なのに」のような逆接表現でつながる場合には苦言や批判といった主張が続くことになる。

このタイプの特徴は、タイプや次に述べるタイプとは異なり、ハズダによって提示する命題自身が根拠となって、次に続く結論につながっていくところにある。従来の分析では、ハズダで何を述べるかにのみ焦点が当てられることが多く、このタイプは特に取り上げられてこなかった。しかし、なぜハズダを使って判断を述べるのか、すなわち、ハズダを使って何をするのか、ということに注目した場合、タイプは非常に重要な位置を占めていると考えられる。

3-3-2-3. タイプ

他に、ハズダの特徴的な出現位置としては、文章冒頭に用いられるものがあつた。

(133) 今、世界中の人々が平和を求めているはずだ。しかし、いまだ人々の夢は実現していない。人々の願いとは裏腹に宗教問題、テロなどで多くの弱い子供や女性、関係のない人々がこの瞬間も弾丸に倒れている。私たちはこれから平和に向けて歩むべきだ。(日本)

この位置で用いられるハズダは、話し手が本来のあり方だと考える命題を実際にはそうではない現状と対比的に提示する機能を持ち、後続の「現状への問題提起」を導き出していく。

(134) タイプ：

【話し手が本来のあり方だと考える状況】ハズダ¹¹ しかし 現状 問題提起

冒頭での使用は数としてはそんなに多くはないが、(135)に見られるように、冒頭ではないものの、テーマを述べるなどの前置きの後で、(134)のような構成で文章が展開されるものも見られる。これらは タイプの一種として考えてよいものとする。

(135) 最近、若い女性が電車の中で化粧をすることが問題になっている。本来、人前で化粧をするのは恥ずべき行為なはずである。しかし彼女たちにとって電車内の人間は全くの他人であり、その他人にどう思われようと関係ないと思っているのだ。よって彼女たちは電車内で平気で化粧をするのである。(日本)

このような、主に開始部付近で話し手が本来のあり方だと考える状況をハズダで述べ、しかしそうではない現状を続けて述べる展開のものを タイプとする。

3-3-2-4 . 日本語母語話者による作文のタイプの内訳

以上、ハズダの出現位置は、それぞれの位置でのハズダの機能を反映しており、その機能に着目すると、前後の文章展開に用いられやすい表現のパターンが見られることがわかった。これに基づき、調査における母語話者の作文を分類した¹²ものが【表 13】である。母語話者においては、78%がこの3種類のタイプの中に位置づけられることとなった。

【表 13】日本語母語話者の作文タイプ (100 例中)

				その他	計
該当数(例)	42	28	8	22	100
%	42%	28%	8%	22%	100%

「その他」に分類されたものは、出現位置は冒頭や文章末、文章末から二つ目であるが、展開がそれぞれのタイプと重ならないもの(14 例)、判定の際に意見が分かれたもの(5 例)、

¹¹ 金子(2000)の図式の中の「本来あるべき状況 ハズダ/モノダ」と重なる。

¹² 母語話者・学習者の作文とも、タイプの判定は、筆者のほか日本語教師 1 名と日本語教育に関係していない人物 1 名の計 3 名が行った。意見が一致しない場合には協議し、すぐに一致が得られないものについては「その他」に回した。

他者の心情の推測などのためのハズダの使用であり、出現位置も展開も三つのタイプにあてはまらないもの(3 例)であった。

3-3-3．日本語学習者の作文に見るハズダの使用傾向

3-3-3-1．日本語学習者の作文に見るハズダの使用タイプ

次に、学習者による作文 121 例を同様に分類した。母語話者では、・・・の3 タイプを合わせると 78%を占めていたが、学習者の場合は、（31.4％）（18.2％）（1.7％）と、合わせて 50%程度となっている。

【表 14】学習者の作文タイプ(121 例中)

				その他	計
該当数(例)	38	22	2	59	121
%	31.4	18.2	1.7	48.7	100%

今回の分析対象となる作文の執筆者は、いずれも一文作成ではある程度ハズダを適切に使用することのできた学習者である。しかし、実は作文においては、58 例(47.9%)にハズダの運用上の不自然さが感じられた¹³。そこで、ハズダの使用に問題のないもの(= 正用群 63 例)と、不自然さの感じられるもの(= 不自然群 58 例)とに分けて、再度、タイプ別に分類を行ってみたところ、【表 15】のようにはっきりとした傾向の違いが現れた。

【表 15】正用群と不自然群の作文タイプ

				その他	計
正用群(例)	32	14	2	15	63 例
%	50.8%	22.2%	3.2%	23.8%	100%
不自然群(例)	6	8	0	44	58 例
%	10.3%	13.8%	0%	75.9%	100%

¹³ タイプ判定に関わった 3 名のうち、1 人でも「不自然だ／正しくない」と感じた場合はすべて不自然群とした。なおここでいう不自然さは、そこでハズダを用いることについての是非であり、「安全(安全な)はずです」といった形式的な誤用、および「将来、変えて(変わって)いくはずです」といった語彙の選択に関する誤用については対象としていない。

正用群は、 、 、 の三つのタイプで76.2%を占め、母語話者とだいたい同じ傾向を表しているのに対し、不自然群では、どのタイプにも属さないものが75.9%と、ほとんど表現のパターンには則っていないことがわかる。三つのタイプに属さない使用がすべて誤用となるわけではないが、不自然群の執筆者は、典型的なハズダの機能を支える文章展開を使いこなせていない可能性が強いと言えるのではないだろうか。

この結果は、ハズダについてこうした表現のパターンを身につければ、ある程度の適切な運用につながっていくことを示唆している。そこで、以下に、不自然群の「その他」44例のうち、同じ不自然さの傾向を示していたものの多い、 タイプの展開からのずれ(25例)と タイプの展開からのずれ(9例)を検討し、ハズダの機能を明確にして、表現のパターンを身につけることで、これらの不自然さを回避できる可能性を探ることにする。

3-3-3-2. タイプの展開からのずれ

不自然さを感じさせる作文の要因のうち、25例ともっとも多かったのは、文章末にハズダが用いられているが、そこで述べられるのが、提言によって実現する展望や、将来起こりうると確信できる展望などではなかったものである。

(136) 最近、家族の結び付きは昔より弱いです。経済が発展すれば発展するほど人が忙しくなります。親が忙しいし、子供も忙しいです。？ 家族全員は家族と過ごす時間が少ないので、親子の断絶が起こるはずです。(ベトナム)

ここで述べられているのは、提言によって導かれる望ましい展望ではなく、現状についての話し手の分析である。この場合、例えその判断に当然性があったとしても、ハズダを使用すべき十分な使用動機が感じられず、(136)の例のように、このまま文章が終わってしまうと、不自然さが生じてしまう。このように文章末でハズダを用いる場合には、例えば、 タイプの展開に則り、「もっと家族と過ごす時間を増やせば、」といった形で提言をまず行い、その結果、「親子の断絶は避けられるはずだ」というように実現が期待される望ましい展望を述べれば、適切な運用となる。もしくは、言葉を補い、ハズダ文を根拠として提言を導く タイプの展開を用いて、最後に提言となるようなもう一文を加えた(137)のようにしてもよいだろう。

(137) ...家族と過ごす時間が少ないので、{このままでは}親子の断絶が{ますます}起
こるはずです。{(だから) もっと家族と過ごす時間を取り戻すべきです(= 提言)}

({ } 内が本稿筆者による補充)

また、このタイプの誤用 25 例のうち、11 例は次のような「ベキダ」との混同であった。

(138) 今の中国は経済の発展とともに、環境が悪くなってきた。政府は環境を保護する
の政策を出した。 私たちも自然を大切にするはずです。(中国)

(139) 最近、自殺する若者が多いそうです。その理由はこのごろ若者たちの心が弱くな
ったからです。将来の不安と青年失業などいろいろな問題が若者たちの心を抑圧して
いる。 社会的な関心を持って対策を講ずるはずです。(韓国)

これらもまた、 タイプの「提言 展望ハズダ」の表現パターンのようにハズダを用い
て期待される展望を述べてはならず、実は、提言そのものをハズダ文で述べてしまってい
ることによって不自然さが生じていると考えられる。ハズダとベキダは中国語では共に「應
該」という表現で示されるため、中国人学習者の混同がしばしば指摘される¹⁴。今回も 11
例中 6 例は中国人学習者(3 名)と母語が中国語である中華系マレーシア人学習者(3 名)の
ものであったが、5 例は韓国人学習者によるものであった。母語の干渉という理由だけで
なく、特にこの位置で「強い主張」を行おうとしてハズダを用いることがこうした誤用を誘発
している可能性がある。こうした誤用についても、「当為性」といった意味の上でのハズダ
とベキダの違いを指導するだけではなく、提言でハズダは使わないことに着目させ、「提言
展望ハズダ」といった表現のパターンを覚えて運用していくことで、回避できるのではな
いだろうか。

3-3-3-3. タイプの展開からのずれ

不自然さを感じさせる作文のうちの 9 例は、文章の冒頭付近でハズダが使われるが、そ
の後の展開に タイプに見られるような、逆接の展開が見られないものであった。

¹⁴ 邢志強(2000) 張麟声(2001) など。

(140) ? 最近、マレーシアで LRT(電車)を使う人が増えるはずです。その理由は渋滞を避けて便利になったことです。それに、ガソリン代も高くなったことです。

(マレーシア)

(141) 大気汚染の問題について政府はたくさん対策があるはずですね。みなさんはその対策に対して反対しますか。賛成しますか。賛成したら私たちは何をしなければなりませんか。まず出されるにさんかたんそやフロンガスはい気ガスの量をできるだけ下げることが私たちができることだと思います。たとえば生活の中で自分の車やバイクを使うかわりにバスを使えます。(ベトナム)

3-3-2-3 で見たように、冒頭付近でハズダが用いられた場合は、実際にはそうではない現状を対比的に提示する機能を持ち、後続の「現状への問題提起」を導き出していく展開が典型的であるが、ここでは、ハズダで述べられる命題と現実との対立が見られない。このように、単に話し手が、断定しないまでもそういう傾向があると判断して述べるだけの場合には、例えば「ようだ」などの方が文脈上適切であり、文章展開から見てハズダが用いられる必然性がない。ハズダが「現実」と「観念／話し手の認識」との対立／関わりを強く意識した表現であることは、第2章 2-1-3 の先行研究でも見たが、教材の練習や解説に十分に取入れられていないだけでなく、学習者の文型理解においても、理解されにくい点なのかもしれない。このような不自然な運用を避けるためには、話し手の認識を現実との対比的状況の中で述べるというハズダの機能をはっきりと意識し、(134)で挙げたような逆接につながる表現のパターンのなかでハズダを用いる練習をしていくことが必要なのではないだろうか。

3-3-4 . 新聞の投書にみるハズダの使用傾向

以上、母語話者やハズダの習得の進んだ学習者とハズダの運用力が不十分な学習者では作文の文章構造タイプに傾向の違いがあり、表現パターンを利用して不自然な運用を回避できる可能性があることを見た。しかし、上記の調査の作文は、「ハズダを使ってみるとどういう表現になるか」という発想から出発したもので、自然な運用とは言えないおそれがあることは否めない。そこで、次に新聞の投書欄におけるハズダの使用傾向を傍証として検討し、上述した表現のパターンと実際の運用との共通点と相違点を確認する。

まず、朝日新聞の投書欄「声」においてハズダが使用された投書 103 通¹⁵のハズダの出現位置は【表 16】の通りである。

【表 16】新聞投書におけるハズダ文の出現位置（103 例中）

ハズダ文の位置	文章の出だし	文章末から二つ目	文章末	その他	計
該当数(例)	3	22	12	66	103
%	2.9%	21.4%	11.7%	64.0%	100%

文章末から二つ目や文章末での出現が多少は目立つものの、調査作文とは違ってある程度の長さのある新聞投書では、調査作文ほど出現位置の偏りは顕著ではない。

しかし、文を単位に出現位置を単純に数えるのではなく、ハズダの機能と文章展開の流れという観点でとらえなおしてみると、調査作文との共通点が見えてくる。

例えば、新聞投書では、調査のように書き手と読み手が「最近の社会情勢」というような 1 つのテーマを共有しているわけではないので、冒頭からハズダを用いることは難しく、たいてい冒頭部分の数文、もしくは第一段落全体で、テーマの導入を行うことが多い。例えば、(142)では第一段落では問題のきっかけとなった出来事を伝え、第二段落から自身の主張を展開すべく、ハズダ文を用いて、【話し手が本来のあり方だと考える状況】ハズダ

しかし、そうではない現状 問題提起」という タイプと同様の展開をたどっていく。以下に、構成を示したものと、全文を引用する。

(142) <第一段落> 導入...息子の就職活動の驚くべき様子

<第二段落> 問題提起

私は企業内同和問題研修推進員に選任されており、就職差別問題の研修も受けてきたし、行政もこの問題の根絶に取り組んできたはずだ。しかし、この現実である。就職差別は根絶できるのだろうか。（下線は本稿筆者による）

<第三段落> 実際の現状への批判...業界への怒りの表明

<第四段落> 主張...社会への意識改革の訴え

¹⁵ 2004 年 3 月分および 2006 年 6 月 1 日から 9 月 10 日までの投書欄に寄せられたもの。巻末資料 の C 「朝日新聞「声」における用例リスト」の欄参照のこと。

【投書全文】差別の現実には怒りを覚える

会社員 坂本武雄（大阪市 51歳）

息子はまだ大学3年生だが、早くも就職活動に入っている。活動の様子を報告してくれるのだが、驚いたことがある。それは部長面接でのことだ。親の職業や家族構成を聞いたそうだ。業種は金融関係。金融関係はそういうことがあるらしいとは、うわさでは聞いていたが、改めてこの国の現実を知った思いがする。

私は企業内同和問題研修推進員に選任されており、就職差別問題の研修も受けてきたし、行政もこの問題の根絶に取り組んできたはずだ。しかし、この現実である。就職差別は根絶できるのだろうか。

社会的責任の大きい金融業界だからなおさら、こういうことが許されてはならない。業界のおごりを強く感じる。

妻も息子もこれが現実だから仕方がないと言うが、そういう現実だからと受けとめることしかできなくなっているのか。差別や人権の問題は、行政側から押しつけられた建前であり、我々企業人はそんなことなんか知るもんか、という意識がいまだにあることに怒りを覚える。（終）

（朝日新聞「声」2004/03/05）

文章の第一文(もしくはその付近)というハズダ文の位置にこだわるのではなく、ハズダ文の機能と前後の文章展開そのものに目を向ければ、これらも タイプであると言えることができる。

また、「現状 【結論を導く根拠】ハズダ （だから／なのに）結論」という展開を持つタイプにおいても、調査作文の分析では、ハズダ文が最後から2文目に現れ、「最後の1文」ではハズダ文を根拠にした主張を述べるとしたが、その「最後の一文」が新聞投書では数文に分割されることがある。例えば、次の(143)では、執筆者は投書の最終段落で、ハズダ文で述べた「ルビの多用が子供たちの語彙の力を伸ばした」という考えを前提に、漢字をもっと多用して欲しいという主張を行なうのに、波線 と の2文を費やしている。この最後の2文を、例えば、「漢字は優れた表意文字であるから、メディアは多少難しい漢字でもルビ付きでもっと多用して欲しいと思います。」と一文にしても表現内容は同じであ

る。そう考えれば、これもまた、「【結論を導く根拠（＝漢字の多用が子供の語彙の力を伸ばした）】ハズダ　だから【結論・主張（＝メディアももっと多用すべきだ）】」というタイプの展開になっている。こうしたものを、文章末から二つ目ではないという理由でタイプから外す必要はないであろう。

(143)

【投書全文】ルビを生かそう　文化停滞招く交ぜ書き表現

高校教員　菅原晃（北海道千歳市　41歳）

6年前からNIE（教育に新聞を）運動に取り組んでいます。今は担当する5クラスの生徒に、社説の縮約を宿題に出しています。

縮約は、記事の言葉と語順を尊重して短縮する作業です。この宿題や生徒とのやりとりから、彼らの国語力、特に読解力が弱くなったと痛感します。漢字を読めない、書けないのです。

日本語は漢字仮名交じりで表記します。漢字が使えないと、文化の停滞を招きかねません。入学、入社試験にも不利になります。

国語力の低下は、新聞が使用漢字を常用漢字にほぼ限り、他の漢字は平仮名にする慣例が長く続いたことが一因だと思います。6月27日の社説を例にすれば、破綻（はたん）臆病（おくびょう）などの漢字をルビ付きで使っています。このような傾向は最近のことで、破たん、おく病と以前は交ぜ書きしたものです。

戦前の新聞は交ぜ書きを避け、ルビを今よりも多用していたようです。それが子供たちの語彙（ごい）の力を伸ばしたはずで、漢字は優れた表意文字です。メディアは多少難しい漢字でもルビ付きでもっと多用して欲しいと思います。（終）

（朝日 2006/07/01：下線・　　は本稿筆者による）

このように、文単位での厳密な出現位置ではなく、ハズダ文の機能に着目し、文章を展開していく表現パターンとして三つのタイプを考えて、新聞投書 103 通を分類し直したものが【表 17】である。ここでは、　、　、　の3タイプで71例と、68.9%をカバーする。

【表 17】新聞投書におけるハズダ文の文章展開のタイプ (103 例中)

タイプ				その他	計
該当数(例)	9	45	17	32	103
%	8.7%	43.7%	16.5%	31.1%	100%

タスク調査では最も多かったタイプが新聞投書では少ないのは、調査では、「ハズダを使って書く」という指示により、ハズダの使用をゴールとする文が発想されやすいことが関係しているとも考えられる¹⁶。また、「その他」の数も多く、このなかに調査作文のような短い文章では現れない使用パターンが存在している可能性もあり、今後、考察すべき余地がある。このようにまだ検討すべき事柄は多いが、それでも、ハズダによる文章展開のパターンの7割近く(68.9%)を、現状、提言・主張が占めるという結果から、こうした3種類の機能と表現のパターンを出発点とし、そのそれぞれの提言部分や現状を述べる部分などを膨らませていくことによって、さらなる長文へと広げていくことも可能であると考え。ハズダの運用力を高めるための練習として、このような文章展開のパターンの効用に積極的に注目してもいいのではないだろうか。

3-3-5 . 文章作成タスク調査のまとめ

以上の考察から、ハズダという表現は、意見文においては、現状、提言・主張、展望の三つ、結論を導く根拠の下位分類を入れれば四つのタイプの文章展開のパターンで比較的多く用いられることが明らかになった。

(144) タイプ = 現状 提言・主張 (そう)すれば/これからは 【展望】ハズダ。

ハズダの機能：好ましい展望を示し、提言の正しさを支える。

タイプ = 現状 【結論を導く根拠】ハズダ だから 提言・主張
なのに 苦言・批判

ハズダの機能：自身の判断に当然性を担わせ、結論を導くための根拠とする。

タイプ = 【話し手が本来のあり方だと考える状況】ハズダ
しかし 現状 問題提起

¹⁶ 調査協力者からの指摘。

ハズダの機能：本来の状況を提示し、現状とのギャップを明らかにする。

現行の教科書に見られるように、「根拠から導き出される判断」という文型の意味だけを理解しても、上述のような文章展開の中で利用していくことには結びつきにくい。モダリティ表現の運用に必要なのは、その意味だけではなく、「どんなときに・どのように」そのような判断の述べ方が利用され、それによって、何が表現できるのかということである。上述のような表現パターンの提案は、ハズダのようなモダリティの述べ方について、“使いながら”その表現上の機能を理解することを目指している。特に、実際に新聞の投書では最も多かったタイプは、ハズダで述べる命題をこそ、自己の主張の前提や根拠とする用法であり、従来の、根拠から判断を導く（例：【根拠】日曜日 【判断】銀行は休みのはずだ）といった練習からだけでは、このタイプの用法には発展し得ないのではないだろうか。意見文において自己の提言や主張を支えるためにハズダ文を利用するという用法は、ハズダを使って何ができるのかを示す重要なものであり、積極的に練習を試みるべきだろう。その際に、・・・といった機能別の表現パターンを使った練習は、その表現意図とともに、「(そう)すれば/それなのに/しかし」といった、それを支える共起表現を伴って提示できるという利点もある。そもそも本節の目的は、タイプ分類にあるのではない。ここで見いだされたパターンを原型として、学習者の産出活動に生かしていくことを試みたいと考える。すべての文章の展開をパターン化することは難しく、ハズダについても、
、
、
以外の用いられ方ももちろん存在している。しかし、言語表現の用法の典型的な例に則り、「使いながらその機能を体得していく」ことを目指すこともまた、運用力につながる文法記述として、可能性があるのではないだろうか。

3 - 4 . 調査を通じて見えたこと

以上、第3章では、学習者の文法理解の様子を観察し、現行の文法記述に不足している観点を探るため、学習者と母語話者の作成した会話例と意見文を、それぞれ対比しながら観察して来た。

会話作成タスク調査からは、発話意図に合わせた共起表現などを積極的に取り入れ、実際に使える形で学習者に表現を提供していくべきであることや、ハズダという表現の使用

される文脈的条件、特にハズダを用いて何をするのかという発話意図をもっと重視すべきであること、「類義」表現として想定されるものをより広範囲に捉えていくべきことなどが観察された。

また、文章作成タスク調査からは、ハズダは主に三つの機能として、それぞれの文章展開のパターンのもとに運用されることが多いことがわかった。そして、母語話者や習得の進んだ学習者はこれらのパターンをうまく運用していることが多いが、正しくハズダを使えない学習者はこうした使い方が十分に身につけていないことが観察された。この結果をもとに、ハズダのようなモダリティ表現については、機能を明確にし、それを支える表現のパターンとともに運用の中で意味の認識を深めていくことが、表現教育のために有効ではないかということを提案した。

現在は、ハズダは初級後半～中級前半で一度導入されるのみで終わることが多い。しかし、会話における「彼は来るはずですよ」「来るはずなんだけど」といった後接部分を伴って用いられることの多い用法と、終助詞等は伴わず、言い切りの形で自己の論理展開を自ら組み立てていく文章における用法とは異なる部分も多く、区別して扱われるべきである。特に、3 - 3 で見たようなハズダの機能と文章展開を考えれば、ハズダの文章における用法は、論理的な文章を扱う中級後半以降に提示されるのが適切であることも示唆される。ハズダがどのように使われるのかをしっかりと観察し、運用に必要な情報を掘り取り、学習者に適切な形で提示していくためには、いまだ多くの検討事項があることが観察された。

学習者が文型の「意味」を理解していても適切に使えない背景には、使える形で教えていない教育の現状があるのではないかと考えられる。終助詞や接続助詞などの共起しやすい表現とともに、実際に学習者が運用しながら表現を体得していけるような情報を盛り込んだ記述が、教育のためにはぜひとも必要であろう。

第4章 文型の「意味」と誤用訂正

教師の文型訂正行為から見られる問題点¹

次に、教師がハズダを指導する際、どのようなポイントに着目しているのかという観点から、現行の教材や文法解説の盲点を探ってみたいと思う。そのために、以下の誤用例を取り上げる。

(145) *空が曇っているから、雨が降るはずである。(市川 1997 : 67)

その文が誤用もしくは不自然であるかの判断には、前述のとおり前後の文章などとともに慎重な検討が必要であるが、この文は、市川(1997)という誤用辞典のなかにある例であり、また、この例について今回 53 名の調査協力者に適切な文かどうかを尋ねたところ、45 名が「訂正を要する」と答えたことから、一応、この文は「誤用」だと言っていいと考える。

しかし、この学習者は、「確かな根拠を基に当然そうだと推測する(三枝・中西 2003 : 17)」といったハズダの説明に基づいて、「空が曇っている」ということを根拠に、「当然、この後は雨が降る」という推測を行っている。それなのになぜ、この場合にはハズダの使用が不自然に感じられるのだろうか。

この問題について、筆者は、2005 年の 3 月～9 月に、マレーシア人教師 16 名・日本人教師 19 名・韓国人教師 18 名を対象として、学習者が(145)のような文を作った場合、訂正を行うか、また、行う場合は、どのように説明するかということについて意見を聞いた²。本節では、その回答の検討を通して、文型の意味だけに頼った説明では不十分であることを明らかにする。そして、これまでの文法記述には、これまで見てきた結果と同様、実際の運用のために必要な文脈への視点が欠けており、教師もまた、誤用訂正において、文型の「意味」にのみ着目する傾向があるという問題提起を行っていきたい。

¹ 本節は太田(2006)を改訂したものである。

² 本研究は、平成 16 年度早稲田大学特定課題研究助成費(課題番号 2004A-395「コミュニケーションに役立つ文法記述のための基礎研究」)によるマレーシアでの調査、および、平成 17 年度科学研究費補助金(若手研究 B 課題番号 17720129「運用力につながる文法記述のための基礎研究」「非断定」表現の文脈化と教材化)による韓国での調査の一部である。

4 - 1 . 調査の概要

筆者が行った調査は、以下の通りである。

時期：2005 年 3 月（マレーシア） / 6 月（日本） / 9 月（韓国）

調査対象者と所属機関：

・マレーシア人教師（16 名）

【所属機関の内訳】

大学（4 名） 日本語協会（9 名） 高校（2 名） 日本語学校（1 名）

・日本人教師（19 名）

【所属機関の内訳】

大学（8 名） 日本語学校（2 名） 日本語協会（6 名） 派遣機関（2 名）

個人（1 名）

・韓国人教師（18 名）

【所属機関の内訳】

教育大学院の現職者対象研修受講者（13 名） 大学（3 名） 高校（1 名）

日本語学校（1 名）

調査方法： 質問シートを配布し、各自、持ち帰りによる回答。

後日、質問シートの回答をもとに、ワークショップ形式で話し合いをする。

に参加できなかった調査協力者を中心に、必要に応じてフォローアップ・インタビュー（メールでのやりとりを含む）を行う。

質問シートは、A3 用紙 2 枚で、1 枚目は第 3 章【資料 1】(p.71-72) と同様のハズダの使い方に関する質問、2 枚目が教える時の問題点や教え方についての質問で、本章に關係する部分は、以下のような設問になっている。

．次のような文を学習者が作りました。この文はおかしいですか？

「空が曇っているから、雨が降るはずです。」 はい いいえ

「はい」と答えた方は、留学生にどのように説明しますか。

「いいえ」と答えた方は、上の文が適切に使われている会話を一つ作ってください。

質問シートによって得られた回答は巻末資料 【教師による誤用訂正の説明例リスト】としてまとめている。ただし、質問紙の筆記による回答では、本意をすべて書きつくすのは難しいので、その意図するところを調査方法 および により、極力聞き取るようにした。ワークショップは、当初の調査の主な目的が在外日本語教師の意識調査にあったため、マレーシア(ペナン・イポー・クアラルンプールの3都市)と韓国(ソウル)のみで行った。また、ワークショップでは「その説明だとこういう反例もあるが？」等の問いかけも行い、より詳しく説明してもらうようにもした。日本人教師については、必要に応じてメールでフォローアップのための質問を行った。

その結果、(145)の文に対する誤用訂正の態度には、大きく以下の三つのタイプが確認された。

A：根拠の性質から説明するもの

例) 目前の視覚的な根拠で推量の意味ですから、様態助動詞そうだを使って、雨が降りそうです直すほうがいいです。(韓国)³

B：事態成立の確実さから説明するもの

例) 曇っていても必ずしも雨が降るとはいえないから、カモシレナイのほうがいい。
(日本)

C：ハズダで推測できる「内容」を問うもの

例) ハズダは人の意識があるので、自然のものには使えない。(マレーシア)

各タイプの回答者の人数は、【表 18】の通りである。A・B・Cの複数にまたがる解説も少なくなかった。その他、この文が用いられる場面によって訂正するかどうかが変わるという回答がマレーシア人教師と日本人教師に各1名ずつ、訂正の必要はないという回答も計5名あった。今回の調査では、教師の国籍や経験年数などによる傾向は特に見られなかったが、そもそも今回の調査は、数量的にも少ない上、経験年数や所属機関等に条件設定を設けず、あくまでも任意に集めたデータであるため、ここから国別、機関別、経験年数別といった傾向を読み取るには不適切である。ここでは、訂正行動の実例としての分析に

³ 以下、調査で得たコメント(シート、ワークショップ中の発言、フォローアップインタビューを全て含む)は、表記や言い回し等が多少不自然であってもそのままの形で載せ、末尾に発言者の国籍を記すことにする。

とどめたいと考える。

【表 18】訂正理由のタイプ別回答者数 複数回答あり

	A	B	C	場面による	訂正せず	未回答
マレーシア人日本語教師(16)	4	6	4	1	2	1
日本人日本語教師(19)	4	9	5	1	1	0
韓国人日本語教師(18)	3	10	3	0	2	0

4 - 2 . 説明のタイプと問題点

【表 18】からわかるように、(145)の文に対する説明は、異なる観点からまちまちに行われ、決まった説明方法はないことが観察される。そこで次に、なぜこのように説明の方法が揺れるのか、また、これらの説明はハズダの運用のために十分な説明たりうるのかということを考えていきたい。ただし、今回は、実際に学習者に対して誤用訂正を行ったわけではないので、それぞれの説明が「適切であったか」についての判断は不可能である。誤用訂正は、学習者のレベルや学習スタイル、また、当該文だけを直すのか、ハズダの使い方自体を説明しなおすのかといった訂正の目的など、様々な観点から考えられなければならないからである。ここでの目的は、「訂正の適切さ」の判断ではなく、ハズダの指導においてどのような観点が注目・指導されているかを見ることにある。

上述の A・B・C の観点は、一般にハズダについて説明される、

(146) 話し手が何らかの客観的な事実、根拠を基に (A)、そのことが当然の帰結として、必ず成り立つ (B)という自分の判断・予想 (C)を確信的に述べる場合に用いる。(国際交流基金日本語国際センター1993:192 下線と()内は本稿筆者による)

のそれぞれの下線の箇所に着目した結果によると考えられる。この三つの観点は、いずれもこれまでの日本語研究や教師用参考書において指摘されてきたポイントでもあり、各教師の説明もそれに基づいたものだと言える。しかし、実は、A・B・Cのいずれにも、それ

だけでは説明のつかない例が存在し、学生に対して十分に納得のいく説明となっているとは言いがたい。以下に、それぞれについて、先行研究での指摘とその問題点を見ていく。

4-2-1 . ハズダにおける根拠の性質について

これまでのほとんどの先行研究では、ハズダの基本的な性質として、「客観的な根拠に基づく」ということが取り上げられている。そして、この「客観的」または「論理的」根拠とはどのようなものなのかについても、議論がなされてきている。

(147) 森田(1980 : 412)

確たる根拠が話し手の脳中であって、それを拠りどころに未知・不明の現実を推測・予測する場合にしか使えない。先の例(本稿筆者注:「少し熱がある。私は風邪を引いたにちがいない。」「引いたハズダ」は不可。)のように、現状から事実を判断したり想像したりする場合は、「はず」の領域からはずれている。

(148) 森山(1995 : 174)

そこで考えたいのは「根拠」の質である。ハズダは、現実の事態のありようとは別に、論理的な根拠だけで判断することを表すと言えないだろうか。
(中略) 現実の徴候以外の「論理的根拠(判断理由)」によって判断するというところに重点がある。逆に見れば、ハズダは現場で得た情報を直接使わないという特性をもつと言える。

このような観点から、(145)の訂正にあたっての説明においても、ハズダの根拠となりうるのは「客観的・論理的なもの」であり、「空が曇っている」はハズダの根拠として適さないと考えるものが見られた。その一つは、「曇っている」のような「目を見た」事実からの判断には、ハズダではなく、「そうだ・ようだ」を選択するという説明態度である。

(149) 目前の視覚的な根拠で推量の意味ですから、様態助動詞そうだを使って、雨が降りそうですと直すほうがいいです。(韓国)

(150) 目で見えて推定するから「～ようです」を使う。(マレーシア)

学習者にその使用場面でのより適切な表現を提示するのは、誤用訂正の方法の一つであり、この説明の仕方が不適切であるというわけではない。しかし、これらの説明は、なぜここでハズダが使えないのかという点については、十分に説明しているとは言えないだろう。例えば、教科書の中では、次のように、視覚から得た現実の情報に基づいて、ハズダで判断を行う例も存在している。(下線は本稿筆者による)

(151) A: 鈴木さんは、まだいますか。

B: カバンがあるから、(まだいるはずです)(SFJ3 Drills: 172)

(152) アン: すみません、フェリー乗り場はどこでしょうか。

女の人: フェリーのりばですか。わたしもよくわからないんですが…。ああ、

あそこにサインが出ているから (あの近くにあるはずですよ)

(モジュール3: 18)

(149) や (150) のように説明された学習者にとっては、これらと (145) との違いが明確であるとは言えないだろう。学習者への解説として、「そうだ・ようだ」と「ハズダ」の違いを「視覚」と「論理」とすることには十分な説得力があるとはいえないのではないか。

また、「曇っている」というだけではハズダを使用するための確かな根拠とは言えないことから、根拠をより精密にしたり、客観的な情報としたりすることを要請する訂正例も見られた。

(153) (くもっているだけでは) 根拠になっていないから、「だろう」がいい。(ハズダを使うためには、)「今日の午後、台風が東京に來ると天気予報で言っていましたから、午後には雨がふるはずです」を代わりに提示する。(日本)

(154) 「くもっている」という理由は、当然の根拠とは言えない。不確定な自然現象に対して「はず」が使えるのは、科学的なデータや信頼を持っている人やものを根拠

にしている場合に限られる。(日本)

曇っているだけでは客観的な根拠にならないが天気予報ならばよいというのは、一見、説得力があるが、それでは(151)のようなカバンは客観的なデータや情報なのだろうか。こうした考え方は、どのようなものが「客観的な根拠」と言えるのか、という説明を新たに必要とすることになる。事実、教科書のなかには、「根拠に基づく」ということに触れるだけではなく、その根拠の具体的な内容に言及しようとするものも見られる。

(155) This expression is used when the speaker conjectures or expects a result based on his/her knowledge, a fact, a reason, or some logic.

(東海 : 39 太字は本稿筆者による)

(156) 確かな根拠とは、計算・論理的思考の結果、過去の経験などである。

(気持ち : 20)

しかし、こうして根拠にどのようなものがくるのかの範囲を定めても、例えば a fact とはどこまでのものを言えるのか(カバンと空の様子の違いは何か)等、説明し尽くすことは難しい。このような意味規定を精緻化していくという態度では、結局は、記述を複雑にするばかりになってしまうのではないだろうか。

また、そもそもハズダの実例には、単に話し手の直感的な印象や考えを述べるだけで、客観的な根拠に基づいたり、論理的な手順を追ったりした判断だとは言えない例も多く見られる。

(157)(中国の若者相手に仕事をする中で)「僕も学ぶことが多いはず。忘れかけていたひたむきさとかね。」(朝日 040331)⁴

(158)でも、「詩なんてどうやって書いたらいいかわからない」という小学生も多いはず。そんなみなさんの参考になりそうな詩集を紹介します。」(朝日 040331)

⁴ (朝日)は、朝日新聞からの引用で、数字は掲載年月日。

これらは、論理的な根拠やデータに基づいてハズダが使われたのではなく、むしろ、直感的ではあるが、ハズダを選択することで、その判断を「妥当 / 自明なもの」として提示したいという表現態度だといえるだろう。つまり、ハズダの使用には、確かに何らかの「根拠」が感じられるものの、それは話し手がそう判断しさえすればいいのであって、「曇った空」であってはならない理由は、特に存在しないのである。そして現に、後述するように、曇った空を根拠に判断することが十分可能な場合もある。結局、ハズダの使用に「根拠」の客観性・論理性を求め、どのようなものならば「確かな根拠」となるのかということを説明するという方向では、ハズダの様々な用法には対応しえないものとする。

4-2-2 . ハズダにおける成立の確実さについて

(145) の文に対して、もっとも多かった説明は、後件の事態（雨が降る）が成立する確率の高さに疑問を呈するものであった。

(159) 空がくもっている状況からの推量では雨が降る可能性は高くない。自分が推測するだけは「と思います」を使う。(マレーシア)

(160) 曇っていても必ずしも雨が降るとは言えないから、カモシレナイのほうがいい。
(日本)

(161) はずは 100%に近い確率があるとき、使われるのだと思う。(韓国)

これらは、先行研究においても説明されている、ハズダに論理上での事態成立の確実さを求める態度から判断されているものと考えられる。(下線は本稿筆者による)

(162) 奥田(1993 : 180)

論理の道筋を追えば、当然のこととして、あるいは必ず生じてくる出来事を判断の中に組み立てているのである。

(163) 庵(2001 : 169)

d (本稿筆者注 : 「雨が降るはずだ」) は「明日雨が降る」という命題を確実

に起こるもの（確信があるもの）として述べる表現です。例えば、11（本稿筆者注：「発達した低気圧が近づいているから、明日は雨が降るはずだ」）は「発達した低気圧が近づく」「雨が降る」という推論は極めて確実性が高いものであるとして、それを根拠に「明日、雨が降る」ということが確実であると述べるものです。

こうした解説に基づき、日本語教材では、後件の成立度がほぼ 100%と言える例文が多い。

（164）今日は日曜日だから、銀行は休みのはずです。（外大：241）

（165）シャツが 2200 円、靴下が 800 円ですから、合計 3000 円のはずです。

（東海　：39）

しかし、ハズダは、後件の事態が「必ず成立する」のではなく、「必ず成立するものとして話し手が発話時点で判断している」というだけのことなのである。この点は先行研究でももちろん指摘されており、例えば（162）の奥田(1993)もそのすぐ後に、次のように述べている。

（166）奥田(1993：180）

それがリアルに存在しているか、それともリアルな存在へ移行するか、ということは、判断する人にとって確信的であるとしても、まだ確認されてはならず、そうなるのが当然であることを、文は主張するにとどまる。

ところが、教育現場では（164）（165）のような例を用いる中で、「話し手の判断上の成立」と「実際の成立」とを明確に分けることなく教えられているのではないだろうか。「必ず成り立つこと」にしか使わないという説明は、ハズダの用法を正しく反映しているとは言えない。

（167）A：ミラーさんは来るでしょうか。

B：来るはずですよ。きのう電話がありましたから。（みんな　：175）

(167)で、もしも必ずミラーさんが来ると言えるのであれば、「来ますよ」と断定するであろう。実は、電話があったからと言って、必ずしも来るかどうかはわからない。そうした来ないかもしれない可能性もあるなかで、自分は「昨日の電話」を根拠に「来る」と判断したことを示すために、ハズダが用いられているのである。したがって、(168)のような、必ず成立するとは決して言えないような場合でも、話し手が強く確信してさえいれば、ハズダの使用は可能である。

(168) 私はこんなにきれいなんだから、絶対、大女優になれるはずよ。

きれいだからといって、大女優に必ずなれるものではないだろうが、本人の論理上それが成立している場合である。このように話し手の「勝手な思い込み」であってもハズダを用いることができる以上、(145)の場合も、たとえその成立が確実ではなくとも、「あんなに空が曇っている」と思った話し手が、そのことから「もうすぐ雨が降る」ことに対して強い確信を持って判断したのであれば、ハズダで述べてもかまわないのではないだろうか⁵。

このようなハズダについて、必ずそうだと言えないことを理由に(145)を誤用だと説明し、常に(164)(165)のような必ず100%だと言える例文のみで練習することは、ハズダと断定との違いを曖昧にし、なぜハズダを使用するのかをかえってわかりにくくしてしまう。成立が確実であると論理の上で考えるということは、裏を返せば、実際にはどうなのかわからないということと隣り合わせなのだと言える⁶。そのようなハズダを成立の確実さで説明していくことは、必ずしも説得力を持った説明とはなりえないように思う。

4-2-3 . ハズダで推測できる「内容」について

上記の2点以外の観点からの説明として、「天気」のような自然現象にはハズダは使えないとする回答もいくつか見られた。

⁵ 内田(2003: 24)に「ハズダは言わば「表現者の論理」であって、現実合うかどうかはまた別問題」という指摘がある。

⁶ 森田(1980: 410)にも「『はず』と述べる裏側には、予想した解答に対する話し手の自信と、その解答がはたして正しいかどうか未確認・未証明であることと、二つの要素が含まれている」とある。

(169) ハズは人の意識でとらえるもので、自然のものには使えない。(マレーシア)

(170) 天気のような変化が一定でないものは、単に予測でしかないので使われにくい。

(日本)

「人間が論理でとらえられるものではない」という考え方だと思われる。天候のように話し手が「確信できないもの」にはハズダを用いないとする説明も、これまでの解説のなかに確かに見られた。

(171)(生きた(別冊):62)

確かな証拠のないもの、確信できないものには使いにくい。この場合には

「だろう」「に違いない」を使う。例) ?もうすぐ雨が降るはずだ。

(172) 富田(1997:231)

「はず」という言葉は、このように、根拠となる確かな事実、あるいは前例や真実があつて、九分九厘とはいえないまでも、相当に確信がある事柄について、それが順当・当然であると判断されるというときに使う言葉です。ですから、梅雨どき、連日、雨が降って、いくら次の日に降る確率が高くても、予想である以上は、「明日は雨が降るはずです」とは言いません。

しかし、(163)の庵(2001)にも見られるように、ハズダが天候に使われることもないわけではないし、下記のような場合は、実例を見ても決して不自然ではない。

(173) もう二月で、これからは暖くなる一方、というのではけっしてない。雪はこの先、まだかなり降るはずなのだ。(志)⁷

(174) 天気予報によると今日は雨が降るはずなのに、どうやら我ら「山と温泉の会」

⁷ 清水辰夫公式ホームページ <http://www9.plala.or.jp/shimizu-tatsuo/sub5-0301-03.html>
(HP 参照日:2005 年 6 月 15 日)

には相当強力な晴れ男（女）がいるらしい。（山）⁸

それでは、（145）に対して感じられる違和感の原因はどこにあるのだろうか。そして、どのような場合ならば、「天気」でもハズダが用いられうるのであろうか。また、同様にハズダが使われにくいものには、「天気」のほかにもどのようなものがあるのだろうか。こうしたことを十分に検討することなく、（145）に対して、「天候」のような自然現象には使わない、といったハズダで推測できる「内容」の面から不自然さを説明するだけでは、単に場当たり的な指摘にとどまってしまうのではないだろうか。

4 - 3 . 「空が曇っているから、雨が降るはずです」の不自然さの原因

以上、A：「根拠の性質」、B：「事態成立の确实さ」、C：「判断される内容」の観点は、いずれもハズダの意味記述の上で重視されてきたポイントではあるが、その説明内容をさらに詳細にしていくという方向では、記述を複雑にするばかりで、結局は（145）の不自然さを根本的には解明できないということが観察された。これらの記述だけでは、産出のための十分な情報たりえていないことがうかがえる。それでは、（145）の不自然さは何によるものであり、どのように説明することができるであろうか。本節では、意味の精緻化ではなく、その表現はどんなときに、何のために用いられるのか、すなわち「文脈」という観点からの見直しを試みることにする。

4-3-1 . 「空が曇っているから、雨が降るはずです」の不自然さの原因

ここで、もう一度、C の天候に対してハズダが使われることについて考えてみることにする。

今回の調査では、調査対象者 53 名のうち 12 名が「天候のようなもの」にハズダは用いられにくいというところに、不自然さの原因を見た。一方で、（173）（174）のように天候にハズダが使われている事例もあり、この事例については、ワークショップ参加者にも不自然さを唱えるものはいなかった。同じ「天候」について述べられている両者の何が違っ

⁸ 山と温泉の会活動記録 www.sfk21.gr.jp/jjc/yama_onsen/cont02.html
（HP 参照日：2005 年 6 月 15 日）

ていたのだろうか。

この実例をもう少し詳しく見てみると、いずれも話し手が「雨や雪が降る」という判断をそのときの状況と対比的に提示していることがわかる。

(173) もう二月で、これからは暖くなる一方、というのではけっしてない。雪はこの先、まだかなり降るはずなのだ。(志：再掲)

一般的な想定「これから暖くなる」 自身の判断(ハズ)「まだ雪が降る」

(174) 天気予報によると今日は雨が降るはずなのに、どうやら我ら「山と温泉の会」には相当強力な晴れ男(女)がいるらしい。(山：再掲)

予報からの判断(ハズ)「雨が降る」 実際の天候「晴れ」

(173) は、一般的に想定される「これからは春に向かうのだろう」という考えを否定して、ここに住む自身の経験を踏まえた見込みを述べるものであり、また、(174) は天気予報であらかじめ与えられていた「雨が降る」という予想に反して、実際はいい天気だったという場合である。つまり、内容が天候であるか否か、といったことではなく、現実との対比の中で、雨や雪が降るという判断を話し手が積極的に述べるべき状況さえ整えば、天候にもハズダが自然に用いられることが分かる。つまり、「どんなときに・何のために」ハズダが使われるのか、という文脈的な条件がハズダの適切な使用に関わっているのである。逆に言えば、(145) の例も、文脈が整えば、正しい文だと言えることになる。例えば、何らかの事情で、話し手が「雨が降る」ことの確実さを主張しなければいけない立場にある、以下のような状況では、不自然さはさほど感じられない。

(175) 場面1 祈祷師の雨乞い

【祈祷師が雨乞いの祈りを行なったが、一向に雨が降ってこない】

村人：雨、降らないじゃないですか。

祈祷師：そんなことはありません。ほら、東の空をご覧ください。空が曇っているから、まもなく雨が降るはずです。まあ、見ていなさい。

今回の調査においても、「不自然ではない／コンテキストによる」という回答が見られ、

2名の調査協力者が(145)が自然に用いられうる状況を作成したが、いずれも以下のように、「地元のことを良く知らないキャリア警視に、地元の警官がその土地の天候変化の傾向を伝え、雨にまぎれて人質を救出することを進言するために」「なかなか予報が当たらない気象予報士がむきになって」など、「雨が降る」という自己の判断を、その成否は未定ながらも積極的に主張すべき状況を考えていた。

(176) キャリア組警察官：人質を取られていては、身動きができない…。

地元警察官：今、東の空が曇っているから、もうすぐ雨が降るはずです。ここの雨は、たいてい、激しいスコールになって、視界が悪くなります。
そのときを見て、人質を助け出しましょう。(日本)

(177) A=いつも予報がはずれる気象予報士(石原良純)

B=ニュースキャスター(安藤優子)

A：明日の予報はズバリ雨です。

B：本当に当たるんでしょうねえ？

A：空が曇っているから、雨が降るはずです！！

B：もっと気象予報士らしいことってください。(日本)

すなわち、(145)のようなハズダが適切に用いられるための文脈は、以下のようにまとめられる。

(178)【ハズダが使用される文脈の条件】⁹

現実にはどうなるかはわからない。

しかし、話し手にはすでに確信を持った判断がある。

話し手には、その判断を示すことにより、聞き手を納得させたり、行動を促したりなどするために、その判断の妥当性を主張すべき動機がある¹⁰。

⁹ これはハズダの未確認用法の場合である。ハズダにはこの他にも大きく3種類、細かくは6種類の文脈が設定されうる。詳しくは、本稿第6章および太田(2005)参照のこと。

¹⁰ ハズダが妥当性を主張することについては、藤城(1997：155)に「ハズダは納得のいく理由の存在を主張することで、結果的に、命題を真と認識することの妥当性を主張すると考えられる」と指摘されている。筆者はハズダが「理由の存在を主張する」とは考えないが、機能として「妥当性を主張する」という考えには賛同する。

しかし、今後の天気について妥当性や確実さを主張するというのは、(175)～(177)の例を見てもわかるように、非常に特異な状況であり、曇っている空を見ながらこのあと雨が降るのではないかと心配しているという通常の状況では、一般的には、そうした事情は想起しにくい。この点にこそ(145)の不自然さがあるとは言えないだろうか。4-2-3で扱った「天気のようなものには使わない」といった回答は、これからの天気を心配するという一般的な状況と、ハズダによる当然性の主張とのズレを意識したものだだったと分析できよう。言い換えれば、(145)の不自然さは、構文の意味に問題があったのではなく、文脈という極めて語用論的な問題であったのだと言えるだろう。このように、ハズダの適切さは、「根拠があり」「当然そうなると考えられ」「確信を持っている」という構文的な意味を満たすだけでなく、そのようなものの述べ方はいつ、どんな場合に用いられるのかという文脈的な条件に合うものとして考えられなければならない、状況や話し手の発話意図を抜きにしては説明できないものなのである。

深田(1992)では、文法性(grammaticality)と容認可能性(acceptability)とを区別し、母語話者が直感的に「逸脱」を判断するのは文法性ではなく、容認可能性に関するものだと指摘した上で、言語の記述に文法的側面と語用的側面の両面が必要であると述べている。日本語教育では、言語を使えるようになることを目指しながら、こうした語用的側面に十分に配慮がなされてこなかったとは言えないだろうか。

4-3-2 . 調査を通じて見えたこと

以上、教師が意味から説明をしがちな誤用の中にも、本当は文脈による不自然さのものがあることを見てきた。同様の傾向は、例えば次のような例についても観察された。

(179) ? 彼のお父さんが音楽家だから、彼は歌が上手なはずです。(中国)

(179)は、筆者が所属している日本語教師の勉強会¹¹で、正誤の判断が分かれた例である。(179)を不自然だと唱えた4名は、いずれも「父が音楽家」ということから、「歌が上手だ」ということは、必ず導き出せる結論ではないため、ハズダを使用するための条件が整って

¹¹ 元・東京大学留学生センター講師による会。当該文型が話題となったのは、2006年9月9日。参加者10名のうち、4名が(179)を誤用と判断した。

いないという意見であった。しかし、これは、ハズダの意味的な誤用ではなく、弱い論理関係で主張する発話態度に対する疑問なのではないだろうか。例えば、(179) が用いられた会話は、次のような展開を予想することができる。

(180) A：今度のパーティーの出し物、誰に歌う役をやってもらおうか。

B：Cさんにしようよ。

A：えー、Cさんって、歌、うまいの？

B：知らないけど、彼のお父さんが音楽家だから、きっと上手なはずだよ。

A：えー、音楽家の子供はみんな歌がうまいとは限らないんじゃないの？

AはBの意見に反論はしているが、意味が伝わっていなかったり、誤解が生じていたりするわけではない。つまり、「よく知らないけれど、自分はある根拠を理由に、その判断を主張する」という意味では、(179)は決して誤用ではないと考える。それを「論理的な根拠となるか」または「成立が確実か」といった、一文の中の前件と後件との関係の中のみで考えていくのは、適切な誤用訂正のあり方ではないのではないだろうか。

話し手がハズダを使う動機や意図は、常に文脈とともにある。ところが、これまでの教材や文法解説書においては、第2章で見たとおり、形と意味については練習が行われても、「どんなときに」「どのように」「何のために」ハズダを用いるかについて記述されているものはほとんど見られない。そして、今回の調査で観察されたように、それらの説明や練習を使用する教師もまた、ともすると、文型の意味にのみに着目する傾向がある。その結果がハズダを使用する動機のない(145)のような場合での使用を誘発してしまう一因となっているのではないだろうか。

このように、教室では、「根拠に基づいて判断する場合に用いる」と教えながら、学習者が実際にその通りに使用すると不自然になるということが、少なからず起きていると思われる。そして、その多くはハズダの使用文脈からの逸脱ではないかと考えられる。これは、抽象化した意味から文を産出させる練習の限界であるとも言えるだろう。こうした事態は、もっと積極的に文脈に目を向けることにより、避けられるのではないか。教育現場で必要なのは、実は(145)のような動機のない文を作らせない文法記述である。適切な使用のためには、一文単位で文を作り、その前件と後件の意味的な関係をみるだけでは十分ではない。きちんと場面を設定し、発話者の意図を把握した上で、一つの文が成立していると

いう方向での文の産出が不可欠であると考える。

しかし、本章でも見たように、これまでの文法研究におけるハズダの分析は、いずれも(145)のような文に対して、効果的な情報を与えることはできていなかった。いまだ、産出のために必要な文法記述は十分に行われていないのではないか。例えば、教師用参考書である市川(2005)においても、ハズダの項目の「学習者はどこが難しいか。よく出る質問」の項に、

(181)「～はずだ」をいつ使えばいいのか、使い方がわからない。(市川 2005 : 154)

が第一にあげられており、また、今回の調査においても、

(182) 状況設定が難しい。言い切りやダロウを使ってもいいようなものでは、違いの説明が難しい。(日本)

(183) ハズダを使える場面をわからせるのが難しい。状況が考えにくい。(マレーシア)

といった声が聞かれた。この点では、教科書や教師用参考書が十分な役割を果たせていないことがうかがえる。

(145)の誤用説明の回答に見られたように、「この文型がなぜおかしいか」を説明しようとする場合にも、参考にするべき文法解説書や先行研究の文献が一文レベルでの意味記述にとどまっていたり、教師の説明もどうしても意味の精緻化の方向へと進んでしまうであろう。教科書での提示においてはもちろん、各教師が導入の際に学習者に応じた適切な場面設定を行ったり、学習者の産出した表現の適切さを検証したりするためにも、教育のための文法記述では、文型の意味だけではなく、それが「どんなときに」「なんのために」用いられるのかという文脈に関する視点をもっと積極的に取り入れていくべきであると考ええる。

本章では、(145)「空が曇っているから、雨が降るはずです。」という文を例に、教師がどのような訂正を行うかを調べた調査結果を通じて、文型の意味に頼った説明だけでは解決できない問題があることを検証し、その解決方法として、文脈の中で考えるという観点

がもっと重視されるべきではないかという提案を行った。こうした「文脈」意識の必要性はこれまでもしばしば指摘されていながら、まだ十分に記述が進んでいるとは言えず、実際には各教師の語感にまかされ、教科書や教師用指導書には取り入れられていないのが現状である。また、今回の調査で、教師が誤用訂正を行う際にも、使用文脈に目を向けるよりは、意味の精緻化に重きを置く傾向があることも観察された。指導の際の状況設定や誤用訂正のためにも貢献できるよう、運用力につながる文法記述のためには、文脈に関する記述がより必要であることが示唆されるのではないかと。

第5章 運用力につながる文法記述のための分析の方法

5 - 1 . 運用力につながる文法記述のために必要な視点

以上、第2章から第4章にかけて、ハズダという表現を例に、教材での扱われ方、学習者による産出データ、教師による誤用訂正行為のそれぞれの角度から、現行の文法記述や文法教育の問題点を探ってきた。そこから観察された結果をもとに、運用力につながる文法記述のために必要な視点をまとめてみたいと思う。

まず、第2章では、教材におけるハズダの扱われ方の問題点を見た。その結果、文型が文脈から切り離されて提示されていることから生じる問題点として、意味に偏った練習、コミュニケーション上の用法の未整理、機能や話し手の資格の不在、類義表現との使い分けの視点の不足など、様々な項目が観察された。筆者は、文法というものは、本来、使いながら帰納的に身につけられていくべきものだと考えている。しかし、外国語学習の場合は、母語を子供が身につけていくようには、時間も経験もかけることができない。そこで、理解と運用を助けるために、解説的に文法説明が利用されるのである。したがって、基本的意味等の文法解説が演繹的な説明となるのは、ある意味仕方のない面もある。しかし、問題は、帰納的な理解を助けるはずの練習までもが、演繹的なものに終わってしまっている点ではないだろうか。一定のルールを用いて、そこからトップダウン的に、コミュニケーションの機能につながらない「抽象的な文」を作成するだけでは、実際の運用力を養うことはできないだろう。現行の説明や練習は、「どう述べるか」を自分で決めていくための情報としては、十分に機能していかないのではないかとと思われる。

次に、第3章では、学習者の産出した会話例や意見文を通して、学習者は「何ができないのか」を観察した。そして、表現意図を支えるための終助詞や接続助詞、副詞等との共起が見られにくいこと、伝達効果が不明瞭であったり、発話意図にずれがあったりするものも多いこと、母語話者が思うよりもずっと広範囲に類義表現をとらえる必要があること、などの問題点が洗い出された。また、母語話者や学習の進んだ学習者に見られる文章展開のパターンが、運用力が不十分な学習者にはうまく使えていないということも観察された。「根拠から導き出される判断」という意味だけを理解しても、会話や文章の中で、適切に利用していくことには結びつきにくいということが改めて確認できたと思う。

これらの問題はいずれも、学習者に、ハズダを用いて何をするのかというコミュニケー

ション上の機能が十分に伝わっていないことを示唆するものである。モダリティ表現の運用に必要なのは、その意味だけではなく、「いつ、どのように」その述べ方が利用され、それによって何が表現できるのか、ということである。外国語学習の現場では、こうした機能を意識した使用を促す練習が試みられなければならないと思う。また、教育現場が共起表現や文章展開を含めた「使える形」で言語表現を教えていないという点も反省しなければならない。コミュニケーションの目的を明確にし、それを支える共起表現や文章や談話における展開も含めた運用の中で、意味や機能の認識を深めていくことが表現教育のためには有効である。学習者のための文法を考えるならば、説明の精緻化ではなく、「使っていく中で」意味や機能の理解を深めていけるような、言わば「体感型」の文法を目指す工夫を試みていきたいと思う。

また、第4章では、教師の誤用訂正行為を通して、文型の意味だけに頼った説明では解決できない問題があること、にもかかわらず、教師は誤用訂正においても文型の意味に着目する傾向があることなどを見た。適切な使用のためには、一文単位で文を作り、その前件と後件の意味的な関係を見るだけでは十分ではない。場面があり、発話者の意図があり、その上で一つの文が成立するという方向での文の産出が不可欠である。しかし、現在、教師が参考にしようとする文法解説書や先行研究の文献は、一文レベルでの意味記述に留まっているものが多い。これでは、教師の説明も、どうしても意味の精緻化の方向へと進んでしまうであろう。教師のために必要な文法記述とは、その文型が何であるか（＝意味）はもちろん、どう使うのか（＝機能）また、練習の際に、どのような場面を設定し、授業をどう組み立てていくのか、といったことについても、ヒントとなるものが理想的ではないかと考える。現場に立つ教師を支援する教材を考える上でも、やはり、当該文型が「どんなときに」「何のために」使われるのかという、文脈に関する視点を取り入れることが要請される。

以上をまとめると、以下の3点が、現在の文法記述には不足している観点なのではないかと言うことができる。

「どういった人物が」「どういった人物に対して」「どんなときに」「何のために」その表現を用いるのかということの情報から切り離されていること。

共起表現や文章展開を含め、「使える形で」の提供がないこと。

類義表現との使い分けが、基本的な意味からのみ説明され、広い範囲の類義表現の中から「なぜその表現を使うのか」を自分で決めるための情報が少ないこと。

本研究では、従来の意味に偏りがちな文法記述ではなく、こうした観点を取り込んだ記述を試みたいと考える。

この姿勢は、第1章で見出した本研究の理想とする文法記述のあり方と重なっていくものである。すなわち、「その表現をどう使うのか」といった観点から、コミュニケーションのまさにその中に文法を見出すことのできる記述、意図や場面、文脈といったことをも対象として文法を記述していくという姿勢である¹。そうすることで、文法記述は、学習者にとっては、その表現をどう使えばよいのかを考えるヒントとなり、実際に使ってみることで意味を試すことができ、また、教師にとっては、学習者の言語経験の充実を目指した教室活動の組み立てに寄与しうるものになると考える。そのような文法記述のあり方を、本研究では、運用力につながる文法記述であると考えたい。そして、そのために必要なのが、機能をもとに文型をとらえなおし、文脈を明らかにしていく作業である。

5 - 2 . 文脈とは何か

ここで、運用力につながる文法記述のために不可欠であるとした「文脈」とはいかなるものかについて、先行研究もふまえ、今一度、考えてみることにする。

5-2-1 . 文脈の定義に関する先行研究

「文脈」という言葉は、様々な立場で様々な用いられることがあるが、日本語学の場合は、主に文章・談話研究の中で、考察が進められてきた。その中で、「文脈」は、大きく二つの意味で取り上げられてきている。1つは主に言語的要素の接続関係をめぐるものであり、もう1つは、言語要素以外も含めた「話の場」(三尾 1948 : 21)とも言えるものを「文脈」と呼ぶものである。三尾(1948)では、前者を「文法的文脈」、後者を「心理学的文脈」と呼んだ。

(184) ここに注意すべきことは、文脈という言葉にだいたい二つの意味があるということである。1つはこれまで述べてきた文の脈(すじ)として、時間の中にあるところの文脈である。国語辞典の説明や英和辞典(context)の訳語と

¹ 第1章1 - 5の ~ を参照。

して、「文章のすじ」とか、「文のあとさき」とか、「文の前後の関係」とか書かれてあるのもだいたいそれである。これをかりに文法的文脈ということにしよう。

もうひとつは話の「場」とほとんど同じ意味に用いられるのもで、心理学者がさきにとりいれたものと思うが、言語学者の中にもこの意味に用いてゐる人もあるようである。たとえば「あゝ、あつい」という文があるとする。

(中略)「あゝ、あつい」は「場」の中で行き、意味をあたえられている。

「あゝ、あつい」の意味脈絡は「場」との間でなされる。「あゝ、あつい」の前後の文は「場」である。すなわち「場」こそ文脈にほかならぬ。

(三尾 1948 : 16-17 原文は旧字体)

ただし、三尾(1948)は、心理学的文脈は直接には文法の対象とはならないとし、それを話の「場」と呼び、文脈という言葉を変法的文脈に限って用いるとした。

文章・談話論においても、文脈の研究は、主に表現された言語的要素の連接や展開の問題として発展してきた。そこでは、以下の記述にあるように、従来は「文の文脈」と「文章の文脈」に分けられ、その構成要素についての観察と考察が行われてきた。

(185) 『日本文法大辞典』(1971) 「文脈」の項

言語表現の意図のもとに生ずる内容上の脈絡。文または文章の内部に見られる。文の文脈は、語もしくは文節の結合によって成立し、主語・述語・修飾語などの「文の成分」の関係によって構成される。それに対し、文章の文脈は、通常、文または文段の連接によって成立し、接続詞などの示す、順接・逆接・添加・転換などの「連接関係」によって構成される。文脈を示す手段としては、接続語句(接続詞および接続詞的機能を持つ語句・接続助詞も含められる)を用いるほか、連用中止法による、指示語を用いる、同一語句を反復する、意味上連関のある語句を用いる、など多くの形式があるが、これらはしばしば併用される。(『日本文法大辞典』1971 : 751 市川孝)

(186) 宮地(1960 : 56)

広義文脈とは、「文章での、構成単位の意味のつながりとまとまり」である。

狭義文脈とは、「文での、構成単位の意味のつながりとまとまり」である。「まとまり」とは、「より大きな単位としてのひとまとまりの意味構成」をあらわす。したがって、その最大のまとまりが、右の、それぞれにおける「文章」と「文」になる。

さらに、佐久間(2003)にあるように、両者の中間に、「段(文段・話段)の文脈」が加えられもした。こうした解釈による文脈研究は、文章の構造や機能の分析、結束性の問題などの多くの研究成果として結実している。

一方、「文脈」を考える上で、文や文章のみではなく、その言語行動の「場」を取り入れていくべきであるという立場からの研究も存在する。『日本文法事典』(1981)では、文脈の定義を(187)のようにした上で、表現として表された文章の面だけに文脈を限定することについて、(188)のように問題提起をしている。

- (187) 文章を構成する要素は、全体として表現しようとする意図に沿って、それぞれ前の要素に接続し、意味をまとめながら次の要素に接続してゆくが、このような文章における内容上の脈絡・筋道を、「文脈」と呼ぶ。

(『日本文法事典』1981: 352 前田富祺)

- (188) 文脈は、形式的・論理的な言語要素どうしの関連と対応するものであるが、それだけで説明できるわけではない。(同上: 353)

文脈というのは、言語行動の場に依存する部分が多い。もちろん、文章である以上、言語表現として表されている部分からその内容を考えてゆかねばならないのであるが、論理的な文章に比較すると、文学作品の文章、音声表現の文章においては、どういう言語行動として、どういう場でまとめられたのかということも参考にしてゆかないと、十分な理解のできないことが多い。(中略)したがって、文脈というものも、筆者の意図の結果によるというよりは、実際の言語行動に当たって言語主体に影響を与える力のすべてによって、決まってくるのである。その点では、文脈というものを、表現として表された文章の面だけに限定してよいかどうかにも、問題がある。少なくとも、文脈を考えるとときに、その文章のまとめられた言語行動の場についても

配慮の必要なことは、確かである。(同上：354)

形式意味論の立場からの金水・今仁(2000)や、教育的視点から書かれた『日本語教育事典』(2005)では、文脈に、こうした状況＝言語行動の場をも含めて考えられている。

(189) 形式意味論の研究が進むにつれ、今ひとつ明らかになってきた問題が、本書のもう一つのキーワードである**文脈**の取り扱いである。形式意味論は伝統的な論理学の枠組みに基づいて、単文の意味を中心に研究が進められてきたが、単文を見ているだけでは解決のつかない**照応**や**前提**などの問題がしだいに注目を集めるようになった。これらの文を超える意味の問題は、文脈、より詳しく言えば、文を包む**談話**や**発話状況**が、文の意味を支える重要な因子であるという事実を指し示している。(金水・今仁 2000： (はしがき) 太字は原文ママ)

(190) 話しことばの文脈 話しことばにおける文脈とは、話し手や聞き手が当該の言語表現を話したり聞いたりする時に役立てる状況(コンテキスト)を指す。状況には、すでに言語化された内容である言語文脈のほか、話をしている場面や、話し手、聞き手などといった非言語文脈も含まれる。(中略)

書きことばの文脈 一方、書きことばにおける文脈とは、書き手や読み手が当該の言語表現を書いたり読んだりするときに役立てる状況のことを指す。状況と行っても、話しことばのような非言語文脈はあまり問題にならず、もっぱら言語文脈を指すことが多い。(『日本語教育事典』2005：355 石黒圭)

本研究では、次節でも述べるように、こうした言語行動の場を含めたものを「文脈」と呼ぶ立場をとる。

また、先行研究において、特に、言語要素間の接続関係を重視する立場では、「文脈」は、「文章の構造」「文章の展開」「文章の流れ」といった言葉と近い意味を担う。しかし、「文脈」という言葉が使われるときには、以下に見られるように、話し手(書き手)による動的な姿勢が込められていることが多いようである。

(191) 結構と文脈とは、同じものを外と内とから見たものといえよう。文脈は働

いて行く結構の、内からの自覚だと見られないだろうか。働いて行く結構の、力として、流れとして、方向としての自覚が文脈だといえると思う。

(三尾 1948 : 13 原文は旧字体)

(192) 文章の構造という場合は、文章は所与のものとして静的に分析されるような感じがするのに対して、文脈という場合は、動的に文章が説明されているのである。

(『日本文法事典』1981 : 352 前田富祺)

本研究における「文脈」にも、こうした表現における動的な力として記述を試みていく態度が込められている。

5-2-2 . 本研究における「文脈」の考え方

以上の先行研究をふまえ、本研究では「文脈」というものを、以下のような性質のものだと考える。

「すでに言語化された内容である言語文脈のほか、話をしている場面や、話し手、聞き手などといった非言語文脈(『日本語教育事典』2005 : 355)」も含めた、言語の表現と理解に影響を与えうる要素の総体である。

表現と理解における動的な流れである。

しかし、記述を試みる場合、このような言語行動の場としての要素は、ほとんど無数と言ってもよいほど多岐にわたり、全てを書きつくすことはできないし、また、全てを列挙する必要もおそらくないであろう。特に、日本語教育のために役立つ文法記述においては、簡潔であることもまた重要な要素であり、ある程度の整理と抽象化が望まれる。文法記述に際して、文脈的な観点を取り入れていくには、どのような方法があるだろうか。

こうした試みの1つとして、第1章 1-4-2 でも取り上げた、川口(1996 ほか)の一連の「文脈化」に関する研究がある。川口(2001)では、第二言語・外国語教育における文法とは、以下のようなものであるべきだと述べている。

(193) 第二言語・外国語教育における文法とは、ある文法項目や文法範疇が実際のコミュニケーションにどのように関わっているかについて記述することである。すなわち、特定の形態やそれにまつわる規則を学ぶと、実際のコミュ

ニケーションで何ができるようになるのか、そしてそれがなぜそうなのかを記し、それによって目標言語の表現のありかたを示すのが表現の単位としての文のきまり、すなわち「文法」なのではないか。(川口 2001 : 16)

そして、そのために、以下のような「文脈化」という概念を提唱した。

(194)「文脈化」とは、特定の語彙・文法項目・文型などを含む文や文章が、「どういう文脈」で、すなわち「だれからだれにむけて」「どういう(コミュニケーション上の)目的をもって」発信されるのかを記述することである。

(川口 2001 : 18)

川口(2001 ほか)の試みは、文法の記述に、話し手・聞き手・コミュニケーション上の目的といった文脈的な事項を取り入れることで、コミュニケーション上の表現として文法を記述しなおすことを可能にしたものと言える。本研究も、基本的に、この川口(2001 ほか)の「文脈化」の概念に基づいた記述を行っていこうと考えている。ただし、文脈の記述に際して、「だれからだれにむけて」「どういう目的をもって」の二つの観点だけでよいのかという点には、検討の余地があると考ええる。ある文法項目の表現に、最低限、記述が必要となる文脈的要素は、個々の文法項目ごとに差異があるのではないだろうか。もちろん、川口(2001 ほか)の指摘した、人物と目的は、すべての文法項目に共通する、表現のために必要な要素である。しかし、それ以外にも、例えば、現場指示の指示詞であれば、指示対象との位置関係といったことが関係する。また、本研究が分析の対象としているハズダのような、判断に関わるモダリティ表現の場合は、述べられる内容が、眼前の事実ではなく話し手の観念上の命題であるため、現実とのギャップのあり方や、話し手のその命題に対する心理的要素が深く関わってくる。こうした様々な要素を「人物」の付属要素として記述することも可能であるが、表現において重要な影響を与える要素ならば、その都度、独立させて記述すべき文脈的要素としてとりあげてもいいのではないだろうか。

もう一点、本研究で、川口の「文脈化」に加えたい観点は、当該の言語表現の「意味」が様々なコミュニケーションの目的を達成するその道すじと、表現としての全体像をある程度図式化する試みである。川口(1998・1999・2000 a)では、ナラを用いた表現について、数々の「文脈化」した記述が挙げられているが、そこでの記述を見る限り、それがナ

ラ表現の全てであるのか、それとも、そこで「文脈化」されたもの以外にもナラ表現の文脈があるのかわからず、ともすれば、「文脈」は無数に存在するような不安が生じかねない。また、ナラの持つ、「相手によって引き出された話題をテーマとしてことばを受け継ぐ表現」といった「意味」が、情報提供はもちろん、ターンを取ったり、遠まわしな拒否を表明したりといった、様々なコミュニケーション上の目的を達成できるのは、(193)でも述べられているように「なぜ」なのか、言い換えれば、そうした目的にどのように関わっているのか、といったことも、記述を通して描けないかと考える。

そこで、本研究では、以下のように「文脈」および「文脈化」をとらえることにする。

(195)「文脈」とは、話し手の表現、及び、聞き手の理解に関わる言語的・非言

語要素の総体である。また、「文脈化」とは、特定の文法項目の産出活動のために、「文脈」的な要素を必要な範囲で抽象化し、当該表現の「意味」が、どんなときに、どのように、誰から、誰に対して用いられ、その結果、何を行うのか、を通して記述していくことである。

こうした「文脈」観にもとづき、「文脈化」された記述を目指して、本研究ではハズダを具体例として、以下に記述を試みていくことにする。

5 - 3 . ハズダについての先行研究と本稿の立場

それでは、こうした「文脈」的な観点を取り入れることによって、これまでのハズダに関する先行研究とはどのような違いが出るのであろうか。そもそも、ハズダについて記述するとは、何を描くべきなのだろうか。本節では、ハズダの具体的な文脈化作業を行う前に、第2章2 - 1で取り上げた先行研究について再び振り返り、そこに感じる問題点をふまえつつ、本研究ではどのようにハズダについて考えていくべきかをまとめることにする。

5-3-1 . 問題のありか

これまでも触れてきたように、ハズダは、一般に、「論理や既存知識に基づいて考えた結果得られた確信を示す」(庵他 2001 : 210)等と説明され、教育現場でも、前件で「～

から」等により根拠を挙げ、後件で自分の確信を述べる例文や練習が多く提示される。

(196) 今日は日曜日だから、銀行は休みのはずです。(外大：241)

(197) <文完成問題> この薬を飲めば、すぐ（病気はなおるはずです）。

(国境練習：75)

しかし、現実のコミュニケーションにおいてハズダが使えるということは、このように文型の「意味」を理解して、文を組み立てられるだけでは十分ではない。例えば(196)の文では、なぜ「日曜日は銀行は休みだ」という確信がありながら、「今日は日曜日だから、銀行は休みです。」と断言しないのか、ということや、

(198) A：あー、お金が無い。銀行って今日、開いてるかな。

B：今日は日曜日だから、銀行は休みのはずだよ。 <情報与え>

A：そんな大金、どうしたの。

B：さっき、銀行でおろしてきた。

A：うそ。今日は日曜日だから、銀行は休みのはずだよ。 <不審の表明>

というように、同じ(196)の文が、(198)のように銀行が閉まっていることを推測して情報を与える場合だけではなく、のように、銀行へ行ってきたと言う人にそれはおかしいと不審を表明するなど、全く異なる状況下で、異なるコミュニケーション上の働きをもって発話されることを理解して運用できなければならないだろう。

さらに、ハズダはその他にも多彩な表現性を持っている。

(199) 今日こそ、イチローはやってくれるはず。(NHK041001) <期待の表明>

子供：ぼく、遊びに行ってくる。 母親：あした、テストがあるはずよ。

(原田・小谷 1994：1) <確認要求による勧告>

「この島、好き?」「好きだった筈だから居るんだけど...」(01 楽園²：62)

<断定回避>

² シナリオからの用例。出典は巻末資料 【シナリオ小説等の出典リスト】参照のこと。

つまり、ハズダを実際のコミュニケーションで使えるようになるには、構文的意味のみではなく、話し手がどんな状況で何をするためにハズダを用いるのかといった文脈的な視点が不可欠であることがわかる。

しかし、先行研究では、こうした文脈的視点は十分に扱われているであろうか。次に、先行研究での問題点をとらえなおし、ハズダの文脈化のために必要な視点について、考えていくことにする。

5-3-2 . ハズダに関する先行研究に対する疑問点

第2章で、ハズダについては、これまで主に 用法分類、 他の真偽判断のモダリティとの比較、 現実の世界と観念の世界との関係、という三つの観点から研究が展開されてきたことを述べた。しかし、これらを「文脈」を意識した観点から見ると、運用のために描かれるべき観点が十分に描かれていないと考えられることがある。

5-3-2-1 . 用法分類に関する先行研究の問題点

まず、 用法分類の立場では、主に高橋(1975)による「みこみ」と「さとり」の用法が挙げられてきた。また、森田(1980)のように、「条件からの当然の帰結が現状と食い違っている場合」が加えられ、用法は3分類されることもある。しかし、用法というのはあくまでも個々の状況における用いられ方にラベル付けを行ったものに過ぎず、主な用法が二つ、あるいは、三つあるということを示すだけでは、実際の運用にはつながらないのではないだろうか。また、その用法が、前節で見たように、情報提供だけでなく、不審の表明や確認要求、断定回避といった様々なコミュニケーションに関わっていくのはなぜか、また、どのような場合なのか、といったことについても、十分な答えを出していない。本稿では用法を分類するだけでなく、どのような場合にこれらの用法が成り立ち、また、それがコミュニケーションの中でこういった働きを担うのかということにこそ目を向けていきたいと考える。

5-3-2-2 . 真偽判断のモダリティとしての先行研究の問題点

次に、 真偽判断のモダリティという観点から、ハズダにはそう判断するだけの論理的・または客観的根拠があることに着目する立場の研究について考える。この立場の研究は、

第2章でも見たように、そこで見出されたハズダの基本的意味である「論理や既存知識に基づいて考えた結果得られた確信を示す」(庵他 2001)といった説明が教育現場でも利用され、前件で「～から」等により根拠を挙げ、後件で自分の確信を述べる例文や練習が多く提示されるなど、直接、日本語教育にも影響を与えている。こうした基本的意味の設定は、ハズダの全体像を考えていく際に有効ではある一方、やはり、それだけでは運用の多様性につなげることはできない。本研究では、そうした基本的意味が、どのような文脈の中で、様々なコミュニケーションを達成するのかをこそ、描くべきであると考えたい。

また、その基本的意味についても、内田(2003)が、「論理的」という言葉を用いることの問題点を指摘したように、本稿もハズダの基本的意味に「論理的根拠」を挙げることに疑問を感じていることは、第4章で、成立の确实さや根拠の質を問うことの限界を観察した通りである。また、そもそも、ハズダの基本的な意味として、根拠の存在を挙げること自体の妥当性を疑っている。それは、本研究の記述が言語の産出行動を目指すものであるためである。

確かに、ハズダの用いられている実例を観察すると、そこには何らかの根拠の存在が意識されるといえる。中村(2003)では、一見、根拠に基づく推論行為のなさそうな<記憶><予定><確認><納得>などを表すハズダ文についても、根拠と、それに基づく推論が存在していることが指摘されている。しかし、すでに言語化されたハズダを用いた文を観察し整理した結果、「ハズダを用いた文にはそう判断する根拠が存在する」ということが言えたからと言って、それを今度は産出のためのルールとして、「根拠から推論を行うときに、ハズダ文を用いる」とすることは、本当に妥当なのであろうか。例えば、

(200) 言ったはずだよな。もう俺は逢えないって。(森：135)

というような場合、確かに自身の記憶に基づいて「言った」ということを判断しているのだが、例え、ハズダを用いなくても、その発言の根拠は同じである。

(201) 言ったよな。もう俺は逢えないって。

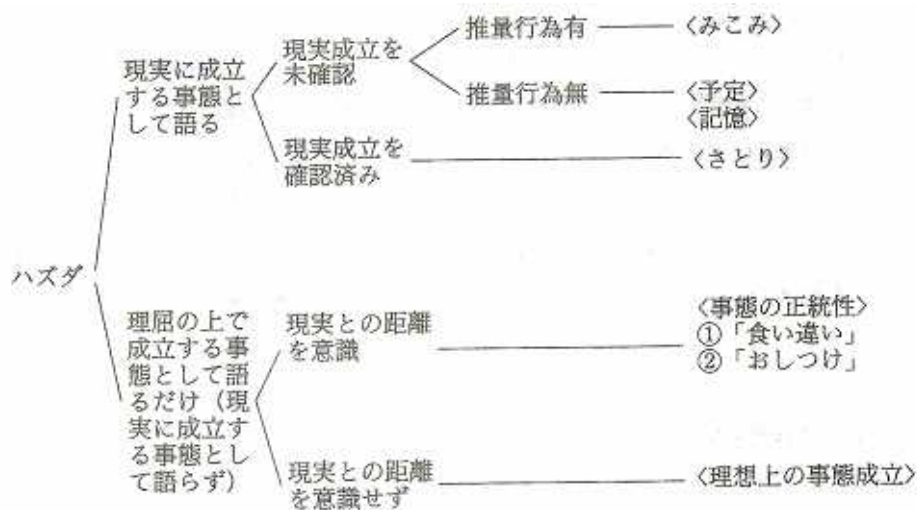
結局、根拠に基づいている、ということだけでは、なぜハズダを使うのかを明らかにできないのではないだろうか。

蒲谷(1997)では、「文型」というものを考えるにあたり、＜個々の形から抽象される型＞が＜個々のものの形を生ずるもととなるもの＞という意味での「型」として捉えなおすことができるのかの検討を抜きに、安易に教育に導入することの問題点を指摘している（蒲谷 1997：8）。ハズダの基本的意味についても、同じ問題が存在しているのではないかと考える。

5-3-2-3．現実の世界と観念の世界の対比 岡部(1998)と本稿との共通点と相違点

「文脈」という観点からハズダを考えるにあたり、もっとも注目すべきなのは、観念の世界と現実の世界との関係という観点である。ハズダを用いる「状況」という文脈的な要素の中で、ハズダの意味を規定していくからである。特に、観念の世界という観点をよりはっきりとハズダの本質として打ち出し、分類にも利用した岡部(1998)の分析は、ハズダを文脈化していくにあたり、非常に参考になると考えられる。

【図3】岡部(1998)によるハズダの全体像（岡部 1998：958 本稿第2章【図1】再掲）



岡部(1998)の分類によって、これまでの「みこみ」と「さとり」に代表されてきた用法分類では解明できない「ハズダ」の様々な表現全体が、現実との関係や話し手の表出態度といった文脈的な要素と共に整理し直されることが可能となった。

本稿も基本的には岡部(1998)の分類に賛成するものである。ただし岡部(1998)には、以下の二点で問題が残る。

一つは、「理屈の上で成立する事態として語るだけ」の場合と分類しているものにつ

いては、さらに整理して考えることができるのではないかということである。

まず、現実との距離を意識せず、「理想上の事態成立」としている、

(202) (頭の中で計算しながら) ええと、千五百円で一万円札を出したら、お釣は八千五百円であるはずだ。(岡部 1998 : 956)

のような頭の中のシミュレーションの例は、現実成立を未確認の中で語る みこみに含めることができるものだと考える。そうすると「理屈の上で成立する事態として語るだけ」の場合というのは、(203)(204)のような「現実との距離を意識」し、事態の正当性を表現する「食い違い」と「押し付け」だけとなる。

(203) 「食い違い」の例：

おかしい、僕は徹夜で疲れているはずだ。なのにこんなに元気だなんて。

(岡部 1998 : 955)

(204) 「押し付け」の例：

(クジラは卵から生まれるのだと主張する人に対して) 何言ってるんだ！ クジラは哺乳動物であるはずだ。(岡部 1998 : 956)

これらはいずれも、岡部(1998)で指摘されている通り、ハズダで語られる事態の内容と現実事態の内容(=僕がこんなに元気であることやクジラについての相手の発言内容)とが対立的な関係にあるものである。すなわち、現実事態がどうであるかが確認されており、それが「ハズダ」で語られる事態と一致しない場合である。そのように考えれば、岡部(1998)では別の系統として扱われている「現実成立する事態として語る」場合の下位分類、「現実成立を未確認」「現実成立を確認済み」の場合と広い意味で同類のものとして、「現実との不一致を確認済み」の場合と考えることができるのではないだろうか。つまり「現実成立する事態として語るか否か」を分類の出発点とするのではなく、現実との関係を分類の第一基準に採用すれば、より整然とした分類が可能になるのではないかと考え、本研究の記述の際に利用していくことにする。このように、本研究で、ハズダの運用を整理する際の出発点を現実との関係にする理由は、本稿では、「どんなときにハズダが用いられるのか」を考えることを第一の目的とするため

である。

もう一点は、岡部(1998)では、ハズダが何を表すかを<みこみ><予定><記憶><悟り><事態の正当性><理想上の事態成立>としていながら、<事態の正当性>にだけ、押し付けと 食い違いの下位分類をあげているが、その位置づけについてである。岡部(1998)では、

(205) 「食い違い」は現実が理屈を上回る場合、「押し付け」は理屈が現実を上回る場合と考えることができる。(岡部 1998 : 957)

と述べているが、これは客観的には測れない現実と理屈との力関係の問題ではなく、おそらく「何のために<事態の正当性>を話し手が述べるのか」ということに関わっているのではないだろうか。(203)は、現実のあり方との「食い違い」がある中で、その違いを不審に思う気持ちを表すためであり、(204)は、やはり相手と自分の認識に「食い違い」がある中で、自身の主張を相手に強硬に「押し付ける」ためである。したがって、「食い違い」と「押し付け」が同列に並ぶのではなく、「食い違い」のある中に、「不審の表明」と「押し付け」という表現意図が存在していると考えることができる。このように考えると、こうした下位分類とされているものは、<事態の正当性>にだけではなく、他の用法についても考えられるべきことである。したがって、本稿では、「ハズダを使って何をするのか」という観点まで、すべての用例を検討すべきであると考え。その視点を取り入れることで、<記憶><予定>と<みこみ><悟り>とが本当に同位に並列されてよいのかといった問題点もまた浮上してくる。

つまり、岡部(1998)が意味の面から、「記憶」「予定」など、ハズダが「何を表しうるか」进行分类したのに対し、本稿は、文脈という観点から、話し手が「どんなときに」「どのように」そして「何のために」ハズダを用いるか、という運用面での整理と記述に主眼をおくという違いがある。

こうした現実の世界と観念の世界の対比に関する研究は、現在の教材や参考書の記述にはほとんど取り入れられていない。文脈を通した記述の中で、ぜひ着目したい観点である。

5-3-3 . ハズダについての本稿の考え方³

³ 本節は太田(2002)の一部を補足・改訂したものである。

以上に述べた先行研究をふまえ、本稿では、基本的には先行研究も踏襲しつつ、運用のための文法記述として、文脈的な観点を加えた新たな整理を行っていくを試みる。

5-3-3-1 . ハズダの「意味」

まず、本稿ではハズダの担う「意味」を以下のように考える。

(206) ハズダの「基本的な意味」:

「自分の現在の認識で判断すると当然こうだ」と話し手が思考過程内に抱いている命題内容を提示すること。

「提示すること」という行為を「基本的意味」と呼ぶのは、一般的に「意味」と言われるものから考えると、奇異に感じられるかもしれない。しかし、本稿では、ある文法形式に固定的な(狭義の)「意味」が存在していると考えのではなく、すべての文法形式が表現する意味は、使用の中から生じるという考え方を根底に持っている。だからこそ、文脈という観点によって、コミュニケーションの中で「基本的意味」が相手に何かを伝える(=その表現を使って何をしたのか)までの一連の流れを記述することが必要であると考えるのである。

ハズダは、話し手の思考過程内に抱く命題を提示する。ただし、その命題内容はあくまでも思考過程の中のものである。そして、その 思考過程内の考え と 現在の状況(=現実)との関係の中で、ハズダは様々な働きをするのである。言い換えれば、ハズダは 思考過程内の判断 と 現実 を対立的にとらえ、そこになんらかの距離があるなかで、話し手の思考過程内の判断が示される場合の形式である。

思考と現実との関係には、理論上、

思考と現実が一致する場合

思考と現実が一致しない場合

思考と現実が一致するかどうか確認できない場合

という三つの場合が考えられよう。以下にその三つの場合を、 の順でそれぞれ検証する。

5-3-3-2 . 現実の状況が確認し得ない場合

ハズダが 現実 となんらかの距離を持つ 話し手の思考過程内の判断 が示されるものとした場合、その典型的な使われ方として、まず現実の実情がわからないという状況がある。

(207)「彼は明日のパーティーに来るかな。」

「たぶん来るはずだよ。昨日の電話ではすごく来たそうだったから。」

彼が実際にパーティーに来るかどうかは、明日になればわからないことである。しかし、話し手の頭の中では昨日の彼の言葉から「彼は来る」という判断がなされている。まだわからないことであるが話し手の理論上はそうであると述べることで、話し手の判断に間違いがなければそのような展開が見こまれることを表明するのであるから、その事態が起こる確率が高いと考える推論として機能することになる。このように現状が未確認の状態では理論上の判断を述べることは、話し手の確信的な推論の提示として働くと言える。

5-3-3-3 . 現実の状況が確認されていて、現実と思考内容が一致しない場合

一方、現実の状況がすでに確認されている中で、ハズダが使われる場合がある。

(208)「今日、彼は来るはずだよね。なんでいないのかな。」

実際に彼が来ていないことが確認されている中で、「彼は来るはずだ」という話し手が頭の中で考えていた判断を述べた場合、それは話し手の考え通りではない現実に対し、話し手は自分の判断の方に正当性を感じている、つまり、現実のあり方に正当性を感じられないということの表明になる。つまり、現状が確認されているにも関わらず話し手の思考中の判断を持ち出すのは、その両者が一致しなかった場合であり、その食い違いに対する驚きや疑問等の気持ちが表されることになる。

5-3-3-4 . 現実の状況が確認されていて、現実と思考内容が一致する場合

ここで注意すべきなのは、現実が確認されている中でハズダが使用されるのは、原則として、現実と思考内容が一致しない場合に限られるということである。話し手の思考通りに事柄が実現した場合にはハズダは用いることができない。

(209)(やってきた彼を見て) *「彼は来るはずですね」

実現している内容を述べるのに、わざわざ「思考過程ではこうだ」ということを利用する必要がないからである。例えば上記の例で、彼が来るはずだと考えていて、実際に来た彼を見た時には、

(210)「あ、来たね。」

と 現実事態 を用いて言えばいいのである。

現実が確認されていて、なおかつ思考内容がその現実と一致する場合でハズダが用いられるのは以下のような場合に限られる。

(211)(パーティー嫌いの彼が今回は来るということを話し手は不思議に思っていた。

しかし、彼のお目当ての彼女が今回のゲストだということがわかり、彼は彼女に会いたくて来るのだと納得した。)

「なるほど、道理で彼が来るはずだね。」

これは先行研究で「さとり」と呼ばれていた用法である。彼が来ることに納得できていなかった話し手が、理由がわかって現状について納得がいった、という使われ方である。思考内容と現状が一致する中で使われるハズダは、このようにずっと理論上おかしいと思っていたことについて、現実の状況の成立する理由をその時に知り、今やっとな頭の中で理論上も納得する形で成立したという場合のみ使用され、前述の2用法とは思考と現実とを対応させる順序が逆になっている。すなわち、現状を見てその結び付きの必然性に思い至り、自分の思考内容を反芻する場合であり、そのために思考内容が持ち出されたのである。ただし、この用法はその論理が成立する理由・背景を知った瞬間のみに限られ、また必ず「(ああそれなら) 来るはずだ」と当然の帰結としての現状を提示するという構造でなければならず、常に文末用法で用いられる。したがって、「はずだった」と過去形になったり、連体修飾節として用いられたりすることはできない。

(212) *道理で彼は2時に来るはずだった。

(213) *道理で2時にくるはずの彼

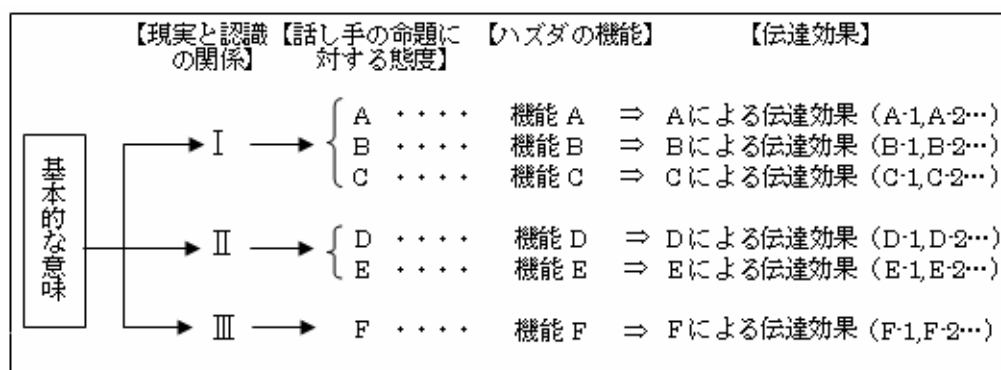
もちろん、過去の事態に思い至り、「道理であの時来たはずだ」と言うことはできる。しかしその場合もあくまで思い至ったのは現在であるため、非過去形の文末用法で示されるのである。

以上のことから、「ハズダ」は話し手の思考内における判断と現実とに何らかの距離を持つ中で使用され、その判断と現実との関係によって3種類の用法として働くことがわかった。基本となるこれらの三つの環境における働きは、結果的に森田(1980)のあげた3分類に重なる。本稿は森田(1980)が個別に並べた3用法を現実と思考過程内の判断との関係という統一的な視点から捉え直したものであると言える。文末用法の「ハズダ」はこの三つの環境における用法を基本とし、それぞれの状況に応じて、予想・確認要求・非難...といった様々な表現として用いられるものとする。

5 - 4 . 本稿における記述の方針⁴

以上の観点を取り入れ、本研究では、前節で述べた「基本的意味」と「判断と現実との三つの関係」を利用して、ハズダの機能を文脈の中で記述していくことを試みる。ハズダを「話し手がどう使っていくのか」に主眼を置いた記述とするため、以下のような方針をとることにする。記述の枠組みは【図4】のようになる。

【図4】 記述の枠組み



⁴ 本節は、太田(2004)の一部を増補・改訂したものである。

5-4-1 . 基本的な意味

まず、ハズダの基本的な意味を、(206)で規定したように設定する。

(206)「自分の現在の認識で判断すると当然こうだ」と話し手が思考過程内に抱いている命題内容を提示すること。(再掲)

以下、ハズダによって示される、その命題内容を「話し手の認識」と呼ぶことにする。先行研究でしばしば用いられてきた「確信」という言葉は、ハズダの様々な表現性を見る上では誤解が生じやすいと思われるため、使用すべきではないと判断した。また、やはりこれまでハズダの性質として取り上げられてきた「論理や既存知識に基づく」ということについても、「根拠を持つ」こと自体を過度にとりたて、練習において常に理由の「カラ節」と共に出すといった態度は、ハズダの表現性の広がりに対応しえないのではないかと疑問に感じているため、基本的な意味には取り入れないことにする。ハズダの本来の意味は「話し手が頭の中で“こうである”または“こうなる”と理解している認識そのもの」の提示であり、根拠の有無自体は、「話し手がそう考える以上、何らかの経験や論理などの根拠があって当然」という二次的なものであると考える。

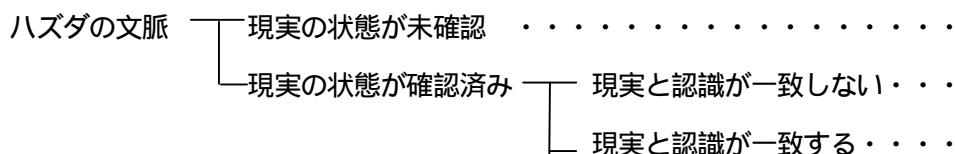
むしろ、このような抽象的な意味は学習者にそのまま提示しても、実際の運用にはそのまま結びつくものではない。したがって、この意味だけを練習しても運用にはほとんど意味がない。こうした意味はあくまでも、ハズダによって可能となる表現を記述していくための出発点である。こうした基本的意味の役割については、第7章で再び扱う。

5-4-2 . 現実と認識の関係

次に、話し手がそのような認識をあえて現実の中に持ち出すのは、いかなる場合であるかを考える。「基本的な意味」は、どのような場合に、どのように話し手によって用いられることで、コミュニケーションを実現するのかの記述である。その文脈を見るため、本稿では「どのような場合に」ということを5-3-3で見た【現実と認識の関係】から、「どのように」を【表現主体の命題に対する態度】から観察することにする。

5-3-3 で見てきたように、ハズダの基本的意味が認識を現実の中に持ち出して示すことだとすると、「どのような場合に」ハズダを用いるかを考える上で問題になるのは、その認識のあり方と現実のあり方との対応関係であろう。そこでまずこの観点から、ハズダの種

類を分類した。【現実と認識の関係】には以下の三つがある。



ハズダという表現の運用は、まずこの三つの【現実と認識の関係】に大別されることになる。

5-4-3 . 話し手の命題に対する態度

こうして三つに大別された個々の用例をさらに観察していくと、話し手がその認識をどのようなものとして提示するかという、話し手の命題に対する態度に差が見られることがわかった。そこで、【話し手の命題に対する態度】による下位分類を試みた結果、ハズダの使用文脈は【図4】のようにA～Fの6種類に分けられた。そのそれぞれについて、そこでハズダが何をしているのかを取り出し、それを【ハズダの機能】のタイプとしてまとめることにした。ここで「機能」という言葉を使うのは、ある言語形式の「意味」が、「ある状況（どんなときに：ここでは現実と認識の関係）」で、「ある態度（どのように：ここでは話し手の命題に対する態度）によって」用いられた時に、その言語形式が表現することを「その言語形式の機能」と考えるからである。それは、そのまま「その文の機能」と重なるわけではない。こうした「機能」に対する考え方も、具体的なハズダの記述の後に、第7章で改めて扱う。

5-4-4 . 伝達効果

実際のコミュニケーションでは、5-4-3のハズダの機能が、聞き手との関係によって「確信を持った主張・不審の表明・非難・励まし・断定回避…」等と様々に実現する。これを【伝達効果】と呼ぶことにする。話し手がハズダを用いた文全体によって、聞き手に対して伝達しようとしたことである。この【伝達効果】をハズダの意味や用法の中に混在させる研究も見られるが、本稿ではあくまでも、こうしたものは運用の結果として位置づける。また、これらをコミュニケーション上の機能であると考え、「ハズダ文の機能」と呼ぶことも可能かもしれない。しかし、注意しなければならないのは、「不審」や「主張」といったことはそのまま「ハズダの機能」なのではなく、あくまでも、「ハズダが、このようなときに、このような態度で、こうしたハズダの機能をもって、文として述べられた結果」であ

る。ここで「機能」という言葉を使わず【伝達効果】と呼ぶことにしたのは、このように「ハズダの機能」と「ハズダ文が結果的に行った機能」を明確に分けるためである。

ただし、【伝達効果】はその性格上、コンテキストに依存して様々に実現しうるものであるため、そのすべてを列挙しようとするのは適切ではないと考え、本研究ではAからFのそれぞれの使用文脈において、代表的なものを二つずつ挙げることにした。

こうして【現実と認識の関係】【命題に対する話し手の態度】【ハズダの機能】【伝達効果】を通して記述していくことにより、構文の意味と実際の運用とをつなぎ、ハズダがどのように用いられるのかの類型を示すことができるのではないかと考えた。本研究は、こうした記述を、文脈を通した記述と位置づけている。

次章では、この記述の方針に基づき、ハズダの分析を試みる。また、こうした文脈と共に、ハズダの使用に際して共起しやすい表現や、ハズダの文末用法以外の使われ方、類義表現との使い分けの視点等についても、併せて記述が行えるよう考察する。ハズダが実際に使用される状況を観察し、コミュニケーションにおけるハズダのふるまいを明らかにしていくことで、運用力につながることを目指した一つのモデルとなるような記述を模索していきたい。

第6章 ハズダの文脈化

運用力につながる文法記述のための基礎研究

前章の方針に基づき、本章では、運用力につながる文法記述を目指し、ハズダについて分析する。特に、その表現を‘使っていくため’の記述に必要でありながら、これまで十分でなかったことが明らかになった、話し手がハズダをどんな時にどのように使用し、その結果何をするのかといった文脈の中での記述、複文形式や、ハズダと共に起る表現などを伴った、実際に使える形での提示、幅広い類義表現の中での表現選択の情報、という点に着目し、主にシナリオを中心としたハズダの実例の観察を行っていく。

6 - 1 . ハズダの文脈化¹

第2章で見たように、教育現場ではハズダについてこれまで「文型の意味」と「接続の形式」のための例文や練習は多く提示されてきたが、このような判断の述べ方を話し手がどんな状況でどのように使用し、その結果何をするのかといった実際の運用に不可欠な「文脈」情報については、あまり扱われてこなかった。そこで本節では、運用力につながる教育のための文法を目指す基礎研究として、前章で述べた方針に基づき、シナリオを中心に収集した実例²を分析・整理する。話し手がどういった状況で、どのようにハズダを使い、その結果何を行うのかという「文脈」のなかで、ハズダの機能を考え、記述していくことを試みる。

前章の方法に従って観察した結果、ハズダの使用文脈は、【図4】のように、大きく3種類（～）細かく見ればA～Fの機能を持つ6種類に分類することができた。以下にそれぞれを記述する。議論をわかりやすくするために、ある人物に対して「今、家にいる」と判断している次の表現、

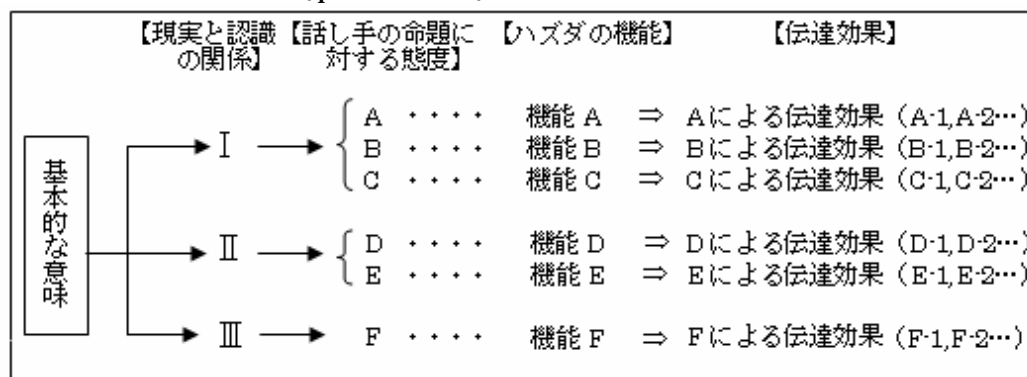
(214) （人物）は家にいるはずだ。

¹ 本節は、太田(2004)を増補・改訂したものである。

² 用例の出典については巻末資料、分析に用いた用例については、巻末資料を参照のこと。分析対象にはシナリオのほか、本研究で収集した新聞の論説文や投書(巻末資料)、教材の用例(巻末資料)なども含める。

をすべての機能の例に用いて、この表現が様々な状況で使われる様子から、話し手がハズダをどう使用していくかを【図4】に沿って観察する。また、表現の産出のための分類であることを考慮して、その使用文脈においてハズダと共起させやすい表現も合わせて載せることにする。

【図4】 記述の枠組み (p.144 の再掲)



6-1-1 . 現実の状態が未確認である場合

話し手が自らの認識をあえて現実に出す必要が生じる状況には、まず、現状がわからない中で、自らの「見込み」を表す場合がある。現実の状態が未確認である中で、「自分の現在の認識で判断すると当然こうだ」と自らの考えを示すことは、基本的には「確信的な予測」として働くことになる。このような現実と認識が未確認の関係で用いられるハズダは、話し手の命題に対する態度から、さらに次のA～Cの三つに分けることができる。

A : (215) (朝9時に)

甲「田中さんはまだ、家にいるでしょうか？」

乙「さあ。でも、田中さんの家は大学に近いから、たぶんまだいるはずですよ。」

【現実と認識の関係】 現実の状況は未確認

【話し手の命題に対する態度】

直接的な回答は持たないが、自分なりの判断を示す必要がある。

【機能A】 既得情報から演繹的に判断しうる命題を導き出して表明する。

【共起しやすい表現】 (理由)から・ので/きっと・たぶんなどの副詞 / (ハズダ)よ

A は、話し手自身も直接は知らないことを、発話時に既得情報から導き出して述べる場合である。そのように自分なりの判断を示さなければならない必要が生じる状況には、直接質問を受ける場合のほか、判断できる人物として要請される場合や自身の思考上必要となる場合を含む。【伝達効果】の例としては、以下のようなものがある。【伝達効果】は聞き手との関わりの中で生じるものであるため、【聞き手との関係】も併せて記す。ここでいう【聞き手との関係】には、その場面の中での聞き手のあり方や、話し手の聞き手に対する心理など、聞き手をめぐる状況についてのすべてを含むことにする。

A-1 <未確認の中での回答提示>

【聞き手との関係】話し手自身も明確な回答を持っているわけではないが、聞き手からの質問、または状況的に、答えが要請されている場合。

(216) 「すみません。フェリー乗り場はどこでしょうか。」

「フェリー乗り場ですか。わたしもよくわからないんですが…。 ああ。あそこにサインが出ているから、あの近くにあるはずですよ。」

(モジュール3 11 課：18)

A-2 <論理的考察の過程の提示>

【聞き手との関係】自分の考えを支える論拠を聞き手に説明する必要がある場合。

(217) その時刻に新宿を出たら柴崎に着くのは二十分後。間にお茶一杯と煙草一服の時間を入れたとしても、六時には家についているはずだ。(推・サンタ：57)

A はハズダを「根拠に基づく推論」と規定した場合、その意味構造を習得しやすい状況であるため、初級教材でもよく用いられる機能である。しかし、(216) のように、話し手が「よくわからない」と思いつつ、推測によってハズダで判断を行うような例は、例えば(216) が教科書の例であるように、教科書ではしばしば見られるが、事例ではあまり見られないようである。ハズダは、話し手が知らないことを既得情報からの推測によって新たに判断して伝えようとする時に使うというよりは、むしろ次のように、直接には現実の状況は未確認ではあるものの、既存知識として確信している事柄を述べる際に用いられる場合がよく見られる。このとき話し手の中で A のような推測過程はほとんど意識されない。

B : (218) 「妻が家にいるはずです。すぐに持ってこさせましょう。」

【現実と認識の関係】現実の状況は未確認

【話し手の命題に対する態度】

真であるかどうかは未確認だが、命題に強い妥当性を感じている。

【機能B】自らの認識を確信のあるものとして提示する。

【共起しやすい表現】きっと・必ずといった確信を表す副詞 / ～ば / (ハズダ) よ

ここでの発話意図は「妻が家にいます。」とほぼ同義であり、この時間帯には妻が家にいることを話し手は当然の事実として認識している場合である。同じ発言でも、発話者が「ええっと...今日は妻の仕事は休みだし、特に外出の予定もないと言っていたし、今なら...」と発話時に新たに判断を下していく場合にはAとなる。

AとBとの違いは、Aが新しい命題を導き出して判断を下すことを目的とした発話であるのに対し、Bは現実の状況は未確認ではあるものの、話し手にとってはその命題はすでに確信を持って抱かれている認識であり、ハズダの担う役割は、判断を導き出す過程自体ではなく、その根拠も問われないことにある。【伝達効果】の例としては、以下のようなものがある。

B-1 <主張>

【聞き手との関係】話し手の考えを妥当性のあるものとして相手に示したい場合。

(219) 野生動物には感染症の治療薬になる成分があるはずだ。 国立医薬品食品衛生研究所などのグループは、熱帯地域を中心に植物調査に力を入れている。

(朝 040331)

B-2 <励まし>

【聞き手との関係】相手にとって望ましい展開を提示する場合。

(220)あなたが野球を好きなら、どんな色にでもなってまた元に戻るはず。

(ラジオ・花:放映日 040529)

手元の用例を見る限りでは、実際には、Aのようにその場で推論を働かせる状況で使われるハズダはそれほど多くなく、むしろBのように自らが持っている確信を主張していく

ようなものの方が多いようである。もちろん、Bのように述べるうえでも、そのような確信があるということは、その裏に何がしかの根拠となる経験や理由は存在しているであろう。しかし、例えば、

(221) 「彼女の家は千葉にある。」

「彼女の家は千葉にあるはずだ。」

のどちらにおいても、話し手が自らの発言に誠実である以上、ハズダの有無に関わらず、その発言には根拠となる裏づけがあると言える。(221)の と の違いは、それを事実として確認し得ているかどうかにある。ハズダを用いているからと言って、その根拠を産出のうえで利用しているかどうかは別の問題ではないだろうか。これまでもしばしば触れてきたように、Aを基本的意味とし、常にハズダを用いた産出には根拠を示し、「(根拠)から、(判断)ハズダ」と練習させることの是非は検討の余地があるだろう。

以上のA・Bでは、いずれも話し手はある程度の確信を持って判断を下していた。ところが、本来なら断定を用いることができるような事態に対してハズダが用いられた場合は、そうした積極的な態度とは反対に、むしろ断定を避けるという消極的な姿勢が現れることになる。

C : (222) (家に電話をして)

教師「今日、太郎くんが風邪で早退したんですが、今、家にいらっしゃいますか？」

母「ええ、いるはずですけど。」

教師「はずってというのは？」

【現実と認識の関係】現実の状況は未確認

【話し手の命題に対する態度】

妥当性があると認識しているが、断定するだけの確信はない。

【機能C】断定はせず、あくまでも自身の中での「認識」として語る。

【共起しやすい表現】確か・たぶんといった不確かさを表す副詞 / (ハズ) だと思う
/ (ハズ) ですが

このような消極的な姿勢は、話し手が断定しうる（と聞き手にも判断できる）ことについて、あえてハズダを用いて発言することから生じている。ハズダがA・Bのように積極的な強い態度を持つか、消極的に断定をさけるかは、森田(1980)が『『はず』と述べる裏側』には、予想した解答に対する話し手の自信と、その解答がはたして正しいかどうか未確認・未証明であることと、二つの要素が含まれている（森田 1980：410）」と言及するハズダの性格による二面性であると言えよう。

こうした例の【伝達効果】にはC-1、C-2のようなものがある。

C-1 <認識への自信のなさを示唆>

【聞き手との関係】聞き手が断定を予想・期待している事柄に対して用いる場合。

(223)「この島、好き？」「好きだった筈だから居るんだけど...」(01 楽園：62)

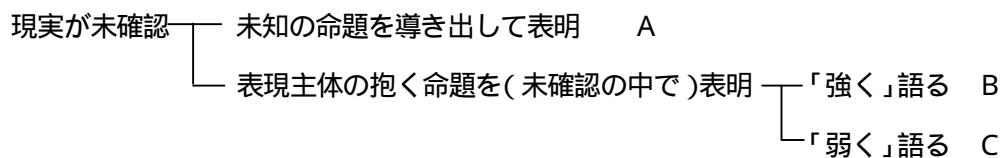
C-2 <丁寧さ>

【聞き手との関係】待遇的に断定行為がはばかれる相手に対しての発言。

(224) (明日が締切りなのは周知の事実の時に)

あの、確か明日が締切りのはずですが...

以上、現実が未確認のなかでのハズダの用いられ方をまとめると次のようになる。



6-1-2 . 現実の状態が確認済みで、認識と現実が一致しない場合

次に、現実の状態はすでに確認済みでありながら、現状が自分の認識と一致していない場合は、現実の状態がそうでないとわかっているにもかかわらず、あえて話し手が自分の「当然こうだ」と考えている認識を持ち出すことにより、自らの考えの正当性を示し、現状に対する「疑問視」の表明として働く表現となる。

D：(225) (街頭で留守番役の妹に会って)「おい、今日、おまえはうちにいるはずだろ。」

【現実と認識の関係】不一致が確認済み

【話し手の命題に対する態度】自分の認識が真でないことがわかった

【機能D】現状よりも自らの認識のほうが、本来は妥当性があるものだと表明する。

【共起しやすい表現】本当は / (ハズ) だろ・でしょ / (ハズ) なんですが /
(ハズ)なのに / (ハズ) だよな

真でないと知りつつ認識を語る【伝達効果】には、以下のようなものがある。

D-1 <不審の表明>

【聞き手との関係】現状と本来あるべき状況との不一致を聞き手に伝えたい場合。

(226) 報道のへりは規制していただいているはずですが。 (95 ガメラ : 18)

(注 : なぜここにいるのかわからないと伝える場面)

D-2 <非難>

【聞き手との関係】聞き手や話題の人物に関する現状が話し手の認識どおりではないことに話し手が憤りを感じている場合。

(227) 「消費者の心が牛から離れたとき、もっと客を増やす対策が取れたはず」「狂牛病を逆手にとろうとの気持ちがなかった」と厳しい見方をつづった。(朝 040331)

また、Dに近い状況として、話し手の抱く認識自体は現実と一致しているものの、状況の展開や聞き手の行動等がそれに反している場合もある。話し手はあくまでも命題の正しさを疑わない点でDとは異なり、機能や伝達効果に差が生じている。

E : (228) (外で遊んでいる母親に対し、子供を家に置いてきたことを知った上で)

「あなた、お子さんが家にいるはずでしょ。こんな時間に一人で留守番させて大丈夫なの。」

子供が家にいることは事実であり、話し手はその点に食い違いを感じているのではなく、

子供が家にいるのなら母親も家にいるべきなのにも関わらず、家にいないという点の食い違いを述べているのである。

【現実と認識の関係】

現実にも命題は真なのだが、それに反する何らかの状況³が存在する。

【話し手の命題に対する態度】あくまでも自分の認識は真だと考えている。

【機能E】真である認識に沿った状況になるべきだと示す。

【共起しやすい表現】本来 / そもそも / (ハズ) だぞ / (ハズ) だろ・でしょ
/ (ハズ) だが / (ハズ) だよな

【伝達効果】には以下のようなものがある。

E-1 <確認要求>

【聞き手との関係】聞き手は命題が真であると知っているのに、そのことを認めていないか、もしくは認めていないような行動をとっている場合。

(229) 言ったはずだよな、もう俺は逢えないって。(森：135)

E-2 <気づきの促し>

【聞き手との関係】聞き手が真であることにまだ思い至っていない(と考えられる)場合。

(230) 感受性豊かな若者に、せっかくのすばらしい資料をなぜ提供できないのだろう。

教科書だけに触れるのが教育ではないはずだ。(朝 040313)

6-1-3 . 現実の状態が確認済みで、認識と現実が一致している場合

現実と認識が一致している場合、本来は断定を用いることができる。それなのに、ハズダを用いて、あえて認識を持ち出すのは、「そう考えるのは妥当なことだ」ということをわざわざ確認するような場合であり、いわゆる「納得」を示すものとして働くことになる。

³ 松田(1994)に、「推論の帰結(Q)とそれに対応する現実(q)とはくい違わないが、その後の展開の予想結果や付帯状況(R)が現実(r)とくい違うもの」があるという指摘がなされている。本稿がここでいう、「それ(=現実にも真である命題)に反する何らかの状況」とは松田(1994)のRとrの不一致のことである。

F : (231) (いつも遊び歩いているのに、今日は家にいるなんて珍しいと思ったら)

「テレビでサッカーの決勝があるのか。どうりで家にいるはずね。」

【現実と認識の関係】一致は確認済み

【話し手の命題に対する態度】命題に(それまで感じられなかった)妥当性を見る。

【機能F】命題の妥当性をわざわざ確認する。

【共起しやすい表現】どうりで/なるほど/それは・そりゃ/(ハズダ)よ

目の前の状況について、自らの認識との合致をわざわざ確認し、その妥当性を再認識する表現だといえる。【伝達効果】としては以下のようなものがある。

F-1 <納得>

【聞き手との関係】自己の疑問の解明されたことを聞き手に提示する場合。

(232)「龍くん、いくつになった？」

「二十七です。」

「もうそんなになるの、変わるはずだわ。」(松子：278)

F-2 <不審の取り除き>

【聞き手との関係】現状に不審を感じている聞き手に対して事情を説明する場合。

(233)「でもさ、安すぎると思わない？」

「そりゃ安いはずだよ。だって、それ、にせものだもの。」

以上、ハズダの機能A～Fを支える文脈をまとめると【図5】のようになる。

```

graph TD
    Root[ハズダの基本的意味] --> U[未確認]
    Root --> C[確認済]
    U --> M[命題導出]
    U --> D[導出過程不問]
    M --> A[A: 既得情報から演繹的に判断しうる命題を導き出して表明する]
    A --> E1[【伝達効果】  
(未確認の)回答  
考察過程提示...]
    D --> B[強]
    D --> C1[弱]
    B --> B1[B: 真であるかどうかは未確認だが、  
命題に強い妥当性を感じている。]
    B1 --> E2[主張・励まし...]
    C1 --> C2[C: 断定はせず、あくまでも自身の中での  
「認識」として語る]
    C2 --> E3[断定回避・丁寧さ...]
    C --> D1[不一致]
    C --> E4[真でない]
    D1 --> E5[不審・非難...]
    E4 --> F[あくまで真]
    F --> E6[確認要求・  
気付きの促し...]
    C --> G[一致]
    G --> H[妥当性確認]
    H --> I[F: 命題の妥当性をわざわざ確認する]
    I --> E7[納得・不審の  
どりのぞき...]
  
```

6-1-4 . 文脈を考慮した表現練習に向けて

以上、ハズダの使用される文脈を、現実と認識の関係から大きくは3種類、細かくはそ
の中におけるハズダの機能から6種類に分けて記述した。ハズダの運用における学生の困
難点は、意味の理解よりも、むしろ、そうした述べ方を、いつ、何をするために用いるの
かがわかりにくいことにあると思われる。運用力につながる表現練習のためには、「意味」
や「形式」だけではなく、「文脈」や「機能」を重視し、「伝達効果」のはっきりした場面
設定の中で導入・練習が行われることが望ましい。教師がそれを考える際の指針としても、
上記の整理を役立てたいと考えている。例えば、第2章で見たとおり、現行教材は状況の
見えにくい一文単位の用例が多く、話し手も聞き手もどのような人物かが明らかでないた
め、機能や伝達効果がはっきりしないものが多いことも、上記の観点から見直すことがで
きる。例を挙げると、教師用指導書に導入例として載っている、

(234) さん(クラスメート名)はアメリカ人だから、英語を話すはずです。

(げんき 19 課 指導書 : 89)

のような例文は、確かに、中国人なら中国語、韓国人なら韓国語...と根拠に基づいて判断
を導く文はたくさん作れるが、この判断を下す時点での「現実」と「認識」の関係や、何
のためにこの判断を下すのかといったことが見えにくい。実は、この文をAの機能として
用いるならば、【現実の状態が未確認】な中での命題導出、すなわち話し手は さんが実
際に英語を話すかどうかは知らないという条件を満たさなければならず、しかも、その言
語が話せるかどうかの判断を他の人物ではなく話し手が述べることを要請され、それを伝
える必然性がある状況を設定しなければならない。例えば、その言語を話す通訳を探して
いる人物に、実際にはその言語が話せるかどうかは知らないものの、おそらく話せるであ
ろうクラスメートを紹介する、などといった状況である。ただし、韓国人が韓国語を話す
などの一般的な設定では、「韓国人の友だちがいるから、紹介しようか」となるはずで、ハ
ズダを使う必要性はほとんどない。もし英語を話すことを知っていながら(234)を発話する
のならば、今度は【現実の状態が確認済みで、認識と現実が一致しない場合】において、
機能DかEのような、話せる能力がありながら、その言葉を話そうとしない人物を非難
したり、不審に思ったりする文脈を設定しなければならない。

教師が、ハズダの導入や練習のために文脈を設定する際には、最低でも以下のポイント

が必要となる。

自己の判断と現実との対比を明確にすること。

ハズダで自己の判断を述べる動機を備えること。

例)・実際の状況を目にして、それが自分の考えていた状況と違うことを相手に伝えたい(D)

・実際の状況がわからない中で、少なくとも自分にははっきりと抱いている現実認識があることを相手に伝えたい(B)

その判断を述べる()ことによる伝達効果も明らかにしておくこと。

現行教材のように、一文単位を基本とした例文や練習だけでは、以上の条件を備えることはかなわない。また、現在の練習の主流である、「根拠から新たな命題を導出する(A)」ために理由節を伴って判断を述べるという産出は、実は推理小説や論文など、導出過程自体を明らかにする必要のある場合に多く用いられる文脈であり、学生にとって実用的であるかどうかは検討の余地がある。上述のように、ハズダ文には、根拠を示さないものも、また、推量行為自体が見られないものも多くあるのである。

このように、文脈設定に配慮したり、また、一つの機能ばかりに偏るのではなく、他の機能を扱う場合はどのような場面設定をするべきかなどを考えたりしていく上で、上記のような整理は一助となりえるのではないだろうか。

6-1-5 . ハズダの文脈化のまとめ

本節では、話し手の認識を現実との関係の中で示すハズダについて、その6種類の機能を使用文脈の中で記述した。この記述は、話し手がハズダを「どう使っていくか」という観点からの整理を試みたもので、運用力に結びつく表現練習を考えていくための基礎研究となるのではないかと考えている。教育のためには、文型の意味や内部構造だけではなく、その文型の機能や、その表現が用いられるための状況、伝達効果などの文脈的な条件についても、詳しく記述していくことが必要なのではないだろうか。また、こうした文脈記述をもとにすることで、類義表現との重なりと異なりを示したり、学習レベルに応じた指導の順序や方法について文脈情報を反映した教材案と合わせて考えていったりすることも可能になるのではないかと考える。

6 - 2 . ハズ(ダ)を用いた表現のバリエーション

ここまで本稿では、文脈という観点に絞って議論を進めるため、その分析対象を「非過去形かつ肯定形で文末もしくは句末に使用されるもの(はずだ、はずです、はずだから、はずなのに等)」に限定してきた。しかし、ハズ(ダ)⁴という表現は、過去形「はずだった」や否定形「はずじゃない・はずがない」、連体修飾「はずの N」等、実際には様々な形態でも用いられる。本節では、ここまでは対象としてこなかった「文末・句末の非過去形・肯定形」以外の形式でハズ(ダ)を用いた表現を、ハズ(ダ)のバリエーションと呼び、観察していくことにする。「実際に使える形で」取り上げるには、前節で見たようなハズダとの共起が見られる表現の組み合わせを示すだけではなく、こうしたハズ(ダ)のバリエーションともいえる個々の表現についても、丁寧に観察する必要がある。

6-2-1 . ハズ(ダ)のバリエーション

ここまで扱って来なかったハズ(ダ)のバリエーションには、否定表現「ハズ{ガ/ハ}ナイ」、過去形「ハズダッタ」、過去否定「ハズジャナカッタ」、連体修飾「ハズノ N」がある。また、これまで分析対象としてきた文末、または句末の表現の中にも、単に「～ハズダ。」という文末用法に準じるものとして扱うだけでは適切な運用につながらないのではないかと感じられた表現として、「ハズダカラ」「ハズナノニ」「ハズガ」「ハズ。(ダを伴わない文末言い切り)」といった表現がある。本節では、これらの八つの表現を取り上げ、観察していくことにする。

ここではそれぞれの代表形式をカタカナ表記で示しているが、それぞれには以下のようなものを含めている。

- ・ ハズガナイ：はずがない、はずがありません、はずはない、はずはありません、はずない、はずありません、はずのない、はずもない、はずなどない
- ・ ハズダッタ：はずだった、はずでした
- ・ ハズダカラ：はずだから、はずですから、はずなので、
- ・ ハズ。：～はず。「～はずさ/～はずよ」といった終助詞を伴うもの。

⁴ 本節で扱うハズダのバリエーションの中には、「ハズガナイ」といった「ダ」を伴わないものもあるため、これまでの「ハズダ」という表記に替えて、ここではハズ(ダ)という表記を用いることにする。

「～ハズノN」「～ハズナノニ」「～ハズガ」は代表形式のみで、形態的なばらつきは含んでいない。また、これらのバリエーションは、それぞれ、さらに終助詞などを伴って用いられる。むろん、実際の教育現場では、カタカナ表記で代表させたような抽象的な単位ではなく、それぞれが終助詞や副詞などの共起表現を伴った具体的な形で提示されるべきであることは、ここまで見てきた文末・句末の表現と変わりはない。

まず、これらの八つの表現が、教科書や文法の参考書等の中で、どの程度取り上げられているのかを示したのが、次ページの【表 19】である。 は独立して取り上げて言及されているもの、 は例文や説明文の中に当該表現は出てくるものの、特に取り上げて説明されてはいないもの、無印はまったく登場しないものである。

全体的に、文法書で「ハズ{ガノハ}ナイ」について取り上げられる以外は、これらの表現は積極的には扱われていないようである。また、「ハズナノニ」といった逆接の複文は、例文として出現することは多いものの、特に独立して説明されたり、練習されたりすることがあまりないことも見受けられる。

【表 19】ハズ(ダ)のバリエーションの出現状況

A:教科書と付属教材	ハズ{ガノハ}ナイ	ハズダッタ	ハズジャナカッタ	ハズノN	ハズダカラ	ハズナノニ	ハズガ	ハズ。
1 外大								
2 げんき								
3 東海								
4 新文化								
5 みんな								
6 モジュール3								
7 BP								
8 EVERY								
9 SFJ3								
10 TJ								
11 どんな200								
12 あなた								
13 中級								
14 テーマ別								
15 トピック								
16 J301								
17 アプローチ								
18 作文								
19 文化中								
20 J-Br								
21 会話で								
22 自然に								
23 生きた								
24 どんな500								
25 J501								
26 国境								
27 荒竹								
28 気持ち								
29 セルフ								

B: 文法書・教師用参考書		ハズ{ガノハ}ナイ	ハズダッタ	ハズジャナカッタ	ハズノハ	ハズダカラ	ハズナニ	ハズガ	ハズ。
1	新しい日本語学入門 ことばのしくみを考える								
2	基礎日本語辞典								
3	基礎日本語文法 改訂版								
4	教師と学習者のための日本語文型辞典								
5	形式名詞がこれでわかる								
6	国語教師が知っておきたい日本語文法								
7	ここからはじまる日本語文法								
8	実践にほんご指導見なおし本【語彙と文法指導編】								
9	初級日本語文法と教え方のポイント								
10	初級を教える人のための日本語文法ハンドブック								
11	中級を教える人のための日本語文法ハンドブック								
12	新版 日本語教育事典								
13	続・基礎表現50とその教え方								
14	日本語教授法実践の手引き								
15	日本語誤用例文小辞典								
16	日本語表現・文型辞典								
17	日本語の教え方ABC								
18	日本語のシンタクスと意味								
19	はじめての人のための日本語の教え方ハンドブック								
20	文法の時間								
21	A Dictionary of Basic Japanese Grammar								
22	A Dictionary of Intermediate Japanese Grammar								

以下、個々の表現について具体的に見ていく。それぞれの表現の具体的な用例については巻末資料 としてまとめている。

6-2-2 . 過去・否定・過去否定

ハズ(ダ)のバリエーションのうち、「ハズダッタ」「ハズ{ガノハ}ナイ」「ハズジャナカッタ」という表現については、一応、現行の教材や文法書においても扱われて

いないわけではないので、ここでまとめて取り扱う。

これらの表現は、例えば以下のように説明されている。三つとも並立して説明しているグループ・ジャマシ(1998：501)からの解説を引用する。

(235) ...はずがない<可能性の否定>

「はずがない」「はずはない」の形で用いられて、「ありえない・不可能だ・おかしい」など話し手の強い疑念を表す。

(236) ...はずだった

「当然そうなると考えていた」という意味で、実際にはそれとは違った結果が出たことを表すのに用いられる。話し手の意外感や失望、後悔などの気持ちが込められることが多い。「はずだったが／のに／けれど」など逆接の形で使われることが多い。

(237) ...はずではなかった

多くは「こんなはずではなかった」という形で使われて、現実が話し手の予測と違って、失望したり後悔したりする気持ちを表す。「...はずではなかったのに」という形で使われることが多い。

これらの表現は、文法書や教師用参考書では「初級」などとレベルを限定していない限り、いずれも扱われることが多い。特に、ハズ(ダ)が、

(238) 彼は来ないはずだ。

彼は来るはずがない。

彼は来るはずじゃなかった。

というように3種の否定のパターンを持つことは、後述するように、しばしば議論の対象となっている。

しかし、日本語教材においては、「はずがない」の形式は中級以降で扱われるものの、「はずだった」「はずじゃなかった」については、モダリティ表現を集中して取り上げる「セルフ」「気持ち」「会話で」を除くと、それほど積極的には取り上げられていないようである。

中には、「Every」「TJ」のように、特に説明なく、例文に「はずだった」が紛れ込んでいるものもある。また、「はずがない」については、実際の運用では、

(239) はず{は/が/ }ない

といった形態の外、

(240) 忘れてくれるな、仕事もできない男に、家庭を守れるはずなどないってこと。

(93 僕ら : 55)

(241) 米政権が簡単に乗ってくるはずもないというわけだ。(朝 060726)

と、ハズとナイの間に副助詞が入ることもあるなど、ハズの名詞としての性格が強く残っているが、こうしたことにもほとんど触れられていない。現在の教育現場では、ハズ(ダ)の文末表現について学ぶ際に、その否定形として、「はずが(は)ない」が簡単に紹介される程度に留まっているということができる。

多くの学習項目を抱える中上級で、ハズ(ダ)を十分に扱えないことは、ある意味、仕方のない面もあるだろう。しかし、文法事項を参照するための文法辞典の記述までもが、このままでいいのであろうか。例えば、上記の(235)～(237)の記述は、参考書の中でも簡潔に網羅的に記述の施されている『教師と学習者のための日本語文型辞典』のものであるが、こうした抽象的な記述で、果たして学習者はこれらの表現を「使える」ようになっていくであろうか。また、先に触れた、ハズ(ダ)の否定表現の三つのパターン、

(238) 彼は来ないはずだ。

彼は来るはずがない。

彼は来るはずじゃなかった。(再掲)

についても、現在の説明は、例えば、以下のようなものが主流である。

(242) (「あの温厚な人がそんなひどいことをするはずがない」と比べて)

「...ないはずだ」は、「...ないだろう」と話し手が思っている場合に使うので、(中

略) 話し手の主張はやや弱くなる。

(グループ・ジャマシィ 1998 : 501 下線は本稿筆者)

(243) 「はずだ」は前に来る用言が否定の形をとって否定表現を表すが、一方では「はずだ」そのものが否定になる場合もある。これは学習者にとって混乱しやすいポイントになる。

はずが(は)ない(可能性の否定)

・彼は海外にいるんだから、ここに現れるはずがない。

はずじゃ(では)ない(予定・必然がない)

・ここへくるはずではなかったが、足が自然にこちらに向いていた。

(市川 1997 : 69)

こうした説明は、理解のための解説とはなっても、産出のために十分な情報ではないと思われる。実際に「...ないはずだ」と「...はずがない」を使い分ける基準となっているのは、「話し手の主張の強弱」ではないだろう。「来ないはずだ」は、「来ない」ということを話し手が現実の状況との関係の中で、自ら判断している場合であり、「来るはずがない」は「来る」という可能性を話し手が否定する表現である。この二つの表現において感じられる主張の強さと弱さは、それぞれの表現を選んだ結果として生じているものであり、産出のための情報とはなりえないのではないだろうか。

これらの表現についても、産出に貢献する情報としては、6 - 1 で見たように、ハズ(ダ)の「基本的意味」である「自分の現在の認識で判断すると当然こうだ、と話し手が思考過程内に抱いている命題内容を提示する」ことが、どのような「現実と認識の関係」の中で、どのように「話し手の命題に対する態度」によって用いられ、そして、話し手が意図する「伝達効果」として実現するのかという文脈の中で考えることが必要である⁵と考える。

(244) はずがない 【現実と認識の関係】未確認

【話し手の命題に対する態度】その実現を完全に否定

【伝達効果例】相手の示した仮定に強い疑念を示す

⁵ 従って、(244) ~ (246) の記述の書き出しにも、本来、【基本的意味】を載せるべきだが、共通した事項であるので、ここでは省略する。

【共起しやすい表現】そんな（はずがない）／よ／

(245) はずだった 【現実と認識の関係】確認済み（不一致）

【話し手の命題に対する態度】

自らがどんな命題を抱いていたのかを改めて提示

【伝達効果例】意外感・失望・後悔

【共起しやすい表現】のに／んだけど／本当なら／本当は

(246) はずじゃなかった⁶

【現実と認識の関係】確認済み（不一致）

【話し手の命題に対する態度】

現実の状態を命題として取り上げ、その状態を否定する

【伝達効果例】意外感・失望・後悔

【共起しやすい表現】のに／こんな（はず）

紛らわしいとされる「はずがない（可能性の否定）」と「はずじゃない（必然がない）」については、一文単位の比較を通して意味の面から説明を試みるのではなく、現実の状態がわからないなかで一つの可能性を否定するのか、現実の状態がわかった上での現実の状態の否定なのかという観点をを用いて、具体的な場面の中から違いを考えるべきであろう。また、「はずだった」「はずじゃなかった」がどちらも過去形をとるのは、現実との不一致がすでにはっきりと確認されているからである。このように、「どんなときに（現実と認識の関係）」を明確にすることで、従来、積極的には取り上げにくかったこうしたバリエーションについても扱いやすくなるのではないかと考える。むしろ、上記のように文脈条件をはっきりさせた中で提示すれば、これらの表現はいずれも「現実」と「認識」との関係が「非過去・肯定形」のハズダよりも明確であり、ハズ（ダ）の本質的な理解を助ける可能性すらあるのではないか⁷。現行教材での扱われ方には、再考の余地があるものと考えられ

⁶ 「こんなはずじゃない！」と非過去の形式で用いることもないわけではないが、ほとんどが過去形で用いられるため、「はずじゃなかった」の形で取り上げる。（村田(2005：289)のように、「過去形のみが用いられる」とするものもある。）

⁷ 導入時に、「こんなはずじゃなかった！」と思った経験を語ることから入る方法もあるという。（川口義一教授との意見交換より）

よう。

6-2-3 . ハズ(ダ)を用いた連体修飾表現

ハズ(ダ)は、「...はずの」の形で連体修飾としても用いられる。

(247) 安全なはずの学校で、児童 21 人と教諭 2 人が襲われ、児童 8 人が殺害されると
いう前例のない凶悪事件が起きた。(朝日 010718)⁸

しかし、このような連体修飾用法は、文末での用法に準ずると考えられているのか、教材においては、特には取り上げて扱われていない。この形式を紹介しているのは、モダリティ表現のみをまとめて扱う「気持ち」「セルフ」の 2 種のみで、その他、中級～上級の教材 3 種の本文や例文の中に、特に説明のないまま登場しているのみである。また、文法書や教師用参考書においても、連体修飾用法があることに言及しているのは 22 種のうち 4 種、例文に連体修飾用法が説明のないまま登場しているのが 3 種といった程度である。

ところが、この用法について、上級レベルの留学生の作文の授業⁹で、以下のような問題にぶつかったことがある。

(248) 安全なはずの学校で、_____

の後件を予測する練習のため、後件を作成する練習をしたところ、

(249) # 安全なはずの学校で(「に」の誤用) 消火器があります。(中国)

(250) # 安全なはずの学校で勉強したいです。(韓国)

というような使われ方が見られたのである。いずれも、「その学校は安全なはずだ = 当然、安全だと判断できる」という発想からその後件を考えたものであり、一見、論理的には成立するように見えるが、不自然な文である。母語話者の場合は一般的にこの後件には何か安全ではないことが起こったという発想がなされるのではないだろうか。ハズダによる連

⁸ この用例を基に、太田(2002)ではハズダの連体修飾用法について分析した。

⁹ 東京大学留学生センター2001年度一般コース日本文化・日本事情クラスでの練習。

体修飾表現では、このように多くが現実と話し手の判断とが食い違う場合に用いられるようである。

太田(2002)では、この問題について、小説からの用例を中心に分析を行い、

現実が確認されている場合、その現実事態を述べるにあたり、現実の様子ではなくあえて話し手の思考内の判断を持ち出して修飾に利用するのは、その両者が異なっている場合であること。

現実が未確認の場合、話し手の予測的な判断を単に述べるためだけなら「ハズダ」は用いられないこと。

を指摘し、その結果、連体修飾用法では「食い違い」の例が多くなるとした。教育現場においても、ハズダの文末用法を扱うだけでは、ハズ(ダ)が連体修飾用法を持つこと(特に接続がハズ「ナ」ではなく、ハズ「ノ」となること)には結びつかないであろうし、ハズダの理解が「当然そのように判断できる」ということだけでは、前述の練習に見られたように、後件にその判断と食い違う状況が続くことにも思い至らない可能性がある。こうした後件への予測力は、文の生成力だけではなく、読解力・聴解力にも大きな影響があることは、昨今の研究で盛んに言われている¹⁰ことでもある。ハズ(ダ)のバリエーションとして、連体修飾用法も文末用法とは別に、学習者に紹介される必要があるのではないだろうか。導入・練習・産出とすべてを行わないまでも、文末用法をもって連体修飾用法までも理解済みとすることには、検討の余地があろう。

6-2-4 . ハズ(ダ)の複文用法

以上、「ハズダッタ」「ハズガナイ」「ハズジャナカッタ」「ハズノ」の形態は、6 - 1 節まで分析対象としてこなかったハズ(ダ)の使用のバリエーションである。しかし、6 - 1 節までの分析の対象として扱ってきた、「非過去形かつ肯定形で文末もしくは句末に使用されるもの」の中にも、現行のハズダの導入・練習だけで、運用力につなげていけるのか問題視すべき表現がいくつか見られた。例えば、第3章で扱った日本語母語話者と日本語学習者に対する文型使用意識調査で、「はずだから / はずなのに」といった、ハズダが文末ではなく、節の中で用いられる表現について一文作成タスクを行ったところ、文末表現がうまく使える学習者にも、複文においては多くの誤用が見受けられた。「ハズダ」「カラ」

¹⁰ 例えば松崎(2005)、宮谷(2005)など。

「ノニ」のそれぞれの表現を知っていても、それらを組み合わせた表現は使いこなすのが難しいことがわかる。実は、次節で見るように、これらは「ハズダ」と「カラ／ノニ」の単純な組み合わせではなく、ある種の傾向を持って使われる表現であることが、母語話者の回答から示唆された。こうした傾向を踏まえ、これらの表現についても、それぞれの形ごとに練習することが考えられてよいのではないだろうか。

ここでは、こうした問題について、調査で一文作成タスクを行った「ハズダカラ」と「ハズナノニ」および、今回の調査や用例収集で見られた表現の中で、現在、教材や文法書ではほとんど扱われない「ハズ。」「ハズガ」の、計4種を取り上げて観察を試みる。

6-2-4-1 . ハズダカラ

ハズダカラは、単純にハズダとカラをつなげれば成り立つとは言えないようだ。

(251) ? アメリカ人は体が大きいはずだから、上手にアメフトをやることができます。

(アメリカ)

(252) ? 彼はうそをつくはずだから、私は彼の話すを信じられない。(中国)

ハズダを「根拠からの判断」とだけ理解している場合、(251)や(252)のような使用は、ある程度、必然的に産出されてしまいうる。例えば、(251)は、「(根拠 =) アメリカ人 (判断 =) 体が大きい (その理由で) だから、上手にアメフトをやることができます」、(252)は、「(根拠 =) 彼のような性格 (判断 =) その人物はいつもうそをつく (その理由で) だから、私は彼の話すを信じません」ということであり、「ハズダ」「カラ」それぞれの意味自体には間違いはない。しかし、これらは非文というわけではないが¹¹、どこか落ち着きが悪い文に感じられはしないだろうか。おそらく、彼らが言いたかった内容は、普通はハズダを使わずに、例えば以下のように表現される方が適切であると考えられる。

(253) アメリカ人は一般的に体が大きいから、上手にアメフトをやることができます。

(254) 彼はいつもうそをつくから、私は彼の話すを信じません。

¹¹ これらは「運用上の不適切さ」であるから、当然、ある特定の文脈を想定すれば、十分に適切な文になりうる。

実は、ハズダカラという表現の後件には、一定の傾向が見られる。【表 20】は、母語話者の作成した文の後件の種別とその人数である¹²。

【表 20】ハズダカラの後件にくる表現例 母語話者の場合（日本人 158 例中）

ハズダカラの後件に来る表現の種類	数	%
だろう	31	19.6
だろう以外の推測	18	11.4
～（し）よう	44	27.8
～ください／なさい	11	7.0
大丈夫・必要ない	17	10.8
アドバイス与え	8	5.1
上記以外の情報提供	11	7.0
自分の行動・心情	6	3.8
その他	12	7.6
計	158	100

これを見ると、母語話者の回答の場合、ハズダカラという表現を使って、ハズダで述べる自分の確信を根拠に、「だろう(19.6%)」やその他の推測表現で何かを推測するもの(11.4%)が合わせて31%、「～しよう」と相手に行動を促すものが27.8%と、それぞれ3割程度ずつあることがわかる。

(255) 彼は他の用事があるはずだから、今日は来ないだろう。(日本)

(256) 兄は沖縄に行ったはずだから、今東京にいないと思います。(日本)

(257) まだ終電はあるはずだから、もう少し飲もう。(日本)

また、それ以外でも、「～してください」と相手に依頼するもの(7.0%)「大丈夫だ・心配ない」と相手を安心させるもの(10.8%)「～たらどうですか」とアドバイスを与え

¹² 回答例については巻末資料 のリストを参照されたい。

る（5.1%）など、相手に働きかける表現が多く見られ、「～しよう」と合わせると50.7%を占める。

（258）必ず期日までに到着するはずだから、届かなかったら連絡ください。（日本）

（259）予約したはずだから、あせらなくても大丈夫です。（日本）

（260）この時間ならまだ図書館が開いているはずだから、今から調べに行ってみたらどうですか。（日本）

これに、上記以外の相手が必要としている情報や自分の行動を宣言（「自分がそうしよう」と思っていることを相手に伝える」という意味では情報提供の一つ）するようなものを合わせると、全体で92.4%となることがわかる。

一方で、学習者の場合は、ハズダカラの後件は【表21】のようになる。

【表21】ハズダカラの後件にくる表現例 学習者の場合(学習者234例中)

ハズダカラの後件に来る表現の種類	数	%
だろう	11	4.7
だろう以外の推測	10	4.3
～（し）よう	29	12.4
～ください／なさい	61	26.1
大丈夫・必要ない	8	3.4
アドバイス与え	25	10.7
上記以外の情報提供	2	0.9
自分の行動・心情	24	10.3
その他	64	27.4
計	234	100

相手への働きかけのある「しよう」「～ください」「大丈夫」「アドバイス与え」で49.2%と約半数となる一方、母語話者に多かった「だろう」やその他の推測表現と共に使われる例は1割を切り、いずれにも属さない「その他」が3割近くを占める。

実は、先の(251)(252)を始め、ハズダカラの使用に違和感を覚えるものは、この「その他」の中に見られることが多い。

(261) ?彼は出かけたはずだから、家の電話に出ない。(中国)

(262) ?彼女はこの問題を解けるはずだから、彼女を頼んだ。(中国)

(263) ?リンさんはびょうきのはずだから、今日、学校をやすみます。(ベトナム)

こうした傾向の違いは、「なんのためにハズダを用いた判断を示すか」という構文使用動機に関わっていると考える。ハズダは単に「根拠から得られる判断を述べる」だけではなく、その判断を用いて、相手に働きかけたり、自身の推測の根拠としたりする中で用いられる表現なのである。ハズダカラという形態で複文構造を考えることは、文脈記述のうちの「何のために」という構文動機を、ハズダで示す判断と共に、一文の中に取り込むことでもある。ハズダカラという表現をひとまとまりにとらえ、後件によく用いられる共起表現とともに紹介することは、使いながら構文の意味や機能を理解することにつながり、運用力を高める一助になる可能性があるのではないか。

6-2-4-2 . ハズナノニ

ハズダカラ同様、ハズナノニもまた、前件にハズダによる判断が述べられる複文である。ハズナノニという表現は、前件で述べられる話し手の判断と現実との食い違いを、一文の中に対照的に含む表現であると言える。

(264) 彼は知っているはずなのに、知らないふりをしている。(台湾)

実際、【表 22】に見られるように、母語話者の作成した文は、すべて前件と後件が対照的な状況となっており、学習者の作成した文も大半が対照的な状況となっている。

【表 22】ハズナノニの使用状況（日本人 167 例・学習者 216 例中）

	日本人	%	学	%
対照性あり	167	100	181	83.8
（内訳） 直接的な対照性	63	37.7	83	38.4
付帯状況 ¹³ との対照性	104	62.3	98	45.4
対照性わかりにくい	0	0	19	8.8
ハズ・ノニの意味の誤用	0	0	16	7.4
+ + 計	167	100	216	100

ところが、うまくハズダを使いこなせなかった学習者の作例には、そうした対照性が見られなかったり、非常にわかりにくかったりするものも含まれている。

（265）？彼は忙しいはずなのに、電話をかけたい。（中国）

（266）？合格できるはずなのに、やはりいい点数がほしい。（中国）

それぞれの意図は、「恋人は今、きっと忙しいはずだ（そのことはわかっている）、なのに、どうしても電話をかけたい」「きっと合格できるはずだ（そのことはわかっている）、なのに、やはり点数のことが気になる」ということであった¹⁴。「ハズナノニ」が単純な、「ハズタ」と「ノニ」の組み合わせとはいえないことがわかる。

大半の学習者がハズナノニの対照性をうまく利用できていることからわかるように、この文型は、認識と現実の対照性を明確につかみやすい。教育現場においても、ハズダとノニをそれぞれ扱うだけで組み合わせの運用は学生任せとするのではなく、ハズナノニという単位で導入し、ハズナノニの持つ予想と現状の食い違いという表現性をもっと積極的に学習者に提示して練習すれば、ハズダの本質的な理解にもつながっていくのではないだろうか。

¹³ 松田(1994)の用語。「推論の帰結(Q)とそれに対応する現実(q)とは食い違わないが、その後の展開の予想結果や付帯状況(R)が、現実(r)と食い違うもの。」

¹⁴ これらの誤用の原因は、付帯状況と呼ぶには因果関係が読み取りにくいということにある。したがって、注 11 同様、心情と現実の食い違いを十分に想定させる文脈を作りこめば適切になる。

以上のことから、「ハズダカラ／ハズナノニ」といった複文について、単に「ハズダ」「カラ」「ノニ」をそれぞれ導入することでよしとするのではなく、その組み合わせも積極的にとりあげるべきではないかという提案を行いたい。そうすることで、複文構造を学べるだけでなく、結果的にそれぞれの表現のより深い理解にもつながっていくのではないかと考える。

6-2-5 . ハズ。

次に、(267)のような、文末で「ダ・デス」を伴わず、「ハズ。」と形式名詞で終わる表現について考える。

(267) たしかこのあたりで、踏みつけたはず。(松子：364)

文末の「はずだ・はずです」の多くが、終助詞などの後接表現を伴って使用されることは、第3章(3-2-1)で述べた。もしも終助詞を用いず、言い切りの形のままで「ハズダ」を用いる場合、その普通体は、「ハズダ」ではなく、「はず。」とした方がよい場合が多い。特に、女性の場合、「ダ」で終わる言い方には違和感が生じてしまう。

(268) A：なんか目がかわく。

B：あ、私目薬持ってたはず。ちょっと待って。(日本)

? 持ってたはずだ。

現在、「はず。」で文を終わる言い方は、生教材の『トピックによる日本語総合演習』の本文中に一例現れるだけであり、しかもそこでも練習は、「～ば、～はずだ」と「だ」を伴う形で練習されるだけであるが、普通体の練習をさせる場合には、こうした形にも触れておく必要がある。

6-2-6 . ハズガ

最後に、(269)のような、形式名詞に「ガ」が直接付き、逆接を表す表現について触れる。

(269) 設計と営業のはずが、体のいい、ガードマンだ。(97 レグホン：229)

この表現について触れていたのは、今回、分析対象とした教材・参考書の中では、「はじめての人のための日本語の教え方ハンドブック」(p.386)のみであった。今回、収集した用例数も5例と決して多いわけではないが、機能語の辞書のような参考書で用法を網羅的に示すのであれば、触れられていてもよいのではないだろうか。

以上、本節では、ハズダが使用される際の、形態的なバリエーションを見た。また、形態的なバリエーションが、実際には文脈的な観点から捉えなおされるべきものであるという可能性にも言及した。

運用の際に、「実際にどのような形で用いられるのか」ということに着目し、教育の際にも、「もっと教える単位に目を向けるべきだ」という主張は、フォード(2005)でも指摘されている。ハズダを単体で「文末・言い切り」の形で教えただけで、その過去形・否定形・複文等のすべてを導入したとすることはできない。理想的には、段階を追って様々な形が扱われるべきであるし、少なくとも、ハズ(ダ)についての用法をまとめてある参考書などでは、共起する様々な表現と共に、紹介されているべきだと考える。残念ながら、ハズ(ダ)に限らず、実際の言語使用のバリエーションに十分に対応している教材は、まだ存在していないと言えるのではないだろうか。

6 - 3 . 類義表現との使い分けについて

ハズダのようなモダリティ表現を日本語教育で扱う場合によく問題になるのは、意味の類似した他の表現との使い分けである。モダリティ表現の使い分けに関する記述は、これまでの日本語研究でも注目され、記述も充実している¹⁵といえるが、教育の現場では、学習者の運用につながる形で十分に扱われ、学習者はしっかりと運用できるようになっているとは言えない現状がある。例えば、佐々木・川口(1994)や渡部他(2005)では、学習者の作文分析から、学習者が真偽判断のモダリティを十分に使いこなせていないことを明らか

¹⁵ 例えば、本稿に関係するものだけを例にしても、単行本として仁田・宮島(1995)、宮崎・安達他(2002)、日本語記述文法研究会(2003)、論文として野田(1984)、森山(1995)、木下(1997a)、藤城(1997)、菊地(2000b)、皆島(2001)、横田(2002)、岡部(2003)等、多くの分析が重ねられている。

にしている。そして、渡部他(2005)はその理由として、「誤用回避のために、意味的な違いが明確でないモダリティ表現を使用する代わりに、命題で終止する文を多用していると考えられる。(渡部他 2005 : 43)」と指摘している。本節では、こうした問題意識から、まず、教材や参考書ではどのように類義表現との使い分けが提示されているかを観察し(6-3-1) その問題点を指摘した上で、類義表現の使い分けに文脈記述がどう活かせるのかを考える(6-3-2)。

6-3-1 . 使い分けのための記述の現状

6-3-1-1 . 文法書・参考書類

今回、分析対象とした文法書・参考書において、ハズダを記述する際に、意味が類似する表現を何らかの形で併記しているものに 印をつけたものが【表 23】である。併記されているだけで、特に具体的な説明がない場合も、表現同士を意識させていると考えられる場合は とした。

ハズダについては、日本語学の世界では、主に認識のモダリティ同士の比較として扱われるが¹⁶、教育のために表現意図を考慮すると、「ことになる」「つもりだ・予定だ」等の、一般に判断のモダリティとされる表現以外も比較対象に含まれてきて、様々な表現がハズダと関連させて取り上げられる。また、文法書・参考書においては、ハズダとの異同が最も問題とされるのは、「ニチガイナイ」との使い分けとされていることもわかる。

ここで、それぞれの表現についての使い分けの説明をまとめておこう。各書、記述はそれぞれ異なっているが、大きく説明の異なっているものはないので、規定をはっきりと行っているもののうち、できるだけ代表的かつ網羅的な表現だと思われるものを挙げることにする。説明の態度には、それぞれの表現がどのように命題内容を述べるかという<それぞれの述べ方による説明を比較するもの>と、ハズダを使った例文にあわせ、他の表現にしたらどうなるかを考えるとといった<ハズダの使い方の中で比較されるもの>とがあるため、そのそれぞれに分けて、説明例を挙げる。

¹⁶ 『基礎日本語文法 改訂版』がその典型である。

【表 23】文法書・参考書における使い分けに関する記述の扱い

		ニ チ ガ イ ナ イ	カ モ シ レ ナ イ	ダ ロ ウ ・ デ シ ヨ ウ	ラ シ イ	ヨ ウ ダ	ミ タ イ ダ	ソ ウ ダ (伝 聞)	ソ ウ ダ (様 態)	ツ モ リ ・ 予 定 ・ ウ ト 思 ウ	ワ ケ ダ	ベ キ ダ	モ ノ ダ	コ ト ニ ナ ル	言 い 切 り	ノ ダ	可 能 性 ガ ア ル	ト 思 ウ	ト 言 エ ル
1	新しい日本語学入門 ことばの しくみを考える																		
2	基礎日本語辞典																		
3	基礎日本語文法 改訂版																		
4	教師と学習者のための日本語 文型辞典																		
5	形式名詞がこれでわかる																		
6	国語教師が知っておきたい 日 本語文法																		
7	ここからはじまる日本語文法																		
8	実践にほんご指導見なおし本 【語彙と文法指導編】																		
9	初級日本語文法と教え方のポ イント																		
10	初級を教える人のための日本 語文法ハンドブック																		
11	中級を教える人のための日本 語文法ハンドブック																		
12	新版 日本語教育事典																		
13	続・基礎表現50とその教え方																		
14	日本語教授法実践の手引き																		
15	日本語誤用例文小辞典																		
16	日本語表現・文型辞典																		
17	日本語の教え方ABC																		
18	日本語のシンタクスと意味																		
19	はじめての人のための日本語 の教え方ハンドブック																		
20	文法の時間																		
21	A Dictionary of Basic Japanese Grammar																		
22	A Dictionary of Intermediate Japanese Grammar																		
	22冊中	10	3	7	5	4	1	2	2	2	5	3	0	3	1	1	0	0	0

<それぞれの「述べ方」の説明での比較>

ハズダ：話し手がある根拠に基づいて当然こうなると言う確信（期待）を表す。

（市川 2005：155）

ニチガイナイ：客観的証拠や論理的推論によらず、経験等に基づく直感的確信を表す。

（益岡・田窪 1992：130）

カモシレナイ：過去、現在、未来における事態の成立の可能性を表す。

（益岡・田窪 1992：130）

ダロウ・デショウ：話し手の主観による想像・推量（市川 2005：158）

ラシイ・ヨウダ：根拠に基づく想像・推量（市川 2005：158）

ソウダ(様態)：ある対象が呈している様態を表す。（益岡・田窪 1992：130）

ソウダ(伝聞)：聞き伝えを表す（森山 2000：125）

ワケダ：ことの成り行きやものの道理などから必然的にそのような結論に達したと

いうことを表す。（市川 2005：165）

コトニナル：論理の結果を客観的に述べる表現。（中略）<納得>の用法には使えない。

（吉川編 2003：127）

<ハズダとの使い方の中での比較>

ワケダ：すでに知っていた事態について、その事情を知ることによって必然性を納得

する用法がある。この用法の「わけだ」は原則として、「はずだ」に置き換

えられる¹⁷。（日本語教育学会編 2005：191）

ツモリダ・予定ダ・～ウト思ッテイル：第三者の予定については「彼は来年帰国

するはずです。」とは言えるが、話し手自身の行動については、「はず」は使

えない。この場合は、「つもり」「V-ように思う」「予定だ」を用いる。

（誤）私は来年帰国するはずです。

（正）私は来年帰国する予定です。（グループジャマシィ 1998：500）

ンダ：（本稿筆者注：ハズダの場合は）判断の根拠は論理的に道筋の追えるものでな

ければならない。

（誤）めがねが見つからない。またどこかに置き忘れたはずだ。

¹⁷ ただし、「それで（今日、彼は来ない）わけだ」のように、「それで／だから」などで導かれたものは置き換えられない。

(正) めがねが見つからない。またどこかに置き忘れたんだ。

(グループジャマシィ 1998 : 500)

ベキダ : (本稿筆者注 : ハズダの) 「当然こうある」という気持ちは、「当然こうあるべきだ」となっていくことが多いが、日本語ではそのときは「べきだ」が使われる。(市川 1997 : 68)

言いきり : (本稿筆者注 : 特に規定されてはいないが次の例で説明している)

ゴキブリを叩いたスリッパを上げるとそこには死体が……。ゴキブリは「死にました」ね。では、もしスリッパを上げていなかったら？(本稿筆者注 : 以下、ハズダの説明へ)(K.A.I.T.2003 : 216)

それぞれの命題に対する「述べ方」の違いを明らかにしようとしているとはいえ、～の説明は非常に抽象的で、このような説明でそれぞれの表現を「使い分ける」のは難しいことは容易に想像できる。このような抽象的な説明になってしまう一つの要因は、それぞれの表現について、そのすべての用法に共通する性質を抽出したものを「(基本的な)意味」として取り出し、その「基本的意味」を比較して、それぞれの違いを表そうとしているからだと考えられる。個々の用例の具体的な場面性や様々な用法の個別性をそぎ落としているのであるから、抽象的なものとなるのは当然であり、また、そうでなければ、その表現の表しうる意味全体を網羅できる説明とはなり得ない。しかし、こうした性質は、多くの既に産出された表現の観察を通して結果的に導かれた性質である。第 5 章 (5-3-2-2) でも問題提起したように、産出とは逆の方向の分析から導かれたこうした記述が、各表現の産出の際に運用される基準であるかどうかの保証はない。少なくとも、こうした「基本的意味」だけからのトップダウンで、文脈の中において初めて生じる様々なコミュニケーション上の伝達効果にまで結びつけることには無理があるだろう。「基本的意味」だけに頼った使い分けの説明には限界があると考ええる。

その点、 から の説明は、「なぜハズダが使えないのか」の具体的な記述がある。しかし、今度は、その具体性ゆえ、それを普遍化していくには、多くの問題点、疑問点が生じざるを得ない。

例えば、 の「第三者の予定は表せるが、話し手自身の行動予定は表さない」という説明は、教材・教師用指導書でもしばしば見られる説明だが、たとえ「第三者」でも「予定を単に言う」場合には、やはりハズダは使えないだろう。

(270) 先生、実は、明日の午後の飛行機で妹が日本へ来るはずですよ。それで
成田空港へ迎えに行きたいんですけど、午後の授業を休んでもいいですか。

(271) 今度の夏休みに、妹が韓国へ旅行するはずなんです。が、キムさん、ソウルに
ついて、教えてやってくれませんか。

の説明は、「自分の行動だからハズダが使えず、第三者なら使える」のではなく、予定については、自分自身の行動であれ第三者であれ、「言い切り」または「～予定です」等で表すが、ある特定の文脈において、ハズダを使って予定的な行動を言う場合があるということであり、そのような文脈は第三者についての場合が多く、自身の行動に関することではほとんど生じないということである。

例えば、の説明で例に挙がっている「彼は来年帰国するはずですよ」であれば、

(272)【話し手と聞き手の関係】

「来年、彼が日本にいるかどうかを知りたがっている相手」に、「彼から帰国するつもりだ」という話を聞いたことのある自分」が、

【現実と認識の関係】

「しかし、その後、彼の意志が変わったかもしれないという不確定な要素がある」中で

【話し手の命題に対する態度】

「少なくとも自分は彼が帰国するということを確定した認識として持っている」ため、

【伝達効果】「情報提供する」

< 会話例 >

A : C さんは来年も日本にいるんだっけ。

B : いえ、彼は来年、帰国するはずですよ。

A : あ、そう。それは残念だね。

といった場合や、

(273)【話し手と聞き手の関係】

「来年度の仕事を彼に任せると言っているなど、彼が来年、日本にいると信じている相手」に対し、「彼は帰国するという情報を持っている自分」が

【現実と認識の関係】

「彼は帰国するということは事実である」と確認済みの中で、

【話し手の命題に対する態度】

「その考えはおかしいのではないか」ということを伝えるため、

【伝達効果】「彼が帰国するという自身の認識を示して不審の意を伝える」

<会話例>

A：このプロジェクトのリーダーは、Cさんにやってもらうことになった。

B：え？ちょっと待ってください。彼は来年、帰国するはずですが。

A：そうなのか？私は聞いていないぞ。

といった場合に用いられる。そして、このようなシチュエーションは、自分自身のことについてであれば、もっと直接的な述べ方、「私は来年、帰国します」と単に言い切りを使ったり、「帰ることになっています」と予定として述べたりする表現を使うだろう、ということなのではないか。したがって、相手があまりにも自分が日本にいることを当然視して話すため、もしや国に返してもらえないのではないかとの不安が生じ、「あの、私の任期は年内なので、来年の今頃、私はいないはずなのですが...?」と不審を示すことも、場合によっては考えられる。

つまり、ハズダがどんな場合にどのように使われるのかという文脈に位置づけなければ、結局、何も説明したことにはならないのである。ところが、「自分の行動にはハズダは使わない」というルールは印象が強いらしく、今回の調査における教師のワークショップの際に、「予定」の用法ではない、「ここに置いたはず」「前にも言ったはずだよな」等の用法についてさえ、自分の行動をハズダで述べるのはおかしいのではないか、という質問を、何度か受けた。単に、「自身の意志的な行動には使わない」とするのではなく、「なぜ使えないのか」「いつなら話し手自身の行動にも使えるのか」等について、きちんと言及する必要性が感じられた。

同様に、 の「論理」の客観性については、第3章でも扱ったように、話し手が信じてさえいれば、「論理」にはかなり幅がある可能性があることも観察され、また、 や についても、以下のように、一つの例については説明ができて、他へ普遍化していくには十分な情報とはなりえないだろう。

(274) への疑問点 ハズダもベキダも可能な例もある。

日本語教師なら、このくらいのことは知っている { はずだ。
べきだ。

いつベキダしか用いられず、いつハズダでもいいのかの説明にはならない。

(275) への疑問点 実際の確認がなくても言い切りは使える。

(ゴキブリを叩いてスリッパをあげずに) よーし、死んだぞ。

「もうすぐ彼女がやってくる。」「2時に会議が始まります。」等、未来のことは基本的に「確認していない」事柄でありながら、言い切りで表現することもできるし、ハズダを用いることもできる。いつハズダをわざわざ用いるのかの説明にはならない。

～ のような具体的な説明は、わかりやすく、また、起こしやすい誤用への警鐘ともなるため、効果的に利用されるべきであるが、一つ間違えると個々の場当たりの説明になりがちであり、また、結果的にかえって多くのルールが必要になってしまうこともある。

その他、文法書・参考書の説明の問題点としては、【表 23】に見られるように、全体的には、ハズダに関連して多くの表現が「類義」または使い分けに注意を要するものとして取り上げられているが、個々に見ると、そのすべてを網羅的に扱っている参考書はなく、最も多いものでも、益岡・田窪(1992)の6種類を扱っているにとどまることも挙げられよう。より広い類義表現を視野に入れて記述されたものが、教師や学習者の手元にあってもいいのではないだろうか。

6-3-1-2 . 教科書・文法練習教材

次に、教科書と文法練習教材において、どのような使い分けのための練習が行われているかを観察していくことにする。

まず、導入時においては、使い分けの観点は、ほとんど取り入れられず、「ハズダを使って答えなさい」といった練習が主流である。

(276) Read the information about Mr. Ishida and Ms. Sato and answer the questions using ~はず.

Q：石田さんは頭がいいですか。

A：ええ、東京大学を卒業したから、頭がいいはずです。(げんき 19 課：149)

ここでは、「頭がいい{です・と思います・にちがいありません・かもしれません・でしょう・んじゃないですか}」といった、様々な答え方は考慮されていない。「東京大学出身」ということから、「頭がいい」という判断を導き出せるかどうか、正解のために学習者に試されていることである。こうした練習は、第2章で見たように、ほとんどの教科書で行われており、中には、「女性が病気で寝ている」という様子の絵を理由として、

(277) キャサリンさんは病気だから、今日は来ないでしょう。(Every 7 課：104)

キャサリンさんは病気だから、今日は来ないはずです。(Every 12 課：158)

と、シチュエーションがほとんど同じもので、異なる表現を練習している場合もある。この段階では、解説の中で類義表現に触れられることはあっても、産出の練習としては、使い分けではなく、当該表現を使って文が作れるかどうかだけが問われていると言える。こうした練習では、ハズダと、「頭がいいです」といった言い切りや、「たぶん頭がいいでしょう」といった他の推量表現との違いは見えにくいだろうと予想される。

多くの場合、使い分けの練習が扱われるのは、ある程度のモダリティ表現が出揃った、初級のまとめ段階もしくは中級以降である¹⁸。【表 24】はその出現状況をまとめたものである。扱われる表現は、概ね【表 23】で見た文法書の場合と同じだが、「ものだ」「と思う」「と言える」「可能性がある」といった表現が加わり、「つもりだ・予定だ・～うと思う」との使い分けに言及するものの数も増える。それぞれの表現の違いについて教科書で説明される内容は、6-3-1-1 で見た参考書に見られるものとほとんど変わりがなかった。

¹⁸ 後述の (Every) を除く。

【表 24】教科書・付属教材における使い分けへの言及(= 説明のみ。 = 練習問題あり)

		ニ チ ガ イ ナ イ	カ モ シ レ ナ イ	ダ ロ ウ ・ デ シ ョ ウ	ラ シ イ	ヨ ウ ダ	ミ タ イ ダ	ソ ウ ダ (伝 聞)	ソ ウ ダ (様 態)	ツ モ リ ・ 予 定 ・ ウ ト 思 ウ	ワ ケ ダ	ベ キ ダ	モ ノ ダ	コ ト ニ ナ ル	言 い 切 り	ノ ダ	可 能 性 ガ ア ル	ト 思 ウ	ト 言 エ ル
1	外大																		
2	げんき																		
3	東海																		
4	新文化																		
5	みんな																		
6	モジュール																		
7	BP																		
8	EVERY																		
9	SFJ3																		
10	TJ																		
11	どんな200																		
12	あなた																		
13	中級																		
14	テーマ別																		
15	トピック																		
16	J301																		
17	アプローチ																		
18	作文																		
19	文化中																		
20	J-Br																		
21	会話で																		
22	自然に																		
23	生きた																		
24	どんな500																		
25	J501																		
26	国境																		
27	荒竹																		
28	気持ち																		
29	セルフ																		
	29冊中	8	4	8	2	2	1	1	0	6	6	1	2	2	2	2	1	1	1

使い分けの練習としてよく行われるのは、以下の(278)や(279)のように、似た意味を持つ表現群から一つを選んで文を作るか、選択肢に挙がっている中からどれか一つを選ぶものである。

(278) ()のなかのことばを適当な形に変えて、 の中のことばといっしょに使って書きなさい。1つのことばを2回ずつ使います。

でしょう だろう らしいです はずです

1. 見てください。これ、わたしが^{つく}作ったんですよ。 (じょうずでしょう)。
(じょうず)
2. この病^{びょう}気はたぶんすぐ (治^ならだろう) と思^{おも}います。(な^なお)
3. K デパートはきょうは (休^まみのはずです) よ。毎^{まい}週^{しゅう}火^か曜^{よう}日^びは定^{てい}休^{きゅう}日^びですか
ら。(休^まみ)
4. き^きのう、この近^{ちか}くで火^か事^じが (あ^あたららしいです)。とな^いりの人^{ひと}が言^いって
まし^た。(あ^ある)
5. 今日^{けふ}はとても寒^{さむ}かった。あしたもたぶん (寒^{さむ}いだろう)。(寒^{さむ}い)
6. 駅^{えき}前^{まえ}にたしか交^{こう}番^{ばん}が (あ^あったはず^{はず}です) から、そ^そこで聞^きいてくだ^{くだ}さい。(あ^ある)
7. 天^{てん}気^き予^よ報^{ほう}の時^じ間^{かん}です。来^{らい}週^{しゅう}は晴^はれの日^ひが (続^{つづ}くでしょう)。(続^{つづ}く)
8. ニュースで聞^ききました^が、北^{ほく}海^{かい}道^{どう}ではき^きのう大^{おお}雪^{ゆき}が (ふ^ふたららしいです) よ。
(降^ふる)
(どんな 200 : 153 下線部の()内が解答)

(279) どちらが適切ですか。

1. この地域は、条例によって 20 メートル以上の建物は建てられない{ はずだ・に
ちがいない }
2. 学生：昨日はエアコンの音がうるさくて勉強できませんでした。
管理人：今日修理してもらったから、もう静か{ はず・にちがいない }ですよ。
3. あっ、空が曇ってきたな。夕立が来る { はずだ・ にちがいない } よ。
4. あの男が犯人 { にちがいない・ のはずだ } 証拠はないが、なんとなくそんな感
じがするんだ。
(気持ち：21 下線が解答)

こうした練習を通して、学習者は、各表現の「述べ方」の違いを確認していくのである。しかし、ここで学習者が行っているのは、真に「使い分けて産出する」練習と言えるだろうか。これらは、すでに作られた表現の一部が伏せられているだけの文である。しかも、その判断の根拠も、述べる内容も、そして、そもそもその表現を述べようとする意図も、すべて学習者の「外」に用意されたものであり、今なぜここでハズダやニチガイナイを使ってその判断を述べるのかは、学習者とは関係のないところにある。これらの練習は、「産出」のための練習ではなく、結局は、「根拠があるときはハズダ」「直感ハニチガイナイ」といった、その課の文法説明を覚えているかどうかの確認のための問題である。そのため、答えが一つに決まるよう、きちんと準備されており、学習者がいくつかの可能性から一つを選び出す過程は含まれない。

今回、分析した教材の中で、学習者が自らの状況にあわせて、「述べ方」を選ぶ練習があったのは、『Japanese for Everyone』の以下のような練習のみであった。

(280) Answer the following question using「～だろーと思ひます」「～かもひれません」

「～はずです」as in example.

ex) 田中さんはパーティーに来るでしょうか。

来るはずです。

たぶん、来るだろーと思ひます。

来るかもひれません。

1) あなたのお母さんは、日本にきょうみがありますか。

2) あなたのお母さんは、来年の夏、外国にりょこうしますか。

3) 来年の1月までに、このきょうかしよのべんきょうが、ぜんぶおわりますか。

4) いま、あなたのお父さんは、どこにいますか。

5) 円高(円安)は、つづくでしょうか。

6) あなたのともだちは、あなたに、たんじょう日のプレゼントをくれるでしょうか。

(Every 12 課 : 158)

この練習は、少なくとも、答える表現にはいくつかの可能性があることを提示し、学生

が自らの状況に照らし合わせ、言いたい表現で言えるという良さがある¹⁹。そして、教師は、学生がなぜその表現を選んだのか、その背景について聞くことができる。

以上の観察を通して、判断の述べ方の練習は、日本語学的に整理された「違いの確認」ばかりに偏るのではなく、自らが様々な表現の可能性の中で、実際に使うことから意味を体得していけるように、もっと工夫されるべきではないかと考える。

6-3-2 . 文脈に位置づけた“使い分け”記述の可能性

以上、現在の記述や練習では、類義表現との関係について、意味の差別化の確認が中心で、話し手自身の意図や発話の状況に応じたものになっていないことが明らかになった。その表現のすべての用法にあてはまる性質を基本的意味とすると、その記述の抽象性は高くならざるを得ず、「どんなときに」「どのように」用いて、どんな伝達効果を狙うのかといったことから切り離されてしまう。こうした場面性や意図の欠如は、ハズダと言い切りや他の推量表現との違いが十分見えにくだけでなく、学習者が実際にその表現を使おうとする際の使い分けの基準として、十分に役立たない恐れがあるだろう。

学習者が自らの判断を述べようとする場合は、まず、話し手として「何を伝えたいのか」が出発点である。例えば、今、眼前にある状況が、自らが頭の中に抱いていた認識と非常にずれがあり、そのことを主張して異を唱えたい、という時に、どの表現を選択すればいいのかということが重要なのである。表現の運用を第一に考えた場合は、全体像が抽象的に整理されていることよりも、「今、言いたいこと」を言うためにどのような表現があり、どれが最も適切なのか、ということがわからなければならない。したがって、話し手の意図が達成されるべく、伝達効果ごとに様々な表現が比較されていなければ、本当の意味での類義表現の使い分けの情報とはならないのではないか。また、その使い分けによる相違点ももちろんであるが、同様に、その表現同士の重なり、つまり「他にどのような表現で言えるのか」といったことも有益な情報であるだろう。

【表 23】【表 24】で見たように、ハズダに関わる類義表現には様々なものがある。そしてその「基本的な意味」は確かにどれも近接したものであった。しかし、そのそれぞれの表現が、発話の中で実際に行えることは、表現ごとに違いがある。例えば、ニチガイナイ

¹⁹ 一方で、質問が唐突であることや、ハズダを使う必然性がさほどないこと、3つの表現の差を「確信度」として考えているようであること、特に、この課に先立つL7で、カモシレナイを「certain/not certain」のスケールで「50%」としていることなどの問題点もある。

とハズダはどちらも話し手の強い確信を表すことがあり、その点では類義ではあるが、ニチガイナイは常に、「現実が未確認」である場合にしか用いられない。また、「現実が未確認」であっても、常に強く述べていくことしかできないので、ハズダのように丁寧さや自信のなさを示すこともできない。逆に、推論過程を問うわけではなく、強く自身の判断を述べる場合には、ハズダでもニチガイナイでも述べることができ、非常に近い表現であると言える。

運用のために有用な記述のためには、このように、1つ1つの文脈の中で、「できること」「できないこと」を示す必要があると考える。このように各表現が文脈の中に位置づけられていれば、一文ではなかなか見えない表現差も見えやすくなり、具体的に「使い分けていく」ことを体感していくような練習が可能になるのではないだろうか。

6 - 1 ではハズダの文脈化を試み、その文脈の全体像を【図 5】(p.153)のように表し、ハズダの機能と伝達効果をその中に位置づけて示した。これをもとに、各表現がハズダのどの機能の中の伝達効果に対応できるかをまとめたものが以下の【表 25】である。それぞれの機能を用いて表される伝達効果の中で、他にどのような表現を用いることができ、それぞれどのような違いがあるのかについて触れていくべきだと考える。

【表 25】ハズダの機能・伝達効果と類義表現

現実と認識の関係	命題に対する態度	機能	伝達効果例	ニチガイナイ	カモシレナイ	ダロウ・デショウ	ラシイ	ヨウダ	ミタイダ	ソウダ（伝聞）	ソウダ（様態）	ツモリ・予定・ウト思ウ	ワケダ	ベキダ	モノダ	コトニナル	言い切り	ノダ	可能性ガアル	ト思ウ	ト言エル
未確認	導出	A	導出による回答																		
			考察過程提示																		
	導出過程不	強 B	主張																		
			励まし																		
		弱 C	断定回避																		
確認済み	不一致	偽 D	不審																		
			非難																		
	一致	真 E	確認要求																		
			気付きの促し																		
	妥当性確認	F	納得																		
			不審除去																		

「ト思ッタ」の形で。

例えば、【機能 A】「既得情報が演繹的に判断しうる命題を自ら導き出して表明する」の【伝達効果】「導出による回答」の場合は、

(281)(朝9時に)

A：田中はまだ、家にいるかな。

B：さあねえ。でも、田中の家は大学に近いから、

{ たぶんいるはずだよ。
きつというにちがいないよ。
いるかもしれないよ。
まだ、いるだろ。
いると思うよ。

などの表現が考えられる。また、文脈が整えば、「9 時か。だったらいそだよ。」ということもできるし、今回、教材や文法参考書では対照されていなかったが、「いるんじゃないかな」という表現が用いられる可能性もある。

しかし、【機能 E】「真である認識に沿った状況になるべきだと示す」の【伝達効果】「確認要求」の場合は、

(282)(約束の時間に遅れてきた相手に対して)

約束の時間は { 9 時だったはずだよな。
9 時だっただろ。
9 時だったよな。(言い切り)
9 時だったと思うけど。

などの表現が用いられる可能性がある一方で、このような「約束の時間が9時であることは確認済み」である状況では、(283)のように「ニチガイナイ・カモシレナイ」は用いられることはない。

(283) 約束の時間は9時だった { # にちがいないよな。
かもしれないよな。

これらは単純にいつでも交替可能と言うわけではなく、そのそれぞれについて、文脈の中で考えて行かなければならず、【表 25】はあくまでも可能性についての表示でしかないが、伝達効果ごとに他の表現との重なりと相違点を考えていくべきことが見えるのではないか。

こうした機能の比較は、それぞれの表現がお互いにできることとできないことを示すべきであり、双方向での情報が整って初めて完成すると言える。本稿は、ハズダの側からのみの表示となっており、他の表現側からのさらなる分析を必要とする。

以上、本章では、運用につながる文法記述のために必要でありながら、これまではあまり取り上げられてこなかった視点から、ハズダについての基礎的な分析を行った。次章では、これらの分析をもとにハズダについて記述を試み、その記述を通して、運用のために必要な文法記述のあり方について検討する。

第7章 文脈を重視した文法記述試論

ここまでの議論を通して、これまでの文法記述は、文型の意味と形式を重視する一方で、少なくとも、以下のような視点に欠けていることが指摘された。

「どういった人物が」「どういった人物に対して」「どんなときに」「何のために」その表現を発しているかという文脈的な視点。

実際に使われる形での提示。発話意図に合わせた共起しやすい表現の情報。

基本的な意味からの説明のみではなく、広い範囲の類義表現の中から「なぜその表現を使うのか」を自分で決めるための情報。

いずれも、「ハズダが何を表すか」ということのみを整理する上ではそれほど問題にされなくともよかったが、「ハズダをどのように使えばいいか」ということを考えるためには、不可欠な情報となってくるものである。

その点を補うべく、前章では、 に対応するために、ハズダの文脈化された記述を試み、
のために、共起しやすい表現を示すとともにハズダのバリエーションについても観察した。また、 のためには、伝達効果ごとに類義表現と比較し、「できること」「できないこと」を示してはどうか、という提案を行った。

日本語教育という観点から文法を考えるためには、学習者がその表現を使っていくことを支援する文法記述でなければならない。特に、話し手と聞き手のインタラクションの中で意味を生み出す動的なものとして「文法」がとらえられるようになった現在、文法記述もまた、その動的な運用を効果的に描き出して提示する試みが必要であろう。教育のための文法記述は、学習者にとってはその表現を「使いながら」理解を深められるものであることが望ましく、また、教師にとっては、教室運営においてより効果的な場面提示を可能とするヒントとなるものであってほしい。本章では、そのような問題意識から、前章での分析をもとに、まず、ハズダを例とした文法記述の具体的な試案を提示し(7-1)、その考え方を整理することで(7-2)、今後、運用のための文法記述を考えていくための枠組みを考えていきたい。

7-1. ハズダの文法解説試案

7-1-1．記述内容

理解と産出をともに支援するべくハズダを記述していくためには、最低限、以下の内容を載せるべきであろうと考える。

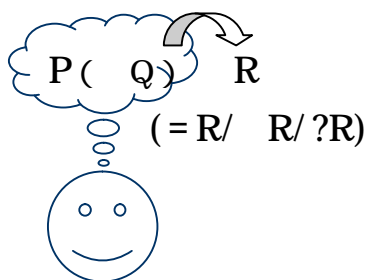
- 1．基本的意味
- 2．形の情報
- 3．運用のされ方の全体像
- 4．文脈を通した記述
 - ・ 現実との関係 / 話し手の表現態度 / 伝達効果
 - ・ 会話例とその平易な解説
 - ・ その文脈においてよく使われる共起表現
 - ・ その文脈における類義表現との関係
- 5．表現のバリエーション
- 6．その他＝エラー情報、音声的情報など必要箇所に随時載せる。

以下に、この内容に従って、ハズダの記述を試みる。記述の情報量や必要とする内容は、その記述を利用する対象者が、教師なのか学習者なのか、また、日本語レベルはどのくらいなのか、導入時に利用するのか既習の知識の整理のために利用するのか、といった様々な条件で異なってくるものであるが、ここではひとまず「上級学習者でもある（ことの多い）海外の Non-Native の日本語教師」¹を中心的な利用者として想定し、対象別への対応や教師用・学習者用の別についての考え方などについては、7 - 2において改めて述べることにする。記述が難解にならないよう、第6章の分析で使用した「認識」「命題」「真である」「妥当性」といった言葉を使わないようにしたが、その結果、かえって解説が複雑になった面もある。解説の抽象的な部分については、翻訳することを念頭に置いて、簡潔に記す方が望ましいかもしれない。

7-1-2．ハズダの記述試案

¹ 筆者の研究の出発点ともなったマレーシアの日本語教育の場合や、筆者も非常勤講師として関わった国際交流基金日本語国際センターに研修に訪れる教師の多くは、教師であると同時に上級学習者でもあった。

1 基本的意味



自分の頭の中に今持っている判断(= P) または、
P から当然判断できる内容(= Q) を、「自分の頭
の中ではこうだ」と、現実の状況(= R) の中に
持ち出して述べる。R と Q が一致するかし
ないか、R の状態がわからないかによって、いろ
いろな述べ方になる。

2 形の情報 接続(ハズ(ダ)の前の形) Plain Style + ハズダ²

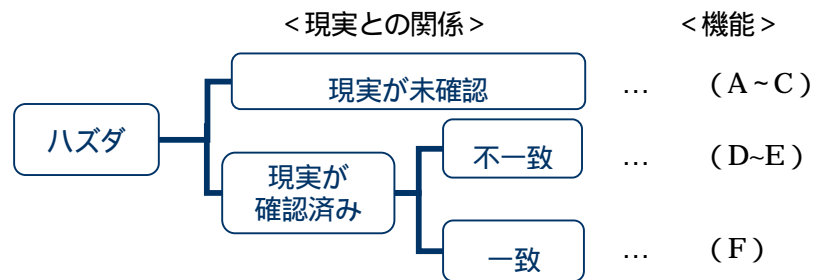
名詞	動詞
学生の 学生じゃ(では)ない 学生だった 学生じゃ(では)なかった	来る 来ない 来た 来なかった
} はずだ / } はずです	} はずだ / } はずです
イ形容詞	ナ形容詞
おいしい おいしくない おいしかった おいしくなかった	元気な 元気じゃ(では)ない 元気だった 元気じゃ(では)なかった
} はずだ / } はずです	} はずだ / } はずです

ハズダのいろいろな変化については5 . 参照

3 ハズダの使い方の全体像

ハズダは、話し手の頭の中にある判断を現実の中に持ち出すための表現なので、現実の状況がどうなっているかと頭の中にある判断との関係によって意味が変わる。現実の状況と頭の中にある判断の関係から以下の ~ の三つのタイプが考えられる。

² 同形式の表が市川(2005 : 157)に掲載されている。



<どんなときに使うか 使用文脈>

: 現実の状況はわからないが、

A: 知っている情報から考えて判断する場合

B: 話し手の頭の中にある判断を、当然のもの、正しいものとして主張する場合

C: 話し手の頭の中にある判断を当然のもの、正しいものと考えてはいるが、断定するほどの確信はない場合

: 現実の状況はわかっていて、

D: 話し手の頭の中にある判断が現実の状況と一致しないとわかって、変だ、不思議だといった気持ちを表す場合

E: 話し手の頭の中にある判断自体は現実の状況と一致しているが、その状況からの展開や聞き手の行動等がそれに沿ったものでないことに対して、変だ、不思議だといった気持ちを述べる場合

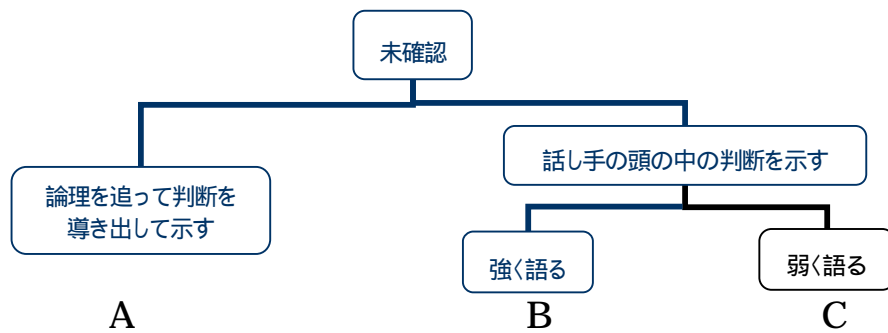
: 現実の状況はわかっていて、

F: 納得できていなかった現状について、理由がわかって納得がいった場合

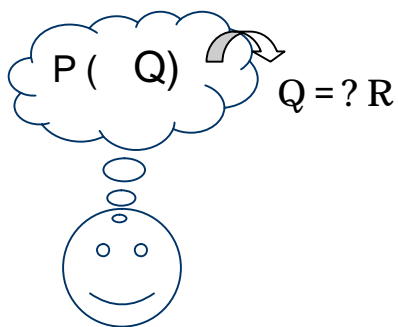
4 使用文脈

. 現実の状況がわからないときに使う場合

話し手の頭の中にある判断を現実の中に持ち出して述べるのは、まず、「現実の状況はわからないけれど、自分はこう考えている」という時である。その述べ方には以下のような種類がある。その結果、何ができるのか(=伝達効果)に着目しよう。



- A . 現実の状況はわからないなかで、知っている情報から判断する場合



実際 (R) はどうか分からないが、自分は判断するための情報 (P) を持っており、そこから考えるとこうなる (Q) と述べる。

きちんとした根拠からの判断なので、話し手の確信が感じられ、相手に対して説得力を持たせることができる。

cf.) ~ と思う / んじゃないか / にちがいない /
かもしれない / でしょう / ようだ / そうだ (様態)

【一緒に使われやすい表現】

(根拠となった情報) + から / ので (相手に与える情報) + (ハズダ) よ

【伝達効果例】

A-1 < 情報与え >

【誰が】相手の知りたい情報について判断できる根拠を持っている話し手が

【誰に】情報を知りたい人に

【どんなときに】実際はどうかはわからないなかで

【どのように】自分の知っている範囲で判断して

【何のために】相手の必要としている情報を「自分の判断する限りでは」と示しつつ述べる

(待ち合わせの場所で：友達同士)

A：田中さん、遅いね。今日は来ないのかな。

B：来る**はずだよ**。ゆうべ電話で楽しみにしてるって言ってた**から**。

A：そうか。じゃあ、もうちょっと待ってみよう。

(解説) A は、田中さんが来ないのではないかと心配している。もちろん、田中さんが本当に来るかどうかは B にもわからない。でも、B は、ゆうべ電話で田中さんと話しているので、田中さんが来るということを判断できる。B が根拠を示して「～はずだ」と確信的に判断しているので、A も安心し、もうちょっと待ってみようと思った。

同じような状況の例

- ・ <該当者探し> パーティーのために歌が上手な人を探している / パソコンに詳しい人を探している / おいしいレストランを知っている人を探している
...という相手に対し、本当にそうかはわからないけれど、「たぶんあの人なら」と思う人を推薦する。
- ・ <友だちの居場所> 友だちがどこにいるかを探している相手に、あなたの知っている情報からその友だちの居場所を教える。
いずれの場合も、本当にそうだと知っている場合は「言い切り」の形を使う。

A-2 <考察の過程を示すことによる説得>

【誰が】自分の持っている根拠からある判断を導き出した人が

【誰に】その判断が導き出された経緯のわからない人に

【どんなときに】その判断が実際に正しいかどうかはわからないなかで

【どのように】そう判断した過程を明らかに示して

【何のために】その判断は当然のもの、正しいものであると考えられることを示しつつ述べる

(交通手段にかかる時間の相談：一緒に出かける者同士)

A：じゃ、9 時 15 分に新宿で待ち合わせましょう。

B：ええ～、もうちょっと早い方がいいんじゃないですか。

A：いや、9時15分で大丈夫ですよ。中央線はすぐ来るし、新宿から東京駅までは15分くらいなので、9時55分のあさまなら、駅でお弁当を買ったりしても、十分乗れるはずですよ。

B：そうですか。じゃ、大丈夫ですね。

(解説) AはBの決めた待ち合わせの時間に少し不安を抱いている。しかし、Bはちゃんと電車の本数やかかる時間を調べて判断したことなので、その判断の過程をちゃんと説明して、その計算の結果「乗れるはずだ」と判断したことを説明する。その結果、Bも納得し、安心することができる。

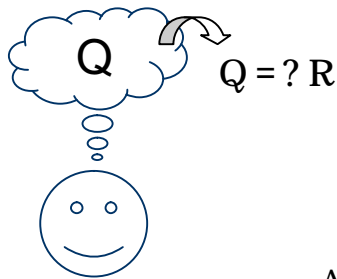
同じような状況の例

- ・予算の見積もり、年齢の推測など、計算して結果を出す場面。
- ・意見文 この表現は、自分の論理的な考察の過程を示せるので、意見文で結論を説得的に述べるのに便利である。(6 書く練習を参照)

【Aタイプにおける類義表現との関係】

A-1やA-2の例は、自分が持っている根拠から導き出せる判断を相手に示す表現である。「かもしれない」を使うと、「そうかもしれないが、そうではない可能性もある」と、一つの可能性として示すだけなので、相手にとって「はずだ」ほどの十分な情報にはならない。「～と思う／んじゃないか／でしょう」のような表現を使うこともできるが、これらの表現は、単に自分がそう思うだけということになるので、「はずだ」を使ったときのように相手を安心させたり説得したりする力は弱くなる。「にちがいない」は、根拠から導かれたと言うより、「とにかく自分はそう思う」ということを強く言うための表現なので、客観性が欠けて感じられることがある。「ようだ／そうだ」の場合は、根拠は自分の頭の中にある情報ではなく、外界にあるもののことが多い。A-2は「ことになる」という表現に近いが、「ことになる」は単に結果を導く表現で、「はずだ」のように話し手がそれを正しいと思い、相手に働きかけるような力は持たない。

- B . 自分の頭の中にある判断を当然のもの、正しいものとして主張する場合



実際（R）にそれが本当のことであるかどうかは確認していないが、少なくとも自分の中ではそれを当然のこと、正しいこととして考えている判断（Q）を、おそらく現実にもそれが本当のことである可能性が高いものとして示す。

Aのように推測して判断するのではないので、その根拠も判断の過程も問われない。現実はどうかわからないのに、「自分の中ではそれは本当のこととして確定している」という述べ方なので、とても強い主張になる。

cf.) 言い切り / にちがいない / べきだ / ものだ

【一緒に使われやすい表現】

（確信を表す副詞） **きっと・必ず** （現実はどうか確認していないことを示す） **確か**
（その主張に基づいて、聞き手に働きかける例が多いので）

…（認識）＋（ハズダ）から / （ハズ）なので / （ハズ）なんだけど

【伝達効果例】

B-1 <確認することができない状況での話し手の判断の提示>

【誰が】自分の頭の中では確信している判断を持つ話し手が

【誰に】その判断を確認することのできる立場にある相手に

【どんなときに】実際はどうか確かめられないなかで

【どのように】自分の判断を当然のもの、正しいものとして示して

【何のために】実際にはどうかを見てもらう

（電話で 忘れ物の確認：社外にいる先輩と社内にいる後輩）

A：あの、悪いんだけど、先週の会議の資料、大至急こっちへファックスしてもら
える？

B：会議の資料ですか。えーっと、どこに置いてありますか。

A：窓側の資料ボックスの中にあるはずなんだけど。

B： ああ、ありました。すぐにそちらへファックスします。

A： ありがとう。たすかるよ。

(解説) A は大切な会議の資料を会社へ置いてきてしまった。どこにあるかはわかっているが、自分で確認することはできない。そこで、後輩の B に、資料があるか確認してもらい、ファックスしてもらうことにした。

同じような状況の例

・明日には届く予定の資料についての引継ぎ / 今、離れた場所にいる人物に連絡を取るなど、自分はそうだと思っているが、時間的・空間的に今は確かめられないことについて、相手に伝える必要がある場面。

B-2 <励まし>

【誰が】相手を応援したい気持ちを持つ話し手が

【誰に】自信を失ったり弱気になったりしている相手に

【どんなときに】実際にはそうなるかどうかはわからないなかで

【どのように】自分にはそれが確信を持って信じられるという態度で

【何のために】相手を励ますために好ましい展開を述べる

(落ち込んでいる娘を励ます：母と子)

A (娘)： お父さんはやっぱり私が留学することに反対なんだね。

B (母)： 心配しないで。お父さんだってきっといつかわかってくれるはずよ。

A (娘)： そうだよな、私が頑張って夢をかなえたら、きっとお父さんも許してくれるよね。

(解説) A (娘) は父親に留学することを反対されて、元気がない。B (母親) は、そんな A (娘) を励ますために、父親もいつかわかってくれるということを確信を持って述べることで、A (娘) を勇気づける。

同じような状況の例

・落ち込んでいる友だちを何と言って励ませばいいだろうか。落ち込んでいる理由にあわせて考えよう。(テストの結果・失恋・・・)

【Bタイプにおける類義表現との関係】

話し手は、自分の頭の中にある判断を当然のもの、正しいものと思っているので、ハズダを使わずに、B-1の例なら「資料ボックスの中にあるんだけど」、B-2ならば「わかってくれるよ」と、「言い切り」の形を使うこともできる。しかし、それでは、B-1では「確かめられない だから確かめて」という働きかけが弱くなってしまい、B-2では「本当かどうかわからないのに断言する」ことが無責任な発言になってしまう恐れがある。話し手が信じているという点では「にちがいない」ともとても近いが、「にちがいない」は単に自分がそう強く思うことを示すだけなのに対し、「はずだ」はその判断は、「そう考えられるのが当然であり、正しいものであると考えてよい」という態度で示すことができるため、そう思うことを根拠に相手に働きかけを持つこともできる。「べきだ/ものだ」も話し手の主張を述べるが、これらは話し手の中ですでに「本当のことである」と考えられている事柄と言うよりも、社会的・一般的に「そうでなければおかしい・よくない」ということを述べる表現である。

【注意点】

実際はまだわからないけれど、自分はそう思っている、といっても、自分がそれを自由に決められるような、自分の行動予定については、ハズダは使わない。

(×)私は明日、渋谷へ買い物に行くはずです。(行きます。行こうと思っています。)

ハズダは「少なくとも自分のなかではすでに事実である」ということの主張に使う。

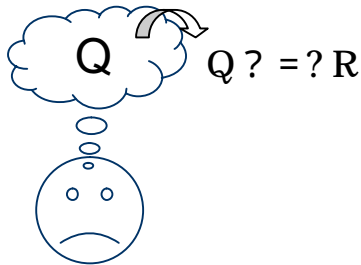
「そうなった方がいい」という主張の場合は、「べきだ」等を使わなければならない。

(×)人類はすぐに戦争をやめるはずです。(やめるべきです。)

- C . その判断は当然のもの、正しいものと考えているが、断定するほどの確信はない場合

- Aのように根拠から当然判断できる内容を示すのでもなく、 - Bのようにすでに確信のあることのように述べるのでもなく、「断定をしない」ためにハズダを使うこ

ともある。



断定はせず、あくまでも自分の頭の中だけの判断 (Q) であるものとして、その判断を示す。

しようと思えば断定できる内容をハズダで述べることで、断定を避けるという気持ちが働くことになる。

cf.) かもしれない / だろう / らしい / ようだ /
そうだ (様態) / そうだ (伝聞) / と思う

【一緒に使われやすい表現】

(不確かさを表す副詞) **確か たぶん**

(そう思うが、自信がないということから逆接の表現がつながりやすい)

... (ハズ) **ですが** / ... (ハズ) **なんだけど**

【伝達効果例】

C-1 <自分の頭の中にある判断を自信のないものとして示す>

【誰が】本来なら断定できる立場にいる話し手が

【誰に】断定した表現を期待している聞き手に

【どんなときに】断定するほどの確信が持てないときに

【どのように】あくまでも自分がそう思うだけという述べ方で

【何のために】断定を回避する

(卒業の見込みについて話す：父と息子)

A(父)：いよいよお前も来年は大学卒業だな。

B(息子)：うん、まあ、その**はず**だけど。

A(父)：はず？まさか、留年するんじゃないだろうな。

B(息子)：いや、大丈夫だとは思うけど、ちょっと心配で...

(解説) A (= 父親) は、息子である B が当然、来年は大学を卒業すると思っている。

しかし、Bは、「うん、卒業だよ」と断定の表現を使わずに、ハズダを使って答えた。それは、卒業できると思ってはいるけれど、確実にそうだと言い切れないという気持ちを表している。父親も心配になってしまっただろう。

同じような状況の例

- ・相手に確認された（必ずできるか、まったく問題はないかなど）が、責任を取りたくない場面を考えよう。相手はちょっと心配になってしまうだろう。

C-2 <丁寧さ>

【誰が】実は、実際はどうかはわかっている話し手が

【誰に】敬意を持って接したい相手に

【どんなときに】事実を直接言いにくいときに

【どのように】自分の理解（頭の中の判断）ではそうなのだがそれで正しいのかどうかという言い方をすることで

【何のために】間接的に（丁寧に）現実の状況を示す

（上司に書類の締め切りの確認をする：上司と部下）

A：あの、先日お願いした書類なのですが。

B：ああ、あれね。もうちょっと待ってくれるかな。

A：はい、でも、**確か**明日が締め切りのはずなのですが…。

B：あ、そうだったか。じゃ、すぐに取り掛かるう。

（解説） Aは、上司であるBに書類を頼んでいた。明日が締め切りだということはわかっているが、「明日が締め切りです」と直接的には言わず、ハズダを使って、「私の理解では・・・」という述べ方を取った。事実を示して相手がそれを忘れているのではないかと指摘するよりも、「私の頭の中の判断ではそうなんだけど、それは正しいでしょうか」という述べ方を取ることが丁寧な印象を与えている。

同じような状況の例

- ・直接言いにくいことを上司や先生に話す場面を考えよう。（その日は前から休みをもらっていた／その話は別の人の担当だ...など）

【C タイプにおける類義表現との関係】

断定を避けたり、遠まわしにものを述べたりする表現には、「かもしれない／だろう／らしい／ようだ／そうだ（様態）／そうだ（伝聞）／と思う」などいろいろな表現が使える。その中で、「と思う」と「はずだ」は、「本当のところはわからないけれど、少なくとも私はそうだと信じている」という述べ方ができる点で、他の表現とは違う。

【注意点】

ハズダがいつも「確信」だと考えていると、次のような間違いをしてしまう。

A：明日の会議の準備は問題ないですね。

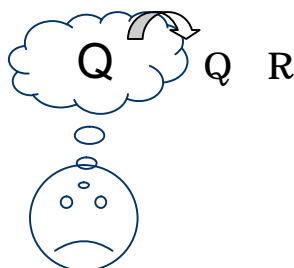
B：# はい、問題ないはずです。

この場合は、確信があれば「問題ありません」と断定すべきであり、ハズダを使っても「当然そうだと確信している」という強い気持ちだとは受け止められない。むしろ、断定できない理由が何かあるのだと相手を不安にしまうことになる。

・現実の状況がわかっていて、それが頭の中にある判断とは一致しない場合

ハズダは、わからないことを自分の頭で考える推量表現とは異なり、自分の頭の中にある判断を現実との関係の中で述べる表現なので、現実の状況がわかっているときにも使うことがある。まず、現実が自分の判断と一致しないときについて考えよう。

- D . 自分の頭の中に抱いている判断が現実の状況と一致しないとわかって、変だ、不思議だという気持ちを述べる場合



現状（R）が自分の思っている通りではないことがわかって、現状のおかしさを訴える。現状よりも自分の頭の中の判断（Q）の方が、本来は当然の状態、正しい状態だと考えている。

現実の状態がそうでないとわかっているにもかかわらず、
あえて自分の考えを持ち出すことは、現状に対して「おか
しい」「正しくない」と疑問を抱いている気持ちを表すも
のとして働く。 cf.) べきだ / ものだ / と思う

【一緒に使われやすい表現】

(自分はそう思っていたがそうではないという表現なので、逆接表現と共に使われやす
い) ... (ハズ) **なんだけど** / (ハズダ) **が** / (ハズ) **なのに** (どうしてそうではな
いのか)

(自分の思っている判断の方がそもそもは正しいということから)

... **本来 本当なら そもそも**

(変だ、不思議だという気持ちを表す表現) ... **あれ？ おかしいな。**

【伝達効果例】

D-1 <変だ、不思議だという気持ちを表す>

【誰が】現状が自分の思っている通りではないとわかった話し手が

【誰に】その理由や事情がわかるかもしれない相手や共感してくれるだろう相手に

【どんなときに】現状が自分が思っている通りではないとわかったときに

【どのように】自分ではこう思っていたという頭の中の判断を示して

【何のために】現状への変だ、不思議だという気持ちを表す (結果的に事情の解説
をうながす)

(持ち物のありか)

A: **あれ？** 私のノート知らない？

B: え？ 知らないけど。

A: この机の上に置いておいた**はずなんだけど**。

B: さあ、私が来たときにはなかったと思うけど。

(解説) A は机の上にノートを置いて、席を離れていた。戻ってきて、当然そこにノ
ートがあると思ったが、そこにはノートがなかった。A はどうしてそこにノ

トがないのか不思議に思っている。B も、A が不思議に思う気持ちはわかるが、
どうしてそこにないのかわからず、事情を教えてあげることはできなかった。
もし、事情がわかっていれば、「ああ、さっき C さんが A さんの忘れ物だと思
って、持って行ったよ」などと教えてあげただろう。

同じような状況の例

- ・あるはずなのにないもの（入れておいた・買っておいた...）逆に、ないはずな
のにあるもの（かたづけた・もう終わった...）で考えてみよう。
- ・予定していたことと違うことが起こった場面を考えてみよう。（約束の時間、ラ
ンチの内容、テストの有無...）

D-2 <非難>

- 【誰が】自分の思っている通りに事が運んでいると考えていた話し手が
- 【誰に】自分の思っている通りに行動していない聞き手に
- 【どんなときに】現状が自分の思っている通りではないことを知ったときに
- 【どのように】自分は本来、どのように考えていたかを伝えて
- 【何のために】現状がその通りになっていないことを非難する

（締め切りを守らない相手を非難する：上司と部下）

A：すみません、例の書類、あと一日待っていただけませんか。

B：何だって。本当なら、昨日までにはできていたはずだろ。

A：それが、いろいろ問題がありまして...。

B：仕方ないな。明日までには間に合うように、頼むよ。

（解説）A は、昨日までに書類をしあげることになっていた。しかし、いろいろ問題
があって、終わらせることができなかった。上司である B は、「昨日までにで
きている」ことが本来のあるべき状態だということを述べ、A がそうしていな
いことを非難している。

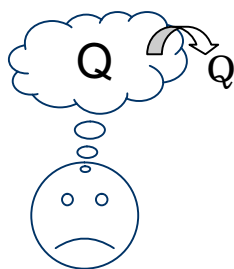
同じような状況の例

- ・本当に怒っているときに、約束を守っていない相手(借りた本を返してくれない、待ち合わせの時間に来ていない等)を非難する場面を考えよう。

【D タイプにおける類義表現との関係】

現実の状況がわかっているので、 で見たような「かもしれない／にちがいない／だろう／ようだ」のような推測の表現は使えない。また、D-2 のような場合、よりはっきりと「その事態が不成立」になったことを言う場合には、「昨日までにはできているはずだったろ」と「はずだった」を使う([5] ハズダのバリエーション)。自分の頭の中の判断と現実の状況が不一致である場合も、「と思う」は使うことができるが、「と思う」は、ハズダのように、「自分の抱いている判断の方が正しいあり方だ」という意味は持たない。また、現実のあり方がおかしいということを行うためには、「べきだ」「ものだ」を使うこともできるが、これらの表現は、話し手がそう思っていたというのではなく、社会的・一般的にそうでなければならないということを表すので、例えばD-1 のような場合には使えない。

- E . 話し手の頭の中にある判断自体は現実と一致しているが、その状況からの展開や聞き手の行動等がそれに沿ったものでないことに対して、変だ、不思議だといった気持ちを述べる場合



自分の頭の中にある判断(Q)が正しいのに、そうではない展開や他者の行動(R)が存在するなかで、自分の判断(Q)があくまでも正しいあり方なのだから、それにあわせた状況(R')になるべきだと主張する。

話し手はあくまでも自分の抱いている考えの正しさを疑わない点でDとは異なり、機能や伝達効果が違ってくる。

cf.) 言い切り / だろう / べきだ / ものだ / と思う

【一緒に使われやすい表現】

(自分の主張を示して)(ハズダ)ぞ、(ハズダ)ろ (ハズダ)よな

(自分の思っている判断の方がそもそもは正しいということから)

... 本来 本当なら そもそも

(自分が思っていた状況どおりでないという表現なので、逆接表現と共に使われやすい)

...(ハズダ) **なんだけど** / (ハズダ) **が** / (ハズ) **なのに**

【伝達効果例】

E-1 <確認要求>

【誰が】現実の状況を知っている話し手が

【誰に】その状況を知っていながら認めていない(と思われる)聞き手に

【どんなときに】現実の状況を認めさせなければならないときに

【どのように】自分の頭の中の判断では現実はこうだと、現状とギャップがあることを示すことで

【何のために】相手に現実の状況を確認させる

(別れた恋人同士)

A(女): 会いに来ちゃった。

B(男): 帰ってくれないか。言った**はずだよ**な。もう会わないって。

A(女): だって、会いたかったんだもん。

(解説) 二人は別れた恋人同士である。別れる時、男性は「もう会わない」と言ったのに、女性はそれを無視して、また会いに来てしまった。男性は、「会わないと言った」ことを女性に思い出させて、もうその行動をしないようにと伝えている。相手がわかっていることを、あえて確認させることから、相手に対する非難や、相手に反省を促すことにつながる。

同じような状況の例

- ・何度も同じ注意をしているのに、また同じ失敗をする後輩に。
- ・もうすぐ試験だとわかっているのに、毎日遊んでいる子供に。

E-2 <知るべきことを相手に気づかせる>

- 【誰が】現実の状況や、状況が本来どうあるべきかを知っている話し手が
- 【誰に】そのことにまだ気がついていない聞き手に
- 【どんなときに】現実の状況を認めさせなければならないときに
- 【どのように】話し手の頭の中にあるその判断が当然のもの、正しいものであると示すことで
- 【何のために】相手にそのことへ気づかせる

（議論の場で）

- A：こちらとしては十分に苦情への対応はとっているつもりですが。
- B： そうですね。ただお詫びの言葉を述べるのが、「苦情への対応」ではない**はず**です。もっと建設的な対応を考えないと、消費者の信頼は戻りません。
- A：じゃあ、どうすればいいんですか。

（解説） A は、お詫びをしているので苦情への対応は十分だと思っているようだが、現実はそのようではない。B は、当然のあり方、正しい考え方として、「ただお詫びを述べるのが、苦情への対応ではない」ということを伝え、A にそれをわかってもらおうとしている。

同じような状況の例

- ・ 提言を述べる意見文のような場合、このような、話し手（書き手）が示す判断の正しさを聞き手（読み手）に気づかせる使い方が、効果を発揮する。
- （ 6 書く練習のために）

【E タイプにおける類義表現との関係】

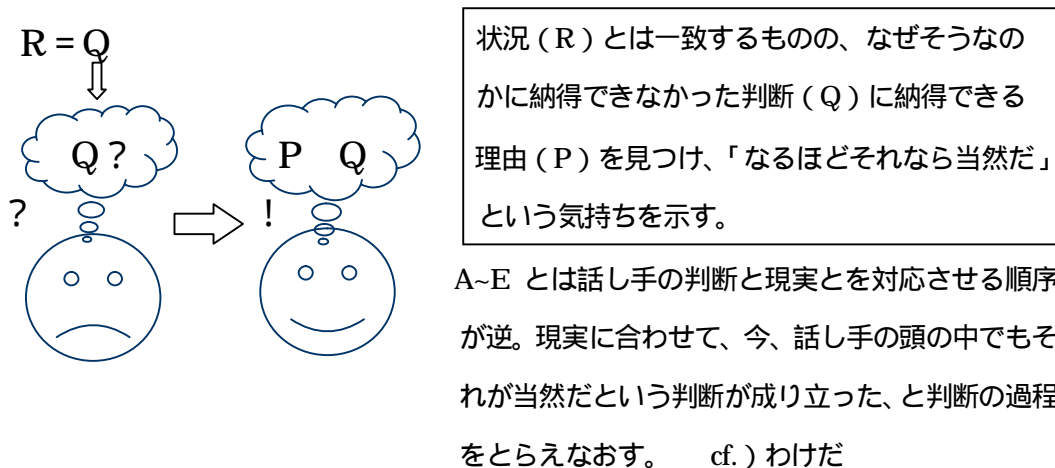
E-1 も E-2 も「言ったよな」「対応ではありません」と、ハズダを使わず、言い切りの形で述べることもできるが、ハズダを使ったときのように、「それが当然の現実のあり方であるのだから、あなたは気付いていないようだが、気付くべきだ」と現在の状況と正しいあり方のギャップを利用して相手に確認を要求したり、気付きを促したりする効果は出せない。このような確認要求や気付きの促しのためには、「言っただろう / 対応ではないでしょう」と「だろう・でしょう」を用いることもできる。また、個人的な判断で

はなく、一般論の場合は、「べきだ・ものだ」を用いて、「本来あるべき姿」を述べることも可能である。「言ったと思うけど」「対応ではないと思います」と「と思う」を用いた場合は、個人的な一意見として述べるような態度となる。

・現実の状態がわかっていて、それが話し手の頭の中にある判断と一致している場合

現実の状況と話し手の頭の中にある判断が一致している場合は、本来は断定(言い切り)を用いることができる。それなのに、ハズダで表現するのは、「そう判断するのは当然のこと、正しいことだ」ということをわざわざ確認するような場合で、いわゆる「納得」を示すものとして働く。

- F . 納得できていなかった現状について、理由がわかって納得がいった場合。



【一緒に使われやすい表現】

(必然性に思い至る過程を導く表現) **道理で・なるほど**

(相手の不審を取り除く場合) **そりゃ・(ハズダ)よ**

【伝達効果例】

F-1 <納得>

【誰が】現状のあり方がどうしてそうなのか納得していなかった話し手が

【誰に】同じ状況の中にいる聞き手に

【どんなときに】現状のあり方に納得できる理由を見つけ

【どのように】自分の頭の中でもその判断は当然のこととして成り立ったということを示し

【何のために】現状にようやく納得がいったことを伝える

(部屋の中で)

A: ねえ、なんか寒くない?

B: うん、暖房はちゃんとついているんだけど...

A: あ、ここ、窓が開いている。**道理で寒いはずだよ。**

B: なんだ、そうだったんだ。

(解説) A はなんだか寒いと感じている。しかし、暖房をつけた部屋の中なのに寒いのは変だと不思議に思っていた。ところが、部屋の中を確認したら、なんと窓が開いていたことがわかった。窓が開いていたなら、寒いのは当然だと寒かった理由がわかり、納得した。

同じような状況の例

・「不思議に思っていた状況の理由が今、わかった」という場面(なぜ怒っているかわからなかった友人の怒っている理由がわかった、なぜこんなに荷物が重いのかと不思議に思い、開けてみたら...等)をいろいろ考えてみよう。

F-2 <聞き手の疑問の取り除き>

【誰が】現状がそうである理由を知っている話し手が

【誰に】その現状を不思議に思っている聞き手に

【どんなときに】その疑問を取り除く必要があるときに

【どのように】聞き手にその事情を説明して

【何のために】それは不思議なことでもなんでもないことを伝える

(友人同士の会話)

A: この国って物価が安いんだね。こんな高級時計がこんなに安く買えるなんて信

じられないと思わない？

B： そりゃ、安いはずだよ。にせものだもん。

A： ええっ、これ、やっぱりにせものなの？

B： 当たり前じゃない。そんなの買ったらダメだよ。

(解説) A は、本当ならとても高い時計が、あまりにも安く売っているので驚いている。しかし B は、それがにせものだということを知っているので、安いのは当たり前だと A に伝え、そんなものは買わないほうがいいとアドバイスした。

同じような状況の例

・相手が不思議に思っていることに対して、その理由を教えて、それは特に不思議なことではないのだと伝える場面(どうして友人が怒っているのかに気がついてない相手に / 電源も入れずにパソコンが動かないと困っている相手に...等)をいろいろ考えてみよう。

【F タイプにおける類義表現との関係】

結果に必然性を感じる言い方には、「わけだ」もある。「道理で寒いはずだ」は「道理で寒いわけだ」と言うこともできる。ただし、「原因 結果」の順番を表す「それで」や「だから」は、「なるほど、それで / だから寒いわけだ」というように「わけだ」とは一緒に使えるが、「はずだ」は「状況(結果) 原因に思い至った」という順番であるため、これらの表現とは一緒に使うことができない。

「(×)それで寒いはずだ」「(×)だから寒いはずだ」

【注意点】

F の文脈では、A~E とはハズダの部分の音調が異なる。

A の文脈：北海道は日本の最北にあるから、今頃とても寒いはずだ。

F の文脈：あ、窓が開いてるよ。道理で寒いはずだ。

A では、「さむい」を「はずだ」より強く(高く)述べるが、F では、「はずだ(特に「はず」の部分)」を「さむい」よりも若干強く(高く)言うようにする。

5 ハズダのバリエーション

はず (文末・Casual Form)

友達同士で話す時は、「～はずだ」と言わず、「～はず。」と言うか、「～はずだよ」などと終助詞と一緒に使う。

例) A: 田中さん、来るかなあ。

B: うん、来る**はず**。 / 来るはずだよ。 / # 来るはずだ。

はずだった / はずでした (過去)

(自分はそう考えていたが、現実にはそうではないことがわかった判断) + ハズダッタ

ハズダッタの前には、自分が頭の中ではそうだと判断していた内容を述べる。

cf.) ハズジャナカッタ

【どんなときに】現実の状態が自分の思っていた通りではなかったとわかった時に

【どのように】自分ではどう考えていたのかを示し

【何のために】その違いを示すことで、失望や後悔の気持ちを表したり、その責任を担うべき相手へ苦情を述べたりする

【一緒に使われやすい表現】ハズダッタ + のに / んだけど

本当なら / 本当は～ハズダッタ

例) <失望>

A: どうしたの、元気がないね。

B: うん、週末に家族が遊びに来る**はずだったんだけど**、急に来られなくなつたの。

A: そうなんだ。残念だね。

はずじゃなかった (はずじゃない) (否定)

(自分が思っていたのとは異なる現実の状態) + ハズジャナカッタ

ハズジャナカッタの前には、現実の状況を述べる。cf.) ハズダッタ

【どんなときに】現実の状態が自分の思っていた通りではないとわかったときに

【どのように】その現実の状態は自分の思っていたものと違うと否定し

【何のために】その状況に対する、変だと思う気持ちや失望、後悔を表す

【一緒に使われやすい表現】ハズジャナカッタ+のに / **こんな**ハズジャナカッタ

「こんなはずじゃない！」とその場で現在形で述べることも稀にあるが、
原則として「はずじゃなかった」の過去の形で用いられる。

例) <後悔>

A: あれ? お前、就職決まっていなかったっけ?

B: うん、それが体育の単位を落として留年することになって…。あ～あ、
{ こんな / 留年なんてする } **はずじゃなかったのに**…。

A: 自業自得だけどね。まあ、がんばろうぜ。

はずがない (否定)

(自分の頭の中で判断では可能性を全く否定すべき事柄) + ハズガナイ

と同じ (否定) の形ではあるが、こちらは現実の状況がわからない時にのみ用いられる。

【どんなときに】実際にはどうなのかがわからないなかで

【どのように】ある判断を示して、その実現の可能性を否定し

【何のために】それは絶対にありえないことだと主張したり、相手の示した仮定を
強く疑ったりする

【一緒に使われやすい表現】**そんな** (= 相手の示した判断) ハズガナイ

完全否定の副詞 **絶対** / ハズガナイよ

「が」は格助詞であり、状況によって、「は」で取り立てたり (はずはない) 省略されたり (はずない) 副助詞が挿入されたり (はずなどない) することがある。

例) <相手の仮定に強い疑念を示す>

A: やはり犯人はヤツだな。

B: いや、それは違う。あいつに限ってそんなことをする**はずがない**。

A: でもこれだけ証拠がそろったら、状況は彼に不利だよ。

はずのN（連体修飾）

【どんなときに】現実の状況が自分の思っていたものと違うときに

【どのように】自分の思っていた性質のものとして名詞を修飾して

【何のために】現実とのギャップを示して、驚きや変だという気持ちを表す

【後件との関係】多くは、自分の判断とは異なっている内容を後件で示す

小説などの書きことばでは、まれに、現実の状況がわからないときにも使われるが、ほとんどは現実の状況がわかり、自分の判断と異なっていたときに用いられる。話し言葉よりも書きことばに多く現れる。

例）＜不審の表明＞

A：この写真の男性は、息子さんですね。

B：はい。でも、どうしてアメリカにいる**はずの**息子が、こんなところに…。

A：我々もそのことを今、調べているところです。

はずだから / はずなので

【どんなときに】実際の状況はわからないなかで

【どのように】少なくとも自分は確信している判断を述べ

【何のために】ハズダで述べる自分の確信を、後件の行動の根拠にする

【後件との関係】何かを推測するか、相手に行動を促す表現が後件に来やすい

例）＜根拠を示して相手に働きかける＞

A：彼、遅いね。もう行こうか。

B：うん、でも、もう来る**はずだから**、もうちょっとだけ待ってみようよ。

A：そう？じゃあ、もうちょっとだけ。

はずなのに

【どんなときに】現実の状況が自分の思っていた判断と食い違っているときに

【どのように】自分の判断と現実とのギャップを対比的に表して

【何のために】現実の状況に対する、変だと思う気持ちや不満、疑問を表す

【後件との関係】前件に自分の抱いていた判断を示し、後件はそれと食い違う現実の状況を示す
後件を省略してしまうことも多い。

例) <不審の表明>

A: どうしたの?

B: うん、息子がね…。いつもならこの時間には家に帰っているはずなのに、今日はまだ連絡もないの。

A: え、それは心配だね。携帯電話にはかけてみたの?

はずが

【どんなときに】現実の状況が自分の思っていたものと違うときに

【どのように】自分の思っていた状況と現実の状況を対比的に表して

【何のために】現実がそうならなかったことに対する後悔・反省・驚きなどを表す

【後件との関係】前件と対照的な現実の状況を表す

例) <失望>

A: あーあ、やんなっちゃう。

B: どうしたの。

A: ほんとなら今頃、ハワイでバカンスの**はずが**、後輩のミスのせいで休めなくなっちゃったのよ。

B: うわー、それはショックだね。

6 書く練習のために

ハズダのような判断の述べ方の表現は、意見文などでよく使われる。典型的な使い方を文章構造のなかで練習してみよう。

(1) 提言によって望ましい結果が導かれる過程を述べる。(文脈A)

現状に対する問題意識

問題解決のための提言

ソウスレバ、<望ましい

結果>ハズダ

ハズダの機能：好ましい展望を示し、提言の正しさを支える。

例) 現在、少子化の問題は深刻である。子供が少ないので、保育園や幼稚園は経営難から減っているとさえされる。しかし、これでは悪循環である。自治体はまず十分な数の保育園を確保し、出産後の育児支援の体制を整えるべきである。そうすれば、仕事を持つ女性も安心して子供を産み、育てることが選択できるようになり、少子化の傾向にも多少なりとも歯止めをかけることができるはずだ。

(2) 本来あるべき姿を示し、現状に問題提起する。(文脈D)

<話し手が本来そうあるべきだと思う状況>ハズダ しかし、そうではない

現状 問題提起・提言

ハズダの機能：本来あるべき状況を提示し、現状とのギャップを明らかにする。

例) 本来、学校というのは、子供にとって楽しく魅力的なところのはずだ。しかし、今、その学校が子供を苦しめ、追いつめている。この問題は、決して学校の中の問題だけではない。大人は、学校を閉じた社会にしまわず、もっと積極的に目を向け、関わっていく姿勢を持たなければいけない。

(3) 気付きを促す(文脈E)

現状に対する問題意識 <結論を導く根拠>ハズダ

→ (だから) 提言・主張 (気づくべきだ・気づこう)
→ (なのに) 苦言・批判 (なぜ気づかないのだ・気づくべきだ)

ハズダの機能：自身の判断に当然性を担わせ、結論を導くための根拠とする。

例) 情報化社会と呼ばれる現代において、私たちは流れる情報をあまり吟味せずに受け入れてしまっている。整理され放送されるニュースは飲み込みやすい。しかしそれでは生産的な思考はできないだろう。報道する側の作為を抜き、事実を抽出しなければ、真の情報受容とは言えないはずだ。情報への接し方の基本というものを、

社会で広く認識する必要がある。

7 教室活動のためのヒント

以上の記述は、当然、すべてを教室で扱うためのものではない。また、使用文脈は A～F で網羅されてはいるが、伝達効果については、すべてが載っているわけでもない。以上の記述を参考に、実際にハズダを使う上で、また教室活動を組み立てる上で、ヒントとしてもらうためのものである。以下に、教師が教室活動で使用する際のヒントとなりうる【導入順序】と【導入方法】に触れておく。

【導入順序について】

ハズダの導入時に扱うには、A～Fのうち、B及びDの文脈が適していると思われる³。特にDは、話し手の「頭の中」の想定と、「現実」の状況との対比を表しやすいため、ハズダの基本的な理解につなげやすいのではないかと考えられる。Dを練習した後に、Bのような、現状がわからなくても話し手が頭の中に抱く判断を述べることで確信を持った主張になるといふ表現へ発展させることはさほど難しくはないだろう。

現行教材では主にAが中心に練習されているが、Aは論理的組み立てを必要とし、また、他の推量表現との違いが見えにくい設定であるため、細かい文脈設定が可能となる中級以降に、できれば、意見文などを書く活動を通して体得することが望ましいといえるのではないかと考えられる。同様に、Cも対人関係の微妙なやりとりが可能になってから、できれば具体的な人間関係の中で身につけることが望ましい。また、EはDを身につけることで派生的に身につけられるとも考えられる。Fはハズダの使用文脈の中では、やや特殊であるため、やはり導入時よりは、BやDの用法を身につけてから、学ぶのがよいと思われる。

【導入方法について】

BとDでは、「話し手の頭の中にある判断」と「現実」の対比がはっきりと現れるDを先に導入するという方法が効果的ではないだろうか。Dの方が、類義表現との違いもそれほど気にする必要がない。導入時には、「自己の判断と現実の状況との対比を明確にすること」と、「その言語行動の結果、生じる伝達効果も明らかにしておく」ことが必要である。

³ ただし、順序や導入の場面例は、各機関や学習者に合わせて、もっとも適切な形がそれぞれ模索されることが望ましい。

Bの導入時には、「現状が確認できない」ということがはっきりとわかるようにしておかなければならない。例えば、B-1「忘れ物の確認を頼む」のような場面を設定する場合には、ついたてを立てたり、背中合わせになったりして、相手が見えないことを意識させた中で練習すると効果的である。

7 - 2 . 文脈を用いた文法記述の方法と問題点

以上、前節では、文脈という視点を中心に置き、ハズダを“どのように使うのか”を明らかにしていく記述を試みた。しかし、これらの記述には様々な問題点も含まれている。本節では、前節で試みた文法記述にあたっての考え方をまとめるとともに、そこに見られる問題点について考察を行うことにより、教育のための文法記述がめざすものについて本稿なりの枠組みとして結論づけていきたい。

7-2-1 . 形式を見出しに立てることについて

今回の記述にあたり、最初に問題とすべきは、ハズダという「文法形式」を記述の見出しとすることにあるだろう。コミュニケーションにおける言語の産出を考えれば、その出発点は、常に話し手の発話意図にあるべきだ。言語の運用とは、話し手の発話意図をどのような表現形式と表現方法を用いて実現させるかということではないだろうか。それならば、運用のための文法記述もまた、それぞれの意図を出発点として項目を立て、記述を試みるというあり方が望ましいのではないかと考えることもできる。

それに関わらず、今回、ハズダという文法形式を見出しとして項目立て、記述の出発点としたのは、本稿の考察の始まりが、現行教材における記述の問題点を観察するべく、ハズダという文法形式を例として取り上げたという事情による。そこで見られた問題点を反映したものが前節の記述であるため、形式に基づいた整理が必然的に要請されることになった。観察の始点を発話意図に置けば、また違った整理も可能であったかもしれない。

とはいえ、学習者や教師が文法記述を必要とするのはいかなる場合かということを考えた場合、発話意図ではなく、文法形式を項目として立てることには、積極的な意義も存在する。まず、会話の場合、発話意図を実現するというコミュニケーションの生の現場では、残念ながら、こうした記述を参考にする時間的な猶予はほとんどない。したがって、学習

者がこうした記述を参考にして表現を行おうとするのは、実際には、発話意図をどう実現しようかというコミュニケーションの瞬間ではなく、よく理解できない文法形式に遭遇したときか、自分の知識の整理のためか、または、書きことばでの表現のために、具体的な文法形式の使い方が曖昧であったり、いくつかの文法形式のどれを使うか迷ったりした場合であろう。そのような中で学習者に現実的な貢献ができる資料として、形式が出発点にあるのも悪くないのではないか。また、現行の教科書は、今もまだ、学習項目が形式単位に挙げられていることが多い。そのような教育環境では、教師を支援しうる資料としても、形式が見出しにあることにはそれなりに意味があると考えられる。

そして、この問題は、記述をデジタルリソース化することで、ほとんどの場合、解消できるだろう。利用者の目的に応じて、発話意図からも、文法形式からも、参照が可能な形にまとめることは、コンピューターを利用すれば、それほど難しいことではなくなるはずであり、最終的には、相互に補完しうる形でまとめられることが理想だと考えている。最終目標を発話意図からも文法形式からも参照できる整理と記述を目指すとしてさえいれば、どちらから着手するかはさほど大きな問題とはならない。それならば、様々な可能性と多くの形式が混在するであろう発話意図を出発点とするよりも、少なくとも形式的には限られたなかで整理することのできる文法形式を出発点とするのは、整理と記述の作業の面から考えても合理的であるのではないか。

ただし、言語の産出につながる記述を考える上では、「文」から「文脈」を跡付けとして考えるのではなく、あくまでも「文脈」が「文」を規定していくのだという方向性を忘れてはならない。これまでの教育の現場において、「文型だけ学んでも使えるようにはならない」といった批判が後を絶たないのは、「文」だけを教えているか、その「文」が成り立つ文脈を後から付け足してきたことに多くの原因があると思われる。文型指導においては、「適切な文脈」をまず設定し、そこから当該文型が必然的に選ばれる過程を学習者に示していくことが必要である。教師がそうした教室活動を構築する上で、文脈を明らかにした記述は、少なくともこれまでの文型辞典よりは、貢献できるものとする。

7-2-2. 「基本的意味」の設定について

次に、「基本的意味」の設定は必要かということが問題となる。「文法」や「意味」がコミュニケーションの参加者や発話の場面から切り離されたところに自律的にあり、それを身につけさえすれば、トップダウン的に言語表現が産出できるという姿勢には、昨今、懐

疑的な立場が増えつつあり⁴、本稿もそう考えるものの一つである。それでもなお、「基本的意味」という項目を立て、記述に加えたのはなぜかということをここで考えていきたい。

これまで、ハズダに関しては、「基本的意味」として「論理的根拠からの推論」ということが挙げられ、その「基本的意味」を習得するために、「根拠をカラ節で挙げ、後件に判断を述べる」という文を作る練習が繰り返されてきた。しかし、これには大きく二つの点で問題があることが、これまでの本稿の分析を通して観察されてきた。

一つは、「基本的意味」の設定の仕方である。「論理的根拠からの推論」というのは、ハズダを用いた個々の文を観察してそこに共通する性質を洗い出したものであり、確かにハズダの性質の一端を示している。しかし、これは結果的に観察される性質であり、ハズダの運用の際の産出の原理として働くものではない可能性がある⁵。それを産出の原理であるかのように、運用練習に利用していることには疑問を感じざるをえない。本稿では、「基本的意味」について、ハズダが用いられた文の観察から得られる共通性質ではなく、「すべての機能の根底にある、産出のきっかけとなる性質」として考え、「自分の頭の中に持っている判断を、「自分の頭の中ではこうだ」と、現実の状況の中に持ち出して述べること」と設定した。この「性質」もまた、ハズダがあらかじめ持っているものではなく、「ハズダを運用することによって生じるもの」である。従って、「基本的意味」も「～述べること」という使用の態度として規定している。

もう一つの問題点は、「基本的意味」の位置づけである。前述のように、現行教材の用例や練習は、ハズダの「基本的意味」を身につけることそのものを、習得のゴールとしていように見受けられる。言い換えれば、「基本的意味」が習得の対象となっているのである。しかし、「根拠からの推論」であれ、本稿の設定した「自分の頭の中の判断を現実の状況に持ち出す」であれ、習得すべきはその「基本的意味」ではなく、その述べ方をいつ使うのかの方にあるのではないか。「基本的意味」からトップダウンに運用が導かれるのではなく、個々の運用の中にその意味があり、「基本的意味」というものは、その運用を通して徐々に理解されていくものと考えた方がよいだろう。

したがって、「基本的意味」を学習者に教えること自体にはあまり意味がないという考え

⁴ 例えば、山梨(2002)では、「表層レベルの言語現象の分布関係の理由づけのために、抽象的な統語表示や概念構造を設定し、この抽象的な表示レベルからトップダウン的に表層レベルの言語現象の分布関係が予測されると主張する(p.20)」といった、これまでの理論言語学的アプローチを強く批判している。

⁵ 本稿第5章ほか参照。

方にも一理ある。例えば、野田尚史氏を中心とした「教育文法」の考え方は、基本的意味を重視しない立場にある。白川(2005)によれば、

(284) 個々の具体的な用法から抽象的な意味を探り出そうとするのも、日本語学的な発想である。日本語教育文法としては、個々の用法が理解できればそれでよいところを、日本語学的文法ではそれに飽きたらず、抽象化したがる癖がある。(中略) 日本語学的には意味のある一般化かもしれないが、日本語教育文法的には、「だから、どうした?」という反応を呼ぶだけである。(白川 2005 : 49 ~ 50)

と抽象的な意味(本稿で言う基本的な意味)の設定を批判している。

しかし、本稿では、やはり「基本的意味」を設定することには意義があると考え。ただし、「基本的意味」は直接的に教える対象として設定されるのではない。すなわち、それを理解すれば、そのまま産出に結びつくものとしてあるわけではない。では、何のために、「基本的意味」が必要なのだろうか。

本稿では、「基本的意味」は、学習者個々人が教室で習った用法以外にも当該表現を創造的に広く応用していく際に援用できるのではないかと考える。文型は、「いつ・どのように」使うのかがなければ使えるようにはならないという考えのもと、本稿では、文脈 = 「だれが・だれに・どんなときに・どのように・何のために」を記述し、具体的な「伝達効果」に結びつけて示すことを試みた。しかし、こうした伝達効果は、コンテキストに依存して様々に実現しうるものであり、そのすべてを教室で扱えるものではない。そんなとき、ハズダの個々の使用における意味を総括し、「基本的意味」として抽象化しておくことは、それ以外の場面での「こんなふうにも使えるのでは?」という予測を可能にし、もしくは、未体験の使用文脈に接した時にその意味の理解を助けるために役立つのではないだろうか。

こうした考え方は、増田(2005)において「実文脈への橋渡し」としての「脱文脈化」として提案されている。具体的な状況提示 (= 文脈化) の後に、一旦、抽象的な図式に還元するプロセスを学習者と共有し、「その図式の他文脈への適用可能性を学習者に考えさせ、それを基に会話を作る (= 文脈の再構築)」という創造的作業を導入すること(同 : 291) が「学習の実文脈への転移可能性」を高めるという主張である⁶。筆者は、東京大学留学生

⁶ 本稿第1章 1-4-1 参照。

センターで上記の考えにもとづく「文脈発展練習（責任者：増田氏）」という授業を担当していたこともあり、増田氏の考えに強く影響を受けている。ただし、増田(2005)のいう「文脈化」は「具体的な状況提示」とほぼ同義であり、本稿の「文脈化」とは定義を異にしている。

個々の表現の具体的な意味は、文脈に支えられた中にしか存在せず、文脈を伴った形でしか学習者には理解されない。学習者は、文脈の中でその表現を「使いながら」意味を体得して行くべきである。一方で、各文脈はまったくバラバラに存在するのではなく、その体得された意味が具体的な「話し手・聞き手・状況」を捨象してある程度抽象化されることによって、他の場面への適用へとつながる。その循環が自由に成り立った時に、当該表現は、学習者にとって「身についた」と言えるのかもしれない。そのような考えの下、本稿では「基本的意味」を設定し、また、その「基本的意味」をどう使っていくか（なぜ、それができるのか）のイメージをつかむために、全体図を提示することにした。ただし、「基本的意味」を学習者に直接、提示するべきか、それとも、学習者には具体的な場面のみを提示し、ある程度ハズダの運用が可能になる中で自然に抽象化されるのを待つべきかは、学習者の学習スタイルや性格（抽象的な整理を好むかどうか）によって、個々の現場で判断されるべきだと考えている。

7-2-3. 「文脈化」「機能」「伝達効果」「発話意図」「用法」と比較して

以上のような考えに基づいて、前節の記述では、「基本的意味」とその文脈の全体図を載せた後、個々の【使用文脈】＝「当該表現の使用される文脈：どんなときに使用されるか」を描いていくことを試みた。ここで、改めて、「文脈化」の定義と内容を確認し⁷、その中で用いた「機能」や「伝達効果」といった用語の意味するところを、関連する「用法」や「発話意図」といった用語と対照しながら、考えていきたいと思う。

本稿の目指した「文脈化」とは、ある文法形式が「どんなときに」「どのように」用いられ、その結果「何をするのか」という一連の流れのなかで、文法形式の運用のされ方を描くことである。文法項目の持つ「基本的意味」が様々な伝達効果として実現するまでの生成の道筋をできるだけ丹念に記述することにより、ハズダという表現をどう使えばよいのかが浮かび上がると考えた。

⁷ 本稿の考え方については、第5章にて一度提示しているので、詳細はそちらを参考にされたい。

その一連の流れの中でハズダが「行っていること」がハズダの「機能」と呼べるものである。ただし、本稿では、この「機能」については、例えば前節の【使用文脈 A】では、「実際はどうかかわからないが、自分は判断するための情報を持っており、そこから考えるところなると述べる」のような説明の形で記述し、「確信」または「推測」といった機能のラベル付けはあえて行わなかった。それは、川口(2006)が以下のように指摘している事態を重く考えているためである。

(285) 日本語教育の世界では、「機能」という術語を無自覚に使用する傾向があるため、機能を述べるはずが単なる文法的意味のラベル貼りに終始してしまわないように、あらためて「機能」とは何かを問い直してみる必要があるのである(川口 2006 : 127) 」

ハズダに関して言えば、先行研究では意味と機能が曖昧になったままであることが多く、例えば、「論理的根拠から判断を下す」「現実がわからない中では、その判断を述べることは見込みを語ることになる」「わからない中で話し手が自分の中では当然視されているものとして見込みを語ることが強い確信として述べることになる」「自分の強い確信を示すことにより主張する」というそのすべての段階において、「根拠に基づく判断」「見込み」「確信」「主張」といったそれぞれが、「機能」と呼びうるものとしてとらえられてしまう。しかし、ハズダの機能を「確信」なり「確認要求」なりと名づけても、常にハズダがその機能をもつわけではなく、結局、いつ、どのような文脈的な条件下であれば、その機能が発揮できるのかがなければ、何も述べたことにはならない。むしろ、第3章でも見たとおり、ハズダを「推測」や「確信」だと理解することで、かえって誤用を産み出すことすら観察された。そこで、本稿では、一部を取り出してラベル付けするのではなく、つねに文脈と共に「機能」が記述されるように心がけた。そして、その機能を運用した結果何ができるのかについては「伝達効果」という言葉を用いることにし、この伝達効果の段階に至って<情報与え>や<非難>といったできるだけわかりやすいラベルをつけることにした。

伝達効果のラベル付けは、7-2-1 で述べたように、将来的には発話意図からの参照という方向を見据えてのことである。今回は、形式を出発点とした記述を行ったので、運用の結果として実現するものというとらえ方を反映して「伝達効果」という言葉を使用してい

るが、話し手の立場から考えれば、その効果を目指して表現を選択するのであるから、「運用の結果何ができるか」は、「何のためにその形式を用いるか」ということになり、出発点としての発話意図となる。すなわち、「発話意図」と「伝達効果」は記述の方向の違いによる言い換えであると言える。これがそのまま、相互に交換できるのか、「発話意図」を出発点とする場合には、違うラベル付けが新たに必要となるのかは、本記述の今後の課題の一つである。

「機能」や「伝達効果」を考える上で、もう一つ関連する用語に「用法」がある。先行研究でも「意味用法」と意味と未分化に扱われたり、「意味・用法」と意味とそれにより行われる機能という意味合いで用いられたりしてきた用語であるが、この「用法」という言葉と「機能」や「伝達効果」との関係はどのように考えればよいだろうか。

この「用法」という言葉については、本稿では、「個々の状況でのその言語表現の使われ方の名前」という定義で用いることとし、「文脈」や「機能」とは分けて扱うべきだと考えている。例えば、先行研究においては、ハズダは「見込み」「悟り」「食い違い」の三つの用法があるとされる。ハズダが使用された状況を観察し、結果として現れた使用方法をわかりやすく名づけたものである。個々の例について説明するためには便利であり、したがって本稿でも、主に第4章などで、文脈を通した中で考えるのではない場合には、必要に応じて使用している。しかし、「用法」はあくまでも観察の結果だけに着目した分類であり、その文法形式が「なぜ」その用法として実現しうるのか、言い換えれば、「いつ」「どのように」用いられた場合にそうなるのか、といったことを拾い上げるための概念ではない。

例えば、ハズダよりも極端な例として、「ノダ」を例に挙げると、「ノダ」という文法形式は「理由」という用法を持っているとされる。

(286) A: 昨日は欠席でしたね。どうしたんですか。

B: すみません、頭が痛かったんです。

しかし、「ノダ」がいつでも「理由」となるわけではない。「用法」として「理由」があるのは確かだが、実際に運用していくためには、「いつ」「なぜ」その用法が成り立つのかを、やはり文脈を通して描かなければ、話し手による産出の助けにはならないのではないかと考えている。したがって、「用法」という言葉は、文脈とは切り離して個々の例について観

察した結果だけに着目する場合にのみ使用し⁸、本稿における「文脈化」の中では使用しないようにした。

記述に際しての用語の使い方には多くの課題があり、それぞれの立場で個々に用語の意味するところが異なっていることが多い。本稿の用語の使い方についても、より明確な線引きと厳密な定義のためには引き続き考察を深めていく必要があるが、少なくとも、「論理的な根拠に基づく確信のある判断を示す＝見込み」といった、「意味」とも「機能」とも「用法」とも呼べるものを未分化に扱うのではなく、文脈として【基本的意味】【現実と認識の関係】【話し手の命題に対する態度】、そこでのハズダの【機能】、その結果、実現する【伝達効果】という段階を追った記述を試みることで、こうした抽象的な概念とハズダの担う様々な表現性との関係を整理して記述したつもりである。

7-2-4 . 伝達効果例の記述について

以上のような考えのもと、話し手と聞き手の関係や伝達効果を明確にした具体的な場面の提示が必要であるとして、前節の記述では、【伝達効果例】を載せている。そこでは、【誰が】【誰に】【どんなときに】【どのように】【何のために】という文脈を設定し、その文脈化にある会話例を挙げるとともに、その会話の状況について平易な言葉で解説した。このように解説を加えたのは、現行教材における練習では、状況設定や話し手の意図、ハズダによって何を表現したのかということが教材作成者や教師が思っているほど、学習者には理解されていないのではないかと考えたからである⁹。母語話者は、その文法形式から自然にその想定される文脈を引き出して理解することができるが、現在のような「基本的意味」からの産出練習では、学習者はその想定文脈を十分に実感しているとは限らないことに十分に注意を払う必要がある。

また、現行の教材では、文型を運用につなげることを想定した会話スタイルでの練習として、以下のように、問題文に示されるキューを代入する練習が多く行われている。

(287) A : ミラーさん、 きょう 来る でしょうか。

B : 来る はずですよ。 きのう 電話が ありましたから。

A : じゃ、だいじょうぶ 大丈夫ですね。

⁸ したがって、文法記述の術語というよりは、限りなく一般的な名詞として使用している。

⁹ 本稿第2章(2-3-1 ハズダの表す文脈の複雑さ 初級学習者の起こしやすい誤用から)参照。

- 1) ^{みち}道が わかります
きのう ^{ちず}地図を ^{わた}渡しました
- 2) 一人で来られます
まえに来たことがあります (みんな 46 課 : 175)

しかし、これでは AB 2 名のやりとりに形を変えただけで、一文単位の代入練習と何も変わりはないだろう。本稿の記述した【伝達効果例】も、場面の形式をとっただけのパターンプラクティスとして使用するのでは意味がない。学習者には、どのような話し手がどのような聞き手に、何のために話をするのかという文脈を常に意識させ、今、なぜハズダが表現に選択されたのか体感できる練習をすることが必要である。

本稿では、いかなる「文型」も「文脈」の中に位置づけて扱われるべきであり、分けて練習されたり、ましてや習得されたりするものではないと考えていきたい。ところが、これまでの教育現場では、ハズダの「文型練習」が終了したあとで、「場面練習」もしくは「会話練習」として、文脈的な情報が与えられることが多かったのではないだろうか。その結果、「文型」が「文脈的な情報から切り離されてしまうとともに、「会話」の時間もまた真の「会話」の技能の練習の時間ではなく、文法事項の確認のための「会話」に終わってしまうことも多かったのではないか。

例えば文型積み上げ方式のシラバスにおいて、ハズダという項目を習得するということは、単に「文が作れる」ということではなく、少なくともそこで扱われた文脈に類似した環境下で、適切にハズダが使えるようになっていくことである。そこで、前節での記述の際にも、日常生活での使用や教室運営のヒントとなるように、「同じような状況の例」をいくつか挙げたり、学習者同士で考えることを促したりすることにした。

ただし、本来、【伝達効果例】の設定は、個々の学習者にとってより身近なものをできるだけ考えて教室で利用すべきである。適した場面は、学習の地域や学習者の属性、学習目的などによって千差万別であり、個々の現場で工夫されることが望ましいと考える。例えば、「定刻」や「人と会う約束」ということについての概念が日本とは異なるマレーシアでは、時刻表から「バスが来るはずだ」と判断したり、「約束したから来るはずだ」と述べたりする場面は、「だろう」や「かもしれない」との違いが見えにくい可能性があるという意見が、本稿の調査のためのワークショップで聞かれた。教師が学習者のために、最も適した場面を考えるためにも、文脈を記述しておくことには意義があると考えている。

また、伝達効果は、会話の参加者（話し手・聞き手）や場、話の内容などとの関係の中で複雑に規定されていくものである以上、そのすべてを記述しつくすことは不可能であり、また無意味でもあるだろう。記述されている以外の伝達効果で、必要性を感じるものがあった場合は、教師や学習者が自ら追加していくことも考えられなければならない。

文型練習にとって、このような「例」がどのようなものであるべきかということを考える上で、尼ヶ崎(1990)は非常に示唆に富んでいる。尼ヶ崎(1990)では、「型」の認識の過程について考察する中で、子供が「三角形」を「知る」というのは、「3つの点を結んだ図形」という説明による理解ではなく、絵に描いた三角やおにぎりによる直観的な理解であるが、しかし、次に出会う三角形も確実に「三角形だ」と認識することができることなどを通し、

（288）人は「例え」によって理論の中核をなす「型」を直観し、この「型」の説明して論述を解釈することにより、論述の細部や構造を明確に理解する、というところが実情であるように思われる。（尼ヶ崎 1990：25）

と述べている。文法教育の場合、ここで言う「例え」は具体的な場面の中で練習される用例・会話例であり、「型」はそれによって学習されるべき意味と機能であろう。これに従えば、教科書や教室で学習者に提示される用例は、一文単位であれ、談話形式であれ、その文法形式の「型」の直観理解を促すものであり、解説や文法参考書などは、その直観理解された「型」の説明の役を担うものである。

また、尼ヶ崎(1990)は、言葉の意味には定義としての意味と「らしさ」としての意味があるとし、以下のように述べる。

（289）用例とは、「定義によって表せない言葉の非対象的意味、即ち「らしさ」を典型事例の形で示すもののなのである。（同：85）

「型」がそれだけでは成立しないように、文脈のない文法項目では正しい理解は得られない。教材や教室は、学習者の直観的理解を助けるためのふさわしい例を提供する場であることを目指すべきだと思う。

7-2-5．記述の量とその問題点

前節の記述ではこのほかに、類義表現との関係やハズダのバリエーション、そして「書く練習のために」といった項目も扱った。

類義表現との関係は、「基本的意味」の違いではなく、結果として行う伝達効果例別に記述した。「基本的意味」の関係は、確かに、その表現の根幹をとらえやすく、「なぜそのような表現上の違いが生じるのか」ということへの理解にも役に立つため、無視することはできない。しかし、実際に表現する際には、そうした全体としての違いではなく、今、述べたいことを表現するにはどのような選択肢があり、それぞれがどのような伝達上の違いを持つのが大切になると考えた。実際には、それぞれの類義表現についての文脈記述が必要であり、今回の記述は不十分であるが、今後、ハズダの各類義表現についての記述にも取り組んでいきたいと考えている。最終的には、それぞれの項目における類義表現の記述の場所から、その類義表現の文脈記述へとリンクを行い、ワンクリックで参照できるようにすることを理想としている。

また、ハズダのような話し手の判断の述べ方に関わる表現は、新聞の社説や投書などといった論説文においても頻繁に用いられる表現である。終助詞などを適切に使用し、対人関係等の考慮を非常に必要とする対話での使用と、基本的には自身の論理構築の中で使用し、その結果、文章構成に大きく関わっていく文章での使用は、分けて扱う必要があるだろう。そう考えて、「書く練習のために」として、第3章の文章作成タスクの分析から得られた、論説文・意見文におけるハズダの使われ方の文章構造の典型的なパターン3種を乗せることにした。表現教育のためには、運用の中で意味の認識を深めていくことが有効である。このような文章構造のパターンは、ハズダの機能について共起表現や文章構築の流れを伴って提示でき、産出活動の助けとなるのではないかと考えた。

しかし、こうして様々な角度からハズダの運用に必要な情報を載せることにより、ハズダについての記述量は相当なものとなってしまった。このまま他の表現も同じように記述を重ねていくとすれば、その総量は膨大なものとなる。井上・有賀(2006)は、語彙的辞書についての論文ではあるが、辞書に盛り込む情報をできるだけ充実させるという方向での考察と共に、「利用者の属性や利用目的によって情報や用例が取捨選択できる」という方向からの議論も重要であることを指摘している(井上・有賀 2006: 28)。利用者の処理能力を超える情報がただ羅列されているだけでは、結局、実用にはつながるものとならない。

この問題についても、情報のデジタルリソース化によって、将来的には解決を図りたいと考える。デジタル化により、量の多さの問題はもちろん、利用者の目的に応じて、レベ

ル別の表示などが可能になる。できるだけ全体の構成を見せるとしても、項目ごとには最低限の表示とし、利用者が必要に応じてクリックすることで、さらに詳しい情報に選択的にアクセスしていけるように、重層的な提示方法を工夫しなければならないだろう。例えば、各使用文脈については、イラストと四角囲みの各機能の説明のみを6種類提示し、その伝達効果例・共起表現・類義表現などについては、見出しのみ提示し、必要な場合にだけ、クリックすることで情報にアクセスできるようにする、といった手当てを施せば、量の問題は解決していけるのではないかと考える。本稿は、井上・有賀（2006）の提案する「用途に合わせて別々の辞書を作るよりは、一つの辞書の中にレベル別、目的別、四技能別の情報や用例が含まれており、それらが必要に応じて取捨選択できるという方がよい。（同：29）」という姿勢に賛同する。その意味で、本稿の目指した記述は、リソースとして位置づけられるものである。分類の問題や技術的な問題などの課題を含め、今後、試行錯誤を続けていきたいと考える。

7-2-6 . 文脈を用いた文法記述によって目指すもの

本研究の出発点は、「教育のための文法記述」とはいかなるものであるべきかということにあった。そして、現行の文法記述や文法練習のあり方への疑問を通し、意味や形式だけの「狭義の文法」を「教える」のではなく、「誰が・誰に・何のために」ということから表現を選択していく過程そのものを実感できるような文法記述はないものかと考えた。教育現場における「教材」は、教えるためのものであるよりは、習得のための「“習”材」であるべきであり、「運用」を通して文を産出する力が身についていくようなあり方を理想と考える。しかし、そう考えたときに、そのような教材や教育方法のあり方を追求する上で必要な文法記述、すなわち、それぞれの文法項目が文脈的な構造の中で示され、話し手が状況にしたがって談話を組み立てていくのに役立つような記述のための基礎研究は未だ十分ではないようである。

そこで、本稿では、その文法形式で“どんなときに”“何を行うのか”をもとに文型をとらえなおし、文脈を明らかにした文法記述を目指した。その文法形式の持つ意味が、話し手と聞き手のあり方や現実の状況との関わりの中、ある伝達効果として実現するまでの道筋を通して記述されたものが、リソースとして教師や学習者のためにあるべきではないかと考えたのである。

こうした「いかにして日本語の学習項目である文法や語彙を文脈的な構造の中で示すこ

とができるか(赤堀ほか 1997 座談会:12 川口義一氏の発言)」ということは、これまでも長く課題とされ、様々に試みられながら、今なお、十分に記述されることなく現在に至っている。本稿の目指す目的も、その過程の中にいると考えている。

本稿が理想とする文法記述は、学習者にとっては、その文法形式の“使い方”がわかるもの、すなわち、各自がその表現に出会ったときの理解につながるとともに、何かを述べたいときの産出の助けにもなるものである。そして、教師にとっては、その文法項目についての知識の整理となるのはもちろんのこと、教室活動を考える上で、学習者に提示する状況や練習として最も適切なあり方を考えるヒントとなるようなものである。このように学習者用と教師用では文法記述の目的が異なっている以上、果たして記述が同じでよいのかという点には検討の余地があるかもしれない。しかし、本稿では、究極的な理想としては同じものを志向したいと考え、あえて別々のあり方をとらないことにしたいと考えている。

筆者がこのような考え方を抱くようになった背景としては、まず、マレーシアのように、教師であると同時に中・上級の学習者でもあるという Non-Native 日本語教師の存在がある。そこで今回も、記述にあたっては、「上級学習者でもある Non-Native 教師」を念頭に置いて作成した。しかし、記述の整備を進めていけば、最終的には、教師ではない中・上級の学習者にとっても、また、日本語 Native の日本語教師にとっても、「文脈化」された情報は同じように役立つものなのではないかと考えている。利用者の必要に応じて情報の取捨選択を可能にする仕組みや、説明のための表現などにもっと工夫は必要となるであろうが、柔軟に、そして網羅的に、様々な情報が一つにまとまったリソースとして存在することは不可能ではないだろう。

教師用参考書とするべきではないと考える理由には、使用場面例などを含め、最適な教育内容やシラバスは各現場にあるべきであり、文脈の記述をある種のマニュアルとはしたくないということも関係している。さらに、教師が学習者にある種の知識を「教えていく」という構造で教育がとらえられなくなってきた現在、「教師用」「学習者用」という区分けも見直される時期にあるのではないだろうかという思いもある。リソースとしての文脈化された文法記述をより体系的に進め、教師にも学習者にも役に立つ運用のための文法記述の方法を完成させていきたいと考える。

認知言語学では「トップダウン的な規則によって可能な文を派生的に規定していくのではなく、むしろ主体の言語使用や言語習得の過程に注目するボトムアップ的なアプローチ

を重視する（山梨 2002：23）」と言う。このアプローチでは、「具体的な事例の定着度、慣用度との関連でスキーマを抽出していくプロセスに注目し、このスキーマとの関連で他の具体事例の予測を行い、このスキーマの動的な拡張のプロセスを介して新しい事例を規定していくという、言語使用、言語運用を重視したアプローチ（同：23）」が取られる。この山梨(2002)の論述は、直接、言語教育を目指したものではないが、運用につながる文法記述にとって、重要な言語観であると考えられる。これからの文法記述では、静的な規則としての記述に終始することなく、言語運用の動的な過程の一端を描き、“産出”と“理解”につながる記述を試みる必要がある。本稿が文脈記述を通して目指すのも、そのような記述の姿勢である。

結び 「教育文法」とは何か

以上、本研究では、運用力につながる文法記述のあり方を探り、考察を重ねてきた。

第1章では、日本語教育の立場から文法観の変遷を追い、その問題点のありかや、コミュニケーションのための文法に必要な記述の態度を考えた。そして、日本語教育のため、すなわち、コミュニケーションのための文法記述は、産出された言語現象の体系的な整理とは異なるものであること(1-1) また、文法記述をコミュニケーションとは別のものとして切りはなして考えるべきではないこと(1-2)等を指摘し、現在ある様々な試み(1-3、1-4)を概観した上で、本稿では、言語運用の動態的な姿を文法の記述の中でどのように切り取っていくのかということをコミュニケーションのための文法記述の大きな課題として設定した。

第2章から第4章では、教育の現場から文法記述の課題を捉えなおすことを目指し、ハズダという表現を対象として、現行教材(第2章)や、学習者が作成した会話や作文(第3章) 教師の文型訂正方法(第4章)等の観察と分析を行った。そして、現在の文法記述に欠けている視点として、

「どういった人物が」「どういった人物に対して」「どんなときに」「何のために」その表現を用いるのかという「文脈」的な観点からの記述がないこと。

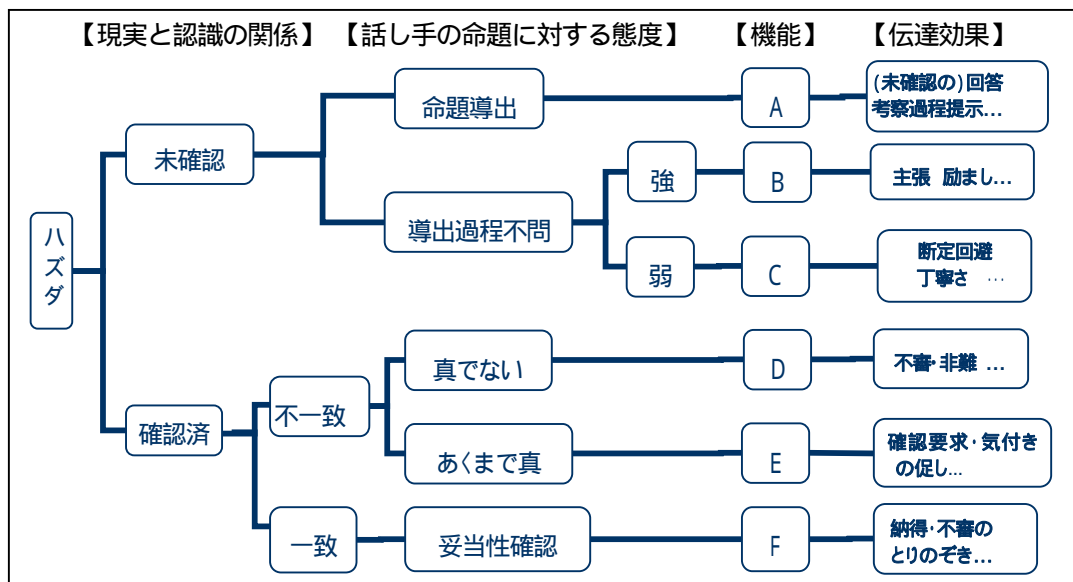
共起表現や文章展開を含め、「使える形で」の提供がないこと。

類義表現との使い分けが、基本的な意味からのみ説明され、広い範囲の類義表現の中から「なぜその表現を使うのか」を自分で決めるための情報が少ないこと。

といった問題点を見出した。

そうした観察を基に、運用力につながる文法記述を目指し、第5章では、「文脈化」を中心とした本稿の記述の方針を定めた。「文脈化」とは、特定の文法項目の産出活動のために、「文脈」的な要素を必要な範囲で抽象化し、当該表現の「基本的意味」が、どんなときに、どのように、誰から、誰に対して用いられ、その結果、何を行うのか、を通して記述していくことである。この方針に基づき、第6章では、ハズダの文脈化による記述を行うとともに、文末用法以外のバリエーションの観察と、類義表現をどのように考えるべきかの観察とを行った。その結果、ハズダの非過去・肯定形の文末用法については、以下の【図6】のように表される文脈の中で、A～Fの6種類の機能として働き、それぞれが聞き手との関係の中で様々な伝達効果として実現する様子がまとめられた。

【図6】 ハズダの機能と文脈の全体図（図5(p.153)の再掲）



A：現実の状況はわからないなかで、知っている情報から判断する

B：自分の頭の中にある認識を妥当性のあるものとして主張する

C：妥当性は認識しているが、断定するほどの確信はない

D：自分の認識が現実と一致しないとわかって、不審の気持ちを述べる

E：話し手の抱く認識自体は現実と一致しているものの、状況の展開や聞き手の行動等がそれに反していることへの不審を述べる

F：納得できてなかった現状について、理由がわかって納得がいったことを示す

また、「ハズガナイ」「ハズダッタ」といった非過去・肯定以外の用法や、「ワケダ」「ニチガイナイ」といったハズダ以外の類義表現との関係についても、文脈的な観点を取り入れることで、運用につながる情報としてより明確に記述できるのではないかとすることも示した。特に、類義表現については、基本的意味の比較ではなく、伝達効果ごとに表示される方が「何のために」その表現を使うのかということがわかり、より表現活動として有意義であるのではないかと提案も行った。

そして、第7章では、上記の観察をもとに具体的な文法記述の試案を示し、その理念と残された課題についてまとめた。

ハズダの適切な運用のためには、「根拠があり」「当然そうなると考えられ」「確信を持っている」という構文的な意味を満たすだけでなく、そのようなものの述べ方は「いつ」「どんな場合に」また、「何のために」用いられるのかという文脈的な条件に合うものとし

て考えられなければならない、状況や発話意図を抜きにしては説明できないものである。ところがこれまでの文法記述や教育の際の文型練習においては、形と意味にもとづく整理が中心で、こうした観点はむしろ捨象されがちであったのではないか。しかし、形と意味のルールから、トップダウン的に文を作成するだけでは、コミュニケーションにつながらず、実際の運用には有益なものとならない。もっと積極的に文脈に目を向け、きちんと場面を設定し、話し手の意図の実現を目指して、一つの文が成立しているという方向で文法が扱われる必要があると考える。

コミュニケーションとは、ある話し手が、ある聞き手に対し、ある言語環境の下で、話し手の発話意図を実現すべくおこなう表現行為を、その聞き手が、その言語環境のもとで、話し手の意図を理解しようとして成り立つ行為である。したがって、こうした文法記述における文脈意識の重要性はハズダに限ったものではなく、すべての表現において必要となるものである。本研究の考える「文脈化」という観点を通すことで、多くの文型の説明や練習を見直していけるのではないかと考える。

例えば、川口(1996)では、以下のような「～ナラ」という表現についての練習問題を文脈の観点から見直している。

(290) Exercise 2 : Construct dialogues after the pattern below, using「なら」。

ex. A : 山に行きたいんだけど、どこが、いいでしょうかね。

B : 山に行くなら、富士山がいいですよ。

山なら、富士山がいいですよ。



(Every 21 課 : 263)

そこでは、上記の6題の練習課題について、表現の構成要素である登場人物の「意図」「資格」、およびそれぞれの伝達行為の「性格」「種類」という4点について比較・対照を行い、その結果、例題と同様の練習ができる文脈を備えた課題は6題中1題しかなく、また3題は「なら」の使用文脈としても自然とは言えない、ということが明らかにされている。これは、日本語教材において、文脈が十分に意識されていないことを表す一例である。

また、学習者にしばしば見られる、以下のような「～ノダ」の誤用の報告がある。

(291) *最後(最後に)、私は先生たちにかんしゃしたいん()です。

(市川 1997 : 88)

市川(1997)では、こうした誤用について、以下のような解説を加えている。

(292)「の(ん)だ」は、話し手にとって何らかの前提があり、その前提にのって、「だから、～だ」と理由付けしたり、また、「なぜ」「どうやって」と疑問を呈するときに使う。話し手の気持ちを強調するときにも使われ、それが外国人学習者には印象に残りやすいためか、「の(ん)だ」を使いすぎてしまう傾向も見られる。 (市川 1997 : 90 下線は本稿筆者)

「～ノダ」はいつでも「強調」として用いることができるわけではないのである。こうした「～ノダ」についても、「理由付け」「疑問を呈する」「強調」というときに使う、と用法を並べるだけではなく、いつ、どのような場合に、それは「理由を述べる」ものとして用いることができ、いつ、どのような場合に「強調」として働くのか、ということを記述すべきであり、そのためには、本稿の提案したような文脈を通した記述が有効なのではないかと考えられる。

次の例のbもまた、文脈的な視点を十分に取り入れず、「～タハウガイイ」=アドバイス与えという単純なラベル付けが不適切な練習を招きかねない例である。

(293) 7. Give your advice as in the example.

a. He is feeling sick.

病院に行く
びょういん いく
→ 病院に行ったほうがいいですよ。



☆b. He wants to travel to your country.



(SFJ Vol.2 Drills 12 課 : 77)

これは、形や意味だけではなく、「アドバイスを与える」という伝達効果を念頭に置いた練習ではあるのだが、文脈を通してではなく、形式「～たほうがいい」を単純に「アドバイス」と直結させて練習している点に問題がある。

確かに、aの例に従って、学習者はbにおいても、例えば、タイの学生であれば、「(タイは海がきれいだから) 水着を持っていったほうがいいですよ。」「(タイは虫が多いから) 虫よけスプレーを持った方がいいですよ」などと、数々のアドバイスの文を作ることができる¹。しかし、その延長で、往々にして以下のような「アドバイス」の文も産出されてしまう。

(294) a) ? パスポートを持ったほうがいいですよ。

b) # 私のうちに泊まったほうがいいですよ。

c) # バンタイというレストランで食べた方がいいですよ。

「～タハウガイイ」という文型が「アドバイス」という伝達効果として実現するには、【なすべきことの見解を持つ話し手が、】【なすべきことを(おそらく)行っていない聞き手に】【聞き手の状態を不適当なものだと判断したときに】【聞き手がとるべき、より適当な行為を示し、そうしないと不利益なことが生じかねないという態度で】【アドバイスをする】という文脈が必要であるのではないかと考えられる。従って、(294)の(a)の発言では、これだけ準備をしている絵を見ながら、「この人はパスポートを持っていないだろう」という判断がなされていることになってしまう。また、(b)や(c)では、「私のうちに泊まる」や「バンタイというレストランで食べる」という行為が、「なすべきこと」であり、「そうしないと不利益が生じかねない」のに、聞き手がそうしようとしていないことを「不

¹ 筆者が担当したクラスの学生の作成例。

適当な状態だ」と考えていることになってしまう。「自分の国へ遊びに来る友人へのアドバイス」として、(294)のような内容が表現したい場合は、「～タハウガイイ」は用いられるべきではなく、例えば、

- (295) a) パスポートは持ちましたか。
- b) 私のうちに泊まるといいですよ。
- c) パンタイというレストランで食べるといいですよ。

といった表現が望ましいであろう。もちろん多くの教師は、(294)のような例が出てきたときに注意を与えていると考えられる。しかし、学生用の文法解説や教師用の多くの指導書では、例えば上記のSFJの文法解説であるNotesでも、単に「～ほうがいい」: Giving advice」(SFJ Vol.2 Notes 12 課 : 92)となっているように、なぜこのような場合に用いられないかには触れられていない。場合によっては教師も、このような産出を一文単位でのみ考えて、不適切さを見過ごしてしまうこともあるかもしれない。このような産出例が出てしまうのは、やはり、練習問題が文脈に十分に配慮することなく設定されていることに一因があるとは言えないだろうか。

以上のような例を考えても、「文脈」という視点を少し意識するだけで、単に形式的な共通点で文を作成するに留まってしまうかねない説明や練習を見直すことができ、実際の運用につながる表現練習へと導いていくきっかけを作れることがわかる。このような視点を取り入れることは、教室活動を組み立てていく上でも、より適切な場面設定を考えやすくするのではないかとも思う。また、第4章で見たような教師の誤用訂正の際にも、「なぜ、今ここではこの表現が最適と言えないのか」ということを考えるために役立てることができだろう。このように「文型」の意味だけにとらわれず、どんなときにどのように使っていくのかということに着目していくことが、文法を使っていくための記述、すなわち、運用力につながる文法記述には必要であり、教育のために役立つものとなりうるのではないだろうか。

このような文脈の重要性は、これまでも気づかれていなかったわけではない。しかし、これまでは「文型」として形式が抽象化される上で、多くの文脈的要素は捨象されざるを得ないものと考えられており、教材や文法書では取り上げられてこなかった。教育現場では、各教師が適宜、補っていたことも多いだろう。しかし、こうした文脈記述も、運用の

ためには「文法」として記述されるべきであり、また、記述できないわけではないということが、本研究の主張である。今後は、Non-Native 教師も増え、また、学習者の自律学習を中心とした日本語教育がますます広まっていくにあたり、こうした文脈に関する記述が文法記述の中に積極的に取り入れられていくべきであろうと考える。

「日本語教育のための文法」の考え方には、様々な立場がある。例えば、現在、主に行われている研究の代表的なものとしては、以下の三つを挙げることができるだろう。

(a) 教育の「内容」を再考する立場

(b) 文法形式からコミュニケーションの機能を考えていく立場

(c) コミュニケーションの機能を出発点とした整理と記述を試みる立場

(a) は、野田尚史編(2005)に代表される、現在の初級・中級・上級のシラバスを一旦解体し、学習者一人一人に本当に必要なシラバスを再構築しようという動きであり、その再構築されるシラバスを「教育文法」と呼ぶ立場である。また、(b) は、菊地ほか(2005)に見られるような、文法形式の教育をよりコミュニケーションや文脈に結び付けたものにすることを目指す立場で、学習者のための文法記述の整理や、気づきを促す文法活動を「教育のための文法」と位置づけているように思われる。そして、(c) は、蒲谷(2004)や鈴木(2006 b)で提唱されるような、学習者に必要な言語行動から必要な機能や意図をまず抽出し、そのために必要な言語形式にはどのようなものがあるかという方向で記述や練習を試みる立場の研究²である。

本稿では、第 7 章でも触れたように、文法形式からコミュニケーションへという (b) に近い態度で研究を始めているが、(b) と (c) は最終的には相互に参照可能となるべきであり、それは、それぞれの研究の充実をもって実現し得るものと考えている。そして、そうした研究成果をもって、(a) について考察されるべきであると考えている。(a) の立場は非常に重要で、教師は常に意識すべき姿勢ではあるが、個々の現場や学習者を離れたところで、独立しては存在しえないものである。従って、文法研究としては、最初から (a) に取り組むのではなく、(a) のためにも必要な観察と分析を目指すことこそ、筆者は「教育のための」文法研究となると考えている。

現在、教育現場における文法の扱われ方には、第 2 章から第 4 章までの調査結果からも見られるように、多くの問題が山積しており、早急に対応が必要である。その際、個々の文法形式から手をつけていくことは、今すぐにでも可能であるため、本稿では、ひとまず

² 鈴木(2006)では、教育文法という言葉ではなく、「教室文法」という言葉を用いている。

出発点とした。一方で、(c)のように、言語行動から言語の使用実態を考えていく研究は、(b)ではすくい取れない様々な表現を射程に入れ、学習者が「使っていく」ための情報として真に役立つものに近づく可能性を持ちながら、今、十分には扱われていないと言える。今後に残る大きな課題である。

このように、教育現場での実践を見据えて文法を研究する立場に対しては、「教育文法」という言葉が使われることが多くなった³。「教育文法」は、「日本語学的文法」とは異なるものであり、日本語学的な文法とは独立して考えられるべきだという主張も強い⁴。確かに、母語話者の視点から日本語を整理・分析してきた日本語学の記述は、そのまま無批判に教育に使用できるものではない。そこで記述は、すでに産出された言語事象を結果論的に観察したものであり、学習者にとって重要な「どう使えばいいのか」という問いからの分析ではない。では、学習者にとって有効な文法記述は、学習者のためだけの、教育のためだけにある文法なのであろうか⁵。本研究では、そうは考えてはいない。上述の(b)や(c)によって新たに立ち上がる記述や分析の観点もまた、これまでの文法記述には欠けることの多かった「運用」という観点からとらえなおした、「日本語の文法」そのものなのではないかと考える。本稿では、教育現場を出発点とし、また同時に、教育現場での実践に有効な文法記述を目指すゴールとして研究を行ってきた。しかし、本研究の記述の目的をあえて「教育」とは限定せず、母語話者も学習者も共に運用する言語行動のための記述としてとらえたい。文法的な分析をそのまま教育現場に持ち込むことの危険性はふまつつも、運用力につながる文法記述として、常に日本語におけるコミュニケーションの中での文法のあり方を追求していきたいと考えている。

本稿が目指した記述は、静的な規則としての記述ではなく、言語運用の動的な過程を描き出すものであった。しかし、そこには、コミュニケーションという動的なものを「記述」という形でとどめるという、ある種の矛盾とも言える根本的な難しさが常に存在する。運用力につながる文法記述が、元の静的な記述になってしまわないためには、言語表現は常に文脈と共にあり、1回1回の運用の中に文法を見するという姿勢を失ってはならない。

また、このように運用のためという観点から記述されたものが、日本語学習者や日本語

³ 小林(2002:154)では「教育文法(Pedagogical grammar)」とは文字通り、「教育(Pedagogy)」を目的とする文法記述を指している。」と述べられている。

⁴ 野田尚史(2005:5)など。

⁵ 白川(2002b:54)では、「外国人のための実用日本語文法」という論文のタイトルに対して、「『日本語文法』に、ただの文法と実用文法との区別があるのだろうか。/日本人用の文法と外国人用の文法とがあるということなのか。」という問いを立てている。

教師にとって有効なものになるためには、記述自体がゴールであってはならない。この記述が、教育実践の手がかりとなり、実践を伴ってこそ、教育のために役立つものということができる。本稿の研究は、その意味でも、以下のように、まだ多くの課題を残している。

まず、本稿では、ハズダのみを対象として扱っており、類義表現との相関についての記述が不十分である。使えるようになるためには、様々な表現の可能性から、話し手の意図に最も適したものを選択するための情報が不可欠である。どう答えるかを話し手自身が決めるための情報をそなえた文法記述とするために、他の類義表現についても文脈とともに記述していく試みを続けたいと考えている。

また、記述に用いた、「認識」「現実」「機能」「伝達効果」といった用語自体も、まだ多くの検討の余地を残しているだろう。こうした抽象的な語彙は、立場によって様々に用いられていることもあり、本稿は本稿の規定の範囲での使用にとどまらざるを得ない。教育のための記述として実用的なものとするためには、より明確でわかりやすい用語の使い方を目指す必要がある。言語を言語で説明する難しさと共に、今後も検討を続けていきたい。

さらに、こうした文脈記述が学習に効果的であると立証するためには、何らかの検証が必要ではないかとも考えられる。しかし、一方で、文脈記述の有効性の検証は、検証実験によっては不可能ではないかとも考えている。たとえば、実験的な環境を整え、ハズダの導入方法に差をつけて定着率を比較するといった試みができないわけではないが、それは、真の意味での「文脈記述」の有効性ではないだろう。1回～2回の実践では、単なる「場面の具体性」と、「文脈化＝（誰から誰にむけて何のためにその表現を用いるかを、常に考えて表現すること）」との違いは見えないのではないだろうか。文脈化の有効性は、日々の教育実践によって、学習者の中に、言語表現に関わる様々な要素を主体的に読み取って表現を選択していく「文脈構成力」といったものが育成されていくかどうかということ、そして、そうした「文脈構成力」の向上が学習言語による言語行動に寄与するかどうかということのなかで評価されなければならないのではないか。したがって、本研究の意義については、日々の授業の実践を通して、今後も考え続けていかなければならないと考えている。

とはいえ、文脈化の有効性は、今後の実践を見るまではまったく白紙であるということではない。筆者は、これまでの経験から、文脈化というのは、いわゆる「導入や練習の上手な教師」の直観的な場面設定や説明をシェア可能な形に言語化したものと言えるのではないかと考えている。したがって、文脈化の有効性は、学習者の学習結果だけではなく、

文脈の設定や当該表現を用いた文章構造などの情報が他の教師とシェアできるかどうか、他の教師とともに実践していけるかどうかということからも、効果を観察していくことができるのではないかと考えている。

そして、本稿の記述が実用化されるためには、第7章で述べたとおり、最終的にはデジタル化を目指す必要がある。そのための技術的なことや、表現間の相互リンクのために必要なデータ上のラベルづけといった情報内容の検討など、その実現のための課題も残したままである。

序にあたって、「教育のために役立つ文法（＝教育文法）」とはどのようなものなのだろうか、という問いを立てた。本稿の達した結論は、「教育文法」というものが母語話者文法とは別にどこかに存在するのではなく、「話す・聞く・読む・書く」といった技能を支えるものとして、「運用」のためという視点から文法をとらえなおしていく「姿勢」としてあるのではないかというものである。言い換えれば、「教育文法」は記述の中にあるのではなく、実践の中にあるものだ。そしてまた、「教育文法」を考えることは、日本語のコミュニケーションについて、新たな角度で光をあてることになっていくだろう。本稿は、運用力につながる文法記述を目指して、第一歩を踏み出したばかりのものである。こうした記述が、日本語のコミュニケーションについての分析としても、また、教育のための文法としても、有意義なものとなるよう、今後も研究を続けていきたい。

【参考文献】

- 赤堀侃司・川口義一・西原鈴子・J.V.ネウストプニー・(司会) 甲斐睦朗(1997) 「座談会
「21世紀を展望するボーダレス時代の日本語教育」」『日本語学』16-6 明治書院
- 安達太郎(1992) 「「傾き」を持つ疑問文 情報要求文から情報提供文へ」『日本語教育』77 日本語教育学会
- 安達太郎(1997) 「「だろう」の伝達的な側面」『日本語教育』95 日本語教育学会
- 安達太郎(1998) 「認識的意味とコト・モノの介在」『世界の日本語教育』8 国際交流基金
日本語国際センター
- 尼ヶ崎彬(1990) 『ことばと身体』 勁草書房
- 天野みどり(2002) 『文の理解と意味の創造』 笠間書院
- 庵功雄(2000) 「教育文法に関する覚え書き 「スコープの「のだ」」を例として」
『一橋大学留学センター紀要』第3号 一橋大学
- 庵功雄(2001) 『新しい日本語学入門』 スリーエーネットワーク
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘 著 松岡弘監修 (2000) 『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』 スリーエーネットワーク
- 庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘 著 白川博之監修 (2001) 『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』 スリーエーネットワーク
- 池尾スミ(1970) 「判断辞のように用いられる形式名詞 「はず」とその周辺」『日本語と日本語教育』2 慶応義塾国際センター
- 市川保子(1989) 「コミュニケーション・アプローチの中での文法のあり方 教科書作成を通して」『日本語学』8-11 明治書院
- 市川保子(1990) 「従属節と「にちがいない」「はずだ」「べきだ」「わけだ」 上級レベルの学生の誤用を通して」『筑波大学留学生教育センター日本語教育論集』6 筑波大学
- 市川保子(1997) 『日本語誤用例文小辞典』 凡人社
- 市川保子(2005) 『初級日本語文法と教え方のポイント』 スリーエーネットワーク
- 井上優(1990) 「「ダロウネ」否定疑問文について」『日本語学』9-12 明治書院
- 井上優(2004) 「対照研究を生かした日本語教育文法」『H15年度北海道大学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワークショップ」 コミュニケーション

- ン能力を高めるために 』資料』 北海道大学留学生センター
- 井上優(2005)「学習者の母語を考慮した日本語教育文法」野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- 井上優・有賀千佳子(2006)「これからの学習者用日本語辞書」『日本語学』25-8 明治書院
- 市川孝(1957)「文章の構造」『現代国語学』 筑摩書房
- 今井新悟(1992)「モダリティ形式のモダリティ度」『日本語教育』77 日本語教育学会
- 内田浩(2003)「ハズダの論理」『日本語・日本文化研究』10 京都外国語大学留学生別科
- 江田すみれ・小西円・黒沢晶子・鈴木睦(2006)「日本語の使用実態からの日本語教育文法再考」『2006 年度日本語教育学会秋季大会予稿集 研究発表パネルセッション』日本語教育学会
- 大鹿薫久(1992)「「かもしれない」と「にちがいない」 叙法的意味の一端」『ことばとことのは』9 和泉書院
- 大鹿薫久(1993)「推量と「かもしれない」「にちがいない」 叙法の体系化をめざして」『ことばとことのは』10 和泉書院
- 大島弥生(1993)「中国語・韓国語話者における日本語のモダリティ習得に関する研究」『日本語教育』81 日本語教育学会
- 太田陽子(2002)「「ハズダ」を用いた連体修飾表現について - 「安全なはずの学校」は安全か - 」『東京大学留学生センター紀要』12 東京大学留学生センター
- 太田陽子(2004)「文型指導における「文脈欠如」の問題点 日本語教科書におけるハズダの導入・練習を例に 」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』17 早稲田大学日本語研究教育センター
- 太田陽子(2005)「文脈から見たハズダの機能」『日本語教育』126 日本語教育学会
- 太田陽子(2006)「文型の意味と誤用訂正 「空が曇っているから、雨が降るはずです」はなぜおかしいか」『講座日本語教育』42 早稲田大学日本語教育研究センター
- 太田陽子(2007)「会話作成タスクにみるハズダの学習上の問題点 適切な運用のために必要な文法記述を考える 」『日本語論叢 特別号 岩淵匡先生退職記念』 日本語論叢の会
- 岡田圭子(2006)「理論と実践の橋渡しを目指して 第二言語習得研究と言語教育」『月刊言語』35-4 大修館書店
- 岡部嘉幸(1998)「ハズダの用法について」『東京大学国語学研究室創設百周年記念国語研

究論集』 汲古書院

岡部嘉幸(2003) 「ハズダとニチガイナイについて 両者の置き換えの可否を中心に」『日本語科学』13 国立国語研究所

奥田靖雄(1984) 「おしはかり(一)」『日本語学』3-12 明治書院

奥田靖雄(1985) 「おしはかり(二)」『日本語学』4-2 明治書院

奥田靖雄(1993) 「説明(その3) はずだ 」『ことばの科学』6 むぎ書房

奥津敬一郎(1974) 『生成日本文法論』 大修館書店

甲斐睦朗(2001) 「日本語教育に占める文法研究の位置」『日本語学』20-3 明治書院

金子比呂子(2000) 「ハズダ」の意味と用法 意見文における使い方 」『東京外国語大学留学生日本語教育センター論集』26 東京外国語大学

蒲谷宏(1997) 「言語=行為 観」に基づく日本語教育における「文型」の位置づけ」『講座日本語教育』32 早稲田大学日本語研究教育センター

蒲谷宏(1999) 「言語=行為 観」に基づく日本語研究の構想 序論 」森田良行教授古希記念論文集刊行会編『日本語研究と日本語教育』 明治書院

蒲谷宏(2000) 「言語=行為 観」に基づく「日本語教育学」の構想」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』13 早稲田大学日本語研究教育センター

蒲谷宏(2002) 「意図」とは何か 「意図」をどのように捉えるか 」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』15 早稲田大学日本語研究教育センター

蒲谷宏(2004) 「日本語教育」における「文法」の教育を問い直す 「言語=行為 観」に基づく「日本語教育」の現場から 」『早稲田大学国語教育研究』24 早稲田大学国語教育学会

蒲谷宏(2006a) 「待遇コミュニケーション」における「場面」「意識」「内容」「形式」の連動について」『早稲田大学日本語教育センター紀要』19 早稲田大学日本語教育研究センター

蒲谷宏(2006b) 「待遇表現教育」の歴史と展望 「敬語」の教育から「待遇コミュニケーション」の教育へ」早稲田大学大学院日本語教育研究科編『早稲田日本語教育の歴史と展望』第7章 アルク

蒲谷宏・北條淳子・小出美河子・新居田純野・久光直子・深田嘉昭(1995) 「文型」をめぐる問題点」『講座日本語教育』30 早稲田大学日本語研究教育センター

蒲谷宏・小出美河子・新居田純野・久光直子・深田嘉昭・辺土小枝子・山下喜代(1996) 「文

- 型」とは何か 日本語教育における「文型」の位置づけ 、『講座日本語教育』
- 31 早稲田大学日本語研究教育センター
- 川口さち子(2003)「カモシレナイの「可能性明示」 「意味」「文脈」「機能」の記述」
『聖学院大学論叢』15-2 聖学院大学
- 川口義一(1993)「日本語教育と教科書 教師のための教科書 、『日本語学』12-2 明治書院
- 川口義一(1995)「中級文型集による文型学習 長期指導の結果分析 、『講座日本語教育』30 早稲田大学日本語研究教育センター
- 川口義一(1996)「日本語指導の文脈化」『日本語教育異文化間コミュニケーション』北海道国際交流センター
- 川口義一(1997)「「許可求め/与え表現」の文脈化」『早稲田大学大学院文学研究科紀要 第3分冊』43 早稲田大学大学院文学研究科
- 川口義一(1998a)「意味記述の教材化」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』11 早稲田大学日本語研究教育センター
- 川口義一(1998b)「初中級文法指導の文脈化」『AJALT』21 国際日本語普及協会
- 川口義一(1999)「文型記述の教材化 、『教師と学習者のための日本語文型事典』の「ナラ」記述の文脈化」 森田良行教授古希記念論文集刊行会編『日本語研究と日本語教育』 明治書院
- 川口義一(2000a)「「ナラ表現」の「文脈化」と「教材化」」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』13 早稲田大学日本語研究教育センター
- 川口義一(2000b)「初級教科書の「ナラ表現」」『講座日本語教育』36 早稲田大学日本語研究教育センター
- 川口義一(2001)「日本語教育のための「文法」 表現者のための文法記述 、『日本語学』20-3 明治書院
- 川口義一(2002)「「文脈化」による応用日本語研究 文法項目の提出順再考 、『早稲田日本語研究』11 早稲田大学日本語学会
- 川口義一(2004a)「表現教育と文法指導の融合 「働きかける表現」と「語る表現」から見た初級文法」“Journal CAJLE”6 CAJLE
- 川口義一(2004b)「学習者のための表現文法 「文脈化」による「働きかける表現」と「語る表現」の教育 、『AJALT』27 (社)国際日本語普及協会

- 川口義一(2004c)「学習者のための表現文法 「働きかける表現」と「語る表現」に見る初級文法」『(社)国際日本語普及協会主催 第20回日本語教師のための公開研修講座 これからの日本語教育実践に向けて 学習者のための文法を考える』(社)国際日本語普及協会
- 川口義一(2006)「日本語教育における文法 構造から機能へ、さらにその先へ」早稲田大学院日本語教育研究科編『早稲田日本語教育の歴史と展望』第6章 アルク
- 川瀬生郎(1978)「鈴木忍先生と日本語教育」『日本語学校論集』5 東京外国語大学外国語学部附属日本語学校
- 川瀬生郎(1986)「日本語教科書『日本語初歩』の作成とその問題点」『日本語教育』59 日本語教育学会
- 河原崎幹夫(1997)「日本語教科書」『日本語教育』94 日本語教育学会
- 菊地康人(2000a)「良質の記述的研究の重要性 日本語研究界と日本語教育界とにあると思うこと」『国語学』200 国語学会
- 菊地康人(2000b)「「ようだ」と「らしい」「そうだ」「だろう」との比較も含めて」『国語学』201 国語学会
- 菊地康人・増田真理子・前原かおる・本郷智子・大関浩美(2005)「現場から発信する「もうひとつの日本語教育文法」 日本語教師だからこそ見えること・できること」『2005年度日本語教育学会春季大会予稿集』 日本語教育学会
- 北原保雄・鈴木丹士郎・武田孝・増淵恒吉・山口佳紀(1981)『日本文法事典』有精堂出版
- 木下りか(1997a)「ハズダの意味分析 他の真偽判断のモダリティ形式と比較して」『日本語教育』92 日本語教育学会
- 木下りか(1997b)「カモシレナイ・ニチガイナイ - 真偽判定のモダリティの体系における「可能性」 - 」『ことばの科学』10 むぎ書房
- 木下りか(1998)「ヨウダ・ラシイ 真偽判断のモダリティの体系における「推論」」『日本語教育』96 日本語教育学会
- 金水敏(1992)「談話管理理論からみた「だろう」」『神戸大学文学部紀要』19 神戸大学文学部
- 金水敏(2004)「国文法」『言語の科学 5 文法』 岩波書店
- 金水敏・今仁生美(2000)「意味と文脈」『現代言語学入門』4 岩波書店
- 工藤浩(2005)「文の機能と叙法性」『国語と国文学』82-8(951) 東京大学国語国文学会

- 久野暲(1973)『日本文法研究』 大修館書店
- 久野暲(1978)『談話の文法』 大修館書店
- 久野暲(1983)『新日本文法研究』 大修館書店
- グループ・ジャマシイ編著(1998)『教師と学習者のための日本語文型辞典』 くろしお出版
- 黒滝真理子(2002)「日英対照・認知的モダリティの研究動向」『言語文化と日本語教育 2002 年増刊特集号』 日本言語文化学会
- 邢志強(2000)「「～べきだ」「～はずだ」「～わけだ」の意味と中国語への訳し方」『北見大学論集』44 北海学園北見大学学術研究会
- 小泉保(2000)「言語研究における機能主義」小泉保編『言語研究における機能主義 誌上討論会』 くろしお出版
- 小池清治・小林賢次・細川英雄・山口佳也編集(2002)『日本語表現・文型事典』 朝倉書店
- 小林典子(2001a)「誤用の隠れた原因 誤用の原因はいろいろなところに潜んでいる」野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子著『日本語学習者の文法習得』第4章 大修館書店
- 小林典子(2001b)「文法の習得とカリキュラム 教え方も変えていかなければならない」野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子著『日本語学習者の文法習得』第9章 大修館書店
- 小林ミナ(2000)「「何を」教えるかの再吟味へ 日本人評価研究の意義と限界」『北海道大学留学センター紀要』4 北海道大学留学センター
- 小林ミナ(2002)「日本語教育における教育文法」『日本語文法』2-1 日本語文法学会
- 小林ミナ(2004a)「日本語教育に役立つ日本語教育文法」『H15 年度北海道大学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワークショップ コミュニケーション能力を高めるために」資料』 北海道大学留学生センター
- 小林ミナ(2004b)「新しい「日本語教育文法」の構築をめざして」『日本語教育通信』49 独立行政法人国際交流基金日本語グループ・国際文化交流推進協会
- 小林ミナ(2005a)「コミュニケーションに役立つ日本語教育文法」野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- 小林ミナ(2005b)「コミュニケーションにおける文法項目の評価」『(社)国際日本語普及協

- 会主催 第 21 回日本語教師のための公開研修講座 日本語学習のプロセスと評価
 学習者の誤りをどう捉えるか 』 (社)国際日本語普及協会
- 小林ミナ(2006)「記述文法と規範文法のインターフェイスとしての「教育文法」」『早稲田
 大学日本語教育学会 2006 年秋季大会発表資料集』 早稲田大学日本語教育学会
- 小柳かおる(2005)「誤りへの対処方法と学習者言語の評価のあり方 第二言語習得研究
 と言語テストの接点を求めて 』 (社)国際日本語普及協会主催 第 21 回日
 本語教師のための公開研修講座 日本語学習のプロセスと評価 学習者の誤りを
 どう捉えるか 』 (社)国際日本語普及協会
- 近藤泰弘(2000)『日本語記述文法の理論』 ひつじ書房
- 在間進(2006)「「言語教育学」構築に向けて」『月刊言語』35-4 大修館書店
- 三枝令子・中西久実子(2003)『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現 モダリテ
 ィ・終助詞 』 スリーエーネットワーク
- 酒井たか子(1995)「文の適切性判断のための一試案 後続文完成問題における日本人と
 の比較」『筑波大学留学生教育センター日本語教育論集』10 筑波大学
- 坂谷内勝・吉岡亮衛・小松幸廣(2006)「コンピュータ利用による日本語教育辞書の開発と
 活用について」『日本語学』25-8 明治書院
- 佐久間まゆみ(1986)「『日本語表現文型』の諸問題」『日本語教育』59 日本語教育学会
- 佐久間まゆみ(2003)「文章・談話における「段」の統括機能」北原保雄監修/佐久間まゆ
 み編『朝倉日本語講座 7 文章・談話』第 5 章 朝倉書店
- 佐久間まゆみ(2006)『早稲田大学日本語研究教育センター 2005 年度重点研究 研究成果
 報告書 「日本語機能文型」教材開発のための基礎的研究』(研究代表者 佐久間ま
 ゆみ) 早稲田大学大学院日本語研究教育センター
- 桜井隆(2001)「日本語教育にとっての過去・未来の一〇〇年」『日本語学』20-1 明治書
 院
- 迫田久美子(2002)『日本語教育に生かす第二言語習得研究』 アルク
- 迫田久美子(2004)「学習者が創り出す文法 誤用の学び方・生かし方 』 (社)国際
 日本語普及協会主催 第 20 回日本語教師のための公開研修講座 これからの日本語
 教育実践に向けて 学習者のための文法を考える 』 (社)国際日本語普及協会
- 迫田久美子・西村浩子(1991)「コミュニケーションを重視した受け身文の指導法の研究
 教科書分析及び目標言語調査に基づいて 』『日本語教育』73 日本語教育学会

- 佐々木泰子・川口良(1994)「日本人小学生・中学生・高校生・大学生と日本語学習者の作文における文末表現の発達過程に関する一考察」『日本語教育』84 日本語教育学会
- 佐治圭三(2001)「日本語教育と文法学説」『日本語学』20-3 明治書院
- 佐藤尚子(2005)「文法研究と日本語教育」『文法の時間』 至文堂
- 篠崎一郎(1981)「「ハズ」の意味について」『日本語教育』44 日本語教育学会
- 白川博之(2002a)「記述的研究と日本語教育 「語学的研究」の必要性和可能性」『日本語文法』2-2 日本語文法学会
- 白川博之(2002b)「外国人のための実用日本語文法」『月刊言語』31 大修館書店
- 白川博之(2004a)「日本語学的文法から独立した日本語教育」『H15 年度北海道大学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワークショップ コミュニケーション能力を高めるために」資料』北海道大学留学生センター
- 白川博之(2004b)「学習者の視点から考える日本語文法」(社)国際日本語普及協会主催 第20回日本語教師のための公開研修講座 これからの日本語教育実践に向けて 学習者のための文法を考える (社)国際日本語普及協会
- 白川博之(2005)「日本語学的文法から独立した日本語教育文法」野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』くろしお出版
- 新屋映子・姫野伴子・守屋三千代(1999)『日本語教師がはまりやすい日本語教科書の落とし穴』アルク
- 鈴木宏昭(1996)「説明と類推による学習」波多野誼余夫編『認知心理学5 学習と発達』東京大学出版会
- 鈴木睦(2006a)「教師と日本語学習者のための「日本語文型辞典」とは何か 理解と産出のための辞書をめざして」『日本語学』25-8 明治書院
- 鈴木睦(2006b)「話し言葉の教育内容再考」『2006 年度日本語教育学会秋季大会予稿集「日本語の使用実態からの日本語教育文法再考」』日本語教育学会
- 関正昭(1997)『日本語教育史 研究序説』スリーエーネットワーク
- 大工原勇人(2004)「「日本語教育実践研究(6)」の文法授業で学んだこと」『早稲田大学日本語教育実践研究』創刊号 早稲田大学日本語研究教育科
- 高橋太郎(1975)「「はずがない」と「はずじゃない」」『言語生活』289 筑摩書房
- 田窪行則・西山佑司・三藤博・亀山恵・片桐恭弘(2004)『言語の科学7 談話と文脈』岩波書店

- 田中寛(2004)「文法研究と文型研究 日本語教育文法を視野に入れて」『大東文化
大学別科論集 別科日本語教育』6 大東文化大学日本語研修課程
- 田中寛(2006)『はじめての人のための日本語の教え方ハンドブック』 国際語学社
- 田中真理(2004)「習得研究を生かした日本語教育文法 やりもらい表現・解体」
『H15 年度北海道大学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワ
ークショップ コミュニケーション能力を高めるために」資料』 北海道大学
留学生センター
- 田中真理(2005)「学習者の習得を考慮した日本語教育文法」 野田尚史編『コミュニケー
ションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- ダニエル・ロング(2004)「社会言語能力を重視した日本語教育文法」『H15 年度北海道大
学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワークショップ コ
ミュニケーション能力を高めるために」資料』 北海道大学留学生センター
- 玉村文郎(1973)「文型・文法・文法用語をめぐって」『日本語教育』20 日本語教育学会
- 玉村文郎(1996)「日本語学と日本語教育」 日本語学 15 臨時増刊号『日本語学の世界』
明治書院
- 田村直子(1995)「ハズダの意味と用法」『日本語と日本文学』21 筑波大学国語国文学会
- 張麟声(2001)『日本語教育のための誤用分析 - 中国語母語話者の母語干渉 20 例 - 』
スリーエーネットワーク
- 鄭相哲(1992)「いわゆる確認要求の「ネ」と「ダロウ」 情報伝達論的な観点から」
『日本学報』14 大阪大学文学部日本学研究室
- 鄭相哲(1994)「所謂確認要求のジャンイカとダロウ 情報伝達・機能論的な観点から
」『現代日本語研究』1 大阪大学文学部日本学科現代日本語学講座
- 築山さおり(2000)「「はずだ」の用法について」『日本語・日本文化研究』10 大阪外国語
大学日本語講座
- 寺村秀夫(1982)『日本語のシンタクスと意味』 くろしお出版
- 寺村秀夫(1984)『日本語のシンタクスと意味』 くろしお出版
- 寺村秀夫(1987)「構造文型と表現文型」『講座日本語と日本語教育』13 明治書院
- 寺村秀夫(1991)『日本語のシンタクスと意味』 くろしお出版
- 投野由紀夫(2006)「Learner's dictionary 概観」『日本語学』25-8 明治書院
- 豊田豊子(1995)「伝統的日本語教授法 長沼直兄と鈴木忍の場合 〔第1回〕」『日

- 本語教育研究』30 言語文化研究所
- 豊田豊子(1996a)「伝統的日本語教授法 長沼直兄と鈴木忍の場合〔第2回〕」『日本語教育研究』31 言語文化研究所
- 豊田豊子(1996b)「伝統的日本語教授法 長沼直兄と鈴木忍の場合〔第3回〕」『日本語教育研究』32 言語文化研究所
- 富田隆行(1997)『続・基礎表現50とその教え方』 凡人社
- 中石ゆうこ(2004)「日本語の記述的研究から独立した習得研究の必要性 日本語学習者による対のある自他動詞の活用形使用を例として」『日本語文法』4-2 日本語文法学会
- 中北美千子(2000)「談話におけるダロウ・デショウの選択基準」『日本語教育』107 日本語教育学会
- 永谷直子(2002)「「わけだ」に関する一考察 「わけ」の相対性に着目して」『早稲田日本語研究』10 早稲田大学日本語学会
- 中畠孝幸(1993)「確かさの度合い カモシレナイ・ニチガイナイ」『三重大学日本語文学』4 三重大学
- 中村亘(2003)「「はず」における推論 予定 記憶 確認 をめぐって」『日本語教育』117 日本語教育学会
- 西尾寅弥(1973)「日本語教育における文法の問題 文法的なゆれをめぐって」『日本語教育』20 日本語教育学会
- 西原鈴子(2001)「日本語教育の20年」『日本語学』20-12 明治書院
- 西山佑司(1993)「関連性理論の問題点」『英語青年』139-5 研究社
- 仁田義雄(1981)「可能性・蓋然性を表す疑似ムード」『国語と国文学』58-5 東京大学国語国文学会
- 仁田義雄(1992)「判断から発話・伝達へ 伝聞・婉曲の表現を中心に」『日本語教育』77 日本語教育学会
- 仁田義雄(1994)「疑い を表す形式の問かけ的使用 「カナ」を中心とした覚え書き」『現代日本語研究』1 大阪大学文学部日本学科現代日本語学講座
- 仁田義雄(1996)「日本語学の対象と方法 構文」日本語学 15 臨時増刊号『日本語学の世界』 明治書院
- 仁田義雄(1997)「「伊達さん、結婚するだろうか」 問かけ と 疑いの表明」『月

刊言語』26-2 大修館書店

仁田義雄・宮島達夫編(1995)『日本語類義表現の文法(上)単文編』くろしお出版

仁田義雄(司会) 大鹿薫久・工藤浩・益岡隆志(パネリスト)(2005)「モダリティをどう捉えるか(シンポジウム分科会B)」『日本語学会 2005 年度春季大会予稿集』日本語学会

日本記述文法研究会編(2003)『現代日本語文法4 第8部 モダリティ』くろしお出版

日本語教育学会編(2005)『新版 日本語教育事典』大修館書店

日本語文法学会学会誌展望小委員会(2006)「特別記事:日本語文法学会の展望」『日本語文法』6-1 日本語文法学会

ニヨー・ゲイ・フン(1997)「「つもりだ」について 「しようと思う」と「はずだ」との違いに関する考察」『東京外国語大学日本研究教育年報(1997年度)』東京外国語大学

野田尚史(1984)「～にちがいない/～かもしれない/～はずだ」『日本語学』3-10 明治書院

野田尚史(1986)「日本語教科書における文型の扱い」『日本語教育』59 日本語教育学会

野田尚史(1999)「日本語教育の影響を受けた日本語文法」『月刊言語』28 大修館書店

野田尚史(2001a)「文法項目の難易度 難しい文法項目は複雑な処理を要求される」野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子著『日本語学習者の文法習得』第6章 大修館書店

野田尚史(2001b)「文法の理解と運用 「分かった」と「使える」は違う」野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子著『日本語学習者の文法習得』第7章 大修館書店

野田尚史(2004)「新しい日本語教育文法の基本方針」『H15 年度北海道大学留学生センター日本語・日本語教育講演会「日本語教育文法ワークショップ コミュニケーション能力を高めるために」資料』北海道大学留学生センター

野田尚史(2005a)「これからの文法論の焦点」『日本語学』24-4 明治書院

野田尚史(2005b)「コミュニケーションのための日本語教育文法的设计図」野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』くろしお出版

野田尚史(2006)「日本語教育と文法」縫部義憲監修・多和田眞一郎編集『講座・日本語教育学第6巻言語の体系と構造』スリーエーネットワーク

- 野田尚史編(2005)『コミュニケーションのための日本語教育文法』くろしお出版
- 野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子(2001)『日本語学習者の文法習得』大修館書店
- 野田尚史・フォード丹羽順子・山内博之・松崎寛・宮谷敦美・由井紀久子(2003)「新しい日本語教育文法 コミュニケーションのための文法をめざして」『2003 年度日本語教育学会秋季大会予稿集』日本語教育学会
- 野田尚史・黄麗華・鄭相哲(2004)『2004 年日本語教育国際研究大会ワークショップ・セッション 2「日本語教育のための文法」配布資料』日本語教育学会・国際交流基金・国立国語研究所
- 畠弘巳(1982)「コミュニケーションのための日本語教育」『月刊言語』11-13 大修館書店
- 畠弘巳(1985)「日本語教育における文法の役割 日本語教授法研究()」『国際商科大学論叢』32 国際商科大学
- 畠弘巳(1989a)「新しい日本語教育のパラダイム」『日本語学』8-2 明治書院
- 畠弘巳(1989b)「神話としての直接法」『日本語学』8-6 明治書院
- 畠弘巳(1989c)「常識としてのコミュニケーション・アプローチ」『日本語学』8-8 明治書院
- 畠弘巳(1989d)「会話教育における文法の役割」『日本語学』8-9 明治書院
- 畠弘巳(1989e)「読解教育における文法の役割」『日本語学』8-10 明治書院
- 畠弘巳(1989f)「話しことばと書きことば」『日本語学』8-11 明治書院
- 畠弘巳(1989g)「学習者の主体性と教師の役割」『日本語学』8-12 明治書院
- 畠弘巳(1990)「コミュニケーション・アプローチの教室技術」『日本語学』9-1 明治書院
- 林四郎(1981)「表現のための文法」『月刊言語』10-2 大修館書店
- 林大(1950)「文脈」『講座 解釈と文法』1 総論 明治書院
- 原田登美・小谷博泰(1994)「「はず」の現代と近世」『甲南大学紀要・文学編』91 甲南大学
- 姫野伴子(2004)「「文法の習得」について考える 受動詞を例として」『(社)国際日本語普及協会主催 第 20 回日本語教師のための公開研修講座 これからの日本語教育実践に向けて 学習者のための文法を考える』(社)国際日本語普及協会
- 姫野昌子(2006)「学習者のためのコロケーション辞典 「日本語表現活用辞典」の作成に際して」『日本語学』25-8 明治書院

- 平田真美(2001) 「「カモシレナイ」の意味 モダリティと語用論の接点を探る」『日本語教育』108 日本語教育学会
- フォード丹羽順子(2005) 「コミュニケーション能力を高める日本語教育文法」 野田尚史 編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- フォード丹羽順子・小林典子・木戸光子・松本哲祥(2000) 「「構文動機」を記述した日本語教育のための文法 母語話者はなぜその文法形式を使うのか」『日本語教育論集』15 筑波大学留学生センター
- 深田淳(1992) 「日本語研究と急進派語用論」『日本語研究と日本語教育 竹内俊男教授退官記念論文集』 名古屋大学出版会
- 藤城浩子(1996) 「ヨウダ、ラシイ、-ソウダ、ダロウ 現状への事態の現れ、事実めあて、という2つの軸での比較」『三重大学日本語文学』7 三重大学
- 藤城浩子(1997) 「「判断のモダリティ」についての一考察」『日本語教育』92 日本語教育学会
- 細川英雄(2004) 『日本語教育は何をめざすか 言語文化活動の理論と実践』 明石書店
- 細川英雄(2006a) 「言語文化教育の歴史と展望 ことばと文化を結ぶ教育へ」早稲田大学院日本語教育研究科編『早稲田日本語教育の歴史と展望』第8章 アルク
- 細川英雄(2006b) 「日本語教育における理論と実践の統合」「日本語教育における知の構築 学習者主体とその実践研究への試み」 宮崎里司編著川上郁雄・細川英雄著『早稲田から世界へ発信 新時代の日本語教育をめざして』第5章・第6章 明治書院
- 堀田要治(1958) 「文脈」『続日本文法講座』3 文章編 明治書院
- 本郷智子(2005) 「教室活動を通して起こる内省的な学び」『2005 年度日本語教育学会春季大会予稿集』 日本語教育学会
- 前原かおる・菊地康人(2005) 「学習項目の提示順序の再検討による教育改善の可能性 理由の「から」「ので」を例に」『2005 年度日本語教育学会春季大会予稿集』 日本語教育学会
- 牧原功(1994) 「間接的な質問文の意味と機能 ダロウカ、デショウカについて」『筑波応用言語学研究』1 筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科応用言語学コース
- 益岡隆志(1991) 『モダリティの文法』 くろしお出版
- 益岡隆志(1995) 「「連体節の表現と主名詞の主題性」」『日本語の主題と取りたて』 くろしお出版

- 益岡隆志(2001)「説明・判断のモダリティ」『神戸外大論叢』52-4 神戸市外国語大学研究会
- 益岡隆志(2002a)「日本語記述文法の新たな展開をめざして」『月刊言語』31-1 大修館書店
- 益岡隆志(2002b)「判断のモダリティ 現実と非現実の対立」『日本語学』21-2 明治書院
- 益岡隆志(2003)『三上文法から寺村文法へ 日本語記述文法の世界』くろしお出版
- 益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法 改訂版』くろしお出版
- 増田真理子(2005)「教室の文型学習と運用力とをつなぐもの 「機能ラベル」と「固定イメージ」に縛られない学習:「～たほうがいい」「～てみる」を例に」『2005年度日本語教育学会春季大会予稿集』日本語教育学会
- 松岡弘(1997)「文法教育」『日本語教育』94 日本語教育学会
- 松木正恵(1993)「文末表現と視点」『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』5 早稲田大学日本語研究教育センター
- 松木正恵(1994)「「～はずだった」と「～はずがない」」『学术研究国語・国文学編』42 早稲田大学教育学部
- 松崎寛(2005)「聞くための日本語教育文法」野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』くろしお出版
- 松田礼子(1994)「「はずだ」に関する一考察 推理による観念の世界とその外に実在する現実の世界をめぐる」『武蔵大学人文学会雑誌』26-1 武蔵大学
- 松村明編(1971)『日本文法大辞典』明治書院
- 三尾砂(1948)『國語法文章論』三省堂出版
- 水谷修(1999)「言語教育学としての日本語教育学の確立に向けて」『月刊言語』28 大修館書店
- 皆島博(2001)「日英語の認識のモダリティ 「ニチガイナイ／ノハズダ」と must / should」『福井大学教育地域科学部紀要. 第1部, 人文科学. 外国語・外国文学編』57 福井大学教育地域科学部 / 福井大学教育地域科学部 編
- 南不二男(1983)「談話の単位」『日本語教育指導参考書 11 談話の研究と教育』国立国語研究所
- 南不二男(1997)『現代日本語研究』三省堂

- 三原健一(1995)「概言のムード表現と連体修飾節」 仁田義雄編『複文の研究(下)』 くろしお出版
- 三宅知宏(1992)「認識的モダリティにおける可能性判断について」『待兼山論叢 日本学編』26 大阪大学文学部
- 三宅知宏(1993)「派生的意味について 日本語質問の一側面」『日本語教育』79 日本語教育学会
- 三宅知宏(1994a)「認識的モダリティにおける実証的判断について」『国語国文』63-11 京都大学
- 三宅知宏(1994b)「否定疑問文による確認要求的表現について」『現代日本語研究』1 大阪大学文学部日本学科現代日本語学講座
- 三宅知宏(1995)「「推量」について」『国語学』183 国語学会
- 三宅知宏(1996)「日本語の確認要求的表現の諸相」『日本語教育』89 日本語教育学会
- 宮崎和人(1993a)「「～ダロウ」をめぐる」『広島修大論集(人文編)』35-2 広島修道大学人文学会
- 宮崎和人(1993b)「「～ダロウ」の談話機能について」『国語学』175 国語学会
- 宮崎和人(1996)「確認要求表現と談話構造 「～ダロウ」と「～ジャナイカ」の比較」『岡山大学文学部紀要』25 岡山大学文学部
- 宮崎和人(1997)「判断のモダリティの体系と疑問化」『岡山大学文学部紀要』27 岡山大学文学部
- 宮崎和人(1999)「確認要求表現としての「ダロウネ」」 国立国語研究所編『日本語科学』6 国書刊行会
- 宮崎和人(2000)「確認要求表現の体系性」『日本語教育』106 日本語教育学会
- 宮崎和人(2001a)「動詞「思う」のモーダルな用法について」『現代日本語研究』8 大阪大学大学院文学研究科日本語学講座
- 宮崎和人(2001b)「認識的モダリティとしての 疑い 「ダロウカ」と「ノデハナイカ」」『国語学』52-3〔206〕 国語学会
- 宮崎和人・安達太郎・野田春美・高梨信乃(2002)『新日本語文法選書4 モダリティ』 くろしお出版
- 宮崎里司(2006)「言語習得研究の新たな転換」 宮崎里司編著 川上郁雄・細川英雄著『早稲田から世界へ発信 新時代の日本語教育をめざして』第1章 明治書院

- 宮崎里司編著 川上郁雄・細川英雄(2006)『早稲田から世界へ発信 新時代の日本語教育をめざして』 明治書院
- 宮地裕(1960)「文脈と文法」『講座 解釈と文法』7 現代文 明治書院
- 宮谷敦美(2005)「読むための日本語教育文法」 野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- 村岡英裕(2003)「初級文法の再検討のために インターアクションに必要な文法の構築にむけて」『国文学』68 志文堂
- 村田美穂子編(2005)『文法の時間』 至文堂
- 榑山洋介(2006)「認知言語学と言語教育」『月刊言語』35-4 大修館書店
- 森田良行(1965)「文章表現 展開と文脈」『国文学研究』31 早稲田大学国文学会
- 森田良行(1973)「日本語教育と文法教育」『日本語教育』20 日本語教育学会
- 森田良行(1980)『基礎日本語2』 角川書店
- 森田良行・松木正恵(1989)『日本語表現文型 用例中心・複合辞の意味と用法』 アルク
- 森山卓郎(1992a)「日本語における「推量」をめぐる」『言語研究』101 日本言語学会
- 森山卓郎(1992b)「文末思考動詞「思う」をめぐる 文の意味としての主観性・客観性」『日本語学』11-8 明治書院
- 森山卓郎(1995)「「ト思ウ」ハズダ、ニチガイナイ、ダロウ、副詞～」 仁田義雄・宮島達夫編『日本語類義表現の文法(上) 単文編』 くろしお出版
- 森山卓郎(1997)「日本語における事態選択形式 「義務」「必要」「許可」などのムード形式の意味構造」『国語学』188 国語学会
- 森山卓郎(2000)『ここからはじまる日本語文法』 ひつじ書房
- 山内博之(2002)「ワケダとハズダの「納得の用法」について」『実践国文学』61 実践国文学会
- 山内博之(2005)「話すための日本語教育文法」 野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- 山口堯二(1989)「疑問表現の推量語」『国語と国文学』66-7 東京大学国語国文学会
- 山口堯二(2002)「「はずだ」の成立」東京大学国語国文学会編『国語と国文学』79-11 至文堂

- 山田進(1982)「チガイナイ・ハズダ」 柴田武・国広哲弥・長嶋良郎・山田進・浅野百合子著『ことばの意味3』 平凡社
- 山梨正明(1991)「言語能力と言語運用を問いなおす」『月刊言語』20 大修館書店
- 山梨正明(2002)「言語科学における記述・説明の妥当性 認知語学の視点から見た言語研究の展望」『日本語文法』2-2 日本語文法学会
- 山森理恵(2006)「認識のモダリティの使用について - 日本語学習者と日本語母語話者の使用の比較を通して - 」『東海大学紀要留学生教育センター』26 東海大学
- 由井紀久子(2005a)「日本語教育における「場面」の多様性」『無差』12 京都外国語大学日本語学科
- 由井紀久子(2005b)「書くための日本語教育文法」 野田尚史編『コミュニケーションのための日本語教育文法』 くろしお出版
- 横田淳子(2002)「文末表現「わけだ」の用法 「はずだ」「ことになる」との比較」『留学生日本語教育センター論集』28 東京外国語大学
- 吉岡英幸(2006)「教材・教具の歴史と展望」 早稲田大学院日本語教育研究科編『早稲田日本語教育の歴史と展望』第1章 アルク
- 吉川武時編(2003)『形式名詞がこれでわかる』 ひつじ書房
- 吉田茂晃(1988)「ノダ形式の構造と表現効果」『国文論叢』15 神戸大学文学部国語国文学会
- 劉向東(1998)「社説における「はずだ」と「わけだ」の使用状況と機能について」『1998年度日本語教育学会秋季大会予稿集』 日本語教育学会
- 早稲田大学大学院日本語教育研究科編(2006)『早稲田日本語教育の歴史と展望』 アルク
- 渡部真由美・申媛善・高橋葉子(2005)「中上級日本語学習者の作文における文末モダリティ表現 - 違和感の原因は何か - 」『日本語教育方法研究会会誌』Vol.12 No.1 日本語教育方法研究会
- Alice Omaggio Hadley(2001) "Teaching Language in Context" 3rd.ed. Heinle&Heinle
- Dan Sperber & Deirdre Wilson(1995) "RELEVANCE communication & cognition" 2nd .Ed. " Blackwell Pubrishing
- F.R.Palmer(2001) "Mood and Modality" Cambridge University Press
- Terence Odlin(1994) "Perspectives on Pedagogical Grammar" Cambridge University Press

巻末資料

分析対象教材リスト	261
教材におけるハズダの用例リスト	267
調査対象者の内訳	301
会話作成タスクにおけるハズダの用例リスト	305
意見文作成タスクにおけるハズダの用例リスト	345
教師による誤用訂正の説明例リスト	363
シナリオ・小説等の出典リスト	373
シナリオ・小説等の用例リスト	379
新聞の投書・論説文用例リスト	397
ハズ(ダ)のバリエーション用例リスト	409
ハズダの複文用法 一文作成回答リスト	439
会話作成タスク全文資料	465
意見文作成タスク全文資料	573

(卷末資料表紙裏：空白)

資料

分析対象教材リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 分析対象教材リスト

A : 教科書と付属教材
B : 教師用参考書・文法書

A : 教科書と付属教材

		略称	課	発行年	出版社
レベル：初級					
1	初級日本語	外大	27 (28)	1994	凡人社
	初級日本語 文法練習帳	外大練	27 (28)	1994	
2	初級日本語 げんき 教師用指導書	げんき 指導書	19 (23)	2000	The Japan Times
	初級日本語 げんき	げんき	19 (23)	1999	
	初級日本語 げんき ワークブック	げんき ワーク	19 (23)	2000	
3	新装版 日本語初級	東海	32 (46)	2002	東海大学 出版会
	新装版 日本語初級 文法説明 英語版・中国語版	東海 文法説明	32 (46)	2002	
4	新文化初級日本語	新文化	19 (36)	2000	凡人社
5	みんなの日本語初級	みんな	46 (50)	1998	スリーエー ネットワーク
	みんなの日本語初級 教え方の手引き	みんな 教え方	46 (50)	2001	
	みんなの日本語初級 初級で読めるトピック25	みんな 25	46 (50)	2001	
	みんなの日本語初級 書いて覚える文型練習帳	みんな 練習帳	46 (50)	2001	
	みんなの日本語初級 文法解説	みんな 文法解説	46 (50)	1998	
6	モジュールで学ぶ よくわかる日本語 3	モジュー ル3	11 (15)	1998	アルク
7	JAPANESE FOR BUSY PEOPLE かなVERSION	BP	2 (20) 9 (20)	1997	講談社 インターナショナル
	JAPANESE FOR BUSY PEOPLE 教師用指導書	BP 教	2 (20)	1998	
8	JAPANESE FOR EVERYONE	EVERY	12 (27)	1990	学習 研究社
	JAPANESE FOR EVERYONE 教師用指導書	EVERY指	12 (27)	1992	
9	Situational Functional Japanese Vol.3 Drills	SFJ 3 Drills	24 (24)	1997 (第2版)	凡人社
	Situational Functional Japanese Vol.3 Notes	SFJ 3 Notes	24 (24)	1997 (第2版)	
10	TOTAL JAPANESE Conversation 2 会話の本 2	TJ会話	35 (40)	1994	凡人社
	TOTAL JAPANESE Grammar and Conversation Notes 解説の本	TJ解説	35 (40)	1994	
	TOTAL JAPANESE Reading and Writing 読み書きの本	TJ読書	35 (40)	1994	
	TOTAL JAPANESE Workbook2 ワークブック 2	TJワーク	35 (40)	1994	
レベル：初中級					
11	どんなときどう使う日本語表現 文型 200 初・中級	どんな 200	15 (20)	2000	アルク
12	文法が弱いあなたへ	あなた	21 (39)	2002	凡人社

		略称	課	発行年	出版社
レベル：中級					
13	中級の日本語 The Integrated Approach to Intermediate Japanese	中級	8 (15)	1994	The Japan Times
14	テーマ別 中級から学ぶ日本語 改訂版	テーマ別	13 (25)	2003 (改訂)	研究社
15	トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ	トピック	3 (5)	2001	スリーエ ネットワーク
16	日本語中級J301 基礎から中級へ	J301	7 (10)	1995	スリーエ ネットワーク
17	ニューアプローチ中級日本語 基礎編 改訂版	アプロ ーチ	17 (20)	2003 (改訂)	日本語 研究社
18	表現テーマ別 にほんご作文の方法	作文	2 (16) 15 (16)	1994	第三書房
19	文化中級日本語	文化中	3 (8)	1994	凡人社
20	J BRIDGE TO INTERMEDIATE JAPANESE	J-Br	5 (8)	2002	凡人社
レベル：中上級					
21	アカデミック・ジャパニーズ 日本語表現ハンドブックシリーズ 会話で覚える形式名詞	会話で	2 (16) 9 (16) 13 (16) 14 (16)	2001	アルク
22	アカデミック・ジャパニーズ 日本語表現ハンドブックシリーズ 自然に使える文末表現	自然に	意思 判断	2002	アルク
23	生きた素材で学ぶ 中級から上級への日本語	生きた	10 (10)	1998	The Japan Times
	生きた素材で学ぶ 中級から上級への日本語 (別冊)	生きた (別冊)	10 (10)	1998	
24	どんなときどう使う 日本語表現文型 5 0 0 中・上級	どんな 500	25 (30)	1996	アルク
25	日本語中級 J 501 中級から上級へ	J501	9 (10)	1999	スリーエ ネットワーク
26	文科系留学生のための中・上級 学術日本語練習ノート 国境を越えて [本文編]	国境 本文	6 (14)	2001	新曜社
	文科系留学生のための中・上級 学術日本語練習ノート 国境を越えて [文型・表現練習編]	国境 練習	6 (14)	2001	新曜社
レベル：上級					
27	外国人のための日本語 例文・問題シリーズ 2 形式名詞	荒竹	1章29 (43)	1987	荒竹出版
28	日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現 - モダリティ・終助詞 -	気持ち	モダリティ	2003	スリーエ ネットワーク
29	日本語文法 セルフ・マスタージーズ 6 文の述べ方	セルフ	3 (9)	1996	くろしお 出版

B：教師用参考書・文法書

		頁	著者名	発行年	出版社
1	新しい日本語学入門 ことばのしくみを考える	169	庵功雄	2001	スリー ネットワーク
2	基礎日本語辞典	950～953	森田良行	1988	角川書店
3	基礎日本語文法 改訂版	127・128	益岡隆志 田窪行則	1992	くろしお 出版
4	教師と学習者のための 日本語文型辞典	500・501 502	砂川有里子:代表 駒田聡 下田美津子 鈴木睦 筒井佐代 蓮沼昭子 ベグジュ・アブドレイ 森本順子	1998	くろしお 出版
5	形式名詞がこれでわかる	127・129 143・153 155・157 161・163 164・166 169・170	吉川武時:編 小林幸江:代表 柏崎雅世	2003	ひつじ 書房
6	国語教師が知っておきたい 日本語文法	114	山田敏弘	2004	くろしお 出版
7	ここからはじまる 日本語文法	125	森山卓郎	2000	ひつじ 書房
8	実践にほんご指導見なおし本 【語彙と文法指導編】	125・215	K.A.I.T.	2003	ASK
9	初級日本語文法と 教え方のポイント	154・158 165	市川保子	2005	スリーエ ネットワーク
10	初級を教える人のための 日本語文法ハンドブック	108・126 127・133 175	松岡弘:監修 庵功雄 高梨信乃 中西久実子 山田敏弘	2000	スリーエ ネットワーク
11	中上級を教える人のための 日本語文法ハンドブック	175・179 210・211 212・283 292・294 308・457	白川博之:監修 庵功雄 高梨信乃 中西久実子 山田敏弘	2001	スリーエ ネットワーク
12	新版 日本語教育事典 日本語教育学会編	143・189 462	水谷修 加藤清方 佐久間勝彦 佐々木倫子 西原鈴子 仁田義雄	2005	大修館 書店
13	続・基礎表現50と その教え方	231	富田隆行	1997	凡人社
14	日本語教授法実践の手引き	194	国際交流基金 日本語 国際センター	1993	国際交流 基金 日本語 国際センター
15	日本語誤用例文小辞典	66	市川保子	1997	凡人社

		頁	著者名	発行年	出版社
16	日本語表現・文型辞典	28・212	小池清治 小林賢次 細川英雄 山口佳也	2002	朝倉書店
17	日本語の教え方ABC	169	寺田和子 三上京子 山形美保子 和栗雅子	1998	アルク
18	日本語のシンタクスと意味	265	寺村秀夫	1984	くろしお出版
19	はじめての人のための 日本語の教え方 ハンドブック	317～319 386・412	田中寛	2006	国際語学社
20	文法の時間	289	村田美穂子	2005	至文堂
21	A Dictionary of Basic Japanese Grammar 日本語基本文法辞典	133	Seiichi Makino Michio Tsutsui	1989 (1986)	The Japan Times
22	A Dictionary of Intermediate Japanese Grammar 日本語基本文法辞典 【中級編】	11・134 147・580 727	Seiichi Makino Michio Tsutsui	1995	The Japan Times

資料

教材におけるハズダの用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 教材におけるハズダの用例リスト

A：初級～初中級教材

B：中～上級教材

A：初級～初中級教材

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
1	友達の中村君が母校で教えています。そこなら、いつでも見学できるはずです。	外大	237	本文
2	まず、試験管の水を氷で冷やしなさい。つぎに、氷の中に、食塩を三分の一ほどまぜてみなさい。温度がもっと下がって、水がこおるはずです。	外大	237	本文
3	私立大学に入ったら、お金がかかるはずです。	外大	241	文型
4	国立大学に入ったら、お金がかからないはずです。	外大	241	文型
5	さっき部屋の温度を上げたから、あたたかいはずです。	外大	241	文型
6	さっき部屋の温度を下げたから、あたたかくないはずです。	外大	241	文型
7	定期けんを買う時は、学生証が必要なはずです。	外大	241	文型
8	普通の切符を買う時は、学生証が必要ではないはずです。	外大	241	文型
9	今日は日曜日だから、銀行は休みのはずです。	外大	241	文型
10	今日は火曜日だから、銀行は休みではないはずです。	外大	241	文型
11	林さんは、今日、学校へ来ますか。 病院へ行くから（来ないはずです。）	外大練	115	文法 練習帳
12	この料理はしおからいですか。 塩はぜんぜん入れていないから、（しおからくないはずです）	外大練	115	文法 練習帳
13	この皿はじょうぶですか。これは、プラスチックだから、（じょうぶじゃないはずです。）	外大練	115	文法 練習帳
14	田中さんは、休みの日はひまですか。休みの日でも、会社へ行かなければならないから、（ひまじゃないはずです）	外大練	115	文法 練習帳
15	お金はまだありますか さっき買い物に行ったから、今は（ないはずです）	外大練	115	文法 練習帳
16	タンさんは、今日、旅行から帰ってきますか。 あしたテストがあるから、（帰ってくるはずです。）	外大練	115	文法 練習帳
17	本当はシアトルを一時に出るはずだったんだけど、遅れちゃってね。	げんき	134	本文
18	この時間ならまだ起きているはずだよ。	げんき	135	本文
19	今日は日曜日だから、銀行は閉まっているはずです。	げんき	142	文法 解説
20	きのうメアリーさんはどこにも行かなかったはずです。	げんき	142	文法 解説
21	先週電話をもらうはずでしたが、電話がありませんでした。	げんき	142	文法 解説

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
22	Q: 石田さんは頭がいいですか A: ええ、東京大学を卒業したから、頭がいいはずで す。	げんき	149	練習A
23	Q: 石田さんはコンピューターが使えますか。 (works for computer company から考える)	げんき	149	練習A
24	Q: 石田さんはお金持ちですか。 (lives in a big house から考える)	げんき	149	練習A
25	Q: 石田さんは肉を食べますか。 (vegetarian から考える)	げんき	149	練習A
26	Q: 石田さんは女の人にもてますか。 (good personality から考える)	げんき	149	練習A
27	Q: 佐藤さんはよく授業をサボりますか。 (diligent student から考える)	げんき	149	練習A
28	Q: 佐藤さんは中国語が話せますか。 (studied in China for one year から考える)	げんき	149	練習A
29	Q: 佐藤さんはテニスが上手ですか。 (tennis club member から考える)	げんき	149	練習A
30	Q: 佐藤さんは自分で洗濯や掃除をしますか。 (lives alone から考える)	げんき	149	練習A
31	きょうこさんは性格がいいから _____ はず です。	げんき	150	練習B
32	たくやくんはまだ中学生だから、 _____ はず です。	げんき	150	練習B
33	けんさんは怠け者だから、 _____ は ずです。	げんき	150	練習B
34	みちこさんは恥ずかしがり屋だから、 _____ は ずです。	げんき	150	練習B
35	たけしさんとメアリーさんは仲がいいから、 _____ はずです。	げんき	150	練習B
36	1 つ 80 キロもあるんだから、1 人で _____ 。	げんき	150	練習B
37	友達がパーティーに来る (はずでしたが、病気に なって来られませんでした。)	げんき	150	練習C
38	きのうは晴れる (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
39	きのうまでにレポートが終わる (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
40	友だちに会える (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
41	友だちがおごってくれる (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
42	飛行機は二時に着く (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
43	沖縄で泳げる (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
44	今年卒業できる (はずでしたが、)	げんき	150	練習C
45	お父さんが車を貸してくれるはずでしたが、朝早く 車でゴルフに行ってしまいました。	げんき	150	練習D
46	バスは10時にくるはずでしたが、遅れてきました。	げんき	151	練習D

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
47	バスから山が見えるはずでしたが、雨が降ってしまいました。	げんき	151	練習D
48	奈良までは一時間しかかからないはずでしたが、3時間くらいかかってしまいました。	げんき	151	練習D
49	いいレストランへ行くはずでしたが、道に迷ってしまいました。	げんき	151	練習D
50	デートは楽しいはずでしたが、メアリーさんは怒ってしまいました。	げんき	151	練習D
51	A：先週、コンサートに行くはずだったんだけど、かぜをひいちゃって、行けなかったんだ。 B：そう。それは残念だったね。だれのコンサート？・・・・・・・・	げんき	151	練習E
52	(訳) 明日はテストですから、スーさんは今晚、勉強するはずです。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
53	(訳) メアリーさんはいい学生ですから、授業をサボらないはずです。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
54	(訳) カナダはアメリカより大きいはずです。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
55	(訳) ジョンさんは中国に住んでいたから、中国語が上手なはずです。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
56	A：山田さんはとんかつを食べるかな。 B：山田さんはベジタリアンだから、(食べないはずだよ。)	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
57	A：みちこさんは今日、パーティーに来ないかもしれませんね。 B：そうですか。新しい友達を作りたいと言っていたから、(来るはずだよ)	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
58	飛行機が空港に9時に(着くはずでしたが、)遅れてしまいました。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
59	友だちが私の家に(来るはずでした)が、来ませんでした。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
60	テストは(やさしいはずでした)が、難しかったです。	げんき ワーク	60	会話・ 文法編
61	頭がいいはずです	げんき 指導書	89	練習
62	「　　さんはアメリカ人ですね」 「　　さんはアメリカ人だから、英語を話すはずですよ」	げんき 指導書	89	導入例
63	「あしたテストがあります」 「あしたテストがあるから、　　さんは今日勉強するはずですよ」	げんき 指導書	89	導入例
64	「きのうジョンさんは勉強するはずでしたが、遊んでしまいました」	げんき 指導書	89	導入例
65	「元気なはずですよ」	げんき 指導書	89	文法上の 留意点

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
66	「日本人のはずです」	げんき指導書	89	文法上の留意点
67	Find someone who... studied French in high school さん likes aerosmith さん didn't sleep well last night さん has a computer さん is a vegetarian さん 教師：だれがフランス語を話せますか。 学生： さんが話せるはずです。高校でフランス語を勉強したと言っていました。	げんき指導書	90	その他の教室活動
68	「大学の休みはいつからでしたっけ。」 「ええと、7月20日からのはずです。」	東海	65	本文
69	A：リーさんは、今晚うちにいるでしょうか。 B：いるはずです。今朝会ったときに、今日はひさしぶりに晩ごはんを作って食べるって言っていましたよ。	東海	66	文型
70	田中さんはうちにいるはずです。	東海	67	練習A
71	田中さんはその話は知らないはずです。	東海	67	練習A
72	田中さんはタバコをやめたはずです。	東海	67	練習A
73	田中さんは都合が悪いはずです。	東海	67	練習A
74	田中さんはひまなはずです。	東海	67	練習A
75	田中さんは文学部の3年生のはずです。	東海	67	練習A
76	「学生はこの漢字が読めますか。」 「ええ、（読めるはずですよ。）きのう教えましたから。」	東海	69	練習B 5
77	「リーさんは、今日学校にいますか。」 「いいえ、（いないはずですよ。）大阪へ行きましたから。」	東海	69	練習B 5
78	「荷物はもう着いていますか。」 「ええ、（着いているはずですよ。）三日前に送りましたから。」	東海	69	練習B 5
79	「あの店はあいていますか。」 「ええ、（あいているはずですよ。）24時間営業ですから。」	東海	69	練習B 5
80	「今日はリンさんはいそがしいでしょうか。」 「いいえ、（いそがしくないはずですよ。）試験が終わりましたから。」	東海	69	練習B 5
81	「キムさんは8時の電車で間に合ったでしょうね。」 「ええ、（間に合ったはずですよ。）7時前に出ましたから。」	東海	70	練習B 5
82	「チンさんは今度の旅行に参加しますか。」 「いいえ、（参加しないはずですよ。）国から両親が来ますから。」	東海	70	練習B 5
83	「田村さんは中国語が上手ですか。」 「ええ、（上手なはずですよ。）10年も北京に住んでいましたから。」	東海	70	練習B 5
84	「変ですね。だれも出ませんね。」 （今日はうちにいます） 「今日は（うちにいるはずですけどね...。）」	東海	70	練習B 6

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
85	「変ですね。だれもいませんね。」 (もう帰っています) 「もう帰っているはずですけどね....。」	東海	70	練習B 6
86	「変ですね。だれもいませんね。」 (きのうこのうちにひっこしてきました) 「きのうこのうちにひっこしてきたはずですけどね。」	東海	70	練習B 6
87	「変ですね。9時ですが、寝ているんでしょうか。」 (もう起きています) 「もう起きているはずですけどね。」	東海	70	練習B 6
88	「変ですね。だれもいませんね。どこかへ行ったんでしょうか。」 (今日はどこへも行きません) 「今日はどこへも行かないはずですけどね。」	東海	70	練習B 6
89	「となりの山田さんのうちの電気がついてますよ。」 (海外旅行に行って、今だれもいません) 「海外旅行に行って、今だれもいないはずですけどね。」	東海	70	練習B 6
90	「_____は_____でしたっけ。」 (大学の休みの終わり・夏休みの期間・パーティの場所) 「えーと、_____のはずです。」 (パーティの始まる時間)	東海	71	練習C2
91	お母さんはもうすぐ買い物から帰ってくるはずだよ。	東海 文法	英39 中30	文法説明
92	ここから新幹線が見えるはずです。	東海 文法	英39 中30	文法説明
93	シャツが2200円、靴下が800円ですから、合計3000円のはずです。	東海 文法	英39 中30	文法説明
94	林さんは国に帰ると言っていたから、今はアパートにはいないはずです。	東海 文法	英39 中30	文法説明
95	客：あ、あの、子供がいなくなってしまったんです。この辺に3歳ぐらいの男の子がいませんでしたか。 店員A：3歳ぐらいの男のお子さんですか。 客：ええ。私が試着している間に、いなくなってしまったんです。ほんの2、3分の間に、どこかへ行ってしまったんです。	新文化	10	本文 1
96	この近くにいるはずです。	新文化	13	第 19 課 - 5
97	アルン：チンさんはもう帰りましたか。 リー：いいえ、かばんがあるから、まだいるはずですよ。	新文化	13	第 19 課 - 5
98	A：何を捜しているんですか。 B：コンタクトレンズです。今ここで落としてしまったんです。 A：じゃあ、この辺りにあるはずですね。私も捜します。	新文化	13	第 19 課 - 5

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
99	学生：フランス語の本を読みたいんですが、学校の隣の本屋にはないんです。 先生：そうですか。じゃあ、駅のそばの本屋に行ってみてください。大きい本屋だから、あるはずです。	新文化	13	第19課 - 5
100	書類は速達で出しましたから、あした着くはずですよ。	みんな	170	文型
101	テレサの熱は下がるでしょうか。...今、注射をしましたから、3時間後には下がるはずです。	みんな	170	例文
102	もしもし、5時ごろにガスレンジを見に来てくれるはずなんですが、まだですか。...すみません。どちらさまでしょうか。<すぐ行きます>	みんな	171	会話
103	荷物はあしたとどくはずですよ。	みんな	172	練習A
104	グブタさんはお酒をのまないはずですよ。	みんな	172	練習A
105	部長はドイツ語がじょうずなはずですよ。	みんな	172	練習A
106	あのスーパーはあしたはやすみのはずですよ。	みんな	172	練習A
107	荷物はきょう着きますか。...ええ、きのう宅配便で送りましたから（着くはずですよ。）	みんな	174	練習B-6
108	彼女は来るでしょうか。...ええ、きのう出席の返事をもらいましたから（来るはずですよ。）	みんな	174	練習B-6
109	あのレストランはおいしいですか。...ええ、案内書に書いてありますから（おいしいはずですよ。）	みんな	174	練習B-6
110	隣の人は留守ですか。...ええ、1ヶ月ほど旅行に行くと言っていましたから（留守のはずですよ。）	みんな	174	練習B-6
111	カリナさんは絵が上手ですか。...ええ、美術を勉強していますから（上手なはずですよ。）	みんな	174	練習B-6
112	A：ミラーさん、道がわかるでしょうか B：（わかるはずですよ。）きのう地図を渡しましたから。 A：じゃ、大丈夫ですね。	みんな	175	練習C-3
113	A：ミラーさん、一人で来られるでしょうか。 B：（来られるはずですよ。）まえにきたことがありますから。 A：じゃ、大丈夫ですね。	みんな	175	練習C-3
114	タワボンさんは2時にうちを出ると言っていましたから、3時ごろここに（着く）はずですよ。	みんな	177	問題5
115	田中さんにきのううちの地図をかって渡しましたから、道は（わかる）はずですよ。	みんな	177	問題5
116	部長の息子さんは（医者）の）はずですよ。	みんな	177	問題5
117	あのレストランは予約が（必要な）はずですよ。	みんな	177	問題5
118	この料理はミラーさんが作りましたから、（おいしい）はずですよ。	みんな	177	問題5
119	図書館は知識の宝庫です。いろいろな情報が集められています。図書館へ行けば、いつでも必要な本が手に入るはずですよ。しかし図書館にほしい本がないときや、調べに行く時間がないときがあります。そんなとき、電子図書館が役に立ちます。	みんな	177	問題6
120	T：ゆうべ田中さんと3時にここで会う約束をしました。田中さんは3時にここへ来るはずですよ。	みんな 教え方	192	導入例

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
121	T: さんは今週旅行に行くと言っていましたから、きょうは留守のはずです。	みんな 教え方	192	導入例
122	T: 北海道は東京より北にありますから、夏は東京より涼しいはずです。	みんな 教え方	192	導入例
123	T: 荷物はあした届きます S: 荷物はあした届くはずです。	みんな 教え方	192	導入練習
124	T: 荷物はきょう着きますか。(きのう宅急便で送りました) S: ええ、きのう宅急便で送りましたから、着くはずです。	みんな 教え方	192	導入練習
125	A: ミラーさん、きょう来るでしょうか。 B: 来るはずですよ。きのう電話がありましたから。	みんな 教え方	192	導入練習
126	A: クララさん、日本のお菓子を食べるでしょうか。 B: 食べるはずですよ。お茶を習っているとっていました。	みんな 教え方	192	導入練習
127	「右から2つ目の入り口のはずだ」	みんな 25	70	本文
128	A: 佐藤さんはテニスが上手ですか。 B: ええ、毎日していますから、上手なはずですよ。	みんな 練習帳	136	4 6 課 4
129	タワポンさんは漢字が読めますか。 ええ、()から、()。	みんな 練習帳	136	4 6 課 4
130	田中さんは泳げますか。 ええ、()から、()。	みんな 練習帳	136	4 6 課 4
131	高橋さんは車がありますか。 ええ、()から、()。	みんな 練習帳	136	4 6 課 4
132	今、4時8分ですからあと2分でバスが来るはずです。	みんな 練習帳	136	4 6 課 5
133	4時30分の電車で(乗れるはずですよ)	みんな 練習帳	136	4 6 課 5
134	センター駅に(4時50分に着くはずですよ)	みんな 練習帳	136	4 6 課 5
135	5時のパーティーに(間に合うはずですよ)	みんな 練習帳	136	4 6 課 5
136	カリナさんは絵が(上手な・上手の)はずですよ。	みんな 練習帳	137	4 6 課 6

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
137	Aさんはきょうは（休みだ・休みの）はずです。	みんな 練習帳	137	4 6 課 6
138	A: ミラーさん、今日来るでしょう。 B: （来るはずですよ。）きのう電話がありましたから。 A: じゃ、大丈夫ですね。	みんな 文法	129	Grammar Explana tion
139	「次のバスはもう来るでしょう。」 「ええと...。つぎのバスは3時5分だから、（もうすぐ来るはずですよ。）」	モジュ ール3	18	ACT 9
140	「すみません。フェリー乗り場はどこでしょう か。」 「フェリー乗り場ですか。わたしもよくわからない んですが...。ああ。あそこにサインが出ているか ら、（あの近くにあるはずですよ。）」	モジュ ール3	18	ACT 9
141	「10時の札幌行き飛行機はまだ席があるでしょう か。」 「ええと。「空席あり」のサインが出ていますか ら、（まだあるはずですよ。）サービスカウンター に行って、聞いてみましょう。」	モジュ ール3	18	ACT 9
142	「おそいですね。」 「あ、バスは今日（来ないはずですよ。）ほら、こ こに張り紙がありますよ。今日はストライキです よ。」	モジュ ール3	18	ACT 9
143	「写真を現像したいんですけど、どこでできるで しょうか。」 「ええと、たしかコンビニエンス・ストアでも（で きるはずですよ。）」 「そうですか。ありがとう。」	モジュ ール3	18	ACT 9
144	「今日、ゆうびんきょくはやっていますか。」 「今日は土曜日ですね。たしかやっているはずで すよ。」	モジュ ール3	18	ACT 9
145	A: パンフレットによると、英語ができるガイドさん が来るはずだったんですけど...。今日のツアーの ガイドさんは英語ができなかったんですよ。 B: そうでしたか。それはたいへんしつぱいしまし た。	モジュ ール3	19	ACT10
146	（東京タワーのチケットはただのはずだったんです けど、600円かかりました。）	モジュ ール3	19	ACT10
147	（有名なホテルのレストランで昼食のはずだったん ですけど、サンドイッチセットでした。）	モジュ ール3	19	ACT10
148	（1時から3時まで原宿のはずだったんですけど、2時 までだったんです。）	モジュ ール3	19	ACT10
149	（バスはデラックス！のはずだったんですけど、古 かったです。）	モジュ ール3	19	ACT10
150	（帰りはホテルまで送ってくれるはずだったんです けど、新宿でおろされました。）	モジュ ール3	19	ACT10
151	4、5 日前に送りましたからもう届いているはずで す。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
152	このニュースは何回もテレビで言っていたから、多くの人が知っているはずです。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES
153	手紙は先週出しましたから、鈴木さんは読んだはずです。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES
154	手紙はきのう出しましたから、鈴木さんはまだ読んでいないはずです。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES
155	その家はベッドルームが四つありますから、十分広いはずです。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES
156	毎月の会議は第2木曜日ですから、つきが6月12日のはずです。	BP	17	GRAMMAR & LESSON OBJECTIVES
157	スミスさんは8時の新幹線で東京を出ましたから、11時ごろそちらに着くはずです。	BP	18	PRACTICE
158	Q：会議はいつ終わりますか。 A：8時ごろ終わるはずです。	BP	19	EXERCISES
159	田中さんは出張ですから来ないはずです。	BP	19	EXERCISES
160	Q：いつ田中さんに会えますか。 A：あした来れば田中さんに会えるはずです。	BP	20	EXERCISES
161	A：このコップ、使ってもいいですか。 B：ええ、どうぞ。今洗ったばかりだから、きれいなはずです。	BP	21	SHORT DIALOGUES
162	A：佐藤さんはあした会議があることを知らないと行っていましたよ。 B：鈴木君から聞いているはずですが、かれ、言い忘れたんでしょうか。	BP	22	QUIZ
163	どうしてスミスさんはもう内金が届いているはずだと思っていますか。	BP	22	QUIZ
164	主人は2時間前()うち()出ました()、もうそちらに着いているはずです。	BP	22	QUIZ
165	社長は()帰りますか。 来月の初めに帰るはずです。	BP	22	QUIZ
166	けっこんしきは()に始まりますか。 10時ごろ始まるはずです。	BP	23	QUIZ
167	病気で、かれは()はずです。 (来られません)	BP	23	QUIZ
168	あのワープロは()にくかったので、 別の()はずです。(使います、かえました)	BP	23	QUIZ
169	京都は今夏まつりで()はずです。 (にぎやかです)	BP	23	QUIZ
170	今日手紙を()ば、あした()はずで す。(出します、着きます)	BP	23	QUIZ
171	きのうは一日中()から、田中さんは大使館 に()はずです。(あります、行けません)	BP	23	QUIZ
172	今日は土曜日で会社は()はずです。(休みで す)	BP	23	QUIZ

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
173	横浜支社：先週もらったN社との契約書にまちがいが1カ所あると思うんですが。 加藤：そうですか。そんなはずはないと思いますが。あれはうちの鈴木に作らせたものです。さっそく本人に調べさせましょう。	BP	99	Lesson 9
174	教師：来週の月曜日、レッスンは休みです。 学習者：えっ！ 教師：はい、来週の月曜日は11月3日ですから休みのはずですよ。	BP 教	34	導入 1
175	教師：新幹線『のぞみ』の止まる駅を知っていますか。 学習者：名古屋と京都ですか。 教師：それから、全部ではありませんが横浜にも止まるはずですよ。今日は、時刻表を持っています。ほら、これとこれが横浜にも止まります。 学習者：東京から新大阪まで何時間ぐらいですか。 教師：2時間半ぐらいで行けるはずですよ。朝6時に東京駅を出れば、8時半には新大阪に着くはずですよ。これもちょうとしれべましょう。 学習者：2時間半で着くなら、飛行機より便利かもしれませんね。新幹線は飛行機より安いんですか。 教師：飛行機と新幹線はお互いにライバルですから、同じぐらいのはずですよ。	BP 教	34	練習 2
176	教師：新幹線『のぞみ』の止まる駅を知っていますか。 学習者：名古屋と京都ですか。 教師：それから、全部ではありませんが横浜にも止まるはずですよ。今日は、時刻表を持っています。ほら、これとこれが横浜にも止まります。 学習者：東京から新大阪まで何時間ぐらいですか。 教師：2時間半ぐらいで行けるはずですよ。朝6時に東京駅を出れば、8時半には新大阪に着くはずですよ。これもちょうとしれべましょう。 学習者：2時間半で着くなら、飛行機より便利かもしれませんね。新幹線は飛行機より安いんですか。 教師：飛行機と新幹線はお互いにライバルですから、同じぐらいのはずですよ。	BP 教	34	練習 2
177	教師：新幹線『のぞみ』の止まる駅を知っていますか。 学習者：名古屋と京都ですか。 教師：それから、全部ではありませんが横浜にも止まるはずですよ。今日は、時刻表を持っています。ほら、これとこれが横浜にも止まります。 学習者：東京から新大阪まで何時間ぐらいですか。 教師：2時間半ぐらいで行けるはずですよ。朝6時に東京駅を出れば、8時半には新大阪に着くはずですよ。これもちょうとしれべましょう。 学習者：2時間半で着くなら、飛行機より便利かもしれませんね。新幹線は飛行機より安いんですか。 教師：飛行機と新幹線はお互いにライバルですから、同じぐらいのはずですよ。	BP 教	34	練習 2

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
178	<p>教師：新幹線『のぞみ』の止まる駅を知っていますか。</p> <p>学習者：名古屋と京都ですか。</p> <p>教師：それから、全部ではありませんが横浜にも止まるはずですよ。今日は、時刻表を持っています。ほら、これとこれが横浜にも止まります。</p> <p>学習者：東京から新大阪まで何時間ぐらいですか。</p> <p>教師：2時間半ぐらいで行けるはずですよ。朝6時に東京駅を出れば、8時半には新大阪に着くはずですよ。これもちょっとしれべましょう。</p> <p>学習者：2時間半で着くなら、飛行機より便利かもしれませんね。新幹線は飛行機より安いんですか。</p> <p>教師：飛行機と新幹線はお互いにライバルですから、同じぐらいのはずですよ。</p>	BP 教	34	練習 2
179	<p>教師：秘書の さん、席にいませんが今日はお休みですか。</p> <p>学習者：いや、いるはずですよ。朝、来ていましたから。</p>	BP 教	35	練習 2
180	<p>教師：今朝の新聞に さんの会社の新しいコーヒーの広告が出ていましたが、あれはどこで売っているんですか。</p> <p>学習者：スーパーでも、デパートでも売っています。</p> <p>教師：うちのそばの* *ストアで搜しましたが、ありませんでしたよ。</p>	BP 教	35	練習 2
181	<p>教師：最近、私も忙しくて買い物に行く時間がありません。ですから通信販売をよく利用しますが、この頃は海外のメールオーダーもたくさんありますね。実はカタログを今日持って来ましたが、同じMサイズでも外国と日本では違うんでしょうか。ちょっと大きいようなんですが。</p> <p>学習者：違うと思いますよ。でもサイズが合わなかった場合は返せるはずですよ。</p> <p>教師：そうですね。注文する前に着ることができないんですから、返せるはずですね。私は日本のサイズではLですが、このカタログのサイズではSです。どういうことでしょうか。</p> <p>学習者：アメリカ人と日本人ではサイズが違いますから、服もアメリカのMと日本のMではサイズが違はずですよ。</p> <p>教師：カタログで見たときと品物のイメージが違ったときも返せますか。</p> <p>学習者：まだ着ていなければOKのはずですよ。</p>	BP 教	35	練習 2

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
182	<p>教師：最近、私も忙しくて買い物に行く時間がありません。ですから通信販売をよく利用しますが、この頃は海外のメールオーダーもたくさんありますね。実はカタログを今日持って来ましたが、同じMサイズでも外国と日本では違うのでしょうか。ちょっと大きいようなんですが。</p> <p>学習者：違うと思いますよ。でもサイズが合わなかった場合は返せるはずですよ。</p> <p>教師：そうですね。注文する前に着ることができないんですから、返せるはずですね。私は日本のサイズではLですが、このカタログのサイズではSです。どういことでしょうか。</p> <p>学習者：アメリカ人と日本人ではサイズが違いますから、服もアメリカのMと日本のMではサイズが違います。</p> <p>教師：カタログで見たときと品物のイメージが違ったときも返せますか。</p> <p>学習者：まだ着ていなければOKのはずですよ。</p>	BP 教	35	練習 2
183	<p>教師：最近、私も忙しくて買い物に行く時間がありません。ですから通信販売をよく利用しますが、この頃は海外のメールオーダーもたくさんありますね。実はカタログを今日持って来ましたが、同じMサイズでも外国と日本では違うのでしょうか。ちょっと大きいようなんですが。</p> <p>学習者：違うと思いますよ。でもサイズが合わなかった場合は返せるはずですよ。</p> <p>教師：そうですね。注文する前に着ることができないんですから、返せるはずですね。私は日本のサイズではLですが、このカタログのサイズではSです。どういことでしょうか。</p> <p>学習者：アメリカ人と日本人ではサイズが違いますから、服もアメリカのMと日本のMではサイズが違います。</p> <p>教師：カタログで見たときと品物のイメージが違ったときも返せますか。</p> <p>学習者：まだ着ていなければOKのはずですよ。</p>	BP 教	35	練習 2

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
184	<p>教師：最近、私も忙しくて買い物に行く時間がありません。ですから通信販売をよく利用しますが、この頃は海外のメールオーダーもたくさんありますね。実はカタログを今日持って来ましたが、同じMサイズでも外国と日本では違うのでしょうか。ちょっと大きいようなんですが。</p> <p>学習者：違うと思いますよ。でもサイズが合わなかった場合は返せるはずですよ。</p> <p>教師：そうですね。注文する前に着ることができないいんですから、返せるはずですね。私は日本のサイズではLですが、このカタログのサイズではSです。どういうことでしょうか。</p> <p>学習者：アメリカ人と日本人ではサイズが違いますから、服もアメリカのMと日本のMではサイズが違います。</p> <p>教師：カタログで見たときと品物のイメージが違ったときも返せますか。</p> <p>学習者：まだ着ていなければOKのはずですよ。</p>	BP 教	35	練習 2
185	<p>教師：さんは、宇宙の話が好きでしたね。火星に生物がいるかもしれないという話、聞いたことがありますか。</p> <p>学習者：ええ、先日の***に記事がありましたね。</p> <p>教師：この新聞もその話ですが、イギリスの科学者が火星の石を調べたそうです。その石についているメタンガスは、牛のおなかや水田にいる生物が出すメタンガストほとんど同じものだと発表しています。そうすると....。</p> <p>学習者：火星にも生物がいるはず？</p> <p>教師：そう考えられますね。生物がいるなら、水が必要だと思いますが。</p> <p>学習者：その話が本当なら、水があるはずです。</p>	BP 教	35	練習 2
186	<p>教師：さんは、宇宙の話が好きでしたね。火星に生物がいるかもしれないという話、聞いたことがありますか。</p> <p>学習者：ええ、先日の***に記事がありましたね。</p> <p>教師：この新聞もその話ですが、イギリスの科学者が火星の石を調べたそうです。その石についているメタンガスは、牛のおなかや水田にいる生物が出すメタンガストほとんど同じものだと発表しています。そうすると....。</p> <p>学習者：火星にも生物がいるはず？</p> <p>教師：そう考えられますね。生物がいるなら、水が必要だと思いますが。</p> <p>学習者：その話が本当なら、水があるはずです。</p>	BP 教	35	練習 2
187	田中さんは、6時までに来る はず でしたが、なかなか来ませんでした。	EVERY	156	Function
188	この店のコーヒーは、おいしい はず です。	EVERY	156	Function
189	そうじをしたから、へやは、きれいな はず です。	EVERY	156	Function
190	これは、バーバラさんのハンドバッグの はず です。	EVERY	156	Function

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
191	田中さんは、まだ仕事をしているから、来ないはずです。	EVERY	157	Function
192	田中さんは、いま、りょこうしているから、来るはずがありません。	EVERY	157	Function
193	これは、インスタントコーヒーだから、あまりおいしくないはずです。	EVERY	157	Function
194	A：もう、12時になりましたね。 B：いや、そんなはずはありません	EVERY	157	Function
195	A：田中さんは、おそいですねえ。 B：3時に来ると言っていたから、もうすぐ（来るはずです）。	EVERY	158	Exercise
196	A：田辺さんは、もうでかけましたか。 B：田辺さんの車があるから、まだ_____。	EVERY	158	Exercise
197	A：浜野さんは、ドイツ語がわかると思いますか。 B：ドイツの大学を出たんだから、_____。	EVERY	158	Exercise
198	A：このはしは、きれいですか。 B：まだ、だれもつかっていないから、_____。	EVERY	158	Exercise
199	A：チンさんは、なに人でしょうか。 B：北京から来たと言っていたから、_____。	EVERY	158	Exercise
200	A：田辺さんは、バスで来ますか。 B：いや、地下鉄の駅から、タクシーで_____よ。	EVERY	158	Exercise
201	_____から、きょうは、こないはずです。	EVERY	158	Exercise
202	_____から、場所を知っているはずです。	EVERY	158	Exercise
203	_____から、銀行は、休みのはずです。	EVERY	158	Exercise
204	_____から、だれか、いるはずです。	EVERY	158	Exercise
205	_____から、50さいのはずです。	EVERY	158	Exercise
206	_____から、安いはずです。	EVERY	158	Exercise
207	あなたのお母さんは、日本にきょうみがありますか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
208	あなたのお母さんは、来年の夏、外国にりょこうしますか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
209	来年の1月までに、このきょうかしょの、べんきょうが、ぜんぶおわりますか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
210	いま、あなたのお父さんは、どこにいますか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
211	円高（円安）は、つづくでしょうか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
212	あなたのともだちは、あなたに、たんじょう日のプレゼントをくれるでしょうか。 _____はずです。	EVERY	158	Exercise
213	ここに入れたはずですが・・・、変ですねえ	EVERY指	65	Function
214	「あの人、上手ですねえ」 「上手なはずですが、プロですから」	EVERY指	65	Function
215	田辺さんは来ませんか。 いいえ、来るはずです。来ると言いましたから。	EVERY指	65	Function
216	山田さんはまだ京都に着かないでしょう？ いいえ、もう着いたはずです。7時の新幹線に乗りましたから。	EVERY指	65	Function

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
217	浜田さんは、あの店の電話番号を知らないでしょう？ いいえ、知っているはずですよ。広告を渡しましたから。	EVERY指	65	Function
218	田中さんもゴルフに行きますか。 いいえ、行かないはずですよ。／いいえ、行くはずはありません。	EVERY指	65	Function
219	会議は木曜日ですね。 いいえ、金曜日のはずです。	EVERY指	66	Function
220	漢字が多いから難しいでしょうね。 いいえ、陳さんには難しくはないはずですよ。	EVERY指	66	Function
221	今日のスープには、クリームがたくさん入っています。 だから、おいしいはずですよ。	EVERY指	66	Function
222	マイケルさんは、アメリカの大学で日本語を勉強しました。 だから、・・・・・・はずですよ。	EVERY指	66	Function
223	山田さんは、きのう病気で寝ていました。 だから、・・・・・・はずですよ。	EVERY指	66	Function
224	これはドイツの車です。 だから、高いけれどじょうぶなはずですよ。	EVERY指	66	Function
225	バスはもうすぐ来ます バスはもうすぐ来るはずですよ	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
226	山田さんはきょうは来ません	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
227	もう準備は終わりました	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
228	彼は今日は忙しいです。	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
229	使い方は簡単です	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
230	佐藤さんはスペイン語が上手です	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
231	田中さんなら、それについて知っています	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
232	スイッチを入れると、モーターが動きます	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
233	説明をよく読めば、わかります	SFJ 3 D	172	SD 4 - 7
234	A：山下さんはもうすぐ来ますか。 B：さっき電話があったから、（もうすぐ来るはずですよ）	SFJ 3 D	172	SD 4 - 8
235	A：鈴木さんは、まだいますか。 B：かばんがあるから、（まだいるはずですよ）	SFJ 3 D	172	SD 4 - 8
236	A：もう手紙は着いたでしょうか。 B：5日前に出したから、（もう着いたはずですよ）	SFJ 3 D	172	SD 4 - 8
237	A：木村先生はきょう大学にいらっしゃいますか。 B：きょうは火曜日だから、（いらっしゃるはずですよ。）	SFJ 3 D	172	SD 4 - 8
238	A：田中さんはこのことをもう知っているでしょうか。 B：まだ話していないから、（知らないはずですよ）	SFJ 3 D	173	SD 4 - 8
239	A：歯医者はずいいていますか。 B：水曜の午後だから、（ ? ）	SFJ 3 D	173	SD 4 - 8
240	リサさんも正月はこっちにいるはずよ。	SFJ 3 N	206	MC
241	A：山田さんはまだ来ていませんね。 B：ええ、でも午後から会議がありますから、もうすぐ来るはずですよ。	SFJ 3 N	217	Examples

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
242	A: リサさんはアメリカに帰ったんですか。 B: ええ、タベ。いまごろはもうアメリカに着いているはずですよ。	SFJ 3 N	217	Examples
243	A: 今度のゼミの発表は? B: 鈴木さんのはずです。彼、その準備で忙しそうでしたから。 A: リサさんじゃないんですか。 B: いいえ、リサさんじゃないはずですよ。先週発表したばかりです。	SFJ 3 N	217	Examples
244	A: 今度のゼミの発表は? B: 鈴木さんのはずです。彼、その準備で忙しそうでしたから。 A: リサさんじゃないんですか。 B: いいえ、リサさんじゃないはずですよ。先週発表したばかりです。	SFJ 3 N	217	Examples
245	A: バスはもうすぐ来ますか。 B: ええ、5時半に来るはずですよ。	SFJ 3 N	217	Examples
246	A: タクシーで行けば、9時の急行に乗れると思いますか。 B: そうですね。今の時間なら、ここから20分以内で行けるはずですよから。	TJ会話	146	談話練習
247	A: けさの新聞が見つからないんだけど。 B: 新聞なら、その棚に置いてあるはずだけど。	TJ会話	146	談話練習
248	3時間ぐらいで終わるはずですよ。	TJ解説	229	GRAMMAR NOTES
249	父は10時までには帰ってくるはずですよ。	TJ解説	230	GRAMMAR NOTES
250	川井さんは肉がきらいなはずだから、魚料理にしたほうがいいと思います。	TJ解説	230	GRAMMAR NOTES
251	今日の島田先生の授業は休講のはずだ。	TJ解説	230	GRAMMAR NOTES
252	池山さんはタクシーで行ったから、4時の急行に間に合ったはずですよ。	TJ解説	230	GRAMMAR NOTES
253	無理をしなければ、けがは来週までによくなるはずですよ。	TJ解説	230	GRAMMAR NOTES
254	この部屋には20人以上入れるはずですよ。	TJ解説	232	GRAMMAR NOTES
255	ゴルフ場は最初の計画では先月の末に工事が始まるはずだったが、反対運動が起こったので、また工事は始まっていない。	TJ読書	216	読みましよう
256	淡水化すれば、農業用にも工業用にも湖の水を使うことができるはずだと考えたからです。	TJ読書	216	読み物
257	部品を取り替えれば、この洗濯機はまだ動くはずですよ。	TJワーク	70	練習問題
258	秋の大学のサッカーチームは強いから、選手権大会に出られるはずですよ。	TJワーク	70	練習問題
259	終電の時間まで30分以上あるから、間に合うはずですよ。	TJワーク	70	練習問題
260	警官がおおぜいいれば、安全なはずですよ。	TJワーク	70	練習問題
261	小林さんは風邪をひいているから、今日は欠席するはずですよ。	TJワーク	70	練習問題

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
262	荷物は、大きすぎなければ、飛行機の中に <u>持って入れるはず</u> です。	TJ ワーク	70	練習問題
263	成績が悪ければ、 <u>大学院へ進学できないはず</u> です。	TJ ワーク	70	練習問題
264	コンサートが終わるの <u>は8時のはず</u> です。	TJ ワーク	71	練習問題
265	「ここから待ち合わせの場所まで、どのくらいかかりますか。」 「タクシーだったら、15分以内で行ける <u>xはず</u> ですけど。」	TJ ワーク	71	練習問題
266	田中さんはもう会社を出たはずですよ。5時の新幹線に乗ると言っていたから。	どんな 200	149	解説
267	運動会の写真は山中君にたのみましょう。写真学校の学生だからじょうずなはずですよ。	どんな 200	149	解説 (5 - 1)
268	あのうちのおじょうさんも、10年前に7歳だったのだから、もう高校生のはずです。	どんな 200	149	解説 (5 - 1)
269	リーさんは3時に家を出たそうですから、ここには4時前に着くはずです。	どんな 200	149	解説 (5 - 1)
270	A：わあ、おいしいワインね。 B：おいしいはずですよ。高いワインなんですから。	どんな 200	150	解説 (5 - 2)
271	寒いはずです。雪が降ってきました。	どんな 200	150	解説 (5 - 2)
272	A：タンさんは日本語がじょうずですね。 B：日本に10年も住んでいるんですから、じょうずなはずですよ。	どんな 200	150	解説 (5 - 2)
273	何かの間違いでしょう。彼が独身のはずがありません。ときどき奥さんの話をしますよ。	どんな 200	151	解説 (7)
274	練習しなければじょうずになるはずがありません。あしたからもっといっしょうけんめい練習しましょう。	どんな 200	151	解説 (7)
275	A：え、かぎがない？そんなはずはないよ。ぼくはたしかに机の上に置いたよ。 B：あ、あった、あった、ごめんなさい。	どんな 200	151	解説 (7)
276	ヤンさんは先週国へ_____はずですよ。(帰る)	どんな 200	153	練習
277	ようこさんは_____はずがありません。(18歳)	どんな 200	153	練習
278	Kデパートはきょうは(休み)_____よ。毎週火曜日は定休日ですから。(でしょう　だろう　らしいです　はずです)	どんな 200	153	練習
279	駅前にたしか交番が(ある)_____から、そこで聞いてください。(でしょう　だろう　らしいです　はずです)	どんな 200	153	練習
280	きょうはとても寒かった。 あしたもたぶん(_____) * 寒いでしょうを入れる。なぜ?	どんな 200	153	練習
281	天気予報の時間です。 来週は晴れの日が(_____) * 続くでしょうを入れる。なぜ?	どんな 200	153	練習

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
282	読()はずです。	あなた	46	問題
283	読んでいな()はずです。	あなた	46	問題
284	おいし()はずです。	あなた	46	問題
285	おいしくな()はずです。	あなた	46	問題
286	病気じゃなかつ()はずです。	あなた	46	問題
287	病気()はずです。	あなた	46	問題
288	レオさんは10年も日本語を勉強しているから、 () c. 漢字が読めるはずです。	あなた	46	問題
289	そのことはまだ話していないから、 () a. 知らないはずです。	あなた	46	問題
290	野菜のきれいな野村さんが全部食べたのだから、 () b. おいしいはずです。	あなた	46	問題
291	花子さんは5年前、12歳だったから、() d. 今は高校生のはずです。	あなた	46	問題
292	今日はリンダとのデートだった。9時にバスに乗る (ア:)が、来なかったのでタクシーで博物館 へ行った。昼食はカプリで食べる(ア:)が、 予約した時間におくれたので、マクドナルドで食べ た。デパートでリンダの誕生日プレゼントを買う (ア:)が、クレジットカードを忘れてしまっ た。リンダにお金を借りてプレゼントを買った。あ あ、こんな一日になる(イ:)のに!! a. はずだ b. はずだった c. はずじゃない d. はずじゃなかった	あなた	46	問題
293	今日はリンダとのデートだった。9時にバスに乗る (ア:)が、来なかったのでタクシーで博物館 へ行った。昼食はカプリで食べる(ア:)が、 予約した時間におくれたので、マクドナルドで食べ た。デパートでリンダの誕生日プレゼントを買う (ア:)が、クレジットカードを忘れてしまっ た。リンダにお金を借りてプレゼントを買った。あ あ、こんな一日になる(イ:)のに!! a. はずだ b. はずだった c. はずじゃない d. はずじゃなかった	あなた	46	問題
294	部屋のかぎが閉まっていたから、犯人は小さい窓か ら逃げたんだろう。窓から出て、木を使って外に出 るとき、ロープを_____はずだ。窓は小さい から、犯人の身体は_____はずだ。だから、 犯人は中原新太郎_____はずだ。だが、中原 富子と犯人は部屋でいっしょに酒を飲んでいたよう だ。中原富子の寝室に入れるほど、親しい人にちが いない。死体には切り傷がないから、ナイフやコッ プを_____はずだ。床がぬれていた。スー パーの袋もぬれていた。水、水…。頭を強くなぐら れている。犯人は氷の入ったスーパーの袋で中原富 子の頭をなぐったのか? そういにちがいない! a. ロープ b. ナイフ c. コップ d. お酒のびん e. 氷	あなた	47	問題

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
295	<p>部屋のかぎが閉まっていたから、犯人は小さい窓から逃げたんだろう。窓から出て、木を使って外に出るとき、ロープを_____はずだ。窓は小さいから、犯人の身体は_____はずだ。だから、犯人は中原新太郎_____はずだ。だが、中原富子と犯人は部屋でいっしょに酒を飲んでいたようだ。中原富子の寝室に入れるほど、親しい人にちがいない。死体には切り傷がないから、ナイフやコップを_____はずだ。床がぬれていた。スーパーの袋もぬれていた。水、水…。頭を強くなぐられている。犯人は氷の入ったスーパーの袋で中原富子の頭をなぐったのか？そういにちがいない！</p> <p>a. ロープ b. ナイフ c. コップ d. お酒のびん e. 氷</p>	あなた	47	問題
296	<p>部屋のかぎが閉まっていたから、犯人は小さい窓から逃げたんだろう。窓から出て、木を使って外に出るとき、ロープを_____はずだ。窓は小さいから、犯人の身体は_____はずだ。だから、犯人は中原新太郎_____はずだ。だが、中原富子と犯人は部屋でいっしょに酒を飲んでいたようだ。中原富子の寝室に入れるほど、親しい人にちがいない。死体には切り傷がないから、ナイフやコップを_____はずだ。床がぬれていた。スーパーの袋もぬれていた。水、水…。頭を強くなぐられている。犯人は氷の入ったスーパーの袋で中原富子の頭をなぐったのか？そういにちがいない！</p> <p>a. ロープ b. ナイフ c. コップ d. お酒のびん e. 氷</p>	あなた	47	問題
297	<p>部屋のかぎが閉まっていたから、犯人は小さい窓から逃げたんだろう。窓から出て、木を使って外に出るとき、ロープを_____はずだ。窓は小さいから、犯人の身体は_____はずだ。だから、犯人は中原新太郎_____はずだ。だが、中原富子と犯人は部屋でいっしょに酒を飲んでいたようだ。中原富子の寝室に入れるほど、親しい人にちがいない。死体には切り傷がないから、ナイフやコップを_____はずだ。床がぬれていた。スーパーの袋もぬれていた。水、水…。頭を強くなぐられている。犯人は氷の入ったスーパーの袋で中原富子の頭をなぐったのか？そういにちがいない！</p> <p>a. ロープ b. ナイフ c. コップ d. お酒のびん e. 氷</p>	あなた	47	問題

B：中級～上級教材

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
1	家庭教師なら、会話の相手をしてあげるだけで、けっこういいお金がもらえるはずよ。	中級	162	本文会話
2	今日は日曜日だから、銀行は休みのはずですよ。	中級	173	文法説明
3	日本に住んでいたから日本語が上手なはずですよ。	中級	173	文法説明
4	中古なら安いはずですよ。	中級	173	文法説明
5	スペイン語を知っている人にとって、イタリア語は難しくないはずですよ。	中級	173	文法説明
6	日本語の三年になれば、日本語の新聞が読めるはずですよ。	中級	173	文法説明
7	A：あのレストランはいつも込んでいますね。 B：ええ、でも、お昼前に行けば（すいている）はずですよ。	中級	177	文法練習
8	A：佐藤さんは来るのでしょうか。 B：ええ、さっき出かけると電話がありましたから、もうそろそろ（来る）はずですよ。	中級	177	文法練習
9	A：スミスさんは、日本語、できるのでしょうか。 B：ええ、日本に住んでいたから、（できる）はずですよ。	中級	177	文法練習
10	A：車を買いたいんだけど、高いだろうね。 B：中古なら（安い）はずですよ。	中級	177	文法練習
11	「もうできているはずだ、だいたい三分くらい経ったから」と、試してみるつもりで時計を見ると、それがほぼ正確だからである。	テーマ別	69	本文
12	（田中さんの家からここまでは一時間くらいかかります。） A：田中さんはまだですか。もう三時になりますよ。 B：（二時前に家を出たそうだから、（もうすぐ来る）はずですよ。	テーマ別	70	使いましょう
13	（ジョンさんは日本語を三年間勉強しました。） A：ジョンさんに出す手紙なんですが、日本語でいいでしょうか。 B：（ ）から、（ ）はずですよ。	テーマ別	70	使いましょう
14	（田中さんには、きのう「あしたは学校は休みです」と言いました。） A：田中さんは、今日は学校が休みだということを知っているでしょうね。 B：（ ）から、（ ）はずですよ。	テーマ別	70	使いましょう
15	（田中さんは、きのう「あしたは家にいます」と言っていました。） A：田中さんに電話しようと思っているんですが。 B：（ ）から、（ ）はずですよ。	テーマ別	70	使いましょう
16	（田中さんは、きのう「あしたは家にいません」と言っていました。） A：田中さんに電話しようと思っているんですが。 B：（ ）から、（ ）はずですよ。	テーマ別	70	使いましょう

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
17	(今、四時五十八分です。次のバスは五時です。) A: バス、なかなか来ませんね。どうしたんでしょう。 B: () から、() は ずですよ。	テーマ別	70	使いましょう
18	五時の電車に乗れば、コンサートに間に合うはずだ。	トピック	52	表現
19	この機会の使い方は、説明書を読めば、わかるはずです。	トピック	52	表現
20	一生懸命がんばれば、できるはずだ。	トピック	52	表現
21	観光案内所に行けば、無料の地図が置いてあるはずだ。	トピック	52	表現
22	_____は_____ば、 わかるはずだ。	トピック	52	表現
23	ちょっと体の向きを変えれば、ガラス戸越しに電話中の夫の姿が見えるはず。	トピック	52	表現
24	心から感謝の気持ちを伝えるはずのお礼のことばも、言い忘れては失礼になるという気持ちのほうが強くはたらき、二度も三度も繰り返す。	J301	114	本文
25	加藤さんは一人だけたくさん食べたんですから、もっと払ってもいいはずです。	J301	121	文法説明
26	北海道はまだ寒いはずだ。	J301	121	文法説明
27	あの店は7時に閉まるはずだ。	J301	121	文法説明
28	マリアさんは20年間日本で生活しているから、日本語が上手なはずです。	J301	125	練習
29	田中先生は小さい子供が5人いるから、うちに帰ってからも大変なはずです。	J301	125	練習
30	この問題半間だ習っていないから、試験でわからなかったはずです。	J301	125	練習
31	アンヌさんはボーイフレンドもできて大学院にも合格したから、うれしいはずです。	J301	125	練習
32	山田さんは今、家にいるはずだ。	アプローチ	174	文型・表現
33	勉強すればきっと上手になるはずだ。	アプローチ	174	文型・表現
34	山田さんはきのう上司と居酒屋に行った。だからきとお酒を飲んだはずだ。	アプローチ	174	文型・表現
35	あのまじめなケンさんがそんなことをするはずがない。	アプローチ	174	文型・表現
36	こんなに青空なのに、雨が降るはずがありませんよ。	アプローチ	174	文型・表現
37	A「高橋先生もいらっしゃるかしら」 B「今、入院しているんだから、来られるはずがないよ」	アプローチ	174	文型・表現
38	この地図によるともうすぐ着くはずなんだけど、変だな。学校なんてどこにもないね。	アプローチ	174	文型・表現
39	自分の計画では、今ごろは日本語がぺらぺらになっているはずなんだけど...	アプローチ	174	文型・表現
40	あの時山田さんはいなかった。だから彼がそのことを知っているはずがない。どうして知っているのだろう。きっとだれかが話したのだ。	アプローチ	174	文型・表現

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
41	そんなやり方では_____。絶対 に失敗するはずだ。	アブ ローチ	176	文型・ 表現練習
42	1つ80キロもあるんだから、1人で_____。	アブ ローチ	176	文型・ 表現練習
43	A「_____」 B「そんなことあるはずがないよ。うそでしょう」	アブ ローチ	176	文型・ 表現練習
44	ヤンさんと田中さんがコーヒーを飲んでいるとき、 佐藤さんは[旅行会社で手続きをし]ているはず だ。	作文	9	練習問題
45	出発してから12時間たつから、もう向こうに着いて いるはずだ。	作文	78	意見述べ に 使われる 表現(2)
46	自動ドアは開かなかったはずですよ。電源スイッチが 切られていたんですから。	文化中	75	本文
47	昨日の夜は、満月で雲もなかった。つまり犯行現場 は、真っ暗ではなかったはずだ。	文化中	75	文型
48	今朝出かけるときに電気を消したはずなのに、どう してついているんだろう。	文化中	75	文型
49	A: あの人、山田さんじゃありませんか。 B: ええっ、山田さんはおとといヨーロッパに出発し たはずですよ。	文化中	75	文型
50	モニターテレビには女の人しか映っていませんでした。 だからその時、男の人は店内にいなかったはず です。	文化中	75	文型
51	A: 駅前の電気屋さんにワープロのインクリボン、あ るでしょうか。 B: あるはずですよ。大きい電気屋さんだから。	文化中	75	文型
52	掲示板に今日の授業は休講だと出したので、学生は 授業がないことを知っているはずですよ。	文化中	75	文型
53	吉田さんは、前回の会議に出ていたから、今日の会 議が延期されたことは当然知っているはずだ。	文化中	196	第8課 2当然
54	A 「田中さん、おそいですね」 B 「おかしいなあ。もうそろそろ来るはずなんです けど。」	J-Br	107	文法2
55	A 「あんなに一生懸命勉強したんだから、合格しな いはずがないよ。」 B 「本当にそう思う？」	J-Br	107	文法2
56	運送屋: もしもし、ABC引越しセンターですが。 マリア: あ、どうも。お世話になっています。 運送屋: 予定ではもうとっくに着いているはずだっ たんですけど、今日はとにかく込んでて.....。	会話で	18	会話
57	明日から出張のはずだったが、先方の都合で中止に なった。	会話で	19	例文
58	これぐらいの料理なら簡単に作れるはずだったの に、2時間もかかった。	会話で	19	例文
59	マリア: あもう、このパソコンなんですけど、マニ ュアルどおりにやったはずなんですけど、図書の検索 ができないんです。 司書: どれどれ。あー、これじゃできないはずですよ。	会話で	74	会話

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
60	出掛ける時に消したはずのテレビが、帰ってきたらついてた。	会話で	75	例文
61	入金と出勤の合計が合わない。計算は正しいはずなのに.....。	会話で	75	例文
62	どうりで歩きにくいはずだ。靴を左右反対に履いていた。	会話で	75	例文
63	捜していた本が本棚の後に落ちていた。見つからなかったはずだ。	会話で	75	例文
64	山田：マリアさん、リー教授の講演会の通訳、してくれない？ マリア：えっ？通訳？通訳なんてできるはずがないじゃない。	会話で	106	会話
65	壊れている？そんなはずはない。先週買ったばかりなのだから。	会話で	107	例文
66	よく考えれば、分からないはずがない。もう一度考えなさい。	会話で	107	例文
67	部長：マリアさん、屋台用のテーブル、たしか学生課で借りられるはずなんだけど、何人かで行って借りてきてくれない？ マリア：いくつ借りてくればいいですか。	会話で	108	会話
68	今日は火曜日だから、床屋は休みのはずだ。	会話で	109	例文
69	彼は海外出張中なので、今日のパーティーには来ないはずだ。	会話で	109	例文
70	マリア：きのうね、料理の本を見ながら晩ご飯作ったんだけど、まずくて食べられたもんじゃなかったの。 キム：本当に本のとおりに作ったの？ マリア：そのつもりだけど。やっぱり、何か間違えたのかなあ。 キム：本のとおりに作ってたら、おいしくできたはずでしょ？	会話で	112	会話
71	クレオパトラの鼻が1センチ低かったら歴史は変わっていたはずだ。	会話で	113	例文
72	もっと一生懸命勉強していれば、浪人せずに済んだはずだ。	会話で	113	例文
73	キム：マリアさん.....。 マリア：何？キムさんも眠れないの？ キム：眠れないばかりか、腰まで痛くなっちゃって.....。 マリア：私も。こんなはずじゃなかったね。	会話で	116	会話
74	高速道路なら早いって言うから乗ったのに.....。こんなはずじゃなかった。	会話で	117	例文
75	こんなに損するはずじゃなかった。株なんか、やらなきゃよかった。	会話で	117	例文
76	A：ここに置いたメモ、捨てたの君？ B：僕が捨てるはずがない（捨てるわけがない）じゃないですか。	自然に	19	文法説明
77	A：映画の切符、僕のも買ってくれた？ B：買うはずがない（買うわけがない）でしょう。そんなにお金ないよ。	自然に	19	文法説明

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
78	A: 誕生日パーティー来てくれるの? 忙しいって言うていたのに。 B: 行かないはずがない(行かないわけがない)でしょ。大切な君の誕生日なんだから。	自然に	19	文法説明
79	A: 先輩、この問題教えてください。 B: 私が教えられるわけがない(教えられるはずがない)じゃない。英語、苦手なんだから。	自然に	19	文法説明
80	A: 珍しい皮のバッグを売っているよ。買おうかな。 B: あっ、あれは輸入禁止のはずですよ。	自然に	89	文法説明
81	A: 壊れた電気製品を店に引き取ってもらうのに、何千円もかかるようになったんですね。 B: ええ。これからは皆、できるだけ修理して使うはずですよ。	自然に	89	文法説明
82	A: 早く復職したいんだけど、保育園の空きがなくて困っているの。 B: 少子化の時代なんだから、すぐ入れるはずだよね。変だね。	自然に	89	文法説明
83	A: 農作物の輸入制限が行われるようですね。 B: 私は反対ですね。そんなことでは国内農業が生き残れるはずがありません。もっと競争力を付けなければ。	自然に	90	文法説明
84	けれども、実際に帰らないとすると、実に面倒なことが多いということも、君は知っているはずである。	生きた	171	本文
85	連絡すれば、必ずなぜ帰らない(帰れない)のかという理由を聞かれるはずだ。	生きた	171	本文
86	このことを知っているということが、「私」をこの部屋に帰らせている重要な理由の一つなのだという事に気がつくはずだ。	生きた	171	本文
87	結婚していたら、もっと違った生き方をしていたはずだ。	生きた	177	重要表現
88	確かこの辺りに落ち着いた雰囲気のレストランがあったはずだ。	生きた	177	重要表現
89	もしそのことを知っていたとしたら、(話したはずだ)	生きた	177	重要表現
90	あの人が中国語を話しているのを聞いたことはありませんが、中国に5年ほど住んでいたから、(話せるはずですよ。)	生きた	177	重要表現
91	年配の男性の中には、家事は女性がする(はず・べき)だ、と考える人が多い。	生きた	180	文法練習
92	こんなに勉強したんだから、きっといい点がとれる(はず・べき)だ。	生きた	180	文法練習
93	あのコートなら、10万円ぐらいはする(はず・べき)だ。	生きた	180	文法練習
94	人の悪口は言う(はず・べき)ではない。	生きた	180	文法練習
95	あの人が嘘をつく(はず・べき)がない。	生きた	180	文法練習
96	まだできない?! もうできているはずだろう。	生きた (別)	62	ユニット 10

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
97	× 私はあした京都に行くはずだ。 私はあした京都に行くつもりだ。	生きた (別)	62	ユニット 10
98	? もうすぐ雨が降るはずだ。 もうすぐ雨が降るだろう / 降るに違いない。	生きた (別)	62	ユニット 10
99	こんないい加減な仕事のやり方では、課長のOKが出る A. どころじゃない b. はずがない c. わけではない d. ものか e. こともない	どんな 500	185	知っていますか
100	A 品物は安ければ必ず売れるはずがない。 b 品物は安ければ売れるというものではない。	どんな 500	185	使えますか
101	「田中君どうしたんだろう。今日はきっと来ると 思ったんだけど。」 「田中?今日は来られるはずがないよ。今、神戸に 帰っているんだから。」	どんな 500	186	解説・ 2
102	「大山さん、暇かな。テニスに誘ってみようか。」 「彼女は今就職活動中だから暇なはずはないよ。」	どんな 500	186	解説・ 2
103	チンさんは生の魚は食べないから「さしみが食べたい」 などと言うはずはない。	どんな 500	187	解説・ 2
104	木村「日本語のスピーチコンテストのことですが、 タムさんに出られるかどうかきいてみましょう か。」 ジム「タムさんは出られる()と思いま すよ。修士論文が忙しくて、スピーチコンテスト (どころではない)と言っていましたから。 A. までもない b. はずがない c. わけではな い d. ないものでもない e. どころではない	どんな 500	191	練習
105	来週は5日間の連休だからわたしは北海道に行く (に違いない・はずだ・つもりだ)。	J501	217	練習 A
106	全然勉強していないのだからいい成績が取れる(は ず・つもり・予定)がない。	J501	217	練習 A
107	森田さんは家にいるはずだ。	J501	229	Grammar Column
108	部屋のかぎはまちがいなく田中君が持っているはず だ。	J501	229	Grammar Column
109	彼は韓国人だから、キムチが好きなはずだ。	J501	230	Grammar Column
110	彼は韓国人だから、キムチが好きなはずなのに、 さっきから全然食べていない。	J501	230	Grammar Column
111	(論文)以上の考察から次のような結論が得られる はずだ。	J501	230	Grammar Column
112	【ようだ・みたいだ・はずだ・可能性がある】 田中「大山君、遅いね」 鈴木「まちがいなく来るから、もう少し待ってみよう」	J501	233	練習
113	【かもしれない・そうだ・ようだ・はずだ】 患者「あしたまでに熱が下がるでしょうか」 医者「今注射をしましたから、今日中に <u>下がりま す</u> 」	J501	234	練習
114	家族五人の新しい生活が始まるはずだった。	国境 本文	103	本文
115	彼は20歳だから、まだ学生のはずだ。	国境 練習	74	文法説明

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
116	A: 森さんは、まだですか。 B: ええ、でも、そろそろ来るはずですけど。	国境練習	74	文法説明
117	A: きょうは、なんか学生が少ないですね。 B: ええ。もう夏休みですから。 A: ああ。それじゃ、静かなはずだ。	国境練習	74	文法説明
118	A: あそこにいるの、北野さんじゃない? B: えっ。そんな{はずだ・はずない・はずだった}よ。 A: そうね。昨日アメリカに行った{はずだ・はずない・はずだった}もんね。	国境練習	74	練習
119	A: あそこにいるの、北野さんじゃない? B: えっ。そんな{はずだ・はずない・はずだった}よ。 A: そうね。昨日アメリカに行った{はずだ・はずない・はずだった}もんね。	国境練習	74	練習
120	この薬を飲めば(病気は治るはずです。など)	国境練習	75	練習
121	(寒い日に窓が開いている。)これじゃ(寒いはずだ。)	国境練習	75	練習
122	雨じゃなかったら、(ピクニックに行くはずだった)のに。	国境練習	75	練習
123	今日は日曜日だから、どこでも休みのはずです。	荒竹	85	1 当然の予測・期待
124	三時の飛行機で着くと行っていたから、もうそろそろ現れるはずです。	荒竹	85	1 当然の予測・期待
125	それぐらいのことは、子供でも知っているはずですよ。	荒竹	85	1 当然の予測・期待
126	田中さんは昨日頭が痛くて来たくないと言っていたから、今日は来ないはずですよ。	荒竹	85	1 当然の予測・期待
127	昨日頭が痛くて来たくないと言っていたから、今日は来るはずがない。	荒竹	85	1 当然の予測・期待
128	君はアメリカに長く住んでいたんだから、英語が巧いはずだ。	荒竹	85	2 納得
129	あんまり勉強しなかったんだから、テストはうまく行かなかったはずだ。	荒竹	86	2 納得
130	借りた本は全部返したはずなのに、図書館からまだ返っていないと連絡がありました。	荒竹	86	2 納得
131	先生の話では今日の講義は早めに終るはずだったのに、十分もオーバーした。	荒竹	86	3 予定
132	今日はテニスをするはずになっています。	荒竹	86	3 予定
133	日本のような経済大国にはこれぐらいの援助金を出せるはずだ。	荒竹	86	4 自然の摂理
134	このままですむはずがない。	荒竹	86	4 自然の摂理

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
135	田中さんは来ますか。 はい、そのはずです。	荒竹	87	5 慣用的 表現 - a 当然の帰 結
136	(誤) このはずです。 あのははずです。 どの ははずです。	荒竹	87	5 慣用的 表現 - a 当然の帰 結
137	田中さんが来るそうですよ。 いや、そんなはずはない。	荒竹	87	5 慣用的 表現 - b 強い否定
138	どうしましたか。うまく行きませんね。 ああ、どうしたんだろう。こんなはずではなかつ たんだが....。	荒竹	87	5 慣用的 表現 - c 残念な 気持ち
139	a それぐらいの事は子供でも知っているはずです。 (予測)	荒竹	88	練習問題
140	b 今日はテニスをするはずになっています。(予 定)	荒竹	88	練習問題
141	c 何も食べないんだから、痩せているはずです。 (納得)	荒竹	88	練習問題
142	d 悪い事をしたんだからこのままですむはずがな い。(道理)	荒竹	88	練習問題
143	1 () 日本に十年以上も住んでいるんですから日 本語に困らないはずでしょう。	荒竹	88	練習問題
144	2 () 午後に会議があるはずだったんですが、取 り止めになりました。	荒竹	88	練習問題
145	3 () 今日はどこも休みのはずだから、それを 売っている店を捜そうとしてもむだです。	荒竹	88	練習問題
146	4 () 星がいっぱい出ているから、明日はよい天 気になるはずです。	荒竹	88	練習問題
147	5 () こんなに重たいものを子供が運べるはずが ないでしょう。	荒竹	89	練習問題
148	6 () 軍部としてはこんなに長く戦争を続けるは ずではなかった。	荒竹	89	練習問題
149	7 () 田中さんは、今日は土曜日だから、来るは ずです。	荒竹	89	練習問題
150	君だって同じ立場にあるんだから、僕がどんなに 困っているか() (分かる)。	荒竹	89	練習問題
151	この液体とその液体を均等の割合で混ぜると、異質 の液体が() (できる)。	荒竹	89	練習問題
152	良かれと思って、親切にしたのに、かえって裏目に 出てしまった。本当は() (こうではな い)ので、困ってしまった。	荒竹	89	練習問題
153	シンデレラのお姉さんたちは靴を見ただけで、() (はけない)と分かっているが、はくだけは (はいてみたのだ) (はいてみる)。	荒竹	90	練習問題

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
154	人の考えていることは、（分からないもの）（分からない）で、三十年も一緒に（ ）（生活していた）に、急に（別れたのだ）（別れる）そうです。	荒竹	90	練習問題
155	本会議は午後三時から再開される予定になっている。 （ ）	荒竹	90	練習問題
156	彼は十六歳までフランスに居たんだから、フランス語が巧いわけです。 （ ）	荒竹	90	練習問題
157	今日は遅くなると言っておいたのだから、晩御飯ぐらい用意しておいてあるでしょう。 （ ）	荒竹	90	練習問題
158	どこか部屋の中にあるにちがいないから、もう一度よく捜してごらんなさい。 （ ）	荒竹	90	練習問題
159	先生はもう五、六分で部屋に戻っていらっしゃるだろうからここで待ってみたらどうですか。 （ ）	荒竹	90	練習問題
160	その元和か、寛永か、兎に角遠い昔である。やはり浦上の山里村に、おぎんと言う童女が住んでいた。おぎんの父母は大阪から、はるばる長崎へ流浪して来た。が、何もし出さない（うちに）、おぎん一人を残した（まま）、二人とも故人になってしまった。勿論彼等他国ものは、天主のおん教を知る（はず）はない。彼等の信じた（の）は仏教である。 （芥川龍之介「おぎん」）	荒竹	135	総合問題
161	死ぬ（なんて）、案外怖ろしくもない（もの・こと）だな、馬鹿らしい（ほど）ノンビリしている（だけ）じゃないか、と考えるのである。だが、成程、これが戦争でない（わけわかない）が、戦争の全部がただこれ（ばかり（だけ））の（もの・こと）である（はず）はない。	荒竹	142	総合問題
162	兵士達が弾雨の下に休息を感じていたとすれば、そのとき彼等は「自分達は死ぬかも知れぬ」という多少の不安を持ったにしても、無意識の中の確信では「自分達は死なぬであろう」と思いこんでいた（はず）。	荒竹	142	総合問題
163	ついうかうかとあるいている（うちに）、道に迷った（わけ（はず））でもないが、気がついたときには私たちは家を遠く離れた広い林の中にいた。	荒竹	146	総合問題
164	そこももちろん、チミモウリョウに満ちた世界の一角である（はず（わけ））だし、私たちはみな心細かったにちがいない。	荒竹	146	総合問題

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
165	そのときはまだ、自然・山・探検（など）という（こと（もの））の理解もないし、またもちろん、大人たちのいう（こと）は、安全第一主義であり、現状維持の保守主義であるという（こと）を見抜ける（はず（わけ））でもなかったが、この経験は少なくとも、大人たちがこわいから行くな、というところだって、行ってみれば自分を受けいれてくれるなに（もの）かがある、という（こと）を私に教えたにちがいない。	荒竹	146	総合問題
166	けれどもそんな馬鹿気た（はず）は決してあり（よう）がない（こと・の・もの）です。	荒竹	148	総合問題
167	昨日確かに見たから、ある（はずだ）	気持ち	17	問 8
168	雪が降って、飛行機が遅れる（x）	気持ち	17	問 8
169	みんなが到着するところには、私もそこに着いている（はずだ）	気持ち	17	問 8
170	彼は5年もタイに住んでいたんだそうだ。道理でタイのことをよく知っている（はずだ）	気持ち	17	問 8
171	あの電気屋さんとは親しいから、頼めばすぐ来てくれる（はずだ）	気持ち	17	練習8
172	私もその講演に行ったから資料を持っている（はず）なので、あとで探します	気持ち	17	練習8
173	A：お花見行く？ B：今日は忙しいから、ぼくはあした行く（xはずだ）	気持ち	17	練習8
174	このりんご、おいしい（はずだ）。値段が普通のりんごの倍もする。	気持ち	17	練習8
175	A：彼はこの件についてもう知っている？ B：先週の会議を欠席していましたから、{知らないはずです・知っているはずはありません}。	気持ち	18	問9
176	こんな難しいことは私に{できないはずです・できるはずがありません}。	気持ち	18	問9
177	【（動詞）ないはずだ・（動詞）はず（が）ない】 A：2万円で入れるアパートないかな。 B：この辺は高級住宅街なんだろう、（ ）。	気持ち	18	練習9
178	【（動詞）ないはずだ・（動詞）はず（が）ない】 A：田中先生は今日大学にいらっしゃいますか。 B：今週は出張なので、（ ）。	気持ち	18	練習9
179	【（動詞）ないはずだ・（動詞）はず（が）ない】 A：インドネシアでスキーができるかな。 B：熱帯なんだから（ ）。	気持ち	18	練習9
180	脱線事故を起こしたその電車に私も乗るはずだった。 a：話し手は電車に乗った。 b：話し手は電車に乗らなかった。	気持ち	18	問10
181	閉めたはずの窓が開いている。 a：話し手は窓を閉めたと思っている。 b：話し手は窓を閉めなかったと思っている。	気持ち	18	問10
182	予定では、この橋は今年の春完成するはずだった。 a：橋は今年の春完成した。 b：橋は今年の春完成しなかった。	気持ち	19	練習10

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
183	カバンに入れたはずの論文が見つからない。 a：論文はカバンに入っている。 b：論文はカバンに入っていない。	気持ち	19	練習10
184	スーパーで、出張しているはずの田中さんに会った。 a：田中さんは出張中である。 b：田中さんは出張中ではない。	気持ち	19	練習10
185	彼女、若く見えるけどもしかしたらもう30を過ぎて いる{かもしれない・はずはない}。	気持ち	19	問11
186	3時間かかるのだから、11時に出て1時の会議に間に 合う{かもしれない・はずはない}。	気持ち	19	問11
187	さっき見たから、ない{かもしれない・はずはない・ わけがない}。	気持ち	19	練習11
188	急に冷え込んできたから、夕方あたりから雪が降り 出す{かもしれない・はずはない・わけがない}。	気持ち	19	練習11
189	彼女はカラオケが嫌いだから、来る{かもしれない・ はずはない・わけがない}。	気持ち	19	練習11
190	最近どうも体の調子が良くない。どこか悪いところ がある{はずだ・にちがいない}	気持ち	20	問13
191	使用許可なら前にももらったことがあるから知って いるよ。この申込書に書いて申し込めば、1週間以内に 使用許可がもらえる{はずだ・にちがいない}	気持ち	20	問13
192	この地域は、条例によって20メートル以上の建物は 建てられない{はずだ・にちがいない}	気持ち	21	練習13
193	学生：昨日はエアコンの音がうるさくて勉強できま せんでした。 管理人：今日修理してもらったから、もう静か{な はず・にちがいない}よ。	気持ち	21	練習13
194	あ、空が曇ってきたな。夕立が来る(×はずだ・ にちがいない)	気持ち	21	練習13
195	あの男が犯人{にちがいない・のはずだ}。証拠は ないが、なんとなくそんな感じがするんだ。	気持ち	21	練習13
196	私は明日そちらに3時までには着いているはずで す。()	気持ち	39	総合練習
197	彼は明日そちらに3時までには着いているはずで す。()	気持ち	39	総合練習
198	A：資料が足りないんですが。 B：人数分コピーしましたから、ある(はず)です。	気持ち	41	総合練習
199	・・・と反論があるかもしれませんが。採集狩猟の生 活には戻れないが、彼ら(南米の先住民)の暮らし における安全保障の知恵を学ぶことはできる{は ず・つまり}です。競争によって限られた資源を奪 い合うわけではなく、...	気持ち	78	総合演習

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
200	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかんと思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち	79	総合演習
201	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかんと思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち	79	総合演習
202	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかんと思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち	79	総合演習
203	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかんと思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち	79	総合演習
204	ここで勘違いされやすいのが、「科学」についての考え方です。「そうはいうけど、科学の世界なら絶対がある（はず）でしょう」と思われるかもしれません。	気持ち	79	総合演習
205	犯人は歩いて逃げたそうなんです。歩いて逃げたんですから、千国のちかくのひとの（はず）なのに、それらしいひとがいないそうなんです。	気持ち	80	総合演習
206	四月初旬、あの日は三日降りつづいた雨があがった日で、大町近辺は雨だったが、たかい山は雪だった（はずだ）	気持ち	80	総合演習
207	??私は明日病院に行くはずだ。	セルフ	35	コラム
208	A「明日の午前中はいかがですか？」 B「秘書に聞いてみないと確かなことは分からないけど、明日の午前中は病院に行くはずです」	セルフ	35	コラム

		教科書	提示箇所	
			頁	項目
209	彼はさっきまでここにいた。まだそんなに遠くには行ってはいないはずだ。	セルフ	36	1 6 - 1
210	ちょっと遅れるかもしれないと言っておいたから、まだ待っていてくれるはずです。	セルフ	36	1 6 - 1
211	「急いで。先生はもういらっしゃっているよ」 「えっ。約束は1時のはずだけど」	セルフ	36	1 6 - 2
212	おかしいなあ。この喫茶店にいるはずなんですけどね。	セルフ	36	1 6 - 2
213	昨日、君には、集合時間を言っておいたはずですよ。（遅刻した人に）	セルフ	36	1 6 - 3
214	A「昨日の夜、地下鉄の駅で浜田さんに会ったよ」 B「そうですか。電話をしたけど出ないはずだ」	セルフ	36	1 6 - 4
215	ここに置いてあったはずの鍵がどこにもない。	セルフ	37	1 6 - 5
216	私は昨日遠足に行くはずでした。（雨が降って行けなかった。）	セルフ	37	1 6 - 6
217	彼は来ないはずだ。	セルフ	37	1 6 - 7
218	彼は来るはずがない。	セルフ	37	1 6 - 7
219	「あれ、先生の部屋の電気がついている。先生、いらっしゃっているのかな」 「先生がいらっしゃるはずはないよ」	セルフ	37	1 6 - 7
220	{ 多分 / おそらく } 来ないはずだ。 × { 多分 / おそらく } 来るはずがない。	セルフ	37	1 6 - 7
221	彼はまだ就職していない。確か、まだ[学生だ]はずだ。	セルフ	38	練習
222	大学の池の白鳥は今でも[元気だ]はずだ。	セルフ	38	練習
223	きっと何かの[間違いだ]に違いない。彼がそんなことをするはずがない。	セルフ	38	練習
224	おかしいな。大西さんはさっきまでここにいたのだから、まだ近くに[いる]はずだ。	セルフ	38	練習
225	（友人に頼まれた物を探しているがなかなか出てこない） 「おかしいな。確かここに置いて[あった]なんですが。」	セルフ	38	練習
226	（銀行で） 銀行員「お客様、印鑑をお持ちでしょうか。」 客「ええ、[持っている]。あれ、おかしいな。[持ってきた]けどなあ。」	セルフ	39	練習
227	（銀行で） 銀行員「お客様、印鑑をお持ちでしょうか。」 客「ええ、[持っている]。あれ、おかしいな。[持ってきた]けどなあ。」	セルフ	39	練習
228	（コンピューターの前で） 学生「マニュアルの通りに操作しているのにうまくいかないんです」 先生「マニュアルの通りならちゃんと[動く]。どこかで[間違えた]んでしょう / 間違えたに違いない」。	セルフ	39	練習
229	（子供が学校に行く前に部屋で何かを探している） 母親「何をしているの。早く出ないと学校に遅れるわよ。」 子供「ここに[置いた]教科書がどこにもないんだ。」	セルフ	39	練習

資料

調査対象者の内訳

(資料 表紙裏：空白)

資料 調査対象者の内訳

回答者 日本語学習者 273 名 日本語母語話者 147 名

回答者の国籍別リスト

国籍	人数	国籍	人数
日本	147	マレーシア	36
中国	55	ベトナム	92
韓国	89	その他	19

(内訳)

日本：早稲田大学文学部学生 39 名
 早稲田大学教育学部学生 95 名
 社会人 13 名

中国：蘇州淑徳日本語学校学生 43 名（2 年制の日本語専門学校）
 早稲田大学別科留学生 10 名
 韓国高麗大学留学生 2 名（ソウル留学中の中国人学生）

韓国：高麗大学学生 69 名
 早稲田大学別科留学生 20 名

マレーシア：クアラルンプールマレーシア日本語協会会員 16 名
 ペナン馬日協会会員 3 名
 ペラ馬日友好協会会員 17 名

ベトナム：フフリット大学学生 34 名
 ホーチミン市社会科学人文大学付属南学日本語クラス学生 13 名
 ホーチミン貿易大学学生 9 名
 ベトナム日本人材協力センター(ホーチミン)日本語クラス 8 名
 ドンズー日本語学校学生 8 名
 所属無記入¹（ただし、上記の機関のいずれか）19 名

その他：早稲田大学別科留学生 16 名（国籍：アメリカ 2、ドイツ 5、台湾 2、ロシア 1、チェコ 1、フランス 1、スペイン 1、ブラジル 1、香港 1、カナダ国籍台湾人 1）
 アメリカ・グリネル大学学生 3 名

¹ 成績への影響を気にする大学生に配慮して、機関名の記入の有無は自由にしたため。

調査時期・調査対象者・調査場所・調査方法

2005 年 3 月 マレーシア人学習者 36 名

(クアラルンプール・ペナン・イポー)

クアラルンプール・ペナン・イポーのそれぞれの機関へあらかじめ用紙を送付、回答持参で集まってもらい、フォローアップインタビューと、グループでのワークショップ。当日来られなかった人には、後日郵送により回答を回収した。

2005 年 6 月 日本語母語話者(社会人) 13 名(東京)

メールによる回答の配布と回収。必要に応じて、やはりメールによりフォローアップのための質問のやりとりを行った。

2005 年 10 月 韓国人学習者 69 名 中国人学習者 2 名 (ソウル)

ソウルの教育関係者にアンケート用紙を託し、配布・回収を依頼、郵送にて用紙を届けてもらった。

2005 年 11 月 中国人学習者 43 名(蘇州)

蘇州にてアンケート用紙を配布、その場で回答してもらい、回収。翌日に必要に応じて、フォローアップインタビューを行った。

2005 年 11 月 日本語母語話者(大学生) 39 名(東京)

アンケート用紙を配布後、各自持ち帰り、自宅等で記入の上、翌週に回収。

2005 年 12 月 日本在住留学生 47 名(東京)

アンケート用紙を配布後、各自持ち帰り、自宅等で記入の上、翌週に回収。後日、必要に応じて、フォローアップインタビューを個別に行った。

2005 年 12 月 日本語母語話者(大学生・大学院生) 95 名(東京)

アンケート用紙を配布後、各自持ち帰り、自宅等で記入の上、翌週に回収。

2006 年 3 月 ベトナム人学習者 91 名(ホーチミン)

あらかじめ各機関にアンケート用紙の配布を依頼し、学生に記入しておいてもらった上で、各機関を訪問し、回収と同時に必要に応じて、フォローアップインタビューを行った。

2006 年 3 月 アメリカ人学習者 3 名(郵送回答)

アメリカの教育関係者にアンケート用紙を託し、配布・回収を依頼、郵送にて用紙を届けてもらった。

資料

会話作成タスクにおける ハズダの用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 会話作成タスクにおけるハズダの用例リスト

回答はすべて4文以上のやりとりによる会話形式で書かれているが、ここではハズダが用いられた箇所のみをリストにしている。会話の全文については、資料 を参照のこと。
回答にあった誤表記もそのまま載せる。

A : 学習者の回答例
B : 日本語母語話者の回答例

A : 学習者の回答例 (中国・韓国・マレーシア・ベトナム・その他の順)

No.	回答文	形態	用法の3分類	言い換え候補例	回答者番号
中国人学生 C: 蘇州 CK: 在韩国 CW: 在日本					
1	はい、合格したはずだ。	だ	見込み		C-10
2	日本語が上手なはずだ。	だ	見込み	でしょうね	C-12
3	そんなばかのことは林さんがやったはずだ。	だ	見込み	にちがいない	C-14
4	彼はその秘密を知っているはずだ。	だ	見込み		C-14
5	あなたが間違っただはずだ。	だ	見込み		C-14
6	はい、私もそう思います、一生懸命にしなければ、問題になるはずだ。	だ	見込み		C-15
7	もし覚えた言葉が多かったら、能力試験に合格できるはずだ。	だ	見込み		C-16
8	こんなに必死に勉強していて、今年1級に合格できるはずだ。	だ	見込み		C-17
9	ほら！みてみて、金さんはあんなにあわてて教室を出てから、何にかあったんはずだ。	だ	見込み	んじゃないかな	C-17
10	今日は一日中授業中もぼんやりしていて、何にかをあったんはずだ。	だ	見込み	きっと～	C-17
11	李さんはハンサムだから、彼女はきっときれいはずだ。	だ	見込み		C-18
12	でも小泉さんは強いだから、そなんことやめないはずだ。	だ	見込み		C-18
13	もし小泉さんはこの行動をやめたら、アジアの国は日本に対して、信頼できるはずだ。	だ	見込み		C-18
14	じゃ、林さんはいつも家にいるから、いるはずだ。	だ	見込み		C-19
15	うん、毎日単語や文法を暗記しているので、今度は合格できるはずだ。	だ	見込み		C-2
16	彼らは特殊な才能があるはずだ。	だ	見込み		C-21
17	うん、きっと昨日食った刺身のせいのはずだ。	だ	見込み		C-22
18	彼はきっと行けないはげだ。	だ	見込み		C-22
19	今、ふるさとに到着するはずだ。	だ	見込み		C-23
20	そうですが間違っただがすくないはずだ。	だ	見込み		C-28
21	アメリカ人と比べて、下手なはずだ。	だ	見込み		C-31
22	そういえば、会話は問題ではないはずだ。	だ	見込み		C-33

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
23	こないはずだ	だ	見込み		C-36
24	落ちるはずだ。	だ	見込み	と思う	C-37
25	でも、僕は先週から一生懸命復習したので、きっと合格できたはずだ。	だ	見込み		C-38
26	雀さんは浮気な人ばすだ。	だ	見込み	のようです	C-38
27	きっと彼女とけんかしたはずだ。	だ	見込み	んじゃない	C-38
28	友達の結婚式に参加したはずだ	だ	見込み	んじゃないか のだと思う	C-4
29	週末はうちで勉強するばすだ。	だ	見込み	しよつと思つてゐる 予定です つもりです	C-5
30	今週日本語の本を買うはずだ。	だ	見込み		C-5
31	明日は用事があるので出席しないはずだ。	だ	見込み	そうです (伝聞)	C-7
32	秋になるはずだ。	だ	見込み	~のよう です	C-7
33	農民たのしいはずだ。	だ	見込み	だろう	C-9
34	クリスマスパーティーなら、行くはずだ。	だ	見込み	もちろん~	CW-1
35	便利な生活に慣れて者ほど働かないから、体がだめになっているはずだ。	だ	見込み	のではない か	CW-1
36	うん、りさんは真剣なんだから、休んだら、病気になるはずだ。	だ	見込み		CW-10
37	電車は5時に来るはずだ。	だ	見込み		CW-10
38	でも、あの日、彼は会社にいないはずだ。	だ	食い違い		C-14
39	林さんはばかな人じゃないはずだ。	だ	食い違い		C-14
40	いいえ、昨日来たはずだ。	だ	食い違い		C-16
41	もっといい人選はいるはずだ。	だ	食い違い		C-21
42	病気だからやせたはずだ	だ	その他	のは当然 です	C-1
43	そう、私は自分自身の力をもっと信じるはずだ	だ	その他	べきだ	C-21
44	いいえ今週勉強したはずだから、そんなに難しくないよ。	だから	見込み		C-28
45	彼はここに来るはずだから、すこし待ってください。	だから	見込み		C-35
46	君は合格できるはずだけれども、おれごときなうて合格できるかなあ。	だけれども	見込み	だろう	C-17
47	頭がいいDさんのことだから、きっとできるはずだと思います。	だと思います	見込み		C-23
48	朝ねぼしたはずだと思います。	だと思います	見込み	きっと~	CW-9
49	えーと、時計は持ってないけど、大体5時にすぎるはずだと思いますね。	だと思います ね	見込み		C-29
50	でも、今日会社が休みだから遅らないはずだと思うよ	だと思う よ	食い違い		C-15

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
51	あーの、家で妻もうできたはずだなあ	だなあ	見込み	だろうと思う	C-29
52	じゃ、来年日本へ留学するのは大丈夫なはずだね。	だね	見込み		C-15
53	上手なはずだよ、もう3年も勉強していたから。	だよ	見込み		C-15
54	もし、王さんも呼べば絶対に行けるはげだよ。	だよ	見込み	と思うよ	C-22
55	あなたなら、よくがんばったら、合格できるはずだよ。	だよ	見込み		C-35
56	だから、太っている女の人が好きはばすだよ。	だよ	見込み		C-35
57	鈴木さんは頭がよくて優しいから、教えてくれるはずだよ。	だよ	見込み		CW-3
58	もうこんな時間だから、すぐ帰えるはずだよ。	だよ	見込み		CW-5
59	及第するはずだよ。	だよ	見込み		CW-6
60	もう冬になったから、寒いはずだよ。	だよ	その他	のは当然だ	CW-8
61	李さんの部屋は電気がついてますから、李さんは部屋にいるはずでしょう。	でしょう	見込み		C-18
62	Cクラスの選手はよく練習しているので、Aクラスに勝つはずでしょう。	でしょう	見込み		C-41
63	来月時間があるはずですよ。	ですよ	見込み		C-10
64	でも、彼女は本当にがんばっていたはずですよ。	ですよ	見込み		C-11
65	教室にいるはずですよ。	ですよ	見込み	と思う	C-11
66	寮へ帰ったはずですよ。	ですよ	見込み	んじゃないか	C-11
67	ええ、彼女はコンピューターが上手なので、コンピューターに関する会社に入れるはずですよ。	ですよ	見込み		C-12
68	はい、あの人の歌は日本の演歌を属するはずですよ。	ですよ	見込み		C-13
69	えー、春も来ったはずですよ。	ですよ	見込み	ようですよ	C-13
70	彼の外見から見ると親切な人はずですよ。	ですよ	見込み		C-13
71	すみません、明日は金曜日で、残業があるはずですよ。	ですよ	見込み		C-13
72	中日の関係は悪くなるはずですよ。	ですよ	見込み	～てしまう	C-18
73	ああ、でも、明日日本に行くと言ったから、いないはずですよ。	ですよ	見込み		C-19
74	Bさんから合格するはずですよ。	ですよ	見込み		C-19
75	Aさんなら合格するはずですよ。	ですよ	見込み		C-19
76	事故があったはずですよ。	ですよ	見込み	ようですよ のかもしれない	C-24
77	3時に用事が終わるんですが、4時ごろ帰るはずですよ。	ですよ	見込み		C-24
78	あさっては晴るはずですよ。	ですよ	見込み		C-25
79	最近彼は全然勉強していないから、合格できないはずですよ。	ですよ	見込み		C-26

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
80	食べている時、話さないはずです。	です	見込み	と思います	C-27
81	さいさんは日本語を勉強しているなので、日本人の習慣が知っているはずです。	です	見込み	でしょ	C-27
82	彼は運動會を準備しに行くはずです。	です	見込み	んだと思います	C-27
83	雨が降らないはずです	です	見込み		C-28
84	1時間後戻るはずです。	です	見込み		C-29
85	うん都合がいいはずです	です	見込み	と思います	C-3
86	あるはずです	です	見込み	と思います	C-3
87	うんできるはずです	です	見込み	もちろん～	C-3
88	あめが降るはずです。	です	見込み	ようです	C-3
89	英語が上手なはずです。	です	見込み		C-31
90	参加するはずです。	です	見込み		C-39
91	くすりを飲めば、病気はすぐになおるはずです。	です	見込み		C-4
92	だから、梅園の料理はおいしいはずです。	です	見込み		C-42
93	いいえ、さき先生の所へ行ったから事務所にいるはずです。	です	見込み		C-43
94	ずっと先生と話しているから出さないはずです。	です	見込み		C-43
95	今日は誰の誕生日なはずです。	です	見込み	ようです	C-43
96	習慣を知るはずですよ。	です	見込み	もちろん～	C-8
97	日本に留学していたから日本語が上手になるはずです。	です	さとり		CK-2
98	発音がとてもきれいで、礼儀がただしから好きなはずです。	です	その他		C-1
99	少ないからとても人気があるはずですよ。	です	その他		C-1
100	何回行くだから、できるはずですよ。	です	その他	もちろん～	C-40
101	きれいな環境がいいはずです。	です	その他		C-8
102	生活の習慣が違いはあります。	です	その他	たぶん～と思います	C-8
103	それは今日まで作るはずですか	ですか	その他	なければならぬ	CW-4
104	いいえ、今は教室にいるはずですが。	ですが	見込み		C-29
105	天気予報によると、明日雨が降るはずですよ。	ですから	見込み	～そうですから(伝聞)	C-25
106	きっと合格できたはずですね。	ですね	見込み		C-11
107	じゃできるはずですね。	ですね	見込み		C-28
108	あなたは優等生なのでよくできたはずですね。	ですね	見込み		C-39
109	もし頑張れば合格するはずですね。	ですね	見込み	きっと～	C-40
110	隣の部屋にパーティーがあるはずですね。	ですね	見込み	ようですね	C-43
111	王さんのことだから、きともうすぐくるはずですよ。	ですよ	見込み		C-15

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
112	来るはずですよ。	ですよ	見込み		C-20
113	はい、来るはずですよ。	ですよ	見込み		C-25
114	あの人なら、きっと合格できるはずですよ。	ですよ	見込み		C-26
115	約束したから、来るはずですよ。	ですよ	見込み		C-30
116	3年ぐらい日本に住んでいましたから、日本語が上手にはずですよ。	ですよ	見込み	でしょうね	C-34
117	今お金持ちになるはずですよ。	ですよ	見込み	でしょうね	C-34
118	薬を飲めば、病気はすぐになおるはずですよ。	ですよ	見込み		C-42
119	明日は観前街へ行くはずですよ。	ですよ	見込み	予定です と思っています	C-6
120	彼は旅行が大好きだから、いくばずですよ。	ですよ	見込み		CW-7
121	分かるはずですよ。	ですよ	食い違い		C-32
122	うそ、置いたばかりだから、あるはずですよ。	ですよ	食い違い		CW-7
123	でも、難しいですから、もっと詳しく説明するはずですよ。	ですよ	その他	べきですよ	C-32
124	李さんも行くはずですよ。	ですよ	その他	べきですよ	C-32
125	あとは病院へ行って、薬を飲んで、ゆっくり休むはずですよ。	ですよ	その他	べきですよ	C-33
126	自信があれば、できるはずですよ。	ですよ ね	見込み		C-2
127	誰かが研究室に行ってみるはずではないですか	ではない ですか	その他		CK-1
128	病院に行くはずではないですか	ではない ですか	その他		CK-1
129	先週紹介するはずと思うが。	と思う が	食い違い		CW-4
130	何が注意するはずなところがありますか。	なところ があります か	その他	べき	C-32
131	ええー、間違えないはずなのに間違えてしまった。	なのに	食い違い		C-28
132	先生がいま来るはずなのに...	なのに	食い違い		CK-1
133	彼女はずっとクラスで一位で、及第するはずなのに.....。	なのに	食い違い		CW-2
134	彼は来年まで帰ってこないはずなのに...	なのに	食い違い		CW-3
135	来るはずなのに...	なのに	食い違い		CW-8
136	いつも私よりいい成績を取っているの で、合格したはずなんだけど、メール で結果を聞いたが、返事して来なかつ た。	なんだ けど	見込み		CW-5
137	勝つはずわね。	わね	見込み		C-9

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
138	合格できるはずがあるの。	がある の	見込み	と思っている の？	C-2
韓国人学生 K: ソウル KW: 在日本					
139	あなた、聞いたはず。		見込み	でしょ	K-16
140	和也くんが何か買って来るはず。		見込み		K-46
141	大丈夫だよ～今までがんばってきたんだからきっと合格するはず！		見込み		K-7
142	でも、その場にいたCさんがあとから彼に話したはず。		見込み		KW-1
143	でも温暖化なら、あったかくなるはずじゃない？	じゃない	食い違い		KW-13
144	君も彼の小説は何冊も読んだはずじゃない？	じゃない	食い違い		KW-19
145	たしか昨日までは契約に成功寸前ですといったはずじゃないか。	じゃないか	食い違い		K-38
146	その人はたしかうそをついたはずだ	だ	見込み		K-10
147	きっと今日中に来るはずだ	だ	見込み		K-12
148	分けて追えはつかまえられるはずだ	だ	見込み		K-12
149	一度も間に合ったことがないはずだ。	だ	見込み	んじゃない？	K-16
150	すぐ行くからって言ったけど、少なくとも1時間ぐらいはかかるはずだ。	だ	見込み		K-16
151	人間ならいのちが大切なものだと分かっているはずだ	だ	見込み		K-21
152	まあ～いいよ、もうすぐ、彼女が来るはずだ。	だ	見込み		K-29
153	それでよいはずだ。	だ	見込み		K-29
154	友達ならあたりまえに行って見るはずだ。	だ	見込み	当然ですね	K-31
155	きっと、間に合うはずだ。	だ	見込み		K-37
156	かれはみきがすきはすだ。	だ	見込み	にちがいない	K-40
157	月夜だから外は相当に明るいはずだ	だ	見込み		K-40
158	社会中のみんなはお金を稼がなければならぬはずだ。	だ	見込み	ことになっている	K-41
159	そんなこと言うなんてきみの頭がわるいはずだ	だ	見込み	んじゃない	K-45
160	朝寝したはずだ	だ	見込み		K-45
161	彼は来るはずだ。	だ	見込み	にちがいない	K-45
162	月夜だから外は相当に明るいはずだ。	だ	見込み		K-52
163	それでよいはずだ。	だ	見込み		K-52
164	先生は痛いですから、病院に行くはずだ	だ	見込み		K-54
165	彼はもうすぐ来るはずだ	だ	見込み	と思うよ	K-54
166	茶がよいはずだ	だ	見込み	と思う んじゃない	K-54
167	彼はもう着いているはずだ。	だ	見込み		K-55
168	僕たち遅れたな、でも杉原君遅れるはずだ。	だ	見込み		K-55
169	たちまちもっと上手になるはずだ。	だ	見込み		K-57
170	精一杯勉強したはずだ。	だ	見込み	からです	K-6

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
171	家でコンピューターだけしているはずだ。	だ	見込み	からだ	K-6
172	いや、死ぬはずだ。	だ	見込み	きっと死ぬよ	K-62
173	うん、かぜにひいたはずだ。	だ	見込み	ようだ	K-64
174	今日は日曜日だからさ、込んでるはずだ。	だ	見込み	きっと～	KW-11
175	合意するはずだ	だ	見込み	ことができ そうだ(様 態)	KW-16
176	それでよいはずだ	だ	見込み	だろう	KW-16
177	まえもって注意をしたはず大丈夫。	だ	見込み		KW-16
178	私はそこに行くはずだ。	だ	見込み	つもりだ	KW-18
179	一人に行くはずだ	だ	見込み	つもりだ	KW-18
180	彼女は来るはずだ。	だ	見込み		KW-2
181	先月鳥インフルエンザが発生したから、卵の値段が上がるはずだ。	だ	見込み		KW-3
182	なんだとーもうお前なんかとは別れるはずだ。	だ	その他		K-27
183	それならぜひ受業をとるはずだ。	だ	その他	べきだ	K-41
184	きのう、ぜったいげんかしたはずだ。	だ	その他		K-57
185	免許がほしいんだったらべんきょうするはずだ。	だ	その他	べきだ なければなら ない	K-61
186	友達と約束があったはずだから、いつ帰るかは分からないんですね。	だから	見込み	みたい よう	K-30
187	忙しいはずだからこなくてもいいなの。	だから	見込み		K-35
188	外だったら大丈夫だと、へやはあったかいはずだから。	だから	見込み		K-35
189	また先生がくばってくれるはずだから。	だから	見込み		K-50
190	明日までしゅくだいたっするはずだから、いかない。	だから	見込み	なければなら ない	K-57
191	Kさんならくわしい事情を知っているはずだから聞いてみようか。	だから	見込み		KW-19
192	ちゃんとした計画がなければ失敗するはずだから。	だから	見込み	してしまう よ	KW-4
193	あ、Sさんも昼飲食うはずだからさ、ちょっと待ってて一緒に行こうよ。	だから さ	見込み		KW-12
194	クマちゃん～行ったら必ずお酒飲むはずだからね。	だから ね	見込み	にちがいな いにきまっ てる	K-51
195	松本さん最近就職して学校は来ないはずだけど。	だけど	見込み		K-48
196	さっき出発したら、いまごろ着いたはずだし。	だし	食い違い		K-46
197	会議は土曜日に開かれるはずだそうです。	だそうです	見込み	予定だそうです(伝 聞)	K-55

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
198	あなたなら、この本ここに置いたって ゆうのもすっかり忘れるはずだとい いながらさ。	だとい いなが ら	見込み	にちがいない きっと～	K-19
199	だから調子悪いときにはあんまり食 べないはずだと言ったのに。	だと言 ったの に	その他	べき	K-61
200	Y a n k e e s が勝つはずだと思い ましたが。	だと思 いまし たが	見込み		K-39
201	私は申さんなら金さんをもうゆるし ているはずだと思う。	だと思 う	見込み		K-21
202	たぶんDさんというはずだと思う。	だと思 う	見込み		KW-10
203	彼はもう着いついるはずだと思うけど ...	だと思 うけど	見込み		K-3
204	彼ならきっと合格できるはずだと思 ったのにね。	だと思 ったの にね	見込み		K-15
205	うん、俺も受かるはずだと思っていた のに。	だと思 っていた のに	見込み		K-24
206	10年ならきっと上手なはずだな。	だな	見込み		K-48
207	しかしすぐあめがふるはずだね。	だね	見込み	～そうだよ (様態)	K-64
208	会議があったら遅くなるはずだね。	だね	見込み		K-65
209	堂本くんなら、あのこ犬もきっとあい されるはずだね。	だね	見込み		K-68
210	ひとりで食べっちゃうはずだね！	だね	食い違い	つもりだよ	K-66
211	すんでいたことあったら、くわしいは ずだね。	だね	さとり		K-67
212	でも明日は土曜日だから、出勤しない はずだよ。	だよ	見込み		K-11
213	ううん、学校からまっすぐ来るはずだ よ。	だよ	見込み		K-11
214	上がるはずだよ。	だよ	見込み		K-20
215	彼ならきっと手伝ってあげるはずだ よ。	だよ	見込み		K-36
216	もちろん、一生懸命しましたから成功 するはずだよ。	だよ	見込み		K-4
217	お母さんもうすぐ来るはずだよ。	だよ	見込み		K-4
218	私は頭がいいからきっと合格するはず だよ	だよ	見込み		K-45
219	自分だけ食ったはずだよ。	だよ	見込み		K-46
220	でも彼は、かっこういいから、私なん かとは付き合ってくれないはずだよ ...	だよ	見込み		K-46
221	君が自信を持って自分をアピールすれ ば、彼に好かれるはずだよ。	だよ	見込み		K-46
222	1時間の前に連絡したから、もうすぐ 到着するはずだよ。	だよ	見込み		K-5
223	おきなわから来たはずだよ。	だよ	見込み		K-65

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
224	きょうみないのはつまらないはずだよ。	だよ	見込み	ものだ 当然だ	K-67
225	わたしもまだ見ていないけど、あの人の映画だからきっとおもしろいはずだよ。	だよ	見込み		K-68
226	そのうちこくってくるはずだよ。	だよ	見込み		K-7
227	彼は知っているはずだよ。	だよ	見込み		KW-1
228	韓国から妹がくるはずだよ	だよ	見込み	ことになって いるんだ	KW-11
229	彼は約束はぜったい守る人だから、もう着いているはずだよ。	だよ	見込み		KW-14
230	もうすぐ来るはずだよ	だよ	見込み		KW-15
231	人間だからそのようなこををするはずだよ	だよ	見込み	こともある よ ものだよ	KW-15
232	そんなにあぶないことはないはずだよ	だよ	見込み		KW-16
233	ちょっと待って彼はすぐ来るはずだよ	だよ	見込み		KW-18
234	そこはあぶないはずだよ	だよ	見込み		KW-18
235	あの人の書いた脚本ならきっと面白いはずだよ。	だよ	見込み		KW-19
236	これからずっと聞くはずだよ。	だよ	見込み	つもりだよ	KW-2
237	そうだね... Dさん先週連絡したから知っているはずだよ	だよ	見込み		KW-20
238	いやいや、あの服を着ていたから B さんの彼氏のはずだよ。	だよ	見込み		KW-8
239	絶対おいしいはずだよ。	だよ	食い違い		KW-6
240	だったらさ、日本語がうまいはずだよな。	だよな	さとり		KW-12
241	Bさんはアメリカ人ですから、英語がもちろん上手なはずだよ。	だよ	見込み		K-32
242	うん、先生も多いはずだろうって。	だろう って	見込み		K-13
243	今回は給料が上がるはずだわ。	だわ	見込み		K-20
244	元々子供というものはおやにそだてられるはずである。	である	食い違い		K-27
245	ですから、明日はパーティがあるはずでしょう。	でしょ う	見込み		K-13
246	もしうそを付いたらこの学校に入れないはずでしょう。	でしょ う	見込み		K-2
247	じしんも人間だから分かってるはずでしょうやっぱり。	でしょ う	見込み		K-21
248	今ごろそっちは寒いはずでしょう。	でしょ う	見込み		KW-8
249	それでよいはずですよ。	です	見込み		K-1
250	たとえそれをしたら、なんか特別な理由があるはずですよ。	です	見込み		K-18
251	そしたら、カラオケに行ったはずですよ。	です	見込み	と思う ～じゃない ですか にちがいない	K-20

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
252	キームさんなら、ばいてんに行くはず です。	です	見込み		K-22
253	こいびと（恋人）とわかれるはずで す。	です	見込み	と思います	K-22
254	たぶん3年ぐらいとまるはずで す。	です	見込み	予定です	K-23
255	はい、～ホテルに午後4時に予約した はずで す。	です	見込み		K-23
256	北の地方は今、ここよりもっと寒いはず です。	です	見込み		K-26
257	あの人は外国人だから、キムチは食べら れないはずで す。	です	見込み		K-26
258	あ、田中さんがのんできったはずで す。	です	見込み	たぶん	K-47
259	犯人は田中にはずで す。	です	見込み		K-47
260	Cさんは日本で留学していたので、私 より日本語がよくできるはずで す。	です	見込み		K-51
261	彼ならぜったい合格するはずで す。	です	見込み		K-69
262	はい、彼も行くはずで す。	です	見込み		K-69
263	でもそんな人々も心の中ではまだ分 かっていたはずで す。	です	食い違い		K-21
264	では、Bさんも来るはずで すか。	ですか	見込み	予定ですか	K-13
265	私が先日言っておいたはずで すが...	ですが	食い違い		K-55
266	え、先程出社したはずで すが。	ですが	食い違い		K-59
267	それではよかったはずで すけど。	です けど	見込み		K-10
268	冬なら当然寒いはずで すけど。	です けど	見込み		K-42
269	つくえの上においたはずで すけど...どこにあるか？	です けど	食い違い		K-44
270	この試験で合格するはずで すね。	です ね	見込み	でしょうね	K-18
271	金さんは今学校にいるはずで すよ。	ですよ	見込み		K-20
272	山田さんならきっと日本語の勉強がう まくいくはずで すよ。	ですよ	見込み		K-43
273	きっと寝ているはずで すよ。	ですよ	見込み		K-43
274	宿題にも出していたから分かるはずで すよ	ですよ	食い違い		KW-20
275	今度くるはずなの？	なの	見込み	ことができる	K-57
276	ここにあるはずなのに。	なのに	食い違い		K-19
277	あの人、アメリカで住んでいたはずな のに英語をよくしゃべれないみた い。	なのに	食い違い		K-2
278	金さん、申さんの体のぐあい分かって いたはずなのにそんなにひどくしかる 必要はなかったと思う	なのに	食い違い		K-21
279	忘れてはいけないはずなのに	なのに	食い違い		K-21
280	へえ、おかしいな、きっと彼氏が送っ たはずなのに...	なのに	食い違い		K-24
281	ううん～、おかしいなあ、この設定を いじったらできるはずなのに...	なのに	食い違い		K-25

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
282	そんなに食ったはずなのにまだおなか が空いてるって?!	なのに	食い違い		K-25
283	たしかここにおいておいたはずなのに ...またなくしたみたい...どうしよう。	なのに	食い違い		K-27
284	いつものCなら「つかれた」なんか言 わないはずなのに。	なのに	食い違い		K-28
285	でもおそくなったら電話がくるはずな のに...	なのに	食い違い		K-3
286	Bさん、いつも元気なはずなのに、今日 はちょっと...	なのに	食い違い		K-32
287	Cさんはけがをしていたはずなのに 平気なかおをしています。	なのに	食い違い		K-34
288	ここにあったはずなのに...	なのに	食い違い		K-36
289	あれ? がばんに入ったはずなのに...	なのに	食い違い		K-37
290	昨日、ここにおいていたはずなのに	なのに	食い違い		K-38
291	でもおかしいな、ここにおいていたはず なのに。	なのに	食い違い		K-38
292	だったら、もう到着しているはずなの にどうして...!	なのに	食い違い		K-42
293	彼、恋愛なんかかんしんがないと言っ たはずなのに。	なのに	食い違い		K-44
294	ううん...でも、課長、妻も子供もいる はずなのに、どうするつもりなのか な。	なのに	食い違い		K-49
295	昨夜、机の上に置いたはずなのに、何 故気付かなかったのかな。	なのに	食い違い		K-49
296	美香ちゃんが昨日連絡したはずなの に。	なのに	食い違い		K-53
297	きつとつくえの上においてあるはずな のに。	なのに	食い違い		K-53
298	変だね...そこにあるはずなのに。	なのに	食い違い		K-56
299	机の上においていたはずなのに。	なのに	食い違い		K-59
300	うん、おなかいっぱいはずなのに...	なのに	食い違い		K-60
301	今、家にいるはずなのになんで男とあ そんでるだろ!	なのに	食い違い		K-60
302	ああー車があったらどこでも行けるは ずなのに。	なのに	食い違い		K-61
303	発音とか、文法とか難しいことたくさ んあるはずなのに。	なのに	食い違い		K-62
304	とても上手にできるはずなのに...	なのに	食い違い		K-8
305	彼、来週からしけんのはずなのにまた 勉強しないと。	なのに	食い違い		K-9
306	あれ、ここに置いたはずなのに、ノート がない。	なのに	食い違い		KW-1
307	全然やせるはずなのに変だなあ～	なのに	食い違い		KW-10
308	そう? 私もやせたはずなのにおかしい	なのに	食い違い		KW-10
309	変だなあ、さっきBさんに会いに行 くって言ったはずなのに	なのに	食い違い		KW-10
310	そうですね、11月なら、まだあまり さむくないはずなのに...	なのに	食い違い		KW-13

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
311	私は見たことあるけど、友達は見なかったはずなのに、内容をよく知っていたの。	なのに	食い違い		KW-17
312	できさ、今、2時だから、もう新宿に着いたはずなのに。	なのに	食い違い		KW-3
313	きっとカバンに入れたはずなのに～。	なのに	食い違い		KW-5
314	ユンさんなら絶対遅刻しないはずなのに...	なのに	食い違い		KW-6
315	友子は今国にいるはずなのに。	なのに	食い違い		KW-7
316	楽しいはずなのに...	なのに	食い違い		KW-8
317	昨日は図書館で勉強していたはずなのに...	なのに	食い違い		KW-8
318	北海道なら北の方だから、そんなに暑くないはずなのに。	なのに	食い違い		KW-9
319	そうだね、学生だから、学校にまじめに出席するはずなのに。	なのに	その他	べきなのに	K-35
320	れいぞうこに入れておくはずなのに忘れた。	なのに	その他	べきなのに	K-35
321	外国語はその国に行ったら、自然に身につくはずなのね。	なのね	見込み	のは当然なのね	K-14
322	私が知っている限りでは彼女の会社は土曜日も休まないはずなんだけど...	なんだけど	食い違い		K-11
323	そうね.....、授業はとくに終わっているはずなんだけど...	なんだけど	食い違い		K-11
324	確かここに置いといたはずなんだけど...	なんだけど	食い違い		K-30
325	その店だったら、そんなにまずくないはずなんだけど。	なんだけど	食い違い		KW-9
326	おくれないようにちゃんとけいさんしたはずなんですけど。	なんですけど	食い違い		K-50
327	そうね、その番号なら、からなず宝くじが当たるはずね。	ね	見込み		K-29
328	失敗はあるはずだね。	ね	その他	ものです当然です	K-66
329	彼は遅いはずよ	よ	見込み	きっと～	K-1
330	何かまちがいがあるはずよ。	よ	見込み		K-10
331	この楽を飲めばすぐなおるはずよ。、	よ	見込み		K-10
332	成績の発表の前には誰でもしんじられないはずよ。	よ	見込み		K-16
333	午後には発表が出るはずよ。	よ	見込み		K-16
334	きっとなんとかなるはずよ。	よ	見込み		K-19
335	もうすぐ来るはずよ。	よ	見込み		K-2
336	こんなにおそくなったら間に合わないはずよ。	よ	見込み		K-2
337	もう4年生で就活でいそがしいはずよ。	よ	見込み	んじゃない？	K-33
338	彼、面接の用意でいそがしいはずよ。	よ	見込み		K-48
339	カナちゃんが持ってるはずよ。	よ	見込み		K-50
340	でも、結局提出したんだったら先生もゆるしてくれるはずよ。	よ	見込み		K-58
341	雨の日があるなら晴れる日もあるはずよ。	よ	見込み		K-63

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
342	ノートならCさんが持っているはずよ。	よ	見込み		KW-1
343	もっとさがしてみて、どこかにあるはずよ。	よ	食い違い		K-14
344	もうすぐ来るはずよ。	よ	食い違い		K-16
345	私が何度も言ったはずよ。	よ	食い違い		K-50
マレーシア人学生 M: マレーシア					
346	「なおるはず」と言われてもやっぱりどんな薬でも利かない可能性もあるんじゃない?		見込み		M-4
347	Bさんは今外国にいるはずじゃありませんか。	じゃありませんか	食い違い		M-1
348	日本語は上手になるはずじゃない?	じゃない	食い違い		M-10
349	でもスキーできないはずじゃない?	じゃない	食い違い		M-20
350	午後にだれか僕をたずねてくるはずだ。	だ	見込み	ことになっている	M-12
351	高松さんは病気なので、今日一日家にいるはずだ。	だ	見込み		M-12
352	そうか、君のことを怒るはずだ。	だ	見込み	んじゃないのかもしれないよ	M-14
353	1時間前に家から出たので、彼女はもう会社に着いているはずだ。	だ	見込み		M-15
354	学校に着いたはずだ。	だ	見込み		M-22
355	では、この薬を飲んだり、水もたくさん飲んだり、すれば、すぐになおるはずだ。	だ	見込み		M-23
356	いやー、実はね、タイのどこへも行けるはずだ。	だ	見込み	と思う	M-35'
357	ですから、午後には開くはずだ。	だ	見込み		M-35'
358	「この薬を飲めば、すぐなおるはずだ」と先生がおっしゃったよ。	だ	見込み		M-4
359	毎日練習すれば、上達になるはずだ。	だ	見込み		M-7
360	お親はこどもに保護することははずなのに、過保護はこどもは自立できないはずだ。	だ	見込み	～のは当然です	M-7
361	そういうはずだ。	だ	見込み	そうだと思います	M-8
362	あっ、もう約束したから、来るはずだ。	だ	食い違い		M-30
363	さきたべましたでしょ、お前のおなかはいっぱいはずだ	だ	食い違い		M-8
364	それは駄目はずだ。	だ	その他	当然～ことだ	M-23
365	こどもはチョコレートなんかたくさん食べないはずだ。	だ	その他	べきではない	M-30
366	もう家から出たはずだが。	だが	食い違い		M-25
367	そうね、勝つはずだけど、運が悪かったね。	だけど	食い違い	と思っていたのに	M-5

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
368	登山へ行くはずだけど、どこへも行かなかった。	だけど	食い違い	つもりだったけど	M-5
369	そうですけれども、親友だから、つたえてくれるはずじゃない。	じゃない	食い違い		M-10
370	お金がたくさんあれば、生活しやすいはずだと思いますよ。	だと思いますよ	見込み		M-6
371	これを何回も教えたのに、答えるはずだと思う。	だと思う	見込み		M-23
372	リーさんはタイに留学していたから、タイ語が話せるはずだね。	だね	見込み	でしょうね	M-35'
373	ええ、アリさんはもう学校へ行ったはずだよ。	だよ	見込み		M-22
374	そのスーパーは朝9時にならないと開かないはずだよ。	だよ	見込み		M-35'
375	私たちとれんらくはずだよ。	だよ	食い違い	(する)べきだよ	M-10
376	いや、明日はタイに行く予定があるから、出席できないと連絡してあるはずだよ。	だよ	食い違い		M-35'
377	Bさん、毎日歌練習していたはずでしょう	でしょう	見込み		M-13
378	歌手になれるはずでしょう	でしょう	見込み	んじゃない	M-13
379	きのうきたはずですよ。	です	見込み		M-11
380	大学の時日本語を専門しました、できるはずですよ。	です	見込み		M-11
381	田中さんに取られたはずですよ。	です	見込み	ようですよ	M-11
382	よみたいんはずですよ。	です	見込み	だと思います	M-11
383	そんなにまじめに練習していたから、技術は上手はずですよ。	です	見込み		M-13
384	はい、いますが、たった今席をはずしておりますが、20分後にもどるはずですよ。	です	見込み		M-15
385	うん、来るはずですよ。	です	見込み		M-16
386	来ないはずですよ。	です	見込み		M-16
387	一週間のはずですよ。	です	見込み		M-16
388	じゃ、あなたは風邪をひいたから、薬を飲んだりたくさん水を飲んだり、ちゃんと休息すれば、病気は一週間でおわるはずですよ。	です	見込み		M-18
389	ええ、昨日送り出したから、明日みんなに届くはずですよ。	です	見込み		M-2
390	うちの姉さんはこの前にペットを飼いたって言いましたし、猫ちゃんが大好きだし、見捨てないはずですよ。	です	見込み		M-2
391	いかないはずですよ。	です	見込み		M-20
392	ええ、行くはずですよ。	です	見込み		M-21
393	ええ、今10月ですから、紅葉はきれいはずですよ。	です	見込み		M-21

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
394	3 年前に中学校 1 年生だったのだから、まだ高校生のはずです。	です	見込み		M-22
395	A さんはよく勉強しますから、合格するはずです。	です	見込み		M-27
396	あっ、今晚行くはずです。	です	見込み	ことにします	M-29
397	今午おわるはずですよ	です	見込み	予定です	M-3
398	来ると言っていたから、来るはずですよ。	です	見込み		M-32
399	彼女を連れてくると言っていたから、一人じゃないはずですよ。	です	見込み		M-32
400	スポーツマンだから、好きなはずですよ。	です	見込み		M-32
401	バドミントンもよくしていると聞きましたから、それも上手なはずですよ。	です	見込み		M-32
402	ええ、お酒がすきだと言っていましたから、飲むはずですよ。	です	見込み		M-33
403	ドアがしまっているから、きょうはやすみのはずですよ。	です	見込み		M-33
404	最近、雨季になって、雨がふるはずですよ。	です	見込み		M-35
405	はい、はずですよ。	です	見込み		M-35
406	あの人は私を知っているはずですよ。	です	見込み		M-36'
407	明日は先生は来るはずですよ。	です	見込み	ことになりました	M-4
408	彼はきっと日本語がぺらぺらになったはずですよ。	です	見込み	でしょうね	M-6
409	鈴木さんは来るはずですよ。	です	食い違い		M-14
410	約束があるから、来るはずですよ	です	食い違い		M-27
411	毎朝の食事が重要だから少しいものを食べるはずですよ。	です	その他	べきです	M-3
412	バスはすぐきるですから、あと何分ぐらい待つはずですか。	ですか	見込み	ことにします	M-9
413	リンさんはここに着いたはずですが。	ですが	見込み		M-9
414	もう来るはずですが...	ですが	食い違い		M-21
415	ええ、1 : 30 に来るはずですが...	ですが	食い違い		M-26
416	そう言えば、日本語は上手はずですね。	ですね	見込み		M-10
417	B さん、毎日練習しているばすですね	ですね	見込み	ようですね	M-13
418	じゃ天気がよかったら、富士山も見えるはずですね。	ですね	見込み		M-21
419	ええ、もうかいたはずですね	ですね	見込み		M-26
420	ええ、書けるはずですね。	ですね	見込み	と思う	M-26
421	でもロウさんは書けないはずですね	ですね	見込み	でしょうね	M-26
422	そうね、あの人があまり勉強していないからねえ... / はずですね	ですね	見込み	~ ですから	M-26
423	じゃ、ケーキはきつときらいなはずですね。	ですね	見込み		M-31

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
424	彼女は金持ちの彼氏と結婚しましたので、きっと幸福な生活しているはずですね。	ですね	見込み		M-6
425	もっと早く起きるはずですね。	ですね	その他	べきですね	M-9
426	来るはずですよ。	ですよ	見込み		M-16
427	Cさんはペナン島に住んだことがあるから、よく知っているはずですよ。	ですよ	見込み		M-19
428	だいじょうぶ、むこうで生活をすればすぐに話せるはずですよ。	ですよ	見込み		M-24
429	でもこのXYZのくすりをのんでいれば、ねつはすぐになおるはずですよ。	ですよ	見込み		M-29
430	寒いはずですよ。	ですよ	さとり		M-21
431	このあいだ、会社は新しいジョブをもらって、社長さんはカッコイリーダはずなので、解雇のことは無理ですね。	なので	食い違い	だと思っていたので	M-18
432	お親はこどもに保護することははずなのに、過保護はこどもは自立できないはずだ。	なのに	見込み	義務（当然）なのに	M-7
433	あれ、BさんはCさんとは仲良しのはずなのに、どうしてけんかしましたか。	なのに	食い違い		M-1
434	田中部長との面会は今から始まるはずなのに.....	なのに	食い違い		M-15
435	今日は偉いお客さんが来るから、早く到着するはずなのに、遅刻することなんて、失礼だろう。	なのに	食い違い	べきなのに	M-15
436	チケットは100リングットのはずなのに、200リングットになりましたよ。	なのに	食い違い		M-17
437	違いますよ、でも、骨が大丈夫のはずなのに、やっぱり気持ち悪いです。	なのに	食い違い	とわかっていても	M-17
438	うそ！来るはずなのに.....	なのに	食い違い		M-24
439	新品ですから、使いやすいはずなのに	なのに	食い違い		M-28
440	もう出るはずなのに.....	なのに	食い違い		M-31
441	そうね、もう来てもいいはずなのに。	なのに	食い違い		M-36'
442	上手になったはずなのに、なぜですか。	なのに	食い違い		M-6
443	合格したはずなのに、あの日体の調子がわるかったんだ。	なのに	食い違い		M-9
444	ううん、来るはずよ。	よ	食い違い		M-36
ベトナム人学生 V: ホーチミン VW: 在日本					
445	Aさんのことだから、いいせせきが受けられるはず。		見込み		V-84
446	かぜをひくはずだ。	だ	見込み	んじゃない？ にちがいない	V-10
447	もうすぐにお正月だからいそがしいはずだ	だ	見込み	でしょうね くなりますね	V-11

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
448	D a r a tへ行くはずだ。	だ	見込み	つもりだ 予定だ	V-12
449	ええ、Cさんは日本に留学したはずだ。	だ	見込み	たしか～	V-15
450	おくれるはずだ。	だ	見込み	しまうよ	V-18
451	山田先生はびょうきになったはずだ。	だ	見込み	～だそうで すよ(伝 聞)	V-18
452	あそこで勉強したことがあるから、上 手になるはずだ。	だ	見込み	きっと～と 思う	V-19
453	うん、何も行かないから、来るはず だ。	だ	見込み		V-20
454	H o aさんは、まだ書かないから、で きないはずだ。	だ	見込み	と思います	V-20
455	7時に来ると言っていたんだから、来 るはずだ。	だ	見込み		V-24
456	きっと行くはずだ。	だ	見込み	きっと～と 思います	V-25
457	でもお金がかかるはずだ	だ	見込み		V-25
458	ええ、きのう電話で私に時間を知られ たから、知っているはずだ	だ	見込み		V-26
459	はなさんはプレゼントをもらうはずだ	だ	見込み	でしょうね	V-26
460	山田は6時に来るといったから、6時 に来るはずだ。	だ	見込み		V-27
461	8時になった、アンさんは学校を体む はずだ。	だ	見込み	んじゃない だろう	V-28
462	さっきね、アンさんはクラス長に電話 をかけて、おそくても来るはずだ。	だ	見込み	って言って たよ	V-28
463	この本は高いはずだ。	だ	見込み		V-28
464	それはマリーさんの日本語がいいはず だ。	だ	見込み		V-28
465	まじめな山田さんは、来るって、来る はずだ。	だ	見込み		V-30
466	先日、水を落ちたから、故障のはず だ。	だ	見込み	したかもし れない	V-30
467	あのかたは女なはずだ。	だ	見込み	でしょ	V-32
468	行くはずだ。	だ	見込み	つもりです 予定です	V-5
469	はい、たのしと思っていて、来るはず だ。	だ	見込み	つもりです	V-52
470	うん、しょうたい状をもらいますか ら、来るはずだ。	だ	見込み		V-53
471	いいえ、入院したから、行かないはず だ。	だ	見込み		V-56
472	じゃ、こんどうBさんはごうかくはず だ。	だ	見込み		V-63
473	Bさんは日本に留学していたから、日本 語が上手はずだ。	だ	見込み		V-63
474	黒いくもがあったから、雨が降るはず だ。	だ	見込み	～そうだ (様態) んじゃない	V-65
475	このくすりを飲めば、すぐになおるは ずだ。	だ	見込み	と思うよ	V-65

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
476	もうすぐ来るはずだ。	だ	見込み		V-68
477	頭がいいから、ふくしゅうして試験に合格するはずだ。	だ	見込み		V-7
478	先生にしかられるはずだ。	だ	見込み	～てしまう だろう きっと～	V-71
479	駅で落たてしまったはずだ。	だ	見込み	たぶん～の だと思う	V-71
480	病気だから、休むはずだ。	だ	見込み	と思う と言っていた	V-74
481	ごめん、10分後終るはずだ	だ	見込み	と思う	V-74
482	兄は日本から帰ったばかりだから、家にいるはずだ。	だ	見込み	つもりです 予定です	V-88
483	音楽が大好きだから、カラオケに行くはずだ。	だ	見込み	つもりです	V-88
484	試験があるので来るはずだ。	だ	見込み	つもりです	V-90
485	そのボタンを押すと、動くはずだ。	だ	食い違い		V-30
486	いいえ、私にでんわしたから、来るはずだ。	だ	食い違い		V-81
487	月よう日は定休日ですから、今日は休みのはずだ	だ	食い違い		V-81
488	7時まで、しゅくだいをしないはずだから、さきに行く！	だから	見込み	つもりだから	V-17
489	すいかを食べたはずだから	だから	見込み		V-46
490	君が来るはずだから、私はまだ待っているよ。	だから	見込み	きっと～と 思った	V-78
491	いいえ、ちょっと...こいびとが来るはずだから、うちにいようと思います。	だから	見込み	ことになっている	V-91
492	ううん、ランさんは今、ホーチミン市に住んでいるはずから、そこでかのじょうに会いました。	だから	食い違い		V-53
493	ランさんは来るはずだと言ったから、ちょっと、待ちましょうか。	だと言った から	食い違い		V-10
494	私は彼が学校へ行かなかったはずだと思います。	だと思 います	見込み	んじゃない か と思います	V-4
495	バスは出発したはずだね。	だね	見込み		V-32
496	あしたは日曜日だから、ひまなはずだよ。	だよ	見込み	たぶん～	V-11
497	もうすぐ来るはずだよ。	だよ	見込み		V-19
498	あと10分で他のバスは来るはずだよ。	だよ	見込み		V-32
499	きのう、ぼくが地図をかいて、彼に渡したので、彼は一人で来れるはずだよ。	だよ	見込み		V-68
500	うん、こんばんに雨がふるはずだよ。	だよ	見込み	でしょう	V-80
501	薬を飲めば、すぐ治るはずだよ。	だよ	見込み		V-87

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
502	もう帰国したはずだよ。	だよ	見込み	じゃないかな	VW-1
503	先に机に置いたはずだよ。	だよ	食い違い		V-77
504	ええ、スイッチ、まだ付いていないはずだよ。	だよ	食い違い	でしょ んじゃない	VW-1
505	あれ、彼女は私の恋人ですから、知っているはずだよ。	だよ	その他	当然です もちろん～ です	V-77
506	けんかするなんてもうすぐ新しいこい びとができるはずでしょう。	でしょ う	見込み	んじゃない	V-75
507	ぼくが行けないはずですよ。	です	見込み	そうです (様態) ことになり ました	V-12
508	ええ、Cさんは長いじかんに日本語を べんきょうしたはずですよ。	です	見込み	のでしょ うね じゃないで すか	V-13
509	都合が悪いから、行かないはずですよ。	です	見込み		V-15
510	ええ、ミンさんのかばんがないので、 レストランへ食事に行ったはずですよ。	です	見込み	～じゃない か と思います ようです	V-16
511	ええと、ミンさんが今週の日曜日出張 することになるそうですが、ミンさん が行かないはずですよ。	です	見込み	と思います	V-16
512	ううん、会社に途中でやっているはず ですよ。	です	見込み		V-17
513	部屋が暗いから、留守しているはずで す。	です	見込み	ようです	V-2
514	山田さんの所へ行ったらはずですよ。	です	見込み	だろう と思います	V-2
515	用事があったはずですよ。	です	見込み	～んでしょ う	V-2
516	でも、彼はこの所が大好きなので、来 るはずですよ。	です	見込み		V-21
517	病気になるはずですよ。	です	見込み	きっと～だ と思います	V-22
518	ベトナムに1年間いたから、話せるは ずですよ。	です	見込み		V-23
519	彼は結婚したがるそうで、ベトナム人 と結婚するためにベトナムにいたはず ですよ。	です	見込み	そうです (伝聞)	V-23
520	Cさんは熱心ですから、手伝うはずで す。	です	見込み	んじゃない い?	V-23
521	この薬を飲めば、すぐなおるはずで す。	です	見込み		V-24
522	試験はむずかしいですね...落ちるはず ですよ。	です	見込み	と思います きっと～	V-27
523	ごかくははずですよ。	です	見込み		V-27
524	大丈夫、貴方なら出来るはずですよ。	です	見込み		V-29

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
525	はい、行くはずです。	です	見込み	つもりです	V-3
526	そうですか、楽しいはずです。	です	見込み	きっと～で しょう	V-3
527	そうですか、生活が固ったはずです。	です	見込み		V-3
528	日本に生活になれば、楽しいはずで す。	です	見込み	でしょうね きっと～で しょう	V-3
529	恋人がいるはずです。	です	見込み	んじゃない	V-31
530	何か悪いことをしているはずです。	です	見込み	んじゃない でしょうか のだと思い ます	V-31
531	いいえ、びょうきがあったはずです。	です	見込み	そうです (伝聞)	V-33
532	いそがしくて、出かけないはずです。	です	見込み	つもりです 予定です	V-38
533	来るはずです。	です	見込み	と思います つもりです	V-4
534	来ないはずです。	です	見込み		V-4
535	しゃ、このくするを飲めば、びょうき はすぐになおるはずです。	です	見込み		V-41
536	ようしがあるはずです。	です	見込み	そうです (伝聞)	V-46
537	はい、はずです。	です	見込み	必ず～しま す	V-48
538	このなつやすみ、かぞくといなかへか えますから、アメリカへ行けないはず です。	です	見込み	と思います	V-49
539	はがいたいだから、たべられないはず です。	です	見込み		V-49
540	はずです。	です	見込み	そのつも りです	V-5
541	いいてんきだから、あめがふらないは ずです。	です	見込み		V-50
542	ええ、ひょうきのはずです。	です	見込み	たぶん～	V-51
543	医者のはずです。	です	見込み	だ～と思 います	V-51
544	しりょうをコッピに行くはずです。	です	見込み		V-57
545	はい、Cさんはいくはずです。	です	見込み		V-57
546	いいえ、Hanさんわかるはずです。	です	見込み		V-58
547	Aさんはおよぐはずです。	です	見込み	でしょ	V-58
548	ああ、きのうかそくからでんわがあ つて、いなかへ帰ったはずです。	です	見込み	そうですね (伝聞)	V-59
549	でんきがつけているから、家にいるは ずです。	です	見込み		V-59
550	今、雨が大きいはずです。	です	見込み		V-60
551	お世話になりますから、仕事はいいは ずです。	です	見込み		V-60
552	アルバイトをしながら勉強しているの で、時間がないはずです。	です	見込み	と思います きっと～で しょう	V-61
553	Cさんはかはんを好きなはずです。	です	見込み		V-62

No.	回答文	形態	用法の 3分類	言い換え 候補例	回答者 番号
554	せんせいはびょうきになるはずです。	です	見込み	～そうです (伝聞)	V-64
555	田中さんは行けるはずです。	です	見込み		V-64
556	だから、きゅうに社会に出るとたいへんになるはずです。	です	見込み	ようです	V-66
557	さびしすぎるはずです。	です	見込み	でしょうね	V-67
558	はい、彼は5年間もフランスに住んだことがありますからフランス語が上手なはずです。	です	見込み		V-68
559	すすきさんは参加できないはずです。	です	見込み		V-69
560	さっき駐車場に会いましたから、もう帰ったはずです。	です	見込み	んじゃない でしょうか と思う	V-70
561	新しい恋人ができるはずです。	です	見込み	のかもしれ ない にちがいない	V-70
562	どろぼうは彼女のはずです。	です	見込み		V-72
563	宝くじが当たったはずです。	です	見込み	のかも にちがいない	V-73
564	そうか、日本へ来たことがあるはず です。	です	見込み	きっと～に ちがいない	V-73
565	いつも笑顔ですが今日こいびととけん かしたはずです	です	見込み	ようです	V-75
566	しつれんしたはずです。	です	見込み	きっと～ じゃないか	V-79
567	こくさいのを受けたから、国内のも受 けるはずです。	です	見込み		V-84
568	ほんをよんでいるはずです。	です	見込み	と思うよ	V-85
569	私гаなんどもやっていますから、おい しいはずです。	です	見込み		V-85
570	ええ、でも約束したから来るはず です。	です	見込み		V-86
571	出来るはずです。	です	見込み		V-86
572	出席するはずです。	です	見込み	必ず～しま す	V-87
573	ええ、おとといときのうもいいてんき でしたので、今日もいいてんきは ずです。	です	見込み	もちろん～ です	V-9
574	母にあげるはずです。	です	見込み	つもりです もちろん～	V-90
575	つくえのうえにおくはずです。	です	食い違い		V-48
576	タトさんはパーティーにさんかすると 言ったから、来るはずです。	です	食い違い		V-67
577	はずですか。	ですか	見込み	必ず～しま す	V-48
578	あなたは持ったはずですか。	ですか	見込み		V-50
579	はい、またやくそくのじかんをまちが うはずですか	ですか な	見込み	かもしれな いね	V-13

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
580	今、彼は家にいるはずですから、すぐに電話してください。	ですから	見込み		V-23
581	びょうきになるはずですから。	ですから	見込み	だそうですから(伝聞)	V-62
582	十さいまでアメリカに住んでいたから上手なはずですけど	ですけど	食い違い		V-56
583	料理が上手なはずですね。	ですね	見込み		V-61
584	でも、高いところは遠くが見えて、気持ちがいいはずですね	ですね	見込み	でしょう	V-66
585	そうか、つまり今行っても会わないはずですね。	ですね	見込み	でしょうか	V-72
586	そんなは心配するはずですね。	ですね	見込み	でしょうね	V-75
587	あしたは困るはずですね。	ですね	見込み	でしょうね	V-75
588	田中さんの家ではライトがついているから、今彼は家にいるはずですね。	ですね	見込み		V-76
589	ええ、いそがしはずですね。	ですね	見込み	でしょう	V-82
590	ええ、こんどのいあいには賞を受けるはずですね。	ですね	見込み	きっと～でしょう	V-84
591	ええ、とてもいそがしいですから、疲れるはずですね。	ですね	見込み	きっと～と思います ～そう(様態)	V-89
592	Wow、彼はあたまがいいはずですね。	ですね	見込み		V-89
593	今日は日曜日だから、会社は休みのはずですね。	ですね	見込み		V-91
594	かめはずですよ。	ですよ	見込み	かもしれません	V-47
595	わからない...でも彼の部屋は電気がついているので、部屋にいるはずですよ。	ですよ	見込み		V-69
596	なぜになるはずですよ。	ですよ	見込み	でしょう	V-76
597	さっき、2 階にいるはずですよ。	ですよ	見込み		V-80
598	このくすりを飲めば、すぐになおるはずですよ。	ですよ	見込み		V-91
599	ランさんねたはずなのにちょっとまってください。	なのに	見込み		V-33
600	あの男の子は病気のはずなのに、今あそこで遊んでいます。	なのに	食い違い		V-1
601	前は出来たはずなのにどうして今回出来ないのですか。	なのに	食い違い		V-29
602	ごぜんのあしたは行くはずね。	ね	見込み	ことにしよう	V-11
603	日本に勉強したら、高いはずね。	ね	見込み	んじゃないでしょうね	V-14
604	雨がふらないはずね。	ね	見込み	でしょうね	V-47
605	あしたも休むはずよ。	よ	見込み	でしょうか	V-14

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
606	秋には晴天のはずよ。	よ	見込み		V-7
その他の国籍の学生 A: 在アメリカ W: 在日本					
607	そうすれば、本当にそこに置いたのか、又思い出すはずさ。	さ	見込み		W-1 (ドイツ)
608	そのはずだ。	だ	見込み		A-1 (アメリカ)
609	あれはあんたが死ぬはずだ。	だ	見込み	と思っている	A-3 (アメリカ)
610	皆に注意したから、今日こそは誰も遅刻しないはずだ。	だ	見込み		W-1 (ドイツ)
611	これくらいのことは知っているはずだ、あなたのくせに！	だ	見込み	なくちゃ と思ったよ	W-12 (フランス)
612	アリさんはパーティーに来ないはずだ。	だ	見込み	そうです (伝聞)	W-13 (スペイン)
613	次のパーティーに来るはずだ。	だ	見込み	きっと～ ばいい	W-13 (スペイン)
614	ええ、ちょう高いはずだ。	だ	見込み	だろうね	W-13 (スペイン)
615	中村さんはまじめな人だから、ぜったい来るはずだ。	だ	見込み		W-14 (ブラジル)
616	ええと、ジョンさんとスーさんは行くはずだ。	だ	見込み		W-15 (香港)
617	うん、そのはずだ。	だ	見込み		W-15 (香港)
618	うん……かわいいけど、高いはずだ。	だ	見込み	きっと～	W-15 (香港)
619	うん次のクラスで今日テストはずだ。	だ	見込み	の予定だ	W-2 (ドイツ)
620	帰って行ったら洗濯も乾いているはずだ	だ	見込み	だろうね	W-2 (ドイツ)
621	そう言ったので、来るはずだ。	だ	見込み		W-5 (ドイツ)
622	じゅりちゃんは最近何かが大変はずだ。	だ	見込み	じゃないかな	W-9 (アメリカ)
623	(指輪を見てた) 高いはずだ、これは日本限定版だよ。	だ	さとり		W-15 (香港)
624	でも、先生は確か10分前そこにいましたはずだが	だが	食い違い		W-7 (台湾)
625	明日はしけんがあるから B さんが勉強しているはずだけど...	だけど	見込み	べき なくちゃい けない と思った	W-8 (アメリカ)
626	そこに置いたはずだけど、記憶違いかもしれない。	だけど	食い違い		W-10 (ロシア)
627	うーん、あるはずだと思うけど...	だと思 うけど	見込み	たぶん	W-16 (台湾、他)
628	ここはずだと思っている。	だと思 っている	見込み		W-16 (台湾、他)
629	A さんは買えないはずだね。	だね	見込み	だろうね	W-13 (スペイン)

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	言い換え 候補例	回答者 番号
630	そんな調子だったらそのうちに自分の頭までどこかで置き忘れるはずだよ。	だよ	見込み		W-1 (ドイツ)
631	あそこにピーターさんのコートがあるのだから、まだここにいるはずだよ。	だよ	見込み		W-10 (ロシア)
632	来るって言ったから、来るはずだよ！	だよ	見込み		W-7 (台湾)
633	それでは彼女が怒るはずだよ！	だよ	さとり		W-12 (フランス)
634	へえ、オーストリア人なら、スキーをすることがすきなはずですよ。	です	見込み	でしょうね ね	W-11 (チェコ)
635	試合はすぐ始まるはずですよ。	です	見込み		W-11 (チェコ)
636	すぐ帰るはずですよ。	です	見込み	きっと～	W-11 (チェコ)
637	ええ、そのはずですよ。	です	見込み		W-6 (台湾)
638	てめはおれが話すはずですよ。	ですか	見込み		A-3 (アメリカ)
639	総会なら、社長も来るはずですよ。	ですね	見込み	でしょうね	W-4 (ドイツ)
640	会議はもうすぐ終わるはずなので...	なので	見込み		W-3 (ドイツ)
641	私はテニスをするはずなのに、雨でしょう。	なのに	見込み	しようと思っ ている	A-3 (アメリカ)
642	このことを知るはずなのに...	なのに	見込み		W-16 (台湾、他)
643	え？本をここに置いたはずなのに、何だかなくなっている。	なのに	食い違い		W-1 (ドイツ)
644	や、すみません、確認したはずなのに...	なのに	食い違い		W-14 (ブラジル)
645	漢字たくさん復習したので、分かるはずなのに、たくさんすぐにわすれちゃう。	なのに	食い違い		W-4 (ドイツ)
646	変だな～、ちゃんとみんなにメールで送っておいて、言っ といたはずなのに...	なのに	食い違い		W-6 (台湾)
647	おもしろいはずなのに...	なのに	食い違い		W-8 (アメリカ)
648	天気よほう係以外の仕事ではこんなに間違っていると首になるはずね。	ね	見込み		A-2 (アメリカ)

B : 日本語母語話者の回答例

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
日本人 JK : 教育学部生 JB : 文学部生 JS : 社会人				
1	これだけこなせば、きっと成果はあるはず。		見込み	JB-21
2	たしかおいしい葉っぱがあったはず...		見込み	JB-26
3	たしか今日は4時におわるはず。		見込み	JB-29
4	今日は降らないはず!!		見込み	JB-3
5	あ、私目薬持ってたはず。		見込み	JK-12
6	確か2本持っていたはず...		見込み	JK-3
7	うん、確かそのはず。		見込み	JK-3
8	10時過ぎならいるはず。		見込み	JK-32
9	モネだったはず。		見込み	JK-34
10	昨日の大福がまだ残ってたはず...		見込み	JK-54
11	あ、じゃあC子がヒマだって言ってたはず。		見込み	JK-62
12	うーん、たしか馬場にヴィレッジヴァンガードができたはず...		見込み	JK-74
13	「大人(アダルト)」っていうんだけどね、絶対いいはず!		見込み	JK-74
14	晴れるはず。		見込み	JK-75
15	うん、休みのはず。		見込み	JK-84
16	今日は14日だはず。		見込み	JS-11
17	たしか、受付は5時までだったはず。		見込み	JS-8
18	そうだ、あそこのビルにチケットぴあがあったはず。		見込み	JS-8
19	いやポケットに入れたはず。		食い違い	JK-44
20	あいつは今外国いってるはず...		食い違い	JK-44
21	トモコは真面目だからノートとってるはずさ。	さ	見込み	JK-10
22	そう落ち込むなよ、そのうちいいことあるはずさ。	さ	見込み	JK-21
23	きっと来年の今ごろも宿題に追われてヒイヒイ言っているはずさ。	さ	見込み	JK-65
24	90点はカタイはずさ!	さ	見込み	JK-7
25	大丈夫だよ、君の努力は、いつかきっと報われるはずさ。	さ	見込み	JK-77
26	彼も雨が降って今ごろ安心しているはずさ。	さ	見込み	JK-83
27	あんた昨日まで寝こんでいたはずじゃあ...	じゃあ	食い違い	JK-5
28	私のこと愛してるはずじゃない。	じゃない	食い違い	JK-55
29	俺たち幸せだったはずじゃないか。	じゃないか	食い違い	JB-33
30	0さんはそのころにはもう死んでたはずだ、だから俺には殺すことはできないはずじゃないか。	じゃないか	食い違い	JK-51
31	いや、それは来週のはずじゃね?	じゃね	食い違い	JK-47
32	今ごろ雪でそこら中まっ白なはずだ。	だ	見込み	JB-19
33	でも、部活は休みじゃないはずだ!	だ	見込み	JB-33
34	みんな待っているはずだ。	だ	見込み	JB-33
35	この鍵で合っているはずだ。	だ	見込み	JB-39
36	あのミカンがうまいはずだ。	だ	見込み	JK-1
37	たしかあいつはバイトのはずだ。	だ	見込み	JK-14
38	僕もまだだけど、テストができたからきっと良いはずだ。	だ	見込み	JK-23

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
39	今日は休講のはずだ。	だ	見込み	JK-33
40	たしか... 10才のはずだ。	だ	見込み	JK-35
41	確か今週は応募者全員サービスがあるはずだ。	だ	見込み	JK-47
42	あの店は今日やってるはずだ。	だ	見込み	JK-47
43	だが、お前はこの時間にアリバイがないうえに0さんを殺す動機があったはずだ。	だ	見込み	JK-51
44	0さんはそのころにはもう死んでたはずだ、だから俺には殺すことはできないはずじゃないか。	だ	見込み	JK-51
45	現在の日本語を学ぶためには、これまでの日本語の歴史をふまえないといけないはずだ。	だ	見込み	JK-55
46	国語教育とは、不平等条約改正のため、日本を一近代国家として認めさせるため、方言などを抑圧した暴力的行為であるはずだ。	だ	見込み	JK-55
47	確か去年もこのくらいの時期に終らせたはずだ。	だ	見込み	JK-65
48	この地図の通りなら、ここに宝があるはずだ。	だ	見込み	JK-67
49	ホシは 方向に向かったはずだ。	だ	見込み	JK-7
50	何か手を打っているはずだ。	だ	見込み	JK-7
51	今日はどんな問題が出てもとけるはずだ。	だ	見込み	JK-7
52	これで大丈夫なはずだ。	だ	見込み	JK-70
53	次で勝てるはずだ。	だ	見込み	JK-70
54	奴ならやるはずだ。	だ	見込み	JK-70
55	昨日、姉齒の証人喚問をテレビで見たけど、絶対姉齒がウソをついているはずだ。	だ	見込み	JK-75
56	ああ、この辺りに埋めてあるはずだ。	だ	見込み	JK-84
57	今日は雨が降るはずだ。	だ	見込み	JK-85
58	サッカーきちがいのAさんだから、今頃家でテレビを見ているはずだ。	だ	見込み	JS-10
59	今日は東京ドームでサッカーの試合があるはずだ。	だ	見込み	JS-10
60	お前の国は絶対に大量破壊兵器を隠しもっているはずだ。	だ	見込み	JS-13
61	チョコレートを食べしていないから、やせるはずだ。	だ	見込み	JS-2
62	新婚旅行は、アフリカに行ったら、楽しいはずだ。	だ	見込み	JS-2
63	そんなことを言っていたら、世界中どこに行っても楽しめないはずだ。	だ	見込み	JS-2
64	無事に届いていれば、いつものように、午後あたりにCさんの奥さんからお礼の電話がかかってくるはずだ。	だ	見込み	JS-5
65	家に居たと言ったはずだ。	だ	食い違い	JB-20
66	うん、これでいいはずだ。	だ	食い違い	JB-36
67	ゆったはずだ。	だ	食い違い	JB-9
68	あの店に行きたくない、以前君は言っていたはずだ。	だ	食い違い	JK-47
69	おれは犯人じゃないと言ったはずだ。	だ	食い違い	JK-51

No.	回答文	形態	用法の 3分類	回答者 番号
70	でも、確かに君はあの時、彼が出ていくところを見たはずだ。	だ	食い違い	JK-68
71	そうでなければ、そんなに急いで結論を出さなくてもいいはずだ。	だ	食い違い	JS-13
72	この倉庫の中に、毒ガスの入ったペットボトルがたくさん並んでいたはずだ。	だ	食い違い	JS-13
73	もっと、分かりやすい栄養指導をしてくれたら、やせるはずだ。	だ	食い違い	JS-2
74	でも、虫にさされたら、大変で、楽しくなくなるはずだ。	だ	食い違い	JS-2
75	でも、アイスクリームを食べたからやせないはずだ。	だ	食い違い	JS-2
76	昨日の話によれば、2時間前に仕事は終わっているはずだ。	だ	食い違い	JS-5
77	太るはずだ。	だ	さとり	JB-19
78	どうりで12月は忙しそうなはずだ。	だ	さとり	JK-12
79	それは、お腹がすくはずだ。	だ	さとり	JK-17
80難しいはずだ	だ	さとり	JK-2
81	そりゃあ、歌が上手いはずだ。	だ	さとり	JK-52
82	それじゃあ見かけないはずだ。	だ	さとり	JS-3
83	今私は店がやっているかどうかの確認をしただけだったはずだが。	だが	食い違い	JK-47
84	おかしいな、僕は26日だと聞いたはずだが。	だが	食い違い	JK-91
85	ニュースでは、回復しているはずだが、現実にはきびしいね。	だが	食い違い	JK-91
86	今日は主人が残業になるはずだから...外食にするわ	だから	見込み	JB-12
87	もう少ししたら左に郵便局が見えてくるはずだから、注意して見てて。	だから	見込み	JB-23
88	勤労感謝の日のはずだから、休みのはずだよ。	だから	見込み	JB-33
89	あ今日確かドーナッツ100円の日だったはずだから食べてこう。	だから	見込み	JK-10
90	確かその日は暇だと言っていたはずだから。	だから	見込み	JK-15
91	金庫にしまっておいたはずだから大丈夫だよ	だから	見込み	JK-25
92	学校だって知っているはずだから、救済処置とってくれるよ。	だから	見込み	JK-25
93	あ、まって、オレが中3の時に生まれたはずだから、15才のだな。	だから	見込み	JK-35
94	彼にはそっくりの弟がいたはずだから。	だから	見込み	JK-38
95	筋肉って脂肪より重いはずだから。	だから	見込み	JK-39
96	株の状況もこれ以上悪くはないはずだから、また株を始めようかな	だから	見込み	JK-40
97	Cさんからは明日返ってくるはずだから、明後日で大丈夫?	だから	見込み	JK-49
98	おい、担当がもうそろそろ来るはずだから、今風邪で寝込んでるって言っといてくれ。	だから	見込み	JK-54
99	有休まだ残ってるはずだから大丈夫だよ。	だから	見込み	JK-59
100	年末は混むはずだから新幹線の予約は早くした方がいいよ。	だから	見込み	JK-67

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
101	たしか昨日帰るのが遅くて疲れてたはずだから、少し遅れているだけだと思うよ。	だから	見込み	JK-69
102	来週、あの子の誕生日のはずだから、プレゼント買いに行かない？	だから	見込み	JK-74
103	Cがヒルズのレストランを予約しているはずだから、6時からそこでディナーね。	だから	見込み	JK-79
104	父親が天気予報を見たはずだから確実だよ。	だから	見込み	JK-85
105	今朝、録画予約したはずだから、録画できてるはずだよ。	だから	見込み	JK-86
106	だってCさんは月曜日出席していたはずだから、先生から直接聞いているよ。	だから	見込み	JK-91
107	夏には戻るはずだから、みんなでピアガーデンにでも行こうね。	だから	見込み	JS-3
108	ここへは車で向かっているはずだから、事故にでもあっていなければいいけど。	だから	見込み	JS-5
109	Cさんは午前中は家にいるはずだから、もう受け取ってくれただろう。	だから	見込み	JS-5
110	もうすぐバスが来るはずだから、そろそろ出掛けるね。	だから	見込み	JS-6
111	Cさんは、毎週月曜日は英会話に通っているはずだから、無理でないかなあ。	だから	見込み	JS-7
112	近くのスーパーのはずだから、そろそろ帰るだろ。	だから	見込み	JS-9
113	え、彼は昨日アメリカへ旅立ったはずだから、今日本にいるわけがないよ。	だから	食い違い	JB-18
114	この前、約束を守らないようなら別れるとிட்டはずだから、別れよう。	だから	食い違い	JK-55
115	そこをまっすぐ行って最初の交差点を右に曲がった所に小さな書店があるはずだから。	だから	食い違い	JK-9
116	そういえば、写真をもらったはずだけど、どこにしまったかなあ。	だけど	見込み	JB-25
117	確か、この辺りのはずだけど...	だけど	見込み	JB-39
118	いや、ないはずだけど。	だけど	見込み	JB-5
119	たしか3日前に買ったはずだけど...	だけど	見込み	JK-2
120	50点はとれたはずだけど、単位はどうか。	だけど	見込み	JK-22
121	昨日「もう休めない」って言ってたから、来るはずだけど。	だけど	見込み	JK-28
122	朝ご飯きちんと食べるように言ったはずだけど、ちゃんと食べてきた？	だけど	見込み	JK-29
123	くるはずだけど。	だけど	見込み	JK-42
124	くるはずだけど...	だけど	見込み	JK-61
125	うーんたしかバイトが入ってたはずだけど、夜ならあいてるよ。	だけど	見込み	JK-62
126	ペン立ての中にあるはずだけど...	だけど	見込み	JK-80
127	今の時期ならカツオが釣れるはずだけど。	だけど	見込み	JK-80
128	えーっと、うん。多分そのはず...だけど。	だけど	見込み	JK-88
129	その棚の上から二段目にあるはずだけど	だけど	見込み	JS-4
130	いつものところに置いてあるはずだけど...	だけど	見込み	JS-9
131	確かあのDVDは君に貸したはずだけど。	だけど	食い違い	JB-18
132	あれ、お前んち行ったはずだけど。	だけど	食い違い	JB-27

No.	回答文	形態	用法の 3分類	回答者 番号
133	Cさんは、几帳面だから時間通りに来るはずだけど...。	だけど	食い違い	JB-36
134	さやかに彼氏はいなかったはずだけど...	だけど	食い違い	JK-30
135	だったら連絡くるはずだけど	だけど	食い違い	JK-42
136	そこに置いといたはずだけど.....。	だけど	食い違い	JK-63
137	おかしいなあ、ここに置いたはずだけど...	だけど	食い違い	JK-64
138	C君が連絡してくれたはずだけど。	だけど	食い違い	JK-72
139	昼、ビデオデッキ見たら、予約は入ってなかったはずだけど。	だけど	食い違い	JK-86
140	私、あなたにちゃんと電話かけたはずだけど。	だけど	食い違い	JK-94
141	Cさんもそろそろ来るはずだけど、まだ姿が見えないね。	だけど	食い違い	JS-5
142	そうだね、ちゃんと連絡まわったはずだし。	だし	見込み	JB-9
143	解き方は昨日教えたはずだぞ。	だぞ	食い違い	JB-1
144	昨日やつは海に行ったはずだぞ。	だぞ	食い違い	JK-1
145	さっきメールしたけど、19時までには着くはずだって。	だって	見込み	JK-6
146	先週末に一斉に郵送で送付したので、今週あたまにはお手元に届いているはずだと思うのですが...	だと思うのですが	見込み	JS-1
147	しっかり伝わるはずだと思ったんだけどなあ。	だと思ったんだけどなあ	見込み	JB-9
148	フフフ.....そう来るはずだと.....思っていたよ.....	だと思っていたよ	見込み	JB-4
149	じゃあ前言ってた服を買ったはずだな。	だな	見込み	JK-58
150	うん、そのはずだね。	だね	見込み	JK-47
151	わかった、そういう考えをやめれば、どこにでも行きたくなるはずだね。	だね	見込み	JS-2
152	ふん、大丈夫だよ、もっとBよりいい人いるはずだもん。	だもん	見込み	JB-9
153	あの棚にあるはずだよ。	だよ	見込み	JB-13
154	ああ、それならC君がさっき食べたはずだよ。	だよ	見込み	JB-16
155	3月3日だったはずだよ。	だよ	見込み	JB-16
156	05年12月ファイルに入っているはずだよ。	だよ	見込み	JB-21
157	たしか火曜日のはずだよ。	だよ	見込み	JB-22
158	バイト先、この近らしいから、もうすぐ来るはずだよ。	だよ	見込み	JB-23
159	あ、じゃあCさんは20代後半なはずだよ！	だよ	見込み	JB-24
160	それじゃこの部屋のどこかにあるはずだよ。	だよ	見込み	JB-24
161	うん。そのはずだよ。	だよ	見込み	JB-28
162	これで10kgはやせるはずだよ。	だよ	見込み	JB-29
163	晴れるはずだよ。	だよ	見込み	JB-31
164	彼はそつがない人だから、与えられた仕事はきっちりこなすはずだよ。	だよ	見込み	JB-32
165	勤労感謝の日のはずだから、休みのはずだよ。	だよ	見込み	JB-33
166	Cがするはずだよ。	だよ	見込み	JB-34
167	えーっと、3時に馬場のはずだよ	だよ	見込み	JB-7

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
168	もう 30 分たっているから休講にしていはいは ずだよ。	だよ	見込み	JK-10
169	風邪ひいたらしいから今頃家で寝ているはず だよ	だよ	見込み	JK-11
170	ああ、Cなら断るはずだよ。	だよ	見込み	JK-15
171	確信はないケド確か、昨日Oさんが食べてたは ずだよ。	だよ	見込み	JK-16
172	それならお父さんが食べたはずだよ。	だよ	見込み	JK-18
173	13 時からのはずだよ。	だよ	見込み	JK-19
174	いいえ、もう出たはずだよ。	だよ	見込み	JK-20
175	たしか明日だったはずだよ。	だよ	見込み	JK-21
176	大丈夫、簡単だったから、今からやれば間に 合うはずだよ。	だよ	見込み	JK-21
177	単位はくるはずだよ。	だよ	見込み	JK-22
178	1 月下旬のはずだよ。	だよ	見込み	JK-27
179	いや、まあでもきっと単位は来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-29
180	いいや、まだ付き合ってるはずだよ。	だよ	見込み	JK-3
181	確か、雨のはずだよ。	だよ	見込み	JK-35
182	彼は君のところに帰って来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-37
183	うん、たぶんなにもないはずだよ？	だよ	見込み	JK-4
184	カレーなはずだよ。	だよ	見込み	JK-42
185	あれだけ頑張ったから受かるはずだよ。	だよ	見込み	JK-43
186	インターネットのポータルサイトで見られる はずだよ？	だよ	見込み	JK-45
187	うーん、でも明日は天気良いはずだよ。	だよ	見込み	JK-46
188	生協で売ってたはずだよ。	だよ	見込み	JK-46
189	あんなに練習してたし、彼にならできるはず だよ。	だよ	見込み	JK-48
190	あんなにたくさん練習したんだもん、うまく いくはずだよ！	だよ	見込み	JK-5
191	さっき電話で言っていたから、8 時過ぎには 帰るはずだよ。	だよ	見込み	JK-50
192	じゃあ、そこにあるはずだよ。	だよ	見込み	JK-52
193	場所は知っているはずだよ。	だよ	見込み	JK-53
194	きっと来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-56
195	彼はいい人だから気前よく仕事を引きうけて くれるはずだよ	だよ	見込み	JK-56
196	富士通のコンピュータがおかしかったから、 富士通も責任とるはずだよ。	だよ	見込み	JK-59
197	はい、これで大丈夫なはずだよ。	だよ	見込み	JK-6
198	C さんならたしか留学したはずだよ。	だよ	見込み	JK-60
199	C さんなら解けるはずだよ。	だよ	見込み	JK-60
200	いや、明日のはずだよ。	だよ	見込み	JK-61
201	いや、来年は受験に追われてるはずだよ。	だよ	見込み	JK-65
202	C は時間を守るから、もうすぐ来るはずだ よ。	だよ	見込み	JK-69
203	私もさっきそこに何かが置いてあるのを見た はずだよ。	だよ	見込み	JK-69
204	たしか表紙は赤くて、大きなくまの絵が書いて あったはずだよ。	だよ	見込み	JK-69
205	だから、その辺りをもう少し探せば見つかる はずだよ。	だよ	見込み	JK-69

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
206	道路は混んでないと思うから、バスならきっと間に合うはずだよ。	だよ	見込み	JK-71
207	Cさんなら数学得意だから、きっと分かるはずだよ。	だよ	見込み	JK-71
208	お店には昨日から並んでるはずだよ。	だよ	見込み	JK-73
209	よく覚えてないけど、5000円くらいだったはずだよ。	だよ	見込み	JK-73
210	ああ、それなら東京事変のアルバムが1/25に出るはずだよ。	だよ	見込み	JK-74
211	姉歯さんは善人のはずだよ。	だよ	見込み	JK-75
212	今日、店長午前中から来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-78
213	元気なはずだよ。	だよ	見込み	JK-8
214	明日は休講のはずだよ。	だよ	見込み	JK-82
215	雨ふりだから彼は来ないはずだよ	だよ	見込み	JK-83
216	僕はそいつを聞くためにここに来たはずだよ？	だよ	見込み	JK-83
217	今日B子はパーティーに来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-85
218	A子と来るはずだよ。	だよ	見込み	JK-85
219	Cさんにもちゃんと伝えてあるはずだよ。	だよ	見込み	JK-87
220	何度も確認したから大丈夫なはずだよ。	だよ	見込み	JK-87
221	彼、確か昨日から実家に帰ってるはずだよ。	だよ	見込み	JK-89
222	今日は土曜日だから、店はもうかるはずだよ。	だよ	見込み	JK-9
223	今から買いに行けばまだ間に合うはずだよ。	だよ	見込み	JK-9
224	もとにもどしていたはずだよ。	だよ	見込み	JK-90
225	あの先生がそういったなら、出ないはずだよ	だよ	見込み	JK-90
226	×病院なら休日もやっているはずだよ。	だよ	見込み	JK-92
227	12月中には出るはずだよ。	だよ	見込み	JK-93
228	Aが見たがってたあの映画も近い内にレンタルで出るはずだよ。	だよ	見込み	JK-93
229	5時に待ち合わせる約束をしたはずだよ。	だよ	食い違い	JB-28
230	そこにあったはずだよ。	だよ	食い違い	JB-31
231	今日、4限休講のはずだよ	だよ	食い違い	JK-11
232	でもさっき家出たってメールが来たから、もうすぐ来るはずだよ。	だよ	食い違い	JK-13
233	え、確か夕方から晴れるはずだよ。	だよ	食い違い	JK-14
234	10:00に集合って言ったはずだよ？	だよ	食い違い	JK-22
235	出したものをすぐ片づければそんなに汚くならないはずだよ。	だよ	食い違い	JK-26
236	もっと時間を有効に使えば絶対ちこくしなかったはずだよ。	だよ	食い違い	JK-26
237	いや、休講情報はなかったはずだよ。	だよ	食い違い	JK-30
238	彼は2年前から外国へ行ってるはずだよ。	だよ	食い違い	JK-38
239	豆腐買ってこいって言ったはずだよ。	だよ	食い違い	JK-50
240	テストは来週だったはずだよ。	だよ	食い違い	JK-76
241	ここにおいたならここにあるはずだよ。	だよ	食い違い	JK-81
242	いや、Bさんのはずだよ？	だよ	食い違い	JK-82
243	...ちょ、ちょっと待とうよ、君は今小ぶとりの店主について喋っていたはずだよ？	だよ	食い違い	JK-83
244	今朝、録画予約したはずだから、録画できるはずだよ。	だよ	食い違い	JK-86
245	明日は休講のはずだよ！	だよ	食い違い	JK-88

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
246	でも、この辺に本屋はないはずだよ。	だよ	食い違い	JK-9
247	昨日充電したから動くはずだよ。	だよ	食い違い	JK-92
248	絶対、あの引き出しの中にあるはずだよ！	だよ	食い違い	JS-12
249	いや、フランス、日韓につづいて3回目のはずだよ。	だよ	食い違い	JS-3
250	Cさんは、ロンドンへ出張のはずだよ。	だよ	食い違い	JS-3
251	それじゃあCが遅れるはずだよ。	だよ	さとり	JB-9
252	確かこのあたりに埋めたはずだよな？	だよな	食い違い	JB-11
253	今日学校休みのはずだよね？	だよね	見込み	JB-33
254	今日は月曜日だからジャンプが出てるはずだよね。	だよね	見込み	JK-47
255	3回目なら、ベスト8に勝ち進んだっておかしいはずだよね。	だよね	見込み	JS-3
256	提出、来週のはずだよね？	だよね	食い違い	JK-82
257	今日の待ちあわせは10時にここのはずだよね。	だよね	食い違い	JK-87
258	さっき田中くんを見かけたけど、彼はこの時間バイトに行ってるはずだよね？	だよね	食い違い	JK-9
259	昨日別れた時はついていたから、家にあるはずだろ。	だろ	見込み	JK-57
260	今日持ってくるはずだろ？	だろ	食い違い	JB-17
261	お前、具合悪くて家で寝てたはずだろ!?	だろ	食い違い	JK-57
262	しかもお前、数学は得意なはずだろう。	だろう	食い違い	JB-1
263	なぜOさんが死んだ正しい時刻をしているんだ、お前は知らないはずだろう。	だろう	食い違い	JK-51
264	え、わたしちゃんと電気消したはずだわ。	だわ	食い違い	JK-94
265	どうりでうんうんうなってたはずだわ	だわ	さとり	JK-2
266	チケットがない方はご入場いただけませんとあらかじめ申し上げたはずでございます。	でございます	食い違い	JB-6
267	今日語学の試験に行くはずでしょ？	でしょ	食い違い	JB-37
268	昨日あなたが当番のはずでしょ？	でしょ	食い違い	JK-36
269	いつもこのひきだしにいれてるはずでしょ。	でしょ	食い違い	JK-36
270	予約したら、確かめるように言ったはずでしょ。	でしょ	食い違い	JK-86
271	それはあらかじめ予測できたはずでしょう。	でしょう	食い違い	JB-14
272	大丈夫、ありのままの自分を出すことで良い面接ができるはずですよ。	です	見込み	JB-30
273	今日は雨が降るはずですよ。	です	見込み	JB-8
274	今日みたいに湿度が多い日には雨が降るはずですよ。	です	見込み	JB-8
275	明日は金曜日なので、8時までのはずですよ。	です	見込み	JK-41
276	確か、24日からのはずですよ。	です	見込み	JK-66
277	27日から帰省するはずですよ。	です	見込み	JK-66
278	そうですね、この気温ならもうすぐ雪になるはずですよ。	です	見込み	JK-66
279	今ではもう見られませんが、ゴールデンウィークあたりで北海道とかに行けば、見事な桜が見れるはずですよ。	です	見込み	JS-10
280	その時期に日本を訪れれば、花見を楽しむことができるはずですよ。	です	見込み	JS-10

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
281	花見を楽しみにしていた人達の期待を裏切り、がっかりした人も多いはずですよ。	です	見込み	JS-10
282	よく考えれば、思い出すはずですよ。	です	見込み	JS-13
283	ちゃんと大学へ行ったはずですよ。	です	食い違い	JB-4
284	でも、あなたは気づいているはずですよ。	です	食い違い	JK-24
285	あなたは気づいているはずですよ。	です	食い違い	JK-24
286	あなたは知っているはずですよ。	です	食い違い	JK-24
287	ジョージはもう渡米しているはずですよ。	です	食い違い	JK-24
288	そんなことを学ぶ必要はないはずですよ。	です	食い違い	JK-55
289	私に意見する権利はないはずですよ。	です	食い違い	JK-55
290	それを言うなら、私ももう10回はおごってもらっているはずですよ。	です	食い違い	JK-65
291	しかし 方面への道は昨日の大雪で通れなくなっているはずですよ。	です	食い違い	JK-7
292	私は、美術館前って言ったはずですよ。	です	食い違い	JK-86
293	サッカーは通常国立競技場で行なわれるはずですよ。	です	食い違い	JS-10
294	きちんと調べてくれれば分かるはずですよ。	です	食い違い	JS-13
295	予約していたはずなんですが...	ですが	食い違い	JK-31
296	カレーを頼んだはずなんですが...	ですが	食い違い	JK-53
297	えっ、おととい出したハズなんですが。	ですが	食い違い	JK-8
298	待ち合わせ場所は、駅前と言ったはずですよ。	ですが	食い違い	JK-86
299	昨日ちゃんとここで会う約束をしたはずですよ...	ですが	食い違い	JK-95
300	毒ガスをペットボトルに入れたりはいらないはずですよ。	ですが	食い違い	JS-13
301	机の上にあったはずですよ。	ですよ	見込み	JB-10
302	え、図面通りに配置したはずですよ。	ですよ	食い違い	JB-35
303	天気予報はたしか晴れのはずですよ。	ですよ	食い違い	JB-8
304	確認もしたはずですよ。	ですよ	食い違い	JK-86
305	テレビの天気予報では一日晴れるとっていただけなんですが。	ですよ	食い違い	JK-95
306	家はもう出たはずですよ。	ですよ	見込み	JK-40
307	Dさんは会社にいるはずですよ。	ですよ	見込み	JK-40
308	でも、遅れるなら連絡くらいくれるはずだと思っ	と思うよ	食い違い	JK-69
309	音楽室にいるはずだと思ったのだけ	と思ったのだけ	食い違い	JS-6
310	昨日、ジムに行ったから、体重減っているはず	と思って	見込み	JK-39
311	この店は、駅に近いから、もっと人が入るはず	と思っていたが	食い違い	JK-91
312	今日は さんから電話がかかってくるはず	なの	見込み	JB-2
313	もう消えたはずなの。	なの	見込み	JK-24
314	でも昨日買ったばかりだから、ぜったいどこ	なの	食い違い	JK-49
315	昨日プリンを買ってきて、冷蔵庫に入れてお	なのだけ	食い違い	JB-16
316	地図をわたしておいたはずなの	なのですが	食い違い	JB-10

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
317	はあ、彼とは週末に会う約束をしたはずなのですが。	なのですが	食い違い	JB-35
318	3 日前、メールで添付したはずなのですが。	なのですが	食い違い	JK-39
319	約束があるので、部屋にいるはずなのですが。	なのですが	食い違い	JK-41
320	おかしいな、今日届くはずなのに。	なのに	食い違い	JB-11
321	天気予報じゃ、1 日はれのはずなのに...	なのに	食い違い	JB-12
322	時間はあったはずなのに、ここまでしか出来ていないの!?	なのに	食い違い	JB-14
323	昨日鞆に入れたはずなのに。	なのに	食い違い	JB-15
324	完璧な計画だったはずなのに...	なのに	食い違い	JB-20
325	コートのポケットに入れたはずなのに!!	なのに	食い違い	JK-13
326	確かに冷蔵庫に入れたはずなのに。	なのに	食い違い	JK-16
327	時間はつくろうと思えばたくさんつくれるはずなのに...	なのに	食い違い	JK-26
328	6 時半には起きていたはずなのに一限ちこくしたよ	なのに	食い違い	JK-26
329	かばんに入れたはずなのに。	なのに	食い違い	JK-27
330	授業ちゃんと聞いてたはずなのに、今日のテスト散々だったよ。	なのに	食い違い	JK-29
331	ペンケースを入れたはずなのに、バッグに入っていない!	なのに	食い違い	JK-3
332	週間天気予報では、くもりだったはずなのに。	なのに	食い違い	JK-35
333	ここにおいておいたはずなのに...	なのに	食い違い	JK-36
334	彼にフラれて凹んでたはずなのにもう福沢さん彼氏ができたらしいよ。	なのに	食い違い	JK-38
335	ホリエモンは超人気者だったはずなのに、最近のマスコミは態度が急変したね。	なのに	食い違い	JK-40
336	あれ、ポケットに入れておいたはずなのに...	なのに	食い違い	JK-48
337	君と 10 時に待ち合わせたはずなのに君は来なかった。	なのに	食い違い	JK-55
338	もっと早くから取り組んでいれば、宿題を気にせず楽しく遊べたはずなのに。	なのに	食い違い	JK-65
339	この前食事をおごってもらった約束をしたはずなのに、それも忘れたフリをしています。	なのに	食い違い	JK-65
340	テレビは絶対に本当のことをいっているはずなのに。	なのに	食い違い	JK-75
341	おかしいな、体重が減ってるはずなのに。	なのに	食い違い	JK-76
342	ダイエットをしようと思って、食事を抜いて、カロリーを計算しているはずなのに、ちっとも体重が減らないの。	なのに	食い違い	JK-77
343	毎日毎日、部活の練習を遅くまで残ってしているはずなのに、なかなかレギュラーになれないんだ。	なのに	食い違い	JK-77
344	しかしソルフェージュまで弾いてたはずなのに今は全く...できません。	なのに	食い違い	JK-79
345	あったはずなのに今は音符も読めません。	なのに	食い違い	JK-79
346	さっきここにおいたはずなのに	なのに	食い違い	JK-81

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
347	この時間にテストを行うと予告していたはずなのに、君のこの出来は何だ。	なのに	食い違い	JK-89
348	昔はこんな文章、簡単に訳せてたはずなのに	なのに	食い違い	JS-4
349	えー、チケット持ってきたはずなのに、はいってないよー。	なのに	食い違い	JS-8
350	ちゃんとあったかくして寝ているはずなのに。	なのに	食い違い	JS-8
351	コーヒーのんだはずなのになぁ...	なのに なぁ	食い違い	JB-1
352	ちゃんと名前かいておいたはずなのになぁ。	なのに なぁ	食い違い	JB-16
353	レシピ通りに作ったはずなのになぁ。	なのに なぁ	食い違い	JB-25
354	0さんはもうすぐ来るはずなのに来ないなぁ。	なのに なぁ	食い違い	JK-16
355	この宝くじ、当たったはずなのになぁ。	なのに なぁ	食い違い	JK-20
356	朝、入れたはずなのになぁ。	なのに なぁ	食い違い	JK-3
357	確認したはずなら、すれ違わないでしょう。	なら	食い違い	JK-86
358	ちがうよ、きのうたしかに12月の方に入れたはずなんだ	なんだ	食い違い	JB-21
359	チケットがないな。来る時ポケットに入れたはずなんだが。	なんだが	食い違い	JB-6
360	この辺にころがったはずなんだけど...	なんだけど	見込み	JB-3
361	メールは届いてるはずなんだけど...	なんだけど	見込み	JK-16
362	ん～地図通り来てるからこの道で合ってるはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JB-23
363	昔聞いたことあるはずなんだけど、Cさんっていくつだったけ？	なんだけど	食い違い	JB-24
364	このケーキ30分も焼けばふくらんでくるはずなんだけど、ふくらまないよ。	なんだけど	食い違い	JB-25
365	本によれば、2倍の高さにまでなるはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JB-25
366	カバンに入れたはずなんだけど...	なんだけど	食い違い	JB-26
367	今日届くはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JB-38
368	ここにおいてあったはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JB-7
369	おかしいなCはもう来ていいはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JB-9
370	今日の2時に改札の前って待ち合わせしてたはずなんだけど...	なんだけど	食い違い	JK-14
371	ちゃんと予約しておいたはずなんだけど、なぜだろう。	なんだけど	食い違い	JK-15
372	Cくんが当番だったはずなんだけど。	なんだけど	食い違い	JK-18
373	きのうここにケーキ入れたはずなんだけど...	なんだけど	食い違い	JK-18

No.	回答文	形態	用法の 3分類	回答者 番号
374	努力はしたはずなんだけど。	なんだけ ど	食い違い	JK-21
375	昨日メールしたから来るはずなんだけれど。	なんだけ ど	食い違い	JK-23
376	おかしいな、いつもだったらもう来てるはず なんだけど...	なんだけ ど	食い違い	JK-30
377	Cさんもう来てるはずなんだけど...	なんだけ ど	食い違い	JK-31
378	会いに行ったはずなんだけど...	なんだけ ど	食い違い	JK-32
379	ここにおいておいたはずなんだけど。	なんだけ ど	食い違い	JK-34
380	来るはずなんだけど。	なんだけ ど	食い違い	JK-64
381	あれっ...カバンの中に入れたはずなんだけ ど。	なんだけ ど	食い違い	JK-72
382	とーるが返しといてくれたはずなんだけど。	なんだけ ど	食い違い	JK-78
383	ちゃんと電源押したはずなんだけど...。	なんだけ ど	食い違い	JK-92
384	昨日薬飲んだはずなんだけど。	なんだけ ど	食い違い	JK-92
385	あれ?おかしいなここに置いたはずなんだけ ど...	なんだけ ど	食い違い	JK-92
386	おかしいなあ、確かにここで毒ガスの容器を 見たはずなんだけど...	なんだけ ど	食い違い	JS-13
387	遅れるときは電話を入れてくれるはずなんだ けど。	なんだけ ど	食い違い	JS-5
388	あれ、昨日なおしたはずなんだけどな。	なんだけ どな	食い違い	JB-27
389	あー、これこの前見たはずなんだけどな...。	なんだけ どな	食い違い	JK-28
390	正しく運動したはずなんだけどな。	なんだけ どな	食い違い	JK-39
391	昨日入れたはずなんだけどな。	なんだけ どな	食い違い	JK-43
392	うーん今日、バイト代がはいっているはずな んだけどなー...	なんだけ どな	食い違い	JK-58
393	ちゃんと持ってきたはずなんだけどなあ...	なんだけ どなあ	食い違い	JB-14
394	でも合ってるはずなんだけどなあ。	なんだけ どなあ	食い違い	JB-22
395	おかしいなあ、きちんと「体調悪いから休 む」ってメールしたはずなんだけどなあ。	なんだけ どなあ	食い違い	JK-45
396	豆腐って言ったはずなんだけどなあ...。	なんだけ どなあ	食い違い	JK-50
397	机の上に置いておいたはずなんだけど、おか しいなあ。	なんだけ どなあ	食い違い	JK-54
398	本が見つからないんだけど...ここに置いてお いたはずなんだけどなあ。	なんだけ どなあ	食い違い	JK-69
399	たしかに入れたはずなんだけどなあ...	なんだけ どなあ	食い違い	JK-80

No.	回答文	形態	用法の 3 分類	回答者 番号
400	昨日、帰りがけにそこにおいたはずなんだけどなァ	なんだけどなァ	食い違い	JS-4
401	ここに入れたはずなんだよ。	なんだよ	食い違い	JB-14
402	一度お会いした事があるはずなんですが、覚えていらっしゃるいませんか？	なんですが	見込み	JB-6
403	会った方には必ず名刺をいただいているはずなんですが.....。	なんですが	食い違い	JB-6
404	え、今日はCさんと代わったはずなんですが...。	なんですが	食い違い	JK-82
405	そろそろ来るはずなんですけど。	なんですけど	見込み	JB-34
406	ついてもいいはずなんですけど...電話しても出ないんですよ。	なんですけど	食い違い	JK-40
407	Cさんは無断で仕事を休む人じゃないはずなんですけどね。	なんですけどね	食い違い	JK-40
408	Cのはずにちがいないのですが....。	にちがいないのですが	食い違い	JK-81
409	昨日Cさんに送ったりんごが、そろそろ届いているはずね。	ね	見込み	JS-5
410	Cは昔英国におったらしいけん、得意なはずやない？	やない	見込み	JK-93
411	確か8月の半ばだったはずよ。	よ	見込み	JB-25
412	あなたも分かっているはずよ！	よ	見込み	JB-33
413	Aさんなら今頃家に帰ってるはずよ。	よ	見込み	JB-5
414	今日は雨が降るはずよ。	よ	見込み	JK-14
415	今朝確認したらなかったはずよ	よ	見込み	JK-2
416	火は消えたはずよ。	よ	見込み	JK-24
417	でも間違いはないはずよ、いつものバッグ持ってたし。	よ	見込み	JK-30
418	今日は雲が多いから、雨が降るはずよ。	よ	見込み	JK-75
419	他の子も傘もっていくはずよ。	よ	見込み	JK-75
420	果物やさんに頼んでおいたから、ちょうど食べごろのはずよ。	よ	見込み	JS-5
421	この時間なら、もう美術室にいるはずよ。	よ	見込み	JS-6
422	今日は道が渋滞しているから、5分程バスはおくれるはずよ。	よ	見込み	JS-6
423	どこかにトリックがあるはずよ。	よ	食い違い	JB-13
424	2段目の一番奥にあるはずよ。	よ	食い違い	JB-15
425	でも確か さん、今日風邪で学校休んでたはずよ。	よ	食い違い	JB-2
426	頼んだの、ジョージに頼んだはずよ。	よ	食い違い	JK-24
427	偶数の日はあなたのはずよ？	よ	食い違い	JK-36
428	ちゃんと渡したはずよ。	よ	食い違い	JK-37
429	彼は私と約束したはずよ!!	よ	食い違い	JK-79
430	3年前の旅行、Bさんも一緒にいったはずよね。	よね	見込み	JB-25
431	彼は私を愛しているはずよね。	よね	見込み	JK-37

(資料 データ裏：空白)

資料

意見文作成タスクにおける ハズダの用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 意見文作成タスクにおけるハズダの用例リスト

ここでは、分析対象とした意見文の中の、ハズダが用いられた箇所のみをリストにしている。意見文の全文については、資料 を参照のこと。回答にあった誤表記についてもそのまま載せている。

A：学習者回答例

B：日本語母語話者回答例

C：朝日新聞「声」における用例リスト

A：学習者回答例（中国・韓国・マレーシア・ベトナム・その他の順）

No.	回答文	作文 タイプ	正用	回答者 番号
中国人学生 C：蘇州 CK：在韩国 CW：在日本				
1	将来の中国はもっと若くなるはずだ。			C-2
2	自分の自由のために遅くまで結婚して、人口がすくない日本に対して、悪いことになるはずだ。			C-15
3	もし新しいエネルギーを、開発しなかったら、エネルギーがなくなる日が来るはずだ。			C-16
4	確かにそうなんだけれども、私たちはもし一生懸命に練習すれば、うまく使えるようになるはずだ。			C-17
5	そうすると、日本の人口は50年の後、少なくなるはずだ。			C-18
6	もしそれを十年ぐらい堅持すれば、きっと減るはずだと思います。			C-22
7	これからの社会は女性が不可欠で重要な地位になるはずだ。			C-24
8	新しい教育の方法が作ったら、いいはずですよ。			C-42
9	育児問題が決解できたら、少子化問題も改善するはずだと思う。			CW-3
10	将来の社会競争に合うため、女性はこれからもっと自身がパワー・アップするはずだ。			CW-10
11	その状態は中国問題だけではなく世界の問題のほうです。			C-3
12	社会の発展もうまく行かないはずですよ。			C-26
13	青少年犯罪はよくテレビでみたら毎年増えているはずだ。	その他		C-1
14	日本は就業率は減らすつつはずだ。	その他		C-5
15	ですから、国家政策はこの問題の改善措置を考えて解決するはずですよ。	その他		C-9
16	今の女性はもう独立して生活しているはずだ。	その他		C-10
17	私たちも自然を大切にすることははずですよ。	その他		C-27
18	したがって、高齢化の問題がでてきたはずですよ。	その他		C-36
19	日本の教育方法と中国きっと同じところがあるはずですよ。	その他		C-38
20	若いうちにいろいろな知識を勉強するはずですよ。	その他		C-40
21	それは、簡単に話せば女性も社会的に認定させたいはずですよ。	その他		CK-2
22	日本語にもっと生命力をつけるために、日本の若者たちはちゃんと国語を勉強して、日本語の美しさを広めるはずだと思う。	その他		CW-8

No.	回答文	作文 タイプ	正用	回答者 番号
23	多くの女性は高い学歴を求めて、自分の人生をエンジョイするため、結婚は遅れるはずだ。	その他		CW-9
韓国入学生 K: ソウル KW: 在日本				
24	今から世界の平和はゆめになるはずでしょうか。			K-8
25	政府や職場から、子育ての支援が保障されれば少子化の問題は（緩化）多少は良くなるはずだ。			K-11
26	これからこの現象は続いていくはずだ。			K-30
27	それで、こどもの時からの外国語の教育をもっとだいじになるはずだ。			K-33
28	政府が介入しなければちかく日に国家的な問題になるはずだ			K-37
29	だからこれからの社会はもっとひどい競争社会になるはずだ			K-40
30	これからもうこうゆう現象はふえるはずだ			K-56
31	社会がこのような変化にあわせて準備をすれば、きつともっといい方向に発展するはずだ。			K-58
32	このじょうたいだと、遅く結婚する女性や結婚自体をしない女性がふえるはずだ。			K-65
33	女性の能力がじょうずになったから女性の社会進出機会がおおくなるはずだ。			K-67
34	彼らの行動で世の中がうまくいかないはずだ。			KW-11
35	このままの状態が続いていくと、不平等な社会になるはずだ。			KW-13
36	このような趨勢なら、もうすぐ女性のCEOまたは大統領が現れるはずだ。			K-5
37	情報通信技術と交通手段の発達で、今は世界どこでも一日中に行けるし、どこの人とも連絡することができるはずだ。			K-6
38	社会がグローバル化されればされるほど外国語の能力はひつようになるはずだ。			K-7
39	もちろん子供はいろんなことができるように成長するはずだ。			K-9
40	それを一回だけで大学を決めればきっと失策などで行ける実力を持ってながらもある大学に行けない生徒がでるはずだ。			K-12
41	でも晩婚化は晩出産をおこすはずだ。			K-48
42	最近は結婚率も下がっているので生まれる子供の数はより減少するはずだ。			K-53
43	だから女性の社会進出が多くなるはずだ			K-54
44	だが、真のグローバル化が実行されているかどうかというのは、沢山の人が疑問を感じているはずだ。			K-59
45	これは女性のよっきゅうが現れることで、これからも女性の社会進出は増えるはずだ。			K-69
46	そのしけんは大事ですけど、それが人生のぜんぶではないはずだ。			K-44
47	これからの社会はだんだんむずかしくなるはずだ	その他		K-1
48	インターネットは情報を捜すなどに便利ですけれど、使いすぎると体によくないはずでしょう。	その他		K-15
49	インターネットがなかったら今の社会を思えるのができなはずだ。	その他		K-17
50	その現象には社会的な理由があるはずだ。	その他		K-18
51	過去の問題は忘れてはいけないはずだ	その他		K-21

No.	回答文	作文 タイプ	正用	回答者 番号
52	それは自分の能力をみせたいはずです。	その他		K-22
53	社会的な関心を持って対策を講ずるはずです。	その他		K-23
54	自国のアメリカにきた太風のことでわかるように ブシューはもうせんそうのいかくをあげないた め、派兵をやめるはずだ。	その他		K-25
55	みんな力を合わせて正しく変えて行くはずであ る。	その他		K-27
56	人間というものは死ぬために生れて来たのではな いはずだ。	その他		K-29
57	この問題について日本の国内でいろいろなことが ら関係しているが、基本的に遠視眼的な目で外 の国々の立場を考えなければならないはずだ。	その他		K-32
58	われわれは少々うちの辺りからそれを実践さなけ ればならないはずだ。	その他		K-41
59	ですからそのために関連法案をもっと信じられ るように作るはずです。	その他		K-43
60	その偏見をすてるはずだ	その他		K-45
61	グローバル化はつづいで進むはずです。	その他		K-47
62	社会進出と言うのは大人ならばだれでもするけん りがあるこういいで、他人がいいだ、わるいだと 意見をひろうするもんたいではないはずです。	その他		K-50
63	これからグローバル化はもっと深化されるはず だ。	その他		K-55
64	単にGDPや消費水準に判断して豊かな国だと思っ てはできないはずだ。	その他		K-62
65	それから、女性たちはむすことむすめをすくなく もつはずです。	その他		K-64
66	そして、この情報化時代はインターネットからの 情報がいちばん重要だはずだ。	その他		K-66
67	これからは平和の歌がなり響くはずだ。	その他		KW-12
マレーシア人学生 M: マレーシア				
68	もし、こどもに自立の訓練は少しずつさせたなら、 こどもはいろいろな挑戦を受けることができるはず だ。			M-7
69	この状態は多分50年でつづくはずだ。			M-8
70	もし、「多子多福利」という対策を民間に励んで、 少子化問題が減少できるはずだと思います。			M-23
71	それで、将来きれいな書道はどんどんなくすはず です。			M-35
72	最近の若者は遊びばかりですから、就業につか ないはずだ。			M-27
73	若者はちゃんと勉強して、お金を節約するはず です。	その他		M-5
74	中国系はもっとおおい子供をうまれるはず です。	その他		M-10
75	同じこの地球の生物ですから、皆本来は相互助長 するはずだ、私はそう思っています。	その他		M-12
76	それは、親の悩んでいることばすだ。	その他		M-13
77	宗教、実は人間を正しい道に示し、人を愛するこ とのはずです。	その他		M-14
78	最近マレーシアでL e T [電車] を使う人が増 えるはずです。	その他		M-16

No.	回答文	作文 タイプ	正用	回答者 番号
79	しょうらいの子供の数は特に日本ではへるはずで す。	その他		M-19
80	今では子供が独りしかいない家庭も多いので、親 がその大切な子供への期待もますます大きくなっ ているはずだ。	その他		M-20
81	子供の教育には、両親は子供の興味とか意見を聞 いて、子供自身で決めるはずで。	その他		M-30
ベトナム人学生 V: ホーチミン				
82	政府が詳しく検査すればその病気が治るはずで す。			V-7
83	ですから日本語を勉強する人もだんだん増えるは ずだ。			V-10
84	将来、その傾向が増えるはずで。			V-15
85	それで、日本学校もますます増えるし、日本語を 勉強する人も増えてくるはずで。			V-16
86	女性はしょうらい、様々なことを参加することが できるはずだ。			V-19
87	将来、親子の断絶が大きな問題になるはずで。			V-31
88	しょうらい社会じんざいがたくさんいるはずで す。			V-55
89	将来、おそくけっこんしたい女性がふえてつづき くはずで。			V-63
90	近いうちに、ベトナムは経済の発展が成長するは ずだと思います。			V-72
91	ですから、今からたんしんふにんはふえて行くは ずで。			V-81
92	今の状態だったら将来世界の人口が減ってしま すはずで。			V-86
93	それで、ベトナムと日本の友好と経済関係もも っと発展して来るはずで。			V-21
94	今の女性は家庭の家事だけすると思われたくない はずで。			V-29
95	今のスピードをつづくなら、人間は食べ物、きれ いな水、住む所は足りないはずで。			V-30
96	では、女の人たちは早く結婚したくないはずだ。 す。			V-32
97	しあわせな家族がある人たちはいい人になって、 はнтаいに、よくない人になるはずだ。			V-79
98	それで、昔とくらべると、子供たちが発達する かんきょうはずっと多いはずで。			V-84
99	このごろ、政府は外国投資について新しいせい さを改革しましたから、たくさんの外国会社は ベトナムに投資するはずで。			V-91
100	自分に幸せな結婚の生活を見つけるのがとても むずかしいですから、彼女でも、結婚の問題に ついて注意しなければならないはずで。	その他		V-3
101	ですから、今からたんしんふにんはふえて行く はずで。彼等は苦勞に合わないはずで。	その他		V-4
102	事業に集中しているはずで。	その他		V-17
103	何も自分でできるから、男の人をいらないと思 うはずで。	その他		V-24
104	今の女性はしごとのほうがけっこんより好きな はずで。	その他		V-64

No.	回答文	作文 タイプ	正用	回答者 番号
105	げんざいの社会は男女を区別しなくて女の人は何でも好きなことができるはずです。	その他		V-65
106	大気汚染の問題について政府はたくさん対策があるはずですね。	その他		V-66
107	外見が良かったら、良いサービスを受けられるはずです。	その他		V-67
108	「親子の断絶」はどここの国でも起きているですがベトナムでは、これから、その問題が深刻になりつつあるはずです。	その他		V-68
109	だが、汚職はベトナムの問題だけではなく、どの国でもあるはずだ。	その他		V-70
110	家族全員は家族と過す時間が少ないので、親子の断絶が起こるはずだ。	その他		V-71
111	今は女性はそのことをしないはずだ。	その他		V-74
112	彼らは仕事を大切にしているはずでしょう。	その他		V-75
113	そのことに基づいて、新しい技術を手に入れやすいはずだ。	その他		V-77
114	仕事のために結婚られるはずだ。	その他		V-80
115	だから、うまく仕事をうまくするために、外国語がぜったいにひつようなはずだ。	その他		V-85
116	今の教育はもっと注意されているから、将来性があるはずだ。	その他		V-88
その他の国籍の学生 A: 在アメリカ W: 在日本				
117	給料のちがいは2030年の前にはなくなるはずだ。			A-1 (アメリカ)
118	家庭教育の影響を大きく受けるはずだ。			W-7 (台湾)
119	そして、今後もこの問題は深刻になっていくはずである。			W-10 (ロシア)
120	最近の社会では通信機関が多くなったから人間の間係は段々易くなるはずだ。			W-12 (フランス)
121	学生が何かやっている時が長くなればねる時間がみじかくなるはずだ。	その他		A-2 (アメリカ)

B：日本語母語話者回答例

No.	回答文	作文 タイプ	回答者 番号
日本人 JK：教育学部生 JB：文学部生 JS：社会人			
1	大人がきちんと子供に向き合えば、子供と大人の関係は、もっとよいものになるはずだ。		JB-3
2	もはや今の時代、インターネットさえあれば田舎でも、更に言ってしまうと無人島でだって暮らすことができるはずである。		JB-24
3	仕事の効率化と男女分け隔てなく休暇を得るべきだという意識改革を行なえば、少子化に歯止めがかかるはずである。		JB-25
4	この意識改革が、少子化をくい止める第一歩になるはずだ。		JB-26
5	これらをパスすればなんとかなるはずだ。		JB-27
6	社会全体が一体となって対策をこうじれば、解決の糸口が見えてくるはずだと考える。		JB-28
7	そうすれば、今よりはっきりとした自分がみえてくるはずである。		JB-29
8	今後、育児休暇等の充実が社会的に図られれば、更に働く女性の数は増えるはずだ。		JB-30
9	企業は女性の雇用人数を増やすべきだし、そうやっていくはずだ。		JB-31
10	彼らのような人が増殖し続けていくと、日本は国家として、個人として他の国からどんどん引き離されてしまうはずだ。		JB-32
11	彼らも大人になって若気の至りを後悔するはずだ。		JB-33
12	日本でもこのような授業ができれば、より生徒の個性を尊重した教育ができるはずである。		JB-34
13	そうなれば日本は間違いなく立ち行かなくなるはずだ。		JB-35
14	女性の晩婚化をくいとめるのであれば、家事と仕事の両立をうまくサポートする、夫の理解、もしくは企業の理解が大きな働きをもつはずだ。		JB-36
15	地域の連携がきっと効を奏すはずだ。		JK-1
16	自動車会社は今後、環境に優しい車作りに力を入れていくはずだ。		JK-4
17	安心して子どもを産め、育てていける環境を整えない限り、少子化は加速していくはずだ。		JK-7
18	以上2つのことから考えるに、女性の晩婚化が進むのはあたりまえなはずである。		JK-17
19	現行の教育よりもよりしっかりと「知の基盤」たる教養を見に付けさせるようにしなければ国民の知的水準は落ち、日本の国力は落ちていくはずだ。		JK-20
20	もし、あの場に姉歯がいれば、違った結果になっていたはずだと思う。		JK-36
21	親が意志を強く持ち、時には叱りつけるなどすれば、子供の甘えもなくなるはずだ。		JK-37
22	女性の活躍が増えてきている現状を考えると、晩婚の女性はますます増えていくはずだ。		JK-46
23	企業が育児休暇などを充実させていけば、この問題は解決のきざしをみせるはずだ。		JK-49

No.	回答文	作文 タイプ	回答者 番号
24	そうすれば、いろいろな解決策が生まれてくるはずだ。		JK-56
25	優秀な女性を雇いたい企業は育休等の制度を整え、管理職にも女性を登用しなければ、女性に選ばれる企業にはなれないはずだ。		JK-59
26	自国の色を大切にすることから、本当の意味での国際化社会となれるはずだ。		JK-61
27	そしていつか、今の若者も将来大人になったら、自分達が言われていたのと同じような文句を未来の若者に向かって言っているはずだ。		JK-64
28	今後は地域住民の協力が必要不可欠になっていくはずだ。		JK-66
29	これから、学校や塾という子供を囲む環境がどんどん変化していくはずだ。		JK-67
30	これからの時代は、車と歩行者、自転車がうまく共存できる社会にならねばいけないはずだ。		JK-75
31	いずれの事件も下校途中の児童が被害にあっているの で、全国の小学校で集団下校を行うようにすれば、さらなる悲劇は生まれずにすむはずだ。		JK-80
32	これらに対し、大人一人一人が真剣に取りくんでいくことで少しは改善されていくはずだ。		JK-81
33	そんな中で生きていくためには、自分の中に揺るぎのない価値感をもつことが必要になってくるはずだ。		JK-84
34	いわゆる勉強だけではなく、社会規範のようなものも学校教育に加えることによって改善されるはずである。		JK-86
35	するとその影響として少子化に拍車がかかるはずだ。		JK-87
36	整備がますます充実してゆくであろう将来、より多くの女性の社会進出が進められるはずだ。		JK-90
37	自国の文化を学び、理解を深めることで、誇りと自信を持って他国と接すること、また、他国を理解する心も養えるはずだ。		JK-92
38	子育てをしている人達を、国・社会・地域で応援できるようになれば、「子供を産み、育てたい」と思う女性が増えるようになるはずだ。		JS-6
39	今後もっと意識の高い女性が増えてゆけば、格差は少しずつ減少していくはずだ。		JS-7
40	幼い頃から、国際交流の経験を持つ事は、きっと世界平和につながるはずだと思います。		JS-9
41	性別に関わらず、得意分野をそれぞれ発揮できるようなパートナーシップが構築できれば、それぞれにとってもっと生きやすい社会になるはずだ。		JS-11
42	社会全体の意識の改革、かつインフラが整わない限り、少子化は免れられないはずだ。		JS-12
43	これは、女性の社会進出による女性の晩婚化が根本にあるはずだ。		JB-2
44	こういうことを書き込む人でも、自分の家族や友人には優しくできているはずだ。		JB-11
45	確かに利点は多い一方で、デメリットも決して少ないはずだ。		JB-12
46	報道する側の作為を抜き、事実を抽出しなければ真の情報受容とは言えないはずだ。		JB-13

No.	回答文	作文 タイプ	回答者 番号
47	それに伴い、女性の晩婚化やキャリアアップを優先した少子化も一層加速度を増すことも考えられるはずだ。		JB-14
48	最近の～というような言葉でまとめられるほど、人間は単純ではないはずだ。		JB-16
49	しかし英語は数ある言葉の一つであるはずだ。		JB-17
50	本当に考えているならば、女性が子供を産みやすい環境、そして育てやすい環境がもっとできてもいいはずだ。		JB-18
51	不景気のため、近年では労働者削減のために定年退職を早めた企業が多くあるが、これは収入のない高齢者を増加させる事になるので、今の少子化社会では余計に子供に負担がかかるはずである。		JB-20
52	確かに都市との生活に比べれば交通・物流は不便であるし、経済情態も伸びが甘い、農村には未だ開拓されていないたくさんの可能性があるはずである。		JB-21
53	高齢社会を支える経済基盤がしっかりしていれば大丈夫なはずだ。		JB-22
54	このままでは、結婚し子供を産む女性はまちがいに減るはずだ。		JB-23
55	このことにより、子どもはより豊かにのびのびと育つはずだと思われた。		JB-38
56	これでは、子供達の学力も低下するはずである。		JK-5
57	世界最大の人口をほこるこの国は、この先増々国力を高めてくるはずだ。		JK-6
58	普通成人すれば仕事を持ち、いずれ家庭を持つはずである。		JK-14
59	便利な電化製品の開発や様々なサービスの向上により、家事の負担は減っていくはずだ。		JK-15
60	いずれ社会を担っていく人間として、今のままでは大変なことになるはずだ。		JK-19
61	出産や育児の支援等女性がより働きやすい環境もつくられていくはずだ。		JK-31
62	しかし彼らも一所懸命生きていきたいと思っているはずだ。		JK-32
63	子どもと対等な付き合いをもてれば、「なっぺらん」の一言では片付けられないはずだ。		JK-40
64	もし、アメリカがその国の立場になったら、きっと自分達の行いを後悔するはずだろう。		JK-52
65	だからこの言葉は昔から高年配層の若年層への文句の決まり文句であったはずだ。		JK-60
66	一番の被害者はホテルの経営者やマンションを購入した人達であるはずだ。		JK-73
67	そもそも、勉強とは自分のためにやるものであったはずだ。		JK-76
68	このような事件では、加害者のみに関する異常性が強調されがちであるが、実際はその加害者すらも社会全体がつくり出したものと言えるはずである。		JK-88
69	しかし、そうした世間の大人も若者時代があったはずだ。		JK-94

No.	回答文	作文 タイプ	回答者 番号
70	最近、男女雇用均等法ができるなど、男女の仕事の平等化が話題になっているが、やはり出産・育児の負担は、女性が圧倒的に大きく、それを法律でなんとかできるものではないはずである。		JS-2
71	本来人前で化粧をするのは恥ずべき行為なはずである。		JB-5
72	しかしその前に行政のムダを省くよう努力するのが道理であるはずだ。		JK-23
73	それぞれの国がそれぞれ違う文化を持っているはずだ。		JK-26
74	アメリカのブッシュは、イラクに核兵器があるから、戦闘を開始したはずだ。		JK-35
75	しかしそれはそれとして、少子化は深刻な問題には違いないはずだ。		JK-50
76	そもそも教育は子供がうけるもので、子供の立場から問題をとらえることが不可欠なはずだ。		JK-62
77	今、世界中の人々が平和を求めているはずだ。		JK-72
78	文化的に豊かであるということは、多種多様な、成熟した文化が存在することであり、それぞれがそれぞれを認め合うことであるはずだ。		JS-5
79	誰しもやりたい事が必ずあるはずである。	その他	JB-6
80	以前は、マスメディアの流す情報を受信するだけであったが、インターネットの発達により、素人たちが情報を発信できるようになったはずだ。	その他	JB-7
81	もっと子どもの意見に耳を貸してもよいはずだ。	その他	JB-15
82	近頃の幼い子供を狙った犯罪が続いているのを見ると子供を持つ親御さんは気が気じゃないはずだ。	その他	JK-2
83	だが、今の女性が結婚したくないと考えているわけではないはずだ。	その他	JK-8
84	このような現象が税収の減少につながると同時、消費税などの増税の原因となっているはずだ。	その他	JK-9
85	女性だって大学を出て、男性と同じように働きたいと思っているはずである。	その他	JK-18
86	各地で子供たちの通学路を守る対策が練られているが、そもそも犯罪そのものを減らすための対策を練るのが先決のはずだ。	その他	JK-30
87	それはいけないはずだ。	その他	JK-33
88	彼らは自分たちが以前とは違う見方で見られていると、気付きだしているはずだ。	その他	JK-34
89	ボーダレス化が進む21世紀において、情報を発信する力はさらに重要になるはずだ。	その他	JK-39
90	この背景には、女性の社会進出といった、社会情勢の変化があるはずである。	その他	JK-42
91	女性の晩婚化は今後ますます進むはずだ。	その他	JK-47
92	まして少子化、学習塾の普及など、学習環境が向上していることを考えれば、子供たちの学力はそれに比例して向上しているはずだ。	その他	JK-48
93	若者は本来もっとエネルギーに満ちあふれているはずだ。	その他	JK-54
94	今、我々に必要かつ求めなければならないものは絶望であり、その先にあるかもしれない「何か」であるはずだ。	その他	JK-55

No .	回答文	作文 タイプ	回答者 番号
95	分野はちがっても同じようなケースが存在しているはずだ。	その他	JK-58
96	「これからの社会」には、男性の家事への手助けが必要とされるはずだ。	その他	JK-65
97	これを少しでもくい止めるために、子どもを育てやすい環境を整えなくてはいけないはずだ。	その他	JK-71
98	犯罪を減少させるためにまず教育から、見直していく必要があるはずだ。	その他	JK-79
99	国際社会が日本に求めていることも、武力貢献などではなく他にいくらでもあるはずだ。	その他	JK-93
100	これは少なからず現代の情報が氾濫している状態に起因することがあるはずである。	その他	JK-95

C：朝日新聞「声」における用例リスト

No.	ハズダ文	作文 タイプ	掲載日
朝日新聞：声			
1	何をするにしても、みんなもっと余裕を持とうよ。ゆったりとしようよ。ストレスがなくなり、落ち着いた気持ちになれるはずだ。		040307
2	売りたい品物を持ち込んでも甘くない査定に驚き、この世に不用な品々があふれかえっている現実が目が覚めるはずだ。		060602
3	でも、今回お世話になった助産院でのお産を、みんなができれば、絶対、もう1人と思えるはずです。		060705
4	そのために、従来の主張を棚上げする必要はあるが、北朝鮮との緊張が高まる中で、朝鮮半島のもう一方の国との友好のパイプを太くしておくことは、日本の国益に合うはずだ		060711
5	それが市民サービス向上につながるはずです。		060725
6	視点を変えれば、パロマ工業の不正改造よりももっと大きな問題に気づくはずである。		060804
7	何か真剣になれるものがあれば、何げない一日も楽しいものになるはずです。		060813
8	これなら聞いてくれるはずだ。		060819
9	天皇が日本国の象徴であるなら、皇室の女性たちもその象徴につながる人々として、それにふさわしいのびのびとした生き方を保証されてこそ、敬愛される皇室になるはずである。		060910
10	でも、たばこに対する正しい知識があれば「病気」になるのを避けられるはずだ。		040301
11	しかし、そのことと、日本の戦後史を大きく転換させる戦地への派兵という政治判断の是非を論じることとは、別次元の問題であるはずだ。		040301
12	ドライバーの方たちには恐らく予定があったはずですが。		040302
13	議員の報酬は資格に応じた仕事で決まるはずだ。合併後、仕事と同じだからといって報酬一本化になるほど、選挙権は軽くないのではなからうか。		040304
14	時には自分の住んでいる町の字を眺めてみて、先人たちが地名に込めた思いを見つめてみるのもいいのではないだろうか。きっと、悠久のロマンを感じられるはずだ。		040305
15	しかし予定より安いから買えるだけ買う、というのはいかなるものでしょう。最初に、復興計画の中でイラクに必要な、あるいは受け入れ可能な台数があるはずです。		040307
16	しかし、イラクの人々が私たちに向けてくれた笑顔は、決して偽りのものではなかったはずだ。		040308
17	教科書だけに触れるのが教育ではないはずだ。		040313
18	佐藤前議員の場合、自治相を務めたほどの人物だから、政策立案能力は十分あったはずだ。別の理由で、公設秘書の名義だけが必要だったのだ。		040313
19	一刻たりとも混乱してはいられないはずだ。		040319
20	それだけに道徳的なレベルでは、自らを律する毅然（きぜん）とした姿勢が要求されているはずだ。		040325
21	「何が親切か」は障害者に限らず人それぞれで違うはずです。		040325

No.	ハズダ文	作文 タイプ	掲載日
22	ジーコ監督としては信頼していた選手が最低限のルールを破るなど、予想だにしなかったはずだ。		040325
23	第一、私の家庭の情報がデータとしてあったなら母親が生活保護受給者だということも分かったはずだ。		040325
24	国民の多くが将来に不安を覚え、年金制度自体の信頼が揺らいでいる時、1円でも無駄遣いせず、将来のために積み立てておいて欲しいと切望しているのは、私だけではないはずです。		040327
25	1日からの違法駐車取り締まりで、困っている人は少なくないはずだ。		060604
26	愛国心が自然な感情であるとするならば、それを教育の場で教える必要はないはずだ。		060606
27	規制は規制でわかるのだが、自分の経験から患者が家族らと自由に連絡を取ることで、どれほど元気づけられたか、また、そのことが治療上の効果につながったはずである。		060606
28	不具合の無いシステムなどないはずだ。		060611
29	こんな不安を抱える障害者や高齢者は、相当な数に及ぶはずだ。		060613
30	今回の道路交通法改正は、運転者全員のモラル向上が目的のはずで。		060614
31	母親を支援する機関が充実し、しんどさを分かち合う仲間が増えていけばきっと笑顔が戻るはずで。		060614
32	もっともっと指摘して、報道すべきことは山ほどあるはずだ。		060617
33	少数の若者で多数の高齢者を養う苦労は、私たちの時代の比ではないはずだ。		060620
34	母と子のきずなは、いつの世も絶対的に安定したもので、それこそが人間社会の正常な営みの原点であるはずだ。		060624
35	内規を超えた高い倫理性が総裁には求められているはずだ。		060627
36	それが子供たちの語彙（ごい）の力を伸ばしたはずで。		060701
37	スポーツ文化を発展させる基本的精神でもあるはずだ。		060718
38	国際貢献の進め方や憲法問題、外交政策なども見えてくるはずだ。		060722
39	大事なものは、数学の問題の正解ではなく、正解へ導くプロセスであるはずで。		060724
40	A級戦犯14人の合祀について賛否があるのに、なおも首相が靖国に行かなくてはならないのなら、行くための理由を分かりやすく具体的に説明する義務と責任が首相にはあるはずだ。		060726
41	生活保護を受けていた容疑者世帯には、ケースワーカーも関（かか）わっていたはずだ。		060728
42	訪ねていけば「しつけの一環だ」「人の家庭のことに口出しするな」と親から反発を受けることくらい、専門家なら予測できるはずで。		060803
43	そのことは白鵬関もよく分かっているはずで。		060803
44	地方分権はお金をよこせと、国と地方の分捕り合戦ではないはずだ。		060823

No.	ハズダ文	作文 タイプ	掲載日
45	両校の選手諸君、君たちはかけがえのない大きな財産を得たはずだ。		060823
46	でも、両校の選手たちの健闘を見て、勝敗をつけない試合があってもいいと感じたのは私1人ではないはずで す。		060825
47	物品税と料飲税の復活が消費にブレーキをかけることは ないと思うし、一定額以上の「ぜいたく」をする人には 大した出費にならないはずだ。		060829
48	でも、球児はきっと戦わせて欲しいと思うはずで す。		060830
49	誰でもペットを飼い始めた当初は可愛がり、家族同様の 扱いをしたはずだ。		060831
50	辺見氏のように、どんなにぶざまでもどんな状況でも、 己のなせる力を駆使して戦い続けることこそ選ばれた者 の使命のはずだ。		060831
51	学徒動員がなければ、この無謀な戦争がなければ、こん な悲惨な出来事はなかったはずだ。		060902
52	子どもを虐待する親でも、一度は子どもの幸せな人生を 祈ったことがあるはずだ。		060905
53	国民の困難を助けるのが国家であり、それを担当するの が厚労省のはずである。		060908
54	「酒を飲む人は車で来ないでください」とお願いしたと ころで、駐車スペースがあれば、自家用車で訪れる人は 後を絶たないはずである。		060910
55	私は企業内同和問題研修推進員に選任されており、就職 差別問題の研修も受けてきたし、行政もこの問題の根絶 に取り組んできたはずだ。		040305
56	資源が無くて技術を売る日本としては、世界に名を売る 絶好の機会になるはずだ。		040305
57	国内でしか換金できない為替証書を海外に送るなんてお かしい、と普通なら思うはずで す。		040309
58	そこに「そうですねえ」とか一言加えれば、店員と客と の間に意思の疎通が生まれたはずだ。		040312
59	悲惨な戦争を経て平和と豊かさにたどり着いた国民の多 くは、戦いを否定した憲法9条が、世界に誇れる素晴ら しい理念を持った憲法だと認めるはずで す。しか し・・・		040318
60	四季のある国に生まれたのだから、季節の物を食べるの は、ちょっと前までは当たり前だったはずだ。		040326
61	これは両親に当たる大人の選択であって、子が負うべき 責任ではないはずで す。でも、現行法では、子が責任を 負うことになっています。		040328
62	ハートビル法の目的は、「設備は完璧（かんぺき）、だ からあとは勝手に」ではなく、障害者への思いやりに あったはずだ。		060605
63	文部科学省をはじめ各省は憲法の規定に基づき、国民の 幸福増進のため、国民に行政サービスを行う機関のはず である。		060616
64	自衛隊を派遣する地域が、非戦闘地域という建前から言 えば、治安権限の所在とは無関係のはずである。		060624
65	今回のイラクへの自衛隊派兵は、あくまで非戦闘地域に 限定したものであったはずで す。		060709

No.	ハズダ文	作文 タイプ	掲載日
66	戦後60年を経て、日本外交の最大の未解決問題は北方領土問題のほうです。		060721
67	本来、プラスチック製ゴミであれば腐敗臭はないはずだ。		060726
68	こうした無差別な爆撃は世界中に批判や非難の声をわき上がらせるだけで、決して得策ではないはずだ。		060804
69	戦犯と言われる人たちにも家族はいたはずだ。		060905
70	休みの日だし、手当は出ないはずだ。		060906
71	学校という私の職場は人と人が出会い、せめぎ合い寄り添い合って生徒は成長し、教師も学ぶ場であるはずだ。		060910
72	注目しなければならないのは、サッカーの試合だけではないはずだ。	その他	040314
73	真のマラソンファンならば、選ばれた選手を応援するはずだ。	その他	040323
74	患者さんは自分の口の中がどんな状態で、どんな治療をするのか、治療費はどうか、しっかり説明してもらいたいと思っているはずだ。	その他	040326
75	以前から疑問に思っていたことだが、ほかに金のかからない場所はいくらでもあるはずだ。	その他	060601
76	環境保全の前に、わが懐の保全を考える人も多いはずだ。	その他	060610
77	彼は状況と見通しを知りたかったはずだ。	その他	060613
78	今、私たちが生きているのは、過去からの命のつながりがあってのことで、そこに「損得の計算」など入り込む余地などないはずだ。	その他	060613
79	真実は一つしかないはずだ。	その他	060613
80	これを少しでも狭めるのが、裁判員制度の理念であるはずだ。	その他	060627
81	外で駐車していた車に乗り込むとき、車内の強烈な熱気、やけどするほど熱くなっているハンドルに、ドライバーなら誰でも「どうにかできないものか」と思っているはずだ。	その他	060627
82	しかし、最近話題のライブドアの堀江・前社長や村上ファンドの村上・前代表のような人たちも、学生時代から一生懸命勉強してきたはずだ。	その他	060629
83	ミドリ十字や肝臓内科の医師には、85年より前からフィブリノゲンの危険性が分かっていたはずだ。	その他	060703
84	仕事と子育ての間で汗だくになっている親の姿を見て育つ子には、また別の成長があるはずだ。	その他	060712
85	人にはそれぞれ個性があって、一人ひとりが様々な性質を持っているはずだ。	その他	060716
86	ただ、将来を考えての生きた補助金でなくてはならないはずだ。	その他	060804
87	それがマスコミの本来の姿であるはずだ。	その他	060809
88	外国でも地層処分が一般的だと、フィンランドの例が挙げりましたが、日本よりも岩盤がしっかりしており、地震も少ないはずだ。	その他	060810
89	教室だけが学びの場ではないはずだ。	その他	060810
90	私だけでなく、多くの視聴者も、こんな戦争は絶対に再び起こしてはならないと考えたはずだ。	その他	060811
91	釣れないはずだ。	その他	060811
92	1975年ごろだったはずだ。	その他	060816

No .	ハズダ文	作文 タイプ	掲載日
93	それぞれの仕事や役割に応じた服装があるはずです。	その他	060817
94	赤ちゃんは暑くてたまらないはずだ。	その他	060819
95	相手が喜び、職場も和むはずである。	その他	060826
96	あの時、誓ったはずだ。	その他	060827
97	危険かどうかは親が一番知っているはずだ。	その他	060827
98	E T C レーンと一般レーンでは、支払い方法の違いがあるだけで通行の優先権はないはずです。	その他	060828
99	しかし、国のため天皇のため命を捧（ささ）げるよう教育され、仕向けられた一般国民と、戦争を決め遂行した政府・軍部の戦争指導者の責任は同列ではないはずです。	その他	060828
100	しかし、車道と歩道の間にガードレールなどがなければ、車が歩道を乗り越えて欄干を突き破ることは十分に想像できるはずだ。	その他	060831
101	いま日本国内には、外国の密漁船やスパイ船が入ってくるが、それに対していきなり発砲することはしていないはずだ。	その他	060902
102	私と同じ思いの人はきっと大勢いるはずです。	その他	060903
103	占領下という制約はあっても、国民の圧倒的な賛成を得て施行されたはずだ。	その他	060905

(資料 データ裏：空白)

資料

教師による誤用訂正の説明例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 教師による誤用訂正の説明例リスト

【調査対象者の所属機関】

A：日本人教師（19名）：大学（8）日本語学校（2）
日本語協会（6）派遣機関（2）個人（1）

B：韓国人教師（18名）：教育大学院の現職者対象研修受講者（13）
大学（3） 高校（1） 日本語学校（1）

C：マレーシア人教師：大学（4）日本語協会（9）高校（2）
（16名） 日本語学校（1）

A：日本人教師

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
1		「～はずです（だ）」は、自分の知っていることから考えると、当然～だという意味を持っており、単に主観的な推量では使わない。	A	JT-5	協会
2		「～はずだ」は事実や情報があって、その結果「当然こうなる」というときに使います。話す人の主観にもとづく推量のときは使えません。だからこの文の場合「雨が降るはずです」ではなく「雨が降るだろう（でしょう）」とか「降ると思います」の方がいいですね。もし天気予報で聞いていたなら、「天気予報で言っていたので、雨が降るはずです」だったらいいですね。	A	JT-8	大学
3		「はずだ」は、話者の判断により、ある根拠から当然の帰結として確信をもってその結果が導き出せる場合に使われます。上記の文が非文だと考える理由は以下の通りです。 「空がくもっている」という理由は、「雨が降る」ことの当然の根拠とは言えません。「雨が降る」という不確定な自然現象に対して「はず」が使えるのは、科学的なデータを根拠に述べる場合（例文A）か、話者が信頼を持っている人やものを根拠にしている場合（例文B）に限られます。 例文A：「気象庁の観測データでは、今日の降水確率が100%となっているから、今日は雨が降るはずだ。」 例文B：「気象予報士の石原さんが言っていたから、今日は雨が降るはずだよ。」	A	JT-9	大学

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
4		<p>判断がむずかしいですね。たぶん、「だろう」のほうがいいと学生には言うと思います。雨が降ると判断した根拠にはなっていないから、という理由で。</p> <p>「今日の午後、台風が東京にくると天気予報で言っていましたから、午後には雨が降るはずです。」のような文を代わりに提示するかもしれません。</p> <p>しかし、文脈によっては許容されることもあるような...</p> <p>A: きょうも雨が降るでしょうか。</p> <p>B: 空がくもっているから、もうすぐ降るはずですよ。この時期、だいたいこのぐらいの時間から、毎日雨が降るんでね...</p> <p>いつもと同じように、のニュアンスですね。こじつけでしょうか。</p>	A	JT-13	大学
5		<p>空がくもっていても雨がふらないこともあります。AからBはずの文型は、話す人が、自分の経験や客観的な知識から判断して、Aならば、当然Bになると確信しているときに使います。正しい文は、雨が降ると思います／降るかもしれません になります。</p>	B	JT-10	派遣
6		<p>曇っていれば、雨が降るということではない。曇っていても晴れることもあるし、雪になることもある。「はず」は当然そうなるというのではないと使いにくい。</p>	B	JT-11	大学
7		<p>間違いとは言えないが、あまり言わない。</p> <p>「くもっている」(= X) 「雨が降る」(= Y)</p> <p>本当にこれから雨が降るかどうかよくわからない。時々雨は降らない。こういうときは、「はずだ」はあまり使わない。</p> <p>X (ground 根拠) Y (判断 judgment)</p> <p>「はずだ」は、XとYがlogicalな時、はっきりしていると思う時に使う。</p>	B	JT-12	大学他
8		<p>「はずだ」は、必ずそうなるということがわかるときに使います。空がくもっていたら必ず雨が降りますか？わかりませんね。だから、「降るはずだ」とは言えないのです。「空がくもっているから、雨が降るかもしれない」なら大丈夫です。</p>	B	JT-14	日本語学校
9		<p>はずは有根拠となる事実や、その判断の基準になる前例があつて、そこから考えて結果が100%に近いと判断できることに使う。</p>	B	JT-18	日本語学校
10		<p>この例文の場合、空がくもっているという理由だけでは、雨が降る可能性が高くない為、はずですは通常使わず「降ると思います」等を使う。</p>	B	JT-19	協会

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
11		日常会話では、特に違和感を感じないと思います。その人の考え方を述べているわけですので。しかし、厳密には、曇っているからといって、100%雨が降るとは限らないので、他の言葉を使うべきなのかもしれません。	B	JT-20	協会
12		この文を書いた学生に質問できれば、「空がくもっている」「雨が降る」という関係がどのくらい確実なのか確認してみたいと思います。「雨が降る」確率が90%なければ「だろう（と思います）」「かもしれない」などの表現を勧めますし、90%ぐらいの高い確率で降るんだということであれば、このまま訂正しないと思います。	B	JT-23	派遣
13		空、くもり 雨の関連は、それ程密度が高いと断言できない。また、天気判断は感想と違う。 話し手が36才気象予報士なのか、21才ニートなのかでずい分内容は変わるとは思います。が、「%」パーセントの問題だと思います。 女生徒には「完璧！」の1言で点数up	BC	JT-17	個人
14		「はずです」は前文を理由とした結果おこる事が可能性が確信している時に使う表現です。自然現象については可能性は確信できませんし、断定できませんので使えません。「空がくもっている」は「雨が降る」か「晴れる」かわかりませんし、決められませんので、次の文のようにします。「空がくもっているから、雨が降るかもしれません」	C	JT-4	協会
15		「はずだ」は、何かについて話者が当然起こりうるべきこと（又は起こったこと）として推測するときに使うので、（特に）天気のような変化が一定でないものについて述べるときには使われにくい。特に理由を述べる場合、その理由から、当然あるべき状況がその後ろに続かなければならない。（例えば「彼はこの大学の学生だから、学生証を持っているはずだ」など）	C	JT-21	大学
16		空がくもっていれば即ち雨が降る、というのは、論理の飛躍故、「空がくもっているから、雨がもしかしたら降るかも知れません」と訂正。	C	JT-22	協会
17		「空がくもっているから、雨が降るでしょう。」と訂正。 「～はずです」は推量するときの言い方で、この場合は予測なので、使えない。	C	JT-24	協会
18	×	A...石原良純、B...安藤キャスター A：明日の予報はズバリ雨です。 B：本当に当たるんでしょうねえ？ A：空がくもっているから、雨が降るはずですよ!! B：もっと気象予報士らしいことってください。	訂正 しない	JT-15	大学

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
19	×	<p>キャリア組警察官：人質をとられていては、身動きができない…。</p> <p>地元警察官：今、東の空がくもっているから、（もうすぐ）雨が降るはずです。この雨はたいてい、激しいスコールになって、視界が悪くなります。そのときを見て、人質を助け出しましょう。</p> <p>…みたいな感じか？やはりハズダと主張するだけの状況が必要。（学生への説明用の会話ではありません、念のため。）</p>	場面による	JT-16	大学

B：韓国教師

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
1		「はず」というのは何かの事実がそうであるほど確実な理由があるときに使われる。空がくもっているから雨が降ると判断したのは、ほぼ確実な理由にもとづいた判断とは言えない。もし天気予報で雨が降ると言っていたならば、その時は「雨が降るはず」だと使える。	A	KT-6	教育 大学院
2		目今の視覚的な根拠で推量の意味ですから、様態、助動詞そうだをつかって雨が降りそうですなおすすめがいいです。	A	KT-8	教育 大学院
3		「はず」というのはもっと硬い根拠をもって自分の予想を述べる時に使うことばで、上のように外れる可能性の高い、または、心理的な根拠の場合は使いにくい。	A	KT-2	大学
4		「はず」は当然そうなることの意味を表す場合に使われる。空がくもっていても、当然雨が降るとは限らないので、この文はおかしいです。空がくもっていても、あとで晴れることもあります。	B	KT-13	教育 大学院
5		空がくもっていたからといって雨が降ると思えないのではありませんよ。～そうだという表現がこのような時に合うと思います。	B	KT-14	高校
6		はずを使う場合は論理的に確信できることがらを表す表現。空がくもっていたら、かならず雨が降るのがいつも一致する状況ではない <u>そう</u> だをつかったほうがいい	B	KT-15	教育 大学院
7		正直言って、そのまま使っても別に問題ないと思います。ただし、曇っているとしていつも雨が降るわけではないので、“雨が降りそうです”がもっと正確な表現ではとも思われます。そして、“曇る”には“空で”という前提が含まれているから主語である“空”は省いても構わないんでしょう。	B	KT-16	教育 大学院

	訂正	回答文	理由	回答者 番号	所属
8		空が曇っている度に、雨が降りますか？空が曇っていても、雨が降らないことってありますよね。「Aから、Bはずだ」の構文では話し手がAの事実からBのことを確信できるときに使います。	B	KT-17	教育 大学院
9		はずは100%にちかいかくりつがあるとき使われる句だと思います。	B	KT-18	教育 大学院
10		まず、「空がくもっているから、雨が降るかもしれません」となおいした方が良いと思う。なぜならば、曇っているからと言って必ずしも雨が降るとは言えないと思うから。	B	KT-19	教育 大学院
11		くもっているからといってかならずしも雨が降るとはいえないから。	B	KT-20	教育 大学院
12		空がくもっているからと言って必ずしも雨が降るわけではあいりません。“はず”よりそうの方が正しいんじゃないかと思います。	B	KT-21	教育 大学院
13		空が曇っていたら必ず雨が降りますか。もちろん、降るかもしれませんが、降らない可能性もありますね。降らない可能性がある文には「はずだ」は使えません。ですので、雨が降る可能性を高くしましょう。たとえば、「今、くもが真っ黒です。くもが真っ黒なので、もうすぐ雨が降るはずです。」	B	KT-1	大学
14		「はずだ」は根拠となる確かな事実があり、相対に確信がある事柄について自分の判断を表す表現です。「天気予報」などはあくまでも良そうにすぎないので「はず」は使えません。	C	KT-7	日本語 学校
15		天気のこと、空がくもっていることで雨が降るということは直感的なことで確信しにくい。	C	KT-11	教育 大学院
16		「はずだ」はある程度その行動や現象が起こることを強く主張する時に使うと思います。でも天気の場合はよく変わるので「はずだ」よりは「～じゃないかな」のような自分の意見を軽く述べる程度が良いと思います。	C	KT-12	教育 大学院
17	×	A：雨、ふるかな...。 B：今はふっていないけど、空がくもっているから、雨がふるはずです。 A：そうですね！かさを用意したほうがよさそうですね！	訂正 しない	KT-3	大学
18	×	A：今日の天気はどう？雨が降るかな。。 B：「空がくもっているから、雨がふるはずです。」先週の金曜日にも今日のように曇ってたよ。その日雨に降られて大変でした。そして、天気予報にも雨が降るそうって。 A：あ、そう？	訂正 しない	KT-4	教育 大学院

C : マレーシア人教師

	訂正	回答文	理由	回答者番	所属
1		「はずです」を使うとき、だいたい背景知識 / 情報があるので、その知識が情報にもとづいて、いう。ところが、「空がくもっている」は見た印象なので、「雨が降るはずです」ではなく、「雨が降りそうです」というように説明して、訂正します。	A	MT-18	協会
2	×	そのインフォメーションが十分だから（自分の目を見るから）	A	MT-20	大学
3		「雨が降りそうです」 目でみたことで判断するから。ハズは英語のshould be	A	MT-9	協会
4		「空がくもっているから、雨が降るはずで す。」 理由：「見たりして推定を言う」と、「何らかの根拠（事情etc.）に基づいて確信を持って推測する」「～はず」 曇っているから 雨とは限らない。「雪降り」もできるだろう！	AB	MT-14	大学
5		「空がくもっているから、雨が降りそうです。」と訂正します。理由は空がくもっていても必ずしも雨が降る事がないから「はず」は使われない。	B	MT-3	大学
6		文法はあっていますと思いますが、空がくもっているから、かならず雨ではないと思います。	B	MT-10	協会
7		訂正：空がくもっているから、雨が降るそうです。 説明：こういう場合は、雨が降る可能性が100%ではなくて、「そう」を使うほうがいいと思います。	B	MT-11	協会
8		空がくもっている状況から推量すると、雨が降る可能性は高くない。話をする人が自分の推測をするとき、「と思います」を使うから、「雨が降ると思います」のほうが正しい。	B	MT-16	協会
9		雨が降ることというのは自然現象である。意志にね押しすることができないから「はず」を使えない。	C	MT-7	高校
10		「はずです」の意味は人の意識があるので、自然の物には使えない。	C	MT-12	協会
11		例のような動きや変化を起こす兆候を表す動詞に付く場合は、「～そうだ」の形を取ります。つまり、私達は神様ではなく、自分の考えで確信していることがらを表す表現には用いられません。	C	MT-13	協会

	訂正	回答文	理由	回答者番	所属
12		<p>「空がくもっているから、雨が降るはずで す。」</p> <p>でしょう。 でしょう 天気予報や予測、きっぱりと断定は できないが、可能性は高い。 はず 客観的な事実と十分な根拠があって、未 来のはっきりわかっている事柄と当然の結果、 予測を確信的に述べる。</p>	CB	MT-15	協会
13	×	<p>空がくもっていて、そして雨が降るのは常識な ので、予測する意味はありません。もし、空が くもっていて、そして、雨のほかのものが降る ばあいもあればその文は訂正する必要はないと 思う。または、後文を前において、推測より納 得の機能にかわるともっと自然になると思う。 「雨が降るはずです。空がくもっているか ら。」</p>	訂正 しない	MT-2	日本語 学校
14	×	<p>私には、上の文を訂正する必要はないと思う。 理由は「くもっているそら」は十分次の文「雨 が降るはずです」を支持する。</p>	訂正 しない	MT-4	高校
15	×	<p>時間的によって、説明したほうがいいと思いま す。つまり、昼間、空が明いはずですので、く まっている時、「雨が降るはずです」と言って まちがえないと思います。しかし、夜時、空が 暗くなって見えないから、「雨が降るはずで す」と言って、確認しにくいです。それで、学 生が自分の考え点はもっと必要です。訂正する 必要はないです。</p>	場面 による	MT-17	協会
16		<p>訂正します。その後は、説明する。できれば似 ている他の例文を作って、WBに書いて説明す る。</p>	未回答	MT-19	大学

(資料 データ裏：空白)

資料

シナリオ・小説等の出典リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 シナリオ・小説等の出典リスト

書籍名〔出版社／出版年〕	タイトル	作者	略称
シナリオ			
テレビドラマ代表作選集 2005年度版 〔日本脚本家連盟／2005〕	【テレビドラマ】		
	七子と七生	相良敦子	05 七子
	4 TEEN	斉藤ひろし	05 4TEEN
	六月のさくら	鄭義信	05 六月
	海峡を渡るバイオリン	池端俊策 神山由美子	05 海峡
	不機嫌なジーン	大森美香	05 不機嫌
	【ラジオドラマ】		
	奇跡の星	小松與志子	05 奇跡
テレビドラマ代表作選集 2004年版 〔日本脚本家連盟／2004〕	【テレビドラマ】		
	さとうきび畑の唄	遊川和彦	04 さとう
	センセイの鞆	筒井ともみ	04 センセイ
	あかね空	清水有生	04 あかね
	楽園のつくりかた	中園健司	04 楽園
	すいか	木皿泉	04 すいか
	【ラジオドラマ】		
	カーン	小松與志子	04 カーン
テレビドラマ代表作選集 2003年版 〔日本脚本家連盟／2003〕	【テレビドラマ】		
	SABU～さぶ～	竹山洋	03 SABU
	焼け跡のホームランボール	尾西兼一	03 焼け跡
	抱きしめたい	吉田紀子	03 抱きしめ
	北の国から 2002 遺言	倉本總	03 北`02
	【ラジオドラマ】		
	神様	原田裕史	03 神様
	ボンソソファ	長川千佳子	03 ボンソソファ
テレビドラマ代表作選集 2002年版 〔日本脚本家連盟／2002〕	【テレビドラマ】		
	天国までの百マイル	松原敏春	02 百マイル
	ちゅらさん	岡田恵和	02 ちゅら
	【ラジオドラマ】		
テレビドラマ代表作選集 2001年版 〔日本脚本家連盟／2001〕	潮騒の彼方から	三村千鶴	02 潮騒
	【テレビドラマ】		
	袖 振り合うも	山内久	01 袖振り
	楽園	萩生田宏治	01 楽園
	大地の産声が聞こえる 15 さいちご薄白	市川森一	01 大地
テレビドラマ代表作選集 2000年版 〔日本脚本家連盟／2000〕	泥棒家族	大森寿美男	01 泥棒
	【テレビドラマ】		
	ディア・フレンド	山元清多	00 フレンド
	日輪の翼	田中晶子	00 日輪
	【ラジオドラマ】		
	シュウさんと 修ちゃんと風の列車	畑澤聖悟	00 風列車
	茶湯寺で見た夢	ミラーカク子	00 茶湯寺

書籍名〔出版社／出版年〕	タイトル	作者	略称
テレビドラマ代表作選集 1999年版 〔日本脚本家連盟／1999〕	【テレビドラマ】		
	幽婚	市川森一	99 幽婚
	鳥鯉	池端俊策	99 鳥鯉
	結婚前夜	野沢尚	99 結婚
	【ラジオドラマ】		
	ハートオブゴールド	小川竜生	99 ハート
	鳥が教えてくれた空	山本雄史	99 鳥が
テレビドラマ代表作選集 1998年版 〔日本脚本家連盟／1998〕	【テレビドラマ】		
	黄落	寺内小春	98 黄落
	生前予約 現代葬儀事情	下川博	98 生前
	魚心あれば嫁心 第1回	金子成人	98 魚心
	終わりのない童話	金子成人	98 童話
	【ラジオドラマ】		
	五月の自転車	西山務	98 自転車
	パイパテローマ 南の果ての島	高木凜	98 パイパテ
テレビドラマ代表作選集 1997年版 〔日本脚本家連盟／1997〕	【テレビドラマ】		
	小石川の家	筒井ともみ	97 小石川
	我等の放課後	池端俊策	97 放課後
	【ラジオドラマ】		
	枝の上の白色レグホン	高谷信之	97 レグホン
テレビドラマ代表作選集 1996年版 〔日本脚本家連盟／1996〕	【テレビドラマ】		
	大地の子 第2部・流刑 第5部・兄弟	岡崎栄	96 大地
	百年の男	池端俊策	96 百年
	響子	筒井ともみ	96 響子
	【ラジオドラマ】		
	遙かなるズリ山	横光晃	96 ズリ山
	フォアグラと公僕	林京子	96 フォアグラ
	光柱{こうちゅう}	岩間芳樹	96 光柱
テレビドラマ代表作選集 1995年版 〔日本脚本家連盟／1995〕	【テレビドラマ】		
	二人の母	鎌田敏夫	95 母
	天上の青 第一話～四話	井上由美子	95 天上
	てやんでえッ！	内館牧子	95 てやんで
	29歳のクリスマス	鎌田敏夫	95 29歳
	【ラジオドラマ】		
	明日の風	横光晃	95 明日
'03 年鑑代表シナリオ集 シナリオ作家協会編 〔シナリオ作家協会／2004〕	チルソクの夏	佐々部清	03 チルソク

書籍名〔出版社／出版年〕	タイトル	作者	略称
' 9 7 年鑑代表シナリオ集 シナリオ作家協会編 〔 映人社 / 1998 〕	ひみつの花園	矢口史靖 鈴木卓爾	97 ひみつ
	うなぎ	富川元文 天願大介 今村昌平	97 うなぎ
	ポストマン・ブルース	サブ	97 ポストマン
	恋 極道	成島出	97 恋極道
	身も心も	荒井晴彦	97 身も
	パウンス K o G A L S	原田真人	97 パウンス
' 9 5 年鑑代表シナリオ集 シナリオ作家協会編 〔 映人社 / 1996 〕	ガメラ 大怪獣空中決戦	伊藤和典	95 ガメラ
	Love Letter	岩井俊二	95 LOVE
	K A M I K A Z E T A X I	原田真人	95 TAXI
	午後の遺言状	新藤兼人	95 午後の
	学校の怪談	奥寺佐渡子	95 学校
	エイジアン・ブルー 浮島丸サコン	山内久 今井邦博	95 イジアン
	あした	桂千	95 あした
	カナカナ	大嶋拓	95 カナ
	鬼平犯科帳	野上龍雄	95 鬼平
	渚のシンドバッド	橋口亮輔	95 渚
' 9 3 年鑑代表シナリオ集 シナリオ作家協会編 〔 映人社 / 1994 〕	ひき逃げファミリー	砂本量 水谷俊之	93 ファミリー
	僕らはみんな 生きている	一色伸幸	93 僕ら
	お引越し	奥寺佐渡子 小比木聡	93 引越し
	ゲンセンカン主人	石井輝男	93 ゲンセンカン
	病院で死ぬということ	市川準	93 病院
	月はどっちに出ている	崔洋一	93 どっち
	C o o / 遠い海から 来たクー	岡本喜八	93 C O O
木更津キャッツアイ 〔 角川文庫 / 2003 〕		宮藤官九郎	木更津
マンハッタンラブストーリー 〔 角川文庫 / 2003 〕		宮藤官九郎	マンハッタン
眠れる森 〔 幻冬舎 / 1999 〕		野沢尚	森
レッツ・ゴー！永田町 〔 BAN IS FOR BAN : http://www.plala.or.jp/ban/script.html 〕	第 8 回	伴一彦	第8回
	第 9 回		第9回
土曜ドラマ館（ラジオドラマ） 〔 F M福岡 / 2004 〕	届かなかった声 (O.A. : 6/19)	原田学	ラジオ・声
	花束にはアジサイを (O.A. : 5/29)	清水ゆん	ラジオ・花
	後姿（うしろすがた） (O.A. : 4/10)	石川瑩	ラジオ・後
	狂ったレシビ (O.A. : 2/21)	原田学	ラジオ・レシビ
	コドモの仕事 (O.A. : 1/10)	吉田尚子	ラジオ・コドモ

書籍名 [出版社 / 出版年]	タイトル	作者	略称
映像			
どんど晴れ [NHK / 2007]		小松江里子	どんど
小説			
1994年版 推理小説年鑑 推理小説代表作選集 日本推理作家協会編 [講談社 / 1994]	サンタクロースの せいにしよう	若竹七海	推・サタ
	相撲好きの女	佐野洋	推・相撲
	地を這う虫	高村薫	推・虫
	夜の二乗	連城三紀彦	推・夜
	獣の家	小池真理子	推・獣
	私に向かない職業	真保裕一	推・職業
	盗まれて	今邑彩	推・盗
	尽くす女	夏樹静子	推・女
	蒐集の鬼	山口雅也	推・鬼
	疑いの車中	日下圭介	推・車中
嫌われ松子の一生 [幻冬舎 / 2003]		山田宗樹	松子
談話データ			
男性のことば・職場編 [ひつじ書房 / 2002]		現代日本語 研究会	男性
女性のことば・職場編 [ひつじ書房 / 1999]		現代日本語 研究会	女性

資料

シナリオ・小説等の用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 シナリオ・小説等の用例リスト

掲載箇所 シナリオ・小説はページ、ラジオ・テレビは放映日

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
1	やっぱりね。水をさしむければ、あんたは不思議現象のことを話すはず。そうしたら、ドッペルゲンガーのことを話して、あんたの深層心理が本当は仕事をやめて家庭に入りたがっているとか何とか、もっともらしい話に持っていくのよ。		A	はず	推・盗	286
2	そうしておいて、プロポーズすれば、あんたは二つ返事でイエスと言うはず。そんなもくろみがあつたんじゃないかしら		A	はず	推・盗	286
3	ならば、過去がなくなつて人間は生きていけるはず（ナレーション）		A	はず	森	44
4	自分の腕を信じるんだ、最高の珈琲をお出しすればたとえ横浜からでも来てくれるはず		A	はず	マンハッタン	393
5	そんな事はないって、後姿が好きな女性は前姿も好きなはず」だって。		A	はず	ラジオ・後	040410
6	今の季節だったら、そろそろ鮎がいい筈だ。		A	筈だ	04 セイ	93
7	瀬戸川の源助の死にざまから考えて、夜明けにお前たちが踏み込んだとき、勇五郎はあの茶店にいたはずだ……		A	はずだ	95 鬼平	285
8	六つ過ぎたはずだ……		A	はずだ	96 光柱	305
9	もしあの男が俺たちを探すつもりなら、必ず来るはずだ。		A	はずだ	松子	128
10	「けど、裏の非常階段に回るためには、その組事務所の玄関前を通り過ぎるしかなかったはずだ。しかも最近、高隈のことがあって、事務所前には始終若い者がごろごろとたむろしていた。それとも何かね。隣の塀を乗り越えてビルの裏にでも回りましたかな」		A	はずだ	推・職業	258
11	「あの家の検証をやれ。犯人二人は土足で上がってきた。靴跡は残ってるはずだ。一人は手袋をしていなかったから、指紋もある」		A	はずだ	推・虫	155
12	あんたは夕暮れ前に電車に乗った。その時刻に新宿を出たら柴崎に着くのは二十分後。間にお茶一杯と煙草一服の時間を入れたとしても、六時には家についているはずだ。ところが空にはオリオンが浮かんでいる。		A	はずだ	推・サタ	57

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
13	なら、もうやるべきことは何もないはずだ...		A	はずだ	森	162
14	しかし、土井垣さんは...言っちゃ何だがおっさんだ、何か...モテる秘密がある筈だ		A	はずだ	マンハッタン	139
15	玲子の新宿の店の同僚も外浦と玲子の関係はただの遊びで玲子には別の本命がいたし、そのことを外浦も承知でつきあっていたはずだから殺すようなことは考えられない、事件の前の晩にも店にやってきた外浦は玲子といつものようにあっけらかんと笑い興じていた - - というから、動機の点ではシロと考えられたんだ。		A	はずだから	推・夜	190
16	もし美鈴が化粧をして隠れていたのなら、ファンデや口紅の顔料が少しはゴミ袋に残ったんじゃないかと思うんだ。特別にあれこれ塗りたくったはずだしさ。		A	はずだしさ	推・サタ	57
17	寒さに飽いた北風と、暑さにうだった南風が、なんとか混じり合うことが出来ないものかと相談するんですよ。 きっと、気持のいい風になるはずだと		A	はずだと	98 童話	288
18	それから業、業務の場合は許されるんだけどー、えー、うちのー、なんか設備課やなんかに、前、配られてたらしいんだけど、それは全部回収されてるからー、えー、整備部としては、今、業務じょー（上）、その携帯電話を持っている人はいないはずである、とゆうことになってんです。		A	はずである	男性	3605
19	何か、最後の狙いがあるはずでございます		A	はずでございます	95 鬼平	304
20	今はアメリカの方が少し優勢かもしれないけど、天長節になれば、友軍が大攻勢に転じてくれる筈です		A	筈です	04 さとう	30
21	とにかく、何か動機はあるはずです		A	はずです	99 刑法	149
22	あつ子は読み書きができませんから、県に届けることもできなかったはずです		A	はずです	96 大地	114
23	松子も同じころ、尿検査の結果が出て、覚せい剤取締法違反で逮捕されていたはずです。		A	はずです	松子	319
24	生き残った次女はこの場所ですべてを見ていたはず。しかしドクターストップがかかって、証言台には立てなかった。		A	はずです	森	274

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
25	それにかなりバテている筈ですから、時速は30から40キロの間だと思われます、この計算でいくと……沢木がこの地点を通過した時に神代を発射します、沢木のコースと神代のコースはこの地点で交差します、神代が100キロですっ飛ばして約1分で沢木を撃墜する事ができるという訳です		A	筈ですから	97 ポストマン	337
26	いや、アナタだって淋しい筈ですよ…だって…。		A	はずですよ	木更津	239
27	伯父か、あるいは伯父以外の誰かが私に何かしたはずなの。それを確かめに行く		A	はずなの	森	142
28	すっかり忘れてた、この流れだと、EはGではなくFの事が好きになる筈なんだが…		A	はずなんだが	マソハタ	198
29	今頃、私を探し回ってる筈よ。		A	筈よ	03 焼け跡	96
30	だからあれを、わたしのあれを聞いて申し込むんだから、そうじゃなく、なんにも、それ、聞いてない人は申し込んでないはずよ。		A	はずよ	女性	9132
31	「長津田はそのこと、知ってるのか」 「知ってるはずよ、相談したそうだから」		A	はずよ	推・車中	375
32	おかみの仕事がお客さんをもてなす仕事なら、お客さんの笑顔を見るのが一番うれしいはずよ。		A	はずよ	どんど	070412
33	なに、あれだけの土地があれば、不思議なものもまだいづ潜んでいる筈。		B	筈	97 小石川	38
34	今日やってるはず。		B	はず	女性	9772
35	<笑いながら>申し込んでないはず。		B	はず	女性	9134
36	私の記憶がどこで狂わされたのか、あなたは知ってるはず。		B	はず	森	142
37	あなたが野球を好きなら、どんな色にでもなつて、また元に戻るはず。		B	はず	ラジ・オ・花	040529
38	家族なんだから、ちゃんと話し合えばきっといい答えが見つかるはず 俺、そう信じてます。		B	はず	どんど	070508
39	マいいや、ロープ際に一つか二つ空席があった筈だ		B	筈だ	03 焼け跡	69
40	小学生のオマエは思ったはずだ		B	はずだ	00 風列車	277
41	大山帰りの3人も必ず立ち寄るはずだ。		B	はずだ	00 茶湯寺	294

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
42	オバたちがどこかで生きているなら、またあることないこと喋っているはずだ。		B	はずだ	00 日輪	96
43	目を凝らしてよく見てみる！きっと、見えるはずだ。		B	はずだ	05 奇跡	296
44	刀ができてから今迄の間に、何万もの人間が死んだだろうが、死にたくて死んだ奴はいなかったろうし、殺したくて殺した奴も少なかった筈だ		B	筈だ	01 袖振り	22
45	確か三世の筈だ、ハワイ沖で撮ったザトウクジラの親子の水中写真が、かなり有名になった事もある		B	筈だ	93 C00	265
46	ぼくのこと愛してくれているはずだ		B	はずだ	95 あした	236
47	国じゃ今日あたり、俺の子が生まれてるはずだ		B	はずだ	95 明日	318
48	鬼平の女房と娘がいるはずだ。		B	はずだ	95 鬼平	306
49	その鍵はおまさが握っている筈だ		B	筈だ	95 鬼平	286
50	今年でちょうど十歳になるはずだ、きみの子供も		B	はずだ	95 母	13
51	しかも七十を過ぎてる身で、死について考えた機会は幾度かあった筈だ。		B	筈だ	97 小石川	65
52	拳銃を持っている筈だ、調べろ！		B	筈だ	97 ホストマン	333
53	沢木は港一家から何かを持ち出した筈だ		B	筈だ	97 ホストマン	332
54	いいか、必ず誰かと接触するはずだ、引き続き監視を続けてくれ、俺たちは一旦、署に戻って作戦を立て直す		B	はずだ	97 ホストマン	313
55	しだいに冷たくなっていく美奈子を感じてたはずだ。		B	はずだ	99 ハート	306
56	無意識の中でおまえは母親の死を感じてたはずだ。		B	はずだ	99 ハート	306
57	祥子も頭上の月を見つめているはずだ。		B	はずだ	99 ハート	301
58	出所すれば、別の優しい男性と巡り会って、人生をやり直すはずだ。そうあって欲しいと、心から願いました。		B	はずだ	松子	324

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
59	あの男は、俺たちが何者なのか知らないはずだ。		B	はずだ	松子	107
60	「私に向かってくる暇があるなら、さっさと救急車を呼んだほうがいい。高隈に死なれて一番困るのは、あんたら東建興業のはずだ		B	はずだ	推・職業	255
61	「しかし、十二日は五 - 四十八番地だった。十四日は五 - 十六番地。十六日は五 - 二十番地。被害はみな少なかったはずだ。そして、今日が五 - 三十。この家は、被害はどうだったんです」		B	はずだ	推・虫	133
62	もしかして[名字(18A)]さんが作るはずだと思われてたりして。		B	はずだ	男性	9231
63	悪い話じゃないはずだ・・・お前が私の言うとおりにしさえすれば・・・		B	はずだ	マンハッタン	427
64	人間だって同じだ、男だとか女だとか、そんな事にこだわる前にもっと大切なことがあるはずだ、それは気持ち、そう、あんた自身の気持ちだ		B	はずだ	マンハッタン	264
65	まだまだ甘い恋をしたい筈だ、そうだろう		B	はずだ	マンハッタン	190
66	あんたは気づいている筈だ、大人の雰囲気には騙されていた事に		B	はずだ	マンハッタン	189
67	確か、このあたりの筈だあ		B	筈だあ	93 どっち	204
68	あとで廻ってみる。たぶん日方がやってるはずだから		B	はずだから	96 大地	93
69	すぐ、この末期症状は収まって昏睡状態になるはずだから		B	はずだから	96 大地	81
70	[社名]から一、[社名]に一送ってもらってるはずだから一。		B	はずだから	男性	5543
71	今、ほかならぬ京都で、歴史の長さとその流れの速さを両方感じながら生きている君たちには、明日への想いが当然ある筈だし、それがバリバリ語られるだろうという期待が私にはあった。		B	筈だし	95 I ジェアン	185
72	わたしが出した上申書も届いてる筈だし、恐らく、そんなに永くはならないと思うから		B	筈だし	97 うなぎ	141
73	彼だって、あたしが言いだしたら聞かない性格だってことは、わかっているはずだし		B	はずだし	松子	270
74	中には一度枕探しにあって用心してるのや、体育会系オヤジだっている筈だぞ		B	筈だぞ	97 バウス	413

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
75	それが、何処かに有る筈だって……		B	筈だって	99 鳥鯉	86
76	それが、たまたま社員食堂で相席したときに、何の気なしに部屋を探してるって話をしたら、彼の友人が借りていた所に良い物件があるって教えてくれたの。その人が出たあと、空{あ}き部屋になってるはずだって。		B	はずだって	推・盗	275
77	いいえ、名前は勘弁してくれと……。ただ、東谷先生に相談をしてくれれば、自分がまじめなこともわかってくれるはずだと……。そんな具合でした」		B	はずだと	推・相撲	116
78	それとパイパテローマというのは、みんながそういう島がきっと海の向こう南の果てに有るはずだという願いの島なの。		B	はずだという	98 パイパテ	326
79	体裁が悪いもんだからゴマかしているがね、インドネシアやオランダの女性を相当数調弁した筈だよ。		B	筈だよ	97 ハウス	420
80	アキラちゃんにとっては忘れられない一生の思い出になるはずだよ		B	はずだよ	99 皆月	247
81	手が憶えてるはずだよ。その気になれば、できるよ		B	はずだよ	松子	362
82	ただね、松子の過去は、私しか知らなかったはずだよ。		B	はずだよ	松子	261
83	少なくないと思うよ、何人かいるはずだよ。		B	はずだよ	男性	679
84	そんなの簡単よ・・・「君はもう、その答えを知っている筈だよ」		B	はずだよ	マソハツ	318
85	遺してやるものはあるはずですよ。		B	はずですよ	03 北`02	236
86	私がこんな気持ちになるってことも、最初から分かってたはずですよ。		B	はずですよ	99 結婚	236
87	妹さんも、きっとそれを望んでいるはずですよ。		B	はずですよ	99 刑法	161
88	うまくいってもいなくても、それが清治さんの作品、きっとよさが伝わるはずですよ。		B	はずですよ	どんど	070607
89	松子も、あのどこかにいたはずですよ。		B	はずですよ	松子	323
90	主要な駅や、幹線道路、空港は、組織の連中が張りこんでいるはずですよ。		B	はずですよ	松子	319

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
91	刑事裁判のものなら、検察庁に行って申請すれば、閲覧可能なはずですが。		B	はずです	松子	237
92	えー、うちのー、あの、会長も昭和3年のはずです。		B	はずです	女性	2893
93	証拠があります。事件の一週間前の留守番電話に録音された玲子の声が残っています。それを聞いてもらえば私が玲子を殺さなければならなかった気もちがわかってもらえるはずですが」		B	はずです	推・夜	191
94	「真鶴の別荘の電話番号です。私は帰ってきましたが、彼女はまだそこにいるはずですが。		B	はずです	推・夜	184
95	「ええ……今日の夕方なら五時半に車で庁舎を出て、そのあと愛人の女を近くで拾い、それから真鶴に行きました。その愛人が私のアリバイになるはずですが。さっきの検死医は妻が殺されたのはだいたい九時半から十時までだと言いましたね」		B	はずです	推・夜	183
96	無理じゃありません。何とか方法があるはずですが。		B	はずです	どん ど	070605
97	野本先生が和泉総理に強力に推薦して下さったの。まもなく官邸から発表されるはずですが		B	はずです	永田町	第8回
98	「妹がお邪魔してるはずですが」昌彦は相手を睨みつけながら言った。		B	はずですが	推・獣	218
99	[名字]先生とか、とー[名字]先生の論文もいくつか載ってるはずですね、はい。		B	はずですね	男性	9367
100	だから、責任を感じる程の錦鯉はお宅にはいない筈ですよ。		B	筈ですよ	96 百年	132
101	あ、あのネーネーはどこかで会った筈と思っていたけど……		B	筈と思っていたけど	98 パ イ テ	336
102	戻ってきますよ。ああ見えて結構駄目な筈なんすよ、夜の海なんか。		B	筈なんすよ	01 楽園	48
103	子供と一緒に、どこかにいるはずなんです		B	はずなんです	95 母	16
104	もう少し時間置いて話し合えばなんとかなる筈なんです。		B	筈なんです	96 百年	162
105	お腹大きうて、もうすぐ生まれる筈なんや		B	筈なんや	04 さ とう	38

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
106	京へ持っていくつもりで積み立てしておいた金や、もう一〇〇両は超えたはずや		B	はずや	04 あかね	130
107	漆場だって、理由わかってるはずや		B	はずや	93 引越	83
108	嬉しかったはずや。		B	はずや	97 恋極道	355
109	本望やったはずや		B	はずや	97 恋極道	355
110	親父もそんな奴や思ってたはずや。		B	はずや	98 生前	181
111	狭い島さあ、探さんうちから見つかるはずよ。とう、行ってごらん		B	はずよ	02 ちゅら	210
112	そんな事ないわ。カーンだって嬉しいはずよ		B	はずよ	04 カーン	297
113	あっちは三人だけじゃない筈よ……		B	筈よ	93 C00	271
114	お父さんもきっとわかってくれるはずよ、夏美の気持ち。		B	はずよ	どんど	070412
115	そりゃそうでしょ。母親の言葉なんて、体を通してダイレクトに響いてくるはずよ。		B	はずよ	ラジ・オ・コトモ	040110
116	何か重大な意味があるはずよ。		B	はずよ	ラジ・オ・レシ	040221
117	たしかこのあたりで、踏みつけたはず。		C	はず	松子	364
118	……好きだった筈だから居るんだけど		C	筈だから	01 楽園	62
119	私は十三で栄二さんとさぶちゃんは確か十八だった筈です		C	筈です	03 SABU	11
120	着任して、二年目の五月だったはずですよ。		C	はずです	松子	157
121	「いたはずですよ。当時ぼくは東京の大学に行ってたけど、夏休みなら帰省してたし。彼女が襲われたという倉庫街なんか、よく知ってますよ」		C	はずですよ	推・車中	374
122	方角は……多分これでいい筈なんだ		C	筈なんだ	99 鳥鯉	74
123	「（カチャカチャ）これ、本当に、はずれるんですか。」「（カチャカチャ）のはずなんですけどお。」		C	はずなんですけど	04 すいか	228

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
124	気志団の人たちは、こっちに向かっている筈なんですけど...あーもう保たねえ！		C	はずなんですけど	木更津	349
125	五十三歳になっとったはずばい。		C	はずばい	松子	10
126	お父さんと結婚してよかったと思うけど、何か別の人生もあったはず、とも思うのよね		D	はず	95 てやんで	194
127	このへん、どっか、おいといたはず。		D	はず	女性	5596
128	設計と営業のはずが、体のいい、ガードマンだ		D	はずが	97 レゲボ	229
129	申し訳ありません。お部屋を二つご用意するはずが、当方の手違いで、一つしか取れておりませんで、その.....		D	はずが	松子	18
130	あんた、こういうのこそ、得意の筈じゃない		D	筈じゃない	05 七子	28
131	さっき君は、何か言いかけた筈だ.....		D	筈だ	93 C00	272
132	デザートの中で、おやと思ったんだ。これが仕組まれたことなら、誰かがうまくいったねと言い出すはずだ。そのほうが面白いもの。		D	はずだ	推・サタ	56
133	あんたは以前、海外勤務になったはずだ。		D	はずだ	森	368
134	もっと大勢の人が湖の底で眠っているはずだが		D	はずだが	95 あした	224
135	お袋さんは、確か、八年前に死んでる筈だがな.....		D	筈だがな	93 C00	267
136	(メモを見ながら) この先のはずだけど		D	はずだけど	00 フレイト	51
137	今まで、一人で結構楽しく生きてきた筈だったのに、どうしたことだろう。		D	筈だったのに	04 センセイ	102
138	そうなの、ぜんぜんベッシーじゃないんだよ、だって女の子が何して欲しいか知ってる筈だもんベッシーは		D	はずだもん	マソハツン	105
139	だったらもっとテレビとかで騒いでるハズだろ？		D	ハズだろ	97 ひみつ	12
140	ムシヨは一年で出たはずだろ。		D	はずだろ	松子	329
141	こんなに長く付き合ってた、話そうと思えば、いつだって、どこだって話せたはずだわ。		D	はずだわ	96 大地	55

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
142	それに二四、五の娘なら島にお母さんがいるはずって。		D	はずって	98 ハ° 1/A° テ	329
143	もし、あっしが本当にやったなら、道具袋の中へなんぞ入れねえで、もっと人眼につかねえところへ隠しとく筈です		D	筈です	03 SABU	18
144	去年の秋、綿文で暴れてここにつれてこられたはずですよ！		D	はずですよ	03 SABU	19
145	数秒で筋肉の弛緩が始まるはずですよ		D	はずですよ	95 か° メ	19
146	あの金は、あなたのものじゃない筈ですよ		D	筈ですよ	97 う° なぎ	138
147	面接が成功していれば、必ず交代人格が現れるはずですよ		D	はずですよ	99 刑法	146
148	そんなはずは...中の森っていう町にあるはずですよ...そうですか。分かりました。		D	はずですよ	森	106
149	報道のヘリは規制して頂いているはずですが.....		D	はずですが	95 か° メ	18
150	信じられません.....この大きさなら空自の春日基地でもモニターして警戒するはずですが		D	はずですが	95 か° メ	14
151	「ええ、親切な女の人でねえ、その後も戸越のアパートまで、往診を頼まれましたが」 「いや、遠藤さんは、北品川の自宅で療養されてたはずですよ」		D	はずですが	推・ 女	312
152	いつもなら、当てた金全部次のレースに突っ込んだじゃう筈なのに、俺に、こんな高い自転車.....		D	筈なのに	05 4TEEN	83
153	この家の子供たちはみんな出て行って、ここには居ない筈なのに.....		D	筈なのに	01 大地	112
154	返そうと思えば返せるはずなのに		D	はずなのに	03 北° 02	220
155	そしたら、そんな大したことないはずなのに、ばかに細かく検査されて、もう一度来てくれ、来週また来てくれって、えらい大事になっちゃってね		D	はずなのに	03 北° 02	211
156	ええっ？知らないよ。おっかしいな。これで目の前が、パーッと明るくなるはずなのに		D	はずなのに	04 す° いか	235

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
157	だいたいね、今、大きな問題になっている従軍慰安婦のことだってね、国家による犯罪かどうかが焦点の筈なのに、戦後生まれの日本の女ども、つまりあんたたちだ、あんたたちと一部のマスコミが一緒になって男による性犯罪に仕立てあげようとしてるんじゃないか		D	筈なのに	95 TAXI	81
158	大学院まで行って、頭は悪くないはずなのに、何でもこういう社会に通用しない人間になっちゃったのかしらね		D	はずなのに	95 加加	253
159	もう男には懲{こ}りたはずなのに.....また他の男が好きになっちゃって.....		D	はずなのに	96 スリ山	255
160	引き出物のグラスなんて、ほんとは昨日全部できてたはずなのに.....		D	はずなのに	99 結婚	153
161	いつもならこの時間には帰ってるはずなのに		D	はずなのに	99 鳥が	334
162	私が生まれ育ったのは福島のはずなのに、ずっとこの場所を故郷だと思っていた...		D	はずなのに	森	152
163	どうして家の中に私はいるのだろう...家族は国道でトラックと正面衝突して事故死したはずなのに		D	はずなのに	森	76
164	いや (金を払いながら) この辺りに、消防署があったはずなんだが		D	はずなんだが	00 フント	45
165	ハイハイ。この辺りにあるはずなんだけど.....		D	はずなんだけど	03 抱きしめ	109
166	おっかしいなあ。これでいい筈なんだけどなあ		D	はずなんだけどな	木更津	22
167	寝袋、寝袋と。あら、確かここに入れといた筈なんですけど		D	筈なんですけど	05 奇跡	280
168	いやもー、早番なんでー{そうなんだ (14G)}、残業してなければ4時で終わってるはずなんですけど。		D	はずなんですけど	男性	6868
169	もう一度行きたくないですかホテルの近くまで来てるはずなんやけど.....こっちかな.....いや、右かな		D	はずなんやけど	03 ホソソファ	315
170	あの時、わしが注意しとったら、子供も死なんですんだはずや。		D	はずや	98 自転車	316

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
171	「もし、まあ坊があの子ノコを拾って食ったんやったら、彼の小屋に新聞紙が捨てられてあったはずや。警察もアホやないから、いつかはそれに気づくやろ。この高校の生徒が採ってきた毒キノコやった、って噂になるわ。		D	はずや	推・職業	256
172	金がないってとういうことや？お前に全部預けてあるはずやで		D	はずやで	04 あかね	131
173	兄ちゃんをアテにしてたんやったら、何にも準備せずに親父は死んでったはずやで		D	はずやで	98 生前	177
174	許可を出すのは、あなたじゃないでしょう？ トンベルア酋長の筈よ……		D	筈よ	93 C00	265
175	三千万円はあるはずよ。		D	はずよ	松子	194
176	ちょっと、待てよ。お袋は、俺の事はカンと呼んでたはず		E	はず	04 カン	300
177	お百姓さんだってお芋は大事な食料だったはず		E	はず	96 フォアグラ	278
178	芳古堂さんもお前との関わりを断ちなすったはずだ		E	はずだ	03 SABU	19
179	確か、これは二通作ってあんたとお互いに持ってるはずだ。		E	はずだ	04 あかね	159
180	俺は本気で女房と別れるって言った筈だ		E	筈だ	93 ファミリー	15
181	俺は一緒に行こうと言った筈だ		E	筈だ	96 百年	154
182	S F L 八、モウコノ艦ト何ノ関係モナイ筈ダ！		E	筈ダ	93 C00	229
183	店を一軒持てるだけの金を払ったはずだ		E	はずだ	95 母	13
184	本間工業の後継ぎになる男だから、子供を産んでも損はない。そんな計算があったはずだ		E	はずだ	95 母	13
185	私に言われなくたって、分かっている筈だ		E	筈だ	96 響子	208
186	『パターン死の行進』も沖田には愉快的話ではないはずだ		E	はずだ	96 フォアグラ	279
187	毎月のことにしたって、手不足はない筈だ		E	筈だ	97 小石川	23
188	おまえはすぐ帰ってくるって言ったはずだ。		E	はずだ	97 身も	395

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
189	だが聞きたくもないものを聞きたくないという自由はある筈だ		E	筈だ	97 レグ・ボ	214
190	オシボリの権利を譲るって、言ったはずだ		E	はずだ	99 皆月	245
191	もう俺に関わるなと、書いたはずだ		E	はずだ	松子	330
192	僕らは大人の関係だったはずだ。		E	はずだ	松子	143
193	お前はあの子の姉なのだから、そのくらいの思いやりを持っていいはずだ。		E	はずだ	松子	72
194	「あなたは、ぼくと郷里が同じはずだ」私はその土地の名前を言った。こんどは彼は、不思議そうな顔をした。 「よくお分かりですね」		E	はずだ	推・車中	382
195	この近くのダイナーで聞いてきた。あんた、あそこの店主から S P 盤の一杯詰まった箱を貰ってきたはずだ。私は知ってるんだ。それを見せてもらいたくて、ここへ来たんだ		E	はずだ	推・鬼	358
196	もう二度と会うなと言ったはずだ。		E	はずだ	どん ど	070412
197	土井垣くん、前に僕は珈琲の話をしたはずだ		E	はずだ	マンハッ ン	302
198	・・・待て待て私・・・そんなことより大きな問題がある筈だ		E	はずだ	マンハッ ン	287
199	あんたに聞いてないよ、だいたいウチは持ち込みは認めてない筈だ		E	はずだ	マンハッ ン	275
200	俺はハンバーガーを二つとポテトとコーラを注文したが、明日香はポテトとウーロン茶だけだった。本来なら、俺より大食いのはずだが。		E	はずだが	松子	27
201	うちにある S P レコードは、あの一箱で最後のはずだが、残念ながら、全部ガスキンが持ってっちゃったよ		E	はずだが	推・鬼	356
202	明後日入札の特別事業の資料、頼んであるはずだが		E	はずだが	永田 町	第9回
203	(急に改まって)ところで松岡巡查、なぜ私が浜野の事情聴取をしなきゃならないのか答えよ。県警の刑事でよいはずだが？		E	はずだが？	ラジ オ・声	040619
204	戸籍上はまだ夫婦のはずだがな		E	はずだが な	03 北 、02	238

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
205	いなくなっただの分かった筈だけど、ジイちゃん呼んだ。		E	筈だけど	01 楽園	72
206	「何が目的で実那子につきまとう」「話したはずだけど、彼女に。愛だよ愛。」		E	はずだけど	森	121
207	住んでる所なら知らないよ。あの男にも言っておいたはずだけどね		E	はずだけどね	松子	162
208	冗談言うな。借金はみんな返したはずだぜ		E	はずだぜ	04 あかね	156
209	オレは絶対に反対だと言ったはずだぞ。		E	はずだぞ	02 百マイル	106
210	江戸じゃ長生きは出来ないと云ったはずだよ		E	はずだよ	95 鬼平	288
211	僕が誰と三連泊しようが僕の勝手じゃないか、だってもう君とは別れた筈だよ		E	はずだよ	マソハタ	123
212	言ったはずだよな、もう俺は逢えないって		E	はずだよな	森	135
213	だって、いちいち、多分、書かなくても、いけるはずだよね。		E	はずだよね	男性	6680
214	いずれ、あなたとあたしが結婚するようなことになっても、彼女には文句ひとつ言えないはずだわ		E	はずだわ	推・盗	290
215	あなたとはもう関係ないはずでしょ		E	はずでしょ	03 北、02	238
216	そのために、あたしを呼んだはずでしょ		E	はずでしょ	松子	149
217	マサカ！……実験マデマダ五日アル筈デショウ？		E	筈デショウ	93 C00	294
218	「ほう、非常階段からね。あんた、どうしてまた、裏の非常階段なんか使って屋上に上がったりした？ ビルの中にも階段はあったはずでしょうが」		E	はずでしょうが	推・職業	258
219	あなたもご存知の筈です。		E	筈です	97 小石川	55
220	今日ははっきりした数字を頂きたいとお願いした筈です。		E	筈です	97 放課後	109
221	……差し出がましいんですが、どんな形の葬式であれ、ともかく、お子さん方に仲良く見送って欲しい、それが、故人の一番、望まれてることのはずです……		E	はずです	98 生前	176
222	いや、一緒お渡ししているはずですが、書類とー。		E	はずです	男性	7821

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
223	その話ならさっきも言ったはずです。		E	はずです	どんど	070504
224	父親が死んでいることは、自分の目で見て知っているはずです。混乱していたんでしょう。		E	はずです	森	279
225	不良在庫の処理は会社の総意のはずです		E	はずです	森	90
226	「嫌がらせだろうって、お巡りさんの話だけど」と主婦。 「でも、ガラスを割って手を中に突っ込んで、錠を開けて、侵入はしたはずですが」		E	はずですが	推・虫	134
227	県の第一書記として申し上げますが、松本先生は中国の事情をよくご承知のはずですね。		E	はずですね	96 大地	84
228	きょうは同人の集いはなかったはずですよ		E	はずですよ	松子	113
229	このメンバーの中では一番近くに居た筈なのだが、私には少しくとましい人間であった		E	筈なのだが	97 放課後	111
230	(ト書き) オシメの交換は終わっている筈なのに、ときの手はまだ蒲団の中であって、常吉の下腹部あたりをまさぐっている。		E	筈なのに	96 響子	171
231	叱られたはずなのに、お姉ちゃんはなんか嬉しそうでした		E	はずなのに	98 童話	269
232	金の受け渡しをしなきゃいけないはずなのに...だから携帯電話を生かしたままにしておいたんだ		E	はずなのに	森	359
233	いつものように気をつけてお湯は半分以上しか張ってなかったはずなのよ。		E	はずなのよ	00 茶湯寺	295
234	町はずれに向かう道は一本しかないはずなんだけど、その日は違う道を歩いてたの。		E	はずなんだけど	03 神様	301
235	昭和三十三年の事故が原因だった筈なんだけど.....どうしたのかそれが見つからないんですよ		E	筈なんだけど	96 スリ山	246
236	覚悟はできてる筈なんだけど、うん		E	筈なんだけど	97 ハウス	413
237	最初からこうなるのはわかってたはずなんです		E	はずなんです	05 不機嫌	245
238	私はもっと大切なもの、あんたにあげたはずや		E	はずや	99 月光	291
239	韓国人も外出禁止のはずやけえ		E	はずやけえ	03 月刊ソ	77

No.	例 文	現実との関係	タイプ	形式	作品	掲載箇所
240	自転車好きなはずなのに、なんでほって行ったんか、それが気になってな。		E	はずやのに	98 自転車	300
241	文通なんかしてる余裕はないはずよ		E	はずよ	03 月刊ソク	86
242	最初にお会いしたときに言ったはずよ。		E	はずよ	95 29歳	258
243	そのメモにちゃんと夕食の作り方が書いてあった筈よ		E	筈よ	98 黄落	67
244	だから涼しいはずだ、ああ、よかった、あの忌むらしいクーラーが必要じゃないのね		F	はずだ	95 午後の	125
245	「龍くん、いくつになった?」「二十七です」「もうそんなになるの。変るはずだわ」		F	はずだわ	松子	278
246	「すごーい。師範の腕前なんだ。」「うまいはずよね~。」		F	はずよね~	どんど	070615

資料

新聞の投書・論説文用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 新聞の投書・論説文用例リスト

No.	例 文	形式	出 典
1	お互いに一步步み寄れば、長過ぎた対立の壁も打ち破れるはず。	はず	朝 060625 声
2	一緒に暮らせば、日本人の心がもっとわかってもらえるはず、と日本側はホームステイも始める。	はず	朝 060701 窓・論説委員室から
3	イラクに派遣されていた陸上自衛隊が撤収しましたが、自衛隊派遣は非戦闘地域に限定されていたはず。	はず	朝 060731 声・今月の投書から
4	若い世代のシングルには華はあろうが、シルバーのシングルにも何かがあってよいはず。	はず	朝 060807 声
5	デザイン上の問題があるのかも知れないが、安全に直結するミラーのオプションぐらいは当然あっていいはず。	はず	朝 060902 声
6	チラシやピラは迷惑だと感じている方でも、重要な書類や親しい人の手紙は大切なはず。	はず	朝 060603 声
7	(声) その家ごとの幸せあるはず	はず	朝 060718 声
8	それなりに成長するはず。両立は可能だ」といった具合です。	はず	朝 060731 声・今月の投書から
9	抵抗しないのもそのはず。	はず	朝 060803 声
10	甲子園を目指すチームには控え投手の 1 人や 2 人はいるはず。	はず	朝 060825 声
11	多くの緑を失い、景観を破壊するのは風力発電計画の本意ではないはず。	はず	朝 060827 声
12	行楽シーズンのはずが出掛けられず、天候不順は加齢に拍車をかけて、体調を崩した。	はずが	朝 060610 声
13	上着はたいがい途中で脱ぐので、本当はいらないことが多いはずだ。	はずだ	朝 060822 声
14	この数字は社保庁内部の人なら発覚の前に当然知っていたはずだ。	はずだ	朝 060605 声
15	しかし、肉体と意志を鍛え上げた一流プレーヤーなら、困難な問題に立ち向かい、誤りを正すこともいとわないはずだ。	はずだ	朝 060718 社説
16	A 級戦犯 14 人の合祀について賛否があるのに、なおも首相が靖国に行かなくてはならないのなら、行くための理由を分かりやすく具体的に説明する義務と責任が首相にはあるはずだ。	はずだ	朝 060726 声

No.	例 文	形式	出 典	
17	ひと昔前ならこのような発想は、悪い冗談でしょうと笑って済まされていたはずだ。	はずだ	朝 060804	声
18	愛国心が自然な感情であるとするならば、それを教育の場で教える必要はないはずだ。	はずだ	朝 060606	声
19	夫婦で働いているならば子供1人ぐらい育てられる収入はあるはずだ。	はずだ	朝 060617	声
20	安全装置に手を加えることがいかに危険かをもっと訴え、利用者に注意を呼びかけていれば、さらなる事故を防ぐことができたはずだ。	はずだ	朝 060716	社説
21	そうしたことを吟味すれば、今回の一連の事故を突き止めることができたはずだ。	はずだ	朝 060716	社説
22	長女の事件を解決していれば、少なくとも連続殺人という最悪の事態は避けられたはずだ。	はずだ	朝 060719	社説
23	地域社会の問題は地域社会で解決し、より良い社会を作るという発想を採れば、「受益者負担」の考えとも相まって、一定の負担は国民の理解の範囲内、となるはずだ。	はずだ	朝 060722	オピニ オン
24	もっとぶっ壊していれば、もっと新しい政治が生まれたはずだ。	はずだ	朝 060724	社説
25	本来、プラスチック製ゴミだけであれば腐敗臭はないはずだ。	はずだ	朝 060726	声
26	国連安保理の常任理事国を目指すならば、アジアの大国である中国の理解は欠かせないはずだ。	はずだ	朝 060730	社説
27	しかし、車道と歩道の間にガードレールなどがなければ、車が歩道を乗り越えて欄干を突き破ることは十分に想像できるはずだ。	はずだ	朝 060831	声
28	学徒動員がなければ、この無謀な戦争がなければ、こんな悲惨な出来事はなかったはずだ。	はずだ	朝 060902	声
29	以前から疑問に思っていたことだが、ほかに金のかからない場所はいくらかでもあるはずだ。	はずだ	朝 060601	声
30	もとの状態に戻ったわけだが、民団も総連もこの50日で学んだことは多いはずだ。	はずだ	朝 060707	社説
31	そのために、従来の主張を棚上げする必要があるが、北朝鮮との緊張が高まる中で、朝鮮半島のもう一方の国との友好のパイプを太くしておくことは、日本の国益に見合うはずだ	はずだ	朝 060711	声
32	いま日本国内には、外国の密漁船やスパイ船が入ってくるが、それに対していきなり発砲することはしていないはずだ。	はずだ	朝 060902	声
33	物品税と料飲税の復活が消費にブレーキをかけることではないと思うし、一定額以上の「ぜいたく」をする人には大した出費にならないはずだ。	はずだ	朝 060829	声

No.	例 文	形式	出 典	
34	休みの日だし、手当は出ないはずだ。	はずだ	朝 060906	声
35	核問題を含めて北朝鮮をめぐる事態の深刻さはよく分かっているはずだ。	はずだ	朝 060707	社説
36	政府と自治体が連携して、仕事と人を再配置する作業が必要だったはずだ。	はずだ	朝 060711	社説
37	人にはそれぞれ個性があって、一人ひとりが様々な性質を持っているはずだ。	はずだ	朝 060716	声
38	今後は、景気回復に伴って、タクシー運転手の所得も全体的に上がるはずだ。	はずだ	朝 060731	小林慶一郎の 「デパート経済」
39	今、私たちが生きているのは、過去からの命のつながりがあることで、そこに「損得の計算」など入り込む余地などないはずだ。	はずだ	朝 060613	声
40	子育ての先輩が話し相手になったり、自分の経験談、失敗談なども話したりすることで、子育てのヒントを得たり、精神的に救われた気持ちになるはずだ。	はずだ	朝 060621	声
41	母と子のきずなは、いつの世も絶対的に安定したもので、それこそが人間社会の正常な営みの原点であるはずだ。	はずだ	朝 060624	声
42	CO2の排出だけでなく、渋滞や事故の衝撃も、車をもっと「小さく」「軽く」「遅く」なることで、相当改善されるはずだ。	はずだ	朝 060725	オピニ オン
43	こうした無差別な爆撃は世界中に批判や非難の声を聞き上げらせるだけで、決して得策ではないはずだ。	はずだ	朝 060804	声
44	家庭でも使われるようになってきた商品で、子どもが手を入れたらどうなるか、設計段階で分かっていたはずだ。	はずだ	朝 060901	声
45	売りたい品物を持ち込んでも甘くない査定に驚き、この世に不用な品々があふれかえっている現実が目が覚めるはずだ。	はずだ	朝 060602	声
46	ハートビル法の目的は、「設備は完璧（かんぺき）、だからあとは勝手に」ではなく、障害者への思いやりにあったはずだ。	はずだ	朝 060605	声
47	私だけでなく、多くの視聴者も、こんな戦争は絶対に再び起こしてはならないと考えたはずだ。	はずだ	朝 060811	声
48	誰でもペットを飼い始めた当初は可愛がり、家族同様の扱いをしたはずだ。	はずだ	朝 060831	声

No.	例 文	形式	出 典	
49	学校という私の職場は人と人が出会い、せめぎ合い寄り添い合って生徒は成長し、教師も学ぶ場であるはずだ。	はずだ	朝 060910	声
50	1日からの違法駐車取り締まりで、困っている人は少なくないはずだ。	はずだ	朝 060604	声
51	彼らは決して誤ったことをした意識はないはずだ。	はずだ	朝 060605	声
52	年金の管理に対する国民の意識はかなり高いはずだ	はずだ	朝 060605	声
53	環境保全の前に、わが懐の保全を考える人も多いはずだ。	はずだ	朝 060610	声
54	不具合の無いシステムなどないはずだ。	はずだ	朝 060611	声
55	彼は状況と見通しを知りたかったはずだ。	はずだ	朝 060613	声
56	こんな不安を抱える障害者や高齢者は、相当な数に及ぶはずだ。	はずだ	朝 060613	声
57	真実は一つしかないはずだ。	はずだ	朝 060613	声
58	もっともっと指摘して、報道すべきことは山ほどあるはずだ。	はずだ	朝 060617	声
59	少数の若者で多数の高齢者を養う苦労は、私たちの時代の比ではないはずだ。	はずだ	朝 060620	声
60	子どもを産み、育てようという気にはならないはずだ。	はずだ	朝 060621	声
61	若い私たちには、それが可能なはずだ。	はずだ	朝 060625	声
62	内規を超えた高い倫理性が総裁には求められているはずだ。	はずだ	朝 060627	声
63	これを少しでも狭めるのが、裁判員制度の理念であるはずだ。	はずだ	朝 060627	声
64	政治的な協調にしても、無条件ではないはずだ。	はずだ	朝 060701	社説
65	その中で、出生数を増加させうる「不育症」治療への支援の意味は、小さくはないはずだ。	はずだ	朝 060705	私の視点
66	仕事と子育ての間で汗だくになっている親の姿を見て育つ子には、また別の成長があるはずだ。	はずだ	朝 060712	声
67	いま国際社会がなすべきは、違いを強調することではないはずだ。	はずだ	朝 060714	社説
68	スポーツ文化を発展させる基本的精神でもあるはずだ。	はずだ	朝 060718	声

No.	例 文	形式	出 典	
69	国際貢献の進め方や憲法問題、外交政策なども見えてくるはずだ。	はずだ	朝 060722	声
70	戦闘が泥沼化することは、イスラエルや米国にとっても、決して得策ではないはずだ。	はずだ	朝 060728	社説
71	生活保護を受けていた容疑者世帯には、ケースワーカーも関（かか）わっていたはずだ。	はずだ	朝 060728	声
72	これを何とか平和的に解決したいという意味と目標は、6者の共同声明で確認しあったはずだ。	はずだ	朝 060729	社説
73	勉学に励んできた人が救われるはずだ。	はずだ	朝 060729	私の視点 ウィーク エンド
74	性格的に、運転手という職業に向かない人々も多く参入したはずだ。	はずだ	朝 060731	小林慶 一郎の ディバ ート経 済
75	ただ、将来を考えての生きた補助金でなくてはならないはずだ。	はずだ	朝 060804	声
76	いや、世の中には同じような境遇の人がいるはずだ。	はずだ	朝 060807	声
77	それがマスコミの本来の姿であるはずだ。	はずだ	朝 060809	声
78	戦争で亡くなった人にも、大切な人や大切に思っていた人がいたはずだ。	はずだ	朝 060809	声
79	これなら聞いてくれるはずだ。	はずだ	朝 060810	声
80	教室だけが学びの場ではないはずだ。	はずだ	朝 060810	声
81	釣れないはずだ。	はずだ	朝 060811	声
82	1975年ごろだったはずだ。	はずだ	朝 060816	声
83	これなら聞いてくれるはずだ。	はずだ	朝 060819	声
84	赤ちゃんは暑くてたまらないはずだ。	はずだ	朝 060819	声
85	地方分権はお金をよこせと、国と地方の分捕り合戦ではないはずだ。	はずだ	朝 060823	声
86	両校の選手諸君、君たちはかけがえのない大きな財産を得たはずだ。	はずだ	朝 060823	声
87	あの時、誓ったはずだ。	はずだ	朝 060827	声
88	危険かどうかは親が一番知っているはずだ。	はずだ	朝 060827	声

No.	例 文	形式	出 典	
89	辺見氏のように、どんなにぶざまでもどんな状況でも、己のなせる力を駆使して戦い続けることこそ選ばれた者の使命のはずだ。	はずだ	朝 060831	声
90	子どもを虐待する親でも、一度は子どもの幸せな人生を祈ったことがあるはずだ。	はずだ	朝 060905	声
91	戦犯と言われる人たちにも家族はいたはずだ。	はずだ	朝 060905	声
92	日本人は高い美意識を備えているはずだが、公共の空間や施設になるとなぜか経済が最優先される。	はずだが	朝 060625	声
93	そもそも医療とは患者、医師、看護師らの連携により成り立つはずだが、その制度は常に財政上の観点を中心に論議される。	はずだが	朝 060626	声
94	平日でも観光地の京都は、修学旅行生や外国の人が多くははずだが、何と観光バスの客は私だけだった。私さえ良ければ、普通に連れて回るとのこと。50人は乗れそうな大型バスである。	はずだが	朝 060627	声
95	これまでなら290円のはずだが、半端とでもいうのだろうか。	はずだが	朝 060627	声
96	我が2人の息子には「勿体（もったい）ない」という気持ちで物を使う姿を、ずっと見せてきたはずだが、今や一家をなして、かつての親の苦言を思い出しているか。	はずだが	朝 060801	声
97	彼らから「アルバイトの面接に行ったら『あとで返事をします』とか『考えておきます』とか言われたのに返事がないので電話をしたら『もう断ったはずだが』と言われたけど、どうしてですか」と不思議がられた。	はずだが	朝 060802	声
98	クールビズも2シーズン目で、かなり定着しているはずだが、まだまだネクタイに上着という事情もあるのだろう。	はずだが	朝 060822	声
99	だが、個々の教師が、自分に合った研修内容を見いだすことが必要なはずで、一律30時間の講習で済むのか疑問だ。	はずで	朝 060701	声
100	春の選抜大会も含め、高校野球の取り上げられ方は高校のスポーツや文化活動としては異常に多過ぎると感じる。他のスポーツや文化活動にもそれなりのドラマはあるはずで、埋もれているだけではないか。	はずで	朝 060731	紙面モ ニター 編集 局
101	人口減少社会を迎えた国土のあり方は、最重要課題の一つのはずであり、そのような視点を欠いた政策論抜きの招致には、疑問を抱かざるを得ない。	はずであり	朝 060905	声
102	清潔感や精神論の問題なら、他のスポーツの選手も同じはずである。	はずである	朝 060723	声

No.	例 文	形式	出 典	
103	天皇が日本国の象徴であるなら、皇室の女性たちもその象徴につながる人々として、それにふさわしいのびのびとした生き方を保証されてこそ、敬愛される皇室になるはずである。	はずである	朝 060910	声
104	たとえ、1人しか働いていなくても本当に自分たちの子供たちが将来を担っていくのだと考えるのであれば赤ちゃんは欲しくなるはずである。	はずである	朝 060617	声
105	自衛隊を派遣する地域が、非戦闘地域という建前から言えば、治安権限の所在とは無関係のはずである。	はずである	朝 060624	声
106	視点を変えれば、パロマ工業の不正改造よりもっと大きな問題に気づくはずである。	はずである	朝 060804	声
107	「酒を飲む人は車で来ないでください」とお願いしたところで、駐車スペースがあれば、自家用車で訪れる人は後を絶たないはずである。	はずである	朝 060910	声
108	もちろん、経費不正使用などで受信料不払いも増えており抜本的な経営改革が求められているが、それはNHK自身が一番分かっているはずである。	はずである	朝 060613	声
109	しかし、責任の所在は本来は組織にはなく、複数かもしれないが個人にあるはずであると、私は考える。	はずである	朝 060620	声
110	日本の林野行政はその反省から、伐採跡地でスギ、ヒノキ、カラマツの育林に重点を移し、森林資源の再生に取り組んで来たはずである。	はずである	朝 060728	私の視点
111	国民の困難を助けるのが国家であり、それを担当するのが厚労省のはずである。	はずである	朝 060908	声
112	規制は規制でわかるのだが、自分の経験から患者が家族らと自由に連絡を取ることで、どれほど元気づけられたか、また、そのことが治療上の効果につながったはずである。	はずである	朝 060606	声
113	文部科学省をはじめ各省は憲法の規定に基づき、国民の幸福増進のため、国民に行政サービスを行う機関のはずである。	はずである	朝 060616	声
114	それは中小企業と地方を支える金融機関にも大きな損失を与えたはずである。	はずである	朝 060715	私の視点 ウィーク エンド
115	つまり、学生の本分は学業のはずである。	はずである	朝 060729	私の視点 ウィーク エンド
116	許せなかったのはA級戦犯というよりも、その合祀だったはずである。	はずである	朝 060731	風考 計
117	相手が喜び、職場も和むはずである。	はずである	朝 060826	声

No.	例 文	形式	出 典	
118	私が一番問題だと思うのは、メーカーの「アイリスオーヤマ」（仙台市）は設計段階で危険を予見できたはずであるのに、機能的な安全対策を施さずに売っていたことだ。	はずであるのに	朝 060901	声
119	外で駐車していた車に乗り込むとき、車内の強烈な熱気、やけどするほど熱くなっているハンドルに、ドライバーなら誰でも「どうにかできないものか」と思っているはずです。	はずです	朝 060627	声
120	訪ねていけば「しつけの一環だ」「人の家庭のことに口出しするな」と親から反発を受けることくらい、専門家なら予測できるはずです。	はずです	朝 060803	声
121	母親を支援する機関が充実し、しんどさを分かち合う仲間が増えていけばきっと笑顔が戻るはずです。	はずです	朝 060614	声
122	でも、今回お世話になった助産院でのお産を、みんなができれば、絶対、もう１人と思えるはずです。	はずです	朝 060705	声
123	何か真剣になれるものがあれば、何げない一日も楽しいものになるはずです。	はずです	朝 060813	声
124	外国でも地層処分が一般的だと、フィンランドの例が挙がりましたが、日本よりも岩盤がしっかりしており、地震も少ないはずです。	はずです	朝 060810	声
125	戦後６０年を経て、日本外交の最大の未解決問題は北方領土問題のはずです。	はずです	朝 060721	声
126	名古屋場所の千秋楽で、横綱朝青龍を倒した白鵬の堂々たる姿を見て、新横綱誕生を確信したのは私だけではなかったはずです。	はずです	朝 060727	声
127	でも、両校の選手たちの健闘を見て、勝敗をつけない試合があってもいいと感じたのは私１人ではないはずです。	はずです	朝 060825	声
128	ＥＴＣレーンと一般レーンでは、支払い方法の違いがあるだけで通行の優先権はないはずです。	はずです	朝 060828	声
129	占領下という制約はあっても、国民の圧倒的な賛成を得て施行されたはずです。	はずです	朝 060905	声
130	大事なものは、数学の問題の正解ではなく、正解へ導くプロセスであるはずです。	はずです	朝 060724	声
131	今回の道路交通法改正は、運転者全員のモラル向上が目的のはずです。	はずです	朝 060614	声
132	しかし、最近話題のライブドアの堀江・前社長や村上ファンドの村上・前代表のような人たちも、学生時代から一生懸命勉強してきたはずです。	はずです	朝 060629	声
133	それが子供たちの語彙（ごい）の力を伸ばしたはずですよ。	はずです	朝 060701	声

No.	例 文	形式	出 典	
134	ミドリ十字や肝臓内科の医師には、８５年より前からフィブリノゲンの危険性が分かっていたはずです。	はずで す	朝 060703	声
135	今回のイラクへの自衛隊派兵は、あくまで非戦闘地域に限定したものであったはずです。	はずで す	朝 060709	声
136	それが市民サービス向上につながるはずです。	はずで す	朝 060725	声
137	そのことは白鵬関もよく分かっているはずです。	はずで す	朝 060803	声
138	それぞれの仕事や役割に応じた服装があるはずです。	はずで す	朝 060817	声
139	役所で働く人たちはルールに極めて厳しいはずです。	はずで す	朝 060827	声
140	岐阜県の財政は厳しいはずです。	はずで す	朝 060827	声
141	しかし、国のため天皇のため命を捧（ささ）げるよう教育され、仕向けられた一般国民と、戦争を決め遂行した政府・軍部の戦争指導者の責任は同列ではないはず です。	はずで す	朝 060828	声
142	でも、球児はきっと戦わせて欲しいと思うはずです。	はずで す	朝 060830	声
143	私と同じ思いの人はきっと大勢いるはずです。	はずで す	朝 060903	声
144	兄たちに聞くと、当時、埼玉県桶川町に住んでいたはずなので、家人が川越まで買いに行ったのではないかという。	はずな ので	朝 060907	声
145	外観も大事ですが、中身が安心かどうかの方がもっと大事なはずなのです。	はずな のです	朝 060908	声
146	戦死、戦病死者がまつられるはずなのに、合祀されたＡ級戦犯の中に戦死した人はいません。	はずな のに	朝 060801	声
147	過酷な過去を経験したユダヤの人たちは、誰よりも苦しみを知っているはずなのに、なぜよその国への攻撃を続けるのでしょうか。	はずな のに	朝 060813	声

(資料 データ裏：空白)

資料

ハズ(ダ)のバリエーション用例リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 ハズ(ダ)のバリエーション用例リスト

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. ハズガナイ | 2. ハズダッタ | 3. ハズジャナカッタ |
| 4. ハズノN | 5. ハズダカラ | 6. ハズナノニ |
| 7. ~ハズ。 | 8. ハズガ、~ | |

シナリオ・小説・新聞投書・談話データ・会話作成タスク
の回答・作文タスクの回答・教材から採集

1. ハズガナイ

(ハズガナイ・ハズナイ・ハズナドナイ・ハズノナイ・ハズ
ハナイ・ハズモナイ・ハズアリマセン・ハズガアリマセ
ン・ハズハアリマセン)

	用例	
ハズガナイ		
1	お前などに心があるはずが無い	04 怪し 野
2	俺は爺さんの言葉につられて、空を見上げた。朝の10時に星が見え るはずがない	05 奇跡
3	はじめてやって来た処なのに、絶対に来たことがあるって感じ..... でも、以前に来たはずがない.....	93 ゲン ンカン
4	そうなるはずがないことは、よくわかっている。	松子
5	あの人が松子さんを殺すはずがない	松子
6	こんな結果になるはずがない。	松子
7	あなたはやっぱり、わたしを愛してるのよ。愛さないはずが.....	松子
8	仮釈放をもらえとしても五、六年、島津がそんなに待つはずがな い、それどころか、おまえと暮らした日々を悔いているだろう、そ んなはずはない？	松子
9	どんな事情があるにせよ、人殺しが許されるはずがない。	松子
10	そして、究極の接客業でナンバーワンになったことのあるわたし が、美容院でやっていけないはずがない、と思った。	松子
11	大切な人間を殺されて、その犯人のところまでやってきて、罵倒 {ばとう}するのならともかく、許すなんて.....そんな人間、この世 にいないはずがない。	松子
12	いくら神様でも、こんな人間を愛するはずがない。	松子
13	こんな俺が尊いはずがない。	松子
14	ところが、白いガウンを着た店主に「医者の方で治らぬ風邪が、店 の薬で治るはずがありません。お帰り下さい」と言われびっくり。	朝 060603
15	その採用について、警察は「知識やノウハウ、信用性」と述べてい るが、一般の求職者でも研修を行えば出来ないはずがない。	朝 060605
16	甘い蜜を吸いすぎた組織が、自ら蜜の出る実を手放すはずがない。	朝 060605
17	ライブドア前社長・堀江貴文被告は「巨額の粉飾決算など自分は知 らなかった」という。企業のトップがそんな言葉で通るはずがな い。	朝 060608
18	違法駐車の実態をもっと深く分析せずに、一律取り締まりではこと は解決するはずがない。	朝 060720
19	個別の検索に細かな判断が持ち込まれるはずがないという。	朝 060728

	用例	
20	子どもを入れてもらう立場の保護者が、対等な立場で契約を結べるはずがない。	朝 060806
21	そんな馬鹿な、神国日本が負けるはずがないと思った。	朝 060828
22	こんな環境で国語力が育つはずがありません。学校図書館の整備を本気で考えていくべきだと思います。	朝 060831
23	いくら子供を産めといっても、今の社会環境のままでは、子供を産むはずがない。	JK-43
24	……、兄さんは嘘つくはずがないと思ってたのに……。	JK-44
25	食事を抜いて甘いものばかり食べるなんて、体にも良くないし、やせられるはずがないわ。	JK-77
26	近年、いくら小子化を危ぶむ声が大きくなったとしても、まだまだ満足とはいえない育児へのサポートや幼児への惨たらしい事件への対策が進まないのだから、女性が子供を産もうという気になろうはずがない。	JK-89
27	そんな、わがママを言っていて、やせるはずがない。	JS-2
28	他に使う人がいないんだし、なくなるはずがないでしょう。	JT-9
29	あの人はいつも自分のペースの人だし、考えているばかりだから、「時間」ということは考えているはずがないものね。	W-1 (ドイツ)
30	そんなにまじめなじゅりちゃはサボるはずがないよ。	W-9 (アメリカ)
31	経済的にまだ独立できるから、結婚することははずがないと思う。	W-15 (香港)
32	コーチは行くはずがないから私は行かないと思います。	A-1 (アメリカ)
33	してもできるはずがない	A-2 (アメリカ)
34	フランスの会社に入社するはずがないの。	C-12
35	いいえ、そんなことははずがないよ。	C-14
36	そんなはずがないよ、彼は外国へ出張に行ったよ。	C-37
37	女性自身の条件がよくて相当の男性がなかなか選ばれるはずがないから。	C-39
38	来ないはずがないと思いますよ。	C-41
39	ないはずがないでしょう？	K-3
40	彼がおそくくるはずがないね。	K-3
41	彼がそんなことをするはずがないよ。	K-5
42	先生にそんなことあるはずがない。	K-9
43	もとろん、しないはずがないですよ。	K-13
44	こんなに大きなケーキ全部食べるはずがない。	K-17
45	金さんってそんなことできるはずがないよ。	K-17
46	このままじゃ何もできるはずがないよね。	K-19
47	えっ、そんなはずがない！	K-29
48	彼女がそんな事をするはずがない…	K-29
49	そんなはずがないです。	K-39
50	まちがいないはずがない。	K-40
51	お前は頭がいいはずがない	K-45
52	彼が朝寝坊なんかするはずがない	K-45
53	いや、彼がそんなことをやるはずがないじゃん。	K-46

	用例	
54	そんなにうまくいくはずがないじゃん…。	K-46
55	そんなはずがないよ。	K-46
56	彼が時間通りに来るはずがないなあ。	KT-17
57	彼はその場にいなかったから知っているはずがない。	KW-1
58	ぜんぜん～彼女が忙しいはずがないでしょ	KW-2
59	最初に聞いた時、あんなことやるはずがないと思ってたよね。	KW-4
60	だって、彼が浮気するはずがないもん～。	KW-5
61	私も合格したはずがないと思ったのに……びっくりしちゃった。	KW-7
62	夏に雪が降るはずがないだろう！	KW-14
63	げとそんなにおくれるはずがない。	KW-15
64	本も読んだはずがないと思うのに…	KW-17
65	彼女は責任を持つんだから、忘れるはずがない。	M-15
66	しかし、独立してから４８年も経ったのに、改善はあるはずがない。	M-15
67	きょうの魚つりは彼がいちばん好きだから、遅れるはずがないでしょう。	MT-3
68	現在の女性は社会に進出しているから、結婚相手に会うチャンスがあるはずがない。	MT-14
69	結婚したら、家事や仕事もしないとだめだから、子供を作るのができるはずがない。	MT-14
70	仕事も家庭も両立するのはうまくいくはずがない。	MT-14
71	妹さんなんかいるはずがないよ。	MT-18
72	アンさんは一年間ドイツに住んでいるので、昨日、彼に会えたはずがない。	V-21
73	全然勉強していないのだからいい成績が取れる（はず・つもり・予定）がない。	J501
74	A 「あんなに一生懸命勉強したんだから、合格しないはずがないよ。」 B 「本当にそう思う？」	J-Br
75	あのまじめなケンさんがそんなことをするはずがない。	ア°ロチ
76	あの時山田さんはいなかった。だから彼がそのことを知っているはずがない。どうして知っているのだろう。きっとだれかが話したのだ。	ア°ロチ
77	１つ80キロもあるんだから、1人で_____。	ア°ロチ
78	A 「高橋先生もいらっしゃるかしら」 B 「今、入院しているんだから、来られるはずがないよ」	ア°ロチ
79	A 「_____」 B 「そんなことあるはずがないよ。うそでしょう」	ア°ロチ
80	昨日頭が痛くて来たくないと書いていたから、今日は来るはずがない。	荒竹
81	このままですむはずがない。	荒竹
82	５（ ）こんなに重たいものを子供が運べるはずがないでしょう。	荒竹
83	あの人が嘘をつく（はず・べき）がない。	生きた
84	よく考えれば、分からないはずがない。もう一度考えなさい。	会話で
85	山田：マリアさん、リー教授の講演会の通訳、してくれない？ マリア：えっ？通訳？通訳なんてできるはずがないじゃない。	会話で
86	A：先輩、この問題教えてください。 B：私が教えられるわけがない（教えられないはずがない）じゃない。英語、苦手なんだから。	会話で

	用例	
87	A :ここに置いたメモ、捨てたの君？ B :僕が捨てるはずがない(捨てるわけがない) じゃないですか。	会話で
88	A :誕生日パーティー来てくれるの？忙しいって言っていたのに。 B :行かないはずがない(行かないわけがない) でしょ。大切な君の誕生日なんだから。	会話で
89	A :映画の切符、僕のも買ってくれた？ B :買うはずがない(買うわけがない) でしょう。そんなにお金ないよ。	会話で
90	彼は来るはずがない。	セリフ
91	きっと何かの[間違いだ]に違いない。彼がそんなことをするはずがない。	セリフ
92	こんないい加減な仕事のやり方では、課長のOKが出る_____。 a. どころじゃない b. はずがない c. わけではない d. ものか e. こともない	どんな 500
93	a 品物は安ければ必ず売れるはずがない。 b 品物は安ければ売れるというものではない。	どんな 500
94	木村「日本語のスピーチコンテストのことですが、タムさんに出られるかどうかきいてみましょうか。」 ジム「タムさんは出られる() と思いますよ。修士論文が忙しくて、スピーチコンテスト(どころではない) と言っていましたから。 a. までもない b. はずがない c. わけではない d. ない ものでもない e. どころではない	どんな 500
95	「田中君どうしたんだろう。今日はきっと来ると思ったんだけど。」 「田中？今日は来られるはずがないよ。今、神戸に帰っているんだから。」	どんな 500
ハズナイ		
96	そんなはず無いよ、別れて何年も経ってるし	03 ホンソニア
97	この列車が御召列車の筈なのに	03 焼け跡
98	この俺様がシャンプーにドッグフードの生活が出来る筈ないだろ	04 カン
99	な、なにもありません。ある筈ないでしょう	04 センセイ
100	私が研究所までの道を忘れる筈ないだろう。	05 奇跡
101	いずれにせよ、あんな無愛想な男にまともな恋人なんかできるはずないんじゃないかな。	95 LOVE
102	一頭であるはずないと思ってたけど.....	95 ガメラ
103	力づくで連れて行こうとしたわけでもないのに、怒る筈ないわ	95 天上
104	集めてたお金の袋知らない？ 無くなるはずないんだけど	95 渚
105	誇りなんか、あるはずねえと思ってたべ	96 スリ山
106	我儘な兄さんがちゃんちゃんこだけでいい筈ないじゃありませんか	97 小石川
107	昭一郎もね、晴海ちゃんに気のないはずないと思うのよ	98 魚心
108	許すはずないよなあ。	98 生前
109	えっ、そんな筈ないよ。	98 ハイパテ
110	あるはずないじゃないですか。	99 結婚

	用例	
111	「いや、たぶんもう……」 「そうかもね」 「そんなはず……」 「もう放っておいてくれ、そういう気なのかもしれないな」	99 鳥が
112	島田クンは五十センチ四方ほどの空間を両腕で囲って見せた。 「このくらいのものだろ。死体が入るはず、ないじゃないか」	推・サタ
113	こんなやつと付き合うやつがいるはずない。	JB-9
114	そんなはずないって！！	JK-13
115	そんなはずないよ。	JK-19
116	そんなはずないわ、だってあの人は…。	JK-24
117	Cのはずないぜ。	JK-63
118	C君はドタキャンするはずないしね。	JK-64
119	それじゃ、出来るはずないですよ……。	JK-89
120	よっぽどの事がない限り、彼がD先生の授業にこないはずないものね。	JK-89
121	そうかな、24日はクリスマスイブだから、テストなんかするはずないか。	JK-91
122	Aちゃんが忘れ物するはずないよね。	JS-8
123	そんなはずないわよ、セコムしてるもん。	JT-15
124	そんなはずないでしょう。	W-1 (トイ)
125	え～、雨降るはずないよ。	K-8
126	そんなはずない。	K-20
127	そんなはずないのに…。	K-28
128	そんなはずないよ。	K-33
129	そんなはずないですよ。	K-34
130	お前は毎日あそびばかりして大学の入学できるはずないよ	K-45
131	へえ、うそ、そんなはずないよ。	K-56
132	でも免許持ってないから車運転できるはずないじゃん。	K-61
133	でもお腹めっちゃすいてたからがまんしているはずないでしょう。	K-61
134	そんなはずないわ。	KT-1
135	そんなはずないって！	KW-1
136	え、そんなはずないよ、貸したおぼえがないもん。	KW-1
137	彼がそのようなことを……そんなはずはない	KW-15
138	そんなはずないよ。	KW-19
139	A：あそこにいるの、北野さんじゃない？ B：えっ。そんなはずだ・はずない・はずだった}よ。 A：そうね。昨日アメリカに行った}はずだ・はずない・はずだった}もんね。	国境本文
ハズナドナイ		
140	忘れてくれるな、仕事もできない男に、家庭を守れるはずなどないってこと。	93 僕ら
ハズノナイ		
141	バカバカしいとは思ったけど、くるはずのない返事を待つよりマシだと思った	04 楽園

	用例	
	ハズハナイ	
142	ああっ、泳げない。……どうしたんだ。こんなはずは……	02 潮騒
143	えりいは、和也君が死んだりするはずはないと、思いました。	02 ちゅら
144	そんな筈はないよ。	03 SABU
145	栄二さんがそんなことをする筈はないわ	03 SABU
146	でも期限を過ぎて三分や五分で、いきなり悪くなるはずはなく	03 北`02
147	そんなはずはないのだけれど、一瞬母は君が日本から帰ってきたのだと思ってしまって……	05 海峡
148	……戦力？ イヤ、ソナナ筈ハナイ、ワガ国ニ八石油ハナイ……	93 C00
149	このまま一緒にこられないはずはない	95 あした
150	山田屋と茶店と、一人の人間が同じ時刻に二カ所にはいられるはずはない	95 鬼平
151	もちろん、知る筈はない。	95 天上
152	(N) まさかそんなことがあろうはずはない。	96 光柱
153	あれ……この先ずっと常夜灯がねえぞ……ずっと闇だ……そんなはずはねえな……毎日電車の窓から壁の常夜灯が流れるのを見ていたんだ……	96 光柱
154	写経や墓参りが面白い筈はない	97 うなぎ
155	空襲はそりゃ恐ろしいものかもしれないが、だからといってそれでうろたえる筈はない。	97 小石川
156	当然反対なさと思いましたが、面白いはずはないと思います。	98 魚心
157	待ってください、そんなはずは……	松子
158	脚が震えてきた。こんなはずはない。	松子
159	仮釈放をもらえとしても五、六年、島津がそんなに待つはずがない、それどころか、おまえと暮らした日々を悔いているだろう、そんなはずはない？	松子
160	美容院で最初に見かけたとき、似ているとは思ったのですが、まさか先生のはずはないと……川尻と呼ばれている声を耳にして、ほんとうにびっくりしました	松子
161	満期日を間違えた？ そんなはずはない。	松子
162	筆跡などは他人から見れば「一目」で分かつはずはない。	朝 060617
163	豊かではあっても子育てに冷たい社会に、いい子供が育つはずはない。	朝 060621
164	それぞれが国内の事情を優先するようでは、ただでさえ難しい協議がまとまるはずはない。	朝 060726
165	息子や娘たちをしっかりと人間に育てるために軍隊に送りたい、などと作者や選者が望んでいるはずはない。	朝 060804
166	1分ぐらいで10台も売れるはずはないと思いましたが、そのときは何も言わないで帰りました。	朝 060819
167	しかし、すべての自治体が同一レベルの負担軽減策を実行出来るはずはなく、大きな不平等を生むことになる。	朝 060902
168	そんなはずはないよ。	JB-25
169	覚えていないはずはないんだけど。	JB-25
170	そんなはずはないんだけどなあ。	JB-27
171	このままでいいはずはない。	JK-10

	用例	
172	おかしいなあ、昨日連絡をしたから知らないはずはないんだけど...	JK-17
173	そんなはずはない！	JK-22
174	死者の霊魂を悼まずに、平和のための「追悼」など行なえるはずはないと私は思う。	JK-22
175	いや、そんなはずはないよ。	JK-37
176	そんなはずはない。	JK-47
177	それだっただけではないはずはないんだから、しっかり探しなさい。	JK-49
178	そんなはずはないわ!!	JK-79
179	このままで良いはずはないだろう？	JK-83
180	そんなはずはないよ。	JS-11
181	そこそ私と行ったはずはないわよ。	JS-11
182	私の気持ちに気付いていないはずは無いと思うんだけど...全然（態度が）変わらないんだよね。	JS-12
183	いいえ、そんなはずはないですよ。	JT-2
184	そんなはずはないけどね	JT-4
185	売れないはずはないよ。	JT-15
186	しかし、わたしにとって、消すことができるはずはないのだ。	W-8 (アメリカ)
187	そんなはずはないよ。	C-20
188	え、そんなはずはない。	CW-6
189	今日は重要な行事だから、それほど遅いはずはない。	K-16
190	でも私が申さんだったら今日のことで済ませたいわすれるはずはない	K-21
191	ええ、それまでするはずはないと思っていましたが。	K-31
192	そんなはずはない、朝からずっと雨だった	K-40
193	彼がそのようなことを.....そんなはずはない	KW-15
194	横浜支社：先週もらったN社との契約書にまちがいが1カ所あると思うんですが。 加藤：そうですか。そんなはずはないと思いますが。あれはうちの鈴木に作らせたものです。さっそく本人に調べさせましょう。	BP
195	田中さんが来るそうですよ。 いや、そんなはずはない。	荒竹
196	その元和か、寛永か、兎に角遠い昔である。 やはり浦上の山里村に、おぎんと言う童女が住んでいた。おぎんの父母は大阪から、はるばる長崎へ流浪して来た。が、何もし出さない（うちに）、おぎん一人を残した（まま）、二人とも故人になってしまった。勿論彼等他国ものは、天主のおん教を知る（はず）はない。彼等の信じた（の）は仏教である。（芥川龍之介「おぎん」）	荒竹
197	死ぬ（なんて）、案外怖ろしくもない（もの・こと）だな、馬鹿らしい（ほど）ノンビリしている（だけ）じゃないか、と考えるのである。だが、成程、これが戦争でない（わけわかない）が、戦争の全部がただこれ（ばかり（だけ））の（もの・こと）である（はず）はない。	荒竹
198	壊れている？そんなはずはない。先週買ったばかりなのだから。	会話で

	用例	
199	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかると思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち
200	あれから5年、彼と会うことはなかった。彼は私を覚えているだろうか。忘れる（はずはない）と思う。だがこの5年間に私は変わった。かれにわかるだろうか。わかると思う。しかし、私が彼について書いた文章を読んでいたら…。彼の拒絶を予感し、足が少し遅くなった。いや、そんな（はずはない）彼にはわかる（はずだ）。あれが彼に対する批難ではなく、私自身への苛立ちであったことが。それが理解できるくらい、彼は充分に頭のいい男の（はずだった・はずだも可）	気持ち
201	「あれ、先生の部屋の電気がついている。先生、いらっしゃっているのかな」「先生がいらっしゃるはずはないよ」	セリフ
202	A：え、かぎがない？そんなはずはないよ。ぼくはたしかに机の上に置いたよ。B：あ、あった、あった、ごめんなさい。	どんな 200
203	チンさんは生の魚は食べないから「さしみが食べたい」などと言うはずはない。	どんな 500
204	「大山さん、暇かな。テニスに誘ってみようか。」 「彼女は今就職活動中だから暇なはずはないよ。」	どんな 500
ハズモナイ		
205	米政権が簡単に乗ってくるはずもないというわけだ。	朝 060726
206	第二の国歌が誕生したとしても、教育の場などで、それが「君が代」の斉唱にとって代わるはずもないし、「君が代」の強制は相変わらず続くだろう。	朝 060905
207	もちろん、子供と一緒に包丁を持ち、悠長に調理実習の復習をする時間など、あるはずもなかった。	朝 060709
208	たまに遠くの方で日本軍の高射砲がB 2 9を狙っていたが、届くはずもなく、青い空に白い煙が浮かんでいた。	朝 060815
ハズアリマセン		
209	自殺なんてする筈ありません。	95 天上
210	そんなはずありませんよ。	JT-4
ハズガアリマセン		
211	親の気持ちを考えると、そんな無邪気な児童をむやみに殺せるはずもない。	JK-11
212	これでは、結婚後の将来に夢を持てるはずがありません。	JT-4
213	いいえ、まさか落ちるはずがありません。	V-27
214	こんなに青空なのに、雨が降るはずがありませんよ。	ア7° ロチ
215	A：農作物の輸入制限が行われるようですね。 B：私は反対ですね。そんなことでは国内農業が生き残れるはずがありません。もっと競争力をつけなければ。	会話で
216	何かの間違いでしょう。彼が独身のはずがありません。ときどき奥さんの話をしますよ。	どんな 200
217	練習しなければじょうずになるはずがありません。あしたからもっといっしょけんめい練習しましょう。	どんな 200
218	ようこさんは_____はずがありません。（18歳）	どんな 200

	用例	
ハズハアリマセン		
219	そんな、そんなはずはありません。	松子
220	A : もう、12時になりましたね。 B : いや、そんなはずはありません	EVERY
221	まあ、そんなはずはありませんわ。	JB-4
222	そんなはずはありません。	JB-6
223	C がそんなことするはずはありません	JK-81

2. ハズダッタ (ハズダッタ・ハズデシタ)

	用例	採集元
ハズダッタ		
1	本来なら研師琇斎{シュウサイ}の跡目は総領息子の私の父か、並び立って言われた岩男さんのお父さんが継ぐ筈だったのよね。	01 袖振り
2	この案件で軍とのパイプを作ればインドに栄転のはずだった。	93 僕ら
3	劇団の人が迎えにくるはずだったでねえか	95 午後の
4	(N) 四代目を継ぐ筈だった私の父は、私が生まれると間もなく亡くなりました。	96 響子
5	(N) 君はタクシーに向かって走ろうとした瞬間、妻に言うべき言葉を咄嗟に思い当たっていたはずだったが、光柱を受けていま君はそのことを忘れている。	96 光柱
6	それにしても、女房にする筈だった女が死んだというのに涙ひとつ見せない、この態度はどうだ?	99 幽婚
7	そうすれば僕は、彼に劣等感を抱かずに済むはずだった。	松子
8	しかしこの家に、自分が縋りたいと思っている何かが、存在するはずだった。	松子
9	なるほどこれでは、年寄りが怖がるはずだった。	松子
10	きょうは、龍洋一は部屋にいないはずだった。	松子
11	ばかばかしい、わけのわからんことを言うな。そんな言葉が返ってくるはずだった。	松子
12	少なくとも通常の高校レベルでは、追いつかないはずだった。	松子
13	理想の娘のはずだった。	松子
14	釜の中に、ざざっと米が落ちてくる、はずだったが、一合ほど落ちてきただけで、止まった。	松子
15	日本が働きかけた京都議定書は、温暖化対策の要となるはずだったが、エネルギーの最大消費国・米国は、議定書から離脱している。	朝 060609
16	100年に1度の洪水に耐えられるはずだった。	朝 060717
17	私はソ連館でアルバイトとして働いた。春から大学生になるはずだったが、教育大学に不合格。自宅で浪人生活を送ることになった。	朝 060821
18	今日一緒に映画を見にいくはずだったの。	JB-2
19	雨さえ降ってなければ、今日は海へ行くはずだったのに。	JB-2
20	新しい水着も買って、今日が初披露のはずだったのよ。	JB-2
21	旅行に行くはずだったんじゃないの?	JB-17
22	付き合ってからずっと優しくしてくれるはずだったのに、最近は相手にしてくれないじゃない。	JB-33
23	語学の単位取るはずだったのに。	JB-37

	用例	
24	俺も、今年はラブラブクリスマスを過ごすはずだったのに...	JK-3
25	天気予報によれば、晴れるはずだったのにねえ。	JK-3
26	本当は10分前につくはずだったんだけど...	JK-4
27	田中君も「今日のはりきって働くはずだったのに」って拍子抜けしたみたいだよ。	JK-9
28	バイトに行くはずだったんだけど、休みになったんだって。	JK-9
29	今日って2時に待ち合わせのはずだったよね。	JK-13
30	うまくいくはずだったんだけどなあ。	JK-19
31	ほら、そこに残っているピーカーも使うはずだったんですよ。	JK-19
32	ごめん、時間通りにつくはずだったのだけど。	JK-55
33	昨日は12時に寝るはずだったのに、結局2時になってしまったわ。	JK-57
34	あっ、えーっと、なんかね、学校があるはずだったんだけどさ、急に休講になっちゃって。	JK-62
35	母の乗ったケーキをみませんでしたか、ここに置いておいたはずだったのですが。	JK-65
36	残念だなあ、君にあげるはずだったのに。	JK-65
37	天気予報では晴れるはずだったのに、変ですね。	JK-66
38	今日は雨が降るはずだったよね？	JK-68
39	10時にここで待ち合わせをしたはずだったよね？	JK-69
40	海外旅行の費用がこの店のバイトでかせげるはずだったんだけど、これじゃ箱根すら無理だ。	JK-91
41	インターネット時代になって、以前より便利で良い社会になるはずだったのに、それに関する犯罪がやたら目立つようになったし、人間同志のかかわりも、電子機器の画面を通しての方があたり前になってきた。	JK-91
42	部材の確保の段階でミスがなければ明日には完了のはずだったのですよね。	JS-1
43	先週旅行に行くはずだったのに、風邪をひいてしまい、取りやめました。	JS-7
44	回復したはずだったのに...	W-3 (ドイツ)
45	実は行くはずだったけど、出強のため行けなくなりました。	W-5 (ドイツ)
46	晩ご飯を一緒に食べるはずだったが酔っ払って遅く帰った...	W-12 (フランス)
47	したがって、人々の結婚年齢も遅くなるはずだった。	W-15 (香港)
48	われわれは残念はずだったね。	C-9
49	はずだった？	CT-1
50	もう少し時間があれば、その人の位置が推測できるはずだったのです。	CT-1
51	はずだったのです。	CT-1
52	昨日の天気予報では今は晴れるはずだったのに。	CW-9
53	だが、その「新出」は以前にもうできているはずだったのである。	K-19
54	昨日まで提出するはずだったでしょ？	K-58
55	私も昨年から準備してたら参加できたはずだったのに...	K-58
56	私も一応昨日まで書くはずだったんですけど...実は五分前に出していました。	K-58
57	お前がなかったらよくてきたはずだったのに...	K-63

	用例	
58	“昔なら子供が二人以上はいるはずだった”って	KT-4
59	ぜったい合格するはずだったのに...	KT-5
60	昔は、大学に入っただけでその人の出世は保証できたはずだった。	KT-7
61	あ、そう？（山田さんがそうじするはずだったの。）	KT-21
62	こんな人生の希望をもっと早く作るはずだったんですけど3年ぐらい遅れた感じです。	KT-21
63	いや、あきるはずだったが、何度も聞いてもいい。	KW-2
64	昔だったら結婚して子供を産むはずだったのに、最近はそうでもない。	KW-4
65	絶対9時まで帰るはずだったのに。	KW-13
66	帰るはずだったが、急に用事ができて帰れないの。	KW-17
67	私もインドネシアに旅行するはずだったが、津波で行けなくなった。	KW-17
68	確か来週来るはずだったが...	M-4
69	いや、元元、来週来るはずだったが、どうやら急用ができて...	M-4
70	あしたのサッカーしあいではるはずだったのにね...	MT-1
71	少子化、もとはいっばん若い子ども、つまり末っ子の意味のはずだったが、1992年頃から子どもの数が少くなっている現象の事を示す事になった。	MT-3
72	ゴルフ場は最初の計画では先月の末に工事が始まるはずだったが、反対運動が起こったので、また工事は始まっていない。	TJ読
73	今日はリンダとのデートだった。9時にバスに乗る（ア： ）が、来なかったのタクシで博物館へ行った。昼食はカプリで食べる（ア： ）が、予約した時間におくれたので、マクドナルドで食べた。デパートでリンダの誕生日プレゼントを買う（ア： ）が、クレジットカードを忘れてしまった。リンダにお金を借りてプレゼントを買った。ああ、こんな一日になる（イ： ）のに！！ a. はずだ b. はずだった c. はずじゃない d. はずじゃなかった	あなた
74	本当はシアトルを一時に出るはずだったんだけど、遅れちゃってね。	げんき
75	A：先週、コンサートに行くはずだったんだけど、かぜをひいちゃって、行けなかったんだ。 B：そう。それは残念だったね。だれのコンサート？.....	げんき
76	A：パンフレットによると、英語ができるガイドさんが来るはずだったんですけど...。今日のツアーのガイドさんは英語ができなかったんですよ。 B：そうでしたか。それはたいへんしつれいしました。	モジュール3
77	（東京タワーのチケットはただのはずだったんですけど、600円かかりました。）	モジュール3
78	（有名なホテルのレストランで昼食のはずだったんですけど、サンドイッチセットでした。）	モジュール3
79	（1時から3時まで原宿のはずだったんですけど、2時までだったんです。）	モジュール3
80	（バスはデラックス！のはずだったんですけど、古かったです。）	モジュール3
81	（帰りはホテルまで送ってくれるはずだったんですけど、新宿でおろされました。）	モジュール3

	用例	
ハズデシタ		
82	あいつが裏にゴリゴリ落書きなんか書いてるやつがあたしの答案のはずでした	95 LOVE
83	お姉ちゃんの独身時代は、あと十時間で終わりを告げる……はずでした	99 結婚
84	私も、東京で一人前のシノギを得て、満足するはずでした。しかし、どうも面白くない。	松子
85	今場所で決まれば、大関2場所で横綱昇進という最短記録でした。北の湖、千代の富士、朝青龍の記録を破るはずでした。	朝 060727
86	だって姉齒は「たぶん為装はしていないはずでした。」って言って、なんかウソっぽいじゃん	JK-75
87	今度のツアには、私は行かないはずでしたが、結局行ってしまいました。	MT-2

3. ハズジャナカッタ (ハズジャナカッタ・ハズデハナカッタ)

	用例	採集元
ハズジャナカッタ		
1	後から「こんなはずじゃなかった」と嘆かずに済むよう、次の選挙では候補者の話すことをよく聞いて投票しようと改めて思いました。	朝 060629
2	こんなはずじゃなかったのになあ。	JB-20
3	ご飯食べたはずじゃなかったの？	JB-38
4	あいつら、別れたはずじゃなかったっけ？	JK-3
5	きっとホリエモンもこんなはずじゃなかったって思ってるよ。	JK-40
6	ねえちょっと、今日は学校に行ってるはずじゃなかったの？	JK-62
7	あれ、今日は来られないはずじゃなかったの。	JK-72
8	そう、次の授業は音楽のはずじゃなかった？	JS-6
9	そうかな……でも私たちきょうあそびに行くはずじゃなかったの？	K-3
10	今ここで彼と会うはずじゃなかったの？	K-3
11	Cさんなら今週アメリカ出張のはずじゃなかったっけ？	KT-2
12	今日はリンダとのデートだった。9時にバスに乗る(ア：)が、来なかったのでタクシーで博物館へ行った。昼食はカプリで食べる(ア：)が、予約した時間におくれたので、マクドナルドで食べた。デパートでリンダの誕生日プレゼントを買う(ア：)が、クレジットカードを忘れてしまった。リンダにお金を借りてプレゼントを買った。ああ、こんな一日になる(イ：)のに！！ a. はずだ b. はずだった c. はずじゃない d. はずじゃなかった	あなた
13	高速道路なら早いって言うから乗ったのに……。こんなはずじゃなかった。	会話で
14	こんなに損するはずじゃなかった。株なんか、やらなきゃよかった。	会話で
15	キム：マリアさん……。 マリア：何？キムさんも眠れないの？ キム：眠れないばかりか、腰まで痛くなっちゃって……。 マリア：私も。こんなはずじゃなかったね。	会話で

	用例	
	ハズデハナカッタ	
16	でも住んでみて、こんなはずではなかったと絶望しました。	朝 060614
17	こんなはずではなかった。	朝 060622
18	小泉総裁の任期がようやく終わろうとしている今になって「こんなはずではなかった」というような愚痴は聞きたくない。	朝 060624

4．ハズノN

	用例	採集元
	ハズノ	
1	あく筈の所へあかずの扉作られちゃったり	01 袖振
2	扉を開けると、父さんは、そこにいるはずの人のことを考える。	01 泥棒
3	三つになったはずの快のこと	03 北 02
4	螢からの電話でかけつけたときはもう、牧舎にいたはずの三〇〇頭の牛の最後の一頭が運び出されるところだった	03 北 02
5	いつも歩き慣れた筈の道なのに、よそよそしくて センセイは今ごろ、どこにいるんだろう	04 センセイ
6	勝四郎は先程まで寝ていた所にとって返し、宮木にかけたはずの自分の着物を捲り上げた	04 怪し 野
7	(ト書き) 中には人に囲まれているはずのバイオリニストが、なぜか一人、昌絃を見て少し驚いたような様子。	05 海峡
8	(ト書き) が、そこに居るはずの薬売りはかき消されたように姿が見えない。	05 海峡
9	空きビルの筈の窓の中で、何かトンボのお化けのような物が、突然動いて、俺に近づいてきた	05 奇跡
10いつも思う。動物はあんなに器用に生きてるのにどうして一番脳が発達しているはずの人間はこんなに不器用なんだろうって	05 不機 嫌
11	触ってみれば、わかると思いますが、筋肉が麻痺してますんで、やわらかくて、ぷよぷよ」して.....本来、骨を守ってくれるはずの筋肉が働いてくれなくて、もろに衝撃を受けてしまうんですね	05 六月
12	シフラン、フリゲート艦、漁船団、すべての船の甲板に人間が鈴なりになって、啞然茫然、この六千五百万年前に地球上から姿を消した筈の生物たちに、見惚れている。	93 C00
13	銃声を気にした徹郎の足元に、失神中{ 3 文字傍点 }の筈の赤帽が飛びかかる。	93 C00
14	お前やお姉ちゃんが学校から帰ってきた時に、いないはずのお父さんの顔を見るなり、「まだいてくれた」と言って喜んでくれた、お前たちのあの笑顔を見ることができたこと、あの笑顔は最高だったよ	93 病院 で
15	捕まえる筈の盗っ人に、てめえの女房娘が殺されたとなりゃ、盗賊改めに居座ってもいられめえ	95 鬼平
16	(ト書き) あるはずの非常階段が消えている。	95 学校
17	(ト書き) 壊れていた筈の時計が動き始めている。	95 天上
18	切断した足が痛むんだ。無い筈の足が、.....而も大変な激痛なんだそうだ	96 スリ 山
19	(N) 拡散するはずの月光が、まさに一本の光線になって、天空から君を貫こうとしていた	96 光柱

	用例	
20	神さまは、ときに粋な計らいをなさるのね沖田さん、戦死したはずのジャンも、オークランドへ復員してたんですって	96 フォアグラ
21	聞こえない筈の露伴が咳をする。	97 小石川
22	だから、保護してくれるはずの母親が俺を攻撃し、俺を否定するなんてと、信じられない裏切りだと思って、逆上するんだと思う	97 身も
23	勤めに行ってる筈のかなえ姉さん、今日は早引けだそうです	98 童話
24	朝さしていったはずの傘もなかった	99 ハート
25	やはり人間には熱い血が通っている。俺は同封された書類とその手紙に何度も目をやりながら、今はオーストラリアにいるはずの道上と見知らぬ事務局の人達に深く感謝した	99 ハート
26	(ト書き)いつもは家族連れなどで楽しく賑わうはずの、誰もいない行楽地で、啓輔と実可子、たった二人の少年と少女だけが、地の果てでハイキングでもするように、淋しそうにいる。	99 刑法
27	その上を走るはずのミニ新幹線は手持ちぶさたらしく、発着駅に停まったままだ。	松子
28	二年前にはなかったはずの建物が、そこかしこに見える。	松子
29	三メートル下を走っているはずの水路からは、何も聞こえなかった。	松子
30	しかし、中にいるはずの龍洋一が、降りてくる気配はない。	松子
31	中央を走っているはずの導流堤は、水没して見えない。	松子
32	赤木がいるはずの北海道には、渡らなかった。	松子
33	戦争を知らない若い世代が、一種のナショナリズム的なものに関心を示すのなら分からなくもないが、戦前戦中を体験しているはずの高齢者の「賛成」が圧倒的に多いのは意外だ。	朝 060602
34	そういえば、谷川で聞こえるはずの「カナ、カナ、カナ」というカジカガエルの涼しい鳴き声も、今年はまだ聞かれません。	朝 060606
35	それに最近、安全なはずのマンションを舞台にした犯罪の多さが目立つ。	朝 060607
36	数日後に点検報告書が届き目を通すと、やっていないはずの煙感知器にコメントがありました。	朝 060607
37	芸術家であるはずの和田義彦氏の盗作事件の恥知らずな厚顔と文化庁の芸術選奨取り消し。	朝 060608
38	子供でもわきまえているはずのルール違反だ。	朝 060608
39	大揺れに揺れているはずの社会保険庁から、はがきが届いた。	朝 060613
40	沖縄では組織的な戦闘が終結した際、非戦闘員であるはずの住民の犠牲が、軍隊の戦死者を大きく上回った。	朝 060629
41	2週間後、立てないはずの母が歩いた。	朝 060630
42	数字の上では多数のはずの庶民寄りではなく、少人数の権力者寄りの政治。それに異を唱えたい気持ちだが、嘉田氏の勝利の背景にあったに違いない。	朝 060706
43	少子化対策や社会保障改革などテーマは盛りたくさんだが、改革の本丸であるはずの財政改革への踏み込みが足りないからだ。	朝 060708
44	「価値を共有する同盟国」であるはずの豪州の外相が2年前、同国とニュージーランドが米国と結んでいる相互安全保障条約(ANZUS)は台湾海峡危機の際に自動的に発動されるものではないと述べたことが、今でも米国内で尾を引いている。	朝 060713
45	「極東の範囲」が対象のはずの日米安保体制が、なし崩しで「世界規模」に拡大されている。	朝 060725

	用例	
46	スミスが排除したはずの倫理性が必然的に求められている	朝 060725
47	これを「いもはんだ」といって、付けたはずの金属がはがれる不良品につながるのだ。	朝 060801
48	また、合祀の決定に国がかかわっていたとすれば、一宗教法人になったはずの靖国神社が国家と癒着していたと言われても仕方ない。	朝 060803
49	一家の口減らしのため泣く泣く老人を捨てた時代とは異なり、豊かなはずの今の時代に、なぜ、このような非情な事件が起きるのだろう。	朝 060805
50	確かに生きていたはずの人たちが一瞬にして消えたという事実を知った。	朝 060809
51	良識を備えているはずの人間が、かくも平然と墮落してしまうのかと思うと、空恐ろしい感じがする。	朝 060817
52	ところが、民主的なはずの学長が、9月27日、機動隊を導入した。	朝 060821
53	いつもあるはずの携帯プレーヤー「iPod」がない。	朝 060827
54	「ゆとり教育」と言いつつ、本来学校のみでやっていけるはずの勉強を、塾に行きまでするのが普通になっていること。	朝 060827
55	子どもたちを守るのが役割のはずの大人たちが、子どもたちを殺害しているのです。	JK-3
56	今日授業で使うはずの本をまだ買ってないんだ。	JK-9
57	しかし、それらの報道では、本来生徒を日常的に観察しているはずの担任教諭の存在が感じられないことがほとんどです。	JK-21
58	本来補助的な手段だったはずの文字での交流が音声を押しのけているのである。	JK-45
59	それ昨日提出するはずのレポートじゃなかった？	JK-57
60	しかし、食うや食わずの生活、日々生きていくのに一生懸命の世の中では考えられないはずの存在である。	JS-1
61	失敗から生まれるはずの“成功のもと”を発見する喜びを味わうチャンスを、彼らとともに享受したいものだ	JS-3
62	学校に行くはずの王さんはなぜここにいますか？	CK-1
63	世界平和を守るはずの国連はこの役割をうしなっているらしいです。	CK-1
64	こんな問題を真剣に考えるはずの各国の政治家達は自国の利益ばかり考えていません。	CK-1
65	家で静かにいるはずの女性が自分の力をうばって行くような気がするかもしれない。	K-19
66	我々はグローバル化とともにやってくるはずの色々な変化に対して、一足先に知っておくべきだ。	K-46
67	昔ならとっくに結婚して子供も2、3人もうけているはずの歳なのに、なぜ彼女たちは結婚をあきらめ、仕事に熱中しているのだろう。	KT-2
68	来るはずの田中さんがまだ来ていませんよ。	V-1
69	心から感謝の気持ちを伝えるはずのお礼のことばも、言い忘れては失礼になるという気持ちのほうが強くはたらき、二度も三度も繰り返す。	J301
70	出掛ける時に消したはずのテレビが、帰ってきたらついていてた。	会話で
71	ここに置いてあったはずの鍵がどこにもない。	セリフ

	用例	
72	(子供が学校に行く前に部屋で何かを探している) 母親「何をしているの。早く出ないと学校に遅れるわよ。」 子供「ここに[置いた]教科書がどこにもないんだ。」	セリフ

5. ハズダカラ (ハズダカラ・ハズデスカラ・ハズナノデ)

	用例	採集元
ハズダカラ		
1好きだった筈だから居るんだけど	01 楽園
2	あとで廻ってみる。たぶん日方がやってるはずだから	96 大地
3	すぐ、この末期症状は収まって昏睡状態になるはずだから	96 大地
4	それにかかなりバテている筈ですから、時速は30から40キロの間だと思われ、この計算でいくと.....沢木がこの地点を通過した時に神代を発射します、沢木のコースと神代のコースはこの地点で交差します、神代が100キロですっ飛ばして約1分で沢木を撃墜する事ができるという訳です	97 ホストマン
5	玲子の新宿の店の同僚も外浦と玲子の関係はただの遊びで玲子には別の本命がいたし、そのことを外浦も承知でつきあっていたはずだから殺すようなことは考えられない、事件の前の晩にも店にやってきた外浦は玲子といつものようにあっけらかんと笑い興じていた - - と言うから、動機は点ではシロと考えられたんだ。	推・夜
6	[社名]から一、[社名]に一送ってもらってるはずだから一。	男性
7	子供を作らない女性の数と同じだけ、子供を持たない男性も存在するはずだからである。	JB-10
8	今日は主人が残業になるはずだから...外食にするわ	JB-12
9	え、彼は昨日アメリカへ旅立ったはずだから、今日本にいるわけがないよ。	JB-18
10	なぜなら読書とは単に情報の吸収だけを目的にするものではないはずだからだ。	JB-19
11	もう少ししたら左に郵便局が見えてくるはずだから、注意して見て。	JB-23
12	勤労感謝の日のはずだから、休みのはずだよ。	JB-33
13	そこをまっすぐ行って最初の交差点を右に曲がった所に小さな書店があるはずだから。	JK-9
14	あ今日確かドーナツ100円の日だったはずだから食べてこう。	JK-10
15	確かその日は暇だと言っていたはずだから。	JK-15
16	金庫にしまっておいたはずだから大丈夫だよ	JK-25
17	学校だって知っているはずだから、救済処置とってくれるよ。	JK-25
18	あ、まって、オレが中3の時に生まれたはずだから、15才のだな。	JK-35
19	彼にはそっくりの弟がいたはずだから。	JK-38
20	筋肉って脂肪より重いはずだから。	JK-39
21	株の状況もこれ以上悪くはないはずだから、また株を始めようかな	JK-40
22	Cさんからは明日返ってくるはずだから、明後日で大丈夫?	JK-49
23	おい、担当がもうそろそろ来るはずだから、今風邪で寝込んでるって言っといてくれ。	JK-54
24	この前、約束を守らないようなら別れるといったはずだから、別れよう。	JK-55
25	有休まだ残ってるはずだから大丈夫だよ。	JK-59

	用例	
26	年末は混むはずだから新幹線の予約は早くした方がいいよ。	JK-67
27	たしか昨日帰るのが遅くて疲れてたはずだから、少し遅れているだけだと思うよ。	JK-69
28	来週、あの子の誕生日のはずだから、プレゼント買いに行かない？	JK-74
29	Cがヒルズのレストランを予約しているはずだから、6時からそこでディナーね。	JK-79
30	父親が天気予報を見たはずだから確実だよ。	JK-85
31	今朝、録画予約したはずだから、録画できてるはずだよ。	JK-86
32	だってCさんは月曜日出席していたはずだから、先生から直接聞いているよ。	JK-91
33	夏には戻るはずだから、みんなでピアガーデンにでも行こうね。	JS-3
34	他の私鉄の参入が、一分一秒を争うダイヤ編成につながり、それが運転手への過重なプレッシャーとなったはずだからである。	JS-4
35	ここへは車で向かっているはずだから、事故にでもあっていなければいいけど。	JS-5
36	Cさんが午前中は家にいるはずだから、もう受け取ってくれたらう。	JS-5
37	もうすぐバスが来るはずだから、そろそろ出掛けるね。	JS-6
38	Cさんは、毎週月曜日は英会話に通っているはずだから、無理でないかなあ。	JS-7
39	近くのスーパーのはずだから、そろそろ帰るだろ。	JS-9
40	「アリさん」はもうすぐ出てくるはずだから、ここで待っていきましょう。	JT-2
41	家では弟が先に帰っているはずだから、部屋は暖まっているわよ	JT-4
42	明後日のプレゼンの打ち合わせを今日することになってるのは、彼もわかってるはずだから。	JT-9
43	そうね、なにか問題があったら連絡くるはずだから。	JT-10
44	みんなは一生懸命日本語を勉強したはずだから、日本語がだんだん上手になった。	C-4
45	それは自分の立場や、事業を持ってほしいはずだからです。	C-12
46	いいえ今週勉強したはずだから、そんなに難しくないよ。	C-28
47	彼はここに来るはずだから、すこし待ってください。	C-35
48	なぜかという、現代人の私たちは社会の高度発展の21世紀にいて、生活のリズムがますますはやくなるはずだから、何といってもストレスがたまる。	CW-2
49	友達と約束があったはずだから、いつ帰るかは分からないんですね。	K-30
50	忙しいはずだからこなくてもいいなの。	K-35
51	外だったら大丈夫だと、へやはあったかいはずだから。	K-35
52	また先生がくばってくれるはずだから。	K-50
53	クマちゃん～行ったら必ずお酒飲むはずだからね。	K-51
54	明日までしゅくだいたっするはずだから、いかない。	K-57
55	でも、Bさんなら合格しているはずだからそんなに心配しなくても……	KT-7
56	ちゃんとした計画がなければ失敗するはずだから。	KW-4
57	あ、Sさんも昼飲食うはずだからさ、ちょっと待ってて一緒に行こうよ。	KW-12
58	結婚したら、自分の時間がなくなることと仕事に対する考え方や理想が変わったはずだからだと思う。	KW-17

	用例	
59	Kさんならくわしい事情を知っているはずだから聞いてみようか。	KW-19
60	つまり、家庭とは社会を作り出す土地のようなものとして存在するはずだから、家庭を支える女性の役割と能力は現代の社会においてもっとも大事な要素と言えるだろう。	KW-19
61	7時まで、しゅくだいをしないはずだから、さきに行く！	V-17
62	すいかを食べたはずだから	V-46
63	ううん、ランさんは今、ホーチミン市に住んでいるはずから、そこでかのじょうに会いました。	V-53
64	君が来るはずだから、私はまだ待っているよ。	V-78
65	いいえ、ちょっと...こいびとが来るはずだから、うちにいようと思います。	V-91
66	【ようだ・みたいだ・はずだ・可能性がある】 田中「大山君、遅いね」 鈴木「まちがいなく来るから、もう少し待ってみよう」	J501
67	3()今日はどこも休みのはずだから、それを売っている店を捜そうとしてもむだです。	荒竹
68	どこか部屋の中にあるにちがいないから、もう一度よく捜してごらんなさい。	荒竹
69	()先生はもう五、六分で部屋に戻っていらっしゃるだろうからここで待ってみたらどうですか。	荒竹
70	私もその講演に行ったから資料を持っている(はず)なので、あとで探します	気持ち
ハズデスカラ		
71	Cさんも行くはずですから、Cさんの車に同乗させてもらうつもりです。	JT-2
72	あの～、Cさんも休みのはずですから、さそってもいいですか。	JT-4´
73	私の気に入りのレストランが開店しているはずですから、ご案内しますよ。	JT-4´
ハズナノデ		
74	兄たちに聞くと、当時、埼玉県桶川町に住んでいたはずなので、家人が川越まで買いに行ったのではないかという。	朝060907
75	ヴィレッジヴァンガードに売っているはずなので、もしよければ、買ってみて下さい。	JK-74
76	8時にタクシーが来るはずなので、ここで待ちましょう。	JT-7
77	木村さんももうすぐ来るはずなので、そろそろ始めましょう。	JT-14
78	食事に気をつけているはずなので、ダイエットなんて必要ない。	JT-15
79	会議はもうすぐ終るはずなので...	W-3 (ドイツ)
80	性犯罪というのは、必ず再犯につながるはずなので、初犯の時の厳重な処罰が必要だと思います。	KW-5
81	このあいだ、会社は新しいジョブをもらって、社長さんはかっこいいリーダーはずなので、解雇のことは無理ですね。	M-18

6. ハズナノニ

	用例	採集元
ハズナノニ		
1	この家の子供たちはみんな出て行って、ここには居ない筈なのに.....	01 大地

	用例	
2	そしたら、そんな大したことないはずなのに、ばかに細かく検査されて、もう一度来てくれ、来週また来てくれって、えらい大事になっちゃってね	03 北 02
3	返そうと思えば返せるはずなのに	03 北 02
4	ええっ？知らないよ。おかしいな。これで目の前が、パーッと明るくなるはずなのに	04 すい か
5	だいたいね、今、大きな問題になっている従軍慰安婦のことだってね、国家による犯罪かどうかが焦点の筈なのに、戦後生まれの日本の女ども、つまりあんたたちだ、あんたたちと一部のマスコミが一緒になって男による性犯罪に仕立てあげようとしてるんじゃないか	95 KAMIKAZE
6	大学院まで行って、頭は悪くないはずなのに、何でこういう社会に通用しない人間になっちゃったのかしらね	95 ｶｶ
7	(ト書き) オシメの交換は終わっている筈なのに、ときの手はまだ蒲団の中であって、常吉の下腹部あたりをまさぐっている。	96 響子
8	もう男には懲{こ}りたはずなのに.....また他の男が好きになっちゃって.....	96 スリ 山
9	自転車好きなのはやのに、なんでほって行ったんか、それが気になってな。	98 自転 車
10	叱られたはずなのに、お姉ちゃんはなんか嬉しそうでした	98 童話
11	引き出物のグラスなんて、ほんとに昨日全部できてたはずなのに.....	99 結婚
12	いつもならこの時間には帰ってるはずなのに	99 鳥が
13	眠っているはずなのに、まるで二十四時間、一睡もせずに生活しているような気がした。	松子
14	手を伸ばせば触れられるはずなのに、それができない。	松子
15	どうして家の中に私はいるのだろう...家族は国道でトラックと正面衝突して事故死したはずなのに	森
16	私が生まれ育ったのは福島のはずなのに、ずっとこの場所を故郷だと思っていた...	森
17	金の受け渡しをしなきゃいけないはずなのに...だから携帯電話を生かしたままにしておいたんだ	森
18	戦死、戦病死者がまつられるはずなのに、合祀されたA級戦犯の中に戦死した人はいません。	朝 060801
19	過酷な過去を経験したコダヤの人たちは、誰よりも苦しみを知っているはずなのに、なぜよその国への攻撃を続けるのでしょうか。	朝 060813
20	コーヒーのんだはずなのになあ...	JB-1
21	おかしいな、今日届くはずなのに。	JB-11
22	天気予報じゃ、1日はれのはずなのに...	JB-12
23	時間はあったはずなのに、ここまでしか出来ていないの!?	JB-14
24	昨日鞆に入れたはずなのに。	JB-15
25	ちゃんと名前かいておいたはずなのになあ。	JB-16
26	完璧な計画だったはずなのに...	JB-20
27	レシピ通りに作ったはずなのになあ。	JB-25
28	電話を携帯(常に持ち歩く)するなどと考えもしなかった時代があったはずなのに、今は持っていないと珍しがられてしまう。	JB-39
29	ペンケースを入れたはずなのに、バッグに入っていない!	JK-3
30	朝、入れたはずなのになあ。	JK-3
31	コートポケットに入れたはずなのに!!	JK-13
32	確かに冷蔵庫に入れたはずなのに。	JK-16
33	0さんはもうすぐ来るはずなのに来ないなあ。	JK-16

	用例	
34	この宝くじ、当たったはずなのになぁ。	JK-20
35	時間はつくろうと思えばたくさんつくれるはずなのに...	JK-26
36	6時半には起きていたはずなのに一限ちこくしたよ	JK-26
37	かばんに入れたはずなのに。	JK-27
38	いろいろな観点から対策を行う必要があるはずなのに、政治家や専門家たちは、自分の一面的な意見を主張しようとするばかりで、協調して解決しようとする姿勢が全く見られなかった。	JK-27
39	授業ちゃんと聞いてたはずなのに、今日のテスト散々だったよ。	JK-29
40	週間天気予報では、くもりだったはずなのに。	JK-35
41	ここにおいておいたはずなのに...	JK-36
42	彼にフラれて凹んでたはずなのにもう福沢さん彼氏ができたらしいよ。	JK-38
43	最近、禁煙が推進されている流れのはずなのに、女性向けのタバコがプッシュされている。	JK-38
44	女性の喫煙は、妊娠に悪影響を及ぼすことがわかっているはずなのにおかしい。	JK-38
45	ホリエモンは超人気者だったはずなのに、最近のマスコミは態度が急変したね。	JK-40
46	あれ、ポケットに入れておいたはずなのに...	JK-48
47	子どもたちは塾などに通いたくさん勉強しているはずなのに、なぜこのような問題が生じるのだろうか。	JK-53
48	君と10時に待ち合わせたはずなのに君は来なかった。	JK-55
49	繰越せば貯蓄となるはずなのに、逆に無駄使いをすることになる。	JK-63
50	もっと早くから取り組んでいれば、宿題を気にせず楽しく遊べたはずなのに。	JK-65
51	この前食事をおごってもらふ約束をしたはずなのに、それも忘れたフリをしています。	JK-65
52	これまでの成長の中でしっかり学んできたはずなのに。	JK-69
53	テレビは絶対に本当のことをいっているはずなのに。	JK-75
54	おかしいな、体重が減ってるはずなのに。	JK-76
55	ダイエットをしようと思って、食事を抜いて、カロリーを計算しているはずなのに、ちっとも体重が減らないの。	JK-77
56	毎日毎日、部活の練習を遅くまで残ってしているはずなのに、なかなかレギュラーになれないんだ。	JK-77
57	数年前から、小・中学校では防犯対策がさかんになっているはずなのに、悲散な事件があとをたたない。	JK-78
58	しかしソルフェージュまで弾いてたはずなのに今は全く...できません。	JK-79
59	あったはずなのに今は音符も読めません。	JK-79
60	さっきここにおいたはずなのに	JK-81
61	私の周りでも、大学生のはずなのに「自分はニートだ。」という人がいる。	JK-82
62	この時間にテストを行うと予告していたはずなのに、君のこの出来は何だ。	JK-89
63	昔はこんな文章、簡単に訳せてたはずなのに	JS-4
64	えー、チケット持ってきたはずなのに、はいってないよー。	JS-8
65	ちゃんとあったかくして寝ているはずなのに。	JS-8
66	あれ、さっきまでいたはずなのに	JT-6
67	これ程少子化問題が叫ばれていれば少しは出生率が上昇してもいいはずなのに、なぜそうではないのだろうか。	JT-8

	用例	
68	3時に来るはずなのに、まだ来ませんね。	JT-12
69	自分の番だってわかってるはずなのに.....。	JT-14
70	この時間は電車もすいているはずなのに、今日はなぜかとても込んでいます。	JT-14
71	おかしい...そろそろ1番人気にくるはずなのに。	JT-17
72	え？本をここに置いたはずなのに、何だかなくなっている。	W-1 (ドイツ)
73	漢字たくさん復習したので、分かるはずなのに、たくさんすぐにわすれちゃう。	W-4 (ドイツ)
74	変だな～、ちゃんとみんなにメールで送っておいて、言っといたはずなのに...	W-6 (台湾)
75	おもしろいはずなのに...	W-8 (アメリカ)
76	や、すみません、確認したはずなのに...	W-14 (ブラジル)
77	このことを知るはずなのに...	W-16 (台湾、他)
78	今の女性は自分の仕事などをもっと考えるはずなのに、大部份の女性は依然としてけっこう伝統的な人だ。	W-16 (台湾、他)
79	あるけなくなるはずなのに、あろいています。	A-2 (アメリカ)
80	私はテニスをするはずなのに、雨でしょう。	A-3 (アメリカ)
81	ええー、間違えないはずなのに間違えてしまった。	C-28
82	年をとったから結婚するはずなのに、悲しいと思わないですか。	C-29
83	先生がいま来るはずなのに...	CK-1
84	35歳なら、普通には、子供を持っているはずなのに、どうしてまだ結婚しないか。	CW-1
85	みんながたばこが体に良くないことが知っているはずなのに、なかなかやめられないようだ。	CW-2
86	彼女はずっとクラスで一位で、及第するはずなのに.....。	CW-2
87	彼は来年まで帰ってこないはずなのに...	CW-3
88	経済発展に伴って、人間の生活はもっと幸せと安定になるはずなのに、なぜ不幸な事件ばかりでてくるのか？	CW-6
89	来るはずなのに...	CW-8
90	金さん、申さんの体のぐあい分かっていたはずなのにそんなにひどくしかる必要はなかったと思う	K-21
91	忘れてはいけないはずなのに	K-21
92	へえ、おかしいな、きっと彼氏が送ったはずなのに...	K-24
93	本来、人間の本性と言うのはもともとおとなしいはずなのに、なぜ、こんな社会になったのだろう。	K-24
94	ううん～、おかしいなあ、この設定をいじったらできるはずなのに...	K-25
95	そんなに食ったはずなのにまだおなか为空いてるって？	K-25
96	たしかここにおいておいたはずなのに...またなくしたみたい...どうしよう。	K-27
97	いつものCなら「つかれた」なんか言わないはずなのに。	K-28
98	Bさん、いつも元気なはずなのに、今日はちょっと...	K-32
99	Cさんはけがをしていたいはずなのに平気なおをしています。	K-34

	用例	
100	むかしはのうりょくがなくともかいしゃでくびにならなかったはずなのにさいきんはのうりょくがないとすぐくびになってまたのうりょくのあるあたらしいしゃいんをつれてきますともんくをいうひとがふえてきています。	K-34
101	そうだね、学生だから、学校にまじめに出席するはずなのに。	K-35
102	れいぞうこに入れておくはずなのに忘れた。	K-35
103	ここにあったはずなのに...	K-36
104	あれ？ がばんに入ったはずなのに...	K-37
105	昨日、ここにおいたはずなのに	K-38
106	でもおかしいな、ここにおいたはずなのに。	K-38
107	最初はいいい意図（独裁者を追い出して民主主意を取り戻す）を持って戦争を始めたはずなのにいつのまにか経済問題が介入して石油をめぐって争っています。	K-38
108	だったら、もう到着しているはずなのにどうして...！	K-42
109	彼、恋愛なんかかんしんがないと言ったはずなのに。	K-44
110	ううん...でも、課長、妻も子供もいるはずなのに、どうするつもりなのかな。	K-49
111	昨夜、机の上に置いたはずなのに、何故気付かなかったのかな。	K-49
112	美香ちゃんが昨日連絡したはずなのに。	K-53
113	きっとつくえの上においてあるはずなのに。	K-53
114	変だね...そこにあるはずなのに。	K-56
115	机の上においたはずなのに。	K-59
116	うん、おなかいっぱいはずなのに...	K-60
117	今、家にいるはずなのになんで男とあそんでるだろ！	K-60
118	今、生きてる、その全にかんしゃするはずなのに。	K-60
119	ああー車があったらどこでも行けるはずなのに。	K-61
120	発音とか、文法とか難しいことたくさんあるはずなのに。	K-62
121	(ダンスの中を探しながら) 昨日洗濯してここに入れておいたはずなのに...あら、おかしいね。	KT-1
122	うん...ゆうべゆっくり休んだはずなのに...	KT-10
123	だったら、もうちょっと早く後継者を決めておいたらよかったはずなのに。	KT-16
124	いや、でも、今日の会議には社長も出られるので、遅れないはずなのに...	KT-17
125	ゆうべ、カバンの中に入れたはずなのに...	KT-19
126	あれだけの人達があんなに一生懸命勉強しているから3ヵ国語はあたり前のように話せていいはずなのにその理由はどこにあるのだろうか。	KT-20
127	山田さんが昨日そうじしたはずなのに。	KT-21
128	この時間だったら到着するはずなのに...	KT-4
129	えっ、そこにあるはずなのに...	KT-5
130	もう始まってるはずなのに...	KT-6
131	結果はもう出たはずなのに、まだ何の通知もないんです。	KT-7
132	あるはずなのにどこに行っちゃったんだろう。	KT-9
133	あれ、ここに置いたはずなのに、ノートがない。	KW-1

	用例	
134	送ったはずなのに、まだ届いてないみたい。	KW-1
135	できさ、今、2時だから、もう新宿に着いたはずなのに。	KW-3
136	きっとカバンに入れたはずなのに～。	KW-5
137	ユンさんなら絶対遅刻しないはずなのに...	KW-6
138	友子は今国にいるはずなのに。	KW-7
139	人前でのキスや電車の中での飲食など、普通の人なら恥ずかしいはずなのに、みんな平気でそんなことをやっている。	KW-7
140	楽しいはずなのに...	KW-8
141	昨日は図書館で勉強していたはずなのに...	KW-8
142	北海道なら北の方だから、そんなに暑くないはずなのに。	KW-9
143	全然やせるはずなのに変だなあ～	KW-10
144	そう？私もやせたはずなのにおかしい	KW-10
145	変だなあ、さっきBさんに会いに行くって言ったはずなのに	KW-10
146	アナウンサーもは正しい日本語を使うはずなのにちょっとおかしい日本語がたまに聞こえる。	KW-10
147	そうですね、11月なら、まだあまりさむくないはずなのに...	KW-13
148	私は見たことあるけど、友達は見なかったはずなのに、内容をよく知っていたの。	KW-17
149	あれ、BさんはCさんとは仲良しのはずなのに、どうしてけんかしましたか。	M-1
150	どうしてこんな悲しい事になるでしょう、人々は平和を求めているはずなのにどうしてたたかわなければならないのですか。	M-2
151	家庭をつくる年頃はずなのに、頭には仕事ばかりです。	M-4
152	上手になったはずなのに、なぜですか。	M-6
153	合格したはずなのに、あの日体の調子がわるかったんだ。	M-9
154	田中部長との面会は今から始まるはずなのに.....	M-15
155	今日は偉いお客さんが来るから、早く到着するはずなのに、遅刻することなんて、失礼だろう。	M-15
156	マレーシアには天然資源が多いし、農産業や工業なども発達しているはずなのに、アジア諸国と比べると、経済力はまだ強くない。	M-15
157	チケットは100リングットのはずなのに、200リングットになりましたよ。	M-17
158	違いますよ、でも、骨が大丈夫のはずなのに、やっぱり気持ち悪いです。	M-17
159	うそ！来るはずなのに.....	MT-6
160	日本のぎじゅつはだんだん発てんしていけば、経済的問題はないはずですよ。	MT-6
161	教育せいどがだんだんきびしくなるはずなのにひがいしゃになった生徒がふえてきた。	MT-6
162	新品ですから、使いやすいはずなのに	MT-10
163	もう出るはずなのに.....	MT-13
164	その対策によって、交通事故が減るはずなのに、毎日、交通事故があったというニュースがある。	MT-18
165	学校では礼儀について学んだはずなのに、ちっともそう見えない。	MT-18´
166	そうね、もう来てもいいはずなのに。	MT-18´
167	あの男の子は病気のはずなのに、今あそこで遊んでいます。	V-1
168	前は出来たはずなのにどうして今回出来ないのですか。	V-29

.	用例	
169	ランさんねたはずなのにちょっとまってください。	V-33
170	彼は韓国人だから、キムチが好きなはずなのに、さっきから全然食べていない。	VW-1
171	借りた本は全部返したはずなのに、図書館からまだ返っていないと連絡がありました。	荒竹
172	人の考えていることは、（分からないもの）（分からない）で、三十年も一緒に（ ）（生活していた）に、急に（別れたのだ）（別れる）そうです。	荒竹
173	入金と出勤の合計が合わない。計算は正しいはずなのに……。	会話で
174	犯人は歩いて逃げたそうなんです。歩いて逃げたんですから、千国のちかくのひとの（はず）なのに、それらしいひとがいないそうなんです。	気持ち
175	今朝出かけるときに電気を消したはずなのに、どうしてついているんだらう。	文化中

7. ～ハズ。（～ハズ。ハズサ。ハズヨ。）

.	用例	
ハズ		
1	ちょっと、待てよ。お袋は、俺の事はカンと呼んでたはず	04 カン
2	お父さんと結婚してよかったと思うけど、何か別の人生もあったはず、とも思うのよね	95 てやんで
3	なに、あれだけの土地があれば、不思議なものもまだだいぶ潜んでいる筈。	97 小石川
4	「いや、たぶんもう……」 「そうかもね」 「そんなはず……」 「もう放っておいてくれ、そういう気なのかもしれないな」	99 鳥が
5	五十三歳になっとったはずばい。	松子
6	たしかこのあたりで、踏みつけたはず。	松子
7	チラシやピラは迷惑だと感じている方でも、重要な書類や親しい人の手紙は大切なはず。	朝 060603
8	お互いに一步步み寄れば、長過ぎた対立の壁も打ち破れるはず。	朝 060625
9	一緒に暮らせば、日本人の心がもっとわかってもらえるはず、と日本側はホームステイも始める。	朝 060701
10	（声）その家ごとの幸せあるはず	朝 060718
11	イラクに派遣されていた陸上自衛隊が撤収しましたが、自衛隊派遣は非戦闘地域に限定されていたはず。	朝 060731
12	それなりに成長するはず。両立は可能だ」といった具合です。	朝 060731
13	抵抗しないのもそのはず。	朝 060803
14	若い世代のシングルには華はあろうが、シルバーのシングルにも何かがあってよいはず。	朝 060807
15	甲子園を目指すチームには控え投手の1人や2人はいるはず。	朝 060825
16	多くの緑を失い、景観を破壊するのは風力発電計画の本意ではないはず。	朝 060827
17	デザイン上の問題があるのかも知れないが、安全に直結するミラーのオプションぐらいは当然あっていいはず。	朝 060902
18	今日は降らないはず!!	JB-3
19	何がはずだ、生意気な!	JB-9

	用例	
20	これだけこなせば、きっと成果はあるはず。	JB-21
21	たしかおいしい葉っぱがあったはず...	JB-26
22	たしか今日は4時におわるはず。	JB-29
23	確か2本持っていたはず...	JK-3
24	うん、確かそのはず。	JK-3
25	あ、私目薬持ってたはず。	JK-12
26	10時過ぎならいるはず。	JK-32
27	モネだったはず。	JK-34
28	いやポケットに入れたはず。	JK-44
29	あいつは今外国いってるはず...	JK-44
30	昨日の大福がまだ残ってたはず...	JK-54
31	あ、じゃあC子がヒマだって言ってたはず。	JK-62
32	うーん、たしか馬場にヴィレッジヴァンガードができたはず...	JK-74
33	「大人(アダルト)」っていうんだけどね、絶対いいはず!	JK-74
34	晴れるはず。	JK-75
35	うん、休みのはず。	JK-84
36	今日は14日だはず。	JS-11
37	たしか、受付は5時までだったはず。	JS-8
38	そうだ、あそこのビルにチケットぴあがあったはず。	JS-8
39	知っているはず。	JT-13
40	そういう希望が多いけどその考えは怖いと思っている人もいるはず。	W-2 (ドイツ)
41	Aさんのことだから、いいせせきが受けられるはず。	V-84
ハズサ		
42	90点はカタいはずさ!	JK-7
43	トモコは真面目だからノートとってるはずさ。	JK-10
44	そう落ち込むなよ、そのうちいいことあるはずさ。	JK-21
45	きっと来年の今ごろも宿題に追われてヒイヒイ言っているはずさ。	JK-65
46	大丈夫だよ、君の努力は、いつかきっと報われるはずさ。	JK-77
47	彼も雨が降って今ごろ安心しているはずさ。	JK-83
48	そうすれば、本当にそこに置いたのか、又思い出すはずさ。	W-1 (ドイツ)
ハズヨ		
49	そんな事ないわ。カーンだって嬉しいはずよ	04 カーン
50	狭い島さあ、探さんうちから見つかるはずよ。とう、行ってごらん	02 ちゅら
51	そこのメモにちゃんと夕食の作り方が書いてあった筈よ	98 黄落
52	最初にお会いしたときに言ったはずよ。	95 29歳
53	三千万円はあるはずよ。	松子
54	文通なんかしてる余裕はないはずよ	03 ヌソク
55	許可を出すのは、あなたじゃないでしょう? トンベルア酋長の筈よ.....	93 C00
56	あっちは三人だけじゃない筈よ.....	93 C00

	用例	
57	今朝確認したらなかったはずよ	JK-2
58	今日は雨が降るはずよ。	JK-14
59	火は消えたはずよ。	JK-24
60	頼んだの、ジョージに頼んだはずよ。	JK-24
61	でも間違いはないはずよ、いつものバッグ持ってたし。	JK-30
62	偶数の日はあなたのはずよ？	JK-36
63	ちゃんと渡したはずよ。	JK-37
64	今日は雲が多いから、雨が降るはずよ。	JK-75
65	他の子も傘もっていくはずよ。	JK-75
66	彼は私と約束したはずよ!!	JK-79
67	でも確か　　さん、今日風邪で学校休んでたはずよ。	JB-2
68	Aさんなら今頃家に帰ってるはずよ。	JB-5
69	どこかにトリックがあるはずよ。	JB-13
70	2段目の一番奥にあるはずよ。	JB-15
71	確か8月の半ばだったはずよ。	JB-25
72	あなたも分かっているはずよ！	JB-33
73	果物やさんに頼んでおいたから、ちょうど食べごろのはずよ。	JS-5
74	この時間なら、もう美術室にいるはずよ。	JS-6
75	今日は道が渋滞しているから、5分程バスはおくれるはずよ。	JS-6
76	そうそう、自動車もさっき、エンジンをかけておいたから暖かくなっているはずよ	JT-4
77	洗面台の上の右側の棚にあるはずよ。	JT-9
78	ええ、注射して、解熱薬も飲んだから、そろそろ落ち着くはずよ。	JT-10
79	去年できちゃった結婚してもう子どももいるはずよ	JT-18
80	今日宅急便で送るって言ってたから明日には着くはずよ。	JT-18
81	彼は遅いはずよ	K-1
82	もうすぐ来るはずよ。	K-2
83	こんなにおそくなったら間に合わないはずよ。	K-2
84	何かまちがいがあるはずよ。	K-10
85	この薬を飲めばすぐなおるはずよ。	K-10
86	もっとさがしてみて、どこかにあるはずよ。	K-14
87	成績の発表の前には誰でもしんじられないはずよ。	K-16
88	午後には発表が出るはずよ。	K-16
89	もうすぐ来るはずよ。	K-16
90	きっとなんとかなるはずよ。	K-19
91	もう4年生で就活でいそがしいはずよ。	K-33
92	彼、面接の用意でいそがしいはずよ。	K-48
93	カナちゃんが持ってるはずよ。	K-50
94	私が何度も言ったはずよ。	K-50
95	でも、結局提出したんだったら先生もゆるしてくれるはずよ。	K-58
96	雨の日があるなら晴れる日もあるはずよ。	K-63
97	A T Mももうしまっているはずよ。	KT-2

.	用例	
98	あなたの机の上にあるはずよ。	KT-6
99	中山さんは独身のはずよ。	KT-12
100	ベッドの上にあるはずよ。	KT-18
101	ノートならCさんが持っているはずよ。	KW-1
102	ううん、来るはずよ。	MT-18
103	秋には晴天のはずよ。	V-7
104	あしたも休むはずよ。	V-14

8 . ハズガ、～

.	用例	採集元
ハズガ		
1	設計と営業のはずが、体のいい、ガードマンだ	97 レグ ホン
2	(ト書き) 山へ向かうはずが海へと続いている線路。	99 学校 4
3	申し訳ありません。お部屋を二つご用意するはずが、当方の手違いで、一つしか取れておりませんで、その.....	松子
4	あなたはやっぱり、わたしを愛してるのよ。愛さないはずが.....	松子
5	行楽シーズンのはずが出掛けられず、天候不順は加齢に拍車をかけて、体調を崩した。	朝 060610

(資料 データ裏：空白)

資料

ハズダの複文用法 一文作成回答リスト

(資料 表紙裏：空白)

資料 ハズダの複文用法 一文作成タスク回答リスト

A : ハズダカラ A - 1 : 日本語母語話者の作成例

A - 2 : 学習者の作成例

B : ハズナノニ B - 1 : 日本語母語話者の作成例

B - 2 : 学習者の作成例

A : 【ハズダカラ】

A - 1 . 日本語母語話者の作成例

No.	回答	回答者
ハズダカラ		
1	今日は寒いはずだから、マフラーをしていきます。	JB-1
2	手紙は昨日出したはずだから、今日こっちへ届くだろう。	JB-2
3	たしか彼は東京出身のはずだから、彼に聞いてみよう。	JB-3
4	あの店はまだ話題になっていないはずだから、行けばすぐに座れると思うよ。	JB-4
5	おいしいはずだから、食べてみてください。	JB-5
6	彼がよく言い聞かせたはずだから、もう大丈夫だろう。	JB-6
7	この方程式は当てるはずだから、計算をまちがえたのだろう。	JB-7
8	テストがあるはずだから、勉強しなくてははいけません。	JB-8
9	彼は来るはずだから、もう少し待とう。	JB-9
10	明日の朝は寒いはずだから、水道の水を出しておこう。	JB-10
11	アイツも来るはずだから、ケーキを1つ多めに買おう。	JB-11
12	道はあっているはずだから、そろそろ着くころだろう。	JB-12
13	あの店は八時に閉まるはずだから、まだ間に合います。	JB-13
14	体が冷えているはずだから、暖かいスープを作ってあげよう。	JB-14
15	遅くとも3時には来るはずだから、もう少し彼らを待っていよう。	JB-15
16	きのう彼は授業に出ていたはずだから、この問題に答えられるだろう。	JB-16
17	彼はもう出発したはずだから、今頃は北海道だ。	JB-17
18	勉強したはずだから、この問いに答えられるだろう。	JB-18
19	彼はロンドンにいるはずだから、電話してみなさい。	JB-19
20	バカは風邪をひかないはずだから、私は大丈夫だ。	JB-20
21	彼は了承するはずだから、ここにサインさせておいて。	JB-21
22	そうじしたはずだから、大丈夫。	JB-22
23	明日は雨が降るはずだから、傘を持って行きましょう。	JB-23
24	母が寂しがっているはずだから、田舎に帰ろう。	JB-24
25	鍵を閉めたはずだから、安心です。	JB-25

26	よく見直したはずだから、間違いはないだろう。	JB-26
27	多分これでいいはずだから、大丈夫だと思うよ。	JB-27
28	ちゃんと確認したはずだから、間違いないと思います。	JB-28
29	あっているはずだから、抗議します。	JB-29
30	さっき言ったはずだから、きっと分かっているよ。	JB-30
31	出席と言っていたはずだから、来るでしょう。	JB-31
32	その仕事は彼がやるはずだから、あなたはあの仕事をやっとして。	JB-32
33	20歳のはずだから、今年成人式だろう。	JB-33
34	おなかがついているはずだから、お弁当を買って帰ろう。	JB-34
35	話がついているはずだから、ただ「水鳥は鳴くか？」と問えばいい。	JB-35
36	明日は雨が降るはずだから、カサをもっていこう。	JB-36
37	少ないはずだから、上手に分けて下さい。	JB-37
38	今日、荷物が届くはずだから、受け取って下さい。	JB-38
39	まだ終電はあるはずだから、もう少し飲もう。	JB-39
40	彼は京都に行くはずだから、明日は留守だよ。	JK-1
41	ちゃんとお願ひしといたはずだから、おみやげ買ってくるだろう。	JK-2
42	あのお店、昨日まではやってたはずだから、昨夜夜逃げしたのかねえ。	JK-3
43	彼はみかん好きなはずだから、きっと喜ぶよ。	JK-4
44	今は、バイト中のはずだから、あとで電話してみましよう。	JK-5
45	来るはずだから、もう少し待ってみよう。	JK-6
46	昨日彼が確認したはずだから、ミスは無いだろう。	JK-7
47	昨日届いているはずだから、今日中にはお礼の電話がくるだろう。	JK-8
48	鍵を閉めたはずだから、きっと大丈夫だ。	JK-9
49	トモコは10代のはずだから、お酒は飲めないよ。	JK-10
50	兄は沖縄に行ったはずだから、今東京にいないと思います。	JK-11
51	5限は休講のはずだから、今日は3限で帰れるんだ。	JK-12
52	彼はアナウンサーのはずだから、早口言葉が得意なはずです。	JK-13
53	もう駅に着くはずだから、迎えに行こう。	JK-14
54	明日は晴れるはずだから、遊びに行こう。	JK-15
55	連絡はしたはずだから、もうすぐ来るだろう。	JK-16
56	昨日は何もなかったはずだから、きちんと宿題をやってくるだろう。	JK-17
57	飛行機は出発したはずだから、彼は日本にいない。	JK-18
58	今日手紙が届くはずだから、ポストを見てみよう。	JK-19
59	すぐ着くはずだから、あせらなくていいよ。	JK-20
60	彼女は今東京にいるはずだから、訪ねてみようかな。	JK-21

61	彼は大学で多くの経験を積んだはずだから、大概の問題は解決できるだろう。	JK-22
62	18日にはわかるはずだから、その時伝えます。	JK-23
63	あんまんのはずだから、あんが入っているに違いない。	JK-24
64	おかしをテーブルにおいておいたはずだから、たべていいよ。	JK-25
65	携帯を持っているはずだから、連絡してみよう。	JK-26
66	明日には彼が帰ってくるはずだから、迎えに行こう。	JK-27
67	カメラは花子もってくるはずだから、買わなくていいよ。	JK-28
68	今朝出発したはずだから、もう着いたのではないのでしょうか。	JK-29
69	彼女は宿題をやっているはずだから、後で見せてもらおう。	JK-30
70	ここに来るはずだから、しばらく待とう。	JK-31
71	彼は日本人のはずだから、日本語を話せる。	JK-32
72	電車は止まっているはずだから、休講だ。	JK-33
73	かなちゃん来るはずだから、これをわたしておいて。	JK-34
74	20歳のはずだから、酒がのめる。	JK-35
75	水曜は定休日のはずだから、今日はやめよう。	JK-36
76	今日は雨が降るはずだから、傘を持って行きましょう。	JK-37
77	彼は来るはずだから、待っていよう。	JK-38
78	彼は今日来るはずだから、あと30分待ってみよう。	JK-39
79	×切は一週間先だったはずだから、まだ余裕がある。	JK-40
80	バスに乗ったはずだから、もうすぐ着くと思います。	JK-41
81	明日は雨なはずだから、彼はこないでしょう。	JK-42
82	勉強したはずだから、大丈夫だ。	JK-43
83	彼は嘘をついてるはずだから、すぐ信じてはいけない。	JK-44
84	彼は11時には来るはずだから、先にボウリングのプレイを始めようよ。	JK-45
85	宿題はやっているはずだから、提出して下さい。	JK-46
86	あのCDはマリコに貸したはずだから、マリコの所にあるはずだ。	JK-47
87	カギがかかっているはずだから、裏口から入ろう。	JK-48
88	彼女は具合が悪いはずだから、今日は学校に来ないだろう。	JK-49
89	雨は降らないはずだから、傘はいらないよ。	JK-50
90	父はよく食べるはずだから、たくさん夕食を用意しよう。	JK-51
91	もうすぐ助けが来てくれるはずだから、大丈夫だ。	JK-52
92	セールはまだやっているはずだから、帰りによってみよう。	JK-53
93	原稿の×切は十日のはずだから、まだ大丈夫だ。	JK-54
94	一読したはずだから、内容は頭に入っているだろう。	JK-55
95	あの川では息子が遊んでいたはずだから、流されていないか心配だ。	JK-56
96	去年この棚にマフラーをしまったはずだから、探してみなさい。	JK-57

97	彼はちゃんと勉強したはずだから、うかるだろう。	JK-58
98	昨日の便で送られたはずだから、今日中に荷物は届くだろう。	JK-59
99	雨が降っているはずだから、カサを持っていこう。	JK-60
100	勉強したはずだから、テストに受かると思います。	JK-61
101	約束したはずだから、大丈夫だよ。	JK-62
102	北海道は寒いはずだから、コートを持って行こう。	JK-63
103	ここに置いたはずだから、その辺にあるよ。	JK-64
104	彼はこの辺に住んでいるはずだから、電話で呼びだしてみよう。	JK-65
105	明日は晴れるはずだから、遠足にいくつもりだ。	JK-66
106	あそこは寒いはずだから、厚着をしていこう。	JK-67
107	人がたくさん並ぶはずだから、早めに行こう。	JK-68
108	10時に待ち合わせしたはずだから、もうすぐ来るだろう。	JK-69
109	道に迷ったはずだから、遅れるだろう。	JK-70
110	明日は晴れるはずだから、体育祭は延期にならないだろう。	JK-71
111	予約したはずだから、あせらなくても大丈夫です。	JK-72
112	もうすぐ到着するはずだから、迎えに行きます。	JK-73
113	明日から休みのはずだから、今日は夜深しできる。	JK-74
114	今はまだ暑くても、もうじき寒くなるはずだから、こたつを出しとこう。	JK-75
115	買いおきがあったはずだから、買い物に行く必要はない。	JK-76
116	たくさん練習したはずだから、少しは上達したと思う。	JK-77
117	五時に出了はずだから、六時には着くと思うよ。	JK-78
118	絶対そこにあるはずだから、ちゃんと探せばみつかるよ。	JK-79
119	出かける前にガスの元栓はしめたはずだから、火事の心配はない。	JK-80
120	さっき確かめておいたはずだから、そこにあると思います。	JK-81
121	彼女も学校に来ているはずだから、話し合いができます。	JK-82
122	彼は退学したはずだから、学校にはこないよ。	JK-83
123	警察は向こうへ行ったはずだから、今のうちに....。	JK-84
124	本を見たはずだから、料理はうまくいくだろう。	JK-85
125	商品を予約したはずだから、届いていると思う。	JK-86
126	どこかにおいてあるはずだから、探してきます。	JK-87
127	明日は冷え込むはずだから、手袋をしていこう。	JK-88
128	テストは来週のはずだから、今から勉強すればまだ間に合うだろう。	JK-89
129	味がしみたはずだから、おいしくなるでしょう。	JK-90
130	出発時間は変わらないはずだから、おみやげを買う余裕はある。	JK-91
131	明日の天気は雨のはずだから、洗濯物は今日中に干そう。	JK-92
132	普段通りにやれば合格するはずだから、落ちついてやりなさい。	JK-93
133	テストはちゃんと解けたはずだから、単位は落としてないと思う。	JK-94

134	約束したはずだから、きっとくるだろう。	JK-95
135	時間どおりに出発したはずだから、そろそろ着く頃だ。	JS-1
136	必ず期日までに到着するはずだから、届かなかったら連絡ください。	JS-2
137	そろそろ梅雨に入るはずだから、新しい傘でも買おう。	JS-3
138	彼は留学中のはずだから、連絡できない。	JS-4
139	彼は今車に乗っているはずだから、携帯電話には出られないでしょう。	JS-5
140	お父さんがもうすぐ帰ってくるはずだから、夕食をもう少し待っていきましょう。	JS-6
141	彼は他の用事があるはずだから、今日は来ないだろう。	JS-7
142	指輪を落としたのはこのへんのはずだから、探せば必ず見つかるよ。	JS-8
143	そろそろ帰るはずだから、お風呂を沸かしておこう。	JS-9
144	リンさんは日本語を習って間もないはずだから、テレビのニュースを理解するのは難しいです。	JS-10
145	約束の時間と場所は知ってるはずだから、もうそろそろくるでしょう。	JS-11
146	予定通りこちらに向かっているはずだから、きっともうすぐ着くよ。	JS-12
147	昨日、宅急便で送ってくれたはずだから、もう届くはずだ。	JS-13
148	「アリさん」はもうすぐ出てくるはずだから、ここで待っていきましょう。	JT-2
149	彼はパソコンの事はよく知っているはずだから、彼にきいてみるといいです。	JT-4 '
150	彼は午前中に家を出たはずだから、もうすぐ来るでしょう。	JT-5 '
151	確かそのドアは鍵をしめたはずだから、そこからは入れないと思います。	JT-8
152	この時間ならまだ図書館が開いているはずだから、今から調べに行ってみたらどうですか。	JT-9
153	彼は場所を知っているはずだから、先に行ってみよう。	JT-10
154	先週帰国したはずだから、連絡がとれないと思います。	JT-11
155	田中さんはきょうここに来るはずだから、もう家にはいないと思います。	JT-12
156	ここまでそんなにかからないはずだから、待ちましょう。	JT-13
157	解散したはずだから、ベストがでるはずですよ。	JT-17
158	Bさんがもうすぐ来るはずだから、乾杯はちょっと待ちましょうか。	JT-18

A - 2 . 学習者の作成例

No.	回答	回答者
ハズダカラ		

1	皆この課題は予習した はずだから 、問題ないでしょう。	W-1 (ドイツ)
2	パーキングがない はずだから 、電車で行ったほうがいい。	W-2 (ドイツ)
3	もうすぐ駅に着く はずだから 、ゆっくりしても電車にまにあう。	W-3 (ドイツ)
4	皆は会議に参加する はずだから 、山口さんはぜひ来ると思う。	W-4 (ドイツ)
5	ポップスターが来る はずだから 、たくさんの人が集まっている。	W-5 (ドイツ)
6	来月帰国する はずだから 、その旅行には行けません。	W-6 (台湾)
7	彼女は会議をしている はずだから 、電話をかけない方がいい。	W-7 (台湾)
8	日本語は難しい はずだから 、日本語の授業をとりたくない。	W-8 (アメリカ)
9	彼はきっと来る はずだから 、もう少し待つ。	W-9 (アメリカ)
10	彼が絶対に来る はずだから 、もう少し待ちましょう。	W-10 (ロシア)
11	彼は来る はずだから 、もう少し待ちましょう。	W-11 (チェコ)
12	午後2時に仕事を終る はずだから 、午後3時に会いましょう。	W-12 (フランス)
13	明日に雨が降る はずだから 、今映画を借りておく。	W-13 (スペイン)
14	先生したとおり作くった はずだから 、間違えない。	W-14 (ブラジル)
15	そんなに人気な試合は、当日券が売り切れた はずだから 、映画を見に行きませんか？	W-15 (香港)
16	母はくる はずだから 、もう少し待ってね。	W-16 (台湾、他)
17	アメリカ人は体が大きい はずだから 、上手にアメフトをやることができます。	A-1 (アメリカ)
18	それができない はずだから 、やってみないて下さい。	A-2 (アメリカ)
19	おそくおきる はずだから 、めずましを使いなさい。	A-3 (アメリカ)
20	リンさんは今日休む はずだから 、今朝電話をかけてきました。	C-1
21	一生懸命勉強する はずだから 、日本語がだんだん上手になる。	C-4
22	日本語が大切に はずだから 、勉強します。	C-5
23	明日雨が降る はずなので 、試合は延期ます。	C-7
24	彼はうそをつく はずだから 、私は彼の話を信られない。	C-8
25	明天試験がある はずだから 、今日勉強しなければなりません。	C-9
26	全然練習しなくて負ける はずだから 、時間がないので残念でたまらない。	C-9
27	来週日本に留学する はずだから 、荷物を準備したほうがいいです。	C-10

28	レスリー・チャンはまだ若い はずだから 、彼の死は本当に残念だと思います。	C-13
29	自分のことを自分でやる はずだから 、他の人に依頼しないでください。	C-14
30	もうすぐ帰る はずだから 、ちょっとまってください。	C-24
31	彼は家にいない はずだから 、行くことはない。	C-26
32	自然を守る はずだから 、木を植む。	C-27
33	勉強した はずだから 、できると思いますよ。	C-28
34	学生は勉強する はずだから 、遊んでばかりのはだめだ。	C-29
35	社長がいない はずだから 、後で電話をしましょう。	C-30
36	朝寝坊した はずだから 、バスに間に合わない。	C-31
37	学生は勉強を中心する はずだから 、恋愛することを許されないものだ。	C-33
38	張さんは結婚した はずだから 、別の女とデートすることしない。	C-35
39	社長はいない はずだから 、後で電話をする。	C-36
40	用意した はずだから 、安心してください。	C-37
41	あしたは雨が降る はずだから 、出かけません。	C-39
42	寒い はずだから 、暖かい服を着たほうがいいですよ、	C-41
43	できる はずだから 、この専門を選びます。	C-42
44	でかける はずだから 、家に電話が出ない。	C-43
45	理解 はずだから 、解けられるでしょう。	CK-1
46	朴さんはきっと熱心に勉強する はずだから 、心配しないでください、	CK-2
47	午後、雨が降る はずだから 、洗濯物を外に出さない方がいい。	CW-3
48	彼は今日来る はずだから 、必ず来ると思う。	CW-4
49	もうすぐ来る はずだから 、もう少し待ってね。	CW-5
50	今日は残業する はずだから 、晚帰するかもしれない。	CW-7
51	悪いことをやった人の方が先に謝る はずだから 、早くお姉ちゃんに謝ってください。	CW-8
52	彼が確認する はずだから 、心配しなさい。	K-1
53	あそこにいる はずだから 、きっと会えると思います。	K-2
54	かれがくる はずだから 、ちょっとまちましょう。	K-3
55	彼がくる はずだから 、私はずっと待っています。	K-4
56	パーティはきっとおもしろい はずだから 、いっしょに行こう。	K-5
57	走りは健康にいい はずだから 、毎朝走っている。	K-6
58	いい結果がでる はずだから 、待ってみてね。	K-7
59	私はそこに行かない はずだから 、行きたかったら一人で行きなさい。	K-8
60	きっと元気な はずだから 、心ばいしないで。	K-9
61	その人は実力がある はずだから 、頼んでもいいですよ。	K-10
62	彼女の仕事は6時に終わる はずだから 、夕食に間に合うでしょう。	K-11

63	飛行機で行けば高いはずだから、船で行こう。	K-12
64	彼は田村さんはずだから、ここで働いているんでしょう。	K-13
65	きっとどこかにあるはずだから、もっと探してみて。	K-14
66	彼は今いないはずだから、私たち先に行きましょう。	K-15
67	彼は遅くれるはずだから、先に行こう。	K-16
68	できるはずだから、そんなに言うんだろう。	K-17
69	中村さんはおそいはずだから、先にはじめましょう。	K-18
70	今日から出かけるはずだから、家に行っても誰もいません。	K-19
71	いないはずだから、もう帰りましょう。	K-20
72	その人たちべんきょうしていたはずだから、このレベルの問題はだ いじょうぶです、	K-21
73	あしたは休講するはずだから、いっしょに映画をみに行こう。	K-22
74	彼はすぐに帰るはずだから、ちょっと待ってください。	K-23
75	彼は社長になれるはずだから、これからおべっかをつかうぞ。	K-24
76	こうになるはずだから、こうしましょう。	K-25
77	日本はこの頃は多分寒いはずだから、健康に気をつけてください。	K-26
78	みんな英語が上手なはずだから、私も頑張らなくちゃ。	K-27
79	だぶん、明日までは届くはずだから、すこし持っていてくれないか。	K-28
80	外が相当に明るいはずだから、もう朝かもしれない。	K-29
81	彼女は授業があるはずだから、これに参加するのはできない。	K-30
82	これでしたら成功できないはずだから、ほかの方法を考えて見ま しょう。	K-31
83	男性がいつも助けるはずだから、女性がだんだん弱くなってしまう けいこうがある。	K-32
84	あしたは晴れであるはずだから、傘は持っていかななくてもいいだろ う。	K-33
85	かれはまたちこくするはずだから、わたしもおそくいきました。	K-34
86	彼女はそのパーティへ行くはずだから、あそこで会えるんでしょ う。	K-35
87	キムさんは忙しいはずだから、連絡しませんでした。	K-36
88	きっとそんな風になるはずだから、私はちがわないです。	K-37
89	約束の時間はすぎたけど友達が待っているはずだから、早く約束の 場所に行ったほうがいい。	K-38
90	天気がわるいはずだから、行くな。	K-39
91	そのおとこがはんになはずだから、そのひとを放したらだめです。	K-40
92	生きるはずだから、金を稼ぐ。	K-41
93	もうすぐ来るはずだから、ちょっと待って下さい。	K-42
94	私がいま行くはずだから、そこで待って下さい。	K-43
95	忙しいはずだから、てつだってあげましょう。	K-44
96	今日雨が降るはずだから、かさ忘れないで。	K-45
97	もうすぐ着くはずだから、迎えに行きましょう。	K-46

98	彼は天才には ずだから 、なんでもまかせてもだいじょうぶだと思います。	K-47
99	もうおくれたは ずだから 、ゆっくり行こう。	K-48
100	今、会議をしているは ずだから 、そこに入ってはいけませんよ。	K-49
101	彼がちゃんとしておいたは ずだから 、しんぱいしないでね。	K-50
102	彼が日本語がしゃべれるは ずだから 、彼に通訳を頼んでみてください。	K-51
103	彼はもう着いているは ずだから 、心配していません。	K-52
104	いもうとが家にずっといるは ずだから 、かぎを忘れても大丈夫だ。	K-53
105	雨が降るは ずだから 、傘をもってきてください。	K-54
106	彼は必ず来るは ずだから 、彼の席も用意しよう。	K-55
107	そこのお店は高いは ずだから 、ほかの所にしよう。	K-56
108	今と来るは ずだから 、必ずまってください。	K-57
109	この映画は有名な ずだから 、きっと成功するでしょう。	K-58
110	彼は昨日の会議に出席した ずだから 、感想を聞いてみると良いだろう。	K-59
111	あの人、今ねてるは ずだから 、来れないです。	K-60
112	やればできるは ずだから 、頑張りましょう。	K-61
113	リンさんはまじめにするは ずだから 、留学してもいいです。	K-62
114	明日は晴れるは ずだから 、どこか行きましょう。	K-63
115	てんきがさむいは ずだから 、かぜをきをつけてください。	K-64
116	みんなが来るは ずだから 、お菓子をたくさん準備しよう。	K-65
117	このごろはよくゆううつになるは ずだから 、できれば楽にしてください。	K-66
118	工事場はあぶないは ずだから 、気をつけてください。	K-67
119	彼はもてるは ずだから 、私とつきあうわけがない。	K-68
120	私は社会にいるは ずだから 、そっちに来て下さい。	K-69
121	彼が持っているは ずだから 、彼に聞いてみてください。	KW-1
122	家にお客さんが来るは ずだから 、今、出かけられない。	KW-2
123	夜遅く帰ると、お父さんが心配するは ずだから 、早く帰る方がいいと思う。	KW-3
124	明日、両親が日本に来るは ずだから 、私が空港に行かなければならない。	KW-4
125	彼は寝ているは ずだから 、電話かけてはいけない。	KW-5
126	勉強すればできるは ずだから 、一生懸命やってみて。	KW-6
127	あの映画はつまらないは ずだから 、見なかった方がいい。	KW-7
128	彼は昨日休んだ ずだから 、今日仕事をあげよう。	KW-8
129	中野さんが来ないは ずだから 、山田さんも来ないだろう。	KW-9
130	さんは今日はたくさん運動した ずだから 、疲れているでしょう。	KW-10
131	知らない ずだから 、彼には言わないで。	KW-11

132	それで解決できるはずだから、もう心配しないで。	KW-12
133	田中さんはいそがしいはずだから、呼ばないほうがいい。	KW-13
134	それでよいはずだから、父もよろこぶはずだ。	KW-14
135	彼は行くはずだから、しんぱいしないで。	KW-15
136	財源（ざいげん）がないはずだから、しかたがない。	KW-16
137	入院しているはずだから、学校に来るとは思わない。	KW-17
138	行くはずだから、言わなくてもいい。	KW-18
139	彼はこの本を読んだはずだから、その問題は当てるでしょう。	KW-19
140	彼がレストランを予約したはずだから、直接行っても良いでしょう。	KW-20
141	この世にはとけない謎がないはずだから、答が出てくるまではあきらめません。	M-1
142	一人ひとりの人との出会いには何か意味があるはずだから、その人達を大事にしなければなりません。	M-2
143	あすの約束をまにあうはずだから、今徹夜しないでください。	M-3
144	あのお方はもうすぐいらっしゃるはずだから、歓迎会の準備をしておかなければならない。	M-4
145	天気予報より今日は雨はずだから、傘を持って行って方がいいです。	M-5
146	彼は日本語が上手であるはずだから、そんな心配はありません。	M-6
147	このこどもは能力が低いはずだから、こんなにもずかしい仕事はすることはできません。	M-7
148	母の愛はずだから、こどもを簡単にふえないです。	M-8
149	Aさんは会議にでるはずだから、あとすこし待ってください。	M-9
150	もうしゅくだいをすんだはずだから、子供たちはテレビをみるのはいけます。	M-10
151	たった今到着したはずだから、とてもつかれました。	M-11
152	この字典は役に立つはずだから、知らない事があれば引きなさい。	M-12
153	自信がもっているはずだから、彼はぜひ勝つです。	M-13
154	バスもうすぐくるはずだから、いそぎなさい。	M-14
155	試験に合格しないはずだから、とても心配します。	V-1
156	よく勉強しなかったはずだから、合格しなかった。	V-2
157	日本へ行くはずだから、日本語を勉強しました。	V-3
158	テストが下手なはずだから、試験に合格できません。	V-4
159	来月日本へ旅行するはずだから、たくさんの新しいものを買うつもりです。	V-5
160	事故がなかったはずだから、計画どおりに実現しました。	V-7
161	彼は出るはずだから、もっと待ってください。	V-8
162	おたよこ先生はもう日本へ帰ったはずだから、もうすぐ日本から手紙が来ると思います。	V-9
163	彼は来るはずだから、ちょっと待ちましょう。	V-10
164	日よう日に先生はるすのはずだから、せっかく行かないでください。	V-11

165	かれは来るはずだから、おそくても待たなければならない。	V-13
166	彼は熱があったはずだから、学校を休んだ。	V-14
167	明日はテストがあるはずだから、復習してください。	V-15
168	ミンさんが主張しているはずだから、私の結婚式にミンさんを誘えないつもりです。	V-16
169	恋い人に会うはずだから、うれしいです。	V-17
170	おそくおきたはずだから、学校へおくれました。	V-18
171	じゅうたいがあるはずだから、回わり道で行きましょう。	V-19
172	かれはここで来るはずだから、みんなさん、ちょっと待ってください。	V-20
173	先生が来るはずだから、ちょっと待ってください。	V-21
174	ねだんがやすいはずだから、心配しないでください。	V-22
175	しゅじゅつがかんせいするはずだから、安心してください。	V-23
176	リーさんが来るはずだから、心配しないでください。	V-24
177	病気がなおるはずだから、心配しないでください。	V-25
178	このことばはべんきょうしたはずだから、わからないと言うのはしんじられない。	V-26
179	10人様が来るはずだから、ビールをたくさん買ってください。	V-27
180	この木は高いはずだから、触ってもない。	V-28
181	どこかで会った事があるはずだから、顔の印象が残っています。	V-29
182	山田さんは来るはずだから、もうちょっと持って下さい。	V-30
183	来月、リンさんは結婚するはずだから、今忙しそうですね。	V-31
184	リンさんは家にいないはずだから、電話をかけなくてもいいです。	V-32
185	アンさんはいまでたはずだから、でんわをかけないでください。	V-33
186	かれは来るはずだから、早くそじをしてください。	V-34
187	たまごがあったはずだから、かいに行かなかった。	V-37
188	今日はあめがふるはずだから、かさをもって行ってください。	V-40
189	かれが行かないはずだから、待たない。	V-41
190	甘い物を食べすぎたはずだから、Aさんはふとっています。	V-42
191	このしあいがかつはずだから、毎日、れんしゅうしています。	V-43
192	家にりょうりがあったはずだから、友達と食べないかった。	V-44
193	しけんにごかくはずだから、たのしいです。	V-46
194	雨がふるはずだから、出かけないほうがいい。	V-47
195	Cさんはパーティーに行かないはずだから、さびしです。	V-49
196	リンさんはひょうきのはずだから、今日、学校をやすみます。	V-51
197	タンさんは来るはずだから、食事をじゅんびしておいてください。	V-52
198	彼に別かれないはずだから、彼を愛います。	V-53
199	中田はベトナムへ来るはずだから、あいさつベトナム語を勉強します。	V-54
200	この子はお金がないはずだから、ケーキを買えない。	V-55

201	試験の内容はこの問題があるはずだから、よく復習してください。	V-56
202	かれは、遊びに行くはずだから、ちょっとまってください。	V-57
203	山田さんはタイ語が上手なはずだから、このしゅくだいをします。	V-58
204	お金がないはずだから、学校をやめます。	V-59
205	フランスに住んだはずだから、フランス語が話せます。	V-61
206	ちょっと疲れるはずだから、あした来ません。	V-62
207	せんせいはびょうきになるはずだから、がっこうを休む。	V-64
208	アンさんが来るはずだから、少し待ってください。	V-65
209	ハロウィンのパーティに参加するはずだから、今はたくさん仮面をじゅんびしています。	V-66
210	彼はベトナムをもどったはずだから、電話で連絡して下さい。	V-67
211	彼はこのことを知っているはずだから、彼に聞いた方がいい。	V-68
212	Aさんは昔先生だったはずだから、この問題ができますと思います。	V-69
213	今度の試験は難しいはずだから、一生懸命勉強しなければなりません。	V-70
214	彼女がくるはずだから、心配しないでください。	V-71
215	彼は今家にいないはずだから、電話をかけないほうがいいですよ。	V-72
216	Aさんは家にいるはずだから、Aさんに電話しないでAさんの家へ行きます。	V-73
217	彼は国に帰るはずだから、待たないでください。	V-74
218	彼は病気になったはずだから、お見まいに行くつもりです。	V-75
219	今田中さんは家にいるはずだから、訪問してもいいです。	V-76
220	やり方が分かっているはずだから、成功できます。	V-77
221	彼は来るはずだから、遅いのには私は待っています。	V-78
222	元気になったはずだから、学校へ行けます。	V-79
223	こんばん雨がふるはずだから、友達と遊びません。	V-80
224	かのじょは来るはずだから、ちょっと待ってください。	V-81
225	彼が恋人を会ったはずだから、うれしそうです。	V-82
226	タンさんが来るはずだから、もう少し待ちましょう。	V-83
227	両親になっとくしてくれるはずだから、自分のきぼうを言ってください。	V-84
228	あめがそろそろふるはずだから、ハイキングをやめましょうか。	V-85
229	雨が降るはずだから、レインコートを持って行って下さい。	V-86
230	かれが来たはずだから、この本をかえました。	V-87
231	今晚、友達が来るはずだから、今から部屋をかたづけます。	V-89
232	雨が降るはずだから、外を出たくないです。	V-90
233	この料理はおいしくないはずだから、食べません。	V-91
234	りんさんは困っているはずだから、伝いましょうか。	VW-1

B : 【ハズナノニ】

B - 1 . 日本語母語話者の作成例

No.	回答	回答者
ハズナノニ		
1	今日は寒いはずなのに、マフラーをしてきてません。	JB-1
2	勉強したはずなのに、テストの点が悪かった。	JB-2
3	きのう机の上に置いたはずなのに、みつからない。	JB-3
4	カバンに突っ込んだはずなのに、教科書が入っていない。	JB-4
5	天気予報では晴れるはずなのに、今にも雨が降りそうだ。	JB-5
6	昨日はいなかったはずなのに、どうしてそれを持っているんですか。	JB-6
7	今日は雨が降るといっていたはずなのに、なぜだか快晴だ。	JB-7
8	天気予報は晴れのはずなのに、雨が降りました。	JB-8
9	タイマーをセットしたはずなのに、目覚しは鳴らなかった。	JB-9
10	天気予報では晴れのはずなのに、雨が降ってきた。	JB-10
11	約束したはずなのに、彼女はなかなか来ない。	JB-11
12	彼は時間を守るはずなのに、まだ来ない。	JB-12
13	自分で決めたはずなのに、後悔しはじめています。	JB-13
14	よく眠ったはずなのに、まだ眠い。	JB-14
15	彼女は家にいるはずなのに、電話がつかまらない。	JB-15
16	昨晚は早く寝たはずなのに、すごくねむい。	JB-16
17	十分食べたはずなのに、まだお腹がすく。	JB-17
18	勉強したはずなのに、全く解けません。	JB-18
19	知り合って間もないはずなのに、古くからの友人のように感じる。	JB-19
20	ごはんを食べたばかりのはずなのに、お腹がすいた。	JB-20
21	この時間に来るはずなのに、彼はまだこない。	JB-21
22	まにあうはずなのに、心配だ。	JB-22
23	外は寒いはずなのに、あの人は半袖を着ている。	JB-23
24	彼は私より年上なはずなのに、なんだか幼い。	JB-24
25	机にしまったはずなのに、見当たりません。	JB-25
26	いっぱい食べたはずなのに、もうお腹がへった。	JB-26
27	入れておいたはずなのに、無いってどういうことよ。	JB-27
28	カバンに入れたはずなのに、見つからない。	JB-28
29	あっているはずなのに、まちがえにされました。	JB-29
30	注意されたはずなのに、間違ってしまった。	JB-30
31	お酒は飲めないはずなのに、飲んでいる。	JB-31
32	この前、言われたはずなのに、また失敗した。	JB-32
33	お腹いっぱいのはずなのに、まだ食べてしまう。	JB-33

34	誕生日のはずなのに、浮かない顔をしている。	JB-34
35	月は出ているはずなのに、夜の底は見えなかった。	JB-35
36	9時間眠ったはずなのに、とても眠たい。	JB-36
37	誰もいないはずなのに、トイレから声がする。	JB-37
38	鍵はカバンに入れたはずなのに、入っていなかった。	JB-38
39	授業があるはずなのに、彼は喫煙所にいた。	JB-39
40	薬を飲んだはずなのに、治らない。	JK-1
41	手洗いうがいを毎日してるはずなのに、カゼをひいた。	JK-2
42	あの2人は別れたはずなのに、昨日一緒に居るのを見たよ。	JK-3
43	頑張ったはずなのに、ダメだった……。	JK-4
44	昨晚はたくさん寝たはずなのに、今日も寝坊してしまった。	JK-5
45	授業があるはずなのに、教室に誰も来ない。	JK-6
46	前もって彼女に頼んでおいたはずなのに、全く準備されていなかった。	JK-7
47	勉強したはずなのに、テストで赤点だった。	JK-8
48	鍵を閉めたはずなのに、空巢被害に遭った。	JK-9
49	財布を持ってきたはずなのに、家に忘れたみたいだ。	JK-10
50	妹は死んだはずなのに、埼玉で見かけたという人がいる。	JK-11
51	明日は休みのはずなのに、臨時に仕事を入れられた・	JK-12
52	とっておいたはずなのに、アイスが無くなっていました。	JK-13
53	約束したはずなのに、待合わせ場所にいない。	JK-14
54	鍵はここに置いたはずなのに、どうして無いのだろう。	JK-15
55	メールしたはずなのに、返ってこない。	JK-16
56	確認したはずなのに、間違えた。	JK-17
57	彼は結婚しているはずなのに、若い女の子と付き合っている。	JK-18
58	ここに置いてあったはずなのに、見あたらない。	JK-19
59	眠いはずなのに、寝付けない。	JK-20
60	あの本をここに置いたはずなのに、どこにやっちゃったんだろう。	JK-21
61	僕は懸命に学んだはずなのに、単位が取得できなかった。	JK-22
62	メールを送ったはずなのに、返信がない。	JK-23
63	あんまのはずなのに、ピッツァイタリアーノが入っている。	JK-24
64	財布をかばんに入れておいたはずなのに、ない。	JK-25
65	ごはんを食べたはずなのに、おなかがすいた。	JK-26
66	2時に待ち合わせだったはずなのに、まだ来ない。	JK-27
67	昨日きちんとチェックしたはずなのに、色々忘れ物しちゃったよ。	JK-28
68	昨日伝えたはずなのに、どうして来ないんだろう。	JK-29
69	9時に待ち合わせたはずなのに、まだ来ない。	JK-30
70	さっきまで怒っていたはずなのに、もう。	JK-31
71	彼は日本人のはずなのに、日本語が話せない。	JK-32

72	¥ 1 0 0 0 0 あったはずなのに、ない。	JK-33
73	前に言ったはずなのに、みんなに伝わっていない。	JK-34
74	たくさんたべたはずなのに、まだおなかがすいている。	JK-35
75	ここにあったはずなのに、ない。	JK-36
76	昨日あんなに眠ったはずなのに、やっぱり眠い。	JK-37
77	日本人のはずなのに、顔が濃い。	JK-38
78	天気予報では雨が降るはずなのに、まだ青空だ。	JK-39
79	約束したはずなのに、来ない人がいる。	JK-40
80	昨年来たはずなのに、道がわからなくなった。	JK-41
81	彼は遅れるはずなのに、時間どおりきました。	JK-42
82	持ってきたはずなのに、カバンに入っていない。	JK-43
83	あれだけ彼女と仲良かったはずなのに、別れた。	JK-44
84	合格発表日は今日のはずなのに、まだ何も届いてない。	JK-45
85	勉強したはずなのに、解けなかった。	JK-46
86	私たちは交際しているはずなのに、メールをするのはいつも私から。	JK-47
87	用意しておいたはずなのに、パスポートがない。	JK-48
88	たくさん勉強したはずなのに、全然分からなかった。	JK-49
89	彼女は俺のことを好きなはずなのに、ふられた。	JK-50
90	点検をしたはずなのに、電気がつけばなしだった。	JK-51
91	彼はそろそろ来てもいいはずなのに、どうしたんだろう。	JK-52
92	パスタを頼んだはずなのに、ピザがきた。	JK-53
93	家を出る時確認したはずなのに、原稿持ってくるのを忘れた。	JK-54
94	一読したはずなのに、内容は頭に入っていなかった。	JK-55
95	彼はこの仕事の責任者のはずなのに、休んでばかりだ。	JK-56
96	この棚に手袋が入っていたはずなのに、見あたらない。	JK-57
97	6年間勉強したはずなのに、英語が話せない。	JK-58
98	早目に家を出たはずなのに、電車に乗り遅れた。	JK-59
99	ここに置いたはずなのに、ない。	JK-60
100	確認したはずなのに、忘れ物をしてしまいました。	JK-61
101	約束していたはずなのに、彼は来ない。	JK-62
102	待ち合わせは駅前のはずなのに、来ない。	JK-63
103	彼は金持ちなはずなのに、ケチだ。	JK-64
104	必死で勉強したはずなのに、テストの点が悪かった。	JK-65
105	1 2 時に待ち合わせたはずなのに、誰も来ない。	JK-66
106	ここにいたはずなのに、もういない。	JK-67
107	一週間前に直したはずなのに、また壊れてしまった。	JK-68
108	10時に待ち合わせしたはずなのに、まだ来ない。	JK-69
109	負けたはずなのに、気持ちがいい。	JK-70

110	もう友達を着いているはずなのに、どこにも見当たらない。	JK-71
111	頼んでおいたはずなのに、まだ届かない。	JK-72
112	電話がかかってくるはずなのに、なかなかかかってきません。	JK-73
113	彼は無口のはずなのに、今日はよくしゃべる。	JK-74
114	彼女は3時に来るはずなのに、まだ来てません。	JK-75
115	レバーを押したはずなのに、水が出ない。	JK-76
116	テストの点は良かったはずなのに、単位を落としてしまった。	JK-77
117	四時に終わったはずなのに、まだ戻ってきていません。	JK-78
118	昨日教えたはずなのに、どうして今日できないの？	JK-79
119	あそこにはパン屋があったはずなのに、もうなくなっていた。	JK-80
120	さっき確かめておいたはずなのに、今そこにはいないのはおかしい。	JK-81
121	やればできるはずなのに、いつもひどい点を取る。	JK-82
122	彼は退学したはずなのに、学校で見たよ。	JK-83
123	約束したはずなのに、彼女は消えてしまった。	JK-84
124	よく聞いたはずなのに、勘違いしていた。	JK-85
125	約束したはずなのに、彼女は来なかった。	JK-86
126	九時に待ちあわせたはずなのに、友達が来ない。	JK-87
127	僕に気付いたはずなのに、彼女はそのまま通りすぎた。	JK-88
128	100歳を超えているはずなのに、あの人はとてもそうは見えない。	JK-89
129	お願いをしたはずなのに、持ってきてもらえなかった。	JK-90
130	今日来ると言っていたはずなのに、欠席の連絡がないなあ。	JK-91
131	電話してくれるはずなのに、まだ来ない。	JK-92
132	全く勉強していないはずなのに、彼はどうして試験で良い点が取れるのだろう。	JK-93
133	カギをかけたはずなのに、空き巣が入った。	JK-94
134	電話するといったはずなのに、結局かかってこなかった。	JK-95
135	元の場所に戻したはずなのに、見つからない。	JS-1
136	ダイエットをしているのでやせるはずなのに、やせない...。	JS-2
137	土曜日はお休みのはずなのに、会社で働かなければならなかった。	JS-3
138	今年一年一生懸命勉強したはずなのに、試験に落ちた。	JS-4
139	学校は午前中で終わっているはずなのに、娘がまだ帰らないのは変だ。	JS-5
140	定休日のはずなのに、お店が開いています。	JS-6
141	約束したはずなのに、待ち合わせ場所に来ない。	JS-7
142	確かに予約をしたはずなのに、部屋が取れていなかった。	JS-8
143	地図のとおりに来たはずなのに、お店が見つからないんです。	JS-9
144	チョコレートは甘いはずなのに、このチョコレートは苦い。	JS-10
145	昨日聞いてるはずなのに、また同じことを質問してきた。	JS-11

146	メーカーさんがちゃんとチェックしてくれたはずなのに、納品ミスがありました。	JS-12
147	速達で送ってくれたはずなのに、まだ届いていない。	JS-13
148	バスは5時のはずなのに、まだ来ませんね。	JT-1
149	昨日、言ったはずなのに、彼はまた同じ間違いをしている。	JT-2
150	原因を全て取り除いたはずなのに、同じ問題がまた起きてしまった。	JT-3
151	今日の会議は連絡したはずなのに、山田さんは来ていませんね。	JT-4
152	あれだけ勉強したから合格するはずなのに、入試に落ちてしまいました。	JT-4'
153	連絡したはずなのに、リーさんは来なかった。	JT-5
154	もう立秋をすぎたはずなのに、まだ紅葉が色づかない。	JT-5'
155	たしかかばんに入れたはずなのに、ない。	JT-6
156	田中さんから電話が来るはずなのに、なかなかきませんねえ。	JT-7
157	今日届くはずなのに、まだ届いていません。	JT-8
158	かばんの内ポケットに切符を入れたはずなのに、見当たらない。	JT-9
159	バスは9時5分にくるはずなのに、まだ来ません。	JT-10
160	先週帰国したはずなのに、六本木で見ました。	JT-11
161	田中さんはきょう発表するはずなのに、まだ来ていません。	JT-12
162	山田さんは旅行を楽しみにしていたはずなのに、なぜか行かなかった。	JT-13
163	この時間は電車も空いているはずなのに、今日はなぜかとても込んでいます。	JT-14
164	科目登録をしたはずなのに、名簿に名前がないのはどうしてだろう。	JT-15
165	田中さん、今日当番のはずなのに、なかなか来ませんね。	JT-16
166	再結成したはずなのに、来日しない。	JT-17
167	Cさんはお酒に目がないはずなのに、今日はグラスに口もつけないでいます。	JT-18

B - 2 . 学習者の作成例

No.	回答	回答者
ハズナノニ		
1	インさんは来るはずなのに、まだ来ていない。どうしているのかな。	W-1 (ドイツ)
2	今日は雨はずなのに、傘を持ってない。	W-2 (ドイツ)
3	今日は天気がいいはずなのに、雨が降りそうですよ。	W-3 (ドイツ)
4	彼は歴史を勉強したので、第二次世界大戦についてたくさん知るはずなのに、中世の歴史にしか詳しくない。	W-4 (ドイツ)
5	友達がパーティーに来ないはずなのに、私は行くと思う。	W-5 (ドイツ)

6	彼がくるはずなのに、急用があってこれないです。	W-6 (台湾)
7	知っているはずなのに、知らないふりをしている。	W-7 (台湾)
8	中国語は難しいはずなのに、中国語を勉強することにしました。	W-8 (アメリカ)
9	彼は来るはずなのに、結局来なかった。	W-9 (アメリカ)
10	彼は家にいないはずなのに、電話に出た。	W-10 (ロシア)
11	この問題は終わったはずなのに、もう一週間が必要です。	W-11 (チェコ)
12	列車が5時に着くはずなのに、少し遅れそうです。	W-12 (フランス)
13	トマさんはこないはずなのに、お母さんにメッセージを伝えよう。	W-13 (スペイン)
14	説明のようにしたはずなのに、上手に動かない。	W-14 (ブラジル)
15	今夜のパーティーに行くはずなのに、私は行けない。	W-15 (香港)
16	彼と確認して、くるはずなのに、もう1時間すぎで、来ないかもしれない。	W-16 (台湾、他)
17	子供は汚いことばをしらないはずなのに、あの子はよく知っている。	A-1 (アメリカ)
18	あるけなくなるはずなのに、あろいています。	A-2 (アメリカ)
19	ねたはずなのに、ねられませんでした。	A-3 (アメリカ)
20	日本語が上手なはずなのに、今日系企業で働いている。	C-1
21	彼は忙しいはずなのに、電話をかけたい。	C-6
22	アメリカへ旅行するはずなのに、残業しました。	C-10
23	今晚小林さんのパーティに参加しに行くはずなのに、用事があるので参加しに行けない。	C-13
24	老人に尊敬するはずなのに、何もしなかった。	C-14
25	試験に合格できないはずなのに、毎日復習している。	C-20
26	彼はそのとき怒るはずなのに、案外冷静だった。	C-21
27	合格できるはずなのに、やはりいい点数が取れるのはほしい。	C-22
28	彼はいいはずなのに、電話をかけてみたい。	C-26
29	自然を守るはずなのに、木をきりました。	C-27
30	日本語ができるはずなのに、なかなか話せさい。	C-28
31	結婚するはずなのに、ずっと独身です。	C-29
32	昨日新しい時計を買ったはずなのに、もうこわれた。	C-31
33	早く行くはずなのに、なかなか用事があるので、できなかった。	C-32

34	日本語ができるはずなのに、必ず日系企業で働けではありません。	C-34
35	先生が教えてくれたはずなのに、結局わからない。	C-36
36	教えたはずなのに、結局彼が分からなかった。	C-37
37	失敗するはずなのに、最後までやりぬく。	C-39
38	失敗するはずなのに、一生懸命研究している。	C-42
39	来るはずなのに、まだ来ない。	CK-1
40	学生だから勉強するはずなのに、熱心に勉強しなければなりません。	CK-2
41	英単語を全部覚えたはずなのに、テストの時に一つも思い出せなかった。	CW-3
42	聞こえたはずなのに、聞こえなかったふりをしている。	CW-5
43	そんなに大事なことを両親と相談するはずなのに、自分で勝手に決めたとはどういうこと？	CW-8
44	冬になるはずなのに、準備しなさい。	K-1
45	彼はごはんを食べて来たはずなのに、お中がぺこぺこだと言っている。	K-2
46	ともだちがくるはずなのに、何でこないんだ。	K-3
47	会議がすぐはじまるはずなのに、だれも来ません。	K-4
48	彼にそう言っておいたはずなのに、私の話どおりにしなかった。	K-5
49	冬には寒いはずなのに、今日は暖かい。	K-6
50	彼女と仲がいいはずなのに、ぜんぜんしゃべってない。	K-7
51	日本語が上手に話せるはずなのに、いつもお願いをことまっている。	K-8
52	もう終わったはずなのに、まだ連絡がない。	K-9
53	そうすればできるはずなのに、しっぱいだった。	K-10
54	授業はとっくに終わっているはずなのに、まだ家に帰って来ない。	K-11
55	そんなことすれば怒られるはずなのに、なんでしたのか分からない。	K-12
56	もう前に進めないはずなのに、どうして歩きつづいてますか。	K-13
57	リーさんは必ず来るはずなのに、未だに来てない。	K-14
58	彼は今日は来ないはずなのに、どうしてここにいるんでしょうか。	K-15
59	彼は来ないはずなのに、どうして待ってるの。	K-16
60	全部食べるはずなのに、そんなに作ったよ。	K-17
61	もう行ってしまったはずなのに、まだここにいる気がするね。	K-19
62	待っているはずなのに、行けないってどうしよう。	K-20
63	べんきょうしていたはずなのに、しないふりをしている。	K-21
64	合格するはずなのに、しけんに落ちました。	K-22
65	彼がすぐに帰るはずなのに、彼女は待ってくれなかった。	K-23
66	仲直りしたはずなのに、またけんかをするんだ。	K-24
67	これだと思ったはずなのに、まちがった。	K-25
68	恥ずかしいはずなのに、言ってくれて私はあなたが偉い。	K-26

69	たしかここで会うはずなのに、誰一人来ない。	K-27
70	授業も9時には終わったはずなのに、まだ帰ってこないね。	K-28
71	彼は彼女がいるはずなのに、何で合コンにでました？	K-29
72	先に予約をしたはずなのに、ホテルについて確認したら予約ができていなかった。	K-30
73	合格のはずなのに、どうしてそんなに緊張しているのか。	K-31
74	政治家は道徳的な人はずなのに、こんな行為をしてしまうのは相象できないよ。	K-32
75	きっとここにしまっておいたはずなのに、何んで見えないかしら。	K-33
76	痛いはずなのに、平気な顔をしています。	K-34
77	今度は、彼女が子供の面どうを見るはずなのに、かえってしまった。	K-35
78	彼はもう来たはずなのに、見られません。	K-36
79	きのう早くねむったはずなのに、まだねむりたい。	K-37
80	今度の試験はA+のはずなのに、何でCが出たのかしら。	K-38
81	大学に合格したはずなのに、入学しなかった。	K-39
82	彼は調子が悪いはずなのに、会社へ来た。	K-40
83	金を稼ぐはずなのに、芸術をする理由はもっと重要な価値がある人にはいるからです。	K-41
84	もう慣れているはずなのに、まだ完成していない。	K-42
85	窓を開けるはずなのに、今から閉めないで下さい。	K-43
86	むずかしいはずなのに、よくできたよね。	K-44
87	ミエさんはきつと来るはずなのに、まだ来ない。	K-45
88	いっぱい食べたはずなのに、おなか为空いたと言っている。	K-46
89	まちがってないはずなのに、...へんですね。	K-47
90	いそいで行ったはずなのに、時刻してしまった。	K-48
91	今日は学校が早く終る日のはずなのに、未だに家に帰って来ない。	K-49
92	おくれないようにけいさんしたはずなのに、すみません。	K-50
93	ちゃんと勉強しているはずなのに、どうして成績が上がらないかわからない。	K-51
94	私は大学に合格するはずなのに、不合格でした。	K-52
95	彼が連絡したはずなのに、何で返事がないのかな。	K-53
96	彼は性格がいい人はずなのに、人気がありません。	K-54
97	そう言っておいたはずなのに、忘れちゃったの。	K-55
98	彼、今日ははずなのに、まだ来てないの。	K-56
99	やくそくしたはずなのに、こなんです。	K-57
100	十分気をつけたはずなのに、こわしてしまいました。	K-58
101	先生からの伝言を伝えたはずなのに、彼は覚えてないようです。	K-59
102	べんきょうするはずなのに、なんでここであそんでるの？	K-60
103	やればできるはずなのに、なんでいつもブラブラするだけなの。	K-61

104	この仕事、できるはずなのに、なんで反対するの。	K-62
105	もう終わったはずなのに、なんでまだ戻ってないの。	K-63
106	ちょっとまえにごはんをたべたはずなのに、すぐおなかがすくになった。	K-64
107	試験に受かったはずなのに、彼はあまりうれしそうではない。	K-65
108	もっと努力するべきはずなのに、あなたはどうしてのろのろしているの？	K-66
109	冬はさむいはずなのに、今年の冬はさむくないです。	K-67
110	彼はもてるはずなのに、あんなへんな子につきあった。	K-68
111	待っていたはずなのに、言ってくれなかった。	K-69
112	送ったはずなのに、まだ届いてないみたい。	KW-1
113	うれしいはずなのに、ぜんぜん、うれしくなかった。	KW-2
114	前借して、お金もないはずなのに、毎日お酒を飲みに行く。	KW-3
115	もうすぐ来るはずなのに、友達はなかなか来ない。	KW-4
116	2万円はあるはずなのに、今見たら財布の中には5千円しかない。	KW-5
117	寝坊さえしなかったら間に合ったはずなのに、私バカだ。	KW-6
118	何度も言われてもう分かったはずなのに、いつも同じこと聞いている。	KW-7
119	久しぶりに会ってうれしいはずなのに、何か気まずかった。	KW-8
120	バスが出発するはずなのに、朴さんがまだ来ていない。	KW-9
121	宿題を持ってきたはずなのに、宿題がない。	KW-10
122	こんな時間なら来るはずなのに、彼はまだ来ない。	KW-11
123	月夜だから外は明るいはずなのに、意外に暗くて一寸前も見えない。	KW-12
124	受かるはずなのに、何でできなかったのか。	KW-13
125	前もって注意をしたはずなのに、どうして、いたずらばかりなの。	KW-14
126	彼は来るはずなのに、まだれんらくがない。	KW-15
127	納得されるはずなのに、まだきくことだ。	KW-16
128	先生は学校に来ていたはずなのに、誰も先生の姿を見なかった。	KW-17
129	言うはずなのに、連絡がない。	KW-18
130	あの映画は私も見たはずなのに、あまり内容を覚えてないです。	KW-19
131	行く方を教えたはずなのに、彼は迷ってしまった。	KW-20
132	昨日は学校休みのはずなのに、部活があるから学校へいかなければならない事になりました。	M-1
133	人々は世界平和を求めているはずなのに、どうして戦乱は終わらないですか。	M-2
134	兄弟は情が厚いはずなのに、毎週一回けんかします。	M-3
135	もう子供の寝る時間はずなのに、あの子はまだわいわい騒いでる。	M-4
136	彼は易く勝つはずなのに、負けました。	M-5
137	彼女は日本語が上手になったはずなのに、日本の生活にまだなれていません。	M-6

138	お親はこどもに保護することは はずなのに 、過保護はこどもは自立できないはずだ。	M-7
139	交通運動 はずなのに 、交通意外まだずっている。	M-8
140	この文がわかる はずなのに 、テストで答えを間違えました。	M-9
141	病気はなおった はずなのに 、まだ学校へ行きません。	M-10
142	はやくなれる はずなのに 、毎日日本語を練習しています。	M-11
143	佐藤さんは今月であの本を返す はずなのに 、何もしてませんでした。	M-12
144	彼はくる はずなのに 、ごしんぱいしないでください。	M-13
145	そろそろエジプトへ行く はずなのに 、人数が足りなくて、キャンセルされた。	M-14
146	社長は出張している はずなのに 、デパートでお目にかかった。	M-15
147	バスは9時に着く はずなのに 、なかなか着きません。	M-16
148	店は開いてる はずなのに 、閉まってました。	M-17
149	あの人は知っている はずなのに 、知らないふりをしている。	M-18
150	財布をもっていった はずなのに 、忘れてしまいました。	V-1
151	彼女は私のことが好きがらない はずなのに 、彼女と結婚するのを決めた。	V-2
152	彼女が来ない はずなのに 、ずっと待っていました。	V-3
153	さびしい はずなのに 、彼が家にいました。	V-4
154	こんしゅうしけんをうける はずなのに 、べんきょうしないであそんでばかります。	V-5
155	日曜日は休む はずなのに 、店に行ってみてました。	V-7
156	5時にやくそくした はずなのに 、(今5時30')まだきませんでした。	V-9
157	かばんにノートを入れた はずなのに 、今、かばんにいません。	V-10
158	彼は「さようなら」と言っている はずなのに 、まだ彼のかおをお思出してしまいました。	V-11
159	さっきノートをかばんに入れる はずなのに 、今はないかな。	V-13
160	彼は熱があつた はずなのに 、学校を休みませんでした。	V-14
161	リンさんは日本を勉強している はずなのに 、日本語がうまく話せません。	V-15
162	さいふにお金を入れた はずなのに 、買物する時、お金がありません。	V-16
163	彼女といっしょに食べない はずなのに 、たのしかった。	V-17
164	Aチームが勝つ はずなのに 、負けてしまった。	V-19
165	かれは病気になった はずなのに 、しっちょうしなければならないと思います。	V-20
166	昨日、彼に会った はずなのに 、今日、彼は外国にいるんですか。	V-21
167	お金がない はずなのに 、かれは日本へ行くにしました。	V-22
168	彼は頭がいい はずなのに 、この問題はなかなかしません。	V-23
169	彼は来る はずなのに 、ちょっと心配です。	V-25
170	その人が会ったのは はずなのに 、かおがはっきりにおぼえられません。	V-26

171	じゅんびした はずなのに 、きんちょうしてしまった。	V-27
172	今先生は家にいない はずなのに 、先生の家で待っている。	V-28
173	何回もタイタニック映画を見た はずなのに 、面白い気がします。	V-29
174	合校できる はずなのに 、合校できませんでした。	V-30
175	リンさんはパーティーに参加する はずなのに 、確認するために、もう一度リンさんに電話します。	V-31
176	リンさんは今日学校を休む はずなのに 、彼の学校に行みたい。	V-32
177	かれは私をあいていない はずなのに 、私はかれしかあいていません。	V-33
178	ごはんを食べた はずなのに 、おなかがすきです。	V-37
179	旅行へ行く はずなのに 、やっと行けない、あめがふりますから。	V-45
180	彼が会う はずなのに 、きんちょうします。	V-46
181	雨がふる はずなのに 、あさをもってきます。	V-47
182	さいふにお金をいる はずなのに 、見られない。	V-48
183	その料理のやり方をわかる はずなのに 、母にもう一度聞きます。	V-52
184	彼が来ない はずなのに 、私が待っています。	V-53
185	このテストを受ける はずなのに 、勉強しません。	V-54
186	ホアさんはよく勉強していた はずなのに 、点数があまりよくない。	V-56
187	かれはてんわする はずなのに 、ねてしまいました。	V-57
188	雨がふっている はずなのに 、かれはかのように会いに行きます。	V-60
189	彼はえいごができる はずなのに 、人の前にえいごを話せません。	V-61
190	かれがかえる はずなのに 、また心配しています。	V-63
191	かのじょはここに来る はずなのに 、来なかった。	V-64
192	この本を読んだ はずなのに 、急に作家の名前を忘れてしまった。	V-65
193	田中さんはそのことを知る はずなのに 、何も話します。	V-66
194	彼女は来ない はずなのに 、きのう電話がありました。	V-67
195	彼女は家にいる はずなのに 、電話に出ませんでした。	V-68
196	彼はもう日本へ行った はずなのに 、日本語がぜんぜん話せません。	V-69
197	会議は9時に開始する はずなのに 、会長がまだ来ないので、開始できない。	V-70
198	たくさんバイクを使うのはくうきが汚染されている はずなのに 、バイクがなかなか減りません。	V-71
199	先生はミスをゆるさない はずなのに 、「すみません」といわなければなりません。	V-72
200	この試験に合格できる はずなのに 、結果を見る時、ドキドキしました。	V-73
201	彼は日本語を勉強した はずなのに 、全然覚えていません。	V-74
202	彼は彼女のことが好きな はずなのに 、彼女と話しませんでした。	V-75
203	排気ガスは環境にえいきょうする はずなのに 、人々はそれにあまり気をつけないです。	V-76
204	失敗する はずなのに 、一度やってみたいです。	V-77

205	彼は来るはずなのに、彼は来なかったから、がっかりしました。	V-78
206	久しぶりそとに立ったはずなのに、まだその人に会いたくない。	V-80
207	きゅうりょうをもらうはずなのに、うれしくなさそうです。	V-82
208	タンさんが来るはずなのに、来なかった。	V-83
209	ダイヤによると今来るはずなのに、れっしゃはまだ来ない。	V-84
210	かれはくわしくしているはずなのに、ぜったいに口にしない。	V-85
211	お金を財布に入れたはずなのに、もう一度安心できるようにチェックします。	V-86
212	電車が来るはずなのに、私は持ちませんでした。	V-88
213	ざいげんがますますなくなってしまうはずなのに、人間はかつてに使っています。	V-89
214	キムラさんはくるはずなのに、今までまだ来ない。	V-90
215	この試験に合格するはずなのに、失敗してしまいました。	V-91
216	宿題がいっぱいあるはずなのに、パーティーに行く。	VW-1

資料

会話作成タスク全文資料

(資料 表紙裏：空白)

資料 会話作成タスク全文資料

A：学習者・Non-Native教師の回答例

中国・韓国・マレーシアについては教師の回答例も含む。

空欄等、未回答の場合は「回答なし」と記入。

B：日本語母語話者（学生・社会人・日本語教師）の回答例

一人につき、二例ずつ。

A：学習者・Non-Native教師の回答例

（中国・韓国・マレーシア・ベトナム・その他の順）

No.	回答者 番号	会話
中 国 C：蘇州 CK：在韩国 CT：中国人教師 CW：在日本		
1	C-1	A：日本語のドラマが好きですか。 B：発音がとてもきれいで、礼儀がただしから好きなはずですが。 A：私もそう思いますよ、でも少ないですね。 B：少ないから、とても人気があるはずですが。
2	C-1	A：最近やせましたね。 B：病気だからやせたはずだ。 A：もう治しましたか。 B：もう大丈夫です。
3	C-2	A：陳さん、今度の試験は大丈夫ですか。 B：うん、大丈夫です。もう準備した。 A：準備？何の準備ですか。合格できるはずがあるの。 B：うん、毎日単語や文法を暗記しているので、今度は合格できるはずだ。
4	C-2	A：面接は大丈夫ですか。 B：自信があれば、できるはずですよ。自信がありますか。 A：うん、ありますよ。 B：じゃ、できるはずだ。
5	C-3	A：あした暇ですか B：うん都合がいいはずですが A：ぼくはゆうえんちのチケットを持っているので、いっしょにいかない。 B：うんできるはずですが。
6	C-3	A：あした天気どうですか。 B：あめが降るはずですが。 A：家にかさがありますか。 B：あるはずですが。
7	C-4	A：どうしたんですか B：頭が痛いです A：それはいけませんね。くすりを飲めば、病気はすぐになおるはずですが。 B：ありがとうございます

No.	回答者 番号	会話
8	C-4	<p>A：先週は北京で及川先生にあったはずだ。</p> <p>B：えー、本当ですか。どうして北京へ行ったよ。</p> <p>A：友達の結婚式に参加したはずだ</p> <p>B：そうですか。</p>
9	C-5	<p>A：今週旅行しませんか</p> <p>B：いいえ時間がないから、いきません。週末はうちで勉強するはずだ。</p> <p>A：そうですか。いいね</p> <p>B：私も復習したいです。時間があれば、買物行きたい。今週日本語の本を買うはずだ。</p>
10	C-6	<p>A：明日は観前街へ行くはずですよ。</p> <p>B：えー、どうして行くの。</p> <p>A：今は、だんだん寒くなりますから、服を買いたいです。</p> <p>B：そうですか。</p>
11	C-7	<p>A：田中さんは明日の会議が出席しませんね。</p> <p>B：えーどうして？</p> <p>A：さっき、電話がかけてきた。明日は用事があるので出席しないはずだ。</p> <p>B：そうですか。</p>
12	C-7	<p>A：最近天気がだんだん寒くなりましたね。</p> <p>B：えーそうですね。</p> <p>A：見て、あちら紅葉があかくなりました。</p> <p>B：そうですね。秋になるはずだ。</p>
13	C-8	<p>A：Bさん、今、日本に住んでいった、日本はいろいろな習慣を知りますか。</p> <p>B：習慣を知るはずですよ。</p> <p>A：日本はどんな国ですか</p> <p>B：きれいな環境がいいはずですよ。</p>
14	C-8	<p>A：日本でたくさん外国人がいますが。</p> <p>B：そうですね。</p> <p>A：外国人に対して、一番難しい問題は何ですが。</p> <p>B：生活の習慣が違いはずですよ。</p>
15	C-9	<p>A：今年みかんは豊作した。農民たのしいはずだ。</p> <p>B：そうか。去年不豊作で価格はとても高かったっけ。</p> <p>A：今年の価格そんな高くないはずだ。</p> <p>B：私もそう思うん。どちらもうれしいものだ。</p>
16	C-9	<p>A：先週の試合は負けた。われわれは残念はずだったね。</p> <p>B：そうですか。じゃ、次回ぜひかちますよ。</p> <p>A：今毎日練習しているん。勝つはずわね。</p> <p>B：楽のしみにしているよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
17	C-10	A: 日本はきれいな所ですね。 B: はい、そうです。 A: 来月時間がありますか。一緒に行きませんか。 B: いいよ。来月時間がある はず です。まだ、来月。
18	C-10	A: 王さんは、今度の日本語能力試験に合格したか。 B: はい、合格した はず だ。
19	C-11	A: 彼女は能力試験に合格できましたか。 B: 知りません。でも、彼女は本当にがんばっていた はず です。 A: そうですか。きっと合格できた はず ですね。 B: そうですね。
20	C-11	A: 林さんは今どこにいますか。 B: 教室にいる はず です。 A: そうですか。でも、今いません。 B: そうですか。寮へ帰った はず です。
21	C-12	A: さんは今年就職するそうだ。 B: ええ、彼女はコンピューターが上手なので、コンピューターに関する会社に入れる はず です。 A: でも彼女はフランス語も上手だよ。フランスの会社に入社する はず がないの。 B: 彼女はコンピューターに関する趣味が深いだから、そんなわけがないです。
22	C-12	A: あの人日本留学したことがありましたよ。 B: そうですね。日本語が上手な はず だ。 A: そうではありませんよ。彼は書くのは上手ですが、話すのは全然だめ。 B: なるほど。
23	C-13	A: 氷川きよしさんの歌は聴いたことがある？ B: はい、あの人歌は日本の演歌を属する はず です。 A: そうですか。声がいいなあ！天籟のような！でもあの方はわかまな人ですよ！ B: あ、本当ですか。見えませんね！彼の外見から見ると親切な人 はず です。
24	C-13	A: 最近、気温はいつも20度くらいですよ！ B: えー、春も来った はず です。 A: そうですか。じゃー一緒に上野公園へ花見に行きましょうか。明日はいいですか。 B: あした？すみません。明日は金曜日で残業がある はず です。
25	C-14	A: そんなばかのことは林さんがやった はず だ。 B: いいえ、そんなことは はず がないよ。 A: どうして。 B: 林さんは馬鹿な人じゃない はず だ。

No.	回答者 番号	会話
26	C-14	A : 彼はその秘密を知っているはずだ。 B : でも、あの日、彼は会社にはいないはずだ。 A : 本当ですか。でも... B : あなたが間違ったはずだ。
27	C-15	A : 李さんの日本語はどう。 B : 上手なはずだよ、もう3年も勉強していたから。 A : じゃ来年日本へ留学するのは大丈夫なはずだね。 B : はい私もそう思いますが、一生懸命にしなければ、問題になるはずだ。 A : そうですか。やはり外国へ行くのはたいへんだ。
28	C-15	A : ええー、どうしてこんな遅い時間になって、王さんはまだこない。 B : ね、落ち着いて。王さんのことだから、きっともうすぐくるはずですよ。 A : そうか。でも今日会社が休みだから遅らないはずだと思うよ。 B : たぶんなにが用事があるかもしれないよ。
29	C-16	A : 野間先生が昨日休みましたが。 B : いいえ、昨日来たはずだ。 A : どうして？ B : 昨日、見ましたから。
30	C-16	A : 王さん最近忙しいですね。 B : はい。毎日200言葉を覚えるつもりだ。 A : すごいね。 B : もし覚えた言葉が多かったら、能力試験に合格できるはずだ。
31	C-17	A : こんなに必死に勉強していて、今年1級に合格できるはずだ。そう思うでしょう B : 君は合格できるはずだけれども、おれごときなんて合格できるかなあ。
32	C-17	A : ほら！みてみて、金さんはあんなにあわてて教室を出てから、何にかあったんはずだ。 B : そうね、今日は一日中授業中もぼんやりしていて、何かをあったはずだ。
33	C-18	A : 李さんの部屋は電気がついてますから、李さんは部屋にいるはずでしょう。 B : 電気がついてるといっても、李さんは部屋にいるわけではないよ。 A : 李さんといえば、彼女と別れたそうですよ。 B : 李さんはハンサムだから、彼女はきっとくるはずだ。

No.	回答者 番号	会話
34	C-18	<p>A：小泉さんは最近「靖国神社」へ行くことが多いね</p> <p>B：そうだね。中日の関係は悪くなるはずです。</p> <p>A：もし小泉さんはこの行動をやめたら、アジアの国は日本に対して、信頼できるはずだ。</p> <p>B：そう、そう。でも小泉さんは強いだから、そなんことやめないはずだ。</p>
35	C-19	<p>A：明日王さんの家に行きませんか。</p> <p>B：いいよ。ああ、でも、明日日本に行くと言ったから、いないはずです。</p> <p>A：じゃ、林さんはいつも家にいるから、いるはずだ、一緒に行きましょう。</p> <p>B：はい、いいですね。</p>
36	C-19	<p>A：二級試験はまだ1か月ね。</p> <p>B：そうですね。</p> <p>A：Bさんから合格するはずです。</p> <p>B：ありがとうございます。Aさんなら合格するはずです。</p>
37	C-20	<p>A：今ワンさん学校へ来ませんか</p> <p>B：来るはずですよ。さっきワンさんに電話をもらいました。</p> <p>A：そうですか。</p>
38	C-20	<p>A：このテーブルはだれにこわされました。</p> <p>B：きっとリンさんにこわされました。さっき、リンさんがこのテーブルを使いましたから。</p> <p>A：そんなはずはないよ。リンさんはどんなことをしても慎重です。</p> <p>B：そうですか</p>
39	C-21	<p>A：この任務はあなたをおいて、ほかにはいないよ</p> <p>B：もっといい人選はいるはずだ。</p> <p>A：自分の実力を信じてください。</p> <p>B：そう、私は自分自身の力をもっと信じるはずだ。</p>
40	C-21	<p>A：日本ではハンサムな男がきっと人気がありますか</p> <p>B：いいえそれだけスターになるはずがない</p> <p>A：彼らは特殊な才能があるはずだ。</p> <p>B：私はそう思わない</p>
41	C-22	<p>A：どうしたの？</p> <p>B：ちょっとお腹が痛いよ。</p> <p>A：大丈夫？</p> <p>B：うん、きっと昨日食った刺身のせいのはずだ。</p>
42	C-22	<p>A：あした、一緒に遊ばない。リンさんと呼んでくれる</p> <p>B：彼はきっといけないはずだ。</p> <p>A：もし、王さんも呼べば絶対に行けるはずだよ。</p> <p>B：そうか、じゃあ呼んでみよう。</p>

No.	回答者 番号	会話
43	C-23	A: この仕事はできますか。 B: すみません、できません。 A: 困るなあ、Dさんは B: 頭がいいDさんのことだから、きっとできるはずだと思います。
44	C-23	A: 王さんは私にふるさとへ帰ると言いました。 B: えー、本当ですか。 A: 本当ですよ。今、ふるさとに到着するはずだ。 B: そうですか。
45	C-24	A: あそこはたくさんの人が集まっていますね。 B: そうですね、警察もいますよね。 A: 事故があったはずですよ。 B: そうかもしれませんね。
46	C-24	A: すみません、王さんは今いますか。 B: ただいま出かけました。 A: 何時にもどりますか。 B: 3時に用事が終わるんですが、4時ごろ帰るはずですよ。
47	C-25	A: 今日Cさんは来ますか B: はい、来るはずですよ。
48	C-25	A: 明日、一緒に上海へ遊びに行きませんか B: いいえ。天気予報によると、明天雨が降るはずですから。 A: あさってどうですか B: あさっては晴るはずですよ。いいですよ
49	C-26	A: あの人なら、きっと合格できるはずですよ。 B: いいえ。そう思いません。 A: どうしてそう思うの？ B: 最近彼は全然勉強していないから、合格できないはずですよ。
50	C-27	A: さいさんは日本語を勉強しているなので、日本人の習慣が知っているはずですよ。 B: え、すこしだけ。 A: 日本人は食べながら、話しますか。 B: 食べている時、話さないはずですよ。
51	C-27	A: 李さんは教室にいますか。 B: いないはずですよ。さっき体育館に彼を見ました。 A: わかりました。彼は運動会を準備しに行くはずですよ。 B: おーそうですか。
52	C-28	A: この質問が難しいですか。 B: いいえ今週勉強したはずだから、そんなに難しくないよ。 A: じゃできるはずですね。 B: ええー、間違えないはずなのに間違えてしまった。

No.	回答者 番号	会話
53	C-28	<p>A：天気がちょっとよくないね。雨が降るかもしれませんね。</p> <p>B：いいえそんなことないよ。テレビによると今日いい天気ですよ。</p> <p>雨がないはずです。</p> <p>B：でも間違った時もあるでしょう。</p> <p>A：そうですが間違った時がすくないはずだ。</p>
54	C-29	<p>A：今何時ですか。</p> <p>B：えーと、時計は持ってないけど大隊時にすぎるはずだと思いますね。</p> <p>A：そうですか。晩御飯はどうしますか。</p> <p>B：あーの、家で妻もうできたはずだなあ</p>
55	C-29	<p>A：野間先生はいらっしゃいますか？</p> <p>B：いいえ、今は教室にいるはずですが。</p> <p>A：じゃ、いつ職員室にもどりますか？</p> <p>B：1時間後戻るはずです。</p>
56	C-30	<p>A：張さん、まだ来ていませんね。</p> <p>B：約束したから、来るはずですよ。</p>
57	C-31	<p>A：あの人はアメリカに留学したことがあります。英語が上手なはずです。</p> <p>B：留学といえば、半年だけですよ。</p> <p>A：英語どうですか？</p> <p>B：アメリカ人と比べて、下手なはずだ。</p>
58	C-32	<p>A：李さんの結婚式に行きますか。</p> <p>B：私は必ず行きますよ。李さんも行くはずですよ。そんな大切な友達です。</p> <p>A：ええ、もちろん行きます。何が注意するはずなところがありますか。</p> <p>B：何にもないです。</p>
59	C-32	<p>A：もう一度教えていただきませんか。</p> <p>B：何回も教えましたよ。分かるはずですよ。</p> <p>A：でも、難しいですから、もっと詳しく説明するはずですよ。</p> <p>B：では、そうしましょう。</p>
60	C-33	<p>A：せきがでています。</p> <p>B：病院へ行きましたか。</p> <p>A：いいえ、行きませんでした。</p> <p>B：それはいけませんよ。あとは病院へ行って、薬を飲んで、ゆっくり休むはずですよ。</p>
61	C-33	<p>A：以前日本語を勉強しました。</p> <p>B：そういえば、会話は問題ではないはずだ。</p> <p>A：いいえ、ままです。</p> <p>B：そうですか。</p>

No.	回答者 番号	会話
62	C-34	<p>A：張さん、久しぶりですね。3年ぐらい日本に住んでいましたから、日本語が上手にはずですよ。</p> <p>B：いいえ、まだまだです。友達によると呉さんは自分の会社がありますよ。今お金持ちになるはずですよ。</p> <p>A：いいえ、まだまだです。今一緒にビールを飲みませんか。</p> <p>B：はい、いいですよ。</p>
63	C-35	<p>A：私は1級に合格でるかなあ。</p> <p>B：あなたなら、よくがんばったら、合格できるはずだよ。</p> <p>A：彼はここに来るはずだから、すこし待ってください。</p> <p>B：じゃ、5分だけ待つよ。</p>
64	C-35	<p>A：彼が好きなタイプは？</p> <p>B：知らないの。</p> <p>A：えっ、なにになに。</p> <p>B：先日、彼はすごく太っている女と一緒にラフォーホテルへ行った。だから、太っている女の人が好きなのははずだよ。</p>
65	C-36	<p>A：きょうのパーティーは林さんがいきますか。</p> <p>B：さき、連絡してくれたので「ちょっと用事あります」と言いました。こないはずだ</p>
66	C-37	<p>A：今日の試験はどうだったの</p> <p>B：難しかったよ。あなたはどう</p> <p>A：落ちるはずだ。</p> <p>B：そう...</p>
67	C-37	<p>A：今日は山田さんを見ました。</p> <p>B：ウソ、どこで。</p> <p>A：観前街で</p> <p>B：そんなはずがないよ、彼は外国へ出張に行ったよ。</p>
68	C-38	<p>A：今回の試験はどうだった。</p> <p>B：難しかった。</p> <p>A：でも、僕は先週から一生懸命復習したので、きっと合格できたはずだ。</p> <p>B：たぶん私は合格できなかった。この間ゲームに夢中から。</p>
69	C-38	<p>A：雀さんは最近あまり元気ではないねん</p> <p>B：きっと彼女とけんかしたはずだ。</p> <p>A：まだ、けんかした。どうして</p> <p>B：雀さんは浮気な人はずだ。</p>
70	C-39	<p>A：運動会に参加しますか。</p> <p>B：はい参加します。</p> <p>A：林さんは？</p> <p>B：参加するはずです。</p>
71	C-39	<p>A：試験はどうでしたか。</p> <p>B：まあまあです。あなたは優等生なのでよくできたはずですね。</p> <p>A：いいえよくなかった。</p> <p>B：そうですか。今度、がんばりましょう。</p>

No.	回答者 番号	会話
72	C-40	A: 日本へ行ったことがありますか。 B: ええ、あるよ。 A: 簡単な言葉は話せますか。 B: 何回行くだから、できる はず です。
73	C-40	A: 最近、何をするんですか。 B: もちろん毎日勉強しています A: そうか。もし頑張れば合格する はず ですね。 B: そうですね。あっ時間ですから、まだ明日。
74	C-41	A: 今回のAクラスとCクラスのサッカーの試合は、どちらが勝てる と思いますか。 B: うーん。Cクラスの選手はよく練習しているので、Aクラスに勝 つ はず でしょう。 A: そうですね。土曜日一緒に見に行きませんか。 B: いいですよ。
75	C-41	A: 会議の時間になりましたが、どうしてリーさんがまだ来ていませ んか。 B: さき、伝えました。来ない はず がないと思いますよ。 A: そうですか。5分待ちます。 B:あら、リーさんこちらへ来てください。
76	C-42	A: どうしてきょう梅園へ食事に行きますか。 B: 学生から「おいしいですよ」と聞くもらったからです。 A: そうですか。 B: そうです。だから、梅園の料理はおいしい はず です。
77	C-42	A: 最近、忙しいので、病気がちです。 B: そうですか。薬を飲みましたか。 A: いいえ。 B: それはいけませんね。薬を飲めば、病気はすぐになおる はず です よ。
78	C-43	A: 王さんは教室にいますか。 B: いいえ、さき先生の所へ行ったから事務所にいる はず です。 A: それに、王さんの宿題を出しましたか B: ずっと先生と話しているから、出さない はず です。
79	C-43	A: 隣の部屋にパーティーがある はず ですね。 B: そうですね。みんなが歌を歌います。 A: それにダンスをしていますね。 B: 今日は誰の誕生日な はず です。
80	CK-1	A: 先生がいま来る はず なのに... B: 休講ではないでしょうか A: そうですね。 B: 誰かが研究室に行って見る はず ではないですか

No.	回答者 番号	会話
81	CK-1	<p>A：学校に行くはずの王さんはなぜここにいますか？</p> <p>B：具合が悪いからです。</p> <p>A：病院に行くはずではないですか</p> <p>B：行きたくないです。怖いです</p>
82	CK-2	<p>A：朴さんは日本語が上手ですね。</p> <p>B：そうですね。先学期よりもっと上手になりそうですね。</p> <p>A：友達に聞いたんですけど、朴さんは日本に留学したことがあるんですね。</p> <p>B：そうですか。日本に留学していたから日本語が上手になるはずです。</p>
83	CT-1	<p>A：このデジカメ、おかしいなあ。マニュアルとおりやったはずなんだけど、撮った写真が保存できないのよ。</p> <p>B：どれどれ。見せて。あ、これじゃ、できないはずだよ。メモリーカードは入れてないでしょう。</p>
84	CT-1	<p>A：もう少し時間があれば、その人の位置が推測できるはずだったのです。</p> <p>B：はずだった？</p> <p>A：そうです。はずだったのです。しかし今ではすべてが無駄に終わりました。20秒で電話がきれたんです。</p>
85	CT-2	<p>A：「夏太り」ってどういうこと？</p> <p>B：夏に太る、ことでしょう？</p> <p>A：だけど、夏になると普通は食欲がなくなり、自然と痩せるはずだよね！（はずでしょう？）・（はずじゃない？）どうして太っちゃうわけ？</p> <p>B：さあ...</p>
86	CT-2	<p>A：競馬好きの友人がいるんですけど、先月、その友人から興味深い話を聞きましたよ。</p> <p>B：どういう話？</p> <p>A：ベストのお父さん馬とベストのお母さん母の間にはベストの子供馬が生まれるはずでしょう？ だけど馬の世界はそう簡単にはいかないんですって！</p> <p>B：へえ...！</p>
87	CW-1	<p>A：あのう、Bさん、ちょっとよろしいですか。</p> <p>B：はい、何？</p> <p>A：今週の金曜の夜7時から、クラスメンバーでクリスマスパーティーを開きたいですが、Bさんはご出席していただければいいですか。</p> <p>B：クリスマスパーティーなら、行くはずだ。どうも。</p>
88	CW-1	<p>A：現代人は体を動かさなくなってるんだね。</p> <p>B：そうね。便利な生活に慣れて者ほど働かないから、体がだめになっているはずだ。</p> <p>A：どうしようかなあ、肥満を大変心配する人だってね</p> <p>B：だから、そうしないように体を動かさなきゃ。</p>

No.	回答者 番号	会話
89	CW-2	A: ねえ、山田さんが大学の入学試験に落ちたっけ？ B: まじで？ A: たしかだよ。さっき田中先生そう言ったの。 B: 信じられない。彼女はずっとクラスで一位で、及第するはずなのに.....。
90	CW-3	A: 山下さんって今、日本にいないよね。 B: そうだよ。それがどうしたの？ A: 昨日学校でばったりあったよ。 B: 本当に？彼は来年まで帰ってこないはずなのに...
91	CW-3	A: 数学の宿題で分からないところがあるんだ。ちょっと教えてくれないかな？ B: ごめん、私はまだやってない。 A: そうなんだ。じゃあ、どうしようかな... B: 鈴木さんに聞いてみたら？鈴木さんは頭がよくて優しいから、教えてくれるはずだよ。
92	CW-4	A: それは今日まで作るはずですか B: はい、予約は今日までですから... A: 明日だから大丈夫だが B: 残業しても今日必ず作ってください。お願いします。
93	CW-4	A: 桜子さんを知っていますか。 B: いいえ、覚えはないけど、だれですか A: 先週紹介するはずと思うが。 B: ああ、先週パーティーですか、私は来なかったですから。
94	CW-5	A: あら、もう7時なんだ。晩ごはんを食べよう。 B: お父さんが帰ってから、一緒に食べよう。 A: でも、おなかがすいたのに... B: もうこんな時間だから、すぐ帰るはずだよ。
95	CW-5	A: 入学試験はどうだった。 B: おかげさまで、合格した。 A: おめでとう。一緒に受験した王さんは。 B: いつも私よりいい成績を取っているの、合格したはずなんだけど、メールで結果を聞いたが、返事して来なかった。
96	CW-6	A: 来週は大学入学試験ですね。 B: そうね。合格できるかな。 A: 及第するはずだよ。あんなに一生懸命に勉強してたから。がんばってね。 B: ありがとう。頑張ります。
97	CW-6	A(女): ね、私たち離婚しましょう。 B(男): どうして？急にそんな話し。 A: 知ってるでしょう？聞いたの。あなたの浮気。 B: え、そんなはずはない。君のことがずっと好きだから。大好きだから。

No.	回答者 番号	会話
98	CW-7	A: 私の本をどこに置いたの B: そっこの机の上に A: えっないよ B: うそ、置いたばかりだから、ある はず ですよ。
99	CW-7	A: ねね、今度の旅行、田中さんが行く? B: うん、行くかな A: ほんと? B: 彼は旅行が大好きだから、いく はず ですよ。
100	CW-8	A: ええ、リンさんどうしてまだ来ていないの? B: わからない、ちゃんと約束したよ。来る はず なのに... A: そうか。じゃあ、もうちょっと待ってあげようか。 B: うん。
101	CW-8	A: 寒いね。 B: そうだね、寒いね。もう冬になったから、寒い はず だよ。 A: そうね。厚い服を着ても寒いと感じられる。 B: そうだったら、もっと厚く着たほうがいいね。
102	CW-9	A: 雨が降ってきましたが B: 昨日の天気予報では今は晴れる はず だったのに。 A: 天気予報もはずれますね B: 折たたみ傘は用意しておいたほうがいいのかもかもしれませんね。
103	CW-9	A: Cさんはまだ来ない。 B: 今日も遅れているみたい。 A: 朝ねばした はず だと思います。 B: そうかもしれません。
104	CW-10	A: りさんはきょう休み? B: そうですね。 A: 病気なの? B: うん、りさんは真剣なんだから、休んだら、病気な はず だ。
105	CW-10	A: 電車は5時に来る はず だ。 B: でももう5時すぎだよ。 A: え、ほんどうだ。なにか事故が起こったかも。 B: そうだよな。
韓 国 K: ソウル KT: 韓国人教師 KW: 在日本		
106	K-1	A: 彼は遅い はず よ B: なぜそう言うんですか A: 彼はいつも遅かったのだから
107	K-1	A: これだけでもいいですか B: それでよい はず です。
108	K-2	A: あの、アメリカで住んでいた はず なのに英語をよくしゃべれないみたい。 B: でしょ? うそじゃないかなー A: あやしいね。 B: もしうそを付いたらこの学校に入れない はず でしょう。信じて見ようよ。

No.	回答者 番号	会話
109	K-2	A: エミさん、まだ来ていないね。 B: もうすぐ来るはずよ。 A: でも、おそいね。こんなにおそくなったら時間に合わないはずよ。 B: うん、もう少し持って見ようよ。
110	K-3	A: きょうの午後の授業がなかったらいいけど... B: ないはずがないでしょう？ A: そうかな...でも私たちがきょうあそびに行くはずじゃなかったの？ B: ああ～そうだったよね。
111	K-3	A: 今ここで彼と会うはずじゃなかったの？ B: うん。彼はもう着いているはずだと思うけど... A: そうだね。彼がおそくくるはずがないね。 B: でもおそくなったら電話がくるはずなのに... A: もうちょっとまちましよう。
112	K-4	A: あしたの試験を心配している。 B: 大丈夫だね。Aちゃん一生懸命勉強しましたから... A: 本当？ B: もちろん、一生懸命しましたから成功するはずだよ。
113	K-4	A: テレビ見るな。 B: 5分ぐらい5分...ちょっとお願い～ A: お母さんもうすぐ来るはずだよ。 B: わかってる。
114	K-5	A: チャンさんはいつ来る？ B: 1時間の前に連絡したから、もうすぐ到着するはずだよ。 A: そうか。はやく会いたいなあ。 B: もうちょっと待ってみよう。
115	K-5	A: ミンス君に関するうわさを聞いたことあるの？ B: いいえ、なんのこと？ A: 彼女がいるのに、浮気をしたってね。 B: 彼がそんなことをするはずがないよ。
116	K-6	A: あなた、合格したの？ B: うん。 A: どうやって？ B: 精一杯勉強したはずだ。
117	K-6	A: この頃の子供は体力が弱くなるようだ。 B: 私も最近ニュースでそういうことを聞いたことがある。 A: なぜかと思う？ B: 家でコンピューターだけしているはずだ。
118	K-7	A: ね、最近どう？ B: 試験の結果が明日出るからさ...なんか落ちつかないんだよね... A: 大丈夫だよ～今までがんばってきたんだからきっと合格するはず！ B: ありがとうね～！いい知らせあったらすぐれんらくするね。

No.	回答者 番号	会話
119	K-7	A: ね、その人とはどうなってるの？ B: それがね...デートはしてるけどまだつきあってないのよ。 A: そっか...でもそっちもAチャンに気があるからいつもさそってくる んでしょー。そのうちこくってくるはずだよ。 B: そうかなーうまくいきといいけどね。
120	K-8	A: さっき言った通訳のこと、どうなったの？ B: うーん、それがちょっと...。自信がないって。 A: へえ？とても上手にできるはずなのに... B: そう。あまり忙しくないのに...
121	K-8	A: 今日、傘持っていきなさい！ B: え～、雨降るはずないよ。 A: 違う！テレビで雨降りそうだって言ってたのよ。 B: 本当？昨日とてもあつかったのに...
122	K-9	A: 彼、勉強してる？ B: さあ、ないと思うよ。 A: どうしよ。彼、来週からしけんのはずなのにまた勉強しないと。 B: まあまあ、好きにさせましょう。まだ子供じゃないか。
123	K-9	A: 先生の話聞いた？ B: いや。僕も聞いてない。 A: そう？先生事故でもあったのかな。 B: なにを！先生にそんなことあるはずがない。
124	K-10	A: その人はたしかうそをついたはずだ B: 信じられないよ。 A: ここにいたってもわからないのか。 B: 何かまちがいがあるはずよ。
125	K-10	A: この楽を飲めばすぐなおるはずよ。 B: 本当ですか。 A: 私のけんきゅによるとたしかですよ。 B: それではよかったはずですけど。
126	K-11	A: 明日、中村さんも呼ぼうか。 B: でも、最近、中村さん忙しそうだったよ。 A: うん。でも明日は土曜日だから、出勤しないはずだよ。 B: え？でも私が知っている限りでは彼女の会社は土曜日も休まない はずなんだけど... A: まあ、とりあえず聞いてみよう！
127	K-11	A: 来ないなー、どうしたんだろう？ B: そうね.....、授業はとづくに終わっているはずなんだけど... A: どこか寄ってから来るって？ B: ううん、学校からまっすぐに来るはずだよ。

No.	回答者 番号	会話
128	K-12	<p>A: こんな時間に外でなにやってるの? もう10時だよ。</p> <p>B: 今日は海外に行った友だちが帰ってくるひなんだ。きっと今日中に来るはずだ</p> <p>A: しかたないやつだな...私先に帰る</p> <p>B: うん</p>
129	K-12	<p>A: こいつどこに逃げたんだ?</p> <p>B: 'T' 文字形の道なんだからこっちとかそっちだ。分けて追えはつかまえられるはずだ</p> <p>A: 俺はこっちに行く。</p> <p>B: じゃ、俺は反対側に行く。</p>
130	K-13	<p>A: 明日は終わりなんですね。</p> <p>B: そうですね。ですから、明日はパーティがあるはずでしょう。</p> <p>A: まあ、そうかもしれませんね。では、Bさんも来るはずですか。</p> <p>B: はい、たぶんそうだと思います。</p>
131	K-13	<p>A: 昨日はさ、宿題があったんでしょう?</p> <p>B: うん、先生も多いはずだろうって。宿題、全部したの。</p> <p>A: もちろん、しないはずがないですよ。</p> <p>B: え、そうかな。</p>
132	K-14	<p>A: 見付けたの?</p> <p>B: 僕の部屋にはないです。</p> <p>A: もっとさがしてみて、どこかにあるはずよ。</p> <p>B: もう漏れなくさがしましたけどなかったです。</p>
133	K-14	<p>A: Cさん日本語上手だね。</p> <p>B: 日本に留学していたから当り前のことさ。</p> <p>A: そうだね。外国語はその国に行ったら、自然に身につくはずなのね。</p> <p>B: 俺も行きたいなあ。</p>
134	K-15	<p>A: あれ、雨が降る。</p> <p>B: そんな、私、今日は傘を持たないで来たのに。</p> <p>A: 私は持っていないのよ。</p> <p>B: ふしぎね。テレビによると今日は雨が降らないはずだったのに。</p>
135	K-15	<p>A: ね、聞いた? 田中さん、その試験、合格できなかったそうよ。</p> <p>B: え、うそ。そんない一生懸命勉強したのに。</p> <p>A: うん。彼ならきっと合格できるはずだと思ったのにね。</p> <p>B: なんか体調でも悪かったかしら。</p>
136	K-16	<p>A: あなた、聞いたはず。</p> <p>B: 何を。</p> <p>A: 田中さんが、今度の試験の一等を占めたって。</p> <p>B: へえ、彼がそんなはずはないじゃない。</p> <p>A: でも、本当だって。</p> <p>B: 成績の発表の前には誰でも信じられないはずよ。</p> <p>A: 午後には発表が出るはずよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
137	K-16	<p>A: いつまで待ってるつもりなの。 B: もうすぐ来るはずよ。 A: 彼女はいつも遅いね。 B: 一度も間に合ったことがないはずだ。 A: すぐ行くからって言ったけど、少なくとも1時間ぐらいはかかるはずだ。 B: 今日は重要な行事だから、それほど遅いはずはない。</p>
138	K-17	<p>A: 金さんってそんなことできるはずがないよ。 B: なぜ。 A: 金さんも今は父だから。 B: なるほど。</p>
139	K-17	<p>A: 何んだよこれ。 B: ケーキだよ。なんかへんなことでも？ A: こんなに大きなケーキ全部食べるはずがない。 B: 金さんならできるんだ。</p>
140	K-18	<p>A: 田中さんはほんとうにいっしょうけんめい勉強していますね。 B: はい、そうです。 A: この試験で合格するはずですね。 B: もちろんです。</p>
141	K-18	<p>A: 中田さんはほんとにまじめな人だと思いましたが... B: はい、彼がそんなことをしたはずではないですよ。 A: 私もそう信じたいですが... B: たとえそれをしてたら、なんか特別な理由があるはずですよ。</p>
142	K-19	<p>A: ええ、どこに行った、私の本。ここにあるはずなのに。 B: あ、あれ。先金さんが持って行ったよ。 A: なんで？ B: あなたなら、この本ここに置いたってゆうのもすっかり忘れるはずだといいながらさ。会えなかったの？</p>
143	K-19	<p>A: 私、このままでいいかな。このままじゃ何もできるはずがないよね。 B: そんなこと言わないでよ。今、がんばってるんだろう。 A: でもさ、卒業もうすぐなのに、何一つちゃんとやっていないし。 B: いいよ、あんたなら。きっとなんとかなるはずよ。</p>
144	K-20	<p>A: 金さんは今学校にいるはずですよ。そこでお探しになれば？ B: 今日、学校休んだんですよ。 A: またかよ。そしたら、カラオケに行ったはずですよ。まったく！ B: あ、そうですか。ありがとうございます。</p>
145	K-20	<p>A: 今回は給料が上がるはずだわ。社長が変わったから。 B: そんなはずはない。今回はもっとケチだから。 A: うそ！上がるはずだよ。いっしょけんめい働いたじゃ。上がらなきゃ！ B: 「はず」って何よ。今度は前よりすごいって言ったじゃ！ A: そうか。またか。もう赤字はいらぬのにね。</p>

No.	回答者 番号	会話
146	K-21	<p>A：金さん、申さんの体のぐあい分かっていたはずなのにそんなにひどくしかる必要はなかったと思う</p> <p>B：でも、金さんがそんなじょぜんぶ分かっているはずないじゃない？</p> <p>A：それは、そうだよ。でも私が申さんだったら今日のことぜったいわすれるはずはない</p> <p>B：そう思う？私は申さんなら金さんをもうゆるしているはずだと思う。</p>
147	K-21	<p>A：人間ならいのちが大切なものと分かっているはずだ</p> <p>B：でも、最近はそのをわすれてしまったような人もたくさんいるみたいよ。忘れてはいけないはずなのに。</p> <p>A：そうですね。でもそんな人々も心の中ではまだ分かっていたはずですよ。</p> <p>B：私もそうしんじてます。じしんも人間だから分かってるはずでしようやっぱり。</p>
148	K-22	<p>A：あっ。キームさん、どこにいるか知っているの？</p> <p>B：キームさんなら、ばいてんに行くはずですよ。</p> <p>A：そうか。</p> <p>B：毎度、行きますから、そこにいるだと思うよ。</p>
149	K-22	<p>A：かのじょ泣いていますね。</p> <p>B：なにかあったの？</p> <p>A：そうですね。こいびと（恋人）とわかれるはずですよ。</p> <p>B：そうか。ざんねんですね。</p>
150	K-23	<p>A：きのう息子さんが日本に留学していったと聞きました。</p> <p>B：はい、きのう空港までむかえていきました。</p> <p>A：何年ぐらいとまる予定ですか。</p> <p>B：たぶん3年ぐらいとまるはずですよ。</p>
151	K-23	<p>A：あした、約束があります。</p> <p>B：はい、～ホテルに午後4時に予約したはずですよ。</p> <p>A：ありがとう。</p> <p>B：いいえ。でもあした会いましょう。</p>
152	K-24	<p>A：大田君が大学の入学試験に落ちたこと知っている？</p> <p>B：そこまで頑張ったのに、落ちたんだ。</p> <p>A：うん、俺も受かるはずだと思っていたのに。</p> <p>B：へえ～...</p>
153	K-24	<p>A：彼氏からプレゼントもらった？</p> <p>B：うん？まだ着いてないけど。</p> <p>A：へえ、おかしいな、きっと彼氏が送ったはずなのに...</p> <p>B：ふうん～。</p>

No.	回答者 番号	会話
154	K-25	A: パソコンいじってみたらどうなの? なおった? B: ううん~, おかしいなあ、この設定をいじったらできる はず なのに... A: あ、そう? もしかしたらほかの原因があるかも... B: ちがう。この設定しかないよ。
155	K-25	A: あ~, 食った、食った。おいしいかったね。 B: うん、でもあなか空いてるよ。 A: そんなに食った はず なのにまだおなが空いてるって?! B: うん、私病気かな?
156	K-26	A: 北の地方は今、ここよりもっと寒い はず です。 B: そうですね。 A: ロシアにいる私の友達が心配ですね。 B: ロシアに友達がいますか。
157	K-26	A: あの人は外国人だから、キムチは食べられない はず です。 B: でも、あの人、辛いものをよく食べられますよ。 A: あ、そうですか。
158	K-27	A: たしかここにおいておいた はず なのに...またなくしたみたい...どうしよう。 B: へえ~またなの。もう今度からは買ってあげないからね。 A: 本当にごめん、でも別に私のせいじゃないでしょ。 B: なんだとー、もうお前なんかとは別れる はず だ。
159	K-27	A: 元々子供というものはおやにそだてられる はず である。 B: なるほど、なのに内の子はなんで小1なのに一人ぐらしをするんだろう。 A: えー本当ですか。いやめずらしいですね。 B: そうでしょ~, 本当に困るんですよ。
160	K-28	A: ね~最近Cってすこし変じゃない? B: うん。私もそう思っていた。昨日も「つかれた」と言いながら早く帰って行ったよ。 A: そうなの? いつものCなら「つかれた」なんか言わない はず なのに。 B: そうだね。どこか悪いのかな...。
161	K-28	A: 先生、この問題をよく分からないんですけど、教えてもらえますか。 B: これ? これはこの間も説明したんじゃないの? A: この問題は説明してもらってないと思いますが...。 B: ほんとう? そんな はず ないのに...。
162	K-29	A: キミの彼女が作日の合コンでほかの男の子と... B: えっ、そんな はず がない! 彼女がそんな事をする はず がない... A: まあ~いいよ。もうすぐ、彼女がくる はず だ。ちゃんと話して! B: わかった。

No.	回答者 番号	会話
163	K-29	A: それでよいはずだ。 B: うん? なにが。 A: あ～たからくじの番号のことよ。 B: そうね、その番号なら、からなず宝くじが当たるはずね。
164	K-30	A: もしもし、ジョンウンいますか。 B: あ、今はちょっとでかけているんですけど。 A: あ、ではいつ帰りますか。 B: 友達と約束があったはずだから、いつ帰るかは分からないんですね。
165	K-30	A: この前貸した本、ちょっとかえしてもらえるかな。 B: うん。ごめんね。すっかり忘れてた。(探す)。あら?? A: 何、どうした。 B: 確かここに置いといたはずなんだけど...
166	K-31	A: Bさん、今日大学時代の友達が入院したこと聞きました。 B: あ、そうか。それは大変だね。 A: はい。ですから後でおみまいを行こうと思っています。 B: 友達ならあたりまえに行って見るはずだ。
167	K-31	A: 今度のプレゼンテーションはどうしましょうか。 B: そうですね。PPTプログラムを使った方がいいじゃないですか。 A: ええ、それまでするはずはないと思っていましたが。 B: でも授業中に先生の前でするのからいっしょうけんめいしなきゃならないですよ。
168	K-32	A: Bさん、いつも元気なはずなのに、今日はちょっと... B: 私もAさんのように彼女とわかれまして。 A: ほんとうですか、Bさんの彼女ならば、常にやさしくきれいな人なのに... B: 心がいたいです。
169	K-32	A: Bさんはアメリカ人ですから、英語がもちろん上手なはずだよな。 B: どういたしまして。Aさんもいつも英語の勉強をしていますから、いつかは... A: まだまだですよ。うらやましいです! B: Aさん、がんばってください。
170	K-33	A: 最近、田中君があまり見えないね。 B: そうね。 A: 病気にでもなったのかしら。 B: いや。もう4年生で就活でいそがしいはずよ。
171	K-33	A: え、みかちゃん。その話聞いた? B: えっ、なにになに。 A: 田中くんがエミとつきあってるって。 B: えーっ。そんなはずないよ。あゆみとデートするのを見たのに。

No.	回答者 番号	会話
172	K-34	<p>A：Cさんはけがをしていたいはずなのに平気なかおをしています。</p> <p>B：そうですね。びょういんにかよってたからもうなおったんじゃないでしょうか。</p> <p>A：けっこうゆっくりやすんでたからそうなのかな...</p> <p>B：いってきいてみましょう。</p>
173	K-34	<p>A：テストのべんきょうはもうしましたか。</p> <p>B：え。テストまだ2しゅうかんものこってますよ。</p> <p>A：そんなはずないですよ。せんしゅうせんせいがきょうテストしますっていいましたよ。</p> <p>B：しまった。せんしゅうじゅぎょうにきてないんですよ。</p>
174	K-35	<p>A：彼のこと、どう思う？</p> <p>B：そうだね、学生だから、学校にまじめに出席するはずなのに。</p> <p>A：そうか。でも、彼って今けっこうテレビで出てるんじゃないー。</p> <p>B：だから、彼、学校にこないといいと思うの。忙しいはずだからこなくていいなの。</p>
175	K-35	<p>A：おかあさん、この牛乳ふくらんだよ。</p> <p>B：もったいないな～。れいぞうこに入れておくはずなのに忘れた。</p> <p>A：今、もうふゆだよ、入れなくてもいいんじゃない。おかあさん。</p> <p>B：外だったら大丈夫だけど、へやはあったかいはずだから。</p>
176	K-36	<p>A：ここにあったはずなのに...</p> <p>B：何が？</p> <p>A：ペンがここにあったと思ったけど、ないよ。</p> <p>B：ちゃんと捜したほうがいいと思うよ。いっしょに捜してみよう。</p>
177	K-36	<p>A：ちょっと手伝ってもらえない？この問題、むずかしすぎて。</p> <p>B：えーと...すごく難しいね。私よりパクさんに頼んでみて。パクさんの専攻なんだから彼はとけるだろう。</p> <p>A：そうか。でも、手伝ってくれるかな。</p> <p>B：大丈夫よ。彼ならきっと手伝ってあげるはずだよ。やさしい人なんだから。</p>
178	K-37	<p>A：Bさん、この間言ったこと、持って来ますか。</p> <p>B：はい。持って来ます。</p> <p>A：見せてもらいませんか。</p> <p>B：あれ？がばんに入ったはずなのに...</p>
179	K-37	<p>A：Cさん、本当に時間に間に合えるかな...</p> <p>B：きっと、間に合うはずだ。</p> <p>A：そうかな。</p> <p>B：信じてみよう。</p>
180	K-38	<p>A：奈美ちゃん、私のかばんみなかったの？昨日、ここにおいたはずなのに</p> <p>B：しなrai。パパは何故いつもそうなの？</p> <p>A：ごめんね。でもおかしいな、ここにおいたはずなのに。</p> <p>B：もう、パパはもっとしっかりしなきゃ</p>

No.	回答者 番号	会話
181	K-38	<p>A: ごめんなさい。今度の契約、失敗しました。</p> <p>B: え...? どうして。たしか昨日までは契約に成功寸前ですといったはずじゃないか。</p> <p>A: もうしわけありません。</p> <p>B: いいです。家に帰えてゆっくり休んでください あ! 明日からは来なくてもいいですよ。</p>
182	K-39	<p>A: きのう野球試合みましたか</p> <p>B: はい。とてもおもしろかったです。</p> <p>A: Y a n k e e s が勝つはずだと思いましたが。</p> <p>B: D o g e r s がほんとうによくできました。</p>
183	K-39	<p>A: わたしといっしょに買い物をしに行きませんか。</p> <p>B: はい。でも午後から雨が降ると聞きましたが。</p> <p>A: そんなはずがないです。さきほどニュースで晴れるといいました。</p> <p>B: ああ、そうですか。</p>
184	K-40	<p>A: かれはいつもみきを見ている。かれはみきがすきはすだ。</p> <p>B: そんなことないよ。みきはかれしもいるし...</p> <p>A: わたし、かれがノートにみきのえをかくのみた。まちがいないはずがない。</p> <p>B: そうか、信じられない</p>
185	K-40	<p>A: 月夜だから外は相当に明るいはずだ</p> <p>B: そんなはずはない、朝からずっと雨だった</p> <p>A: そうか...外にでてみようよ</p> <p>B: いい。</p>
186	K-41	<p>A: 社会中のみんなはお金を稼がなければならないはずだ。</p> <p>B: けれども金というのは一番重要なことがないじゃないですが</p> <p>A: もちろん、そうですが.....</p> <p>B: まだけれども芸術家もやっぱりお金を、生活のために稼がなければならないですのに。</p>
187	K-41	<p>A: 年齢を増えれば増えるだけ、サボルするいやだです。</p> <p>B: なぜ。</p> <p>A: なぜなら生活が汚いなる気持ちが出るので</p> <p>B: それならぜひ受業をとるはずだ。</p>
188	K-42	<p>A: 中村さんはまだ来ていませんか。</p> <p>B: あ...はい。さっき電話来た時、2つ目の前の駅を通り過ぎていると言いましたが....</p> <p>A: だったら、もう到着しているはずなのにどうして...!</p> <p>B: あ、あそこに見える人、中村さんじゃないですか。</p> <p>A: あ、やっと来たね。</p>
189	K-42	<p>A: 今年の冬は寒いでしょうか。</p> <p>B: そうですね...。冬なら当然寒いはずですけど。</p> <p>A: 最近温暖化のため、冬になってもあまり寒くないですね。</p> <p>B: そうです。気象異変も多くなったし。</p>

No.	回答者 番号	会話
190	K-43	A : 山田さんはいま何をしていますか。 B : 日本語を勉強しています。 A : 山田さんならきっと日本語の勉強がうまくいく はず ですよ。 B : いいえ、そうじゃないよ。
191	K-43	A : Cさんは遅れていますよね。 B : そうだね。 A : きっと寝ている はず ですよ。昨日夜おそくまでゲームをしたいそうだった。 B : そうか。
192	K-44	A : Bさん、その人は田中さんではありませんか？ B : あっ、そう。女の子といっしょにいますね。 A : 彼、恋愛なんかかんしんがないと言った はず なのに。 B : そうですね...
193	K-44	A : 私のノート、どこにありますか。 B : つくえの上にありませんか？ A : ありませんよ。 B : つくえの上においた はず ですけど...どこにあるか？
194	K-45	A : お前は毎日あそびばかりして大学の入学できる はず ないよ B : 私は頭がいいからきっと合格する はず だよ A : お前は頭がいい はず がない B : そんなこと言うなんてきみの頭がわるい はず だ
195	K-45	A : 彼がまだ来ない。朝寝した はず だ B : 彼が朝寝坊なんかする はず がない A : そうじゃない B : 彼は来る はず だ。私は待ってる
196	K-46	A : 今、どこだって？さっき出発したら、いまごろ着いた はず だし。 B : うん、あと10分ぐらいで、着くんだって。ところで、けいこね、朝から何も食べてないでしょう。 A : うん、でも大丈夫だよ。和也くんが何か買って来る はず 。 B : いや、彼がそんなことをやる はず がないじゃん。自分だけ食った はず だよ。だから何か食べに行こうぜ。俺がおごるからさ。
197	K-46	A : どうしたの？最近、元気ないじゃん。 B : 実は私、好きな人が出来たの。でも彼は、かっこういいから、私なんかとは付き合ってくれない はず だよ...。 A : そんな はず がないよ。君が自信を持って自分をアピールすれば、彼に好かれる はず だよ。 B : そんなにうまくいく はず がないじゃん...。ありえないって...。
198	K-47	A : ミルクは？ B : あ、田中さんがのんできった はず です A : ほんとに？ B : はい

No.	回答者 番号	会話
199	K-47	A: 犯人は誰かな... B: 犯人は田中には ず です。 A: そうか。 B: まちがっていないんです。
200	K-48	A: 最近田中さん見たことある? B: ううん、見たことない。彼、面接の用意でいそがしい はず よ。 A: あ、そうか。かりたい本があるのに。 B: でんわしてみたら。
201	K-48	A: このクラスでドイツ語できる人いる? B: 松本さんが、10年くらいドイツで住んだことあると聞いたけど。 A: 10年ならきっと上手な はず だな。じゃ、作文手伝ってもらおう。 B: 松本さん最近就職して学校は来ない はず だけど。
202	K-49	A: あのうわさ、聞いた? 彼女、課長とできてるんだって。 B: ええ~?! うそ! まじ?! A: 木当だよ。街で二人で歩いているのを見た人がいるって。 B: ううん...でも、課長、妻も子供もいる はず なのに、どうするつもりなのかな。
203	K-49	A: どうしよう。宿題、置いてきちゃったみたい。 B: 作目、私が電話までして持ってきてね、と言ったのに忘れたの? A: ごめん...でも、おかしいな。昨夜、机の上に置いた はず なのに、何故気付かなかったのかな。 B: 朝寝坊でもしたんじゃない?
204	K-50	A: んで、その本はどうなったの? B: えっ、知らない。カナちゃんが持ってる はず よ。 A: あ、そう? まあいいか。また先生がくばってくれる はず だから。 B: そうだね。
205	K-50	A: もう。30分もちこくしたのよ、石田君。 B: ごめんなさい。おくれないうちにちゃんとけいさんした はず なんですけど。 A: どうしたの? 私が何度も言った はず よ。 B: はい。ほんとうにすみません。
206	K-51	A: クマちゃん、今度お酒飲みに行かない。 B: いや、私はいいいよ。私これからお酒飲むのやめたから。 A: ええ、ほんとう? でも、行こうよ。クマちゃん~行ったら必ずお酒飲む はず だからね。 B: 何言ってるの? だってお酒やめたって言ったじゃない!

No.	回答者 番号	会話
207	K-51	<p>A : B さん、あのう、ちょっとお願いしたいことがあるんですけど...。</p> <p>B : ええ、何ですか。</p> <p>A : 実は、来週の月曜日に日本から仕事の関係でお客さんが来るんですけど...。</p> <p>B : ええ、それで？</p> <p>A : 私、まだは日本語がよく話せないので、A さんに通訳を頼んでいただきたいんですが。</p> <p>B : そうですね。私でもいいんですが。C さんに頼んでみたらどうですか。C さんは日本で留学していたので、私より日本語がよくできるはずですよ。</p> <p>A : あ、そうですか。わかりました。ありがとうございます。</p>
208	K-52	<p>A : B さん。</p> <p>B : はい。</p> <p>A : 外は明るいですか。</p> <p>B : 月夜だから外は相当に明るいはずだ。</p>
209	K-52	<p>A : B さん、今日のしけんはどうでしたか。</p> <p>B : すうがくのしけんですね。わかりません。</p> <p>A : 100 点ではないですか。</p> <p>B : それでよいはずだ。</p>
210	K-53	<p>A : 山田くん何んでまだ来ないだろう。</p> <p>B : そうね。美香ちゃんが昨日連絡したはずなのに。</p> <p>A : うん、おかしいね。けいたいもつながらないし。</p> <p>B : もう少し待ってから、また連絡してみよう。</p>
211	K-53	<p>A : 私のノート、そのつくえの上にないの？</p> <p>B : うん、ないよ。つくえの上には日本語の本しかないけど。</p> <p>A : へーおかしいね。きっとつくえの上においてあるはずなのに。</p> <p>B : 他のところを探してみるよ。</p>
212	K-54	<p>A : 先生はどこに？</p> <p>B : 先生は痛いですから、病院に行くはずだ</p> <p>A : ほんとう？</p> <p>B : 彼はもうすぐ来るはずだ</p>
213	K-54	<p>A : 何が贈り物でいいですか</p> <p>B : 茶がよいはずだ</p> <p>A : ほんとう？</p> <p>B : はい</p>
214	K-55	<p>A : もう、10 時だよ。</p> <p>B : 彼はもう着いているはずだ。</p> <p>A : 僕たち遅れたな、でも杉原君遅れるはずだ。でもやっぱり急いだ方がいかな</p> <p>B : ん、急ごうぜ。</p>
215	K-55	<p>A : 会議は土曜日に開かれるはずだそうです。</p> <p>B : え？そうなんですか。</p> <p>A : 私が先日言っておいたはずですが...</p> <p>B : ごめんなさい。本当に申し訳ないです。私、あんまり頭良くなくて...</p>

No.	回答者 番号	会話
216	K-56	A: すごいニュースがあるんだ。 B: なに? A: 田中君、春子のことが好きだって B: へえ、うそ、そんなはずないよ。
217	K-56	A: あの...私の本どこにおいたの? B: つくえの上においたよ A: へえ...つくえの上には何もないよ。 B: 変だね...そこにあるはずなのに。誰かがもっていったのかな
218	K-57	A: 彼は日本語が上手でしょう? B: 今、もっとがんばってべんきょうするから、たちまちもっと上手になるはずだ。 A: 最近、なかよしではなかったの? B: きんのう、ぜったいげんかしたはずだ。
219	K-57	A: 行かないの? B: 明日までしゅくだいたっするはずだから、いかない。 A: 今度くるはずなの? B: いいえ、ためになった。
220	K-58	A: 昨日まで提出するはずだったでしょ? どうして出さなかったの? B: 私も一応昨日まで書くはずだったんですけど...実は五分前に出してしまいました。 A: そう? でも、結局提出したんだったら先生もゆるしてくれるはずよ。 B: うん、ありがとう。
221	K-58	A: ゲームに勝たのは私だったから、決勝に進出するのは私よ。 B: 本当に? A: 今日かられんしゅうするわよ~ B: 私も昨年から準備してたら参加できたはずだったのに...
222	K-59	A: Cさんは今日、休んだようですね。 B: え、先程出社したはずですが。 A: あーそうですか。おかしいな。 B: 席をはずしているのではないのでしょうか。
223	K-59	A: 何をさがしてるの。 B: めがねをなくしちゃって。 A: どこに置いたかおぼえてないの。 B: 机の上においたはずなのに。みあたらないの。
224	K-60	A: おなかすいた! B: お前、先めし食ったじゃん A: うん、おなかいっぱいはずなのに... B: すごい...
225	K-60	A: あの人、お前のかのじょじゃない? B: おお! そうだけど A: 今、家にいるはずなのになんで男とあそんでるだろ! B: やばい...

No.	回答者 番号	会話
226	K-61	<p>A：ああ一車があったらどこでも行けるはずなのに。</p> <p>B：でも免許持っていないから車運転できるはずないじゃん。</p> <p>A：それはそうだね。でも車があったら免許はすぐとれるような気がする。</p> <p>B：違うよ。免許が欲しいんだったら勉強するはずだ。</p>
227	K-61	<p>A：大丈夫？</p> <p>B：いや、まだお腹いたいんだ。</p> <p>A：だから調子悪いときにはあんまり食べないはずだと言ったのに。</p> <p>B：でもお腹がめちゃすいてたからがまんしているはずないでしょう。</p>
228	K-62	<p>A：田中さん、韓国の大学で勉強するって。</p> <p>B：そうなの？発音とか、文法とか難しいことたくさんあるはずなのに。</p> <p>A：でもあの人はまじめで言語に才能もあるから。</p> <p>B：そうだったら問題ないね。</p>
229	K-62	<p>A：あっ、頭がいたい。</p> <p>B：何で？深刻なことなのか。</p> <p>A：ああ、昨日飲みすぎて今もいたい。</p> <p>B：何だ。お前、そんなに飲んだらいつかには死んでしまうかもな。</p> <p>いや、死ぬはずだ。</p>
230	K-63	<p>A：お前のせいだ！</p> <p>B：なに？</p> <p>A：お前がなかったらよくてきたはずだったのに...</p>
231	K-63	<p>A：また失敗したよ。</p> <p>B：雨の日があるなら晴れる日もあるはずよ。がんはってね。</p>
232	K-64	<p>A：おまえ、なんか、かおいろがわるいね。</p> <p>B：うん、かぜにひいたはずだ。</p> <p>A：ええ、ほんとうに？</p> <p>B：うん、きのうあめにぬれたから...</p>
233	K-64	<p>A：ゆきちゃん、いっしょにさんぽでない？</p> <p>B：うん？さんぽ？しかしすぐあめがふるはずだね。</p> <p>A：あ、そうか。いえでテレビでもみましよう。</p> <p>B：うん。</p>
234	K-65	<p>A：お父さん遅いね。</p> <p>B：今日じゅうような会議があるって言ってたよ。</p> <p>A：会議があったら遅くなるはずだね。</p> <p>B：そうだね。</p>
235	K-65	<p>A：彼、言葉がちょっとおかしくない？</p> <p>B：うん、関西べんでもなかったし。</p> <p>A：おきなわから来たはずだよ。</p> <p>B：おきなわべんだったけ？</p>

No.	回答者 番号	会話
236	K-66	A: どうでした? さっきのインタビュー? B: やっぱりじゅんぴ不足でしたよ。 A: 失敗はあるはずだね。次のはもっとがんばってね! B: はーい。わかりました。
237	K-66	A: なに食べてる? B: メロンパンだね。 A: えっ? 私の大好きなパン! こんなのはぼくといっしょに食べようと.....。 B: だめだよ! ひとりで食べっちゃうはずだね!
238	K-67	A: あの人、何でこんなに上海のことくわしくしてるの? B: うん、そうね。あの人上海ですんだことあるらしいよ。 A: そうか? すんでいたことあったら、くわしいはずだね。 B: うん。私も上海にすみたいなー。
239	K-67	A: 今日の史歴の授業どうでした? B: いつもとおなじい。 A: うん、そうか? いいくせによると、おもしろくなかったの? B: きょうみないのはつまらないはずだよ。
240	K-68	A: Tim bartonの新作、見た? B: ううん、まだ見ていない。見た? おもしろう? A: わたしもまだ見ていないけど、あの子の映画だからきっとおもしろいはずだよ。 B: そうかな。
241	K-68	A: ねえ、堂本くんがね、昨日、こいぬひろったらしい。 B: ええ、ほんとに? A: うん、堂本くん、やさしい人だから。 B: 堂本くんなら、あの子犬もきっとあいされるはずだね。
242	K-69	A: 彼、今日大事な面接があるそうですね。 B: はい、しゅうしょくの最終面接です。 A: だいじょうぶかな... B: 彼ならぜったい合格するはずですよ。
243	K-69	A: お前、いつパーリに行くの? B: 5月11日に行くつもりです。 A: あ、そうか、あにきもいっしょ? B: はい、彼も行くはずですよ。
244	KT-1	A: お母さん、私のピンクの靴下、見てない? B: タンスの中だよ。 A: ないよ。もう時間内から探して。 B: (タンスの中を探しながら) 昨日洗濯してここに入れておいたはずなのに...あら、おかしいね。

No.	回答者 番号	会話
245	KT-1	<p>A：ね、木村さんがアメリカに留学するんだって。</p> <p>B：え？そんなはずないわ。</p> <p>A：どうして？</p> <p>B：だって、先木村さんと会ったんだけど、K会社に就職決まったって喜んでましたよ。</p>
246	KT-2	<p>A：そういえば昨日Cさんといっしょに食事をしたんだ。</p> <p>B：Cさんなら今週アメリカ出張のはずじゃなかったっけ？</p> <p>A：それが、会社の事情で延期されたんだって。</p> <p>B：えー、お土産、たのしみにしてたのに。</p>
247	KT-2	<p>A：しまった！わるいけど、ここでちょっとだけ待ってくれる？</p> <p>B：どうしたの？</p> <p>A：財布、空っぽなんだ。お金おろしてくるね。</p> <p>B：もう11時だよ。ATMももうしまっているはずよ。</p> <p>A：どうしよう、こまったなあ。</p> <p>B：いいよ。今日は僕がおごるから。</p>
248	KT-3	<p>A：もう1時間もすぎたのに、Cさんはまだだね！</p> <p>B：なにか事故にでもあったかしら...</p> <p>A：いや、きっと私たちとの約束を忘れているはずだわ。</p> <p>B：そうね！</p>
249	KT-3	<p>A：私はもうまてません。</p> <p>B：もうすこしまってください。</p> <p>A：いつまでまたなければいけませんか！</p> <p>B：あともうすこしでくるはずですよ。</p>
250	KT-4	<p>A：金さんは就職したか。</p> <p>B：うん。三星に合格したじゃん、彼は自分の仕事をうまくするはずだ。</p> <p>A：どうして？私は金さんについてよく分らないだから...</p> <p>B：大学時代に一緒にアルバイトしたんですが、毎日ほめられました。</p>
251	KT-4	<p>A：金さん。ここで何をしていますか。約束でもあるますか。</p> <p>B：彼女を待っているんですが、まだですね。この時間だったら到着するはずなのに...</p> <p>A：あ、そうですが。今の時間だったら渋滞時間ですのでもうすこし待ってね。</p> <p>B：はい、私もそう思いますね。それでは。</p>
252	KT-5	<p>A：テストどうだったの？</p> <p>B：あ～もう、だめ、だめになっちゃった。</p> <p>A：え～、何で？すごくがんばったんじゃないの。</p> <p>B：へえー。ぜったい合格するはずだったのに...</p>

No.	回答者 番号	会話
253	KT-5	<p>A：ゆう、何かたべものないの？</p> <p>B：テーブルの上にハンバーガーあるじゃん。</p> <p>A：いや。何もないわ。</p> <p>B：えっ、そこにあるはずなのに...あ、ほんとうだ、どこにいったんだらう。...</p> <p>C：あ、ごめん、私が食べちゃった。</p>
254	KT-6	<p>A：発表の準備はできた？</p> <p>B：うん、大体できたんだけど...あ、そう頼んだコピーは？</p> <p>A：あなたの机の上にあるはずよ。</p> <p>B：あ、あった、あった。</p>
255	KT-6	<p>(今6時)</p> <p>A：あれ？誰もいないよ。今何時？</p> <p>B：時間間違えたんじゃない？</p> <p>A：でもチケットに今日の6時って書いてあるよ。もう始まってるはずなのに...</p> <p>B：あ、本当だ。おかしいな...。</p>
256	KT-7	<p>A：試験の結果は出ましたか？</p> <p>B：いいえ。まだです。結果はもう出たはずなのに、まだ何の通知もないんです。</p> <p>A：へえ？でも、Bさんなら合格しているはずだからそんなに心配しなくても...</p> <p>B：いいえ。たぶんおちています。</p>
257	KT-7	<p>(パーティーで)</p> <p>A：田中さんは、今日来ますか？</p> <p>B：ええ、昨日来ると言っていたから、来るはずですよ。</p> <p>A：でも、おそいですね。</p> <p>B：ええ、3時までにはくるでしょう。</p>
258	KT-8	<p>A：どんなスカーフを買いましょか？</p> <p>B：天気がどんどんさむくなったから</p> <p>A：これはどう？</p> <p>B：いいね。それでよいはずだ</p>
259	KT-8	<p>A：約束時間に遅くなった。</p> <p>B：約束時間は何時？</p> <p>A：3時に会うことにしたが...</p> <p>B：彼はもう着いているはずだ</p>
260	KT-9	<p>A：そこにもない？</p> <p>B：うん、ないけど</p> <p>A：あるはずなのにどこに行っちゃったんだらう。</p> <p>B：よくさがしてみて～！</p>
261	KT-9	<p>A：どうしよう～全然勉強してないよ。</p> <p>B：明日のテスト？</p> <p>A：うん。</p> <p>B：大丈夫だよ。あなたならできるはず。</p>

No.	回答者 番号	会話
262	KT-10	A: なにしているの? B: うん、なにも。... A: ねむい? B: うん...ゆうべゆっくり休んだはずなのに...
263	KT-10	A: テストの準備はよくしている? B: うん、毎日勉強だよ。 A: 山下先生の話しでは、こんばんのテスト、むずかしそうだから、がんばるはずだよ。 B: うん、がんばる!
264	KT-11	A: どうするの。こんかいの試験おちるはずだよ。 B: えー。いっしょけんめいにべんきょうしたんじゃん。 A: それはそうだけど。 B: 心配しないで。1ヵ月前から順調にじゅんびしてたから、こんかいはきつとうかるはずだよ。
265	KT-11	A: こんかいしけんにかかって彼、弁護士になったって。 B: そう。10年彼にとっては夢が叶ったはずよね。 A: ねー。 B: だから、法律にはくわしいはずよね。
266	KT-12	A: 田中さんは料理学校の先生だそうですね。 B: はい。そうだと聞きました。きっと料理が上手なはずですよ。 A: そうですか。私も今度何かおいしい料理の作り方を習いに行こうかしら。 B: いいですね。田中さんは水曜日は授業がないと言ってたから、水曜は家にいるはずですよ。 A: え、でも急にたずねて行ったら、きつといやがるはずですよ。もう少し仲良くなってから行こうと思ってます。 B: そうですか。 A: 田中さんに料理を習ったら、今度私の彼氏に作ってあげようと思うんですよ。彼、きっと喜んでくれるはずだと思うんですよ。
267	KT-12	A: 僕、中山さんの事が好きなんだけど、彼女、独身(一人)かな。 B: うん。中山さんは独身のはずよ。彼氏もいないはずだけど、アタックしてみれば? A: えー。でも中山さんは僕みたいなタイプは好きじゃないはずだよ。 B: どうしてそう思うの? A: この前、ほかの友達が中山さんは美人だし頭もいいし、やさしいからきつとすごくハンサムでお金持ちの人と結婚するはずだって言ってたのを聞いたんだ。
268	KT-13	A: もう10時なのに李さんはなかなか来ませんね。 B: ええ、そうですね。でも、きのう必ず来ると言っていたから、来るはずですよ。 A: そうですか。じゃ、少し待ちましょうか。 B: うん、そうしましょう。

No.	回答者 番号	会話
269	KT-13	A: 金さん、今度の打ち合わせの資料もらえますか？ B: 私の机に置いてあるから、コピーを取って下さい。 A: はい、分りました。あ、金さん。机の上に資料がありませんが。 B: へえ、机の上に置いたはずだが、どこに行ったんだろう。
270	KT-14	A: 新しく赴任して来た部長はかなりの能力者だって。 B: そうなの？今度のプロジェクトが上手くいなくて困っていたのにちょうどよかった。 A: 新しい部長さんと一緒にやって行けば、うまく行くはずだ。 B: よし、がんばってみよう！
271	KT-14	A: せんせい、Cくんがまだ来てないんですが。 B: なに？毎日朝早く来ていたのに...おかしいねきっと何かあるはずだ。 A: 電話してみましょうか。 B: うん。早くしてみて。
272	KT-15	A: 何かおいしいもの食べに行かない。 B: いいよ。 A: 先に銀行でお金おろしてから行こう。ところで銀行はまだ開いているかしら。 B: 今日は月曜日だから、銀行は4時30分までには開いているはずだよ。
273	KT-15	A: そろそろ、出発しようか。 B: はい。タクシー呼びます。 A: ところで、私のかさみてない。 B: たぶん、金さんが持っているはずですよ。
274	KT-16	A: 金さん、彼の容態はどうだったの？ B: もう、無理かも、全然見込みがないよ。 A: そう。だったら、もうちょっと早く後継者を決めておいたらよかったはずなのに。 B: そうね、あれほど兄弟間の争いが激しくなるとは想像さえつかなかったからね。
275	KT-16	A: 今日、どうしてこんなに腰がいたいんでしょうかね B: そと見てないの？雨がすごく降っているよ。 A: どうりで、腰が痛いはずだね。 B: お前も、年も年だからどうしようがないよ。
276	KT-17	A: マリちゃんって英語しゃべるよね。 B: マリちゃん、帰国子女らしいよ。 A: どうりで。 B: かなりできるはずだよ。
277	KT-17	A: もうそろそろ時間なんですけど。 B: 課長、まだでしょ？彼が時間通りに来るはずがないなあ。 A: いや、でも、今日の会議には社長も出られるので、遅れないはずなのに... B: 本当?！

No.	回答者 番号	会話
278	KT-18	A：田中さんはまだ？ B：あ、もうそろそろ来るはずなんだけど。 A：そう。 B：うん、きのう6時まで来ると言ってたよ。
279	KT-18	A：さいふわすれた。 B：え～さっきへやでみたんだけど。ベッドの上にあるはずよ。 A：ほんと？よかった。 B：しっかりしろよ。
280	KT-19	A：ねえ、宿題見せてくれない？ B：うん、いいよ。 A：ありがとう。 B：あれ？ノートがない！ゆうべ、カバンの中に入れたはずなのに... おかしいなあ...
281	KT-19	A：姉ちゃん、最近なんでお勉強頑張ってるの？ B：来週、卒業試験があるの。勉強は全然できないし、心配で眠れないの。 A：大丈夫だよ。こんなに頑張っているんだから、落ちるはずなんてないよ。 B：ありがとう。
282	KT-20	A：ハパ遅いね。 B：そうね。 A：いつもならこの時間には帰ってるはずなんだけど。 B：はやく帰るといいなあ。 A：もうすぐ帰ってくるはずだよ。心配しないで！
283	KT-20	A：消しゴム貸してもらえる？ B：いいよ。あれー？ A：どうしたの。 B：たしかにカバンの中に入れたはずなんだけどないなあ... A：それなら、きっとあるはずだよ。ゆっくり探してみて。
284	KT-21	A：ねえ、この部屋きたないね!! B：あらおかしいね。山田さんが昨日そうじしたはずなのに。 A：あ、そう？（山田さんがそうしするはずだったの。） B：山田さんに聞いてみるよ。
285	KT-21	A：今日おは何時に帰れるかな？ B：たぶん8時ごろじゃない？ A：そう？ B：先生が8時に終わるって言ったらきっと8時には終わるはずだよ。
286	KW-1	A：彼は知っているはずだよ。 B：彼はその場にいなかったから知っているはずがない。 A：でも、その場にいたCさんがあとから彼に話したはず。 B：そんなはずないって！

No.	回答者 番号	会話
287	KW-1	A: あれ、ここに置いたはずなのに、ノートがない。 B: ノートならCさんが持っているはずよ。 A: え、そんなはずないよ、貸したおぼえがないもん。 B: さっき手に持っていたよそのノート。
288	KW-2	A: ねね、あしたヨミも来る？ B: 彼女は来るはずだ。 A: でも、忙がしくないんだって？ B: ぜんぜん～彼女が忙しいはずがないでしょ
289	KW-2	A: 私が何度も話して、あきたじゃないの？ B: いや、あきるはずだったが、何度も聞いてもいい A: 本当？ B: これからもずっと聞くはずだよ。
290	KW-3	A: あのさ、夏子はまだ？ B: うん、メールで、1時に東京駅で、電車に乗ったって。 A: できさ、今、2時だから、もう新宿に着いたはずなのに。 B: また、電話してみる。
291	KW-3	A: 先月鳥インフルエンザが発生したから、卵の値段が上がるはずだ。 B: なんで A: 鳥インフルエンザが流行すると、鳥をたくさん処分するから。 B: 需要と供給の問題か。
292	KW-4	A: この会社、もうこりごりだ。やめる。 B: え～！やめたら、何するの？ A: 今までためたお金でトンカツ屋を構えるかな～ B: 無謀ですよ。ちゃんとした計画がなければ失敗するはずだから。
293	KW-4	A: 彼氏と別れてから、ずっと家に引きこんでいた。 B: そう～。大変だったね。で、今はどう？ A: もう大丈夫。でもまだ信じられない。彼がふたまたをかけたなんて。 B: うん。そうだね。あんなにまじめな彼だったから。最初に聞いた時、あんなことやるはずかないと思ってたよね。
294	KW-5	A: 今がチャンスよ！早く取って！ B: そうだね！あっ、カメラがないー！ A: どうして？持って来なかったの？ B: きっとカバンに入れたはずなのに～。
295	KW-5	A: ねえ、先週末にナオト君が知らない女の人とホテルに入るの見たけど...。 B: ナオトが？見間違えたんじゃないの？ A: そんなことないってば。 B: だって、彼が浮気するはずがないもん～。

No.	回答者 番号	会話
296	KW-6	A: 味はどう...? B: うーん...おいしいけどちょっと...しょっぱい A: 何? ちょっとおかしい? 何で? 絶対おいしいはずだよ。さとうとしお勘違いしてしまった。 B: やっぱり...
297	KW-6	A: 今日ユンさん遅いね。 B: そうだよ。ユンさんなら絶対遅刻しないはずなのに... A: 何か事情があるんだよね。 B: そうだよ。電話してみよう!!!
298	KW-7	A: Bさん、いつもどりやってる馬郎さんが合格したそうだよ。 B: 本当? 信じられん。 A: 私も合格したはずがないと思ったのに.....びっくりしちゃった。 B: うん...人のことって、やっぱり予想できないわけ。
299	KW-7	A: B君、昨日何した。 B: 友子ちゃんと映画館で「男はつらいよ」見たよ。 A: ええ。友子は今国にいるはずなのに。 B: それがね、予定より三日も早く戻ってきたんだ。
300	KW-8	A: Bさん、先週北海道旅行どうだった? B: それが、先日までバイトでつかれたせいかなり...。楽しいはずなのに... A: そっか。風邪は大丈夫? 今ごろそっちは寒いはずでしょう。 B: うん、大丈夫。ありがとう。
301	KW-8	A: 昨日Bさんの彼氏見たけど...。渋谷で。 B: へえ? 昨日は図書館で勉強していたはずなのに...。 A: いやいや、あの服を着ていたからBさんの彼氏のはずだよ。 B: おかしいなあ～。私にうそついたのか...。
302	KW-9	A: その店で買った果物です。 B: 本当に? A: どうしてですか? B: その店だったら、そんなにまずくないはずなんだけど。
303	KW-9	A: 去年の夏に北海道に行ってみただけど、すごく暑かった。 B: 北海道なら北の方だから、そんなに暑くないはずなのに。 A: 我もそう思ったけど、実に暑かったよ。 B: そうですか。
304	KW-10	A: Bさん最近やせたね。 B: いや全然やせてないよ。Aさんの方が毎日、ジョギングしてるからやせたと思うけど。 A: 全然やせるはずなのに変だなあ～ B: そう? 私もやせたはずなのにおかしい
305	KW-10	A: Cさんと会った? B: いや、会ってないよ。たぶんDさんというはずだと思う。 A: 変だなあ、さっきBさんに会いに行くって言ったはずなのに B: へえ～

No.	回答者 番号	会話
306	KW-11	A : 美術館に行こうか B : いや～ A : 何んで B : 今日は日曜日だからさ、込んでる はず だ。
307	KW-11	A : 冬休みにどっか行かない B : だめだ。韓国から妹がくる はず だよ A : あ～そうか。 B : 私もあそびたいわ
308	KW-12	A : 飲行こうか。 B : うん、行こう。腹減ったな。 A : 二人で？じゃ、どこ行こうか。 B : あ、Sさんも昼飲食う はず だからさ、ちょっと待ってて一緒に行こうよ。
309	KW-12	A : キムさん、日本語上手だな。 B : そうそう。うらやましい、発音もきれいだし。 A : ま、日本で生まれた殻当たり前かもな。 B : え？ほんとう？だったらさ、日本語がうまい はず だよな。
310	KW-13	A : 最近、げっこ寒くなったよね。 B : そうですね、11月なら、まだあまりさむくない はず なのに... A : たぶん、地球温暖化の影響だと思います。 B : なるほどね。でも温暖化なら、あったかくなる はず じゃない？ A : それもそうですね。
311	KW-13	A : 作日のドラマ見た？ B : 家におそく帰って見られなかった。絶対9時まで帰える はず だったのに。 A : 何でおそくなつたの？ B : 実はバス事故があって、道が込みすぎて...
312	KW-14	A : けさのニュース見たの？ B : 何のニュース？ A : 北海道に雪が降ったって。 B : 夏に雪が降る はず かないだろう！
313	KW-14	A : 大丈夫なの？ B : 何が？ A : 彼は約束はぜったい守る人だから、もう着いている はず だよ。 B : 本当に？すると、早く行かなきゃ。
314	KW-15	A : 今何時？なぜ今まで来ないの？ B : だいじょうぶ。もうすぐ来る はず だよ A : げとそんなにおくれる はず がない。 B : ふうム...そうか
315	KW-15	A : 彼がそのようなことを.....そんな はず はない B : 彼も人間だよ。 A : 人間？何の意味 B : 人間だからそのようなことをする はず だよ

No.	回答者 番号	会話
316	KW-16	A : 合意するはずだ B : ほんとう？できるか A : 5 0 0 0 0 0 円で... B : それでよいはずだ
317	KW-16	A : まえもって注意をしたはず大丈夫。 B : そうか A : そんなにあふないことはないはずだよ B : げと...ちょっと
318	KW-17	A : 来週韓国に帰えるの？ B : 帰るはずだったが、急に用事ができて帰れないの。 A : 私もインドネシアに旅行するはずだったが、津波で行けなくなった。 B : 残念だったね。
319	KW-17	A : ハリポッターの映画が見たことなるの？ B : 私は見たことあるけど、友達は見なかったはずなのに、内容をよく知っていたの。 A : 本でも読んだのではないのかな。 B : 本も読んだはずがないと思うのに...
320	KW-18	A : 私はそこに行くはずだ。 B : まじで A : うん B : ちょっと待って彼はすぐ来るはずだよ
321	KW-18	A : 一人に行くはずだ B : それはだめだ。 A : なぜ B : そこはあぶないはずだよ
322	KW-19	A : あの人の書いた脚本ならきっと面白いはずだよね。 B : そうかな...？よくわからない。 A : 君も彼の小説は何冊も読んだはずじゃない？ B : もちろん読んだけど、私はそんなに面白いとは思わなかったの。
323	KW-19	A : この間Kさんから聞いたんだけど、あのお店はもうすぐなくなるそうだよ。 B : えっ？そんなはずないよ。私昨日もあの店に行ってきたんだもの。 A : Kさんならくわしい事情を知っているはずだから聞いてみようか。 B : うん、そうしよう。
324	KW-20	A : 今日のパーティーに、Cさん来る？ B : そうだね...Dさん先週連絡したから知っているはずだよ A : そうか。ちょっと遅いね。 B : そうだね...でもそのうちきつと来るよ。

No.	回答者 番号	会話
325	KW-20	<p>A : 先生、このテストはむずかしすぎます。ならっていないものが多いです。</p> <p>B : いいえ、先月ならいましたよ。</p> <p>A : え ~ ? ! 覚えていないです。</p> <p>B : 宿題にも出していたから分かるはずですよ</p>
マレーシア M : 在マレーシア学生 MT : マレーシア人教師		
326	M-1	<p>A : あれ ? B さんじゃないですか。</p> <p>B : あっ、A さん、おはようございます。</p> <p>A : B さんは今外国にいるはずじゃありませんか。</p> <p>B : 実は昨日急に用事があって、ペナンに帰りました。</p>
327	M-1	<p>A : B さん今日はいつもよう元気ないみたいです、どうしましたか。</p> <p>B : 実は、昨日 C さんとけんかしました。</p> <p>A : あれ、B さんは C さんとは仲良しのはずなのに、どうしてけんかしましたか。</p> <p>B : いえ、ちょっと C さんに誤解されて、どうしてもぼくのはなしを信じてくれなくて、ついけんかしました。</p>
328	M-2	<p>A : 明後日はクリスマスですね。わたしは雪が大好きですから、ホワイトクリスマスだといいですね。</p> <p>B : そうですね。あ、そう言えば、A さんはもうグリーティングカードを送りましたか。</p> <p>A : ええ、昨日送り出したから、明日みんなに届くはずですよ。もちろん、B さんにも送りましたよ。</p> <p>B : 本当ですか ? 楽しみにしています。実はわたしも昨日グリーティングカードを送りましたから、A さんも楽しみにしてくださいね。</p>
329	M-2	<p>A : 今日はすごい雨が降ってますね。かさ持って来てよかったです。</p> <p>B : 本当ですね。ってあれみて、あの子猫ちゃん、雨で濡れましたよ、可哀相です。</p> <p>A : そうほっとはいけません。家に連れって帰りましょうか。</p> <p>B : ええ、そうしましょう。うちの姉さんはこの前にペットを飼いたって言いましたし、猫ちゃんが大好きだし、見捨てないはずですよ。</p>
330	M-3	<p>A : 今日どうしましたか</p> <p>B : からだがちょっと悪いんですけど、なにも食べたいいせん</p> <p>A : もういわないよ。毎朝の食事が重要だから少しいものを食べるはずですよ。</p> <p>B : そうですか。ミルクだけを飲んでもいいですか</p>
331	M-3	<p>A : 宿題をもうしましたか</p> <p>B : まだです</p> <p>A : 今午おわるはずですよ</p> <p>B : わかりました</p>

No.	回答者 番号	会話
332	M-4	<p>A:「この薬を飲めば、すぐなおるはずだ」と先生がおっしゃったよ。</p> <p>B:「なおるはず」と言われてもやっぱりどんな薬でも利かない可能性もあるんじゃない?</p> <p>A:あなたは病人でしょう?いまは議論する場合はずじゃないよ。とにかく飲め。</p> <p>B:はいはい...</p>
333	M-4	<p>A:明日は先生は来るはずです。</p> <p>B:本当?確か来週来るはずだったが...</p> <p>A:いや、元元、来週来るはずだったが、どうやら急用ができて...</p> <p>B:そうですか...</p>
334	M-5	<p>A:今日は。</p> <p>B:あっ...今日は。</p> <p>A:昨日、MUは負けたね。</p> <p>B:そうね、勝つはずだけど、運が悪かったね。</p>
335	M-5	<p>A:昨日はなにをしましたか。</p> <p>B:登山へ行くはずだけど、どこへも行かなかった。</p> <p>A:どうして?</p> <p>B:雨だから。</p>
336	M-6	<p>A:リーさんは日本に留学したそうです。</p> <p>B:そうですね。彼はきっと日本語がぺらぺらになったはずです。</p> <p>A:そうではありません。彼はまだカタコトで日本語が話していません。</p> <p>B:えっ、そうですか。上手になったはずなのに、なぜですか。</p>
337	M-6	<p>A:彼女は金持ちの彼氏と結婚しましたので、きっと幸福な生活しているはずですね。</p> <p>B:いいえ、そういうのはぜんぜんありませんよ。</p> <p>A:えっ、としてですか?お金がたくさんあれば、生活しやすいはずだと思いますよ。</p> <p>B:彼女の主人はきびしすぎて、いくらお金があっても、幸せになりませんよ。</p>
338	M-7	<p>A:林さん、最近日本語が上手になるんですね。</p> <p>B:いいえ、まだまだです。毎日練習すれば、上達になるはずだ。</p> <p>A:あ、そうですね。私もそう思います。</p> <p>B:じゃ、いっしょに練習しましょう。</p>
339	M-7	<p>A:現代のこどもは大体自立できませんね。</p> <p>B:私もそう思います。原因はなんですか。</p> <p>A:お親はこどもに保護することははずなのに、過保護はこどもは自立できないはずだ。</p> <p>B:あ、そうですね。</p>

No.	回答者 番号	会話
340	M-8	<p>A：彼は今どこ？</p> <p>B：すみません、私もあんまりわかりません。でもこの時間彼はいつも勉強する</p> <p>A：じゃ、多分図書館へいったですね。</p> <p>B：そういうはずだ。</p>
341	M-8	<p>A：おなかすいた？</p> <p>B：へえ、またか。さきたべましたでしょ、お前のおなかはいっぱいはずだ</p> <p>A：もうしわけございません</p> <p>B：いいんです...すきにします！</p>
342	M-9	<p>A：リンさんはここに着いたはずですが。</p> <p>B：彼は何回も遅れました。もっと早く起きるはずですね。</p> <p>A：バスはすぐきますですから、あと何分くらい待つはずですか。</p> <p>B：でも、今回「絶対よ」と言いましたから、私たちはリンさんがくるまで待つはずではない。</p>
343	M-9	<p>A：ミワコちゃん、「いっしょけんめい勉強した」と言ったのに、なぜ合格できないの。</p> <p>B：合格したはずなのに、あの日体の調子がわるかったんだ。</p> <p>A：テストの前日、いっぱい食べたはずではないよ。</p> <p>B：はい、今度注意するわ。</p>
344	M-10	<p>A：アンさんはもう日本からかえってきたでしょう。私たちとれんはずだよ。</p> <p>B：そうね。でもアンさんはかぜをひいていたそうです。</p> <p>A：そうですけれども、親友だから、つたえてくれるはずじゃない。</p> <p>B：はいはい。</p>
345	M-10	<p>A：Cさんは日本語はもう四年間ですが、日本語はあまり上手じゃないそうです。</p> <p>B：それは四年間と言っても、一週間にはこの時間しか勉強しないから。</p> <p>A：そうか。でもCさんは日本ですんだことがありますよ。一年間と思います。日本語は上手になるはずじゃない？</p> <p>B：そうと云えば、日本語は上手はずですね。</p>
346	M-11	<p>A：リンさんはいつきましたか。</p> <p>B：きのうきたはずですよ。</p> <p>A：リンさんは日本語ができましたか。</p> <p>B：大学の時日本語を専門しました、できるはずですよ。</p>
347	M-11	<p>A：すみません。私の本をよみましたか。</p> <p>B：田中さんに取られたはずですよ。</p> <p>A：どうして取られましかた。</p> <p>B：よみたいんはずですよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
348	M-12	<p>A : Bさん、僕は仕事があるから、今日はどうしても帰ってこれない。寝る前にドアをしっかりとめてくださいね。</p> <p>B : ヘー。今日は帰ないんですか。また仕事なの。もう一か月も休まないでしょう。アタシはAくんと遊びに行きたいのに...</p> <p>A : うん、ごめんね。この仕事が終わったら、また一緒に遊園地に行きましょう。あ、そうだ。午後にだれか僕をたずねてくるはずだ。あの人に僕は今仕事をしてると伝えてくださいね。じゃ、ってきます。</p> <p>B : はいー。行ってらっしゃい。</p>
349	M-12	<p>A : ね、放課後は高松さんの家に行きますか。経済学の講義を彼につたえてと先生はそうたのんだから。君の家は彼の家に近いでしょう。</p> <p>B : 高松。あの優等生か。がんばしろようよ！俺はあんなやつが苦手だ。あんたも知ってんだろう。それにも、そんな時間、あいつは家にいないんだらう。もう塾にかよったからよ！</p> <p>A : それなら心配しないで。高松さんは病気なので、今日一日家にいるはずだ。同じクラスメートだから、一応、見舞いに行くよ！</p> <p>B : しかたないなあ。まあ、こんどだけよ。</p>
350	M-13	<p>A : Bさん、毎日練習しているはずですね</p> <p>B : はい、そうです。</p> <p>A : そんなにまじめに練習していたから、技術は上手はずです。</p> <p>B : まあ、まあ。</p>
351	M-13	<p>A : Bさん、毎日歌練習していたはずでしょう</p> <p>B : はい、きゅうみです。</p> <p>A : 歌手になれるはずでしょう</p> <p>B : はい、私はそう思っています。</p>
352	M-14	<p>A : もうそろそろ出発の時間ですね。</p> <p>B : そうですね。鈴きさんまだ見てないんです。</p> <p>A : 鈴木さんは来るはずです。</p> <p>B : まあ、鈴木さんに電話して見ましょう。</p>
353	M-14	<p>A : ひろこは最近変だよね。</p> <p>B : なんで？</p> <p>A : 彼女に話しても返じしてくれないよ。</p> <p>B : そうか、君のことを怒るはずだ。</p>
354	M-15	<p>A : あの...すみませんが、田中部長はいらっしゃいますか。</p> <p>B : はい、いますが、たった今席をはずしておりますが、20分後にもどるはずですよ。</p> <p>A : 田中部長との面会はこれから始まるはずなのに.....</p> <p>B : あっ、そうですか。申し訳ございません。先に会議室にお待ちしていただけますか。</p> <p>A : そうしましょう。</p> <p>B : こちらへどうぞ。</p>

No.	回答者 番号	会話
355	M-15	<p>A : 1 時間前に家から出たので、彼女はもう会社に着いているはずだ。</p> <p>B : そうですけど、彼女の上司から連絡があって、会社にはいないよ。</p> <p>A : 今日は偉いお客さんが来るから、早く到着するはずなのに、遅刻することなんて、失礼だろう。</p> <p>B : もしかしたら、忘れたの？</p> <p>A : 彼女は責任を持つんだから、忘れるはずがない。</p>
356	M-16	<p>A : ジーナさん、あしたのパーティーは来るでしょうか。</p> <p>B : はい。来るはずですよ。</p> <p>A : じゃ、リーさんは？</p> <p>B : うん、来るはずです。さっき連絡しました。</p>
357	M-16	<p>A : ジーナさん、ワイキーさんは来週のクラスに来ますか。</p> <p>B : 来ないはずです。きのう、オーストラリアへ旅行に行きました。</p> <p>A : どのくらいですか。</p> <p>B : 一週間のはずです。</p>
358	M-17	<p>A : 明日のコンサートは行かないことにした。</p> <p>B : 何ですか。</p> <p>A : チケットは1 0 0 リンギットのはずなのに、2 0 0 リンギットになりましたよ。</p> <p>B : あらま。</p>
359	M-17	<p>A : この寿司は食べられない。</p> <p>B : 生き物がきらいですか。</p> <p>A : 違いますよ、でも、骨が大丈夫のはずなのに、やっぱり気持ち悪いです。</p> <p>B : 食べないほうがいいね。</p>
360	M-18	<p>医者 : 体温は3 8 度で、鼻みずが出ますか。</p> <p>患者 : はい。鼻みずが特に早のときがたくさん出ていて、喉も痛いん... (ハチ！)</p> <p>医者 : じゃ、あなたは風邪をひいたから、薬を飲んだりたくさん水を飲んだり、ちゃんと休息すれば、病気は一週間でなおるはずです。</p> <p>患者 : そうですか。ありがとう。</p>
361	M-18	<p>鈴木 : 本田さん、社長さんはみんな解雇にするのうわさを知っていますか。</p> <p>本田 : えっ！このあいだ、会社は新しいジョブをもらって、社長さんはかっこいいリーダーはずなので、解雇のことは無理ですね。</p> <p>鈴木 : でも、同僚たちも解雇のことに心理的の準備もありましたから...</p> <p>本田 : 鈴木さん、うわさはうわさだ。社長ははっきりさせる前に、うわさを信じなかったほうがいいですね。</p>

No.	回答者 番号	会話
362	M-19 MT-1	A: あの...Cさんはじこにあったそうですね...。 B: あ...そうですか...かわしそうですね。 A: あしたのサッカーしあいでは はず だったのにね... B: ざんねんでしたね。
363	M-19 MT-1	A: 休みにペナンに行きたいと思っています。 B: そうですね。いいですね..... A: でも、ペナンのどこがいいかなあ..... B: Cさんはペナン島に住んだことがあるから、よく知っている はず ですよ。
364	M-20 MT-2	A: 今度のスキーツア、Cさんも行くといったんかな。 B: いかない はず です。 A: どうして? B: スキーはできないんですよ。
365	M-20 MT-2	C: 今度のツアには、私は行かない はず でしたが、結局行ってしまいました。 A: でもスキーできない はず じゃない? C: 行きたい人にだれも免状をもっていないからね。 A: そうですね。
366	M-21 MT-3	A: Bさん、こんどの社員旅行に行くでしょう。 B: ええ、行きます。Cさんも行くでしょう。 A: ええ、行く はず です。きのう参加すると言っていましたから。 B: 日光で紅葉が見えますか。 A: ええ、今10月ですから、紅葉はきれいな はず です。 B: じゃ天気がよかったら、富士山も見える はず ですね。 A: いいえ、富士山は見えません。遠いですから。
367	M-21 MT-3	A: きょうに寒くなりましたね。 B: 寒い はず ですよ。きょうは「大寒」ですから。 A: そうですね。「春分」まではまだ寒いですね。 B: ところで松本さんは遅いですね。もう来る はず ですが...。 A: そうですね。きょうの魚つりは彼がいちばん好きだから、遅れる はず がないでしょう。 B: あ、もう来ましたよ。
368	M-22 MT-4	A: アリさんは見たか。 B: ええ、アリさんはもう学校へ行った はず だよ。6時のバスに乗ると言っていたから。 A: じゃ、今、彼は学校にいるの。 B: ええ、もう1時間たったよ。学校に着いた はず だ。
369	M-22 MT-4	A: ええと...あのおじょうさんはだれですか。 B: あっ...あそこのうちのおじょうさんですよ。 A: まだ学校に行っていますか。 B: 3年前に中学校1年生だったのだから、まだ高校生の はず です。 A: えっ...かおはおとなっぽいですね。 B: そう言われると...そうですよね。

No.	回答者 番号	会話
370	M-23 MT-5	先生：これを何回も教えたのに、答える はず だと思う。どうして..... 生徒：先生、すみません。実は授業中にねむくなってしまったから。 先生：それは駄目 はず だ。もう二度としないください。 生徒：はい。わかりました。
371	M-23 MT-5	医生：どうしたの。 病者：あたまがいたくて、ねつもあります。 医生：やはりなぜですね。 病者：そうですか。 医生：では、この薬を飲んだり、水もたくさん飲んだり、すれば、 すぐになおる はず だ。 病者：はい。どうも
372	M-24 MT-6	A：来年イギリスに留学するといったよね。 B：ええ、でも英語でまた話せないですよ。 A：だいじょうぶ、むこうで生活をすればすぐに話せる はず ですよ。 B：そうですか.....
373	M-24 MT-6	A：きおらさんがまだ来ないの？ B：ええ、今日は休みだって A：うそ！来る はず なのに..... B：そうか.....
374	M-25 MT-7	A：リナさんは。 B：まだきていないんですが。 A：もう家から出た はず だが。 B：そうですか。
375	M-26 MT-8	A：もう2：00になりました Cさんはまだこないですか B：ええ、1：30に来る はず ですが... A：Cさんはあのアンゲト、もう書いた？ B：ええ、もうかいた はず ですね
376	M-26 MT-8	A：皆、日本語でアンゲトを書けますか。 B：ええ、書ける はず ですね。 A：でもロウさんは書けない はず ですね B：そうね、あの人があまり勉強していない{からねえ... / はず ですね}
377	M-27 MT-9	A：Cさんはなかなかきませんね B：約束があるから、来る はず です もう少し待ってください
378	M-27 MT-9	A：日本語能力しけいの成績がそろそろ出ますね B：Aさんはよく勉強しますから、合格する はず です。心配ない よ。かいものしましょうか。
379	M-28 MT-10	A：このビティオの調子はどうですか。 B：うん。ちょっと調子がおかしいです。新品ですから、使いやすい はず なのに
380	M-29 MT-11	A：Bさん、今晚山田のパーティーに行かない？ B：今晚はちょっと..... A：ああ、わかった好きな木村さんとやくそくあるから... B：あつ、今晚行く はず です。

No.	回答者 番号	会話
381	M-29 MT-11	A: Bさん、どうしたの? 悪い顔をしてるようです。 B: ねつなんですけど、くすりを何回のもでもなかなか元気にならないです。 A: そうか。でもこのX Y Zのくすりをのんでいれば、ねつはすぐになおる はず ですよ。
382	M-30 MT-12	A: えっ、タンさんまだきていない。 B: あっ、もう約束したから、来る はず だ。
383	M-30 MT-12	A: おとうさん、チョコレートを買ってくれない。 B: もうたくさん食べたのに、今回やめて。 A: チョコレートを買ってよ。好きだから。 B: やめるっといったでしょう。こどもはチョコレートなんかたくさん食べない はず だ。
384	M-31 MT-13	訪問する A: ケーキを買っていいこうか? B: リンはあまいものをあまり食べないみたいよ。 A: じゃ、ケーキはきつときらいな はず ですね。
385	M-31 MT-13	自動はんぱい機の前 A: あれ、コーヒーが出て来ない。 B: お金を入れた? A: 入れたよ。もう出る はず なのに..... B: そうか、故障かな?
386	M-32 MT-14	A: Cさんはパーティーに来ませんか。 B: 来ると言っていたから、来る はず です。 A: Cさんは一人で来るでしょうか。 B: 彼女を連れてくると言っていたから、一人じゃない はず です。
387	M-32 MT-14	A: Cさんはテニスが好きですか。 B: スポーツマンだから、好きな はず です。 A: Cさんをバドミントンに誘いたいけど、どう。 B: バドミントンもよくしていると聞きましたから、それも上手な はず です。
388	M-33 MT-15	A: 来週はCさんのたいじょうびのパーティーですね。 B: そうですね。何をプレゼントに買いましょうか。 A: ワインはどう。 B: Cさんはワインを飲むでしょうか。 A: ええ、お酒がすきだと言っていましたから、飲む はず です。
389	M-33 MT-15	A: きょうもあのちかくのしょくどうでしょくじしましょうか。 B: あのみせ? きょうはあいていないんです。 A: え、どうして? B: ドアがしまっているから、きょうはやすみの はず です。
390	M-34 MT-16	回答なし
391	M-35 MT-17	A: ほら、空がくもって来るですね。 B: 最近、雨季になって、雨がふる はず です。

No.	回答者 番号	会話
392	M-35 MT-17	A: あの人、食量がいつも多すぎるので、そろそろ太っているんですか。 B: はい、 はず です。
393	M-35 MT-17	A: リーさん、明日の会議に出席するんですか B: いや、明日はタイに行く予定があるから、出席できないと連絡してある はず だよ。 A: リーさんはタイに留学していたから、タイ語が話せる はず だね。 B: いやー、実はね、タイのどこへも行ける はず だ。
394	M-35 MT-17	A: すみません近くのスーパーは何時に開きますか B: そのスーパーは朝9時にならないと開かない はず だよ。 A: はい、そうですか。でも、もう9時すぎましたが..... B: あっ、すみません。今日、年末の棚卸のため、半日休業でした。ですから、午後には開く はず だ。 A: はい、ありがとうございます。
395	M-36 MT-18	A: みて、Cさんと恋人があそこにいるわ B: ええ、恋人? 妹さんと言ったけど。 A: 妹さんなんかいる はず がないよ。ひとりっ子だと言ったことがあるから。 B: へえ、そう。
396	M-36 MT-18	A: Cさん、遅いね。来ないのかしら。 B: ううん、来る はず よ。今朝電話があったから。 A: でも、もう、20分も待ってたわ。 B: ほら、来たよ。
397	M-36 MT-18	A: Bさん、Cさんを紹介しましょうか。 B: いいです。私たちはもう何回も話したことがあるので。あの人は私を知っている はず です。 A: でも、どうして知らないような顔をしているんですか。 B: あ、あの人はずっとこのように人を接するのだから、気にしないでいいですよ。 A: そうですか。
398	M-36 MT-18	A: バス、なかなか来ないね。 B: そうね、もう来てもいい はず なのに。 A: タクシーで行かない。 B: そうね。そうしよう。
ベトナム V: ホーチミン VW: 在日本		
399	V-1	A: あれ、あの男の子をみてください。 B: え、どうして。 A: あの男の子は病気の はず なのに、今あそこで遊んでいます。
400	V-1	A: みなさんはもう来ましたか。 B: いいえ、もう一人まだ来ていません。 A: だれですか。 B: 来る はず の田中さんがまだ来ていませんよ。どうしたんでしょうか。

No.	回答者 番号	会話
401	V-2	A : 田中さんは今部屋にいますか。 B : 部屋が暗いから、留守している はず です。 A : どこへ行きましたか。 B : 山田さんの所へ行った はず です。
402	V-2	A : Cさんはまだ来ませんか。 B : はい、まだです。 A : どうしたのですか。 B : 用事があった はず です。
403	V-3	A : あした、Cさんの送別会があります。Bさんも行きますか。 B : はい、行く はず です。 A : あした、友達がおおぜいそうです。 B : そうですか、楽しい はず です。
404	V-3	A : Bさん、Cさんは日本に留学したばかりですよ。 B : そうですか、生活が固かった はず です。 A : はい、そうです。 B : 日本に生活になれば、楽しい はず です。
405	V-4	A : Bさん、Cさんは昨日学校へ行きましたか。 B : 私も分かりません。 A : 私は彼が学校へ行かなかった はず だと思います。熱があったからです。 B : そうですか。
406	V-4	A : 明日、先生の送別会にでますか。 B : ちょっと分かりません。来る はず です。先生はもうすぐ帰国するからです。Aさんは... A : 来ない はず です。母は病気しているからです。 B : では、心配ですね。
407	V-5	A : もくようび、たんじょうびのパーティーに行く？ B : 行く はず だ。 A : 何じか。 B : 7 ござんだ。
408	V-5	A : きょうはどうして学校をやすみましたか。 B : いそがしいですから。 A : あしがかつこうへ行きますか。 B : はず です。
409	V-6	回答なし
410	V-7	A : 明日試験だからドキドキしています。 B : いっしょけんめい勉強していた。 A : でもわずれてしまいました。 B : 頭がいいから、ふくしゅうして試験に合格する はず だ。
411	V-7	A : 土曜日ハイキングに行きませんか。 B : それはちょっと...天気は... A : 秋には晴天の はず よ。 B : では行きます。

No.	回答者 番号	会話
412	V-8	回答なし
413	V-9	A: おはようございます。 B: おはようございます。 A: 今日、とてもいい天気ですね。 B: ええ、おとといときのうもいい天気でしたので、今日もいい天気 はず です。
414	V-10	A: ええと、遅いだな。ランさんはまだ来ませんね。 B: そうですね、今、6時すぎですよ。たぶん、ランさんは来ないだろう。 A: ランさんは来る はず だと言ったから、ちょっと、待ちましょうか。 B: ええ、10分待とう。
415	V-10	A: どうしたんですか。 B: さむけがするんだ、時々おなかもいたい。 A: そうですか。かぜをひく はず だ。医者へ行ったほうがいい。 B: ええ。
416	V-11	A: アンさん! あしたはひまですか。 B: あしたは日曜日だから、ひまな はず だよ。 A: いいですね。買い物に行きませんか。 B: はい、行きたいですよ。ごぜんのあしたは行く はず ね。
417	V-11	A: 先生、おはようございます。 B: ええ、おはようございます。もうすぐにお正月だからいそがしい はず だ
418	V-12	A: お正月にどこへ行く? B: D a r a tへ行く はず だ。 A: どうしてそこにする? B: そこにぎょうじがあるそうだ。
419	V-12	A: 週末、どこへ行こうか。 B: ぼくが行けない はず です。 A: どうしての? B: ようじがあるので、すみません。
420	V-13	A: Cさんは日本語が上手ですね。 B: ええ、Cさんは長いじかんに日本語をべんきょうした はず です。 A: いいえ、一年しかべんきょうしませんでした B: そうですか。すごいですね。
421	V-13	A: Cさんはまだきませんか。 B: はい、またやくそくのじかんをまちがう はず ですかな A: じゃ、私はおさきにいきますか。 B: いいえ、すこしまってみましょう。
422	V-14	A: Bさん、卒業してから、何をするつもりですか。 B: 日本に留学するつもりです。 A: そうですか。日本に勉強したら、高い はず ね。 B: うん、そうだ。

No.	回答者 番号	会話
423	V-14	A : 中田さん、きょうは休んだの。 B : はい、彼はきのうから熱があったからです。 A : あしたも休む はず よ。 B : よく分りません。
424	V-15	A : Cさんは日本語が上手ですね。 B : ええ、Cさんは日本に留学した はず だ。 A : そうですか。 B : ところで、私も日本語を勉強しています。
425	V-15	A : Bさん、一緒に映画を見に行きましょうか。 B : 都合が悪いから、行かない はず です。 A : そうですか、残念ですね。 B : じゃ、また今度。
426	V-16	A : すみません、A B C 会社のマイですが、ミンさんがいらっしゃいますか。 B : ええ、ミンさんのかばんがないので、レストランへ食事に行った はず です。 A : そうですか。伝言をお願いできますか。 B : はい、どうぞ
427	V-16	A : 日曜日、どこかへ行きませんか。 B : ええ、N h a T r a n g へ行ったら A : はい、泳ぐができるから、いいですよ。ミンさんも誘いますか。 B : ええと、ミンさんが今週の日曜日出張することになるそうですが、ミンさんが行かない はず です。
428	V-17	A : リーさんは事務所にいますか？ B : ううん、会社に途中で行っている はず です。 A : 今は8時ですよ。 B : うん、かれはわたしにでんわをかけたばかりです。
429	V-17	A : 今、何をしている？ B : しゅくだいをしている A : 7時にスーパーに行こう。 B : 7時まで、しゅくだいをしない はず だから、さきに行く！
430	V-18	A : Bさん、何時？ B : 7時5前だ。 A : おそいね。早く。おくれる はず だ。 B : えっ……。ちょっとまって、私のかばん...
431	V-18	A : すみません、きょうは山田先生が学校へ来ませんか。 B : いいえ、休みだ、 A : どうしたのですか。私にあうのに... B : 山田先生はびょうきになった はず だ。
432	V-19	A : 日本語を勉強したいんですけど、どんな学校なら、いい？ B : V J C C の、日本語学校だと思う。 A : どうしてそう思う。 B : あそこで勉強したことがあるから、上手になる はず だ。

No.	回答者 番号	会話
433	V-19	A : Cさん、また来ないね。 B : もうずく来る はず だよ。 A : ええ？ B : 電話したばかりだ
434	V-20	A : T r a n g sさん、あしたはひま？ B : うん、何？ A : あしたは家でパーティーがあるから、あなたは来てくださいね。 B : うん、何も行かないから、来る はず だ。
435	V-20	A : T h a oさん、今、H o aさんがいる？ B : 今は、出かけている。 A : あさっては、H o aさんにスポットを出しなければならないと伝えてもらう。 B : H o aさんは、まだ書かないから、できない はず だ。
436	V-21	A : こんにちは、昨日、学校でアンさんに会いました。 B : ええ？本当に？先週、彼はドイツに行ったんじゃない？ A : そうですか。たぶん、他の人かな。 B : そうだね。アンさんは一年間ドイツに住んでいるので、昨日、彼に会えた はず がない。
437	V-21	A : ルナさんはまだ来ませんか？ B : そうですね。 A : でも、彼はこの所が大好きなので、来る はず です。 B : それはいいですね。
438	V-22	A : Bさん、どうしてCさんが授業を出度しないか知っていますか。 B : 顔色が悪そうです。病気になる はず です。 A : そうですか。授業がおわってからCさんの家へ行きませんか。 B : そうしましょう。学校の前でまってください。
439	V-23	A : 田中さんはベトナム語が話せますか。 B : ベトナムに1年間いたから、話せる はず です。 A : 何のためにベトナムにいましたか。 B : 彼は結婚したがるそうで、ベトナム人と結婚するためにベトナムにいた はず です。
440	V-23	A : あした、ひっこしします。だれかが手伝うなあ。 B : Cさんは熱心ですから、手伝う はず です。 A : そうですか。彼にたのみます。 B : 今、彼は家にいる はず ですから、すぐに電話してください。
441	V-24	A : えっ、リーさんまだ来ないの B : 7時に来ると言っていたんだから、来る はず だ。 A : 何があったんかしら。じゃ10分ぐらいまとうか B : ええ、そうしよう

No.	回答者 番号	会話
442	V-24	A: どうしたんですか B: きのうちからのどが通くて、ねつも少しありました。 A: ちょっと診てみましょう。ああ、かぜですね。この薬を飲めば、 すくなおるはずだ。 B: はい、分りました。
443	V-25	A: Bさん、明日のパーティーは6時からですね。 B: うん。でも山田さんは病気なので、行けるかどうか、ちょっと 心配です。 A: しかし、病気はもうすくなおりますよ。きつと行くはずだ。 B: そうですか。いいですね
444	V-25	A: Bさん、日本へ留学したいなあ。 B: うん、私も。でもお金がかかるはずだ A: そうですね
445	V-26	A: アンさんはまだ来ませんね...アンさんは時間を、知っていますか。 B: ええ、きのう電話で私に時間を知られたから、知っているはずだ A: あ、そうですか... B: ああ、アンさんが来ますよ。
446	V-26	A: バレンティンが来ていますね。はなさんはプレゼントをもらうは ずだ B: え...だれからですか。 A: こいびとから... B: いいえ、わかれてしまいました...
447	V-27	A: パーティーをしましょう。そろそろ6時になっています。 B: 山田はまだ来ない。 A: 山田は6時に来るといったから、6時に来るはずだ。 B: そうですか。
448	V-27	A: 試験はむずかしいですね...落ちるはずだ。 B: いいえ、まさか落ちるはずがありません。 A: どうしての。 B: 山田さんはとても上手ですね。ごかくはずだ。
449	V-28	A: 8時になった、アンさんは学校を体むはずだ。 B: え、ちがうよ。さっきね、アンさんはクラス長に電話をかけて、 おそくても来るはずだ。 A: そうですか。では、9時までに待つきりでしょうか。 B: いいえ、伺も、用意しましたから、はじめましょう。
450	V-28	A: この本は高いはずだ。 B: マリーさんは日本で本を買っていると言われているね。 A: そうですか。それはマリーさんの日本語がいいはずだ。 B: はい、とてもいいです。三年かん日本にいましたから。
451	V-29	A: この機械はどうやって使いますか。 B: 前は出来たはずなのにどうして今回出来ないのですか。 A: すみません、やり方を忘れてしまいました。 B: もう一度教えますから、ちゃんと覚えなさい。

No.	回答者 番号	会話
452	V-29	A: 明日の試験はちょっと心配しています。 B: アンさんはまじめですから心配する事がないと思います。 A: とんでもない。読解の文章の漢字はたくさん書かれているらしいですよ。 B: 大丈夫、貴方なら出来る はず です。
453	V-30	A: 山田さんは来ますか。 B: 昨日電話をかけて、来ると言った。 A: まじめな山田さんは、来るって、来る はず だ。 B: そうちょっと持ちます。
454	V-30	A: パンが動きません。 B: おかしい。そのボタンを押すと、動く はず だ。 A: どこか故障でしょうか。 B: 先日、水を落ちたから、故障の はず だ。
455	V-31	A: 最近、リンさんはよくにこにこしていますね。 B: そうですね。どうしてうれしそうかなって。 A: 恋人がいる はず です。 B: えーっ。そうだわ。
456	V-31	A: 近所の男の人がいつも深夜まで帰ります。 B: ええ、忙しそうだわ。 A: そうだと思いません。何か悪いことをしている はず です。 B: そうか...
457	V-32	A: あっ...遅れちゃった。 B: バスは出発した はず だね。 A: ヘー困ったよ。 B: ここで、待ってください。あと10分で他のバスは来る はず だよ。
458	V-32	A: ああ、かわい。これはだれかがかったの。 B: 友達が自分で作ってくれた。 A: すごいですね。あのかたは女な はず だ。 B: えん...きれいな人だよ。
459	V-33	A: もしもし、おはようございます。 B: アンさんのおたくです。 A: すみません、いまはよる。でもたいせつしごとがあるから、 ランさん がおねがいします。 B: ランさんねた はず なのにちょうっとまってください。
460	V-33	A: このごろY enさんはさびしいそうだ。 B: わるしごとがあつた。 A: いいえ、びょうきがあつた はず です。 B: そうですか
461	V-34	回答なし
462	V-35	回答なし
463	V-36	回答なし
464	V-37	回答なし

No.	回答者 番号	会話
465	V-38	A: こんはんは いっしょにカラオケにいきませんか。 B: いそがしくて、出かけない はず です。 A: でも、新しいうたがありますよ。 B: あしたはテストがあるから、だめ。
466	V-39	回答なし
467	V-40	回答なし
468	V-41	A: りさん、どうしたの。 B: きょうはビールをたくさん飲んだので、おなかがいたいです。 A: しゃ、このくするを飲めば、びょうきはすぐになおる はず です。
469	V-42	回答なし
470	V-43	回答なし
471	V-44	回答なし
472	V-45	回答なし
473	V-46	A: きょうはT h u yさんはやすみますか。 B: うん。ようしがある はず です。 A: そうですか。 B: うん。
474	V-46	A: ああ、おなかがいたい B: どうしたの? A: すいかを食べた はず だから B: くすりをのみますよ。
475	V-47	A: いい天気ですね。 B: はい。 A: 雨がふらない はず ね。 B: はい、そうです。
476	V-47	A: これはなんですか。 B: へんなですね。 A: かめ はず ですよ。 B: ええ、きれいですね。
477	V-48	A: アンさん、私のとけはどこですか。 B: つくえのうえです。 A: 私はさんかしてもなかなか見ない。 B: つくえのうえにおく はず です。
478	V-48	A: 明、ランさんはホチミンへ行くそうですか。 B: いいえ、あさって。 A: はず ですか。 B: はい、 はず です。
479	V-49	A: Bさん、アメリカへ行ったことがありますか。 B: いいえ、ありません。 A: ええ、このなつやすみ、いっしょにいきませんか。 B: このなつやすみ、かぞくといなかへかえますから、アメリカへ行けない はず です。

No.	回答者 番号	会話
480	V-49	A : アイスクリンムをたべる？ B : いいえ A : どうして？ B : はがいたいだから、たべられない はず です。
481	V-50	A : 今日は旅行の日です。 B : いいですね。 A : あめのないかしら。 B : いいてんきだから、あめがふらない はず です。
482	V-50	A : 今日のじゅぎょう、テキストを持たなくてもいいの。 B : それはいけないね。テキストはいつもひとつような物です A : そうなの。あなたは持った はず ですか。 B : もちろん
483	V-51	A : 山田さんは今日学校をやすんでいますか。 B : ええ、ひょうきの はず です。 A : そうですか。 B : おわってから、かれにおみましましょう。
484	V-51	A : 山田さんは医学が上手ですね。 B : ええ、かれは毎日、びょういんへ行っています。医者のは ず です。 A : そうですか B : かれに聞いてみますよ。
485	V-52	A : 今晚のパーティーに出る？ B : はい、たのしと思っていて、来る はず だ。何時ですか。 A : 6時から。 B : はい、また。
486	V-53	A : もうすぐパーティー、どっしまか。 B : うん、ジュースーや食べ物をじゅんびしました。 A : あ、アンさんが来ますか。 B : うん、しょうたい状をもらいますから、来る はず だ。
487	V-53	A : ランさんが外国へ行くそうです。 B : だれから聞きましたか。 A : アンさんはランさんが外国人と結婚したと言いました。 B : ううん、ランさんは今、ホーチミン市に住んでいる はず から、 そこでかのじょうに会いました。
488	V-54	回答なし
489	V-55	回答なし
490	V-56	A : 明日の旅行、行かない？ B : うん A : タンさんも行くの。 B : いいえ、入院したから、行かない はず だ。

No.	回答者 番号	会話
491	V-56	A : タンさんの英語、どうと思いますか。 B : 十さいまでアメリカに住んでいたから上手なはずですけど A : えっ B : 会話は上手ですが文法はあまり.....
492	V-57	A : Cさんは？ B : しりょうをコピーに行くはずですよ。 A : そうですか。Cさんに、会えば、ロービーで待ってね。 B : はい、分かった。
493	V-57	A : Cさんもいく？ B : はい、Cさんはいくはずですよ。Cさんはいくと言ったからです。 A : おそいですね。 B : すこし、待ってね。
494	V-58	A : Bさん、このことばがわかりますか。 B : いいえ、Hanさんわかるはずですよ。
495	V-58	A : Bさん、およげますか。 B : いいえ、私はべんきょうしたい。Aさんはおよくはずですよ。 A : はい、あまり上手じゃありません。 B : Bさん、おしえてください。
496	V-59	A : チンさん、アンさんはどうしたの？ どうして、きょうは学校を 休みましたか。 B : ああ、きのうかそくからでんわがあって、いなかへ帰ったはず ですよ。 A : そうですか。いつもどると思いますか。 B : あしたでしょう。テストがあるから....。
497	V-59	A : それはリーさんの家ですか。大きいですね。 B : そうです。家にいるかどうか。 A : でんきがつけているから、家にいるはずですよ。 B : 行きましょう。
498	V-60	A : こんにちは。 B : こんにちは。 A : とこへ行きますか。今、雨が大きいはずですよ。 B : 今、としょかんへ行っている。かさを持っていますから、だい じょうぶです。
499	V-60	A : おはよう。リーさん仕事はどうですか。 B : おはよう。お世話になりますから、仕事はいいはずですよ。 A : リーさん、この会社にはたっていますか。 B : はい、はたっています。たのしいしゅうまつをおめでとうご ざいます。
500	V-61	A : Bさん、このごろCさんはしばらく会いませんね。 B : Cさんですか。 A : はい、Cさんです。Cさんは新しいともだちができるでしょう。 B : いいえ、ちがいますよ。アルバイトをしながら勉強しているの で、時間がないはずですよ。

No.	回答者 番号	会話
501	V-61	A : Bさんは料理の先生でしょうか。 B : はい、そうです。 A : 料理が上手なはずですね。 B : いいえ、そんなことはありませんよ。
502	V-62	A : Cさんはきょうに大学へ行かない。 B : どうして。 A : びょうきになるはずですから。 B : うちへかえるあとで、でんわをかけましょうね。
503	V-62	A : あしたはCさんのたんしょう日ですね。 B : そうですね。何をあげますか。 A : Cさんはかはんを好きなはずです。 B : うん、いっしょに行って買いましょう。
504	V-63	A : Bさん、試験はどう？ B : ほとんどできた。 A : じゃ、こんどうBさんはごうかくはずだ。 B : いいえ。けっかはまたあらないね。
505	V-63	A : Bさんいつ、かえった？ B : 先週。 A : Bさんは日本に留学していたから、日本語が上手はずだ。 B : いいえ、まだです。
506	V-64	A : きょうは学校を休みますか？ B : はい、そうです。 A : どうして？ B : せんせいはびょうきになるはずです。
507	V-64	A : あした、山にのぼりに行きませんか。 B : すみません。いそがしいです。 A : そうですか。 B : 田中さんは行けるはずです。
508	V-65	A : 今、ひま？どこかへ行かない？ B : 黒いくもがあったから、雨が降るはずだ。 A : そうだね。 B : 雨が降らないうちに、早く家に帰ろう。
509	V-65	A : 元気ないわね。どうしたの？ B : ゆうべから頭がいたかった。 A : かぜをひいただろう。このくすりを飲めば、すぐになおるはずだ。 B : そうだ。どうもね。
510	V-66	A : このごろは学生生活が長いでしょう？ B : ええ A : だから、きゅうに社会に出るとたいへんになるはずですよ。 B : そうですか。

No.	回答者 番号	会話
511	V-66	A: このごろは高層住宅がおおくなりました B: 土地が高いからしかたがありませんね。 A: でも、高いところは遠くが見えて、気持ちがいいはずですね B: ええ、まあ、そうですね。
512	V-67	A: タオさんが来たの? B: まだ来ないけど A: 一時間おくれないの? 誰か。タトさんに連絡してみるか。 B: タトさんはパーティーにさんかすると言ったから、来るはず す。
513	V-67	A: 田中さんがどうしたんですか。 B: 恋人と別れたばかりですから。 A: そうか。さびしすぎるはずですよ。 B: 違い。彼は、うれしそうだよ。
514	V-68	A: ええ、田中さん、まだ来てないの? B: 先、電話があったんだ。もうすぐ来るはずだ。 A: でも、彼は道が分からないですよ。 B: きのお、ぼくが地図をかいて、彼に渡したので、彼は一人で来 れるはずだよ。
515	V-68	A: このフランス語の言葉は、どういう意味ですか。 B: 私も分かりません。高橋さんに聞いてみて下さい。 A: 高橋さんって、あなたのルームメートですか。 B: はい、彼は5年間もフランスに住んだことがありますからフラン ス語が上手なはずですよ。
516	V-69	A: たろうくんはもう家に帰っていますか。 B: わからない...でも彼の部屋は電気がついているので、部屋にい るはずですよ。 A: あ、そうですか、わかりました。ありがとうございます。 B: いいえ
517	V-69	A: あしたのパーティーをたのしみにしていますね。 B: そうね。あ、すずきさんも参加しますか。知っていますか。 A: あした、すずきさんのお母さんはいなかから来るそうです。 すずきさんは参加できないはずですよ。 B: そうか。
518	V-70	A: 田中さんは今どこにいるか知っていますか。 B: 田中さんですよ。ええと... A: 知らないの? B: さっき駐車場に会いましたから、もう帰ったはずですよ。
519	V-70	A: 鈴木さんは今日おしゃれですね。 B: ええ、そうですね。 A: 新しい恋人ができるはずですよ。 B: なるほどね...

No.	回答者 番号	会話
520	V-71	A: あ、困ったな。宿題を忘れちゃった。 B: そうか。先生にしかられるはずだ。 A: どうしたほうがいい? B: 私の宿題のとおりを書いてもいい。
521	V-71	A: さびしい。 B: どうしたの? A: さいふがなくなった。駅で落たてしまったはずだ。 B: ええ? このさいふはだれの?
522	V-72	A: どこへ行くんの? B: 田中さんのうちに行くんです。 A: 残念、さっき私も彼の家に行ったがいなかった。 B: そうか、つまり今行っても会わないはずですね。
523	V-72	A: どろぼうは彼女のはずです。 B: どうしてそうおもいますか。 A: ね、私のバッグは手づくりのものです。他の人のとは似ていません。 B: 彼女はあなたのなくなったバッグを持っていることを見ましたか。
524	V-73	A: Cさんは最近新しい車と家を買ったことを知っていますか。 B: そうですね。 A: きゅうにお金がたくさんあります。あやしいですね。 B: 宝くじが当たったはずですよ。
525	V-73	A: Cさんは日本語がとても上手ですね。 B: そうですね。 A: 1級試験に合格しました。 B: そうか、日本へ来たことがあるはずですよ。
526	V-74	A: マイさんは後午、学校へ行く? B: ううん、行かない。 A: どうしたの? B: 病気だから、休むはずだ。
527	V-74	A: 宿題が終わった? B: ううん、まだ... A: え、私が今待っているよ。 B: ごめん、10分後終るはずだ
528	V-75	A: 彼女は今さびしそうね。 B: はい、そうです。いつも笑顔ですが今日こいびととけんかしたはずですよ A: けんかするなんてもうすぐ新しいこいびとができるはずですよ。 B: はい、かもしれませんね。

No.	回答者 番号	会話
529	V-75	A: あしたあテストですね。 B: そんなは心配する はず ですね。 A: しんぱいするかどうか分かりませんか 今はおそんでいるところ です。 B: あしたは困る はず ですね。
530	V-76	A: 田中さんの家ではライトがついているから、今彼は家にいる は ず ですね。 B: はい、入いましょうか。 A: いいえ、今家へ帰らなければならないのだから、またこんどね B: はい、いいよ。
531	V-76	A: 社長はけさ病気になりそうでしょうか B: はい、すこし疲れています。ねつも出ている A: かぜになる はず ですよ。 B: そうです。
532	V-77	A: Bさんはあそこに立っている女の人を知っていますか。 B: 誰ですか。 A: 社長の隣に立っている女の人ですよ。 B: あれ、彼女は私の恋人ですから、知っている はず だよ。
533	V-77	A: あねちゃん、ぼしはどこ？ B: 私の部屋の机にある。 A: 見つけれない。 B: え、なんで？先に机に置いた はず だよ。ああ、分かった。私の 机ではなく母の机だよ。
534	V-78	A: 遅くなってすみません。 B: 君が来る はず だから、私はまだ待っているよ。 A: ありがとう。じゃ行きましょ。 B: うん、行きましょ
535	V-79	A: Cさんはこのごろさびしそうですね。 B: しつれんした はず です。 A: じゃ、Cさんをどこかさそいましょう。 B: はい、いいですね。
536	V-80	A: たいふが大きいですね。 B: うん、こんばんに雨がふる はず だよ。 A: そとに山かけませんか。 B: うん、じゃあ、あした、としょかんへ行きましょう
537	V-80	A: 山田さんに会えません、 B: ああ、山田さんですか。さっき、2階にいる はず ですよ。 A: そうですか。ちょっとまってね。でんわをかけます。 B: はい、30分に帰りますよ。
538	V-81	A: もうおそいですから、私たちは行きましょう。 B: 田中さんはまだ来ません。 A: 田中さんは来ないでしょう。 B: いいえ、私にでんわしたから、来る はず だ。

No.	回答者 番号	会話
539	V-81	A: チンさん、どこへ行くの? B: としょかんへ行きます。 A: 月よう日は定休日ですから、今日は休みの はず だ
540	V-82	A: 社長、これは会社のしりょうです。 B: タンさん、きのうはあしたのけいやくを果たした。 A: すみません、自分でまだしていません。 B: ええ、いそがし はず ですね。がんばってください。
541	V-83	A: 出発するのは1時からですね! B: ええ、そうですね A: マリアさんは遅いですね! マリアさんは来ますか。 B: 来る はず です。東京タワーへ行きたいと言っていましたから。
542	V-83	A: 試験なのに木村さんは遅いね B: ああ、木村さんですか。木村さんは来ませんよ。 A: どうしたんですか。 B: 病気で入院していますから来ない はず です。
543	V-84	A: かのじょは水泳が上手ですね。 B: ええ、国家の選手ようです。こくさいの賞をうけたようです。 A: そうですか。いいですね。こくさいのを受けたから、国内のも受ける はず です。 B: ええ、こんどのいあいにも賞を受ける はず ですね。
544	V-84	A: しけんに心配かな。 B: 大丈夫だよ。Aさんのことだから、いいせせきが受けられる はず 。 A: いいえ、勉強したことはしたが、まだ全部をおぼえられません。 B: しんぱいしないでください。がんばってください。
545	V-85	A: 今のじかんなら、たなかさんがなにをしているかしら。 B: ほんをよんでいる はず です。 A: おかしいじゃない。たなかさんはいつもほんをよむのがいやと いっているのに。 B: さっきたなかさんのアパートのまどをみて、そのことわかっただ よ。
546	V-85	A: はい、できた。どうぞたべてみて。 B: あいしくなさそうですねこれは。 A: しつれいだ。私がなんどもやっていますから、おいしい はず で す。 B: みると、たべたくないのに。
547	V-86	A: Cさんはもう来ましたか。 B: いいえ、まだです。 A: 時間になったよ B: ええ、でも約束したから来る はず す。もう少し待ってください。

No.	回答者 番号	会話
548	V-86	A: 明日、日本人の客さんが来るから頼みます。 B: ええ、すみません。私の日本語はちょっと。 A: 大丈夫ですよ。あいさつだけです。出来る はず です。 B: あ、そうですか。それなら安心出来ます。
549	V-87	A: 明日Unisy s会社と会議があるのを知っていますか。 B: はい、知っています。 A: 大切なお客様だから、出席しなければなりませんよ。 B: わかりました。出席する はず です。
550	V-87	A: どうしたの? B: のどが痛いです。 A: 薬を飲んだ? B: いいえ、まだです。 A: 薬を飲んで下さい。薬を飲めば、すぐ治る はず だよ。
551	V-88	A: 今晚どこかへ行きますか。 B: 兄は日本から帰ったばかりだから、家にいる はず だ。 A: そうですか。きっさてんにあなたをさそうつもりです。 B: 残念ですね。
552	V-88	A: お誕生日おめでとうございます。 B: あ、ありがとうございます。 A: 今日、何をするつもりですか。 B: 音楽が大好きだから、カラオケに行く はず だ。
553	V-89	A: あしたパーティーをしますね。 B: ええ、とてもいそがしいですから、疲れる はず ですね。 A: そうですか。がんばってください。 B: ありがとう。
554	V-89	A: 彼は、すうがくについてのしょうぎょうをうけたばかりです。 B: Wow、彼はあたまが いいはず ですね。 A: ええ。 B: 私たちもがんばってください
555	V-90	A: 明日、学校に来るの? B: 試験があるので来る はず だ。 A: もう漢字を勉強しましたか。 B: いいえ、まだです。
556	V-90	A: 3月8日にだれにはなをあげるの? B: 母にあげる はず です。 A: 去年、なにをあげた? B: プレゼントをあげました。
557	V-91	A: 今日は日曜日だから、会社は休みの はず ですね。 B: ええ、そうですね。どこか行きませんか。 A: いいえ、ちょっと...こいびとが来る はず だから、うちにいよう と思います。 B: ええ、ざんねんですね。

No.	回答者 番号	会話
558	V-91	A:きのう飲みすぎましたから、あたまがいたいです。 B:このくすりを飲めば、すぐになおる はず ですよ。 A:ありがとう。 B:早く、休んだほうがいいです。
559	VW-1	A:りんさんは今何をやっているかな。 B:もう帰国した はず だよ。 A:どうして知っている。 B:だって、学期も終わったり、このごろも学校にみえないし...
560	VW-1	A:この電気、壊しかしら。 B:ええ、スイッチ、まだ付いていない はず だよ。 A:あ、本当だ。 B:バカじゃない...
その他の国籍の学生 A: 在アメリカ W: 在日本		
561	A-1 (アメリカ)	A:明日何をする? B:まだわからないけどパーティーに行くかもしれない。 A:そうか? 忘れた。一緒に行こうか。 B:いいよ! サラさんが行くと思う? A:その はず だ。なんで? B:彼女が好きだからだ。
562	A-1 (アメリカ)	A:今日アメフトの練習に行きますか? B:コーチは行く はず がないから私は行かないと思います。 A:コーチがいなくても行ったほうがいいですよ。 B:明日しけんがあるから行きたくないです。 A:わかりました。
563	A-2 (アメリカ)	A:おれは月までとべるぞ! B:できない。 A:まあ今できないけど、たくさんれんしゅうしたら B:してもできる はず がない
564	A-2 (アメリカ)	A:今日雨がふるそう、ね。 B:天気よほうははれだったのに A:天気よほう係以外の仕事ではこんなに間違っていると首になる はず ね。 B:いい仕事ね。間違ってもいい。
565	A-3 (アメリカ)	A:明日何をしますか。 B:私はテニスをする はず なのに、雨でしょう。 A:そうですね。 B:かさを持って行くつもりです。
566	A-3 (アメリカ)	A:てめはおれが話す はず ですか。 B:いいえ、ボンドさん。 A:何って? B:あれはあんたが死ぬ はず だ。

No.	回答者 番号	会話
567	W-1 (ドイツ)	<p>A: え? 本をここに置いたはずなのに、何だかなくなっている。どこかに持って行った。</p> <p>B: いいえ。持っていったいないよ。でも、A が本を持っていた時のことよく考えてみたら。そうすれば、本当にそこに置いたのか、又思い出さはずさ。</p> <p>A: う～ん。そうだ! 思い出した。又本棚に戻したんだ。</p> <p>B: やっぱりね。A はいつもそんなことばかりする。そんな調子だったらそのうちに自分の頭までどこかで置き忘れるはずだよ。</p>
568	W-1 (ドイツ)	<p>A: 皆に注意したから、今日こそは誰も遅刻しないはずだ。</p> <p>B: そんなはずないでしょう。だってチュンさんも来るんでしょう。</p> <p>A: そうか。チュンさんだったらたしかに絶対遅いね。</p> <p>B: そうだよ。あの人はいつも自分のペースの人だし、考えているばかりだから、「時間」ということは考えているはずがないものね。</p> <p>A: じゃあ、又待つしかないか。しょうがないな。</p>
569	W-2 (ドイツ)	<p>A: 一緒に食べに行こうか。</p> <p>B: ごめん、私は少し勉強しなきゃならない。</p> <p>A: 今?</p> <p>B: うん次のクラスで今日テストはずだ。</p>
570	W-2 (ドイツ)	<p>A: 天気はいいだね。</p> <p>B: うん。</p> <p>A: 帰って行ったら洗濯も乾いているはずだ</p> <p>B: 便利だよな。</p>
571	W-3 (ドイツ)	<p>A: Cさんはどこですか。</p> <p>B: 会議中です。何か問題がありますか。</p> <p>A: お話がありますが...</p> <p>B: 大丈夫だと思います。会議はもうすぐ終るはずなので...</p>
572	W-3 (ドイツ)	<p>A: 明日はプールに行こうか?</p> <p>B: ごめん。体調が悪くていけない。</p> <p>A: あ、そうなの。回復したはずだったのに...</p> <p>B: そうだね。ただ、もうすぐ悪化してしまった。</p>
573	W-4 (ドイツ)	<p>A: おはようございます。Bさん! 今日はいい天気ですね。</p> <p>B: そうですね。掲示板に見ましたか?</p> <p>A: いいえ、いつものように忘れてしまいました。何か面白いことがありますか?</p> <p>B: 今日は総会がありそうです。</p> <p>A: そうですか? 総会なら、社長も来るはずですね。</p>
574	W-4 (ドイツ)	<p>A: Bさん、おはよう! 来週は日本語能力試験だ。受けるの?</p> <p>B: うん。受けるよ。2級だけど... Aさんは?</p> <p>A: 同じ。よく勉強した?</p> <p>B: 漢字たくさん復習したので、分かるはずなのに、たくさんすぐになすれちゃう。</p>

No.	回答者 番号	会話
575	W-5 (ドイツ)	A: 明日のBさんのパーティーだね。 B: うん。 A: Cさんも来るて B: そう言ったので、来る はず だ。
576	W-5 (ドイツ)	A: Bさん、久しぶりですね。 B: うん。どうして昨日の集合に来なかったんですか。 A: そうですね。実は行く はず だったけど、出強のため行けなくなりました。 B: ああ、そうですか。残念ですね。
577	W-6 (台湾)	A: ジョージも明日の授業に出席するんですか。 B: 明日は神戸にいくと言ってたよ。 A: じゃ、授業にはこないですか。 B: ええ、その はず です。
578	W-6 (台湾)	A: どうせ作文のテーマを決めた? B: まだ決めてないんだよ。 A: 変だな～、ちゃんとみんなにメールで送っておいて、言っといた はず なのに... B: すみません。
579	W-7 (台湾)	A: 田中先生がいらっしゃいますか。 B: 研究室にいませんか。 A: え、電気がついてませんが... B: でも、先生は確か10分前そこにいました はず だが
580	W-7 (台湾)	A: 彼は明日来るだろう。 B: 来ないかもしれない。 A: 来るって言ったから、来る はず だよ! B: そうは思わないけど。
581	W-8 (アメリカ)	A: 今何をしている? B: テレビを見るだけだ。 A: え、なんで? 明日はしけんがあるからBさんが勉強している はず だけど... B: まだ十分勉強したのよ。
582	W-8 (アメリカ)	A: 映画はどうだった? B: おもしろい はず なのに... A: つまらなかった? B: ...はい。
583	W-9 (アメリカ)	A: ね、ね、聞いたの? B: 何? A: じゅりちゃんはきょうゼミをサボったって。 B: ええ、まじで? そんなにまじめなじゅりちゃはサボる はず がないよ。

No.	回答者 番号	会話
584	W-9 (アメリカ)	A: じゅりちゃんは最近何かが大変 はず だ。 B: あ、そっか。論文のせいかなー。 A: 私もよく分らないけど、今度会ったら、聞いてみるよ。 B: うん、心配だからね。
585	W-10 (ロシア)	A: そこには私の眼鏡がないかしら。 B: ないみたいね。 A: そこに置いた はず だけど、記憶違いかもしれない。 B: あっ、マフラーの下を見てね。
586	W-10 (ロシア)	A: ピーターくんがもう帰っちゃった？ B: ピーターくんなら、さっき図書室で見たけど。 A: あ、そうなの。図書室に行ってみようかな。 B: ほら、見て。あそこにピーターくんのコートがあるのだから、 まだここにいる はず だよ。
587	W-11 (チェコ)	A: Cさんはどこから来ました。 B: オーストリアからです。 A: へえ、オーストリア人なら、スキーをすることが好き はず です。 B: うん、アルプスがあるので、スキーがすくかもしれません。
588	W-11 (チェコ)	A: 試合はすぐ始まる はず です。 B: 今は二つ強いチームの試合ですね。 A: Dさんはもう帰りましたか。このゲームを見たいでした。 B: すぐ帰る はず です。
589	W-12 (フランス)	A: 隣の会社が倒産したという話を聞いたが、本当なのか B: えっ、ぜんぜん知らなかった A: これくらいのことは知っている はず だ、あなたのくせに！ B: なんだって！おしゃべりなんじゃないよ！
590	W-12 (フランス)	A: 妻が昨日嬉しくなかったよ B: へえ、どうしたのか A: 晩ご飯を一緒に食べる はず だったが酔っ払って遅く帰った... B: それでは彼女が怒る はず だよ！
591	W-13 (スペイン)	A: アリさんはパーティーに来ない はず だ。 B: そうですか。 A: いそがしいって。 B: 次のパーティーに来る はず だ。
592	W-13 (スペイン)	A: この時計、すばらしいじゃない！ B: ええ、ちょう高い はず だ。 A: あ！本当だ。 B: Aさんは買えない はず だね。
593	W-14 (ブラジル)	A: 今日、中村さんが来ますか？ B: 来ますと言ったよ。 A: しかし、本当に来ますか？ B: 中村さんはまじめな人だから、ぜったい来る はず だ。

No.	回答者 番号	会話
594	W-14 (ブラジル)	A : 私のCD持ってきた？ B : うん、持ってきたよ。あれ？忘れたかな？ A : え!! B : や、すみません、確認したはずなのに...
595	W-15 (香港)	A : 今夜のパーティー誰が行く？ B : ええと、ジョンさんとスーさんは行くはずだ。 A : メイさんも行くか？ B : うん、そのはずだ。
596	W-15 (香港)	A : ねね...その指輪、かわいいじゃない？ B : うん.....かわいいけど、高いはずだ。 A : 見て、見て.....¥30,000だよ。 B : (指輪を見てた) 高いはずだ、これは日本限定版だよ。
597	W-16 (台湾、他)	A : 明日、クイズあるの？私は昨日ちょっと用事があるので... B : うーん、あるはずだと思うけど... A : へー、Bさん、昨日授業を出席したそうだった。このことを知るはずなのに... B : へー、いいえ、昨日、私も来なかったよ。
598	W-16 (台湾、他)	A : ここなの？ B : うーん、Cさんと確認した。ここはずだと思っている。 A : じゃ、どうして誰もいない？時間は？ B : うーん、時間も確認した。今だよ。

B : 日本語母語話者の回答例

No.	回答者 番号	会話
日	本	JK : 教育学部生 JB : 文学部生 JS : 社会人 JT : 日本語教師
1	JK-1	A : 昨日田中を森の中で見たぞ。 B : えっ、嘘。昨日やつは海に行ったはずだぞ。 A : いや、あれは田中だった。 B : お前、それ三丁目の田中だろ。俺の知ってる田中は一丁目のだよ。
2	JK-1	A : 美味しそうなミカンだ。 B : 色がキレイだよなー。 A : 匂いもいいよねー。 B : あのミカンはうまいはずだ。
3	JK-2	A : 牛乳、買った？ B : たしか3日前に買ったはずだけど... A : 今朝、確認したらなかったはずよ。 B : んじゃ、買っていこうか。
4	JK-2	A :難しいはずだ。 B : 何が？ A : 上の文で、2回、「はずだ」をつかわなきゃいけないとかん違いしてたんだ。 B : どうりでうんうんうなってたはずだわ
5	JK-3	A : ペンケースを入れたはずなのに、バッグに入っていない！ B : 私のシャーペン貸してあげるよ。確か2本持っていたはず...。 A : ありがとう。朝、入れたはずなのになあ。あ、雨が降ってきた。 B : 本当だ...。天気予報によれば、晴れるはずだったのにねえ。
6	JK-3	A : あいつら、別れたはずじゃなかったっけ？ B : いいや、まだ付き合ってるはずだよ。 A : じゃあ、まだ同棲もしてんの？ B : うん、確かそのはず。 A : いいな～。俺も、今年はラブラブクリスマスを過ごすはずだったのに...。
7	JK-4	A : 明日、ひま？ B : うん、たぶんなにもないはずだよ？ A : じゃあ、明日、遊ぼ！ B : んにゃ！
8	JK-4	A : 遅いな～。何やってんだろ～。 B : ごめ～ん！遅れちった～！ A : 何してたんだよ！？ B : 電車が止まって...。本当は10分前につくはずだったんだけど...。
9	JK-5	A : 明日の発表会、失敗したらどうしよう...。 B : 大丈夫だよ。今日のリハーサルだつてうまくいったじゃないか。 A : でも...。私、本番に弱いから...。 B : あんなにたくさん練習したんだもん、うまくいくはずだよ！

No.	回答者 番号	会話
10	JK-5	<p>A: おはよ～。</p> <p>B: あれっ！？大丈夫なの？あんた昨日まで寝こんでいたはずじゃあ…。</p> <p>A: うん、そうなんだけど、今朝はよくなったから。</p> <p>B: そうだったんだ！よかったね。</p>
11	JK-6	<p>A: 今日の主役がこないと乾杯出来ないね。</p> <p>B: まさか忘れてるんじゃないよね？</p> <p>A: さっきメールしたけど、19時までには着くはずだって。</p> <p>B: そっか。じゃあもう少し待ってみようか。</p>
12	JK-6	<p>A: あ、パソコンがフリーズしちゃった。</p> <p>B: 大丈夫？ちょっとみせて。</p> <p>A: データー、消えちゃったらどうしよう？</p> <p>B: (少し操作して) はい、これで大丈夫なはずだよ。</p>
13	JK-7	<p>A: ホシは 方向に向かったはずだ。奴の故郷があるからな…。</p> <p>B: しかし の方面への道は昨日の大雪で通れなくなっているはずで す。</p> <p>A: 奴のことだ。何か手を打っているはずだ。</p> <p>B: しかし…。いくら とはいえ、そんなはずは・・・。</p>
14	JK-7	<p>A: 昨日しっかり勉強したからな。今日はどんな問題が出てもとけるはずだ。</p> <p>B: 本当かな。その様子だとたいそう自信がありそうだけど。</p> <p>A: もちろんさ！90点はカタいはずさ！</p> <p>B: とこで範囲はp.90～p.100までだったよね？</p> <p>A: えっ、p.100～p.110までじゃないの？</p> <p>B: 違うよ。ほら、ちゃんと書いてあった。</p> <p>A: ……こんなはずでは……</p>
15	JK-8	<p>A: 弟さん、元気？</p> <p>B: 元気なはずだよ。昨日親に電話あってみたいだから。</p> <p>A: そっかぁ。正月帰ってくるの？</p> <p>B: うーん、どうだろう。</p>
16	JK-8	<p>A(教授): Bさん、まだレポート出ていないんですが。</p> <p>B: えっ、おととい出したはずですが。</p> <p>A: そうですか。でも出ていないみたいです。もう一度調べてみますが。</p> <p>B: お願いします…。</p>
17	JK-9	<p>A: さっき田中くんを見かけたけど、彼はこの時間バイトに行ってるはずだよな？</p> <p>B: ああ、私もさっき会って話したよ。バイトに行くはずだったんだけど、休みになったんだって。</p> <p>A: 休み？今日は土曜日だから、店はもうかるはずだよ。</p> <p>B: そうだよな。田中君も「今日ははりきって働くはずだったのに」って拍子抜けしたみたいだよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
18	JK-9	<p>A: 今日授業で使うはずの本をまだ買ってないんだ。</p> <p>B: 本当に? 今から買いに行けばまだ間に合うはずだよ。</p> <p>A: でも、この辺に本屋はないはずだよ。</p> <p>B: いいや、そんなことはないさ。そこをまっすぐ行って最初の交差点を右に曲がった所に小さな書店があるはずだから。</p>
19	JK-10	<p>A: 先生くるの遅いね。</p> <p>B: もう30分たっているから休講にしていいはずだよ。</p> <p>A: そうなの? じゃあ、帰ろう。</p> <p>B: うん。あ今日確かドーナッツ100円の日だったはずだから食べてこよう。</p>
20	JK-10	<p>A: 明日テストだね。ノートコピーさせて。</p> <p>B: あ私もコピーさせてほしい。</p> <p>A: じゃあノート とってないの? どうしよう....</p> <p>B: トモコは真面目だからノートとってるはずさ。</p>
21	JK-11	<p>A: さあ、一緒に4限に出よう。</p> <p>B: 今日、4限休講のはずだよ。</p> <p>A: 本当に!? じゃ、ゆっくり出来るね。</p> <p>B: そうだね。</p>
22	JK-11	<p>A: 今日、C君は何してるの?</p> <p>B: 風邪ひいたらしいから今頃家で寝ているはずだよ</p> <p>A: そうなんだ。つまらないなあ。</p> <p>B: C君の事が好きなの!?</p>
23	JK-12	<p>A: あの子はどこで働いてるの?</p> <p>B: コンサートホールで働いてるんだよ。</p> <p>A: なるほどね。どおりで12月は忙しそうなはずだ。</p> <p>B: 12月は色々なコンサートがあるからね。</p>
24	JK-12	<p>A: なんか目がかわく。</p> <p>B: あ、私目薬持ってたはず。ちょっと待って。</p> <p>A: かしてくれる?</p> <p>B: いいよ、はい。</p> <p>A: ありがとう。</p>
25	JK-13	<p>A: 今日って2時に待ち合わせのはずだったよね。</p> <p>B: そうだね。でもCが来ないね。</p> <p>A: でもさっき家出たってメールが来たから、もうすぐ来るはずだよ。</p> <p>B: じゃあもう少し待ってみようか。</p>
26	JK-13	<p>A: あれ??</p> <p>B: どうしたの?</p> <p>A: 切符がない! コートのポケットに入れたはずなのに!!</p> <p>B: 本当に? さっきバックのポケットに入れていたじゃない。</p> <p>A: そんなはずないって!! ありました.....</p> <p>B: やっぱりね~。</p>

No.	回答者 番号	会話
27	JK-14	A: 今日は雨が降る はず よ。傘もっていきなさい。 B: え、確か夕方から晴れる はず だよ。 A: 雨が降るのは日中だけかしら。 B: そうだよ、夜おそくに帰るからいらないよ。
28	JK-14	A: 今電話したんだけど青山くん電話にでないよ。 B: たしかあいつはバイトの はず だ。 A: 今日の2時に改札の前って待ち合わせしてた はず なんだけど...。 B: きっと忘れてバイトいれちゃったんだよ。
29	JK-15	A: 昨日頼んだビデオ、録画してくれた? B: うん。はい、これだよ。再生してみて。 A: え、これとれてないんだけど。 B: 本当!? ちゃんと予約しておいた はず なんだけど、なぜだろう。
30	JK-15	A: Cさんを、Dのライブに誘おうと思うんだけどどうかな? B: ああ、Cなら断る はず だよ。だってCはDのこと嫌いだから。 A: そうかあ、残念だわ。 B: Eを誘って見たら? 確かその日は暇だと言っていた はず だから。
31	JK-16	A: Oさんはもうすぐ来る はず なのに来ないなあ。 B: 連絡はしたの? A: メールは届いてる はず なんだけど...。 B: もう一度してみよう。
32	JK-16	A: 昨日買ったケーキがないなあ。確かに冷蔵庫に入れた はず なのに。 B: そのケーキってモンブラン? A: そうだけど、何か知ってる? B: 確信はないけど確か、昨日Oさんが食べてた はず だよ。
33	JK-17	A: 長々話してしまってすみません。 B: いやいや、気にすることはないよ。ところで今は何時だ? A: もうすぐ13:00になるところです。 B: それは、お腹がすく はず だ。これから一緒に昼食でもどうだい?
34	JK-17	A: C君は今日はどうしたの? B: え? まだ来てないのかい? A: おかしいなあ、昨日連絡をしたから知らない はず はないんだけど...。 B: いつも1番に来るC君が来てないなんて変だなあ。よし、電話してみよう!
35	JK-18	A: ねえねえ、きのう、あさがおに水やった? B: Cくんが当番だった はず なんだけど。 A: あさがおがしおれてるよ。 B: Cくんさぼったんだ。
36	JK-18	A: きのうここにケーキ入れた はず なんだけど...。 B: ケーキ? A: そうそう。今日食べようと思って。 B: それならお父さんが食べた はず だよ。

No.	回答者 番号	会話
37	JK-19	A: 明日の練習は何時からだっけ? B: 13時からのはずだよ。 A: えっ。12時30分だと思ってた。 B: 不安だからもう一度確認してみるね。
38	JK-19	A: うまくいくはずだったんだけどなあ。 B: 実験の手順が間違っていたんじゃないですか。 A: そんなはずはないよ。 B: ほら、そこに残っているピーカーも使うはずだったんですよ。
39	JK-20	A: Cはまだ家にいるの。 B: いいえ、もう出たはずだよ。 A: そうか。遅いなあ。 B: 本当に。
40	JK-20	A: この宝くじ、当たったはずなのになあ。 B: 換金できなかったの。 A: うん。なんでだろう。 B: あ、それ、前回のじゃん。
41	JK-21	A: 君、第一志望の大学に落ちたんだって? B: うん、そうなんだ。努力はしたはずなんだけど。 A: そう落ち込むなよ、そのうちいいことあるはずさ。 B: ありがとう。
42	JK-21	A: あのレポート、×切りいつだったっけ。 B: たしか明日だったはずだよ。 A: 本当?! まだ全然やってないよ、困ったな。 B: 大丈夫、簡単だったから、今からやれば間に合うはずだよ。
43	JK-22	A: 今日の試験、手ごたえはどうだった? B: まあまあかな。単位はくるはずだよ。君は? A: 50点はとれたはずだけど、単位はどうか。不安だよ。 B: レポートも提出してるし、なんとかなると思うよ。
44	JK-22	A: なんで遅刻したのさ? 10:00に集合って言ったはずだよ? B: ごめん、聞いてなかった。 A: そんなはずはない! 君はうなづいていたよ。 B: 見間違いじゃないかな?
45	JK-23	A: 成績わかった? B: まだ。ミニはどう? A: 僕もまだだけど、テストができたからきっと良いはずだ。 B: そうだといいね。
46	JK-23	A: T君は来た? B: まだ。 A: 昨日メールしたから来るはずなんだけど。 B: 電話してみようか。

No.	回答者 番号	会話
47	JK-24	<p>A: 火は消えたはずよ。 B: でも、あなたは気づいているはずですよ。 A: なにに...。 B: あなたは気づいているはずですよ。 A: なにになの。もう消えたはずなの。</p>
48	JK-24	<p>A: 確かに、確かに抜いておいたのに。 B: もうやめましょう。あなたは知っているはずですよ。 A: 知らない! 頼んだの、ジョージに頼んだはずよ。聞いて、ジョージに。 B: ジョージはもう渡米しているはずですよ。シベリアにはいません。 A: そんなはずないわ、だってあの人は...。 B: あの人は、何ですか。</p>
49	JK-25	<p>A: 金はほんとうにあるんだろうな。 B: 金庫にしまっておいたはずだから大丈夫だよ。 A: 本当だろうな。 B: 本当ですっ!!</p>
50	JK-25	<p>A: どうしよう、電車が止まっちゃった! おくれちゃうよ。 B: 学校だって知っているはずだから、救済処置とってくれるよ。 A: そうか。よかった。 B: とにかく駅員にこれからのことについてきいてみよう。</p>
51	JK-26	<p>A: 最近、家が汚くてどうしようもないんだ。 B: 出したものをすぐ片づければそんなに汚くならないはずだよ。 A: そんなことをしてる時間がないんだ。 B: 時間はつくろうと思えばたくさんつくれるはずなのに...。</p>
52	JK-26	<p>A: 6時半には起きていたはずなのに一限ちこくしたよ。 B: 何をしていたの? A: いろんな朝のしたくをしていたら時間が過ぎていたんだ。 B: もっと時間を有効に使えば絶対ちこくしなかったはずだよ。</p>
53	JK-27	<p>A: あの課題の提出いつだったけ? B: 1月下旬のはずだよ。 A: じゃあまだ余裕あるね。 B: でもちゃんとした日付はわからないよ。</p>
54	JK-27	<p>A: あれ? ないなあ。 B: 何が? A: サイフ。かばんに入れたはずなのに。 B: ポケットは? A: あ、あった。</p>
55	JK-28	<p>A: 花子、今日の5限くるかなあ。 B: 昨日「もう休めない」って言ってたから、来るはずだけど。 A: ノート貸してたんだよね。 B: じゃあ、やっぱり来るんじゃない?</p>

No.	回答者 番号	会話
56	JK-28	A: この問題わかる? B: あー、これこの前見たはずなんだけどな...。 A: どう? B: やっぱり思い出せないや。ごめーん。
57	JK-29	A: 授業ちゃんと聞いてたはずなのに、今日のテスト散々だったよ。 B: いや、まあでもきっと単位は来るはずだよ。 A: そうかな。だと良いんだけど...。 B: うん、まあ心配しなさんな。
58	JK-29	A: 朝ご飯きちんと食べるように言ったはずだけど、ちゃんと食べてきた? B: うん、まあいつも通りちゃんと食べたよ。 A: よし、じゃあ仕事始めるか! B: はーい。今日も頑張ろう!
59	JK-30	A: 昨日、さやかが彼氏と歩いてたのよ。 B: え、嘘。さやかに彼氏はいなかったはずだけど...。 A: そうなの? でも間違いないはずよ、いつものバッグ持ってたし。 B: えー、ショックだなあ。
60	JK-30	A: ねえ、教授まだ? B: ね。おかしいな、いつもだったらもう来てるはずなんだけど...。 A: もしかして休講じゃない? B: いや、休講情報はなかったはずだよ。
61	JK-31	A: 予約していたはずなんです...。 B: 只今確認してまいります。少々、お待ち下さい。 A: はい。 B: お待たせ致しました。ご案内します。
62	JK-31	A: 少し遅れちゃったね。 B: Cさんもう来てるはずなんだけど...。 A: 見当たらないね。 B: 探してみましょう。
63	JK-32	A: C君に会った? B: 会わなかったよ。 A: 会いに行ったはずなんだけど...。 B: おかしいね。
64	JK-32	A: 今日、家にいる? B: 10時過ぎならいるはず。 A: 行ってもいい? B: いいよ。
65	JK-33	A: 明日の天気は? B: 晴れ。 A: それじゃ「はず(だ)」使えないよ。 B: あー。

No.	回答者 番号	会話
66	JK-33	A : 花田は？ B : 今日は休講のはずだ。 A : じゃあ、学校、来てないかな？ B : いや、来てるよ。
67	JK-34	A : この絵を描いたのは誰だっけ？ B : モネだったはず。 A : きれいだね。 B : うん、そうだね。
68	JK-34	A : ねえ、ケーキ知らない？ここにおいておいたはずなんだけど。 B : さっきお兄ちゃんがもっていったよ。 A : あら、そう。もう食べちゃったかな？ B : たぶんね。
69	JK-35	A : C君って何才だっけ？ B : たしか... 10才のはずだ。 A : もうそんなに大きくなったのか。 B : あ、まって、オレが中3の時に生まれたはずだから、15才だな。
70	JK-35	A : 明日の天気は？ B : 確か、雨のはずだよ。 A : え！ほんと。週間天気予報では、くもりだったはずなのに。 B : もう1回たしかめてみよう。
71	JK-36	A : 昨日あなたが当番のはずでしょ？ B : いや、おまえだろ？ A : 偶数の日はあなたのはずよ？ B : あ、そうか、今日は31日までだった。ゴメンよ。
72	JK-36	A : おかしいなー。ここにおいておいたはずなのに...。 B : まーだー？ A : ちょっとまって。 B : はやくしてよ...。 (BがAのちかくにきて) A : いつもこのひきだしにいれてるはずでしょ。 B : あ、あった。あった。
73	JK-37	A : ちゃんと渡したはずよ。 B : でも探しても見つからないんだ。 A : 捨てちゃったんじゃないの？ B : いや、そんなはずはないよ。
74	JK-37	A : きっと一時の気の迷いだよ。 B : そうかしら...。そうだといいんだけど。 A : 彼は君のところに帰って来るはずだよ。 B : そうよね。彼は私を愛しているはずよね。

No.	回答者 番号	会話
75	JK-38	A: 重信のこと知ってるよな? 昨日見かけたんだ。 B: え、見間違いだろ。彼は2年前から外国へ行ってるはずだよ。 A: おかしいなあ。確かに重信だと思うんだけど。 B: きっと弟だよ。彼にはそっくりの弟がいたはずだから。
76	JK-38	A: 彼にフラれて凹んでたはずなのにもう福沢さん彼氏ができたらしいよ。 B: え、そうなの? A: 逆に彼の方がより戻したがってるらしいし。 B: 女心も男心もわからないものだね。
77	JK-39	A: Bさん、課題のレポートがまだ提出されていないようなんですが。 B: 3日前、メールで添付したはずなのですが。 A: 返信を確認しましたか。 B: いいえ。
78	JK-39	A: 昨日、ジムに行ったから、体重減っているはずと思って、体重計にのったんだ。 B: 減ってたの? A: いや、増えてた。正しく運動したはずなんだけどな。 B: 筋力がついたんじゃないの? 筋肉って脂肪より重いはずだから。
79	JK-40	A: ホリエモンは超人気者だったはずなのに、最近のマスコミは態度が急変したね。 B: きっとホリエモンもこんなはずじゃなかったって思ってるよ。 A: 株の状況もこれ以上悪くはならないはずだから、また株を始めようかな。 B: まあ、今回のことから教訓を学べば、痛手もむだにはならないさ。
80	JK-40	A: まだCさんは来ないんですか? 家はもう出たはずですよ。 B: ついてもいいはずなんですけど...電話しても出ないんですよ。 A: Dさんは会社にいるはずですよ? 代理で来てもらいましょう。 B: Cさんは無断で仕事を休む人じゃないはずなんですけどね。がっかりしました。
81	JK-41	A: 今日、山本先生を見ましたか? B: いいえ、見ていません。 A: 約束があるので、部屋にいるはずなのですが。 B: そうですか。
82	JK-41	A: 明日の仕事は何時までですか? B: 明日は金曜日なので、8時までのはずですよ。 A: では、食事に行きませんか? B: いいですね。
83	JK-42	A: 今日のごはんはなに? B: カレーなはずだよ。 A: じゃあなんでほうれん草があるの? B: カレーに入れるんじゃないかな? A: いやだ~。

No.	回答者 番号	会話
84	JK-42	A: 彼はくるの? B: くるはずだけど。 A: もう予定時間すぎてるよ。 B: え、遅刻かな? だったら連絡くるはずだけど。
85	JK-43	A: 今日、レポート持ってきた? B: うん。あれ? A: ないの? B: おかしいなあ。昨日入れたはずなんだけどな。 A: 別のカバンに入れちゃったんじゃないの?
86	JK-43	A: オーディション受かるかな。 B: うん 大丈夫だよ。 A: 本当に? B: あれだけ頑張ったから受かるはずだよ。
87	JK-44	A: あれ? 鍵がない。 B: 本当に? カバンは? A: いやポケットに入れたはず。 B: それはおかしいね。
88	JK-44	A: あれ? あれ、君の兄キじゃない? B: え?! あいつは今外国いってるはず....。 A: え~、でもあれそうじゃない? B: ...。兄さんは嘘つくはずがないと思ってたのに.....。
89	JK-45	A: ねえねえ、前期の日本語学の成績、どうだった? わたしAだったよ! B: えー? そんなのどこで知ったの? A: インターネットのポータルサイトで見られるはずだよ? 見てみれば? B: うん、じゃ、ちょっとPC室行ってくる!
90	JK-45	A: お前なんで先週のミーティング来なかったんだよ。 B: 仕方ねえだろ、腹痛くてトイレにこもりっきりだったんだから。 A: ...そうだったの? 先輩、お前が無断欠席したってカンカンに怒ってたぞ? B: おっかしいなあ、きちんと「体調悪いから休む」ってメールしたはずなんだけどなあ。
91	JK-46	A: 最近、雨の日多いよね。 B: うーん、でも明日は天気良いはずだよ。 A: そうなの? B: うん、天気予報で言ってた。
92	JK-46	A: あ! B: どうしたの? A: シャーペンの芯、きれちゃった。 B: 生協で売ってたはずだよ。

No.	回答者 番号	会話
93	JK-47	<p>A : 今日は月曜日だからジャンプが出てるはずだよな。</p> <p>B : うん、そのはずだね。</p> <p>A : 確か今週は応募者全員サービスがあるはずだ。</p> <p>B : いや、それは来週のはずじゃね？</p>
94	JK-47	<p>A : あの店は今日やってるはずだ。</p> <p>B : あの店に行きたくない、以前君は言っていたはずだ。</p> <p>A : ああ、言ったよ。今私は店がやっているかどうかの確認をした だけだったはずだが。</p> <p>B : そんなはずはない。君はあの店に行きたそうな雰囲気だったぞ。</p>
95	JK-48	<p>A : 今日は君にプレゼントがあるんだ。</p> <p>B : え、本当？うれしい。</p> <p>A : あれ、ポケットに入れておいたはずなのに...</p> <p>B : なによ、なくしちゃったのね。</p>
96	JK-48	<p>A : つぎはいよいよC君の発表だね。</p> <p>B : あいつ、すごく緊張してたけど、大丈夫かな？</p> <p>A : 大丈夫だよ。あんなに練習してたし、彼にならできるはずだよ。</p> <p>B : そうだよな。</p>
97	JK-49	<p>A : ねえ、あなたがCさんに貸した本、私も借りていい？</p> <p>B : ええ、もちろんいいわよ。Cさんからは明日返ってくるはずだから、明後日で大丈夫？</p> <p>A : うん、ありがとう。</p> <p>B : いえいえ。</p>
98	JK-49	<p>A : ...ないなあ。あれ？どこだろう。</p> <p>B : また何かなくしたの？だらしないわね。</p> <p>A : ノートが...。でも昨日買ったばっかだから、ぜったいどこかにあるはずなの。</p> <p>B : それだったらないはずはないんだから、しっかり探しなさい。</p>
99	JK-50	<p>A : お母さんはまだ帰ってこないの？</p> <p>B : さっき電話で言っていたから、8時過ぎには帰るはずだよ。</p> <p>A : じゃあ晩ご飯はどうしようか。</p> <p>B : 俺達二人だけだし、俺が簡単に作ろうか。</p> <p>A : 嫌だよ。どうせまたトムヤムクンでしょ。飽きた。</p> <p>B : じゃあマーボー豆腐にするから、買物行って来て。</p>
100	JK-50	<p>A : 豆腐買ってこいって言ったはずだろ。なんでナス買うんだよ。</p> <p>B : あれ？マーボナスって言わなかったっけ？</p> <p>A : え？豆腐って言ったはずなんだけどなあ...</p> <p>B : 別に、ナスでもいいじゃない。作ろうよ。</p> <p>A : あっ、お前自分がマーボナス食いたかっただけだろう。</p>

No.	回答者 番号	会話
101	JK-51	<p>A：おれは犯人じゃないと言ったはずだ。</p> <p>B：だが、お前はこの時間にアリバイがないうえにOさんを殺す動機があったはずだ。</p> <p>A：Oさんはそのころにはもう死んでたはずだ、だから俺には殺すことはできないはずじゃないか。</p> <p>B：なぜOさんが死んだ正しい時刻をしっているんだ、お前は知らないはずだろう。</p>
102	JK-52	<p>A：どうしよう。ペンケースをどこかに置いてきちゃった。教室を出るときは持ってたと思うんだけど。</p> <p>B：そういえば、君、途中でトイレに寄ってたけど、トイレに置かなかった？</p> <p>A：あ、そうか。まだ、トイレは見てないや。</p> <p>B：じゃあ、そこにあるはずだよ。</p>
103	JK-52	<p>A：あの人、歌のオーディションで一発合格だって。</p> <p>B：ああ、あの人ね。あの方は二歳の時からずっと英才教育を受けているらしいよ。</p> <p>A：なるほどね。そりゃあ、歌が上手いはずだ。</p> <p>B：僕も習っとけばよかったかな。</p>
104	JK-53	<p>A：Cさん来ないね。</p> <p>B：迷っているのかな。</p> <p>A：場所は知っているはずだよ。</p> <p>B：もう少し待ってみよう。</p>
105	JK-53	<p>A：オムライス、おまたせいたしました。</p> <p>B：カレーを頼んだはずですが...</p> <p>A：失礼いたしました。すぐにおもちします。</p> <p>B：時間がないので、急いでください。</p>
106	JK-54	<p>A：原稿どこやったか知らない？</p> <p>B：知らない。みてないよ。</p> <p>A：机の上に置いておいたはずなんだけど、おかしいなあ。</p> <p>B：そんなこと言って、本当はまだ書き終わってないんじゃないの？</p> <p>A：バツ、バカ言うな ハハン・・・</p>
107	JK-54	<p>A：おい、担当がもうそろそろ来るはずだから、今風邪で寝込んでるって言っといてくれ。</p> <p>B：またなの？しょうがないなあ。</p> <p>A：それにしてもお腹すいたな。</p> <p>B：まったく・・・のんきなもんだね。</p> <p>A：そうだ！昨日の大福がまだ残ってたはず...</p> <p>B：そんなに元気なら早く原稿かけばいいのに。</p>

No.	回答者 番号	会話
108	JK-55	<p>A: 君と10時に待ち合わせたはずなのに君は来なかった。 B: ごめん、時間通りにつくはずだったのだけど。 A: この前、約束を守らないようなら別れるといったはずだから、別れよう。 B: いや!! 私のこと愛してるはずじゃない。</p>
109	JK-55	<p>A: 現在の日本語を学ぶためには、これまでの日本語の歴史をふまえないければならないはずだ。 B: そんなことを学ぶ必要はないはずですよ。 A: 国語教育とは、不平等条約改正のため、日本を一近代国家として認めさせるため、方言などを抑圧した暴力的行為であるはずだ。 B: 私に意見する権利はないはずですよ。</p>
110	JK-56	<p>A: Cさんだけ待ち合わせを30分過ぎても来ないし、連絡もない。 B: そうだね、どうしたんだろう。 A: もう行こう、彼は来ないよ。 B: もうちょっと待ってみよう。昨日会った時、彼は来る気がマンマンだったんだ。きっと来るはずだよ。</p>
111	JK-56	<p>A: 今日は仕事が多いな。 B: じゃあ、Cさんにたのんでみればいい。 A: それじゃあCさんに悪いんじゃないかな。 B: そんなことはない。彼はいい人だから気前よく仕事を引きうけてくれるはずだよ。</p>
112	JK-57	<p>A: 昨日は12時に寝るはずだったのに、結局2時になってしまったわ。 B: 予習が終わらなかったの? A: ううん。日本語文法のレポートをやっていたの。でも終わってよかったわ。 B: それ昨日提出するはずのレポートじゃなかった?</p>
113	JK-57	<p>A: あ! ピアスが片方ない。どこに落としてきたんだろう。 B: 昨日別れた時はついていたから、家にあるはずだろ。 A: あの後、車で色々と移動したもの。家とは限らないわ。 B: お前、具合悪くて家で寝てたはずだろ!?! ということだよ。</p>
114	JK-58	<p>A: Cのやつ、昨日、渋谷に行ったんだって? B: そうらしいね。 A: じゃあ前言ってた服を買ったはずだな。</p>
115	JK-58	<p>A: どうしたの? B: うーん今日、バイト代がはいっているはずなんだけどなー...</p>
116	JK-59	<p>A: みずほの件、どこが責任取るんだろう。みずほと東証かな。 B: 富士通のコンピュータがおかしかったから、富士通も責任とるはずだよ。 A: そうなんだ。何しろ巨額だから...。 B: 考えられないような額だよな。</p>

No.	回答者 番号	会話
117	JK-59	A: 来月、お休みとれる？ B: 有休まだ残ってるはずだから大丈夫だよ。 A: じゃあ15日から5日間とってね。 B: 申告しておくよ。
118	JK-60	A: 最近見てないけどCさんは元気かしらん？ B: Cさん？ A: 高校のとき一緒のクラスだったCさんだよー。 B: Cさんならたしか留学したはずだよ。
119	JK-60	A: この問題がわからないんだけど。 B: Cさんなら解けるはずだよ。 A: じゃあちょっと聞いてくるね。 B: 留学しちゃっていないけど。
120	JK-61	A: 今日、英語のテストだったっけ？ B: いや、明日のはずだよ。 A: それじゃ、今日頑張って勉強しないとね。 B: うん。頑張ろうね。
121	JK-61	A: 今日、Cはくるの？ B: くるはずだけど...。 A: まだこないけど、どうしたのかな？ B: 電話してみようか。
122	JK-62	A: 今日ヒマ？ヒマならどっか行こうよ。 B: うーんたしかバイトが入ってたはずだけど、夜ならあいてるよ。 A: そっか、昼に買いものつきあってほしかったんだけど。どうしようかな。 B: あ、じゃあC子がヒマだって言ってたはず。きいてみれば？
123	JK-62	A: ねえちょっと、今日は学校に行ってるはずじゃなかったの？なんでこんなところにいるのよ！ B: あっ、えーっと、なんかね、学校があるはずだったんだけどさ、急に休講になっちゃって。 A: あ、そう。じゃさっきの女は何よ。 B: あはは、そんなのクラスの子に決まってるじゃないか。何いってんだよ。
124	JK-63	A: ちょっと！車のカギがないんだけど！！ B: そこに置いといたはずだけど.....。 A: ないから、聞いてんだけど！！ああ 遅刻 。 B: もう、ちゃんとしないとかないからでしょ。
125	JK-63	A: 誰が俺の水菜とカモ葱のサラダを食べたんだ？ B: Cのはずないぜ。ヤツはトマトが食えない。 A: じゃあ、お前じゃないか。 B: ...ってゆーか、お前トイレ長すぎだから。

No.	回答者 番号	会話
126	JK-64	A: おかしいなあ、ここに置いたはずだけど...。 B: どうしたの？ A: 財布がないの。 B: さっきむこうでみたよ。
127	JK-64	A: 遅れてごめん。あれ、C君は？ B: まだ来てないよ。来るはずなんだけど。 A: C君はドタキャンするはずないしね。 B: どうしたんだろうね。
128	JK-65	A: やっと夏休みの宿題が終わった。 B: もっと早くから取り組んでいれば、宿題を気にせず楽しく遊べたはずなのに。 A: 耳が痛いなあ。確か去年もこのくらいの時期に終らせたはずだ。 B: 進歩がないよ。きっと来年の今ごろも宿題に追われてヒイヒイ言っているはずさ。 A: いや、来年は受験に追われてるはずだよ。うんざりするなあ。
129	JK-65	A: 苺の乗ったケーキをみませんでしたか、ここに置いておいたはずだったのですが。 B: Cさんが食べているのを見ました。 A: 残念だなあ、君にあげるはずだったのに。 B: Cさんはひどいですね。この前食事をおごってもらう約束をしたはずなのに、それも忘れたフリをしています。 B: それを言うなら、私ももう10回はおごってもらっているはずで す。
130	JK-66	A: 冬休みはいつからですか？ B: 確か、24日からのはずですよ。 A: 冬休みは何か予定がありますか。 B: 27日から帰省するはずですよ。
131	JK-66	A: 今日は雨ですね。 B: 天気予報では晴れるはずだったのに、変ですね。 A: それにしても最近、寒いですよ。 B: そうですね。そうですね、この気温ならもうすぐ雪になるはずで す。
132	JK-67	A: この地図の通りなら、ここに宝があるはずだ。 B: 何も見当たらないよ。 A: それじゃあの山小屋の人に聞いてみよう。 B: じゃあそうしよう。
133	JK-67	A: 君はいつ帰省するの？ B: まだ決めてないんだけど、30日までには帰るつもりだよ。 A: 年末は混むはずだから新幹線の予約は早くした方がいいよ。 B: そうだね。

No.	回答者 番号	会話
134	JK-68	A: 今日は雨が降る はず だったよね? B: うん。天気予報で言ってたけど、晴れてるね。 A: せっかく傘を持ってきたのになぁ...。 B: うーん。でも、午後から降るかもしれないじゃない?
135	JK-68	A: 本当に何も知らないの? B: 知らないって言ってるでしょう? A: でも、確かに君はあの時、彼が出ていくところを見た はず だ。 B: どこにそんな証拠があるんですか! ?
136	JK-69	A: 10時にここで待ち合わせをした はず だったよね? B: Cは時間を守るから、もうすぐ来る はず だよ。 A: でも、遅れるなら連絡くらいくれる はず だと思うよ。何かあったのかな? B: たしか昨日帰るのが遅くて疲れてた はず だから、少し遅れているだけだと思うよ。もう少し待ってみよう。
137	JK-69	A: 本が見つからないんだけど...ここに置いておいた はず なんんだけどな。 B: 私もさっきそこに何かが置いてあるのを見た はず だよ。どんな本なの? A: たしか表紙は赤くて、大きなくまの絵が書いてあった はず だよ。 B: 私が見たのもたしかそれだったと思う。だから、その辺りをもう少し探せば見つかる はず だよ。
138	JK-70	A: これで大丈夫な はず だ。 B: 本当か? A: 多分。 B: 頼りないなぁ。
139	JK-70	A: 次で勝てる はず だ。 B: 本当か? A: 奴ならやる はず だ。 B: 人任せかよ。
140	JK-71	A: 電車がかなり遅れているらしいよ。 B: このまま待っていたら、待ち合わせに間に合わないかもね。 A: 道路は混んでないと思うから、バスならきっと間に合う はず だよ。 B: それじゃあ、バスで行こうか。
141	JK-71	A: この数学の問題、解ける? B: これはちょっと分からないや。 A: 誰か分かる人いるかな? B: Cさんなら数学得意だから、きっと分かる はず だよ。
142	JK-72	A: あれ、今日は来られない はず じゃなかったの。 B: そうだけど、予定が変わって。C君が連絡してくれた はず だけど。 A: そうなんだ。ごめん。伝わってなかったよ。 B: そうか。

No.	回答者 番号	会話
143	JK-72	<p>A: あっ、書類持ってきてくれた？</p> <p>B: あれっ...カバンの中に入れたはずなんだけど。</p> <p>A: もうー、しっかりしてくれよ。</p> <p>B: すまんすまん...あっ、あったよ。良かったあ。</p>
144	JK-73	<p>A: 今日って a i k o の新曲の発売日だよな？</p> <p>B: うん。お店には昨日から並んでるはずだよ。</p> <p>A: そうだね。発売日の前日には入荷しているからね。</p> <p>B: 駅前の C D ショップに行ってみようか。</p>
145	JK-73	<p>A: そのセーターいいね。いくらしたの？</p> <p>B: よく覚えてないけど、5000円くらいだったはずだよ。</p> <p>A: そっかぁ。バイト代も出たし買っちゃおうかな。</p> <p>B: 買いなー。PAGE BOY で売ってるよ。</p>
146	JK-74	<p>A: 来週、あの子の誕生日のはずだから、プレゼント買いに行かない？</p> <p>B: いいねえ。ここらへんにいい店あるかな？</p> <p>A: うーん、たしか馬場にヴィレッジヴァンガードができたはず...。</p> <p>B: よし、じゃあそこ行こ！</p>
147	JK-74	<p>A: 最近音楽聞いてないなー。何かオススメの C D とかある？</p> <p>B: ああ、それなら東京事変のアルバムが 1 / 2 5 に出るはずだよ。</p> <p>A: へー、じゃあそれ買ったら貸して！</p> <p>B: いいよー。「大人（アダルト）」っていうんだけどね、絶対いいはず！</p>
148	JK-75	<p>A: 昨日、姉齒の証人喚問をテレビで見たけど、絶対姉齒がウソをついているはずだ。</p> <p>B: えー、私も昨日みたけど、姉齒さんは建設会社からおどされていたと言ってるじゃん。姉齒さんは善人のはずだよ。</p> <p>A: そっかー？だって姉齒は「たぶん為装はしていないはずでした。」って言ってて、なんかウソっぽいじゃん。</p> <p>B: うーん、そういわれるとそうかも。「はず（だ）」を使うと断定を避けた逃げの表現になっているね</p>
149	JK-75	<p>A: 今日は雲が多いから、雨が降るはずよ。傘持っていきな。</p> <p>B: でもさっきテレビでは晴れるって言ってたよ。晴れるはず。傘いらん。</p> <p>A: そんなこといわずに持っていけばいいじゃん。もし晴れてもびちょんこにはならんよ。他の子も傘もっていくはずよ。</p> <p>B: じゃあ、テレビはウソをついたことになるじゃん。これじゃ姉齒と同じじゃん。テレビは絶対に本当のことをいっているはずなのに。じゃあ、折りたたみ傘にする。</p>
150	JK-76	<p>A: 昨日、テストあったよね。</p> <p>B: あれ？テストは来週だったはずだよ。</p> <p>A: それが昨日になったんだよ。いきなり。</p> <p>B: えーっ！？</p>

No.	回答者 番号	会話
151	JK-76	<p>A: おかしいな、体重が減ってるはずなのに。</p> <p>B: どうして?</p> <p>A: 昨日、ジムでいっぱい運動したからさ。</p> <p>B: 運動の後、ビールでも飲んじゃったんじゃないの?</p>
152	JK-77	<p>A: ダイエットをしようと思って、食事を抜いて、カロリーを計算しているはずなのに、ちっとも体重が減らないの。</p> <p>B: 食事を抜くなんて、よく我慢できるわね。</p> <p>A: でも時々、食事を抜いたストレスで、甘いものをつい食べすぎてしまうことがあるわ...</p> <p>B: そんなの本末転倒よ。食事を抜いて甘いものばかり食べるなんて、体にも良くないし、やせられるはずがないわ。</p>
153	JK-77	<p>A: 毎日毎日、部活の練習を遅くまで残ってしているはずなのに、なかなかレギュラーになれないんだ。</p> <p>B: そうなのか。どれくらい練習しているんだい?</p> <p>A: 毎日、授業が終わってから夜8時まで、度にとはほとんど朝から晩まで練習しているよ。</p> <p>B: すごいな、それは。大丈夫だよ、君の努力は、いつかきっと報われるはずさ。</p>
154	JK-78	<p>A: 歴史の教科書、返してくんない?</p> <p>B: え? とーるが返しといてくれたはずなんだけど。</p> <p>A: まじ? あいつ、今日休んでるよ。</p> <p>B: わー、ごめん。</p>
155	JK-78	<p>A: 今日、店長午前中から来るはずだよ。</p> <p>B: えーまじ?</p> <p>A: シフト入ってたと思う。</p> <p>B: 超いそがしくなるね。</p>
156	JK-79	<p>A: Bさんはピアノを習っていたの?</p> <p>B: ええ、しかしソルフェージュまで弾いてたはずなのに今は全く...できません。</p> <p>A: 絶対音感は?</p> <p>B: あったはずなのに今は音符も読めません。(落ちぶれ)</p>
157	JK-79	<p>A: クリスマスの予定は?</p> <p>B: Cがヒルズのレストランを予約しているはずだから、6時からそこでディナーね。</p> <p>A: え? 彼は私と約束したはずよ!!</p> <p>B: そんなはずはないわ!! 私 彼を呼んでくる!! (修羅場へ)</p>
158	JK-80	<p>A: はさみどこにあるか知らない?</p> <p>B: ペン立ての中にあるはずだけど....</p> <p>A: 無いんだけど。</p> <p>B: たしかに入れたはずなんだけどなあ....</p>

No.	回答者 番号	会話
159	JK-80	A: 釣りに行こうよ。 B: いいよ。何が釣れるかな？ A: 今の時期ならカツオが釣れるはずだけど。 B: いいねえ。
160	JK-81	A: さっきここにおいたはずなのに B: 本当にここだったの？ A: うん。 B: ここにおいたならここにあるはずだよ。
161	JK-81	A: Cがそんなことするはずはありません B: 本当にそう思いますか？ A: ええ。 B: Cのはずにちがいないのですが...
162	JK-82	A: レポートがおわらないー！わからないー！ B: 提出、来週のはずだよ？まだあわてなくっても平気じゃない？ A: え？明日じゃないの？ B: 明日は休講のはずだよ。
163	JK-82	A: Bさん、今日バイト、こられる？ B: え、今日はCさんと代わったはずなんですけど...。 A: いや、Bさんのはずだよ？ B: 本当ですか。すみません、すぐ行きます。
164	JK-83	A: 雨ふりだから彼は来ないはずだよ B: まあ約束だからもうちょっと待つさ。 A: 彼も雨が降って今ごろ安心しているはずさ。 B: やれやれやっぱ来ないかなあ？
165	JK-83	A: ...でさあ、私がその小ぶとりの店主になって言ってやったか知りたい？ B: もちろんさ。僕はそいつを聞くためにここに来たはずだよ？ A: それでね！私がそのやせこけたおばさんにね...。 B: ...ちょ、ちょっと待とうよ、君は今小ぶとりの店主について喋っていたはずだよ？
166	JK-84	A: 明日って学校休みだよ？ B: うん、休みのはず。 A: よかったー、あの授業つまんないんだよねー。 B: でも、補講があるんだな、これが。
167	JK-84	A: この辺りでいいのか？ B: ああ、この辺りに埋めてあるはずだ。 A: じゃあ、さっさと探すぞ。 B: そうだな、急がないと。

No.	回答者 番号	会話
168	JK-85	A : 今日は雨が降るはずだ。 B : そうなんだ。 A : 父親が天気予報を見たはずだから確実だよ。 B : なるほど。
169	JK-85	A : 今日 B 子はパーティーに来るはずだよ。 B : 誰と来るのかな？ A : A 子と来るはずだよ。 B : そっかー。
170	JK-86	A : 今朝、録画予約したはずだから、録画できてるはずだよ。 B : 昼、ビデオデッキ見たら、予約は入ってなかったはずだけど。 A : 本当だ、録れてない。 B : 予約したら、確かめるように言ったはずでしょ。
171	JK-86	A : 待ち合わせ場所は、駅前と言ったはずですが。 B : 私は、美術館前って言ったはずですよ。確認もしたはずですよ。 A : 確認したはずなら、すれ違わないでしょう。 B : もうやめましょう。
172	JK-87	A : 今日の待ちあわせは 10 時にこのはずだよね。 B : そうだよ。C さんにもちゃんと伝えてあるはずだよ。 A : もう少しまわってれば来るかな。 B : 来ると思うよ。
173	JK-87	A : 明日の持ち物を準備したの？ B : うん。したよ。 A : 忘れ物はないの？ B : 何度も確認したから大丈夫なはずだよ。
174	JK-88	A : 明日の の授業だるいなあ。 B : え？明日は休講のはずだよ！ A : うそっ。そうだった。やったー B : 先週ちゃんと先生言ってたけど....
175	JK-88	A : 来週のミーティング、行ける？ B : うーん。えっとそれって何時からだった。7時からだったっけ。 A : えーっと、うん。多分そのはず...だけど。どうだったかな。 B : あー、それだと無理かも。ごめんよー。
176	JK-89	A : C 君がこの授業に出ないなんてめずらしいね。 B : 彼、確か昨日から実家に帰ってるはずだよ。 A : ああ、お母さんの具合が良くないって言ってた。 B : よっぽどの事がない限り、彼が D 先生の授業にこないはずないもの ね。

No.	回答者 番号	会話
177	JK-89	<p>A: この時間にテストを行うと予告していたはずなのに、君のこの出来は何だ。</p> <p>B: でも先生、テスト範囲が予告されたものと全然ちがっていたんですが。</p> <p>A: あ、これ隣のクラス用の試験範囲だった。</p> <p>B: それじゃ、出来るはずないですよ……。</p>
178	JK-90	<p>A: ここにあった黒板消し、どこにあるか知っていますか？</p> <p>B: さっきCさんがそうじをしていたよ。</p> <p>A: そのあとどこにやったのかなあ。</p> <p>B: もとにもどしていたはずだよ。</p>
179	JK-90	<p>A: ここのばしょ、テストにでるかなあ。</p> <p>B: どうだろう。</p> <p>A: でも先生は出さないって言ってたよ。</p> <p>B: あの先生がそういったなら、出ないはずだよ</p>
180	JK-91	<p>A: 昨日、Cさんに追試がいつか聞いたら、24日だっていったよ。</p> <p>B: おかしいな、僕は26日だと聞いたはずだが。</p> <p>A: だってCさんは月曜日出席していたはずだから、先生から直接聞いているよ。</p> <p>B: そうかな、24日はクリスマスイブだから、テストなんかするはずないが。</p>
181	JK-91	<p>A: この店は、駅に近いから、もっと人が入るはずだと思っていたが。</p> <p>B: 景気がなかなか回復しないからね。同じような店も近くにできたし。</p> <p>A: ニュースでは、回復しているはずだが、現実はきびしいね。</p> <p>B: 海外旅行の費用がこの店のバイトでかせげるはずだったんだけど、これじゃ箱根すら無理だ。</p>
182	JK-92	<p>A: おかしいな。パソコンがたちあがらないんだ。</p> <p>B: 昨日充電したから動くはずだよ。もう一度電源入れてみて。</p> <p>A: 動いた、ありがとう。ちゃんと電源押したはずなんだけど…。</p> <p>B: そうなの？まあ、とりあえず動いてよかった。</p>
183	JK-92	<p>A: おなががいたいよ。昨日薬飲んだはずなんだけど。</p> <p>B: 昨日から痛いの？病院行きなよ。</p> <p>A: 今日は休日だから、病院休みだよ。薬飲もう。</p> <p>あれ？おかしいなここに置いたはずなんだけど…。</p> <p>B: 薬箱にあるかも。×病院なら休日もやっているはずだよ。やっぱり病院に行きなよ。</p>
184	JK-93	<p>A: あの映画、DVDでいつレンタル開始だったけ？</p> <p>B: 12月中には出るはずだよ。</p> <p>A: こないだ映画館で上映していたと思ったら…早いよねえ。</p> <p>B: そうだね、Aが見たがってたあの映画も近い内にレンタルで出るはずだよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
185	JK-93	A: 英語でわからんところがあるんやけど、誰に聞けばいいかな？ B: Cは昔英国におったらしいけん、得意なはずやない？ A: あ、Cって帰国子女なんや、知らなかったー。 B: そう、なんか親父が外交官らしいよ。
186	JK-94	A: 私、あなたにちゃんと電話かけたはずだけど。 B: いいや、君から連絡きてないよ。 A: 確かめてみてよ。 B: あ、ごめん。着信入ってた。
187	JK-94	A: 君の家の電気ついてるよ。 B: え、わたしちゃんと電気消したはずだわ。 A: ほら見て、あれ。 B: 空き巣よ、どうしましょう。
188	JK-95	A: Cさんはまだきませんね。 B: 昨日ちゃんとここで会う約束をしたはずですが...。 A: まあ彼はもともと時間にルーズですから。 B: そうなんですか。
189	JK-95	A: あ、雨が降ってきました。 B: 大変、かさを持ってきていません。 A: テレビの天気予報では一日晴れるといていたはずですよ。 B: テレビはあてにならないとのうわさですよ。
190	JB-1	A: さっきの授業、寝てたでしょ。 B: うん、最初の5分以外の記憶がないよ。コーヒーのんだはずなのに なあ...。 A: 寝る時間が遅いんじゃないの？昨夜は一体何時に寝たの？ B: レポートが終わらなくてさ、実は一睡もしなかったんだ。 A: それじゃあ、仕方ないわね。
191	JB-1	A: よし、じゃあ、この問題やってみろ。B 山。 B: えっと、解りません。 A: どうしたんだ？解き方は昨日教えたはずだぞ。しかもお前、数学は 得意なはずだろう。 B: 昨日は風邪で欠席していました。
192	JB-2	A: 雨さえ降ってなければ、今日は海へ行くはずだったのに。 B: それは残念だね。 A: 新しい水着も買って、今日が初披露のはずだったのよ。 B: そっか。雨さえなければ、楽しい1日になるはずだったんだね。
193	JB-2	A: 今日は さんから電話がかかってくるはずなの。 B: 本当に？でも確か さん、今日風邪で学校休んでたはずよ。 A: え？ 知らなかった。 今日一緒に映画を見にいくはずだったの。 B: おみまいに電話でもしてみたら？

No.	回答者 番号	会話
194	JB-3	A: ねえねえ、私の消しゴム知らない? B: え～。見てないなあ...。 A: この辺にころがったはずなんだけど...。 B: あ、これじゃない?!
195	JB-3	A: かさ持っていないの? B: いらない!! 今日降らないはず!! A: でも雲ゆきがあやしいよ? B: いらないってばあ。
196	JB-4	A: うちの子、今日が入試なんです。 B: えっ、おたくのお子さんならさっき逆の方へ走ってったよ。 A: まあ、そんなはずはありませんわ。ちゃんと大学へ行ったはずで す。 B: 今日は新しいゲームの発売日だし、サボって買いに行ったんだろう よ。
197	JB-4	A: ここで.....王手(チェックメイト)だっ.....!!! B: フフフ.....そう来るはずだと.....思っていたよ.....。 A: な、なにっ.....。 B: ククク.....全て...全て読めていた.....っっ!!!
198	JB-5	A: 今日の英語の授業出る? B: うん。何か宿題あったっけ? A: いや、ないはずだけど。 B: だよね。よかった。じゃあまたね!
199	JB-5	A: こんにちは。Aさん、いる? B: Aさんなら今頃家に帰ってるはずよ。 A: そうですか。では直接家に行ってみます。 B: わざわざ来てもらったのにごめんなさいね。
200	JB-6	A: あれ? チケットがないな。来る時ポケットに入れたはずなんだが。 B: チケットをお持ちでない方は、ご入場できません。 A: そこをなんとか。 B: チケットがない方はご入場いただけませんとあらかじめ申し上げた はずでございます。
201	JB-6	A: 一度お会いした事があるはずなんです、覚えていらっしゃるかし ゃ? B: はい。初めてお会いするものではありませんか? A: そんなはずはありません。 B: 会った方には必ず名刺をいただいているはずなんです.....。
202	JB-7	A: 明日、何時にどこだっけ? B: えーっと、3時に馬場のはずだよ。(手帳を探す) ちょっと待つて。 A: えっ、でも、3時はちがうんじゃない? 3時だとCがまだバイト だって言ってた気がする。 B: あっ、そうか。(手帳を確認する) ほんとだー。4時だった。

No.	回答者 番号	会話
203	JB-7	A: ねえ、黄色いシャーペン知らない? ここにおいてあったはずなんだけど。 B: ごめん、わからないやー。ないの? A: うん、ありがとう、他あたってみるよ。 B: うん。なかったら貸してあげるよ。 A: ありがとー。
204	JB-8	A: 今日は雨が降るはずですよ。 B: どうしてですか? 天気予報はたしか晴れのはずですよ。 A: 今日みたいに湿気が多い日には雨が降るはずですよ。 B: なるほど。天気予報はハズれるコトも多いですね。
205	JB-9	A: おかしいなCはもう来ていいはずなんだけど。 B: そうだね、ちゃんと連絡まわったはずだし。 A: 「はず」って、しっかりBが連絡しなかったの? B: Dに頼んだんだけど...。 A: Dに! それじゃあCが遅れるはずだよ。 B: しっかり伝わるはずだと思ったんだけどなあ。
206	JB-9	A: ゆったはずだ。 B: 聞いてねえよ。何がはずだ、生意気な! A: (泣) Bが忘れたんだよ。 B: かわいげのないやつだ。 A: もうBとは続けられないよ。 B: こっちからねがいさげだ。こんなやつと付き合うやつがいるはずない。そのまま一人でおいぼれな。 A: ふん、大丈夫だよ、もっとBよりいい人いるはずだもん。 B: むきー。(逆ギレ)
207	JB-10	A: 新聞を見かけませんでしたか。 B: 机の上にあったはずですよ。 A: 見たけれどありませんでした。 B: なら誰かが持って行ったのでしょうか。
208	JB-10	A: あの人はまだ来ませんね。 B: 道に迷っているのかも知れません。 A: 地図をわたしておいたはずなのですが。 B: あの人には方向音痴ですから。
209	JB-11	A: お母さん、私に郵便物届かなかった? B: 今日はまだ何も来てないわよ。 A: おかしいな、今日届くはずなのに。 B: もう少し待ってみたら?
210	JB-11	A: なかなか出てこないね。タイムカプセル。 B: 確かこのあたりに埋めたはずだよな? A: そうだと思ったけど。 B: 目印つけておけばよかったな。

No.	回答者 番号	会話
211	JB-12	A: 夕飯はどうする? B: 今日は主人が残業になるはずだから...外食にするわ。 A: ご一緒させて。 B: もちろん。
212	JB-12	A: あら? 外、雨ふり出してない? B: 天気予報じゃ、1日はれのはずなのに...。 A: 車で来て良かったわ。 B: 私は自転車よ...。
213	JB-13	A: 爪切りが見付からない。 B: あの棚にあるはずだよ。 A: もう見たけどなかった。 B: ああ、昨日使って戻してなかった。
214	JB-13	A: 何かわかりましたか。 B: 彼女は五時に目撃されているわ。 A: アリバイは完璧ですね。 B: どこかにトリックがあるはずよ。
215	JB-14	A: ちゃんと持ってきたはずなんだけどなあ...。 B: かばんの中は? きちんと探した?? A: ここに入れたはずなんだよ。 B: 家に忘れてきたんじゃないの?
216	JB-14	A: 時間はあったはずなのに、ここまでしか出来ていないの! ? B: すみません、もう1つの件で手まどってしまっ...。 A: それはあらかじめ予測できたはずでしょう。 B: 申し訳ありません。本日中に仕上げます。
217	JB-15	A: おかあさん、冷蔵庫にないよー、マーマレード。 B: 2段目の一番奥にあるはずよ。よく探したの? A: ちょっと待って...あ、あったあった。 B: ほらね、あるでしょ。
218	JB-15	A: 今日出すプリントやってきた? B: うん、バッチリだよ! ...あれ? A: どうしたの? B: プリントが見つからないの。昨日鞆に入れたはずなのに。
219	JB-16	A: 昨日プリンを買ってきて、冷蔵庫に入れておいたはずなのだけれど、ないんだ。 B: ああ、それならC君がさっき食べたはずだよ。 A: ちゃんと名前かいておいたはずなのになあ。 B: いそいでいたからよく見ていなかったんだよ。
220	JB-16	A: 彼のたんじょう日はいつだっけ? B: 3月3日だったはずだよ。 A: そうだっけ? 4月4日じゃないか? B: ああ、それはC君だった。彼は4月4日だよ。

No.	回答者 番号	会話
221	JB-17	A: 昨日はどこに行ってたの? B: 家にいたよ。 A: 旅行に行くはずだったんじゃないの? B: 体調がよくなかったのでやめたよ。
222	JB-17	A: C D 忘れちゃったよ。 B: 今日持ってくるはずだろ? A: 明日には持ってくるから。 B: お願いしますよ。
223	JB-18	A: 今朝、公園で田中君を見かけたよ。 B: え、彼は昨日アメリカへ旅立ったはずだから、今日本にいるわけがないよ。 A: 人違いだったのかな。 B: きっとそうだよ。
224	JB-18	A: そろそろあのDVD返してほしいな。 B: 何のこと? A: 確かあのDVDは君に貸したはずだけど。 B: 知らないな。
225	JB-19	A: アイスが食べたい。 B: 冬に? A: 冬こそアイスだよ。 B: 太るはずだ。
226	JB-19	A: クリスマスはどうする? B: 家に帰る。今ごろ雪でそこら中まっ白なはずだ。池も氷るからスケートだってできる。 A: 楽しみだね。よいクリスマスを。 B: ありがとう、よいクリスマスを。
227	JB-20	A: こんなはずじゃなかったのになあ。 B: どうしたの。 A: 宿題を少しずつやっていくつもりだったのに、気がつくや直前に全部やらなければならなくて。 B: そんなものだよね。
228	JB-20	A: 犯人はお前だ、B! B: その日は外出していない。家に居たと言ったはずだ。 A: 外でBを目撃したという証言があった。現場にもBの指紋が残っている。 B: 完璧な計画だったはずなのに...。何故バレたんだ。
229	JB-21	A: 来月号の計画書、どのファイルに入ってるの? 訂正があるんだけど。 B: 05年12月ファイルに入っているはずだよ。昨日、整理したから。 A: ...え、ないわよ。11月なんじゃないの? B: ちがうよ、きのうたしかに12月の方に入れたはずなんだ

No.	回答者番号	会話
230	JB-21	A: こんな勉強法、まずは1週間ためしてみようか。 B: こんなにたくさんですか？ A: これだけこなせば、きっと成果はあるはず。1週間、がんばろう！ B: はーい！
231	JB-22	A: 今日は何曜日だった？ B: たしか火曜日のはずだよ。 A: うーん、そうだった？ B: あ、水曜日だった。
232	JB-22	A: もしかしたら道に迷ったかも。 B: そんな！ A: だって、このちずおかしいよ。 B: でも合ってるはずなんだけどなあ。
233	JB-23	A: C子ちゃん、まだ来ないね。 B: バイトあるって言ってたから、少し遅れてくるんじゃないかな。 A: じゃあ、コンサートの時間に間に合わないかもしれないね。 B: バイト先、この近くらしいから、もうすぐ来るはずだよ。
234	JB-23	A: まだ着かないの？もう1時間も走ってるよ。 B: ん～地図通り来てるからこの道で合ってるはずなんだけど。 A: なにか目印とかないの？ B: もう少ししたら左に郵便局が見えてくるはずだから、注意して見てて。
235	JB-24	A: 私のおさい知らない？ B: 見あたらないの？最後に見た記憶はどこ？ A: うーん、さっきコンビニ言ったときにお金だしたけどね。 B: それじゃこの部屋のどこかにあるはずだよ。コンビニから帰ってきて、ずっとこの部屋に居るもんね。
236	JB-24	A: 昔聞いたことあるはずなんだけど、Cさんっていくつだった？ B: あー、私も前に聞いたことあったけど覚えてないよー。 A: Dさんより年上だったよね？ B: あ、じゃあCさんは20代後半なはずだよ！
237	JB-25	A: 3年前の旅行、Bさんも一緒にいったはずよね。 B: え、そうだった？覚えていないはずはないんだけど。3年前のいつ頃？ A: 確か8月の半ばだったはずよ。 B: そういえば、写真をもらったはずだけど、どこにしまったかなあ。
238	JB-25	A: このケーキ30分も焼けばふくらんでくるはずなんだけど、ふくらまないよ。 B: そんなはずはないよ。 A: 本によれば、2倍の高さにまでなるはずなんだけど。 B: おかしいなあ。レシピ通りに作ったはずなのになあ。

No.	回答者 番号	会話
239	JB-26	A : お財布が見当たらないの。 B : どこにおいたの？ A : カバンに入れたはずなんだけど...。 B : 机の上にあるじゃないか！
240	JB-26	A : お茶にしようか。コーヒー？紅茶？ B : じゃあ紅茶をいただこうかな。 A : O K たしかおいしい葉っぱがあったはず...。 B : それはうれしいな。
241	JB-27	A : ウォシュレット壊れてるんだけど。 B : あれ、昨日なおしたはずなんだけどな。 A : 水でないよ。 B : そんなはずはないんだけどなあ。
242	JB-27	A : 山田いる？ B : あれ、お前んち行ったはずだけど。 A : げ、入れ違いかよ。 B : とりあえずここで待てれば。
243	JB-28	A : 今日の発表はCさんの番だよね？ B : うん。そのはずだよ。 A : でも彼女は今日休みらしい。 B : それは困ったね。
244	JB-28	A : 5時に待ち合わせる約束をしたはずだよ。 B : たった10分、遅れただけじゃないか。 A : どうして遅れたの？ B : 電車が遅延していたんだよ。
245	JB-29	A : 通販でいいもの買ったよ。 B : 何を買ったの？ A : 食べてもしばうを消しちゃう薬。これで10kgはやせるはずだよ。 B : なんだかうそみたいな薬だね。
246	JB-29	A : 今日、あそばない？ B : いいよ。授業おわったらあそぼう。 A : 何時におわるの？ B : たしか今日は4時におわるはず。
247	JB-30	A : Cさんは今どこにいるの？ B : さっきコピーするといっていたから、コンビニじゃないかな。 A : 大変そうだね。 B : 手伝いに行こうか。
248	JB-30	A : 就職活動が不安です。 B : 具体的にどう不安なのですか？ A : 面接が恐くて...。 B : 大丈夫、ありのままの自分を出すことで良い面接ができるはずで す。

No.	回答者 番号	会話
249	JB-31	A : はさみ、どこ？ B : そこにあったはずだよ。 A : でも、ないよ。 B : おかしいなあ。
250	JB-31	A : 明日、晴れるかなあ。 B : 晴れるはずだよ。降水確率 0 % だもの。 A : なら、よかった。 B : どこか、行くの？ A : サッカーの試合。
251	JB-32	A : この仕事、彼に任せて大丈夫かしら。 B : 大丈夫だよ。彼はそつがない人だから、与えられた仕事はきっちりこなすはずだよ。 A : そうかしら。私は不安なんだけど。 B : 信用することも大事だって。
252	JB-32	A : 遅い！ くと 3 時に校門って約束したのに。 B : 彼はよく遅刻するからね。 A : もう先に行こうよ！ B : まあ、あと 5 分待とう。
253	JB-33	A : 今日学校休みのはずだよな？ B : 勤労感謝の日のはずだから、休みのはずだよ。 A : でも、部活は休みじゃないはずだ！ B : 時間過ぎてるよ！みんな待っているはずだ。
254	JB-33	A : B 君、あなたとは付き合っていけないわ！あなたも分かっているはずよ！ B : なんでだよ！俺たち幸せだったはずじゃないか。 A : 付き合ってからずっと優しくしてくれるはずだったのに、最近は相手にしてくれないじゃない。 B : そんなはずじゃないのに....
255	JB-34	A : あの書類コピーした？ B : C がするはずだよ。 A : 「するはず」じゃなくて、ちゃんと確認してね。 B : わかった。
256	JB-34	A : C、いつ来るって？ B : そろそろ来るはずなんですけど。 A : 電話したら？ B : した方がいいですかね。
257	JB-35	A : 言い忘れましたが、彼があなたのことをとても気にかけていましたよ。 B : はあ、彼とは週末に会う約束をしたはずなのですが。 A : そうですか。まあ、彼は 5 分に 1 度はあなたの名前を口に出しますからね。 B : 嬉しさ 3 割、ウザさ 7 割ってところです。

No.	回答者 番号	会話
258	JB-35	A : よし、終わりましたね。 B : あれ、こっちの課のデスクの配置、何かおかしくありません？ A : え、図面通りに配置したはずですよ。 B : ...それ、昨日の会社の図面です。
259	JB-36	A : Cさんは、なかなか来ないね。 B : Cさんは、几帳面だから時間通りに来るはずだけど...。 A : もう少し待ってみようか。 B : そうしましょう。
260	JB-36	A : このカメラ、調子がおかしいよ。 B : 本当だ。使い方はあってるかい？ A : うん、これでいいはずだ。 B : 一応説明書を読んでみたら？
261	JB-37	A : 語学の単位取るはずだったのに。 B : どうしたの？ A : 試験受ける日、間違えちゃったんだ。 B : マジで？
262	JB-37	A : なんでここにいるの？ B : は？ A : 今日語学の試験に行くはずでしょ？ B : あ、そっか。
263	JB-38	A : お花届いた？ B : いや、まだ届いてないけど。 A : あれ？今日届くはずなんだけど。 B : じゃあ、もうすぐ届くのかな。
264	JB-38	A : お腹すいたなあ。 B : ご飯食べたはずじゃなかったの？ A : いや、時間がなくて食べられなかった。 B : じゃあ、何処か寄ってはいかがか。
265	JB-39	A : この鍵で合っているはずだ。 B : いよいよね。 A : いよいよだ。 B : 楽しみだわ。
266	JB-39	A : 確か、この辺りのはずだけど...。 B : 本当に合ってるの？ A : いや、こっちだったかな。 B : しっかりしてよ。

No.	回答者 番号	会話
267	JS-1	<p>A: 来週の懇親会パーティーの案内状はいつ頃いただけるのでしょうか。</p> <p>B: 先週末に一斉に郵送で送付したので、今週あたまにはお手元に届いているはずだと思うのですが...</p> <p>A: いずれにせよ、現在手元になくて、予定が把握できなくて困っています。</p> <p>B: すぐに再度郵送いたします。念のため、ご住所を確認させてください。</p>
268	JS-1	<p>A: 工程が延期になってしまっているようだけれど、最終引渡しはいつになりますか。</p> <p>B: 申し訳ございません。現状4～5日後には、と予定しております。</p> <p>A: 部材の確保の段階でミスがなければ明日には完了のはずだったのですよね。なんとか1日でも2日でも挽回できないのですか。</p> <p>B: 努力してみます。見通しつき次第、ご連絡いれさせていただきます。</p>
269	JS-2	<p>A: チョコレートを食べていないから、やせるはずだ。</p> <p>B: でも、アイスクリームを食べたからやせないはずだ。</p> <p>A: もっと、分かりやすい栄養指導をしてくれたら、やせるはずだ。</p> <p>B: そんな、わがままを言っていて、やせるはずがない。</p>
270	JS-2	<p>A: 新婚旅行は、アフリカに行ったら、楽しいはずだ。</p> <p>B: でも、虫にさされたら、大変で、楽しくなくなるはずだ。</p> <p>A: そんなことを言っていたら、世界中どこに行っても楽しめないはずだ。</p> <p>B: わかった、そういう考えをやめれば、どこにでも行きたくなるはずだね。</p>
271	JS-3	<p>A: 日本のワールドカップサッカー出場が決まってよかったね。今回が2回目だっけ?</p> <p>B: いや、フランス、日韓につづいて3回目ははずだよ。</p> <p>A: そうか。3回目なら、ベスト8に勝ち進んだっておかしくないはずだよな。</p> <p>B: そうなればいいけど、強豪のイタリアが予選で敗退するくらいだから難しいよ。</p>
272	JS-3	<p>A: 最近、Cさんの姿を見かけないね。</p> <p>B: Cさんは、ロンドンへ出張のはずだよ。</p> <p>A: あ、そうか。それじゃあ見かけないはずだ。</p> <p>B: 夏には戻るはずだから、みんなでビアガーデンにでも行こうね。</p>
273	JS-4	<p>A: この英語の文章って、何て訳せばいいのかな。</p> <p>B: これはさ、「×××」って訳せばいいんじゃない?</p> <p>A: そっか! 昔はこんな文章、簡単に訳せてたはずなのに。</p> <p>B: そりゃ、昔は勉強してたからね。</p>

No.	回答者 番号	会話
274	JS-4	<p>A: すみません。昨日の会議の議事録は、どこにありますか。</p> <p>B: そこの棚の上から二段目にあるはずだけど。</p> <p>A: 見当たりませんけど。</p> <p>B: おかしいなア。昨日、帰りがけにそこにおいたはずなんだけどなア。</p>
275	JS-5	<p>A: Cさんもそろそろ来るはずだけど、まだ姿が見えないね。</p> <p>B: 遅れるときは電話を入れてくれるはずなんだけど。なんの連絡もありませんね。</p> <p>A: 昨日の話によれば、2時間前に仕事は終わっているはずだ。</p> <p>B: ここへは車で向かっているはずだから、事故にでもあっていなければいいけど。</p>
276	JS-5	<p>A: 昨日Cさんに送ったりんごが、そろそろ届いているはずね。</p> <p>B: Cさんは午前中は家にいるはずだから、もう受け取ってくれたらう。</p> <p>A: 果物やさんに頼んでおいたから、ちょうど食べごろのはずよ。</p> <p>B: 無事に届いていれば、いつものように、午後あたりにCさんの奥さんからお礼の電話がかかってくるはずだ。</p>
277	JS-6	<p>A: Cさんをさがしているの。音楽室にいるはずだと思ったのだけど。</p> <p>B: この時間なら、もう美術室にいるはずよ。次の授業は美術だから。</p> <p>A: そう、次の授業は音楽のはずじゃなかった？</p> <p>B: 先週まではそうだったのだけど、今週から時間割が変更になったのよ。</p> <p>A: ありがとう。</p>
278	JS-6	<p>A: もうすぐバスが来るはずだから、そろそろ出掛けるね。</p> <p>B: 今日は道が渋滞しているから、5分程バスはおくれるはずよ。もう少ししてから出掛けても間に合うよ。</p> <p>A: でも時間どおりに来るかもしれないから、やっぱり行くね。</p> <p>B: いってらっしゃい。</p>
279	JS-7	<p>A: 今日の夜、一緒に食事をして帰らない？</p> <p>B: いいわよ！</p> <p>A: Cさんも誘ってみようかな？</p> <p>B: Cさんは、毎週月曜日は英会話に通っているはずだから、無理じゃないかなあ。</p>
280	JS-7	<p>A: 先週旅行に行くはずだったのに、風邪をひいてしまい、取りやめました。</p> <p>B: それは残念でしたね。もう、大丈夫ですか？</p> <p>A: 今はすっかり良くなりました。</p> <p>B: もう一度旅行の計画をしてみてもどうですか？</p>

No.	回答者 番号	会話
281	JS-8	<p>A: えー、チケット持ってきたはずなのに、はいってないよー。</p> <p>B: Aちゃんが忘れ物するはずないよね。もっとちゃんと探してみようよ。</p> <p>A: ごめん、やっぱりないわ。</p> <p>B: そうだ、あそこのビルにチケットぴあがあったはず。今から行こう。</p>
282	JS-8	<p>A: 風邪を引いたかな? ちゃんとあったかくして寝ているはずなのに。</p> <p>B: 大丈夫? ほんとだ、なんか熱っぽく見えるよ。</p> <p>A: ここの1階の病院、何時までやっているかな。</p> <p>B: たしか、受付は5時までだったはず。電話して予約してあげるよ。</p>
283	JS-9	<p>A: おーい! 栓抜きある?</p> <p>B: いつものところに置いてあるはずだけど...</p> <p>A: いつものどこって?</p> <p>B: 栓抜き、耳かき、つまようじ・・・呼んだら出てきてうらやましいこと。</p>
284	JS-9	<p>A: ねえ、お父さん! お母さんは?</p> <p>B: 買物に出かけたぞ。</p> <p>A: 何時に帰るって?</p> <p>B: 近くのスーパーのはずだから、そろそろ帰るだろ。</p>
285	JS-10	<p>A: 今日は東京ドームでサッカーの試合があるはずだ。</p> <p>B: 今日の東京ドームは野球の試合があります。巨人対阪神。僕はこれから見に行きます。サッカーは通常国立競技場で行なわれるはずですよ。サッカーの試合は東京ドームではしません。サッカー場を作るだけの大きさが取れないからと聞いています。</p> <p>A: そう言えば、いつも残業するAさんんがいないね?</p> <p>B: サッカーきちがいのAさんだから、今頃家でテレビを見ているはずだ。</p>
286	JS-10	<p>A: 桜の見ごろは3月末と聞いています。その時期に日本を訪れれば、花見を楽しむことができるはずですよ。</p> <p>B: しかし今年は冬が長引き開花が遅くなり、開花が4月初めになりました。花見を楽しみにしていた人達の期待を裏切り、がっかりした人も多いはずですよ。</p> <p>A: 今でもまだ桜が見られるところがあるのでしょうか?</p> <p>B: 今ではもう見られませんが、ゴールデンウィークあたりで北海道とかに行けば、見事な桜が見れるはずですよ。</p>
287	JS-11	<p>A: ここの遊園地には昔一緒にきたわよね。</p> <p>B: そんなはずはないよ。僕はここは初めてだから。</p> <p>A: あら、そうだったかしら。</p> <p>B: 君が行ったのは、×遊園地だよ。</p> <p>A: そこそ私が行ったはずはないわよ。(延々と続く)</p>

No.	回答者 番号	会話
288	JS-11	A: 今日は何日だったかねえ。 B: 今日が14日は はず 。(沖縄方言) A: おじいさんの命日はじゃあ明日だねえ。 B: お客さんがいっぱい来るだろうねえ。
289	JS-12	A: 朱肉はどこに置いたの? B: 僕は全然さわってないよ。 A: 私もさわってないのにみつからないよ! B: 絶対、あの引き出しの中にある はず だよ!
290	JS-12	A: 久しぶりに再会した彼とはその後どうなった? B: メールで毎日一つ、私に関するなぞなぞを出してるの。 A: えっ、それって告白しているも同然でしょ。彼の反応は? B: 私の気持ちに気付いていない はず は無いと思うんだけど...全然(態度が)変わらないんだよね。
291	JS-13	A: お前の国は絶対に大量破壊兵器を隠しもっている はず だ。 B: そんなことはありません。きちんと調べてくれれば分かる はず です。 A: いいや、持っていいるに違いない! 爆撃してやる! B: そんなことを言って、はじめからそうするつもりなんでしょう? そうでなければ、そんなに急いで結論を出さなくてもいい はず だ。
292	JS-13	A: おかしいなあ、確かにここで毒ガスの容器を見た はず なんだけど...。 B: 落ち着いてください。よく考えれば、思い出す はず です。 A: この倉庫の中に、毒ガスの入ったペットボトルがたくさん並んでいた はず だ。 B: 変ですね。毒ガスをペットボトルに入れたりはしない はず ですが。
293	JT-1	A: 今度の日曜日、ハニムさんを誘ってピクニックに行かない? B: うん、いいね。ハニムさんは暇なの? A: もう試験が終わったから暇な はず だよ。 B: じゃ、一緒に行こうか。
294	JT-1	A: ハニムさんがいませんね。 B: ええ、ハニムさんはマレーシアへ帰りました。 A: そうですか。いつ帰ったんですか。 B: 今朝です。いまごろはもうマレーシアに着いている はず です。
295	JT-2	A: パーティーはどこでありますか。 B: Prince Hotelの はず ですよ。 A: 何時からですか。 B: たしか、7時からの はず ですが...。案内の手紙をもらいませんでしたか。 A: もらった はず なんですけど、ちょっとみあたらずで...。 B: そうですか。何で行きますか? A: Cさんも行く はず ですから、Cさんの車に同乗させてもらうつもりです。

No.	回答者 番号	会話
296	JT-2	<p>(空港でAとBは「アリさん」を出迎える)</p> <p>A: 「アリさん」はもうすぐ出てくるはずだから、ここで待っていきましょう。</p> <p>B: あ、あの、アリさんじゃないですか。</p> <p>A: ええ? アリさんは女性のはずですよ。事務所の人が言っていました。</p> <p>B: でも、アリって男の名前でしょう?</p> <p>A: 最初の名前は R o h a i d a ですから、女でしょう。</p> <p>B: そうですか...。じゃ、あれかな。あの女の人がアリさんなら、このプラカードを見たら、こちらに来るはずですよ。</p> <p>A: 日本語が読めなかったら、どうします?</p> <p>B: いいえ、そんなはずはないですよ。1年日本語を勉強したらしいですから。</p>
297	JT-3	<p>A: 物が上から下へ動くのは、地球に重力があるからです。</p> <p>B: それではこのボールはこの坂を上から下に向かって転がるはずですね。</p> <p>A: その通りです。</p> <p>B: でもボールは坂の下から上に転がっていますよ。なぜ。</p>
298	JT-3	<p>A: 一流のプロであれば誰しも何度か大きな壁に突きあたりそれを乗り越えた経験があるはずですよ。</p> <p>B: それでは大きな壁を乗り越えれば、皆、一流のプロになれるのですね。</p> <p>A: なかなかそうとうは言えないのが、人生の厳しいところです。</p> <p>B: なるほど。</p>
299	JT-4	<p>A: 又、相撲が始まりましたね。好きですか。</p> <p>B: ええ、毎回、見ていますよ。若乃花は強いですね。</p> <p>A: 練習熱心な人だそうですね。</p> <p>B: それでは強いはずですね。</p> <p>A: どんな世界も下ずみの時代がある人は強いでしょう。</p> <p>B: 私ももう少し英語が上手になっていもいいはずですが。</p> <p>A: あ! 勉強しているのですね。それならきっと上手になるはずですよ。</p>
300	JT-4	<p>A: 今日は寒いわね。早く帰って暖まりましょう。</p> <p>B: 家では弟が先に帰っているはずだから、部屋は暖まっているわよ。</p> <p>A: そうそう、自動車もさっき、エンジンをかけておいたから暖かくなっているはずよ。</p> <p>B: よかった!</p> <p>[家]</p> <p>A: あら変ね。弟がいないわ。そんなはずはないけど。</p> <p>B: でも暖かくなっているわ、きっと帰ったのよ。</p> <p>A: お風呂もわいているはずだけ。</p> <p>B: あ! 大丈夫。わいているわよ。</p> <p>A: 御飯もたけてるはずだけどどうかしら。あ! できている、よかった。</p>

No.	回答者 番号	会話
301	JT-4	<p>A: おはよう、Bさん。確かこんどの日曜は休みのはずですよ。</p> <p>B: ええ、そうですが、Aさんも休みのはずですね。</p> <p>A: そうなんです。だから、いっしょに映画へ行きませんか。</p> <p>B: あ、それはいいですね。あの～、Cさんも休みのはずですから、さそってもいいですか。</p> <p>A: ええ、もちろんいいですよ。映画の後は食事もいっしょにどうですか。私の気に入りのレストランが開店しているはずですから、ご案内しますよ。</p> <p>B: それは楽しみです。</p>
302	JT-4	<p>A: え！今日の会議の資料がないんですか？そんなはずありませんよ。昨日、ちゃんとコピーしておいたんですから。</p> <p>B: 見つからないんですよ。どこにおいたんですか？</p> <p>A: え～と、確か、ファイルして、机の右のひき出しに入れておいたんです。もう一度、見て下さい。</p> <p>B: あ～ありました。よかった！私はてっきり、コピーは、左のひき出しに入れるはずだと、思っていましたので。いつもは左なんですよ…。</p>
303	JT-5	<p>A: 道子はまだ帰って来ないのか。</p> <p>B: ええ。</p> <p>A: こんな夜遅くまで、どこをフラフラしてるんだ。</p> <p>B: お父さん、そんなに心配しなくても、もうすぐ帰ってくるはずですよ、さっき電話がありましたから。</p>
304	JT-5	<p>A: 田中さんの妹がうちのサークルに入ってくるらしいよ。</p> <p>B: へえ。</p> <p>A: 田中さんの妹なら、きっとかわいいはずだよ。</p> <p>B: そうかなあ。</p>
305	JT-5	<p>A: バスがなかなか来ませんね。どうしたんでしょう。</p> <p>B: もう、9時2分前ですから、もうすぐくるはずですよ。</p> <p>A: あ、やっと来た。</p> <p>B: 今日は満員ですね。道理で遅れたわけだ。</p>
306	JT-5	<p>A: 山田さんを見かけませんでしたか。</p> <p>B: はい、見かけませんでした。</p> <p>A: もう帰ったんですかね。</p> <p>B: かばんがあるから、まだ社内にいるはずですよ。</p>
307	JT-6	<p>A: Cさんはいますか？</p> <p>B: いいえ。</p> <p>A: もう帰ってしまいましたか？</p> <p>B: かばんがあるから、まだいるはずですよ。</p>

No.	回答者 番号	会話
308	JT-6	<p>A: Cさんはいますか？</p> <p>B: はい、となりのへやに。</p> <p>A: いませんよ。</p> <p>B: あれ、さっきまでいたはずなのに。</p>
309	JT-7	<p>A: 木村さんは中国からもう帰りましたか。</p> <p>B: さあ、知りません。</p> <p>A: 3月初めには、帰国すると言っていましたから、もう帰っているはずですよ。</p> <p>B: じゃ、電話してみましようか。</p>
310	JT-7	<p>A: 家内が昨日加藤さんと息子さんに新宿で会ったそうです。</p> <p>B: そうですか。加藤さんには長い間会っていませんねえ。</p> <p>A: 加藤さんの息子さんはいくつ位になったんでしょうか。</p> <p>B: もう大学生のはずですね。</p>
311	JT-8	<p>A: 山本さん、遅いですね。</p> <p>B: 昨日会ったとき、「明日行きます」と言っていたから来るはずですよ。</p> <p>A: でも、もう9時ですね。</p> <p>B: そうですね。でも、もう少し待ってみましよう。</p>
312	JT-8	<p>A: このケーキ、おいしいね。</p> <p>B: これはね、フランスのケーキ大会で1位になったケーキなのよ。</p> <p>A: ああそれじゃ、おいしいはずね。</p> <p>B: 1つ1000円もしたのよ。おいしくなかったら、怒るわ。</p>
313	JT-9	<p>A: お母さん、爪切りどこにあるか知らない？</p> <p>B: 洗面台の上の右側の棚にあるはずよ。</p> <p>A: いつもの場所はわかってるんだけど、さっき見たらなかったから。</p> <p>B: タベ私が使って、そこにしまったんだから、あるはずだって。よく探した？</p> <p>A: 探したよ。でもないんだもん。</p> <p>B: おかしいわねえ。他に使う人がいないんだし、なくなるはずがないでしょう。もう一度よく探しなさい。</p> <p>A: あーっ！！あった、あった。隅っこの方にあって見えなかった。</p> <p>B: だから言ったでしょう。あるはずだって。</p>

No.	回答者 番号	会話
314	JT-9	<p>A: 斉藤君は今日休みかい？</p> <p>B: いいえ、特に届けは出ておりませんから、出勤なさるはずですが…。</p> <p>A: それなら、かまわない。明後日のプレゼンの打ち合わせを今日することになってるのは、彼もわかってるはずだから。夕べ遅くまで資料を作っていて、寝坊でもしたんだろう。</p> <p>B: (電話の音) はい、 尚司営業部でございます。あ、斉藤さん。部長がお待ちかねです。ああ、そうなんですか。それは大変でしたね。はい、わかりました。では、部長にお伝えします。お気をつけて。(電話を切る)</p> <p>部長、斉藤さんは電車の事故の影響で出勤が遅れているそうです。7時40分頃の電車が脱線事故を起こしたせいで、 7時50分に来る電車がなかなか来なくて、それで斉藤さんは急遽バスで会社に向かうことにしたそうです。</p> <p>A: そうか、それは大変だったなあ。脱線事故があったなんて、知らなかったなあ。斉藤君は8時ごろにバスに乗んだったら、10時すぎにはこっちに着くはずだね。</p> <p>B: はい、10時半には会社にお着きになってると思います。</p> <p>A: そうか。じゃあ、斉藤君が来たら、私のところにすぐ来るように伝えてくれ。</p> <p>B: はい、かしこまりました。</p>
315	JT-10	<p>A: たろうの具合はどうだ？</p> <p>B: まだ少し熱があるみたい。</p> <p>A: 医者に見てもらったんだろう？</p> <p>B: ええ、注射して、解熱薬も飲んだから、そろそろ落ち着くはずよ。</p>
316	JT-10	<p>A: 部長、遅いですね。</p> <p>B: 今朝、会議のあとでお話したので、いらっしゃるはずなんですけど。</p> <p>A: そうですか。じゃ、乾杯はもう少し待ったほうがいいですね。</p> <p>B: そうね、なにか問題あったら連絡くるはずだから。ちょっと出遅れているんでしょう。</p>
317	JT-11	<p>A: 昨日六本木でCさん見かけたよ。</p> <p>B: え、Cさん？先週帰国したはずだけど。</p> <p>A: でも、Cさんだと思うけどなあ。</p> <p>B: 他人の空似じゃない？</p>
318	JT-11	<p>A: ヘンだなあ。</p> <p>B: どうしたの。</p> <p>A: 会議で使う書類をコピーしてここに置いておいたはずなんだけれど、ないんだ。</p> <p>B: ああ、あれ。会議室に持っていったよ。</p>
319	JT-12	<p>A: バス、まだ来ませんね。</p> <p>B: 遅いですね。時刻表には3時と書いてありますよ。</p> <p>A: 今、3時10分です。3時に来るはずなのに、まだ来ませんね。</p> <p>B: 道が混んでいるから、遅れているんでしょう。</p>

No.	回答者 番号	会話
320	JT-12	<p>A：田中さんはもう帰りましたか。 B：いいえ、まだ大学にいます。ここに田中さんのかばんがありますから。 A：じゃ、大学にいるはずですね。 B：ええ、どこかにいるはずですよ。</p>
321	JT-13	<p>A：山田くん、きょうのこと、知っているの？ B：知っているはず。みどりが伝えたって言ってたから。 A：あ、そうなんだ。でも遅いね。 B：そうね、ちょっと電話してみようか。</p>
322	JT-13	<p>A：あれ、おかしいなあ。（ＴＶのリモコンでチャンネルをかえながら） B：どうしたの？ A：今日、巨人 阪神戦、やっているはずなんだけど。 B：あ、西のほう、すごい雨だって言ってたから、中止になったんじゃない？ A：え、そうなのかあ。ちえっ。</p>
323	JT-14	<p>A：あれ？ 林さんは？ B：今日は休むって言ってたよ。 A：えー、今日、林さんの番なのに。先週ちゃんと表を渡したから、自分の番だってわかってるはずなのに.....。 B：そうか。どうしたんだろう。まだ原稿できてないんだよ、きっと。</p>
324	JT-14	<p>A：この間、お願いした契約書なんですけど、もう送って頂けましたか。 B：えっ？まだ着いてませんか。先週末に出したんですけど...。 A：そうですか。じゃ、もう着いてるはずですよ。 B：えー、変ですね。</p>
325	JT-15	<p>（出先から帰宅した夫婦 A：夫 B：妻） A：あ、玄関のドアの鍵、あいてるよ。 B：うそ？ちゃんと占めてから出かけたわよ。 A：でも、開いてるじゃん。 B：私、ちゃんと鍵かけたわよ。 A：じゃあ、どろぼう？ B：そんなはずないわよ、セコムしてるもん。 A：じゃあ、どうしてかぎが開いてるんだろう？ B：とにかく家の中に入ってみましょう。（家の中へ）</p>
326	JT-15	<p>（会社で） A：今度の新商品、売れますかね。 B：こんなに宣伝してるんだ、心配ないよ。 A：そうですね。けっこう宣伝費、かけてますしね。 B：売れないはずはないよ。</p>
327	JT-16	<p>A：はさみ、どこ？ B：コンピュータのわきの引き出し。 A：え、どこ？ないよ。 B：そこにあるはずだけど。</p>

No.	回答者 番号	会話
328	JT-16	<p>A：この間、会社のスポーツ大会があって…。</p> <p>B：ええ。</p> <p>A：思い切り走ったら、捻挫しちゃったんですよ。</p> <p>B：ああー、40代で昔をなつかしんでスポーツなんかして、怪我する人、多いらしいですよ。</p> <p>A：そうなんですよ。ね。「もっと早く走れるはず」なんて思って、つい、ね。</p>
329	JT-17	<p>A：テスト、どうだった？</p> <p>B：昨日、てつ夜したんだけど…。</p> <p>A：そこまでの話なら、できるはずでしょ。</p> <p>B：…ゲームしてたんだ…。</p>
330	JT-17	<p>A：はー、1番人気がない…。また大穴だよ。</p> <p>B：おかしい…そろそろ1番人気が出るはずなのに。</p> <p>A：昨日、雨だったから、荒れるのかな！</p> <p>B：次のレースに全財産、入れるぞ！</p> <p>A：障害・新馬の2000mに勝負・・・地獄に落ちるぞ…。</p>
331	JT-18	<p>(妻と夫)</p> <p>A：おかあさん、田中さんとの息子、どう思う？</p> <p>B：ああ、浩君？いい子じゃない？どうして？</p> <p>A：うちの会社の秘書の木村くんと、一度、会わせようと思って…。</p> <p>B：それはちょっと無理ね。去年できちゃった結婚してもう子どももいるはずよ。</p> <p>A：……。</p>
332	JT-18	<p>(娘と母)</p> <p>A：おかあさん、キムチないの？</p> <p>B：ごめんごめん。おばあちゃんに送ってってT e l しておいたから、ちょっと待ってね。</p> <p>A：キムチ、いつ着くの？</p> <p>B：今日宅急便で送るって言ってたから明日には着くはずよ。</p>

(資料 データ裏：空白)

資料

意見文作成タスク全文資料

(資料 表紙裏：空白)

資料 意見文作成タスク全文資料

A：学習者・Non-Native教師の回答例

中国・韓国・マレーシアについては教師の回答例も含む。

空欄等、未回答の場合は「回答なし」と記入。

B：日本語母語話者（学生・社会人・日本語教師）の回答例

A：学習者・Non-Native教師の回答例

（中国・韓国・マレーシア・ベトナム・その他の順）

No.	回答者 番号	回答文
中 国		C：蘇州 CK：在韓国 CT：中国人教師 CW：在日本
1	C-1	これからの社会は子供に対してとても大変、教育は大切です。青少年犯罪はよくテレビでみたから毎年増えているはずだ。学校の先生はいい模範をするのは大切です。
2	C-2	最近の中国はもうだんだん西洋化になりました。若者の中で結婚の相手選び方も変わった。将来の中国はもっと若くなるはずだ。
3	C-3	現在、少子化のきらいがあります。その状態は中国問題だけではなく世界の問題の はず です。 人類にとって非常にむずかしいかだいになりました。
4	C-4	最近の若者はいい仕事を探すために、日本語を勉強した はず だ。みんなは一生懸命日本語を勉強した はず だから、日本語がだんだん上手になった。それにいい会社に入った。
5	C-5	日本は就業率は減らすつつ はず だ。いま経済の発展することは大切だ。
6	C-6	最近の若者はお金が大切だと思う はず ですよ。お金があるからなんにも買うことができます。そして、仕事をしない はず です。一生いい生活をするいい人を探す。最后、自分が好きな人と結婚する はず です。
7	C-7	・最近の若者は毎日仕事に追うので、とても忙しい はず です。 ・教育問題をめぐって、いろいろな意見を発表する はず だ。
8	C-8	日本の女性は結婚したから、仕事をやめます。でも、仕事をやめな い ほうがいいと思います。仕事をする はず です。女性に対して不可欠な仕事がたくさんある はず です。例えば、先生、弁護士...
9	C-9	科学技術の進歩とともに、働いている女性は増えている。ですから女性の晩婚化は社会的な問題になりました。だんだん人口が増える速度はそんなに早くないです。ですから、国家政策はこの問題の改善措置を考えて解決する はず です。

No.	回答者 番号	回答文
10	C-10	時代の変化につれて、国民の思想も変わってきた。今の女性はもう独立して生活している はず だ。そして、ほかの女性は、自分の仕事を持っている。女性は毎年高学歴が増えている。だから、女性の晩婚化は今の社会中1つ問題だ。
11	C-11	最近の若者は韓国のドラマが好きになりました。韓国の歌や服は人気もある はず です。韓国の俳優はだいたい整形したそうです。ドラマを見てみると、あの俳優は整形した はず です。
12	C-12	今の女性は昔と違って、自分の世界を持っています。それは自分の立場や、事業を持ってほしい はず だからです。そして、40歳になったら、結婚したり、子供を生んだりすることをします。結婚しない女性もいる はず です。それは女性の思想の進歩だけではなく、社会の進歩である。
13	C-13	最近の若い人たちは結婚について、何も言いたくないです。つまり今の若い人たちは結婚したくないです。71%の男性によると、今まだ金持ちではないから、結婚できない「 はず だ」そうです。67%の女性によると今の男性は家庭の観念が全然ない依頼できない「 はず 」だそうです。 でも、今の男性や女性や本当に異性とつき合ったことがありますか？これは私の一つ質問です。
14	C-14	最近、環境問題が深刻化になる はず だ。いろいろな問題が出てきて、人類の生存状態が悪くなってきた。重視しないで、ある日、人類はぜつめつする はず だ。
15	C-15	私は研修で日本に3年いました。日本の女性の晩婚化について、関心を持った。自分の自由のために遅くまで結婚して、人口がすくない日本に対して、悪いことになる はず だ。
16	C-16	今は人類がエネルギーに依頼すぎる。もし新しいエネルギーを、開発しなかったら、エネルギーがなくなる日が来る はず だ。
17	C-17	日本語の尊敬後の使い方は難しいと言われている。確かにそうなんけれども、私たちはもし一生懸命に練習すれば、うまく使えるようになる はず です。
18	C-18	新聞によると、現在日本の女性は結婚についての考え方がずいぶん変わってきたそう。遅ければ遅いほどいいと思う女性が増える一方ということだ。そうすると、日本の人口は50年後、少なくなる はず だ。
19	C-19	最近の若者は一生懸命働く はず です。一生懸命働いている男性のために、女性は男性にもっと関心を持つ はず だから、早く結婚する はず です。
20	C-20	1年前に私は仕事をさかしています。でもどんな会社でも日本語や英語ができる人が採用したいです。残念なこと、私は日本語も英語もできません。いい仕事ができない はず だと思います。だから、私は日本語を選びたい。蘇州淑徳語学学校の先生は皆日本人です。だから教育がいい はず だ。今7か月過ぎました。日本語がだんだん上手になりました。12月4日の2級能力試験に合格できる はず だ。

No.	回答者 番号	回答文
21	C-21	<p>日本は世界中で経済大国と呼ばれた、しかし、ほとんどの原料を外国に仰ぐ、今の情勢はもっと厳しいはずだ。もしこの状況を続けたら日本の未来があまり見えないはずだと思っています。</p> <p>原料だけでなく、ほかの問題もひどくなってきた。例えばソフトの開発は90パーセント外国をまねて、自分のアイディアとしてソフトを開発するのはほとんどない。本当に自分で思考できないだろうか。</p> <p>今の日本人にとって、自分の考えを大胆でほかの人に伝えるはずだ。新しい考えが多くなると日本問題について対策方針をきっとあるはずだ。</p>
22	C-22	<p>中国の人口はいまもう13億人に至りました。また、増加する一方です。それで政府は計画出産という政策を行っています。もしそれを十年ぐらい堅持すれば、きっと減るはずだと思います。</p>
23	C-23	<p>私は日本語通訳になりたいですから、蘇州へ来て、今の学校に入った。自分の努力と先生があいまって、上手になるはずだと思います。卒業した後、一流企業に入ることもできるはずだ。</p>
24	C-24	<p>今の女性についていろんな話題が広がっています。昔は女性が結婚してからほとんど仕事をしません。家事や老人の看護をしていた。社会発展にしたがって、いろんな職場に女性が必要になる一方です。結婚が女性が仕事を続けることも多くなりました。これからの社会は女性が不可欠で重要な地位になるはずだ。</p>
25	C-25	<p>社会が発展とともに、人々の生計が豊になって、親たちは子どもを気かけすぎだから、未来の子どもたちは自律できないはずで。だから、今から大人たちはこの問題を注意するはずで。</p>
26	C-26	<p>新聞によると、中国は、社会が老齢化になる一方だそうです。老齢化の問題は中国だけでなく、今の世界を囲んでいる問題だ。これはなぜですか。考えてみると、女性の社会の発展とともに少子化になっていった。それに伴って社会が老齢化になった。そうすると、可用人口が少なくなる恐れがある。社会の発展もうまく行かないはずで。対策をたてなければならぬだろう。</p>
27	C-27	<p>今の中国は経済の発展とともに、環境が悪くなってきた。政府は環境を保護するの政策を題した。私たちも自然を大切にするはずで。</p>
28	C-28	回答なし
29	C-29	<p>最近、女性の晩婚化は非常にひどくなるそうです。その原因によると、自由がほしいとか、いい彼氏がなかなかできないとか、いろいろあるそうですが、本当はどうでしょうか。年をとったから結婚するはずなのに、悲しいと思わないですか。本当は結婚したいはずであると思います。</p>
30	C-30	回答なし
31	C-31	<p>(ハズなし) 今の環境は一番問題です。環境問題を解決するためにいろいろな国が集まって、いろいろな意見を出します。私たちはすみた所は、私たちの力から、やります。</p>

No.	回答者 番号	回答文
32	C-32	最近、教育問題はだんだん厳しくなりつつあります。子供は、二、三歳さえ両親に学校に送られました。いろいろなことを勉強せざるをえません。遊ぶ時間はもちろん減少しています。子供も苦しく過ごしています。みんなもっと注意する はず な問題です。
33	C-33	回答なし
34	C-34	回答なし
35	C-35	現在女性のほうは考え方がだんだんかわったが男性の考え方がまた変わらないので、女性は結婚したい はず です。
36	C-36	新聞によると最近女性の晩婚化の問題だそうです。女性の晩婚化につれて、少子化の問題がでてきた。したがって、高齢化の問題がでてきた はず です。
37	C-37	人は国の文化や受ける教育によって、ものことについての考え方もこととなりますが、人間として共有の楽しみや痛みが分かる はず だと思います。
38	C-38	日本の教育方法と中国きっと同じところがある はず です。両国の学生は試験に合格できるように毎日努力して勉強しています。とても大変だと思います。
39	C-39	現在女性は晩婚のきらいがあります。女性自身の条件がよくて相当の男性がなかなか選ばれる はず がないから。
40	C-40	最近の若者はよくおしゃれですね。それ一方で、勉強に対する熱情はなくなってしまった。若いうちにいろいろな知識を勉強する はず です。外見より内身の方が大切です。
41	C-41	テレビ放送局の調査によると、最近の若者はよく遊ぶことばかりしているそう。若い頃、よく勉強する はず だと思うけど、最近の若者はどう考えているだろうか。 さて、今年もうすぐ大学に入る友達がいて、よく勉強していて、最初は大学に入学するつもりだったが、残念なことに、今はあきらめてしまった。 これからの若者はどうあるべきだと思いますか。
42	C-42	最近、学生の勉強はとても大変です。休みの時間が少なくなりました。みんないい仕事がさがせるために、一生懸命勉強しています。だからだんだん勉強に興味がなくなりました。よく考えてみよう。新しい教育の方法が作ったら、いい はず です。
43	C-43	最近男性の化粧品を売りに出ているから男性が化粧している はず だ。 調査した資料から見ると子供が漫画に夢中になる はず だ。 新入生の人数から見ると、今、日本語を勉強する人が増えている はず だ。
44	CK-1	世界平和を守る はず の国連はこの役割をうしなっているらしいです。世界の各地方で戦争が起きていても、助けになりません。また、こんな問題を真剣に考える はず の各国の政治家達は自国の利益ばかり考えていません。この勢態がつづけて行けばどうなるか心配しています。

No.	回答者 番号	回答文
45	CK-2	最近の若者の中で晩婚化が増えています。特に女性の晩婚化が増えているのを回りでもよく見えることができます。それは、簡単に話せば女性も社会的に認定させたい はず です。そして、自分がしたいことをたくさんしながら生活したいのではないかなと思っています。
46	CT-1	女性の社会進出についてはいろいろな観点がある。確かに女は家庭、男は仕事という役割分担の固定観念が存在している。しかし、それは改めなければいけない。女性は、結婚して家庭を持っても働きつづけるという選択肢がある はず である。
47	CT-2	女性の晩婚化や少子化がよく社会問題として論じられている。日本では「負け犬の遠吠え」がベストセラーになり、「負け犬」は一時流行語にも選ばれた。 女の負け犬がいれば、当然男の負け犬がいる。「負け犬の遠吠え」にはこういう一節がある。「女の負け犬たちは、じぶんたちはまともな人が多いが、男の負け犬は何らかの決定的な欠陥を持っている人が多い...」 先日、中国の「負け犬」たちを描いたドラマを見たら、同じセリフがあったので、びっくりした。 果たして、女の負け犬と男の負け犬には違いがあるのだろうか。 「負け犬」は「負け犬」、女の負け犬も男の負け犬も同じ はず である。しかし女の負け犬たちはどうしてこういうふうに思うのだろうか.....
48	CW-1	先日のテレビ番組によって、日本の35代前後の男子が結婚率は47%だそう。35歳なら、普通には、子供を持っている はず なのに、どうしてまだ結婚しないか。理由は二つだと思う。一つは、楽な独身生活が大好き。もう一つは、仕事が忙しくて、付き合う暇がないし、気になる異性を見つけられない はず だと思われる。
49	CW-2	最近の若者の中で、たばこを吸う人が増えている。みんながたばこが体によくないことが知っている はず なのに、なかなかやめられないようだ。なぜかという、現代人の私たちは社会の高度発展の21世紀にいて、生活のリズムがますますはやくなる はず だから、何といってもストレスがたまる。
50	CW-3	女性にとって、育児と仕事を両立させるのは非常に難しい。それは少子化の大きな原因だと思う。国が育児施設に補助金を出すべきだ。育児問題が決解できたら、少子化問題も改善する はず だと思う。
51	CW-4	2005年10月7日、小泉純一郎首相が5回目で靖国神に参拝した。しかし、中国や韓国などのアジア国は納得しない はず だ。そしたら次の新しい首相も参拝するか、アジアの平和のために参拝しない はず だと私が思っているがこれも注目したことになる。
52	CW-5	未婚化社会が、なぜ問題にされるかといえば、出生率の低下。、この出生率の低下の原因を女性の職場進出に求める はず だという議論があるが、実はこの議論は正反対である。女性の職場進出率が高く、女性の社会的地位の高い社会ほど出生率は高い。

No.	回答者 番号	回答文
53	CW-6	最近小さな女の子をねらった殺人事件は増えている。経済発展に伴って、人間の生活はもっと幸せと安定になるはずなのに、なぜ不幸な事件ばかりでてくるのか？もしかして、経済が発展すればするほど、人間のストレスは大きくなる。その結果、ストレスを解消するために、とんでもない事件を起こしてしまう。子供は良し悪しを判別するはずがないから、これらの事件を防ぐために、大人はしっかりしなくてはいけないと思う。
54	CW-7	最近、女性の社会進出という現象が出てきた。女性は結婚したあと、仕事をやめるはずですか、私はそう思いません。今は男女平等の社会です。女性と男性は同じく教育を受けて、同じく働いて、同じく出世ができるはずですよ。
55	CW-8	日本語がどんどん単純になっている。若者たちが使っている言葉の数がすくなくなっている。最近、私よくこのような話を聞いている。日本語にもっと生命力をつけるために、日本の若者たちはちゃんと国語を勉強して、日本語の美しさを広めるはずだと思う。
56	CW-9	最近女性の晩婚化は流れている。今の女性の価値観が変わっているから。多くの女性は高い学歴を求めて、自分の人生をエンジョイするため、結婚は遅れるはずだ。
57	CW-10	現在の日本女性は昔より独立する。自分もいろいろな仕事を働けて、男に生活を頼る必要がない。それはいいトレンドだと思う。将来の社会競争に合うため、女性はこれからもっと自身がパワー・アップするはずだ。
韓 国 K: ソウル KT: 韓国人教師 KW: 在日本		
58	K-1	これからの社会はだんだんむずかしくなるはずだ 地球温暖化も進んで、石油も切れなるので最近、危機意識が高くなるよ。
59	K-2	最近、出生率が低下している。このまま子供を生まなかったら、国家生産力が低下するはずだ。この問題を解決するためには、働く女性のための政策をさっそく立てなければならない。今のように形式的な支援ばかりしたら失敗するはずだ。
60	K-3	最近女性の社会進出が男性とほど同じぐらいに高まってきた。わずか10年前でも男性の社会進出が多かったはずだが、いまはそうではない。女性の社会進出がふえにつれ独身の女性の数も自然にふえてきた。むかしはけっこうんしようと思っている人は多かったはずだが最近能力があって職業をもっている人は人でくらすのがいいと思っているそう。女性の社会進出がふえるのがいいかわいいのかはまだわからない。時間がもうちょっとたたないと...

No.	回答者 番号	回答文
61	K-4	最近女性の結婚時期がだんだん遅くなりそうだ。 女性の社会進出ができるからこの現象があるはずだ。 昔は25歳以前が普通だが今は30代がもっと自然になりそうだ。 社会の認識もあまりわるくない。たぶん独身の日もくるはずだ。
62	K-5	女性の社会進出がだんだん活発になる。このような趨勢なら、もう すぐ女性のCEOまたは大統領が現れるはずだ。 そのようになるためにはみんなの努力と関心が必要だ。
63	K-6	世界はどんどん小さくなっている。情報通信技術と交通手段の発達 で、今は世界どこでも一日中に行けるし、どこの人とも連絡する ことができるはずだ。でも、一人の人間が接しなければならない世界 はもっと広がってしまった。
64	K-7	最近の社会はすでにグローバル化されていて、ソウルのあっちこっち でよく外人を見かける。それほど国際都市に進歩したともいえるの だ。社会がグローバル化されればされるほど外国語の能力はひつよう になるはずだ。それにそなえて、英語はもちろん、日本語や中国語 なども勉強しておくべきだ。
65	K-8	最近、北朝鮮が核武器を作る計画を持っているという話で世界人が 心配しています。そのせいで、中国とロシアはたくさん会ってい るなことを話し合っているんです。昔から核問題に対してとても 怒っている美国のブシュさんは今度もさっきのように戦争の計画を 立てているかもしれません。今から世界の平和はゆめになるはず でしょうか。
66	K-9	最近では昔よりもっと校育の問題が重要だ。それで子供の時からい ろんなことを習わせる父母が増えている。 もちろん子供はいろんなことができるように成長するはずだ。でも それがいいことだと言うのはまだ早い。
67	K-10	これからの社会の構成人は記号を自由自在に使うはずで す。記表と記意の意味を生まれから身につけるようになるはず です。既存の言語能力にとどまらず、新しい記表を使って自分の気持ちとか考えを 表すことができるはずで す。それで新しい規約についての合意をする ための新しい制度もできるかもしれません。
68	K-11	最近、韓国では少子化現象が深刻な問題となっている。理由は様々 だが、不景気の影響も無視できない。 政府や職場から、子育ての支援が保障されれば少子化の問題は（緩 化）多少は良くなるはずだ。

No.	回答者 番号	回答文
69	K-12	<p>韓国は教育熱が高い国に違いない。しかし今の教育政策には深刻な問題があることはたしかだ。</p> <p>私が言いたいのは一つだがそれはもっとも中要な問題だともう。韓国の高3たちは望む大学に合格するために、一度試験を受ける。そしてその成績で行ける大学が決まる。これはあきらかに間違っていると思う。</p> <p>試験と言うのはもちろん実力も大事だがその日の処分などによっても違うものだ。それを一回だけで大学を決めればきっと失策などで行ける実力を持ってながらもある大学に行けない生徒がはずだ。なので私は試験の回数を増えとか、他のいい方法を深すことが必要だと思う。</p>
70	K-13	<p>最近、教育低下が問題になっていきます。小学生や中学生、または高校生がだんだん勉強をしなくて、昔とくらべてみると常識などの部分で低下が言われています。</p> <p>私はこの問題の原因は学校の教育方式にあるはずだと思います。なぜなら、小学校ではストレスを言い訳にして試験もうけないし、子供たちの水準もチェックしていないからです。もちろん、無理をして勉強させるのもよくないですが、ある程度は必要だと思います。昔と慰安の方式が合われたらもっていい方法が見つかるはずでしょう。</p>
71	K-14	<p>高齢化によって労働人口が減っているので女性の社会進出が増えるはずです。</p>
72	K-15	<p>私もそうですが、最近インターネットに中毒されている若者が少ないです。インターネットは情報を捜すなどに便利ですけど、使いすぎると体によくないはずでしょう。なぜかという、インターネットの画面の中のジはとても小さくて、じっと見ていると目がいたくなるからです。そして電子波で体に悪いからです。</p>
73	K-16	<p>最近、学校内で学生が、先生を殴る事件が度々起こっている。これはこの頃、若者の年上の人に対する礼儀意識がなくなって、暴力的な性向を持っている若者が多くなったからはずである。この問題の解決のためには、何より、礼儀に関する教育と自己のコントロールができるようにする精神教育が積極的に行われるはずである。</p>
74	K-17	<p>今の社会はすぐくべんりだ。10年まえでは思えることもできないことがいまはやさしくできる。これはインターネットの力である。インターネットがなかったら今の社会を思えるのができなはずだ。</p>
75	K-18	<p>最近、青年失業率が高くなっています。その現象には社会的な理由があるはずです。まず、国内の経済の状況が悪いのがいちば重要な原因だと思います。</p>

No.	回答者 番号	回答文
76	K-19	<p>女性は、近い過去までは社会にあんまり何もやれない存在だった。「あの」女性が社会に進出した今、そのせいの問題が出て来るのはただそれが新しいことで、人々がそれに慣れていないから生じる。特に、力を持っていた男性たちの感じる「問題」は多いはずだ。家で静かにいるはずの女性が自分の力をうばって行くような気がするかもしれない。</p> <p>だが、その「進出」は以前にもうできているはずだったのである。今「問題だ」と感じている人たちの考え自体が本当の問題であるはずだ。</p>
77	K-20	<p>人間は一回は生まれて死ぬはずです。そののに、その死を恐れ、それを怖がっています。確か、知らない世界に恐れるのは当たり前ですが、そのためにクローンとか作るのはもっと怖いんじゃないですか。一人しかない、一回だけの生だからこそ人生はいいことではありませんか。「死ぬはず」の「はず」を恐れるより人生を楽しんでみたらどうですか。</p>
78	K-21	<p>最近、日本のけいざいがますますよくなっているようです。約10年の不況が終わったという人もいます。</p> <p>しかし、今からの問題もありそうです。</p> <p>過去の問題は忘れてはいけないはずだ</p>
79	K-22	<p>最近の女性のかちかんについて話したいんです。</p> <p>もっと社会にしんしゅつしてはたらいっている女性がおおいです。それは自分の能力をみせたいはずです。</p>
80	K-23	<p>最近自殺する若者が多いそうです。その理由はこのごろ若者たちの心が弱くなったからです。将来の不安と青年失業などいろいろな問題が若者達の心を抑圧している。社会的な関心を持って対策を講ずるはずです。</p>
81	K-24	<p>最近、犯罪率が高まっています。それにまた、その残酷さも厳しくなっています。</p> <p>本来、人間の本性と言うのはもともとおとなしいはずなのに、なぜ、こんな社会になったのだろう。</p>
82	K-25	<p>9・11テロ以後、世界の平和をなのってアメリカは中東地域に軍隊を派兵している。でも、ブシュは本当に世界の平和をためになにをしている？自国のアメリカにきた太風のことでわかるようにブシュはもうせんそうのいかくをあげないため、派兵をやめるはずだ。</p>
83	K-26	<p>これからの社会では女性の社会進出がもっと旺盛になるはずだ。今も多くの女性が自分の仕事を持って、社会のいろいろな部分で働いている。また、自分だけの専門職を欲しがる女性も増えていく。だから、未来の社会では今よりもっと重要な位置で、もっと重要な仕事をする女性が多いはずだと思います。</p>

No.	回答者 番号	回答文
84	K-27	最近の若者たちは昔と比べて言葉に対しての気持ちがうすくなった気がする。元々言葉というものは時代とともに変わって行くものであるが最近の若者達の言葉を見ると心配になるものでもない！みんな力を合わせて正しく変えて行く はず である。
85	K-28	これからは女性の社会進出がどんどん進んで行くと思います。回りを見て、「結婚した後も働きたい」と言っている人（女性）がほとんどです。 しかし、結婚後、家事の分担などを考えている男性はあまりいないようです。 共働きの場合、家事も一緒にする はず ですが、今の時代にもまだ「家事は女性の仕事だ」と思っている男性が残っているのに驚かざるをえないです。
86	K-29	人間が生を生きて行くことに対して、生の意味を探すようになる例で会社で勤めることを入れることができる。これは社会の一員、すなわち自分が属したグループでの所属感と関係がある。 人間というものは死ぬために生れて来たのではない はず だ。自分が生まれた目的意識を探して仕事をして行くこと、つまり成就感と自分が必要とする人々を見て存在感を確認して行くことに見られる。 最近の会社の新人社員達は単純に給料を受けるためではなく、会社に対する自分の目標意識の涵養と自己開発、余暇時間の活用など、自分の生、その自体を開発しようとする意識そのものだと思う。
87	K-30	女性の社会進出がだんだん増えています。 平等意識が社会全般に広がっているし、女性も男性と同じように水準高い教育を受けているからです。 これからもこの現象は続いていく はず です。
88	K-31	最近、女性の社会進出について色々な意見が出ている。このごろは昔にくらべて女性の社会進出が活潑だという意見も多い。しかし、私は女性の社会進出はまだ男性のほどではないと思う。ですから女性の社会進出を奨励する政府の政策が行う はず だ。そしてその上、女性を男性と同じレベルを持っている一人の人間として平等に考える認識の変化も必悪な はず だ。
89	K-32	こいずみじゅんいちろ首相のじんじゃさんばいの問題についてひとことをいいたいです。 この問題について日本の国内でいろいろなことがら関係しているが、基本的に遠視眼的な目で外の国々の立場を考えなければならない はず だ。

No.	回答者 番号	回答文
90	K-33	<p>世界はどんどん一つになっている。外国との関係が緊密になればなるほど外国語の能力が必要となる。それで、こどもの時からの外国語の教育をもっとだいじになるはずだ。</p> <p>昔は当然はずであった結婚が今には選択事項になっている。これは人によって価値観が違うからであるが、将来のことを考えれば国全体がよく考えなければならない問題である。</p> <p>女性の晩婚化は将来、国家の経済力の弱化をもたらす可能性がある。なぜなら、女性の晩婚化によって、国家競争力の基本となる出産率を低くするはずだからだ。</p>
91	K-34	<p>むかしはのうりょくがなくともかいしゃでくびにならなかったはずなのにさいきんはのうりょくがないとすぐくびになってまたのうりょくのあるあたらしいしゃいんをつれてきますともんくをいうひとがふえてきています。でももしのうりょくがないぶんほかのにかんしてもっとがんばればそうかんたんにはくびにしないはずです。だからもんくばかりいわずにもっとがんばってほしいです。</p>
92	K-35	<p>今、韓国は世界一番低い出産率でこまっている。</p> <p>この間、国会で男性の議員が「女性だったら出産のギムがあるはずで低出産はありえない。」と言い出して、ネットで話題になりました。</p>
93	K-36	<p>これからは自分の仕事をする女の人が多くなるはずです。教育を受けている女の人が昔より増えて、大学まで進学する女の人も多くなりました。高等教育を受けた女性はいわゆる自我実現のために、あるいはお金をためるために仕事をしたいと思うはずです。たぶんどんどん社会進出する女性も増えて、社会的地位も向上されるでしょう。そうになったら、未来には社旗の主導権を女性がにぎるかもしれません。</p>
94	K-37	<p>子どもの数が少なくなっている。原因は働く女性がふえているからだ。子どもの教育費用が高くなっていることも大きな原因だ。政府が介入しなければちかく日に国家的な問題になるはずだ</p>
95	K-38	<p>世界はいま本当に平和なのでしょう。</p> <p>いいえ、今イラクでは毎日人々が死んでいます。</p> <p>最初はいいい意図（独裁者を追い出して民主主意を取り戻す）を持って戦争を始めたはずなのにいつのまにか経済問題が介入して石油をめぐる争っています。</p>
96	K-39	<p>最近、グローバル化に進んで世界は文化、経済などさまざまな分野で交流をしています。このように急激な変化をかねて知っていた人はいないはずです。そうして世界のあちこちではカルチャーショックの姿を見ることができます。わたしたちが互いに相手の文化を理解して彼らの立場で思えば世界は豊で楽な生活ができるはずだと思います。</p>
97	K-40	<p>今、就業するのは本当に難しいことだ</p> <p>職は減てあるし、経済は不況だ</p> <p>だからこれからの社会はもっとひどい競争社会になるはずだ</p>

No.	回答者 番号	回答文
98	K-41	全世界で人権というのはみんなが理解するように見らいし、いつもみんなが守らなければならないことで考えるらしい見る。 しかし、実際ではそうないと思います。 われわれは少々うちの辺りからそれを実践さなければならぬはずだ。
99	K-42	最近結婚年齢が遅らせられている。10年前さえ見ても、30代以前に結婚するはずだと思われていたが、最近は30代になる前結婚するのが、逆に、早いと言うほどである。結婚時期が遅らせられていくと、当然、出産年齢も延ばされるはずだ。
100	K-43	最近、社会でキムチが論点になっています。 食べ物だけでは消費者が安心して食べれるようにしなければなりません。 ですからそのために関連法案をもっと信じられるように作るはずです。
101	K-44	さいきん、韓国の高校3年生は大学にはいるためのしけんをとりました。 そのため高校生たちは何年もいっしょけんめいべんきょうしなければなりません。 そのしけんは大事ですけど、それが人生のぜんぶではないはずで す。でもしけんかよくとれなかった人は人生しっぱいしたようになることがありますし、しけんの比重をちょっと小さくすればどうなるか、と思います。
102	K-45	男性と女性は同じです でも社会はまだ偏見をもってる その偏見をすてるはずだ
103	K-46	最近、世界中でだんだん進められているグローバル化。そのスピードは誰にも予想できないほど早いもので、時代の自然な流れである。我々はグローバル化とともにやってくるはずの色々な変化に対して、一足先に知っておくべきだ。
104	K-47	グローバル化はつづいて進むはずで す。これは止められないんです。現実をしっかりと認識し、私たちはこれに同参しなければならぬんです。
105	K-48	最近、女性の社会進出が活発になって、女性の晩婚化が広がっている。 でも晩婚化は晩出産をおこすはずだ。 そうなると産母と子どもの健康が問題になるおそれがある。
106	K-49	最近少子化が社会的な問題になっています。これからも少子化は益々進んでいくはずで す。何故なら、女性の社会進出による女権の伸張とともに、子供がいなくても幸せだと思 う若者が増えているからです。 少子化は国の維持を脅かす重大な問題になるはずで す。このまま少子化が進めると、国の存亡に深く関わるのであろうと思われます。

No.	回答者 番号	回答文
107	K-50	女性の社会進出について私は、これは意見文のテーマにならないと思います。社会進出と言うのは大人ならばだれでもするけんりがあるこういいで、他人がいいだ、わるいだと意見をひろうするもんだいではない はず です。
108	K-51	最近少子化についての問題がしばしば発生している。特に高齢化の問題とともに、労働力のある人口が減少しているのが問題点だとしてきされる。子供の出産を励ますための、支援金制度とかの対策が韓国でも必要になっている はず であるが、中央政部の反応はまだない。
109	K-52	国際化社会で英語は必要だ。それで、韓国の大学は、もっと英語の受業を拡大しなければならない。もし英語の受業をもっとしたら、英語ができるようになる はず からだ。
110	K-53	これからの社会は老齢化社会になると思われる。老人の数は増えているし、生まれる子供の数は逆に減っているの、老齢化社会への変化は止めないと見える。最近結婚率も下がっているの、生まれる子供の数はより減少する はず だ。このような現状に対して対策が要求されている。
111	K-54	女性の教育の水準がもともと高くなっています。 だから女性の社会進出が多くなる はず だ それでわたしたちは準備しなければいけない
112	K-55	社会のグローバル化が進んでいる。 これからグローバル化はもっと深化される はず だ。 グローバル化はひとり国家のみならず人間全体の問題だ。 皆、グローバル化について考えてみよう。 (僕は反対だけ)
113	K-56	最近、「結婚しない」と言っているわかい女性たちがふえている。 30歳になっても、シンクルのママが自由でいいと言いながら、れんあいだけ楽しむ女子がいっぱいだ。これからもこうゆう現象はふえる はず だ
114	K-57	最近の若者はじゅうにとこでもいくことになった。なぜでしょう？ たぶんひこうきのはってんの はず ではないか思います。すばらしい世界になりましたね。 私も来午日本にいくつもりですけど、ひこうきがなかったらみじかい時間にいくことはむりだと思います。
115	K-58	これからは女性の社会的位置がどんどん変わっていく時代です。しかし女性の社会進出と同時に、結婚率の減少や育児などの問題も発生しています。社会がこのような変化にあわせて準備をすれば、きっともっといい方向に発展する はず です。

No.	回答者 番号	回答文
116	K-59	最近、世界的にグローバル化が進んでいる。だが、真のグローバル化が実行されているかというのは、沢山の人が疑問を感じている はず だ。特定の国の言葉を世界中で使うだけではなく、世界中にある「全ての国」民族に対する「理解」を最優先に行うべきだと思う。
117	K-60	最近の人はかんしゃするところがたりない。 今、生きてる、その全にかんしゃする はず なのに。 ごはん食べる力さえあればそれだけでもかんしゃするべきだ。 もっと、自分のおやとかかみさまにかんしゃする はず だ。
118	K-61	女性の社会進出はこれからもっと多くなる はず だ。技術の発展は家事にかかる時間を減られるようにした。今まで結婚して子供を育てて自分の時間を持つのが難しかった主婦たちも家事の重さから解放され自分の仕事を持つこともできる。主婦を含めた女の人は家事をする はず だと思った時代は終っていく。
119	K-62	何日前食堂でご飯を食べながらとなりの見知らぬ人々のお話を聞くことになった。「今度はいくつ死ぬようになるんだろう」「昨日曉に一人死んだって、もう。」驚いてちょっと考えてみたら昨日が“ ”だったよ こんな会話が出てくるほど毎年自殺する人とか出ている。 韓国はさまざまなことにみると生きることがきびしい国だ。単にGDPや消費水準に判断して豊かな国だと思うのはできない はず だ。ただ、試験なんかに絶望し、自殺するほどきびしい国だ。
120	K-63	自然とともに人間は幸せな生活ができる はず だ。 なのに。今まではそんなことを考えなく、自然にいろいろひどいことをしてきた。一方では、自然をまもるため努力している。これからもっと多い人が自然をまもることにつめなきやいけ はず だ。
121	K-64	さいきん、多い女性たちが社会に進出していますよ。それから、女性たちはむすことむすめをすくなくもつ はず です。たらきながらむすことむすめをもつのがむずかしいからです。国家はこんなことにたいして、ただしいたいおうをたてるようにするべきです。
122	K-65	最近女性の社会進出が多くなっています。自分の夢のためにせっきよく的に努力する女性が多いです。 このじょうたいだと、遅く結婚する女性や結婚自体をしない女性がふえる はず です。
123	K-66	最近ほとんどみんながコンピューターを持っている。インターネットは現代生活になければならないものだ。そして、この情報化時代はインターネットからの情報がいちばん重要だ はず だ。
124	K-67	最近昔とはちがって女性も男性のような高等教育を受けています。だから今は両性の能力差はおおくないです。女性の能力がじょうずになったから女性の社会進出機会がおおくなる はず です。

No.	回答者 番号	回答文
125	K-68	最近の子供たちは動物愛の精神が足りない はず だ。 ひよこをいじめながらあそんだり、愛玩動物をすてたりして、罪責 感もかんじていない はず だ。 わたしたちの未来、子供たちに動物愛の精神に対する教育が必要 だ。
126	K-69	今の社会は男と女の社会的役割について差別することが少なくなり ました。これは女性のよっきゅうが現れることで、これからも女性の 社会進出は増える はず です。このぞうかに対して国家的な、適切 な対応が必要です。
127	KT-1	女性の社会進出や女性の晩婚化という一連の流れから、最近子供を 出産しようとする女性が少なくなってきた。毎年だんだん減って いく子供を見ながらいつかこの世には老人ばかりが歩き回るのでは と心配になる。 少子化問題の対策としては、国民に子供は国家の未来の財産である という意識をはっきりと持たせること、またそのような意識にふさ わしい法律の整備が伴わなければならない。要するに、女性が子供 を産みたくるような社会環境を作れば働く女性も子供をたくさん 産みたくる はず だ。子供を安心して任せること、夜遅く帰って も面倒を見てくれるところがあれば私自身もう一人産むかもしれ ない。
128	KT-2	最近、働く女性の活躍が目立っている。その多くは未婚の30代の 女性である。昔ならとくに結婚して子供も2、3人もうけている はず の歳なのに、なぜ彼女たちは結婚をあきらめ、仕事に熱中して いるのだろう。そこには、社会意識の変化や女性の高学歴化など、 いくつかの背景が挙げられると思われる。今後、このような働く女 性をサポートできるような社会全体の取り組みの見直しが必要にな るのであろう。
129	KT-3	現代は車の社会と言われている。 私たちは車にのってよりはやく、また楽に移動することができる。 しかし、車は便利なところとともに危険性もある。 たとえば車による交通事故もかなりふえている。 べんりな車のキケン性を無視してつかった結果であることを私たち はすでにわかっている はず である。 安全な車の社会を作るために私たちは車のキケン性をよく考えなけ ればならないと思う。
130	KT-4	A: 失礼ですが、田中さんは結婚しましたか。 B: いいえ、まだですけど... A: 田中さんのお母さんは結婚について何も言われてないですか。 B: 私は別に... A: 私は毎日お母さんからうるさく言われています。韓国は30 歳を超えたらお母さんが大変心配しています。“昔なら子供が 二人以上はいる はず だった”って B: ハハハ。昔に生まれてなかったのによかったです。
131	KT-5	8・31 不動山発表のため、家のねだんがさがる はず だと思ったん だけど、あまりさがらない。

No.	回答者 番号	回答文
132	KT-6	最近、女性の結婚年齢がますます高くなっている。最近の男性は昔に比べ、優しく女性をとて配慮してくれるという点を考えると かえって早く結婚しようとする女性が多い はず だが現実はそうでない。これは女性の社会進出率が高くなり、できるだけ自分の仕事を続けたいという意識が強くなったからだと思う。
133	KT-7	昔は、大学に入っただけでその人の出世は保証できた はず だった。しかし、今は、そうでもない。大学卒業という学歴はもう一般化されているからである。今は、大学の卒業証明書より、大学で何を学んだかを評価の対象としているからだ。 だから、卒業しただけでは出世できない。
134	KT-8	最近の若者はすごく変わった。いわゆる今の若者は自身だけの個性と所信をはっきりもっている。そして、自身が追っていることを成就しようと思っているつよい意志と態力を持っている。 この面でたしかに最近の若者は既存の若者とは多くの差異点を持つ はず だ。
135	KT-9	最近日本では、平均寿命が高くなっている。この状況が続くと高齢化社会はもっと進化する はず だ。日本は、お年寄りの福祉問題など色々な問題解決に力を尽すべきだ
136	KT-10	ニュースによると、さいきん少子化がふえってくるそうです。現代社会で少子化はしんこなもんだいにうつっています。 未来の国力を考えてみれば、国家の次元ではやく解決する はず なんです。
137	KT-11	女性の社会進出のことで、女性の結婚適齢期がだんだんおそくなる はず だよ。 そうだね、それで子供の人口にもだんだん減っていく はず ですね。イラク戦争がはじまったので、経済が悪くなった。 国民の生活がくるしい はず だ。
138	KT-12	最近女性の晩婚化によって、子供を産まない家庭がふえているといえます。これは、女性が社会に出て働くことが多くなったからだと言えると思います。 社会に出て働く女性がふえればふえるほど、この問題は深刻になっていく はず です。結婚は個人の自由だし、子供をもつもたないもその人達の自由だとは思いますが、少子化が問題になっている今、未来のことを考えて子供をもつのがいいのではないかと思います。もちろん働きながら子供を育てるのはとても大変な はず ですが、それでもその中で得る幸せはほかでは得られないものではないでしょうか。
139	KT-13	最近女性の社会進出が活発となり、子供を待たない若い女性が増えてきている。 こうした現状は少子化につながるのであろう。 国としては、女性が子供を産んでも働きやすい職場づくりをしていくべきである。 それは、女性の社会進出に役立ことになり、少子化対策にもなる はず だと思う。

No.	回答者 番号	回答文
140	KT-14	女性たちの晩婚化は日本で問題になっています。 昔とちがって今は女性たちも社会生活をするようになりました。女性一人でも経済的な問題なく十分にくらしていけるので早く結婚する必要がないと判断したからだと思います。しかし、このままだと日本では子供より老人たちがますますふえていく はず です。 このような現象からはなれるように今までの結婚に関する意識をかえていく必要があります。
141	KT-15	最近、女性の社会進出は女性の晩婚化をよびおこした。 この現状がつづけるとこれからの社会に少子化を生む はず た。だから政府がわからの積極的な支援がいる。
142	KT-16	韓国では自分の良心に従って軍隊の義務を拒む人が毎年1,000人弱おり、全員が刑務所行きを余儀なくされている。しかし、そういった人達がもし植民地時代に生きていたなら愛国者として賞賛された はず だ。そして、第2次世界大戦のドイツの国民であったら平和主義者として後ではめられたんだらう。今は、国際世界が国の法律より軍隊サービスを拒む個人の自由を尊重している。韓国もこういった世界の時流にしたがうべきである。
143	KT-17	私を含め、現代を生きる人間は面倒なのが嫌いなようだ。 特に結婚に関しては、時代が変わったとは言っても、やっぱり家事や育児などといった面倒はあくまでも女性の役目だという認識が多い はず だ。 だが、だからこそ、女性の中ではできるだけ長く自分のための人生を生きたいと気持ちが強くなっているのではないかと思う。こういった女性の考え方の変化は少子化にも直結する部分で、大きな社会問題となっている。
144	KT-18	さいきん、韓国の政府は少子化をふせぐため努めている。 3人以上の子供をうんだ家庭には養育ひょうをしえんしてあげるなど。お母さまたちの心をひくためにいろんなていあんをしている。しかし、今、少子化がすすんでいる根本的な理由は、働く女性に不利な社会かんきょうにある。 出産休暇も充分にとれないし、養育しせつもろくにできていない状況の中で、安心して子供をうむ女性はいる はず がない。働く女性の立場からちゃんと考えた方法をていあんしてからこそ、お母さまたちは子供をうむ はず である。
145	KT-19	最近、韓国と日本の関係は変わってきた。 また、両国の国民の意識も変わってきた。 韓流ブームもあり、5年後、10年後はもっと近い国になっている はず た。
146	KT-20	国際化が進むにつれて外国語能力が重要視されている。英語はもちろん中国語や日本語を勉強している人が増えている。しかし学習のわりにその成果というものはあまり良くないと言われている。あれだけの人達があんなに一生懸命勉強しているから3ヵ国語はあたり前のように話せていい はず なのにその理由はどこにあるのだろうか。

No.	回答者 番号	回答文
147	KT-21	<p>私のお中の中には9ヶ月になった子供がいます。子供のことを考えるとうきうきします。</p> <p>今は、この子供が自分の人生の希望になっています。</p> <p>こんな人生の希望をもっと早く作るはずだったんですけど3年ぐらい遅れた感じです。</p> <p>最近の若いお母さんたちは子供を作りたがらないです。だんだん少子化の社会になっていますが、その一番の理由としては経済的な問題です。韓国は教育費高いのでそのふたんかんのせいだと思います。</p>
148	KW-1	<p>最近日本の少子化問題が深刻になっている。このままのペースだと、近い将来日本人がいなくなるかもしれない。もちろんそのようなことは起こらないはずだが、そのくらい少子化が進んでいることは間違いない。</p>
149	KW-2	<p>最近の若者はよく礼儀がないと思われている。例えば、電車の中で若者が座っている。この若者の前は年上の人が立っている。それを見ると若者が礼儀がないと考えるはずだが、若者も一日中仕事に病れて電車に楽に座る権利があると思う。</p>
150	KW-3	<p>最近、グローバル化が進んでいくらしい。そのグローバル時代には語学の能力が要求されるはずである。特に英語が必要になるはずである。そして、それよりもっとも重要なのはグローバルマインドであると思う。</p>
151	KW-4	<p>近年、出生率の減少が目立つ。その理由の一つは女性の社会進出だ。昔だったら結婚して子供を産むはずだったのに、最近はそうでもない。</p>
152	KW-5	<p>最近、小学生の女の子が殺害された事件が相次いで起こっています。それらの事件は、ゆがんだ欲望から起因したものだとみられます。性犯罪というのは、必ず再犯につながるはずなので、初犯の時の厳重な処罰が必要だと思います。</p>
153	KW-6	<p>最近女性の社会進出が増えていきます。それにしただって家事は共同分担するはずですが、男性側は家事は女がやることだと思っている人が多いです。家事は女性だけの仕事ではありません。</p>
154	KW-7	<p>最近の若者は、「恥」というものを分かっていないに違いない。人前でのキスや電車の中での飲食など、普通の人なら恥ずかしいはずなのに、みんな平気でそんなことをやっている。日本人の礼儀とは、どこに消えてしまったのか。</p>
155	KW-8	<p>私は今年25才で最近周りから「結婚まだ？」とよく言われている。25才はまだまだ苦いと思うけど。それから指にペアリングをしているから絶対結婚しているはずだと思われる。私がそんなにおばさんに見えるんですかってキレてしまうのだ。</p>
156	KW-9	<p>韓国では女性の晩婚化が進んでいる。その一番の理由は、社会進出をする女性が増えたからである。社会進出をしない人々は早く結婚するはずだと思えば、そうでもないらしい。</p> <p>女性の晩婚化の理由は、数多く理由が絡んでいると思われる。</p>

No.	回答者 番号	回答文
157	KW-10	最近の若者はおかしい日本語をよく使う。大人も正しい日本を欧使できない人が多い。アナウンサーもは正しい日本語を使う はず なのにちょっとおかしい日本語がたまに聞こえる。日本語の乱れだけじゃなくて敬語もよく話せない人もいる。敬語をうまくつかうためには自分のことを言うときまず私(わたくし)に始める自然に敬語が出てくる はず だということだ。 私もそなる はず だと思う。
158	KW-11	最近の若者はなまいきものだ。目上の人に敬語も使わないし電車で席もゆずらない。こんな状態がつづく日本の未来は暗い。彼らの行動で世の中がうまくいかない はず だ。
159	KW-12	21世紀に向けて、地球上で、これ以上戦争は起きないだろう。これからは平和の歌がなり響く はず だ。その日を我々国民は心に刻んで生きていくべきだ。国民こそ、世界平和の主役なのだからである。
160	KW-13	最近の社会はみんなが平等な社会を目指しているけど、実はどんどん不平等な社会になっているかもしれない。なぜかという、資本主義の社会だからお金もちはそのお金を使って、もっとお金もちになることができるからだ。このままの状態が続いていくと、不平等な社会になる はず だ。
161	KW-14	どんどん女性たちの学歴が高くなっています。それに連れて、これからは女性たちの社会進出も乱発になる はず です。でも逆に、さびしい子供は増える はず です。
162	KW-15	もうすぐ、かんきょうの問題がたくさん生まれる はず だ。そのあいだ人間はしぜんを破壊することが多かった。かいはつもたいせつことだが、しぜんがなくて、人間が生きて行くことはふかのうする はず だ。
163	KW-16	少子化対策がなかったら、いまからの社会はたいへんだ。だれがしことをするのか。しかし、そのような問題について人々は無関心だ。それが大きい問題になる はず だと思う。それはいいことがない はず だ。
164	KW-17	韓国も日本と同じく、女性の晩婚化が問題になっている。結婚したら、自分の時間がなくなることと仕事に対する考え方や理想が変わった はず だからだと思う。自分を犠牲にするのではなく自分の人生を後悔しないようにもっと頑張りたい はず だ。
165	KW-18	社会がグローバル化になることはよい はず だと思います。そのりゆうはちきゅうはどんどんせまくなるのでグローバルがひつよう はず です。それから社会のグローバル化はよいと思います。
166	KW-19	現代社会での女性の役割はどんどん大きくなっている。ここには、女性の社会進出という面だけでなく、社会と家庭の関係性がますます深く強くなっていくことが考えられる。つまり、家庭とは社会を作り出す土地のようなものとして存在する はず だから、家庭を支える女性の役割と能力は現代の社会においてもっとも大事な要素と言えるだろう。

No.	回答者 番号	回答文
167	KW-20	多くの外国人が日本に来れば、日本の国際化が進む はず である。そうすると日本の経済に大きな影響与える はず である。結果的には、日本での生活が豊かになる はず だ。
マレーシア M: 在マレーシア学生 MT: マレーシア人教師		
168	M-1	回答なし
169	M-2	世界は崩れています。平和だった世界は今戦乱中です。人々は私欲のために戦争をはつどうしまして、数えきれない命をうまいました。 どうしてこんな悲しい事になるでしょう、人々は平和を求めている はず なのにどうしてたまたまかなければならないのですか。これからの世界はいったいどんなふうたいになるのでしょうか、それは誰にでも知らない事なんです。 今、私たちができる事は一つだけです。それは平和を守る事です。人々によって、形はちがいますが一人ひとりの力を合わせて、お互い助け合って、全身全力で祈りをすれば、戦乱のない平和の時代にたどりつける はず です。
170	M-3	回答なし
171	M-4	最近の若者は自分の仕事や出世しか優先にしません。 家庭をつくる年頃 はず なのに、頭には仕事ばかりです。 いずれこれは社会的な問題になるかもしれません。
172	M-5	最近の若者は本当にハイテクです。殆ど皆は最低ハイテク物一つを持っています。携帯電話からMP3プレーヤーまで色々があります。携帯電話はたぶん必要な物だけど、MP3プレーヤーは無駄な物だと思います。若者はちゃんと勉強して、お金を節約する はず です。
173	M-6	昔しの社会は一般的に女性が20代のごろ結婚して、子供を育て始める はず です。いまの社会は偉い仕事をされていて、結婚なんか思わない女性もいる はず です。経済的に自立できることは女性の晩婚化の理由の一つだけの はず だと考えています。
174	M-7	現代のこどもは大体自立できないというもんくがある。なぜなら現代の家庭はこどもが大体少ないから、お親たちは、こどもに過保護です。たとえばこどもの日常生活の世話をほとんどお親にしてもらう。自分で挑戦をする機会はない。もし、こどもに自立の訓練は少しずつさせたなら、こどもはいろいろな挑戦を受けることができる はず だ。
175	M-8	最近国際株式会社ほかの国に分社つくり一方だ。この状態は多分50年でつづく はず だ。
176	M-9	最近、女性と男性の結婚年齢が遅くなる傾向があります。数十年後、人口がへらすおそれがあります。それは私たちが感心する はず な問題です。

No.	回答者 番号	回答文
177	M-10	マレーシアの中国系の人数は少なくなりました。それは、外国に留学していて、そうしてそこで結婚して、そこですんでいる中国系はおおくなりましたから。また、中国系の「お父さん」と「お母さん」は一般的に子供が二人しかうまれていない。かえって、馬來系の人数はおおくなりました、つまり、馬來系の影響はだんだんおおくなりました。それで、マレーシアの「のこり」の中国系は管制されました。中国系はもっとおおい子供をうまれる はず です。
178	M-11	最近の社会情勢は、暴力事件がたくさんありました。暴力の起源は、教育と宗教との関係があった はず です。平和社会を維持するために、皆と一緒にがんばってならなければならない、そうすれば、人間は幸になった はず です。
179	M-12	最近の社会が、「暴力」、「自殺」、「殺人」、「爆発」、いろいろな犯罪事件にみちている。今、世界に一番かたづけなければなりません事は恐怖分子の爆撃行動と私はそう思っています。恐怖分子の無知な行動は、たくさん命を奪いました。あの人たちにとって、この世界は理想な世界じゃないから、破壊しなければなりません。自分を爆砕する、そのたび、まわりのものを毀す、あの人たちはそれが光栄な行動だと思います。 どうしてあの人たちにとって、この世界は理想的じゃないんですか。私は彼たちは大切な人がありません。守りたい人も叶えたい事もないから、この世界を毀したいと思います。社会がひのしに暴乱になっています。野心と欲望は人間を利己的なモノをかわっています。同じこの地球の生物ですから、皆本来は相互助長する はず だ、私はそう思っています。 世界をもっと平和になるために、私は皆さんが、そばの人をもっと大切に、友達、家族知らぬ人さえ、自分の愛を注ぐ、悲しい人の心を暖かくなれる人になってほしいです。もちろん、それは簡単な事ではありません。他人に単純な子供と言われるかも知りません、でも私はこれがほんとうに大切な事だと思います。
180	M-13	最近の若者はまじめに事仕をしていなくて、あそんでばかり。両親から金をうけることは多いです。それは、親の悩んでいること ばす だ。
181	M-14	最近、テロの問題は深刻になっています。世界中のたくさんの国はテロに爆弾で襲われていました。それは、イスラム教の信仰を間違えてしまって、人を殺すまでのことです。宗教、実は人間を正しい道に示し、人を愛することの はず です。
182	M-15	マレーシアには天然資源が多いし、農産業や工業なども発達している はず なのに、アジア諸国と比べると、経済力はまだ強くない。それは、マレーシアの国民の間に、貧富差が生じたからのである。しかし、独立してから48年も経ったのに、改善はある はず がない。政府はいろんな面から、その問題を解決しようと思うけれども、なかなかうまくできないようである。 だから、「優遇政策」という制度を作り出した。しかし、優遇されている人はこの政策をよく利用していない はず である。結局、今のマレーシアもまだ先進国に達してないのである。

No.	回答者 番号	回答文
183	M-16	最近マレーシアでL e T [電車] を使う人が増える はず です。その理由は渋滞をさけて便利になったことです。それに、ガスリン代も高くなったことです。
184	M-17	私の両親は20代前に結婚しました。しかし、今の社会の若者は、適婚の年になった はず ですが、なかなか結婚しようとしません。
185	M-18	<p>経済や文化のグローバル化で、あなたの企画はどうですか。私の日常生活はグローバル化のえいぎょうを見証している。たとえば、野菜は中国からで、韓国製の車を使って、へやは日本風にかざって、ジースはアメリカのリーバイスだ。インターネットをのぞいて、皆は地球人と呼ばれるはずだ。なせというと、誰もいきさえあればほかの国と関連があることだ。</p> <p>グローバル化は新しい現象ではないんだ。この十年の間、I . T の進歩のためにグローバル化のえいぎょうはもっと明らかに見えて、感じれるだ。一方、中国の経済開放も一つ大切な原因はずだ。だから、ビジネスの見方から、商品の市場がすごく広がっている。でも競争も広げて、激げしくなってきた。未来に、ビジネスに成功すれば、英語と中国語を掌握する必要があるはずだ。なせというと、英語はI T の語があって、中国語は大きい市場のパスポートだ。</p>
186	M-19 MT-1	最近、世界のどこの国にも女性がおそく結婚する。女性の晩婚化はかんせつに様々な社会問題をおこすでしょう。その一つの大きな問題子供のかずです。しょうらいの子供の数は特に日本ではへる はず です。おそく結婚すると子供をうまないかくりつも高いですから。
187	M-20 MT-2	今では子供が独りしかない家庭も多いので、親がその大切な子供への期待もますます大きくなっている はず だ。それで、子供にいい学校に入らせるため、休みの日も塾に通わせる話はもう珍しくないことだ。
188	M-21 MT-3	少子は、もとはいちばん若い子ども、つまり末っ子の意味の はず だったが、1992年頃から子どもの数が少くなっている現象の事を示す事になった。その対策の一つとして政府は家族の第2以上の子どもに特別な奨励金を与えるべきだと思う。
189	M-22 MT-4	I n t e r n e t や e - m a i l などの技術がどんどん進歩しています。これからの社会の人間関係はもっとかんたんで作れる はず です。世界中は、一本の電話回線でつなげるになって、一つの国際社会に変化しているそうです。人々の考え方がグローバル化に変化しているから、世界平和に向けて、さまざまな計画をしながら、もっと住みやすい世界になる はず です。
190	M-23 MT-5	これからの社会はどこでも少子化という現象が見えてくるだと思っています。もし、「多子多福利」という対策を民間に励んで、少子化問題が減少できる はず だと思います。

No.	回答者 番号	回答文
191	M-24 MT-6	日本のぎじゅつはだんだん発てんしていけば、経済的の問題はない はず です。 最近マレーシアの女性は晩婚化の社会になってから、しょうらい... 教育せいでがだんだんきびしくなる はず なのにひがいしゃになった 生徒がふえてきた。
192	M-25 MT-7	インターネットがよく使われている時代に入った はず なので、もっと 便利な生活ができる はず だ。でもインターネットを使ってさぎなど犯 罪が犯しやすくなりました。
193	M-26 MT-8	最近結婚したくない女性がだんだんふえている はず ですよ。その理 由は、現代の女性は皆よく勉強して、自分で好きな仕事をやってい て、自分で自立していることができる はず だと思うからね。
194	M-27 MT-9	最近の若者は遊びばかりですから、就業につかない はず だ。これか ら「浪人」が増えるかもしれない
195	M-28 MT-10	最近の若者は、家庭教育や学校の教育をレベルアップしている ばす のに、生徒の勉強欲は落ちているそうです。
196	M-29 MT-11	マレーシアでは、近代の働く女性はますます増えています。でも、 結婚してから、仕事を一時中断ということになったんです。なぜな ら、子供を守る はず だということにより、70%の結果を調査しま した。このドンソーもこれからもつづけると思います。
197	M-30 MT-12	最近、人々は子供の教育に対して、すごく熱心で、学校以外、塾と かいろいろなレッスンとか子供に行かせる。 そうしたら、子供は勉強以外、あそびひまもなくなり、生活はすこ く忙しくなりました。 子供の教育には、両親は子供の興味とか意見を聞いて、子供自身で 決る はず です。
198	M-31 MT-13	J L S Mの学生数が最近減っていることがわかりました。J L S M ではいろいろなイベントをしていて、例えば、日本料理教室やおり がみ教室などを行っています。随分日本についてせんでんしているの に、日本にきょうみをもたせて、日本語を習う人が増える はず です が、ますます減っていくのは何か原因があるのかな。
199	M-32 MT-14	現在の女性は社会に進出しているから、結婚相手に会えるチャンス がある はず がない。結婚したら、家事や仕事もしないとだめだから、 子供を作るのができる はず がない。仕事も家庭も両立するのは うまくいく はず がない。
200	M-33 MT-15	回答なし
201	M-34 MT-16	回答なし
202	M-35 MT-17	最近の若者は、たいていパソコンで手紙とか宿題とか書きことにす る。それで、将来きれいな書道はどんどんなくす はず です。

No.	回答者 番号	回答文
203	M-35 MT-17	労働組合の要求は「物価の値段が上がるので給料も上げてもらえるはずだ」とよく聞いています。 ハイテク社会なので、だれでもコンピューターなどの知識を得られるはずだ。 自動化がますます増えて来まで、便利になったので、最近の若者は力仕事を嫌うはずだと思います。
204	M-36 MT-18	祝祭日になるたび、交通局が安全対策を行う。その対策によって、交通事故が減るはずなのに、毎日、交通事故があったというニュースがある。安全対策は特になくてもいいじゃないか。
205	M-36 MT-18	最近の子供たちは、まったく礼儀を知らないものがほとんどだ。学校では礼儀について学んだはずなのに、ちっともそう見えない。一体、教育にはどこに問題があるのだろう。
ベトナム V: ホーチミン VW: 在日本		
206	V-1	さいきん、女性の結婚する年齢はかわりました。むかし、22、23才の女性は結婚した方がいいと思いましたが、さいきんは28、30才になりました。女の人はいびとがあって、もうすぐ結婚するはずなのに、まだはやいと思います。
207	V-2	最近の若物は両親と別居している傾向があります。両親と別居するのは自由に好きなことができると思っているはずからです。しかし、病気になったら、どうすればいいかどうか、分りません。
208	V-3	このごろ、彼女は遅れて結婚する影響があります。経済に安定したいですから、結婚したくないで、仕事をしたいだけです。自分に幸せな結婚の生活を見つけるのがとてもむずかしいですから、彼女でも、結婚の問題について注意しなければならないはずで。
209	V-4	最近の若者は遊びに行くことと新しい洋服をきるのが好きです。それに、つもお金がたくさん欲しいです。ですから、今からたんしんふにんはふえて行くはずで。彼等は苦勞に合わないはずで。
210	V-5	回答なし
211	V-6	回答なし
212	V-7	ベトナムの教育といえば成績病というのは納得しにくい問題です。地方は政府に一年の教育の結算をしらせる時実の成績をしらせずにあげようとしていま。そのうちに政府はしらせの内容をよくかくにんしますせん。政府が詳しく検査すればその病気が治るはずで。
213	V-8	回答なし
214	V-9	日本語を勉強することはなかなかむずかしいですがおもしろいです。できれば日本で日本語を勉強したら、ぜったい日本語が話せるはずで。それで、しょうらい私が日本で6ヶ月ぐらい日本語をべんきょうするはずで。

No.	回答者 番号	回答文
215	V-10	最近ベトナムには日本会社が増えている。ですから日本語を勉強する人もだんだん増えるはずだ。
216	V-11	回答なし
217	V-12	回答なし
218	V-13	回答なし
219	V-14	回答なし
220	V-15	今日、女性は結婚してから、外で働き続ける傾向があります。たぶん、社会がますます発達しているからです。将来、その傾向が増えるはずですよ。
221	V-16	最近、日本がベトナムの会社にたくさん投資してきます。それで、日本学校もますます増えるし、日本語を勉強する人も増えてくるはずですよ。
222	V-17	今、女性はおそい結っこの予定です。事業に集中しているはずですよ。それはよかったです。仕事はよかったら、しょうらいのかぞくにいいです。
223	V-18	回答なし
224	V-19	現在仕事をしている女性が増えていきます。なぜなら、勉強や研究するチャンスもあるし、前と比べて、暇な時間も多いですから。女性はしょうらい、様々なことを参加することができるはずだ。
225	V-20	回答なし
226	V-21	国際化はだんだん世界中に深まっています。それで、ベトナムと日本の友好と経済関係ももっと発展して来るはずですよ。私は貿易大学生として、日本語と貿易を勉強して、将来、両国の架け橋になりたいです。
227	V-22	(ハズなし) さいきん若者は早く結婚するらしいです。それから早くりこんします。
228	V-23	回答なし
229	V-24	この時代の女の人には結婚が大切だと思いません。何も自分でできるから、男の人をいらないと思うはずですよ。
230	V-25	(ハズなし) 最返、女性の結婚の年齢は遅くなっています。なぜと言えば、女性は仕事のためなのです。この問題はいいか、悪いか、まだ答えられません。
231	V-26	回答なし
232	V-27	昔の若者に比べると、最近の若者は変わるはずだ。生き方から生きがいまでです。結婚の前に生きみている若者がふえています。そんなことは現代化のえいきょうのはずだ。
233	V-28	回答なし

No.	回答者 番号	回答文
234	V-29	現在、どこの国でも女性が強くなっていると言われています。今の女性は家庭の家事だけすると思われたくないはずです。だから、昔と違って家庭の仕事以外に社会面でも政治面でも全ての分野に参加して男性と同じような権利を認めて欲しいと思っている人が多いです。
235	V-30	新聞によって2025年まで世界人口は140億まで増えます。今のスピードをつづくなら、人間は食べ物、きれいな水、住む所は足りないはず。それで今から人口ブームの解消をしなければ、遅れてしまいました。
236	V-31	最近、経済が発展するにつれて、家族の問題が起こりつつである。親は仕事に追われる最中子供は勉強に打ち込んでいるので、集まり語り合う時間が無くなってしまった。将来、親子の断絶が大きな問題になるはず。です。
237	V-32	今女の人にとって大切なことは仕事です。仕事のために外国に出張しなければならないのでとても忙しいです。では、女の人たちは早く結婚したくないはずだ。だから、現代社会で遅く結婚する女の方は多くなっている一方です。
238	V-33	回答なし
239	V-34	回答なし
240	V-35	回答なし
241	V-36	回答なし
242	V-37	今女性の結婚はおそくなるはず。です。
243	V-38	回答なし
244	V-39	回答なし
245	V-40	回答なし
246	V-41	回答なし
247	V-42	回答なし
248	V-43	回答なし
249	V-44	回答なし
250	V-45	回答なし
251	V-46	回答なし
252	V-47	回答なし
253	V-48	回答なし
254	V-49	回答なし
255	V-50	回答なし
256	V-51	回答なし
257	V-52	(ハズなし)今はベトナムの教育が困りことがたくさんあります。
258	V-53	回答なし
259	V-54	回答なし
260	V-55	子供は学校へ行ってふえたいです。毎国上手に人がたくさんいます。しょうらい社会じんざいがたくさんいるはず。です。

No.	回答者 番号	回答文
261	V-56	回答なし
262	V-57	回答なし
263	V-58	回答なし
264	V-59	回答なし
265	V-60	回答なし
266	V-61	回答なし
267	V-62	回答なし
268	V-63	今の時代の女性はおそくけっこんしたいです。いい仕事や車やお金などがありますから。将来、おそくけっこんしたい女性がふえてつづきくはずです。
269	V-64	今の女性はしごとのほうがけっこんより好きなはずです。さいきんはけいざいがはってんして、しごとが多くなるので、仕事のために女性が社会にしごとをします。
270	V-65	げんざいの社会は男女を区別しなくて女の人は何でも好きなことができるはずです。女の人男の人のように医者やパイロットなどになります。
271	V-66	大気汚染の問題について政府はたくさん対策があるはずですね。みなさんはその対策に対して反対しますか。賛成しますか。賛成したら私たちは何をしなければなりませんか。まず出されるにさんかたんそやフロンガスはいい気ガスの量をできるだけ下げることには私たちができることだと思います。たとえば生活の中で自分の車やバイクを使うかわりにバスを使えます。また...
272	V-67	昔の人にとって中身は外見より大切ですが、今日この考えがちょっと変わっています。外見が良かったら、良いサービスを受けられるはずです。仕事を申し込む時外見は必要にまゐります。外見がいい人は他の人より採用されるものです。
273	V-68	「親子の断絶」はどこの国でも起きているのですがベトナムでは、これから、その問題が深刻になりつつあるはずで。なぜなら、経済が発展と共に、人々は仕事や色々なことに追われ、家族との時間が少なくなる一方ですから。そのことによって、成長した環境や考え方が違った親達と子供の間は摩擦が段々大きくなり親子の断絶につながるに違いありません。
274	V-69	教育を改革しなかったら、ベトナムの今の問題を解決できないはずで。というのは、今の考え方や教科書の内容などはまだ欠点がたくさんありますから。そして、学生の勉強し方もあまりよくないです。もし、政府はこの問題のもっと関心を持ったら、教育のシステムがもっとよくなるはずで。
275	V-70	最近ベトナムでは汚職の問題は話題になっているそうです。というのは新聞や雑誌に汚職事件についてよくのせられているからです。だが、汚職はベトナムの問題だけではなく、どこの国でもあるはずで。

No.	回答者 番号	回答文
276	V-71	最近、家族の結び付きは昔より弱いです。経済が発展すれば発展するほど人が忙しくなります。親が忙しいし、子供も忙しいです。家族全員は家族と過す時間が少ないので、親子の断絶が起こる はず です。
277	V-72	国際化が進む一方です。各国はベトナムに投資しました。近いうちに、ベトナムは経済の発展が成長する はず だと思います。
278	V-73	最近、ベトナムの水の汚染状況はひどく悪いということです。私がおその状況を言わなくても、皆さんは黒いしへんなにおいがする川を見るとどのくらい悪いかわかる はず です。今急速に手を打たなければ、近い将来私たちはとても悪い結果を与える はず です。
279	V-74	女性と結婚の問題について、むかしよりちがいます。むかしの女性は自分の結婚相手を自分で選ぶことができません。両親が選んだ結婚相手と結婚しなければならなかった。今は女性はそのことをしない はず です。自分のことは自分で決まっています。
280	V-75	前ベトナムでは三十さい以上の女性は早く結婚したかったですが最近仕事で早く結婚したい女性は少なくなっていました。彼らは仕事を大切にしている はず でしょう。
281	V-76	最近結婚したくない女性が多くなる一方です。それはどうしてでしょうか。結婚したら、家族の世話をする はず なので、自分ための時間と仕事の時間は少なくなる はず だから、女の人結婚することを大切にしています。
282	V-77	最近の若者は親時代とは比べものにならないくらい技術を手に入れやすいです。なぜかという、現代の若い人が自由に留学できるので、先進国の教育を受けますから。そのことに基づいて、新しい技術を手に入れやすい はず です。
283	V-78	回答なし
284	V-79	家族はとても広い質問だと思います。しあわせな家族がある人たちはいい人になって、はんたいに、よくない人になる はず だ。しかし、ほかの場合があります。
285	V-80	今女性は遅く結婚します。仕事のために結婚られる はず です。結婚する前にお金足って仕事があります。ですから、女性と仕事はどちらも大切だと思います。
286	V-81	ベトナムのいなかには仕事が少ないですから、ほとんどの若い人は大都会に出て、仕事をさんかします。大都会に脇人はこまることがあっても、お金持ちになるかもしれません。ですから、今からたんしんふにんはふえて行く はず です。
287	V-82	世界の経済活動がますます発てんしています。それで、将来のいい仕事の はず で、若い人がいっしょけんめい勉強しています。

No.	回答者 番号	回答文
288	V-83	最近ベトナムの女性は国際結婚が大好きです。それはいいかどうか言えませんがたくさん問題がある はず です。例えば、考え方や習慣などが違うことです。それに言語不同のことも大きい問題です。私にとって一番大切なのは互に愛することです。そうでなければ幸福もない はず です。
289	V-84	げんざいの生活は子供によいじょうけんがたくさんあります。それで、昔とくらべると、子供たちが発達するかんきょうはずっと多い はず です。でも、進歩レベルはそのじょうけんにあったでしょうか。
290	V-85	国さい化がどんどん進んできていますから、国々の文化やげんごのさかいがなくなっています。だから、うまく仕事をうまくするために、外国語がぜったいにひつような はず です。
291	V-86	最近、日本人の女性だけではなく世界中の女性もあまり結婚したくないと思います。仕事、地位、権利、知識など男のようになってほしいです。今の状態だったら将来世界の人口が減ってしまいます はず です。
292	V-87	発展の時期に国の天然資源をかいはずされました。だから、環境はだんだんわるくなります。そして、人の健康はよくないです。ですから、元気になると環境を守る はず です。
293	V-88	今の教育はもっと注意されているから、将来性がある はず だ。子供さえコンピューターを使えます。とくに、どの国でも教育に投資しています。学校にこない子供はだんだん減っている。だから、将来に世界は天才がたくさんいるでしょう。
294	V-89	ベトナムは今のはってんしている国ですが、まっすぐ、アジアの「DORAGON」になる はず だと思います。ベトナム人はきんべんで、てんねんのざいげんはゆたかなので、すいねんあと、ベトナムの経済ははってんする はず です。
295	V-90	昔の子供より今の子供のほうがしあわせ はず です。なぜかという、最近の社会は昔よりロケットのように早く発てんしているからです。こいうことのおかげで、子供に限らず人々の生活は豊かで便利になる はず です。
296	V-91	このごろ、政府は外国投資について新しいせいさくを改革しましたから、たくさんの外国会社はベトナムに投資する はず です。そのため、ベトナムの経済はだんだんはってんされています。
297	VW-1	日本では高齢化と小児化はだんだん深刻になっている はず だ。高齢化と小児化は非常に関係がある。日本政府は社会福祉を調整しながら、もっと効果の高い対策を考えている はず だ。
その他の国籍の学生 A：在アメリカ W：在日本		
298	A-1 (アメリカ)	男の人と女の人と比べると男の人の給料はかなり高いです。1970年からこのちがいはだんだん小さくなっていますがまだちがひがあります。給料のちがいは2030年の前になる はず です。

No.	回答者 番号	回答文
299	A-2 (アメリカ)	最近のアメリカの学生はいそがしくなってきました。部活に入ったりもっとむずかしい宿題をやったりします。学生が何かやっている時間が長くなればねる時間がみじかくなる はず です。
300	A-3 (アメリカ)	私は男とけっこんしたくない。けっこんする はず じゃないけど、きゅうにけっこんすると、やさしくてなまけ者じゃない主人がほしいです。私の自由のために、一人者で。
301	W-1 (ドイツ)	私たちは、何気なく物を使い、それをまた捨てる。そのため、環境汚染が増加しているのに、あまりそのような意識はない。だが、もし意識していても、実際にはどんなに様々な問題が発生しているのか全く分たっていないと思う。そして、分かる はず がないと思う。なぜなら、人間が本当にそのようなことが起こるのだと見ないと、想像がつかない物は多山あるからだ。例ば、この数年前までは、中国や韓国で海に捨てられたゴミが日本の海岸に流され、巨大な環境問題を引き起こすとは誰も考えてもいなかったからだ。だか、どのような問題が発生するかが分からなくても、発生した時に皆で協力すれば、その問題は減少する はず だ。そのことはけして忘れてはいけないし、それを意識しながら頑張るべきである。
302	W-2 (ドイツ)	最近中国は経済的に強くなる はず だとよく言われている。そういう希望が多いけどその考えは怖いと思っている人もいる はず 。私にとってその話ははやすぎる。確かに中国は強くなりそう、でもその過程は時間がかかる はず だ。そして中国だけでなく、他の国々も発展する はず だと思う。
303	W-3 (ドイツ)	最近の社会情勢と言え、パラサイトシングルのが思い出します。彼らは社会に害すると言う声が上がります。つまり、未婚者は増え続ける はず だから、高齢化社会の問題が悪化すると言う非難があります。
304	W-4 (ドイツ)	教育問題は日本ばかりでなく、ドイツでも大きなテーマになった。色々な問題が発生した。例えば、いじめ、ひきこもりと学校での乱暴についての記事などが最近に増えてきた。教育制度が改革したので、いじめなどがなくなる はず だという声も聞こえるが、事実は違う。まず、教育問題を見つけて、その後対策を工夫したほうが良いと思う。
305	W-5 (ドイツ)	これから、先進工業国の社会は、今より国際的になる はず だ。たとえば、日本とドイツの社会は老けていくので、他の国から来若い、働ける人が必要だ。だから、移民者が増える はず だと思う。それはいいところもある悪いところもあると思う。やはり、移民者は移民した国の言語を習ったり、自分の文化と新しい文化をつなげたりすることができて、国の国民も新しい国民を組み込めると、よくなる はず だと思う。

No.	回答者 番号	回答文
306	W-6 (台湾)	最近の日本教育について、勉強というのが役に立たないと思う。学校は知識を習うことは はず なのに、ただ毎日クイズをすることになるそう。実際にその問題がうまれた原因は、日本の教育システムの大きな けっかんのはず だ。若い世代がよく成長ができるために、教育課題に対して大事に考えなければ、ならない はず だと思う。
307	W-7 (台湾)	最近の若者は礼儀に欠けている人が多くなる。家庭教育の影響を大きく受ける はず だ。だから、家の教育はもっと大切にしなければならない。
308	W-8 (アメリカ)	21世紀に進みながら、多くの世界の人々は戦争を消すことができると思っているかもしれない。しかし、わたしにとって、消すことができる はず はないのだ。なぜなら、私は戦争は当然なことだと思う。
309	W-9 (アメリカ)	女性のことは家庭にあるという考え方は昔から流れてきたから、一晩の間に変わるものではない。女性が社会に出て男性ほど活躍して認められる時代はいつか来る はず だが、今の事態はそうではない。男性の生活様式も変わらないと女性のも変わらない はず だ。
310	W-10 (ロシア)	現在は、女性の社会進出に伴って、少子化現象が進んでいる。そして、今後もこの問題は深刻になっていく はず である。したがって、政府は手当てなどの制度を見直さざるをえない。
311	W-11 (チロ)	漢字を覚えることは難しいです。誰でも漢字を勉強するといつも時間がかかる はず です。日本人とか中国人は小学校からたくさん漢字を勉強する はず です。が、子供なら遊ばない はず ではないでしょうか。それは問題です。
312	W-12 (フランス)	最近の社会では通信機関が多くなったから人間の間係は段々易くなる はず だ。その逆に、人生はあまり互いに分かるようになりそうもないと思う。なぜかという、大都会などで人が集合しても、インターネットを使っただけで、あまり人に直接に話をしなくてしまうと思う。
313	W-13 (スペイン)	最近温暖化についてたくさん記事を読める。地球の温度が速く上がっている はず だ。世界汚染が温暖化の一番大切な要素だと言われているが他のもある はず だ。私の故郷は海の町で温暖化が続けば、海に押し寄せられる はず だ。
314	W-14 (ブラジル)	最近情報化社会のこと皆話している。そしてさまざま、新しい技術や新しい機器が発達する はず だ。しかし、いつも新しい商品が買くと、古いのもの何するのか？普通には誰もこの点について考えがたいだろう。しかし、人々が新しいものを買う時、その点について考えがなかつたら、環境はもうためになる はず だ。それで、つぎの携帯を買ってこのことに考えて下さい。「本当に私は新しい携帯を買うのが必要かな」？

No.	回答者 番号	回答文
315	W-15 (香港)	就職基準を上昇するにつれて、人々の入職年齢も上昇する はず だ。なぜかという、以前は大卒生として就職しやすいが、最近は修士さえ就職し難くなってしまうからだ。したがって、人々の結婚年齢も遅くなる はず だった。経済的にまだ独立できるから、結婚することは はず がないと思う。
316	W-16 (台湾、他)	今の女性は自分の仕事などをもっと考える はず なのに、大部份の女性は依然としてけっこう伝統的な人だ。女性にとって結婚は人生の中で一つの重要なことと思われる。きれいなウェディングドレスを着るや子供を生むなどという希望はやはり女性の天性 はず だからだ。これからの女性は自分でお金を稼いで仕事をしてのに、このような期待と希望はまだ変わらない はず だろうか。

B : 日本語母語話者の回答例

No.	回答者 番号	回答文
日	本	JK : 教育学部生 JB : 文学部生 JS : 社会人 JT : 日本人教師
1	JK-1	幼い子供が殺される事件が増えている。通学路の防犯をしっかりとしていかなければならない。地域の連携がきっと効を奏す はず だ。
2	JK-2	近頃の幼い子供を狙った犯罪が続いているのを見ると子供を持つ親御さんは気が気じゃない はず だ。初めは抵抗あったけれども、こいらでGPS付きの防犯グッズをつけねばならなくなっているのやもしれない。息苦しい世の中になってきたものだ。
3	JK-3	今、子どもたちに危険がせまっています。子どもたちを守るのが役割の はず の大人たちが、子どもたちを殺害しているのです。とてもおそろしく、悲しいできごとだと思います。
4	JK-4	これからは環境に対する意識が高まっていくと思う。そうなれば、車の排気ガスはますます大きな懸念事項となっていくだろう。自動車会社は今後、環境に優しい車作りに力を入れていく はず だ。
5	JK-5	13年前に比べて小学生の授業時間は140時間も減少しているという。これでは子供達の学力も低下する はず である。日本の将来のためにも、やはり授業時間は確保するべきだと思う。
6	JK-6	近年様々な分野において中国が台頭してきている。世界世界最大の人口をほこるこの国は、この先増々国力を高めてくる はず だ。日本は今後、将来を見据えた関係を中国と築いていくべきだ。
7	JK-7	少子化の原因のひとつは、女性だけで育児を押し付ける風潮であろう。社会全体で子どもを育てていく姿勢が必要だ。特に最近地域ぐるみで子どもを守っていかなければならないことを再認識させる痛ましい事件が次々と起こっている。安心して子どもを産め、育てていける環境を整えない限り、少子化は加速していく はず だ。
8	JK-8	女性の晩婚化が進む。仕事につく女性が増えたからだろう。だが、今の女性が結婚したくないと考えているわけではない はず だ。「負け犬」という表現からも、結婚しないことへの後ろめたさを感じられるからだ。
9	JK-9	最近、ニートと呼ばれる働かない若者が増えている。このような現象が税収の減少につながると同時、消費税などの増税の原因となっている はず だ。
10	JK-10	男女平等がさげられて久しい。そして今では女性の社会進出が広がり結婚後も仕事を続ける女性が増えた。しかし同時に晩婚化現象が起こり、日本は少子化社会となってしまった。このままでいい はず はない。政府はなんらかの対策をうつべきだ。

No.	回答者 番号	回答文
11	JK-11	最近、若い女兒が誘拐され殺されると言う事件が多発している。犠牲になった女兒は皆小学一年生で可愛い盛りである。親の気持ちを考えると、そんな無邪気な児童をむやみに殺せる はず もない。何らかの感情が欠落しているとしか思えないと誰もが感じるだろう。
12	JK-12	女性の晩婚化が話題となっているが、女性の社会進出が進んでいるなか、その事態は簡単に予想できたことである はず だ。
13	JK-13	最近はおリコンの男性が増えている。なぜ今になって増えたのだろうか。原因は、その男性たちを育てた「家庭」にある はず である。大抵の妻が専業主婦だった時代、家庭は女が守るものであった。子育てもほぼ女が行った。だとすると、そのおリコン男性を育てたのは女性だった はず である。女の子育てを歪ませてしまった夫は反省をすべきであり、夫婦共に家庭の一員として機能できるような体制を、社会も考えていくべきであろう。
14	JK-14	最近よく「ニート」という言葉を耳にするようになった。ニートが増大する事で社会にとっていい事は何もない。しかし今ニートは増え続ける一方である。その背景にニートを認めてしまっている社会、世の中がある。普通成人すれば仕事を持ち、いずれ家庭を持つ はず である。これからの将来を担う若者に「ニート」が多いのは大変好ましくない状態に社会は陥っている。
15	JK-15	これからの社会、女性の社会進出はますます進んでいくだろう。便利な電化製品の開発や様々なサービスの向上により、家事の負担は減っていく はず だ。女性の能力が認められ、職場での待遇も男性と変わらなくなっていくと思われる。
16	JK-16	最近の社会情勢を考えると、女性の晩婚化が顕著になっているように思う。とはいえ、昔から女性は当然家庭にいるべきだ、いる はず だと考えられていることから、女性の社会進出はまだまだ完全なものとはいえないと思う。
17	JK-17	最近ますます仕事をする女性は増えてきている。しかしまだ、仕事と家庭を両立できるようにする社会体制や仕事をする女性への理解は乏しいというのが現実である。以上2つのことから考えるに、女性の晩婚化が進むのはあたりまえ はず である。
18	JK-18	現在、女性の晩婚化が進んでいるが、私はもっともなことだと思う。女性だって大学を出て、男性と同じように働きたいと思っている はず である。結婚して家事や子育てだけに終わる女性の人生はもう時代遅れである。だから、結婚が遅くなるのも必然的だと思う。
19	JK-19	最近の若者のモラルの低下は目にあまるものがある。いずれ社会を担っていく人間として、今のままでは大変なことになる はず だ。社会の一員としての自覚を持ち、最低限の常識は身につけてほしいと思う。
20	JK-20	今日、教育は崩壊しかかっている。現行の教育よりもよりしっかりとした「知の基盤」たる教養を見に付けさせるようにしなければ国民の知的水準は落ち、日本の国力は落ちていく はず だ。

No.	回答者 番号	回答文
21	JK-21	近年、十代の中学生・高校生による重犯罪の報道が目立っています。しかし、それらの報道では、本来生徒を日常的に観察している はず の担任教諭の存在が感じられないことがほとんどです。このような現象は、すなわち担任教諭の重要性が理解されておらず、それに伴い、担任教諭の能力が軽視されているという事ではないでしょうか。現場にいる教師が適切に研修を受け、能力を高められる環境が整備されることを望みます。
22	JK-22	靖国問題を解決する手段として、「無宗教の追悼施設の建設」が提唱されている。建設によって各国の納得が得られるのなら、喜ばしい限りである。ただ、「無宗教」という表現が気になる。「無宗教」というのは、超自然的、超人間的な存在を信じないということである はず だ。つまり、死者の靈魂の存在も否定する概念といえるだろう。死者の靈魂を悼まずに、平和のための「追悼」など行なえる はず はないと私は思う。各国の納得が得られるのなら、喜ばしい限りだが。
23	JK-23	国は今、税率を上げることが検討している。財政状況を考えると、それが最も手っ取り早い方法であるからだ。しかしその前に行政のムダを省くよう努力するのが道理である はず だ。ある機関ではホームページ維持費に年間3億もかけているという。こういったことを続ける限り、我々国民に負担をかける資格はない。今一度、行政が自らを見つめ直し、抜本的な改革がなされることを節に願う。
24	JK-24	パソコン、インターネットの日本の各家庭の普及率は全体の八割を超える時代になった。ならば昔のように紙を大量に使い捨てることは、もうなくなったのではないか。しかし紙の消費量は依然として増え続けている。電子機械上でのやりとりが常識となった今、外国へ送るのに数日もかかる媒体「紙」は消費されなくなる一方の はず だ、と思いがちであるが、それは大きなあやまりである。情報があふれ返り、情報が錯綜する中、直接的にしか作成、確認することができない「紙」こそが、相手との直接的関係を築くのに多大な影響をもたらすのである。
25	JK-25	ゆとり教育は失敗だといって文部省は改善をはじめた はず だが、一向に学力低下はおさまらない。これは子供のやる気を起こさせるようなおもしろい授業を展開する教師が減っているせいもあると思う。子供の立場に立った教育が求められる。
26	JK-26	現代、どの国でも同じような服を着て同じような食べ物を食べる。それぞれの国がそれぞれ違う文化を持っている はず だ。しかし、社会がグローバル化していくにつれてそれぞれの固有の特徴ある文化がうすれてきている。私は、それぞれの固有の文化を大切にしていきたい。
27	JK-27	先日、少子化対策についての討論番組を見た。少子化は様々な要因を抱け、社会情勢と絡み合う複雑な問題だと思う。いろいろな観点から対策を行う必要がある はず なのに、政治家や専門家たちは、自分の一面的な意見を主張しようとするばかりで、協調して解決しようとする姿勢が全く見られなかった。少子化はますます進むだろうと思った。

No.	回答者 番号	回答文
28	JK-28	日本では年々出生率が低下しており、少子・高齢化が大きな社会問題として挙げられている。この傾向により、将来1人1人が負担する高齢者のための年金の額は年々増加していくと考えられる。この危機を防ぐためには、出生率を上げることが必要であるが、現在の社会制度は夫婦の子育てに非協力的である。そのため、出産・育児を望まない家庭が多いのが現状である。しかし、子供を養育しやすい経済的・社会的環境にあれば子供が欲しいという夫婦はきっと多いはずであるため、社会制度が整えば出生率はある程度増加するはずであり、早急な改善が必要であると思われる。
29	JK-29	最近、若者の中でのニートの増加が問題となっている。仕事をする訳でも、教育を受ける訳でも、訓練をする訳でもない人々のことである。彼らは周囲（親など）の心配とは対照的に、ニートであることに大して不安を感じてはいないそうだ。それどころか「働いたら負けだと思っている。」とまで言う輩もいるという。なぜこうした若者が増えたのだろうか。私が思うに、今の日本が飽食の時代にあり、自分で努力をしなくても親などから食べさせてもらうことができてしまうからではないか。「生きていけるなら働く必要もないじゃないか。」という気持ちがあるはずである。きっと周囲が甘やかすからそういった気持ちを持ってしまうのであろう。自立心を育てるためには、突き放すことも重要である。若者にはそれぞれの個性を活かせる道があるはずなのだから、その道を自分で考え、進むように周囲は甘やかすべきではないのである。
30	JK-30	最今、ちいさな子供への虐待、誘拐、殺人などの被害が急増している。非常に嘆かわしいことだ。各地で子供たちの通学路を守る対策が練られているが、そもそも犯罪そのものを減らすための対策を練るのが先決の はず だ。
31	JK-31	これからは女性がどんどん社会に進出していくだろう。出産や育児の支援等女性がより働きやすい環境もつくられていく はず だ。私も女性としてその一翼を担っていきたい。
32	JK-32	最近の若者は乱れている。しかし彼らも一所懸命生きていきたいと思っている はず だ。打ちこめる何かがないのかもしれない。
33	JK-33	姉齒は鉄骨を抜いたよ。それはいけない はず だ。みんな知っているよ。
34	JK-34	最近、「萌え」る男たちが注目をあびている。アキバ系と呼ばれる人たちだ。彼らは自分たちが以前とは違う見方で見られていると、気付きだしている はず だ。一方で、普通の人々も、自らの中に「萌え」の要素が少なからずあることに気付きはじめたのかもしれない。
35	JK-35	アメリカのブッシュは、イラクに核兵器があるから、戦闘を開始した はず だ。それにもかかわらず、ブッシュは、核兵器があるという情報は間違いであったことを謝罪した。謝罪しただけでは、イラク住民の生活は取り戻されない。これからの対応に注目していきたい。
36	JK-36	姉齒は体調不良で代表質問の場にやってこなかった。ニューマンの小島社長やイーホームズの藤田社長は言いたい放題だった。もし、あの場に姉齒がいれば、違った結果になっていた はず だと思う。

No.	回答者 番号	回答文
37	JK-37	ニートと呼ばれる若者が増えている。その背景には、親が弱くなり、子供の機嫌をうかがうようになっている事実がある。親が意志を強く持ち、時には叱りつけるなどすれば、子供の甘えもなくなるはずだ。
38	JK-38	最近、禁煙が推進されている流れの はず なのに、女性向けのタバコがプッシュされている。女性の喫煙は、妊娠に悪影響を及ぼすことがわかっている はず なおかしい。矛盾を感じる。
39	JK-39	ボーダレス化が進む21世紀において、情報を発信する力はさらに重要になる はず だ。なぜなら、世界中の人は異なる価値観を持っている。以心伝心は通用しない。自らが情報を発信しなければ、世界に埋もれてしまう。
40	JK-40	最近の若者は自分たちが若かった頃に比べてまったくなくなっとなんという人が多いと思いますが、現代の若者が「宇宙人」扱いを受けるのは大人の側が若者とコミュニケーションをとると言う能力を失っているからとも言えないでしょうか。子どもと対等な付き合いをもてれば、「なっとなん」の一言では片付けられない はず です。大人のコミュニケーション能力を再考することが今の教育には必要だと思います。
41	JK-41	勝ち組、負け組という言葉が流行っている。勝ち負けというのは本来、同じ土俵で争った結果生じる はず のものだ。しかし、現在使われている勝ち負けは、社会的な評価における定義である。相手がいるというわけでもないのに、勝ち負けが生じているという現象は、特奇なものである。個人主義とは言っても、社会における自分の位置を見出したいという本音が透けて見える。
42	JK-42	最近、女性の晩婚化が進んでいる。この背景には、女性の社会進出といった、社会情勢の変化がある はず である。女性の晩婚化に対して、「かわいそう」という目を向けてはいけない。女性の幸せは結婚にある、などという戯言は、女性を差別する古い男性と、女性を差別に導く弱い女性がつくったまやかしである。
43	JK-43	少子化対策が叫ばれて久しい。しかし一向に解決しない。いくら子供を産めといっても、今の社会環境のままでは、子供を産む はず がない。女性、特に働く女性にとって、結婚や出産は、仕事の邪魔になるものでこそあれ、自らのメリットは見出せないのである。
44	JK-44	世界平和に向けて、日本の憲法改正は必要かどうか。まず初めに、普通に考えれば改正の必要はない はず である。なぜならば現在の生活に不都合がないからである。しかし、こう考える人もいる はず である。現在日本の憲法には自衛隊という軍隊はいないということになっている。それは危険だ、と。憲法に明確な明記のない軍隊が暴走したらどうなるか、だからこそ、憲法にしっかりと明記してその活動の範囲をしっかりと制限して、憲法によって押さえられるようにすることこそいい はず だ。とはいえ、憲法を改正してしまえば、それはこれからも簡単に改正させてしまうようになるかもしれない危険性も持っている。もし軍隊としてしまったら、いずれ他国へ攻撃！となるかも知れない。同じ「平和」という観点から考えても、日本の憲法に話を限っても、両方の意見が飛び出してくる。複雑な はず だ、人間は。

No.	回答者 番号	回答文
45	JK-45	近年、インターネットや携帯電話でのメールでのコミュニケーションが電話や対面でのそれに代わってきている。本来補助的な手段だったはずの文字での交流が音声を押しのけているのである。これは現代の忙しい生活に合った必然とも言えなくはないが、生身の肉体同士のコミュニケーションが希薄になることはやはり淋しいことだと思う。
46	JK-46	最近の女性は晩婚の方がとても多い。理由として、自由にいきたいから、仕事が楽しいから、などと言う人が多いようだ。女性の活躍が増えてきている現状を考えると、晩婚の女性はますます増えていくはずだ。
47	JK-47	女性の晩婚化は今後ますます進むはずだ。なぜなら、仕事を楽しく思う女性がどんどん増えてきているからだ。それがよいか悪いか、私にはわからない。
48	JK-48	日本の子供の学力低下が問題になっている。今日の日本において、教育を受けずに成長する子供はまずいない。まして少子化、学習塾の普及など、学習環境が向上していることを考えれば、子供たちの学力はそれに比例して向上しているはずだ。
49	JK-49	現代日本は少子高齢化時代に入っている。その原因はいくつか考えられるが、その1つに女性の社会進出に対し企業側が対応できていない、ということがあげられる。企業が育児休暇などを充実させていけば、この問題は解決のきざしをみせるはずだ。
50	JK-50	少子化を政府が喰い止めたがるのは今の為政者の都合だ、という人が入る。今50、60代彼らが立派な老人になった時、介護する若者がいないと困るだろう、というわけだ。しかしそれはそれとして、少子化は深刻な問題には違いないはずだ。冒頭のように言う人は、つまりは「国が滅びてもイイもんね」と言っているのに等しい。政府批判は好きにしたらいいが、自分の首をしめないようにしたいものである。
51	JK-51	最近ゆとり教育の見直しが叫ばれているが、それはもう十年ほど前から世界が注目していたはずのことである。ある種の詰め込み教育によってたくさんの知識を入れ、その知識を持っているということが大切であるはずである。ゆとりによって使い方を知っていても知識自体がなければ種も木や花にはならない。
52	JK-52	最近、地球温暖化問題がしきりに取り立たされている。その中で私が気にかかっていることはアメリカがこの問題に対して、とても消極的であることだ。水没しかけている国も出て来ているのに、その姿勢は無責任ではないだろうか。もし、アメリカがその国の立場になったら、きっと自分達の行いを後悔するはずだろう。私はアメリカが態度を改めてくれることを切に願う。

No.	回答者 番号	回答文
53	JK-53	最近、子どもの学力低下が問題になっている。子どもたちは塾などに通いたくさん勉強しているはずなのに、なぜこのような問題が生じるのだろうか。私は問題は、「ゆとり教育」にあると考えている。授業数が減少したために、教師の教えるスピード（授業を進める時間）がはやくなったため、子どもたちが授業についていけないように、私には見える。学力をあげるには、「ゆとり教育」をもう一度見直す必要があるのではないだろうか。
54	JK-54	最近の若者は何事にもやる気が足りない。若者は本来もっとエネルギーに満ちあふれているはずだ。その原因は様々なものが考えられるが、これは若者達自身だけの問題ではなく社会全体の問題である。
55	JK-55	巷で話される話題やＴＶで取り上げられる話題は主に、「いやし」を与えてくれるものである。だが、そんなものは必要ではない。今、我々に必要かつ求めなければならないものは絶望であり、その先にあるかもしれない「何か」であるはずだ。
56	JK-56	戦後、６０年経っても、世界では争いごとがなくなるらない。地域的紛争、イスラムとアメリカの戦い、領土をめぐる小ぜりあい、最近ではテロに主眼が置かれつつあるが、いま挙げたように争いには多用な形態がある。紛争の原因が１つではないという事を念頭に入れて平和への道すじを考えるべきである。そうすれば、いろいろな解決策が生まれてくるはずだ。
57	JK-57	現在、フェミニズムがだんだんと浸透してきており、女性が社会進出をしてきている。しかしフェミニズムが叫ばれて久しいにもかかわらず、今だに企業の幹部は男性で占められている。そろそろ、そのようなポジションに女性が多くなってきてもいいはずであるのに、なぜなのだろうか？それは、人間の脳の造りにあるという。女性の脳は、人と対話したり子どもを育てたりすることに興味に向くように何万年も前から設定されてしまっているという。 だから無理に女性の社会進出にこだわらずに、女性は女性にあったことをすればいいと思う。
58	JK-58	最近建築偽造問題が話題となっている。ちゃんとした監査機関があってもあんなにまたとないことが問題である。分野はちがっても同じようなケースが存在しているはずだ。
59	JK-59	女性の社会進出が進んでいる。しかし、女性を雇う側の体制が整っていないことも少なくない。優秀な女性を雇いたい企業は育休等の制度を整え、管理職にも女性を登用しなければ、女性に選ばれる企業にはなれないはずだ。
60	JK-60	最近の若造はという言葉は古代からあったらしい。だからこの言葉は昔から高年配層の若年層への文句の決まり文句であったはずだ。なんとなく若いことへのひがみや執着心を感じてしまうので、聞いていて可哀想になる。

No.	回答者 番号	回答文
61	JK-61	国際化していく中で、それぞれの国は独自の文化をより大切にしてい くべきだ。他の文化を受け入れることばかりで、どこへ行っても 同じような文化が見られる世界になってしまえば、せっかくの国 際化の意味がない。自国の色を大切にすることから、本当の意味で の国際化社会となれるはずだ。
62	JK-62	子どものゆとり教育が説かれて久しい。しかし、どうも論点がずれ ているように感じてならない。そもそも教育は子供がうけるもの で、子供の立場から問題をとらえることが不可欠なはずだ。現在の 状況ではそれが行われていると言うことは難しい。子どもの立場か ら教育をとらえなおすことが必要なのではないだろうか。
63	JK-63	年末になると、道路工事がよく目につく。地域財源を使いきらない と来年度の予算が減らされてしまう故に起こる、一種の社会問題で ある。繰越せば貯蓄となるはずなのに、逆に無駄使いをすることに なる。この制度はどうなのだろう。国の借金が秒単位で増える中、 まず優先すべきは無駄の削減であってほしい。後の歴史に首相とし て何をなしたかの欄に書かれてあるべきなのは、郵政民営化ではな く、削減であろう。
64	JK-64	「最近の若者は…」という文句をよく聞く機会があるが、別にそん なに気にする必要はないと思う。なぜなら、今文句を言っている大 人達も、若い頃は同じような文句を言われてきているからだ。そし ていつか、今の若者も将来大人になったら、自分達が言われていた のと同じような文句を未来の若者に向かって言っているはずだ。
65	JK-65	「これからの社会」には、男性の家事への手助けが必要とされるはず だ。現在女性の社会進出と少子化が同時進行していることがそれ を示している。男性が女性を支えるということが重要なのである。
66	JK-66	最近、子供が下校中に被害に合う事件が多発している。忙しい親や 教員は、ずっと子供を見守ってはられない。今後は地域住民の協 力が必要不可欠になっていくはずだ。
67	JK-67	京都で発生した大学生塾講師による女子小学生殺害事件だが、私も 大学生なので身近なことに思ってしまった。最近相次いで起こっ ているこのような事件。これから、学校や塾という子供を囲む環境が どんどん変化していくはずだ。
68	JK-68	最近では女性の社会進出が多く見られ、働く女性が増えているが、 女性は女性特有の、男性とは違った考え方をすることができるはず であるから、新たな角度からの意見が期待できると思う。これにと もなつてか、女性の晩婚化という現象も見られ、結婚する時期が主 に20代から30代くらいに変化している。私には特に結婚よりも 仕事を優先するという考え方はないが、男性に頼りきった生き方を するよりも、いつでもひとりで生きていく力を身につけることは、 後々結婚した時に、財力がないために夫に従わざるを得ないなどと いった状況の解決につながるはずだ。そのことは、平等に意見する ことが可能な関係を作ることができると思うので、非常に良いこと だと思う。

No.	回答者 番号	回答文
69	JK-69	最近の若者はマナーを守れない者が多い。これまでの成長の中でしっかり学んできたはずなのに。そのことをもう一度思い出せばもっとしっかりできるはずだ。“最近の若者は”などと言われなければならない。
70	JK-70	これからの社会においては、今までと違った社会の構造を作ることが必要なはずだ。なぜなら、これまでのような他国との協調を考えたもの以外のものが必要だからだ。それがこれからの社会には必要になってくるはずだ。
71	JK-71	子どもを持たない夫婦が増えた上、産む子どもの人数も減っている。このままでは、将来社会の担い手が格段と減ってしまい、大きな問題である。これを少しでもくい止めるために、子どもを育てやすい環境を整えなくてはいけないはずだ。
72	JK-72	今、世界中の人々が平和を求めているはずだ。しかし、いまだ人々の夢は実現していない。人々の願いとは裏腹に宗教問題、テロなどで多くの弱い子供や女性、関係のない人々がこの瞬間も弾丸に倒れている。私たちはこれから平和に向けて歩むべきだ。
73	JK-73	A：姉齒氏の設計したホテルやマンションの耐震性の問題は今最も注目されている事件の一つであろう。国会で姉齒氏や木村建設の意見の食い違いは、責任のなすりつけ合いのようで聞き苦しい。一番の被害者はホテルの経営者やマンションを購入した人達であるはずだ。彼らのために今後のケアをどうするかが大きな課題だろう。
74	JK-74	ニート、フリーターなどを始めとして、最近の若者はやる気がないとよく言われる。でも今は働かなくなったら死ぬことはないし、毎日暗いニュースばかりで未来だって不確かでいったい何に希望を持てというのだ。私たちは大人が考えてるよりずっと色々なことを考えている。毎日毎日を何とかこなしながらも、本当にやりたいことは何だ？もっといい生き方があるはずだと日々、暗中模索である。最近、浅野いにおという人の「素晴らしい世界」というマンガを読んで、こんなことを考えました。彼の作品は現代だからこそ書ける（成立する）マンガだと思います。ヴィレッジヴァンガードに売っているはずなので、もしよければ、買ってみて下さい。
75	JK-75	日本の歩道はせまい。車が優先されている国である。しかし、そうかといって、車を捨てることはできない生活を私たちは営んでいる。これからの時代は、車と歩行者、自転車とうまく共存できる社会にならねばいけないはずだ。
76	JK-76	これからの教育は、点数主義であるべきではない。そもそも、勉強とは自分のためにやるものであったはずだ。点数の取り方というものに固執するべきではない。

No.	回答者 番号	回答文
77	JK-77	<p>「男女平等化」という言葉が聞かれるようになって、だいぶ久しい。「亭主関白」「貞淑」等の言葉は時代遅れであり、就労時間や給与や採用条件は男も女も等しくなった。結婚せずバリバリ働くキャリアウーマンもすっかり社会に受け入れられているし、働かず家で子供の世話をする男性、「主夫」なる存在すら立ち現れている。このように、女性の地位は、昔に比べてずっと向上したはずである。</p> <p>だが、本屋などに並べられている女性ファッション誌や週刊誌などの特集を見てみると、どうであろう。「男にモテるファッション」「モテメイク＆モテヘア」「守ってあげたい女の子の特徴は?」「男性に注目される10のポイント」など、男性におもねる女性性は、むしろ以前よりも大きくなっているような気がする。</p> <p>もちろん、外見を美しく磨き、異性から注目されることは、女性にとって気持ちの良いことではあろう。しかしながら、男性の視線や嗜好という女性の精神の束縛から、女性自らが解放の道を選ばない限り、本当の意味での「平等化」を手に入れることはできないはずなのである。</p>
78	JK-78	<p>近頃、若い子どもが犠牲になる事件が相次いでいる。数年前から、小・中学校では防犯対策がさかんになっているはずなのに、悲散な事件があとをたたない。登下校中の児童が狙われるのは、学校に侵入できなくなったからなのだろうか。その辺りの因果関係はわからないが、若い子どもが犠牲になる事件のニュースは、もう聞きたくないものだ。</p>
79	JK-79	<p>日本は少子化していく。子どもが少なくなることにより少人数学級、個別指導などがしやすくなる。しかし、それが本当に子どものためになるのだろうか。一人一人と向き合い、一人一人に対応することは大切であるが、核家族、一人っ子で育ってきた子どもが学校へ行っても「一人」という枠で育てられることになる。「社会性」は身につかず、自己中心的になる。大人や周囲は自分「一人」のために動いていると思うようになる。そういう風に育てられた子どもが最近のような、私たちには理解しがたい犯罪をひきおこしていると考え、自己中心的な犯罪は少子化につれて増えていく。犯罪を減少させるためにまず教育から、見直していく必要があるはずだ。</p>
80	JK-80	<p>最近子どもを狙った事件が増えている。いずれの事件も下校途中の児童が被害にあっているの、全国の小学校で集団下校を行うようにすれば、さらなる悲劇は生まれずにすむはずだ。</p>
81	JK-81	<p>最近、幼児に対する犯罪が頻繁に起こっている。これらに対し、大人一人一人が真剣に取りくんでいくことで少しは改善されていくはずだ。</p>
82	JK-82	<p>日本で働かない、勉強もしないニートが増えている。私の周りでも、大学生のはずなのに「自分はニートだ。」という人がいる。私達大学生が社会に出てニートになる可能性も否定できない。人ごとではなく、自分のこととして、心のケアを重視していくべきだと思う。</p>
83	JK-83	<p>よくない事件がたくさん起こる。ニュースなどもう見る気になれない。このままで良いはずはないだろう？</p>

No.	回答者 番号	回答文
84	JK-84	世の中はワケが分からない。時代的にもそうだし、特に都会に出てきてからは一層そう思うことが多い。そんな中で生きていくためには、自分の中に揺るぎのない価値感をもつことが必要になってくるはずだ。
85	JK-85	最近の若者は体力がおちてきているはずだ。なぜなら、部活動をするかどうか個人であり、室内にこもる若者が多くいるからである。それは統計で証明できるはずだ。
86	JK-86	最近、ニートという働かない若者が増えている。私は教育に原因があると思う。いわゆる勉強だけでなく、社会規範のようなものも学校教育に加えることによって改善されるはずである。
87	JK-87	最近、自分の仕事を持っている女性が多い。そのため自分の仕事を優先する人が増え、結果として女性の晩婚化が進む。するとその影響として少子化に拍車がかかるはずだ。
88	JK-88	残酷で凄惨な事件が後を絶たず、連日報道がなされている。このような事件では、加害者のみに関する異常性が強調されがちであるが、実際はその加害者すらも社会全体がつくり出したものと言えるはずである。もっと社会全体からの広い視野を持った物事のとらえ方が必要なのではないだろうか。
89	JK-89	近年、いくら少子化を危ぶむ声が大きくなったとしても、まだまだ満足とはいえない育児へのサポートや幼児への惨たらしい事件への対策が進まないのでは、女性が子供を産もうという気にならうはずがない。
90	JK-90	近年、女性の社会進出の発展はめざましい。女性達自身の努力や向上心、頑張りによる所もおおきいかと思うが、やはり社会全体の受け入れ体制が整備されたことも原因の一つであろう。整備がますます充実してゆくであろう将来、より多くの女性の社会進出が進められるはずだ。
91	JK-91	インターネット時代になって、以前より便利で良い社会になるはずだったのに、それに関する犯罪がやたら目立つようになったし、人間同志のかかわりも、電子機器の画面を通しての方があたり前になってきた。疑似体験や仮想空間の中での生活の方が若者にとっては、現実の生活のようだ。
92	JK-92	最近、日本文化を学ぶ機会を増やそうという意見がある。これからの社会、世界的な交流が広がり、他国の人に自国を紹介することもあるだろう。自国の文化を学び、理解を深めることで、誇りと自信を持って他国と接すること、また、他国を理解する心も養えるはずだ。
93	JK-93	憲法の改正問題が議論されている。改憲派の多数は武器を持つことによってこそ、日本の治安は守れると主張する。武力による国際貢献が大切だと言う。違おうだろう。武力を持った上での平和などありえない。丸腰になる勇気を持つことが平和への一歩だと思う。国際社会が日本に求めていることも、武力貢献などではなく他にいくらでもあるはずだ。

No.	回答者 番号	回答文
94	JK-94	最近の若者について世間は批判的な見方をしている。しかし、そうした世間の大人も若者時代があったはずだ。それなので、もう少し寛容になってもよいのではないだろうか。
95	JK-95	最近では幼児や児童を殺害する事件が相継いでおこっている。これは少なからず現代の情報が氾濫している状態に起因することがあるはずである。特にインターネット上での掲示板やチャットなどが注目に値する。
96	JB-1	回答なし
97	JB-2	現在、少子化が大きな社会問題となっている。これは、女性の社会進出による女性の晩婚化が根本にあるはずだ。よって、子育てするための社会環境の整備が、これからは必要となってくるだろう。
98	JB-3	最近では、大人が子供を恐がっている。教師になりたくない理由として、「最近の子供は怖いから。」と答える人が多いのだ。しかし、子供達の行動はすべて大人の責任である。大人がきちんと子供に向き合えば、子供と大人の関係は、もっとよいものになるはずだ。
99	JB-4	「最近の若者は実にけしからん。このままでは日本の競争力は著しく落ちるはずだ。早急に彼らの意識改革が待たれる。」などという、無責任なことを言う人がいたら、注意してください。きっとその人は社会学者なはずですよ。
100	JB-5	最近、わかい女性が電車の中で化粧をすることが問題になっている。本来人前で化粧をするのは恥ずべき行為なはずである。しかし彼女たちにとって電車内の人間は全くの他人であり、その他人にどう思われようと関係ないと思っているのだ。よって、彼女たちは電車内で平気で化粧をするのである。
101	JB-6	最近の若者に増えてきた「ニート」は、問題である。彼らはよく「やりたいことが見つからない。」というような事を言うが、それは、「まだ見つけれられない」の間違いであろう。誰もやりたい事が必ずあるはずである。それは、仕事の中に見つけてもよいし、趣味の中で見つけてもよいだろう。趣味のために仕事を頑張る、というのは決して間違ったことではない。そして、その「やりたいこと」というのは、一日中家にこもっていて見つかるものではない。外に出て、手当たり次第で多くのことをやってみて、初めて自分にとっての大切なものがわかるのである。
102	JB-7	メディア社会は、大きく変わりつつある。以前は、マスメディアの流す情報を受信するだけであったが、インターネットの発達により、素人たちが情報を発信できるようになったはずだ。誰もが情報を発信できるようになれば、（中断）
103	JB-8	回答なし

No.	回答者 番号	回答文
104	JB-9	小泉は京都でブッシュと共に記者会見した際、「日米の友好がアジア外交を上手するにはよい」といったことをいった。しかし、新米的な日本の派兵等がアジア各国から非難されているのだ。この現実を見ていたら、こんなことを言えないはずなのだが。
105	JB-10	女性の晩婚化は少子化問題と合わせて最近大きな注目を集めている。しかし、「女性の晩婚化」という言葉は、少子化の原因をすべて女性に負わせているように聞こえるので不適切ではないかと思う。子供を作らない女性の数と同じだけ、子供を持たない男性も存在するはずだからである。
106	JB-11	巷では匿名掲示板が流行っているみたいだが、私はそれに対して良いイメージを持っていない。匿名ゆえに相手を傷つける言葉を簡単に書いたり、有名人の悪口を書き込んだりしている状況があるからだ。こういうことを書き込む人でも、自分の家族や友人には優しくできているはずだ。自分に近くない人に対してもどうして思いやって行動できないのだろうと悲しく思う。
107	JB-12	IT化がどんどん進む今の現代社会だが、果たしてそれは本当にすばらしいことだろうか。確かに利点は多い一方で、デメリットも決して少なくないはずだ。ネット犯罪は特に、これからの社会を酷く悩ませることになるだろう。
108	JB-13	情報化社会と呼ばれる現代において、私たちは流れる情報をあまり吟味せずに受け入れてしまっている。整理され放送されるニュースは飲み込みやすい。しかしそれでは生産的な思考はできないだろう。報道する側の作為を抜き、事実を抽出しなければ真の情報受容とは言えないはずだ。情報への接し方の基本というものを、社会で広く認識する必要がある。
109	JB-14	これからは更なる女性の社会進出が予想される。それに伴い、女性の晩婚化やキャリアアップを優先した少子化も一層加速度を増すことも考えられるはずだ。このことから、女性が社会に与える影響は大きいものだと考えることができる。
110	JB-15	ゆとり教育、総合的な学習の時間など、教育改革が進められているが、どうして大人の意見ばかりとりあげられるのだろう。もっと子どもの意見に耳を貸してもよいはずだ。実際に授業を受けるのは彼ら自身なのだから。
111	JB-16	最近の若者というような、中高年から見た、若者へのさげすみの言葉がよく聞かれる。しかし、最近の～というような言葉でまとめられるほど、人間は単純ではないはずだ。一人一人の特徴をおしこした様な「全体化」はやめて欲しいと思う。
112	JB-17	最近の学校教育では英語の比重が前にも増して大きくなってきている。しかし英語は数ある言葉の一つであるはずだ。個々人の興味に合わせた多様な語学教育が必要なのではないだろうか。

No.	回答者 番号	回答文
113	JB-18	近年、少子化対策が叫ばれているが、果たして政府は本当に対策を考えているのであろうか。本当に考えているならば、女性が子供を産みやすい環境、そして育てやすい環境がもっとできてもいいはずだ。今の状況では、政府が真剣に対策を考えているとは思えないのである。
114	JB-19	ネットで読書ができる時代になり、紙媒体の書籍が衰退していくのではないかという不安が聞かれるが、私はこの問題を楽観的に考えている。なぜなら読書とは単に情報の吸収だけを目的にするものではないはずだからだ。装丁や手ざわりを味わいながらページをくるという行為自体も読書の愉しみの1つなのだ。
115	JB-20	少子化と不景気の問題について。不景気のため、近年では労働者削減のために定年退職を早めた企業が多くあるが、これは収入のない高齢者を増加させる事になるので、今の少子化社会では余計に子供に負担がかかるはずである。少子化問題を深刻にしないためにも、定年退職は遅い方が良くはないだろうか。
116	JB-21	特に東アジアで農村の過疎化が問題視されて久しい。確かに都市との生活に比べれば交通・物流は不便であるし、経済情態も伸びが甘いが、農村には未だ開拓されていないたくさんの可能性があるはずである。生活の膨張がすすむ今だからこそ、農村にも目を向けてゆくべきではなかろうか。
117	JB-22	近年少子化、女性の晩婚化がさがれているが、そんなに深刻に考えなければならない問題だろうか？高齢社会を支える経済基盤がしっかりしていれば大丈夫なはずだ。子供を増やす政策もいいが、経済の安定化も同時に考えていかねばならない。
118	JB-23	今の世の中、女性の社会進出が進んでいる。今や女性は男性と同等の立場として社会のあちこちで活躍している。しかし出産、育児などに対する社会的保障はまだまだ少ない。このままでは、結婚し子供を産む女性はまちがいなく減るはずだ。その結果、小しか問題がますます悪化することは目に見えている。
119	JB-24	近年のパソコン、とりわけインターネット関連の発達ぶりには目を見張るものがある。インターネットショッピングは、その良い具体例といえよう。もはや今の時代、インターネットさえあればド田舎でも、更に言ってしまうと無人島でだって暮らすことができるはずである。
120	JB-25	日本人は働きすぎである。女性の社会進出と少子化が比例する原因の1つはそれである。育児休暇を得る権利が与えられていても、得るタイミングを判断するのは本人であり、会社の忙しい雰囲気がそれに無言の圧力をかける。現に近年日本男性会社員のうち、育児休暇を取得したのは、0.1%だったと聞いた。権利はあれど、実際にはその権利を行使しにくいというのが現状であろう。仕事の効率化と男女分け隔てなく休暇を得るべきだという意識改革を行えば、少子化に歯止めがかかるはずである。
121	JB-26	家は女が守るものという考えは古い。この考えがまだ根底にあるのも事実だが、今は男と女が協力して子育てをしていく時代だ。この意識改革が、少子化をくい止める第一歩になるはずだ。

No.	回答者 番号	回答文
122	JB-27	これからの社会を考える上で、私は特に少子化対策が必要だと思う。その上で、晩婚化や出生率が問題だ。これらをパスすればなんとかなるはずだ。
123	JB-28	少子化対策は決して簡単なものではないだろう。この問題には、行政や企業など様々な機関が関係している。行政だけが力を入れても解決はしないし、企業が独自に取り組んでも根本的な対策とは言えない。社会全体が一体となって対策をこうじれば、解決の糸口が見えてくるはずだと考える。
124	JB-29	最近の若者は人との関わりがうすいようである。人との関わり、対人をさけるために自己というものも確立しにくい状態になっているようだ。もっと人と深く関わり人間関係を築く努力をするべきである。そうすれば、今よりはっきりとした自分がみえてくるはずである。
125	JB-30	現在、女性の社会進出が著しく、昔のように“女は家を守るもの”という意識が薄れてきた。その理由として男女平等の意識の高まりが考えられる。今後、育児休暇等の充実が社会的に図られれば、更に働く女性の数は増えるはずだ。
126	JB-31	女性の社会進出はこれからもっと広がっていくだろう。ただし社会のしくみがそれに追いついていない感じもする。企業は女性の雇用人数を増やすべきだし、そうやっていくはずだ。
127	JB-32	私は今の社会に問題を感じている。数多く問題はあると思うが、中でもひどいものは、N E E Tの問題だと思う。彼らのような人が増殖し続けていくと、日本は国家として、個人として他の国からどんどん引き離されてしまうはずだ。
128	JB-33	最近、街中や電車などで同世代として恥ずかしい若者がいる。顔を真っ黒にして髪をピンクに染めたり、ぬいぐるみを着て電車に乗っていたり何を考えているのだろうと思う。彼らも大人になって若気の至りを後悔するはずだ。
129	JB-34	外国の教育方法に、教師が生徒にテーマを与え、生徒がそれについて各自調査をするというものがある。そのことによって教師から生徒への一方通行になりがちな教授型授業ではなく、生徒が自分の必要な情報を教師に求めると言う能動的な活動が実現可能になるという。日本でもこのような授業ができれば、より生徒の個性を尊重した教育ができるはずである。
130	JB-35	これ以上純愛ブームが続けば、文学や映画は確実にその格を下げていくだろう。それだけならまだよい。そういった熱病に犯された世代の子どもたちが社会を担うようになれば、その純愛化された（というか単純化された）脳内論理が日本社会を席卷する。そうなれば日本は間違いなく立ち行かなくなるはずだ。

No.	回答者 番号	回答文
131	JB-36	今、現在女性の晩婚化が進んでいる要因の1つは、家事と仕事の両立の難しさが挙げられる。結婚して仕事がおろそかになるのであれば、結婚しない方が良いと思う女性は多いようである。女性の晩婚化をくいとめるのであれば、家事と仕事の両立をうまくサポートする、夫の理解、もしくは企業の理解が大きな働きをもつ はず だ。
132	JB-37	このまま高齢化社会が発展すれば、年金制度の見直しは早急に必要 はず である。しかし、現小泉内閣は日米・日朝問題に追われ、年金制度崩壊の危機はつのるばかりだ。小泉内閣は国民の人気に支えられ、その国民の望みは、年金制度の見直しの はず なのだが。
133	JB-38	日本では「ゆとり教育」というものが推奨された。このことにより、子どもはより豊かにのびのびと育つ はず だと思われた。しかし、実際には学力の差を明確にするだけのものとなってしまった。
134	JB-39	携帯電話に角に依存している人々が多いと思う。電話を携帯（常に持ち歩く）するなどと考えもしなかった時代があった はず なのに、今は持っていないと珍しがられてしまう。それは何故だろうか。分からないけれども。
135	JS-1	「ニート（NEET）」（Not in Employment, Education or Training）と呼ばれる、働かず、学校にも行かず、職業訓練もしない若者が増加している、と聞く。彼らは、必ずしもやる気がない、いわゆる怠けものというのではなく、「好きなこと、やりたいことが、必ずどこかにある はず だ」という思いが捨てきれず、延々と理想を追ってさまよっているようでもある、という。しかし、食うや食わずの生活、日々生きていくのに一生懸命の世の中では考えられない はず の存在である。豊かな社会を追求した結果、生み出された産物か・・・皮肉なものだと思う。
136	JS-2	最近、男女雇用均等法ができるなど、男女の仕事の平等化が話題になっているが、やはり出産・育児の負担は、女性が圧倒的に大きく、それを法律でなんとかできるものではない はず である。「男女の平等はありえない、平等じゃないから、助け合うことが大切だ」という考え方をもちほうがよいのではないか。
137	JS-3	若者といえば創造性とバイタリティに溢れている はず だと思いたいが、最近の若者を見ていると必ずしもそうではないように思える。一緒に仕事をしていても、この年代の若者なら我々には無い発想で打開策を見いだしてくれる はず だと期待して、あっさり裏切られることも多い。おそらく、幼少時代から必要十分なもの、もしくは、それ以上のものを与えられていて、自分で考えて選択するという機会が無いままに育ってきたのだろう。これでは、何をするにも“マニュアル”が存在している はず だと無意識に考える若者がいてもおかしくない。若者や小さい子供には、失敗するチャンスを与えよう。我々大人は彼らの失敗に苛立ってはいけない。失敗から生まれる はず の“成功のもと”を発見する喜びを味わうチャンスを、彼らとともに享受したいものだ。

No.	回答者 番号	回答文
138	JS-4	先月のＪＲ西日本の脱線事故は、他の私鉄各社の同路線への競争参入がなければ、起きなかったはずである。他の私鉄の参入が、一分一秒を争うダイヤ編成につながり、それが運転手への過重なプレッシャーとなったはずだからである。もし、世の中の時の流れが、新橋・横浜とじょう汽機関車が走っていた頃のままなら、あの事故は絶対に起きなかったはずである。
139	JS-5	ＩＴ技術の発達で急速なグローバル化が進んでいる。ボーダレスに、瞬時に情報とお金が行き流れる。スピード化、効率化で、経済の豊かさを、今、手にしている。反面、従来の社会のあり方のミスマッチも生まれている。それは、人の営みに自然に流れる時間との、スピードの差である。もうひとつは、マクドナルドに象徴されるように、経済の発展をもたらすグローバル化が、世界の文化の画一化を促すことである。文化的に豊かであるということは、多種多様な、成熟した文化が存在することであり、それぞれがそれぞれを認め合うことであるはずだ。だが、グローバル化は、効率化によって経済の豊かさをもたらす反面、文化的な豊かさを失わせている。それも、加速度的に。両方の相反する豊かさを、ＩＴ革命後の社会でいかに実現していくか、そのやり方を見つけ出すことが、これからの人類の課題ではないか。
140	JS-6	少子化の原因は、女性の社会進出、晩婚化、養育費負担への不安などが考えられる。対策としては、女性が仕事を続けながらも、育児がし易い環境を整えることが有効であろう。更に、意識レベルにおいて、既成の男女の役割に捉われず、夫婦間での家事・育児労働の分担、シングルマザーへの支援など、子育てをしている以外の人々の理解と協力も必要だ。子育てをしている人達を、国・社会・地域で応援できるようになれば、「子供を産み、育てたい」と思う女性達が増えるようになるはずだ。
141	JS-7	男女雇用機会均等法が制定され女性の社会進出が進むなか、職場での男女の扱いの格差がまだまだ残されている。現実には不公平な扱いを受けているケースもある反面、男性に比べ仕事に対して甘えた面を持っている女性が数多くいることは事実だ。今後もっと意識の高い女性が増えてゆけば、格差は少しずつ減少していくはずだ。
142	JS-8	女性の晩婚化が少子化問題の大きな原因だ、といわれていますが、私は晩婚でもいいのではないかと思います。晩婚でも現在は医学の発達で、子供を持つことは可能なはずですし、結婚生活も育児も、精神的にある程度成熟してからの方がうまくいく場合もあると思うからです。政府が手を貸すべきは、育児にお金がかかる構造をもっと改善することでしょう。極端な話、２人め以降は高校までの教育費を無料にする、不妊治療はすべて保険扱いにするなど、もっと思いきった改革をしても、国民から批判は出ないはずですよ。
143	JS-9	どこの国でも、子供たちは、他を思いやる清らかな心を持っています。国籍がちがっても、明るく、楽しく、笑顔で皆を受け入れ、仲良く、遊びます。幼い頃から、国際交流の経験を持つ事は、きっと世界平和につながるはずだと思います。

No.	回答者 番号	回答文
144	JS-10	<p>今年の日本のデータによると、女性の出産率が去年よりも下がったと出ています。なぜでしょうか？それには女性の社会進出、晩婚化が増えてきたからと言われている。本当にそれだけが原因なのでしょうか？私は現在妊娠中です。子供を産むにあたって、将来の不安はとてもあります。特に経済的な面での心配する親は多いのではないのでしょうか。日本で出産する場合、35～40万円かかると言われています。申請すれば30万円くらい戻ってくるとはいえ、特に若い夫婦など最初に払わなくてはいけない3、40万のお金がない人もいるでしょう。そのお金が払えず、きちんとした診察を受けないで、危険承知の出産を選ばざるを得ない夫婦も年々多くなるはずです。どうしたらこの少子化をストップすることができるのか？それは、社会がもっと女性に対して子供を産みやすい、そして育てやすい環境を作ることだと思います。他の先進国に比べ、女性の地位がまだまだ低い日本。子育てに参加したくてもできない環境にある男性の立場。それらの問題点を解決しないかぎり、わかい女性はますます子供を産むことに抵抗を感じるようになるでしょう。安心できる環境さえ整えられれば、女性も出産に対する抵抗が少なくなるはずです。</p>
145	JS-11	<p>女性の社会進出が著しく伸びているが、社会としてのサポート体制はそれに追いついていない。子供を産み育て、仕事をしていくということをまだまだ女性のみ任せしている、またそうすべきだという意見は男性のみならず女性にも多い。しかし、育児よりも企業で働く方が能力を発揮できる女性もいれば、家事が総じて得意な男性もいるだろう。性別に関わらず、得意分野をそれぞれ発揮できるようにパートナーシップが構築できれば、それぞれにとってもっと生きやすい社会になるはずだ。</p>
146	JS-12	<p>私が社会人になった十数年前に比べて、男女機会均等法の影響もあり、働く女性の比率は徐々に増えてきているようです。確かに私の会社においても、女性総合職という処遇が数年前にできましたし、産休制度、育休制度も整ってきて、長く働く女性は増えている印象です。</p> <p>ですが、ある調査によると、独身女性の就業率と、子供がいない既婚女性の就業率は増えているが、子供のいる既婚女性の就業率は増えていない、という結果が出ています。つまり、働く女性は増えているが、育児をしながら働く女性の数は決して増えていないということです。結婚と仕事の両立はできても、育児と仕事の両立は難しいということです。</p> <p>建前上は企業内の制度が整ってきているけれども、現実には仕事に戻った時に、以前と同じようなポストには戻れない、家庭での夫の協力が得にくい、託児所の数が少なくてなかなか預けられない、等の障害があるようです。だから、仕事をとるなら子供をつくれない 少子化という構図はあるのだと思います。社会全体の意識の改革、かつインフラが整わない限り、少子化は免れられないはずです。</p>

No.	回答者 番号	回答文
147	JS-13	近年、我が国の大学の建築学科における女子学生の占める割合は急速に増加している。この傾向が続けば、我が国においても欧州の建築学科並みに、約半数が女子学生となる日も、そう遠くはない はず だ。その一方で、建設業界全体を見渡してみると、女性の進出が十分に進んでいるとは決していえない状況が続いている。このままであれば、女子学生の就職難は、ますます厳しいものとなる はず である。
148	JT-1	マレーシアのマハティール前首相の施策がこのまま遂行されていけば、マレーシアは2020年には先進国の仲間入りをする はず である。しかし、また同時に森林がどんどん伐採され、自然が失われつつある。さらに、車の増加、海の汚染などの状況を見ると、環境問題がこの国の大きな社会問題になるのではないかと危惧される。
149	JT-2	以前、塾に行きたがらない子供を叱っているうちに母親がその子供を殺してしまうという事件を新聞で読んだ。この母親には、子供のそういった問題について話しあえる相手がいたのだろうかと思ふと思った。もし、夫や友人がそばにいて、彼女の話聞き、また、彼女も、塾なんて行かなくても、子供は立派に成長するから心配しなくてもいいといった異なった価値観に出会うことがあったら、こんな事件は起こらなかった はず である。
150	JT-3	以前であれば良い会社に入れば、良い人生が送られる はず だと言うのは必ずしも間違いではなかった。なぜならば、日本では終身雇用が一般的で、安定した生活基盤ないし収入を得るのが何よりも大切だったからである。しかしながら、終身雇用のシステムがもはや崩れ去り、かつ、経済よりも心が幸せな生活を送るためのキーワードになった。したがって、必要以上に我慢をしても、何とか会社にしがみつこうとするのが本当に良い生き方とは言えなくなっている。
151	JT-4	最近、女性が晩婚化しています。なえか考えて見ると女性の結婚後の生活は専業主婦、共働きと選択は広がっていますが、どちらにしても結婚前の仕事のキャリアをいかす事が出来ない、又は縮小をせざるを得ない。又、子供が生まれたら、子供の支援が社会的に不備が多く、それは保育所の数、料金、時間などで、子供を選ぶか、仕事を選ぶかの選択を迫られます。これでは、結婚後の将来に夢を持てる はず がありません。それが女性の晩婚化の一つの要因であり、ひいては少子化につながっているように思われます。社会的な整備が必要と思われます。
152	JT-4	温暖化現象の原因の一つといわれる二酸化炭素の増加、これは冷暖房器具の使用の増加と関係があると思われます。極端な温度の上、下により、外気温をより高くしています。それが、先進国に特に多く、地球規模になっている事がわかります。30、40年前と比べてみると、地球、国、地域、家庭がより快適になるにつれて、地球がこわれていっているようです。そこでもう少し自然の温度に近づけて暮らすという、努力があれば、温暖化の増進をゆるめる事が出来る はず ですし、すべての人類の智恵を出し合い、協力し合い、理解し合う事によって温暖化現象を止める事が出来る はず です。必ず、そうしなければいけないでしょう。

No.	回答者 番号	回答文
153	JT-5	最近では、日本やアメリカなどの先進国だけではなく、東南アジアや南アメリカなどの国々でも、社会が発展するにしたがって、女性の晩婚化が進んでいる。このような状況では、少子化が様々な国で将来、おこる はず だ。
154	JT-5	最近の女性は高学歴が著しくすすんでいる。大学を卒業後、会社に就職して働き続ける人が多くなっている。今後もこの流れは続くと思われるので、少子化はこれからも大きな問題となっていく はず だ。
155	JT-6	日本の農業は生産性が悪く将来性のない産業だとよく言われる。たしかに高齢化や後継者不足で困っている農家は多い。しかし、リンゴやナシのように高級品としてアジアの国々に輸出され、高い競争力をもっている例もある。また、食品会社を中心に天候に左右されない人工的な環境で野菜を育て、安定供給を目指している例もある。化学肥料、農薬を使わない農家がウェブサイトなどを通じて消費者と独自のルートで取引して利益をあげている例もある。今までと同じやり方では将来性がないかもしれないが、新しい技術を利用したり、消費者の求めるものを丹念に調べたりすることによって農業の中にも成長が見込める部分がある はず である。
156	JT-7	最近の若者は、親のしつけが悪いせいか、マナーを知らない。電車の中で老人が立っけていても席を譲らない。所かまわずケイタイを使う。こうした若者が親になったら、子供たちのしつけはどうなるのだろう。きっと悪化の一途をたどる はず だ。
157	JT-8	昨今、日本では年々出生率が低下し、大きな社会問題となっている。各マスコミは少子化問題を取り上げ、政府、各地方自治体も少子化対策に取り組んでいる。これ程少子化問題が叫ばれていれば少しは出生率が上昇してもいい はず なのに、なぜそうではないのだろうか。それは、それぞれの対策がこの時流にのろうと、にわか仕込みの対策を打ち立て、統一感がなく、本当に子供を産みたくても産めない人の声が反映されていないからではないか。各省庁、各自治体は、もっとそういった人たちの声を聞き、現状を見極め、政策を考える必要がある。そうすれば出生率は上昇する はず である。
158	JT-9	日本では、最近、女性の平均出生率が過去最低を記録したことから、この少子化傾向を問題視する報道が目立っている。そこには、社会の高齢化が進む中、何とか少子化を食い止めようとする政府の思惑が見て取れる。出産を奨励するためか、子供の可愛さを強調するものや母親になる喜びを取り上げるテレビ番組も増えているが、あいにくそれらは私たち女性に特に大きな影響を与えていない。 子供を持っていない女性の多くは、何が何でも子供を産まないという選択をしているわけではなく、大きな犠牲を払わずに子育てができる社会環境が整っていないために、積極的に子供を持てないだけなのではないだろうか。女性に子供を産めと訴えるより、まず女性を取り巻く環境を整備することが、少子化を食い止める最善の方法ではないだろうか。女性が自分の道を大きく変えることなく子供を持つことができ、さらに子育てを楽しめるような環境が整えば、日本の出生率は上がる はず である。

No.	回答者 番号	回答文
159	JT-10	<p>少子高齢化、女性の社会進出に対応した社会体制を作っていくことは、現代日本社会が抱える大きな問題の一つである。高齢者を積極的に活用するようになれば、年金の受け皿が増え、年金問題も改善が見込めるはずである。ニートといわれる若者も、社会に参加する意義を伝える先輩が必要だ。経済負担への懸念が少子化を進めているならば、その負担を軽減するような税制を作ればいい。フランスでは三人以上の子を持つ家庭には教育費の援助があるときいたことがある。子育て中の人にはそれ相応の援助や施設の提供を、子を持ち日本の担っていく子供を育てたいと思う人で、経済的に余裕がないというひとにたいしては、日本でもこうした制度を検討すれば、子を産み育てようという家庭は増えるはずだ。現代人の将来にたいする責任感が希薄であることも、少子化を進めている要因の一つかもしれない。一人一人が、自分の老後だけでなく、次世代の未来を、ひいては地球の未来を思い描いて行動すれば、社会は変わっていくはずである。</p>
160	JT-11	<p>少子化は国の対策によってはとめられるのではないだろうか。例えば、子どもを育てながら働く人はもとより、仕事をもっていない人でも低料金で預けられる施設を提供する。そんな金は国にはない、財政難だというのは、全国を見渡してもらいたい。どれだけ無駄なくならない建物が作られたか。それにかったお金を少子化対策に回していれば、少子化に歯止めがかかったはずだ。</p>
161	JT-12	<p>喫煙に関しては、たばこが吸えない区域をもっと増やしてもいいと思う。たばこを吸えば、自分はもちろん、周囲の人にも体に悪い影響が及ぶことは、みんなよく知っているはずだ。また、歩きたばこは危険であるし、吸殻によって、町が汚れてしまう。喫煙者のマナーが改善しない以上、規制を強めるしか方法はないだろう。</p>
162	JT-13	<p>最近、「電車男」というアキバ系の若者を主人公にした漫画や映画が話題になっている。元はインターネットのブログへの書き込みから生まれた小説だそうだが、本来なら「オタク」と言われ、社会の中心にはなりえなかったタイプの若者にこれだけ注目が向いているのには、何かわけがあるはずだ。考えられるのは、インターネットの普及により匿名の「オタク」たちの仮想世界のネットワークが驚くべきスピードで広がっているということだろう。そして、それがマス・メディアにも影響を及ぼすようになってきているのである。新しい情報発信のありかたとして、今後も話題を呼びそうである。</p>
163	JT-14	<p>「はずだ」を使って文を作って下さいと突然言われた。しかも、「最近の社会情勢」または、「これからの社会」をテーマに意見文を書き、その中で「はずだ」を使えと言う。普段、日本語を何の不自由もなく使っていると思うし、「はずだ」だって、ごく自然に使っているはずなのに、いざ使えと言われたら、すぐには出てこない。普段、日本語を何の不自由もなく使っていると思うし、「はずだ」だって、ごく自然に使っているはずなのに、いざ使えと言われたら、すぐには出てこない。なぜだろう。</p>

No.	回答者 番号	回答文
164	JT-15	(ハズなし)国際交流基金では、日本語教育のあり方を「支援」から「推進」に移行させた。今までは、日本語教育のニーズがある国に対して「お手伝い」という形で「支援」をしていたが、世界のグローバル化、学習者の増加、海外の言語政策などを考慮し、積極的に日本語を「推進」していく方針をとることにした。日本語を世界に向けて広く発信すれば、どんどん広まり、発信者側が把握できない事態も起きてくるだろう。
165	JT-16	最近、フリーターやニートなど、定職につかない若者のことが問題になっている。行政やマスコミは若者の意識の問題ととらえがちだが、それより、社会構造の変化にこそ目を向ける必要があるのではないだろうか。長引く不況や「痛みを伴う構造改革」の結果、会社は労働力の多くをパート・アルバイトに切り替え、低賃金、使い捨ての労働力の需要だけが増えている。これでは若者ががんばって働こうと思えなくなるのも無理はない。行政は、若者の意識低下を嘆く前にやらなければならないことがある はず だ。
166	JT-17	米国は、イラクに民主主義を導入しようとしている。選挙なんて、民主主義の代名詞のようなもので、あれ程、冷徹なものはない。米国は民主化後のイラクの石油を狙ってくる はず だ。米国の過去をひも解けば、すぐにわかることだ。
167	JT-18	仕事においての男女平等をめぐり、日本でも訴訟になったケースがあるが、“男女雇用均等法”が実施され20年近く経つ現在は、果たして本当の意味での“男女平等社会”なのだろうか。同期入社の男性に比べ、昇進、昇給の機会、条件が明らかに不利であり、女性差別であると訴えた会社員の女性達が、長い訴訟の末、結局は勝訴したのだが、欧米の賠償金に比べ、その額は微々たるものであった。訴訟を起こした当時は会社の圧力もあり、嫌がらせも多かったと言う。裁判の金銭的負担だけではなく、精神的負担はその当時の女性にとっては相当のものだったであろう。彼女たちを訴訟にまで駆りたてたものは何か。女性の頭上にあるガラスの天井をとり払うことか、少なくとも勝訴して手に入れる決して充分ではない賠償金が最大の理由ではなかった はず である。